東日本旅客鉄道株式会社　御中

統合監視盤
保守機能仕様書

御確認押印欄

第 37 版

第 37 版 2020 年 10 月 05 日
第 01 版 2011 年 09 月 26 日

JR 東日本メカトロニクス株式会社
駅設備システム本部　出改札機器システム部
改札機グループ

承認	審査	作成

統合監視盤
保守機能仕様書

第 28 版　2018 年 06 月 20 日
第 29 版　2018 年 10 月 19 日
第 30 版　2019 年 02 月 08 日
第 31 版　2019 年 07 月 01 日
第 32 版　2019 年 09 月 16 日
第 33 版　2019 年 12 月 04 日
第 34 版　2019 年 12 月 05 日
第 35 版　2020 年 03 月 17 日
第 36 版　2020 年 06 月 08 日
第 37 版　2020 年 10 月 05 日

東芝インフラシステムズ株式会社
小向事業所
ＳＡ設計第二部
交通機器担当

統合監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．１

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容	担当
００	2011/09/26		「ＥＧ－Ｒ監視盤　保守機能仕様書 （EW5000STD-SM1002-09）」をベースに新規作成	黒木
０１	2011/12/17	5-76	（差）　・駅都度データ確認（駅情報）画面の画面レイアウト差し替え ・コーナ選択部を追加 ・「ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ号機設定画面へ」釦追加	黒木
		5-78	（差）　・「ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ号機設定画面へ」釦の表示・操作仕様を追加	
		5-82	（差）　・駅都度データ確認（改札機）画面の画面レイアウト差し替え ・「ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ号機設定画面へ」釦追加	
		5-84	（差）　・「ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ号機設定画面へ」釦の表示・操作仕様を追加	
		5-85～5-87	（追）　・駅都度データ確認（エンコードコーナ号機情報定義）画面の画面レイアウト・表示操作仕様を追加	
		5-88	（差）　・機器構成設定（駅情報）画面の画面レイアウト差し替え ・コーナ選択部を追加 ・「ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ号機設定画面へ」釦追加	
		5-90	（差）　・「ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ号機設定画面へ」釦の表示・操作仕様を追加 ・機器情報設定画面へ戻る釦の表示・操作仕様を次頁へ移動	
		5-91	（追）　・機器情報設定画面へ戻る釦の表示・操作仕様を前頁より移動	
		5-92	（差）　・機器構成設定（改札機）画面の画面レイアウト差し替え ・「ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ号機設定画面へ」釦追加 ・コーナ選択部を削除	
		5-93	（差）　・コーナ選択部の表示・操作仕様を削除 ・機器構成データ表示部の改札機論理号機番号を 1～32 号機に変更	
		5-95	（差）　・「ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ号機設定画面へ」釦の表示・操作仕様を追加	
		5-97～5-100	（追）　・機器構成設定（エンコードコーナ号機情報定義）画面の画面レイアウト・表示操作仕様を追加	
		5-151	（差）　・表示部→業務表示部に修正（誤記）	
		5-153	（差）　・「メーカ」→「コーナ」に修正 ・コーナ名称表示例を修正。	
		5-159	（差）　・ICM ログ管理画面のログ媒体出力釦の表示・操作仕様を修正 ・出力先フォルダ「ICM_LOG」の記載を追加	

統合監視盤　保守機能仕様書

統合監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．２

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容		担当
０１	2011/12/17	別紙 1-1	（差）	・バージョン管理画面（自改）→（改札機）に修正【誤記修正】 ・バージョン管理画面（改札機）のメッセージボックス番号振り直し【誤記修正】	黒木
		別紙 1-3	（差）	・機器構成設定画面のメッセージボックス番号振り直し【誤記修正】 ・係員設定保存／復元画面に以下のメッセージボックスを追加 ・対象コーナ未選択警告ポップアップ画面 ・復元データなし警告ポップアップ画面	
		別紙 1-6	（差）	・マスタデータ入力画面に以下のメッセージボックスを追加 ・マスタデータ更新結果ポップアップ画面	
		別紙 1-7	（差）	・リモートメンテナンス（改札機）画面のメッセージボックス番号振り直し【誤記修正】 ・システム設定画面に以下のメッセージボックスを追加 ・時間帯別データクリア確認ポップアップ画面 ・時間帯別データクリア中ポップアップ画面	
		別紙 2-10-1	（差）	・ICM バージョン出力フォーマット修正（画面表示に合わせて修正） ・代表バージョンの表示を「バージョンのみ」→「データ名＋バージョン」に修正	
		別紙 2-11-1	（差）	・IC 共通運賃バージョン出力フォーマット修正（画面表示に合わせて修正） ・代表バージョンの表示を削除	
		別紙 2-18-1	（追）	・「別紙 2．18．駅都度データ確認　テキスト媒体出力（エンコードコーナ号機）フォーマット」を追加	
		別紙 2-1 別紙 2-2	（差）	・稼働データフォーマット、メンテデータフォーマットを追加。	
０２	2012/02/15	4-1	（差）	表 4-1 機能一覧 No15 の【フェーズ３対応】を削除	鈴木
		4-9	（差）	4.2.15 の【フェーズ３対応】を削除	
		5-5	（差）	図 5-3 画面体系に TOMAS データ管理を追加	
		5-9	（差）	「14.TOMAS データ管理」ボタンを追加	
		5-10	（差）	「14.TOMAS データ管理」を追加	
		5-295～299	（追）	TOMAS データ管理を追加	
		5-300～304	（差）	TOMAS データ管理を追加したことによる頁番号振り直し	
		別紙 1-7	（差）	TOMAS データ管理を追加	
		別紙 2-19	（追）	バージョン情報表示出力フォーマットを追加	
		別紙 2-20	（追）	機器状態データ表示出力フォーマットを追加	
		別紙 2-21	（追）	機器状態データ表示出力フォーマットを追加	

統合監視盤　保守機能仕様書

統合監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．３

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容	担当
０２	2012/02/15	5-8	（差）　パスワード入力部の「パスワード表示エリアをダブルクリックするとテンキー画面（５．３章共通画面を参照）を表示し、パスワードを入力することができる。」を削除	鈴木
		5-20,5-24	（差）　統合監視盤設置駅名を最大２０文字から４文字に誤記修正	
		5-30	（差）　コピー対象ファイルが存在しない場合は正常終了とするため、異常終了する記述を削除	
		5-107	（差）　全面見直し	
		5-120	（差）　表示部－共通の釦文：黒色を青色に誤記修正	
		5-129,5-140	（差）　ログ開始日付およびログ終了日付の年を２桁から４桁に誤記修正	
		5-174	（差）　「自改保守ＳＷ設定表示」「自改保守ＳＷ設定クリア」釦を追加	
		5-175	（差）　・タイトル表示部の「改札機保守データ」を「データ収集・出力」に誤記修正 ・自改保守ＳＷ設定表示」「自改保守ＳＷ設定クリア」を追加 ・稼働・メンテデータ収集釦の参照先を②から 5.2.6.2 章に誤記修正 ・統合監視盤締切の参照先を④から 5.2.6.3 章に誤記修正 ・ＩＣメンテナンスの参照先を⑤から 5.2.6.4 章に誤記修正 ・マスタデータ入力の参照先を⑧から 5.2.6.9 章に誤記修正	
		5-178	（差）　・指定号機選択部－収集開始前／収集対象号機の色を灰色から緑色に誤記修正 ・指定号機選択部－収集開始前／収集対象外号機の文言を非選択から未選択に誤記修正	
		5-181,5-182 別紙 2-15	（差）　締切データオフライン出力は仕様未確定であることを記載	
		5-188	（差）　・「メインメニューへ戻る」を「データ収集・出力画面へ戻る」に誤記修正 ・「a.メニュー釦を～」を「b.メニュー釦を～」に誤記修正 ・「⑧　再送ＩＣ一件明細データ媒体出力画面」を「⑧　再送ＩＣ一件明細データ出力画面」に誤記修正	
		5-199	（差）　「メインメニューに戻る」を「ＩＣメンテナンス画面へ戻る」に誤記修正	
		5-200,5-201	（追）　改札機保守ＳＷ設定クリア画面を追加	
		5-202～306	（差）　改札機保守ＳＷ設定クリアを追加したことによる頁番号振り直し	
		5-227	（差）　タブ名称の「判定ＩＣＭ」を「ＩＣＭ」に誤記修正	
		5-238	（差）　上位機器にコーナ名称を表示するように変更	

統合監視盤　保守機能仕様書

統合監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．４

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容	担当
０２	2012/02/15	5-239	（差）　・上位機器通信状態表示部の上位機器名称に上段には機器名称を下段にはコーナ名称を表示する記載を追加 ・コーナ毎に接続しない上位機器のコーナ名称はブランク表示する記載を追加	鈴木
		5-242	（差）　［注意］文言の誤記修正（表 5-160　表示部－共通の文言に修正）	
		5-283	（差）　「確定」釦の押下処理で「入力操作前の値に戻り」を「不正な入力項目をクリアし」に修正	
		5-289	（差）　処理中ポップアップ画面に「ＯＫ」釦を追加	
		5-293,5-296	（差）　業務タイトル表示部の背：青色を水色に誤記修正	
		別紙 1-5	（差）　ログ管理ＩＤＵおよびＬＤＵの時刻指定異常ポップアップ画面のタイトルを「時刻指定異常」から「入力異常」に誤記修正	
		別紙 1-6	（差）　改札機保守ＳＷ設定クリアを追加	
		別紙 1-7	（差）　時間帯別データクリア中ポップアップ画面のメッセージを「処理中です。」に誤記修正	
		別紙 2-1	（差）　・集計開始日時と集計終了日時の桁数を１４から１２に誤記修正 ・集計項目の桁数を９から８に誤記修正	
		別紙 2-3～14 別紙 2-18	（差）　設置駅名を最大２０文字から４文字に誤記修正	
		別紙 4-1 別紙 4-2	（差）　全面見直し	
０３	2012/03/02	5-5	（差）　稼働 Ver 一覧表示を追加	鈴木
		5-9,5-10	（差）　「稼働 Ver 一覧表示」釦を追加	
		5-302～304	（追）　稼働 Ver 一覧表示画面を追加	
		5-305～309	（差）　稼働 Ver 一覧表示画面を追加したことによる頁番号振り直し	
		別紙 1-5	（差）　ログ管理－判定 IC-M の「ログデータ収集確認ポップアップ画面」のメッセージを 「ＩＣＭからログデータを収集しますがよろしいですか？」から 「ＩＣＭからログデータを収集します。よろしいですか？」に修正	
		別紙 1-7	（差）　稼働 Ver 一覧表示画面を追加	
		別紙 2-22-1	（追）　稼働バージョン一覧フォーマットを追加	
		別紙 2-19-1	（差）　監視盤バージョン情報の改札機号機番号を削除 改札機バージョン情報の監視盤番号を削除	
	2012/04/05	5-106,5-122 5-123,5-164 5-268	（差）　出力先のフォルダにスペースが選択された場合の記述を追加	
		5-163	（差）　画面操作ログは表示項目指定タブの選択内容がテキスト表示に反映されてい記述を追加	
		5-182	（差）　ファイル名にシーケンス番号を付与	
		別紙 1-3,1-4 1-5,1-7	（差）　出力先異常ポップアップを追加	

統合監視盤　保守機能仕様書

統合監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．５

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容	担当
０３	2012/05/01	5-121,5-133 5-144,5-154 5-159,5-164 5-268	（差）　512 を超えるファイルが選択された場合の記載を追加	鈴木
		5-133,5-144 5-154,5-159	（差）　媒体出力できるファイル数を 32767 から 512 に変更	
		5-268	（差）　媒体出力できるファイル数を 512 とする記載を追加	
		5-122,5-165	（差）　・圧縮媒体出力できるファイル数を 34 から 512 に変更 ・ファイル数オーバー時のポップアップをファイル数オーバーから出力ファイル数オーバーに変更	
		5-268	（差）　圧縮媒体出力できるファイル数を 512 とする記載を追加	
		別紙 1-5～7 別紙 1-9	（差）　出力ファイル数上限オーバー」ポップアップ画面を追加	
	2012/05/06	5-182	（差）　締切データオフライン出力釦押下により出力されるファイル名を変更。(シーケンス番号を削除。)	
		5-182	（差）　締切データオフライン出力釦の押下可／不可の表示条件を変更。	
		5-182	（差）　媒体取外釦の記載を 5-183 に移動	
		5-183	（差）　媒体取外釦の記載を 5-182 から移動	
		5-184	（差）　収集ガイダンス画面仕様フロー内の締切未送データ存在チェックと一定時間内収集終了チェックの順番を変更。	
		5-186	（差）　「締切出力データは存在するか？」のＹＥＳ／ＮＯを反転(誤記修正)	
		5-186	（差）　※３の注釈を追加。	
		5-298	（差）　「障害発生情報を最大１０００件表示する」記載から「当日発生した」を削除 「障害発生情報を最大１０００件出力する」記載から「当日発生した」を削除	
	2012/05/16	5-15,5-19, 5-23, 5-29～32 5-36～39 5-44～47 5-61～64 5-67～68	（差）　受信データ表示部の表示内容について記載を追加	
		5-15,5-19, 5-23,5-67, 5-68	（差）　「ワーク→実行コピー」および「旧→実行コピー」のコピーされる内容について記載を追加	
		5-19,5-23	（差）　旧→実行をワーク→実行に誤記修正	
		別紙５	（追）　受信データ表示内容を追加	
		別紙６	（追）　データ引継情報を追加	

統合監視盤　保守機能仕様書

統合監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．６

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容		担当
０４	2012/05/19	別紙 6-2-2	（差）	D:\KANSI\HOSHU\EKI_DATA*.*の旧→実行コピーを[削除]から[戻す]に変更。	近藤
			（差）	D:\KANSI\HOSHU\KIKI_DATA*.*の旧→実行コピーを[削除]から[戻す]に変更。	
			（差）	D:\KANSI\HOSHU\LOG*.*の旧→実行コピーを[削除]から[戻す]に変更。	
			（差）	D:\KANSI\HOSHU\RENEW_DATA*.*の旧→実行コピーを[削除]から[戻す]に変更。	
			（差）	D:\KANSI\HOSHU\RENEW_DATA\CORNER1*.* の 旧→実行コピーを[削除]から[戻す]に変更。	
０５	2012/5/30	5-190	（差）	出力範囲選択部の記載に、前々日以前のデータを追加。合わせて、送信対象が明確になるように文章内に括弧を付けた。	近藤
		5-192	（差）	出力件数確認画面に「前々日以前」を追加。	
		別紙 6	（差）	データ引継情報を全面見直し	
０６	2012/07/06	5-10	（差）	「14.TOMAS データ管理」について、ＴＭサーバ未接続設定時に押下不可となるように修正。	近藤
		5-11	（差）	バージョン管理メイン画面の種別名(○×10)を○×12 に修正。	
		5-13	（差）	表示フォーマットタイプの表示ズレ修正。	
		5-15	（差）	コピー処理中に、コピー処理を実施している旨を表示する画面を表示する記載を追加。	
		5-17	（差）	バージョン情報表示部の表示レイアウトを、別紙 8 参照するように修正。	
		5-19	（差）	コピー処理中に、コピー処理を実施している旨を表示する画面を表示する記載を追加。	
		5-21	（差）	バージョン情報表示部の表示レイアウトを、別紙 8 参照するように修正。	
		5-23	（差）	コピー処理中に、コピー処理を実施している旨を表示する画面を表示する記載を追加。	
		5-25	（差）	バージョン情報表示部の表示レイアウトを、別紙 8 参照するように修正。	
		5-28	（差）	バージョン情報表示部の表示レイアウトを、別紙 8 参照するように修正。	
		5-43	（差）	バージョン情報表示部の表示レイアウトを、別紙 8 参照するように修正。	
		5-60	（差）	バージョン情報表示部の表示レイアウトを、別紙 8 参照するように修正。	
		5-66	（差）	バージョン情報表示部の表示レイアウトを、別紙 8 参照するように修正。 バージョン情報表示部に表示されるバージョン番号について、注１を追加。	
		5-76	（差）	「エンコードコーナ号機設定画面へ」ボタンを削除。	
		5-77	（差）	項目選択部に「画面」を追加。	

統合監視盤　保守機能仕様書

統合監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．７

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容	担当
０６	2012/07/06	5-78	（差）　テキスト媒体出力（駅情報）釦押下時に出力されるファイル名を変更。	近藤
		5-78	（差）　エンコードコーナ号機設定画面へ釦の説明を削除。	
		5-82	（差）　「エンコードコーナ号機設定画面へ」ボタンを削除。	
		5-84	（差）　エンコードコーナ号機設定画面へ釦の説明を削除。	
		5-85～ 5-87	（差）　駅都度データ確認画面（エンコードコーナ号機情報定義）の記載を削除。	
		5-88	（差）　「エンコードコーナ号機設定画面へ」ボタンを削除。	
		5-89	（差）　機器構成設定（駅情報）画面の機器構成データ表示部について、任意入力可能な設定値欄では半角スペースは入力不可である記載を追加。	
		5-90	（差）　エンコードコーナ号機設定画面へ釦の説明を削除。	
		5-92	（差）　「エンコードコーナ号機設定画面へ」ボタンを削除。	
		5-93	（差）　機器構成設定（改札機）画面の機器構成データ表示部について、任意入力可能な設定値欄では半角スペースは入力不可である記載を追加。	
		5-93	（差）　設定反映釦押下時に未入力チェックを行うように修正。	
		5-95	（差）　エンコードコーナ号機設定画面へ釦の説明を削除。	
		5-97～ 5-100	（差）　機器構成設定画面（エンコードコーナ号機情報定義）の記載を削除。	
		5-115	（差）　駅務機器 ID 確認画面のテキスト表示釦、媒体出力釦について、駅務機器 ID 表示部がブランクの場合は押下不可とするように修正。	
		5-121	（差）　統合監視盤ログ管理画面でのログ媒体出力釦押下時の処理について、出力先フォルダに駅名フォルダ＋KANSI_LOG フォルダを作成してログファイルを出力するように変更。	
		5-122	（差）　統合監視盤ログ管理画面でのログ圧縮媒体出力釦押下時の処理について、出力先フォルダに駅名フォルダ＋KANSI_LOG フォルダを作成してログファイルを出力するように変更。	
		5-123	（差）　統合監視盤ログ管理画面でのシステムログ媒体出力釦押下時の処理について、出力先フォルダに駅名フォルダ＋KANSI_LOG フォルダを作成してログファイルを出力するように変更。	
		5-123	（差）　統合監視盤ログ管理画面でのメモリダンプ媒体出力釦押下時の処理について、出力先フォルダに駅名フォルダ＋KANSI_LOG フォルダを作成してログファイルを出力するように変更。	

統合監視盤　保守機能仕様書

統合監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．８

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容	担当
０６	2012/07/06	5-133	（差）　ＩＤＵアプリケーションログ管理画面でのログ媒体出力釦押下時の処理について、出力先フォルダに駅名フォルダ＋IDU_LOG フォルダを作成してログファイルを出力するように変更。	近藤
		5-144	（差）　ＬＤＵアプリケーションログ管理画面でのログ媒体出力釦押下時の処理について、出力先フォルダに駅名フォルダ＋LDU_LOG フォルダを作成してログファイルを出力するように変更。	
		5-154	（差）　改札機ログ管理画面でのログ媒体出力釦押下時の処理について、出力先フォルダを記載。	
		5-159	（差）　ＩＣＭログ管理画面でのログ媒体出力釦押下時の処理について、出力先フォルダに駅名フォルダ＋ICM_LOG フォルダを作成してログファイルを出力するように変更。	
		5-164	（差）　操作卓ログ管理画面でのログ媒体出力釦押下時の処理について、出力先フォルダに駅名フォルダ＋OPERATEn_LOG フォルダを作成してログファイルを出力するように変更。	
		5-165	（差）　操作卓ログ管理画面でのログ圧縮媒体出力釦押下時の処理について、出力先フォルダに駅名フォルダ＋OPERATEn_LOG フォルダを作成してログファイルを出力するように変更。	
		5-181	（差）　統合監視盤締切画面にについて、収集、統合監視盤締切処理開始、締切データオフライン出力をコーナ選択部内に移動し、締切データオフライン再出力ボタンを追加。 合わせて、未送未送保持状態状態部を追加。	
		5-182	（差）　収集釦、統合監視盤締切処理開始釦、締切データオフライン出力釦がコーナ単位であることを記載。 媒体出力釦についての記載を 5-182 に移動。	
		5-183	（差）　締切データオフライン再出力釦についての記載を追加。 媒体出力釦についての記載を 5-182 からに移動。	
		5-184	（差）　締切未送データ存在チェック、未収集号機存在チェックが指定コーナのみである記載を追加。	
		5-185	（差）　締切未送データ存在チェック、未収集号機存在チェックが指定コーナのみである記載を追加。	
		5-186	（差）　締切出力データ存在チェックが指定コーナのみである記載を追加。	
		5-186-1	（追）　締切データオフライン再出力についての画面操作フローを追加。	
		5-218	（差）　マスタデータ入力画面の媒体入力釦押下時の処理を見直し。	
		5-219	（差）　マスタデータ入力確認ポップアップ画面のフローを削除。	
		5-219-1	（追）　マスタデータ入力の画面操作フローを追加。	

統合監視盤　保守機能仕様書

統合監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．９

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容	担当
０６	2012/07/06	5-225	（差）　機器選択用リストボックスに表示される外部機器について別紙７を参照するよう修正。	近藤
		5-287	（差）　未送時間帯別データ送信中に送信設定を「停止」とした場合、未送時間帯別データを全て送信し終わった後に有効となる記載を追加。	
		5-292	（差）　ＩＤサーバ始終業設定画面について、設定グループの確定釦を削除し、テンキーに付いている確定釦のみにした。	
		5-293	（差）　業務表示部の「確定」釦押下不可条件に「始終業時刻機能設定の変更が行われるまで」を追加。始終業時刻機能設定の確定釦が押下された場合の記載を削除。	
		別紙 1-4	（差）　機器構成設定に⑲設定値未入力ポップアップ画面を追加。	
		別紙 2-4-1	（差）　駅都度データ確認　テキスト媒体出力（駅情報）フォーマットに設置コーナを追加。	
		別紙 2-4-1	（差）　駅都度データ確認　テキスト媒体出力（駅情報）フォーマットに【画面】を追加。	
		別紙 2-18-1	（差）　駅都度データ確認　テキスト媒体出力（エンコードコーナ号機）フォーマットを削除。	
		別紙 2-3-2	（差）　各バージョンの W/N/O の存在組合せによる表示パターンについて記載を追加。	
		別紙 4-1-1	（差）　・　自改バージョンチェックツールを削除。 ・　ＭＡＣアドレス取得ツールを追加。 ・　部材コピーバッチを追加。 ・　ＤＢバックアップツールを追加。 ・　警告消去ツールを追加。 ・　一件明細データ件数確認ツールを追加。	
		別紙 4-2-1	（差）　・　自改バージョンチェックツールを削除。 ・　ＭＡＣアドレス取得ツールを追加。 ・　部材コピーバッチを追加。 ・　ＤＢバックアップツールを追加。 ・　警告消去ツールを追加。 ・　一件明細データ件数確認ツールを追加。	
		別紙 5-1	（差）　注５の注釈を追加。	
		別紙 7	（追）　外部機器一覧を追加。	
０７	2013/01/29		量産対応	近藤
		4-7	（差）　【誤記修正】 ・統合監視盤の種類に統合監視盤ログデータを追加。 ・統合監視盤の種類に操作卓ログデータを追加。 ・統合監視盤の種類からログデータを削除。	
		5-4	（差）　【初期化メニューに設置時初期化を新設する】 図 5-2:画面体系（２／３）に設置時初期化画面を追加。	

統合監視盤　保守機能仕様書

統合監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．１０

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容	担当
０７	2013/01/29	5-15	（差）　【統合監視盤旧→実行コピー時毎回リブートやめる】 ・　業務表示部_共通_g の内容について、終了確認ポップアップ画面でキャンセルされた場合に、ワーク→実行コピーを行わないのではなく、リブートのみを行わない内容に修正。合わせて、監視盤アプリ起動時／未起動時の区別を削除。 ・　注釈４を追加。	近藤
		5-19	（差）　【統合監視盤旧→実行コピー時毎回リブートやめる】 ・　業務表示部_共通_e の内容について、終了確認ポップアップ画面でキャンセルされた場合に、ワーク→実行コピーを行わないのではなく、リブートのみを行わない内容に修正。合わせて、ＩＤＵアプリ起動時／未起動時の区別を削除。 ・　注釈４を追加。	
		5-23	（差）　【統合監視盤旧→実行コピー時毎回リブートやめる】 ・　業務表示部_共通_f の内容について、終了確認ポップアップ画面でキャンセルされた場合に、ワーク→実行コピーを行わないのではなく、リブートのみを行わない内容に修正。合わせて、ＬＤＵアプリ起動時／未起動時の区別を削除。 ・　注釈４を追加。	
		5-27	（差）　【保守インストール時の TOMAS 領域コピー自動化】 自動改札機バージョン管理画面仕様を１／７から１／８に変更。	
		5-28	（差）　【保守インストール時の TOMAS 領域コピー自動化】 自動改札機バージョン管理画面仕様を２／７から２／８に変更。	
		5-29	（差）　【保守インストール時の TOMAS 領域コピー自動化】 ・自動改札機バージョン管理画面仕様を３／７から３／８に変更。 ・ワーククリア釦押下時にクリアされる領域について、コーナ選択部にて選択されているコーナであることを明記。	

統合監視盤　保守機能仕様書

統合監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．１１

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容	担当
０７	2013/01/29	5-30	(差)　【保守インストール時の TOMAS 領域コピー自動化】 ・自動改札機バージョン管理画面仕様を４／７から４／８に変更。 ・圧縮ファイル→ワークコピー釦押下時にコピーされる領域について、コーナ選択部にて選択されているコーナであることを明記。 ・コーナ１選択時にＴＯＭＡＳ用領域のワークフォルダにもコピーする記載を追加。 ・ＴＯＭＡＳ用領域のコピー処理異常で「ＴＯＭＡＳ用領域ワークコピー異常終了」ポップアップ画面が表示される記載を追加。 ・媒体→ワークコピー釦押下時の処理を 5-30-1 に移動。 【異なるプログラムをｲﾝｽﾄｰﾙできないようにする】 ・「ワークコピー確認」ポップアップ画面ではい釦押下時、データ種別チェックを行なう記載を追加。 ・自改判定データ正当性チェックをワーク展開前に行なう記載に修正。 ・データ種別チェックの仕様を記載。	近藤
		5-30-1	(追)　【保守インストール時の TOMAS 領域コピー自動化】 ・5-30 に記載されていた媒体→ワークコピー釦押下時の処理を 5-30-1 に移動。 ・媒体→ワークコピー釦押下時にコピーされる領域について、コーナ選択部にて選択されているコーナであることを明記。 ・コーナ１選択時にＴＯＭＡＳ用領域のワークフォルダにもコピーする記載を追加。 ・ＴＯＭＡＳ用領域のコピー処理異常で「ＴＯＭＡＳ用領域ワークコピー異常終了」ポップアップ画面が表示される記載を追加。 【異なるプログラムをｲﾝｽﾄｰﾙできないようにする】 ・「ワークコピー確認」ポップアップ画面ではい釦押下時、データ種別チェックを行なう記載を追加。 ・自改判定データ正当性チェックをワーク展開前に行なう記載に修正。 ・データ種別チェックの仕様を記載。	
		5-31	(差)　【保守インストール時の TOMAS 領域コピー自動化】 ・自動改札機バージョン管理画面仕様を５／７から６／８に変更。 ・ワーク→実行コピー釦押下時にコピーされる領域について、コーナ選択部にて選択されているコーナであることを明記。	
		5-32	(差)　【保守インストール時の TOMAS 領域コピー自動化】 ・自動改札機バージョン管理画面仕様を６／７から７／８に変更。 ・旧→実行コピー釦押下時にコピーされる領域について、コーナ選択部にて選択されているコーナであることを明記。	

統合監視盤　保守機能仕様書

統合監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．１２

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容	担当
０７	2013/01/29	5-33	(差)　【保守インストール時の TOMAS 領域コピー自動化】 ・自動改札機バージョン管理画面仕様を７／７から８／８に変更。 ・コーナ選択部について、メーカ→コーナに誤記修正。	近藤
		5-35	(差)　【保守インストール時の TOMAS 領域コピー自動化】 自動改札機バージョン一括更新画面仕様を１／５から１／６に変更。	
		5-36	(差)　【保守インストール時の TOMAS 領域コピー自動化】 自動改札機バージョン一括更新画面仕様を２／５から２／６に変更。	
		5-37	(差)　【保守インストール時の TOMAS 領域コピー自動化】 ・自動改札機バージョン一括更新画面仕様を３／５から３／６に変更。 ・コーナ１選択時にＴＯＭＡＳ用領域のワークフォルダにもコピーする記載を追加。 ・媒体→ワークコピー釦時の処理を 5-37-1 に移動。 【異なるプログラムをｲﾝｽﾄｰﾙできないようにする】 ・「ワークコピー確認」ポップアップ画面ではい釦押下時、データ種別チェックを行なう記載を追加。 ・自改判定データ正当性チェックをワーク展開前に行なう記載に修正。 ・データ種別チェックの仕様を記載。	
		5-37-1	(追)　【保守インストール時の TOMAS 領域コピー自動化】 ・5-37 に記載されていた媒体→ワークコピー釦押下時の処理を 5-37-1 に移動。 ・コーナ１選択時にＴＯＭＡＳ用領域のワークフォルダにもコピーする記載を追加。 【異なるプログラムをｲﾝｽﾄｰﾙできないようにする】 ・「ワークコピー確認」ポップアップ画面ではい釦押下時、データ種別チェックを行なう記載を追加。 ・自改判定データ正当性チェックをワーク展開前に行なう記載に修正。 ・データ種別チェックの仕様を記載。	
		5-38	(差)　【保守インストール時の TOMAS 領域コピー自動化】 ・自動改札機バージョン一括更新画面仕様を４／５から５／６に変更。	
		5-39	(差)　【保守インストール時の TOMAS 領域コピー自動化】 ・自動改札機バージョン一括更新画面仕様を５／５から６／６に変更。	
		5-111	(差)　【駅変更時の設定値復元】 設定値反映釦押下時フローの「機器情報自動改札機エリアと機器情報自動改札機エリア保存ファイルを比較」を削除。	
		5-112	(差)　【駅変更時の設定値復元】 注１を削除。	
		5-112-1～ 5-112-3	(追)　【駅変更時の設定値復元】 仕様メモを追加。	

統合監視盤　保守機能仕様書

統合監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．１３

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容	担当
０７	2013/01/29	5-240	(差)　【初期化メニューに設置時初期化を新設する】 設置時初期化の釦を追加。	近藤
		5-241	(差)　【初期化メニューに設置時初期化を新設する】 設置時初期化の釦を追加。	
		5-252-1～ 5-252-2	(追)　【初期化メニューに設置時初期化を新設する】 設置時初期化画面の詳細を追加。	
		別紙 1-1	(差)　【誤記修正】 ・統合監視盤⑪を追加。 ・ＩＤＵ⑬を追加。 ・ＬＤＵ⑬を追加。	
		別紙 1-1	(差)　【統合監視盤旧→実行コピー時毎回リブートやめる】 ・統合監視盤⑨の文言を変更。 ・統合監視盤⑨の釦名称に「ワーク→実行　コピー」を追加。 ・ＩＤＵ⑨の文言を変更。 ・ＩＤＵ⑨の釦名称に「ワーク→実行　コピー」を追加。 ・ＬＤＵ⑨の文言を変更。 ・ＬＤＵ⑨の釦名称に「ワーク→実行　コピー」「旧→実行　コピー」を追加。	
		別紙 1-2	(差)　【誤記修正】 ・⑱のタイトルを誤記修正。 ・⑲のタイトルを誤記修正。 ・⑳のタイトルを誤記修正。 ・21 のタイトルを誤記修正。 ・30 のタイトルを誤記修正。 ・31 のタイトルを誤記修正。	
		別紙 1-2	(差)　【保守インストール時の TOMAS 領域コピー自動化】 ・33 にＴＯＭＡＳ用領域ワークコピー異常終了ポップアップ画面を追加。 【異なるプログラムをｲﾝｽﾄｰﾙできないようにする】 ・34 を追加。	
		別紙 1-8	(差)　【初期化メニューに設置時初期化を新設する】 システム初期化に「設置時初期化」を追加。	
		別紙 4-1-1	(差)　【誤記修正】 ・一般保守時ボタン名の「部材コピー」を「改札機プログラムコピー」に修正。 ・一般保守時ボタン名の「一件明細データ件数確認」を「一件明細件数確認」に修正。 ・警告消去ツールを削除。	
		別紙 4-1-1	(差)　【Ipsec 設定ツール保守取り込み】 Ipsec 設定ツールを追加。	
		別紙 4-2-1	(差)　【誤記修正】 ・警告消去ツールを削除。	
		別紙 4-2-1	(差)　【Ipsec 設定ツール保守取り込み】 Ipsec 設定ツールを追加。	
０８	2013/04/03		媒体投入機能変更対応	近藤
		5-30	(差)　データ種別チェックにて 0 の場合はデータ種別チェック無しを削除。	

統合監視盤　保守機能仕様書

統合監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．１４

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容	担当
０９	2013/07/24		遠隔対応	近藤
		4-1	(差)　※３の呼出不可画面から IC メンテナンスメニュー画面を削除。(誤記修正)	
		4-1	(差)　※３の呼出不可画面にマスタデータ内容表示画面を追加。(誤記修正)	
		4-1	(差)　※３の呼出不可画面にジャーナル印字画面を追加。	
		4-1	(差)　※３の実行不可画面に IC メンテナンスメニュー画面を追加。(誤記修正)	
		5-4	(差)　データ収集・出力画面下の締切画面を統合監視盤締切画面に変更。(誤記修正)	
		5-4	(差)　データ収集・出力画面下に自改保守ＳＷ設定表示画面を追加。(誤記修正)	
		5-4	(差)　データ収集・出力画面下に自改保守ＳＷ設定表示クリア画面を追加。(誤記修正)	
		5-4	(差)　データ収集・出力画面下にジャーナル印字画面を追加。	
		5-15	(差)　ワーク→実行コピー時に、デ集、改札の機通信切断設定と締切未送データ作成を行う記載を追加。	
		5-15	(差)　注５を追加。	
		5-15	(差)　注６を追加。	
		5-174	(差)　データ収集・出力画面にジャーナル印字ボタンを追加。	
		5-175	(差)　ジャーナル印字を追加。	
		5-221-1～ 5-221-3	(追)　ジャーナル印字画面を追加。	
		別紙 1-1	(差)　バージョン管理_統合監視盤の③出力結果ポップアップ画面の特記事項に「アプリ起動／終了設定 INI ファイルアクセス失敗」を追加。	
		別紙 1-1	(差)　バージョン管理_統合監視盤に⑫保守単独起動警告画面を追加	
		別紙 1-1	(差)　バージョン管理_統合監視盤に⑬締切未送有警告画面を追加	
		別紙 1-1	(差)　バージョン管理_統合監視盤に⑭通信切断異常終了警告画面を追加	
		別紙 1-1	(差)　バージョン管理_統合監視盤に⑮未送作成失敗警告画面を追加	
		別紙 1-1	(差)　バージョン管理_統合監視盤に⑯収集中ポップアップ画面を追加を追加	
		別紙 6-3-1-10	(差)　PROGNOW フォルダ下に PROC_OUTPUT.EXE を追加。	
		別紙 6-3-1-13	(差)　JPR フォルダを追加。	
		別紙 6-3-2-1	(差)　GATE_ERROR.INI を追加。	
		別紙 6-3-2-7	(差)　GATE_ERROR.INI を追加。	
		別紙 9	(追)　ジャーナル印字レイアウトを追加。	

統合監視盤　保守機能仕様書

統合監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．１５

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容	担当
１０	2013/12/18		北陸新幹線対応	橋本
		1-1	(差)　機種にＥＧ３０追加	
		3-1	(差)　用語一覧　改札機、ＩＣＭ、ＩＣＭ（２Ｇ）に在来線、新幹線の記述を追加	
		5-3	(差)　新幹線　自動改札機バージョン管理画面、新幹線　自動改札機バージョン一括更新画面追加	
		5-4	(差)　外部マスタ入力画面追加	
		5-11,5-12	(差)　「新幹線改札機」釦追加	
		5-33	(差)　コーナ選択に「在来線コーナ以外は選択出来ない」追加	
		5-36	(差)　コーナ選択部に「選択できるのは在来線コーナのみとする」の記載追加	
		5-72～5-80	(差)　新幹線　自動改札機バージョン管理画面追加	
		5-81～5-87	(差)　新幹線　自動改札機バージョン一括更新画面追加	
		別紙.4-2-1	(差)　データビューア：在来線見直し、新幹線分追加 コントロールパネル追加	
１１	2014/01/09	5-75	(差)　誤記修正 5.2.3.6.自動改札機バージョン更新画面→ 5.2.3.13.新幹線自動改札機バージョン更新画面	橋本
		5-75	(差)　種別修正　1～4→a～d	
		5-85	(差)　記述修正 自動改札機バージョン管理画面仕様→ **新幹線**自動改札機バージョン管理画面仕様	
		5-12	(差)　「改札機」釦について、「在来コーナ設置がない場合は、改札機釦押下不可となる。」の記載追加	
		5-12	(差)　「新幹線改札機」釦について、「幹線コーナ設置がない場合は、新幹線改札機釦押下不可となる。」の記載追加	
１２	2014/03/19	5-12	(差)　設定ファイルに(幹)改札機バージョンを追加 改札機バージョンを(在)改札機バージョンに記述変更	橋本
１３	2014/05/21	5-30,5-31, 5-38,5-39, 5-76,5-77, 5-84,5-85	(差)　読み取り専用属性に関する記述を追加	橋本
		別紙 8-4-1	(差)　タイトル変更「8.4 改札機バージョン管理画面」→「8.4 改札機（在来線）バージョン管理画面」	
		別紙 8-5-1	(差)　タイトル変更「8.5 ＩＣＭおよび共通運賃バージョン管理画面」→「8.5 改札機（幹線）、ＩＣＭおよび共通運賃バージョン管理画面」	
		5-38,5-39,5-84,5-85	(差)　・「コピー処理でコピー対象ファイルが実際のファイル名と異なった場合、「指定種別ファイルなし」ポップアップ画面を表示する。」の記述を削除	
		5-103～5-105 別紙 2-18	(差)　駅都度データ確認（エンコードコーナ号機情報定義）画面を削除から復活	
		5-115～5-118	機器構成設定画面（エンコードコーナ号機情報定義）を削除から復活	
		5-96,5-102,5-108,5-113	「ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ号機設定画面へ」釦削除から復活	
		別紙 3-4-1	(追)　別紙 3.4 設置時初期化を追加	

統合監視盤　保守機能仕様書

統合監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．１６

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容	担当
１４	2014/07/11	5-33、5-79	(差)　バージョン情報媒体出力釦の出力ファイル名を以下のとおり変更 「出力ファイル名は「○○○○_△△△_VER.TXT」とする。 （○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字）） （△△△：画面で選択中のリソース名）」 → 「出力ファイル名は「○○○○_□□□□_△△△_VER.TXT」とする。 （○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字）） （□□□□＝画面で選択中のコーナ名（最大全角２０文字）） （△△△：画面で選択中のリソース名）」	伊藤
		別紙 4-1	(差)　「コントロールパネル」を追加 「部材コピーバッチ」を削除	
		別紙 4-2	(差)　「自改保守ＳＷ設定ツール」を追加 「コントロールパネル」を削除 データビューアについて以下のとおり変更 表示データ名に「(在)」「(幹)」を追加 「【操作卓：自改送信】不正パラメータ」を削除 「【操作卓：自改送信】時差・土休日マスタ」を削除	
１５	2014/07/15	5-94、5-100、5-106、5-110	(差)　「ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ号機情報定義画面へ」釦を追加	伊藤
１６	2014/07/24	5-103	(差)　図 5-30 を修正	伊藤
		5-216、5-218	(追)　「外部マスタ入力」釦を追加	
		5-183	(差)　統合監視盤締切画面仕様から「出力済」を削除	
		5-220	(追)　「外部マスタ入力」画面、仕様を追加	
１７	2014/09/30	5-103	(差)　図 5-32 を変更	伊藤
		5-104	(差)　「コーナ選択部」「号機選択部」を削除 テキスト媒体出力の出力ファイル名からコーナを削除	
		5-115	(差)　図 5-35 を変更	
		5-116	(差)　「コーナ選択部」「号機選択部」を削除	
		5-304	(追)　表 5-211 のメーカ名について新幹線改札機の記述を追加	
		別紙 2.1	(追)　「稼動データ」の幹線分のフォーマットを追加	
		別紙 2.20	(差)　「機器状態データ」のフォーマットを修正	
１８	2014/10/17	別紙 2-18	(差)　「駅都度データ確認　テキスト媒体出力（エンコードコーナ号機）」フォーマットを修正	伊藤
		別紙 9	(差)　１行に収まらない場合は自動改行する旨を記載	
		別紙 9-1、別紙 9-2	(差)　「駅都度データ確認（駅情報）」「駅都度データ確認（自改）」フォーマットを修正	
		別紙 9-10	(追)　「エンコードコーナ号機情報定義」を追加	
		5-174,175 別紙 4-2-1	(差)　自改保守ＳＷ設定表示を（在）（幹）に分ける	
		5-218 5-220	(差)　「外部マスタ入力」に在来線／幹線コーナ選択時の処理を追記。 「図 5-101-2：外部マスタ入力（幹線）画面」差し替え 「図 5-101-1：外部マスタ入力（在来線）画面」追加	
		5-222-1,2,3	(差)　「駅都度データ確認（ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ号機情報定義）」追加	

統合監視盤　保守機能仕様書

統合監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．１７

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容	担当
１９	2014/10/29	5-124	(差)　（レビュー実施記録 No1）仕様書の番号を修正	伊藤
		5-217	(差)　（レビュー実施記録 No3）参照仕様書変更	
		別紙 4-2-1	(差)　（レビュー実施記録 No5）印刷時に文字が途切れるのを修正	
		別紙 4-2-2	(追)　（レビュー実施記録 No4）データビューア画面を追加	
		別紙 4-2-3	(追)　（レビュー実施記録 No6）自改保守 SW 設定表示（在）画面を追加	
		別紙 4-2-4	(追)　（レビュー実施記録 No6）自改保守 SW 設定表示（幹）画面を追加	
２０	2014/11/06	別紙 9-1	(差)　ラッチ属性の項目に「(幹)」「(在)」を追加	伊藤
		別紙 9-9	(差)　設定値を「ＺＺ９」→「９９９」修正	
２１	2014/12/17	P.5-12	(差)　下記記載を削除 ・在来コーナ設置が無い場合は、改札機釦押下不可となる。 ・幹線コーナ設置が無い場合は、新幹線改札機釦押下不可となる。	橋本
		P.5-30,P.5-31 P.5-38,P.5-39 P.5-76,P.5-77 P.5-84,P.5-85 P.5-87	(差)　圧縮ファイル→ワークコピー釦、媒体→ワークコピー釦の表示・操作仕様に下記記述を追加 “ また､TOMAS 用領域のワークフォルダにもコピーする。”	
		P.5-34 P.5-36 P.5-80 P.5-82	(差)　下記記載を削除 ・在来線コーナ以外（新幹線コーナ）は選択出来ない。 ・選択できるのは在来線コーナのみとする。 （新幹線コーナは選択不可）	
		P.5-40,P.5-41 P.5-78 P.5-86	(差)　ワーク→実行コピー釦、旧→実行コピー釦の表示・操作仕様に下記記述を追加 “ また、TOMAS 用領域の実行フォルダにもコピーする。 ”	
		P.5-40,P.5-41 P.5-86,P.5-87	(差)　ポップアップ表示から結果表示部に異常表示に修正	
		P.5-73 P.5-82	(差)　誤記修正 ×“ 新幹線　自動改札機バージョン ” ○“ 新幹線自動改札機バージョン ”	
		P.5-74	(差)　誤記修正 ×ＩＣＭ→○新幹線改札機	
		P.5-91	(差)　下記記述を削除 ・一覧表示の先頭行を選択中の場合、釦は押下不可とする。 ・一覧表示の先頭頁の行を選択中の場合、釦は押下不可とする。 ・一覧表示の最終頁の行を選択中の場合、釦は押下不可とする。 ・一覧表示の最終行を選択中の場合、釦は押下不可とする。	
		P.5-104	(差)　下記記述を削除 “ 設定値を押下するとプルダウンメニューが表示され、設定値０～２５５を選択可能とする。 ” “ リストボックスは４行×3 列の表示を可能とする。 ”	

統合監視盤　保守機能仕様書

統合監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．１８

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容	担当
２１	2014/12/17	P.5-111	(差)　下記記述を削除 “・コーナ選択部で指定したコーナの各項目を表示する。” “・列の幅は、項目名の長さに合わせて可変表示する。”	橋本
		P.5-111	(差)　下記記述を追加 「エンコードコーナ号機情報定義画面へ」「媒体入力」「一時保存データ取込」「媒体取外」	
		P.5-116	下記記載を削除 “、他社１、他社２、他社３” “・リストボックスは４行×3列の表示を可能とする。”	
		P.5-124	(差)　保存ファイルについて（在来線）と（幹線）で分けて記載。	
		P.5-218	(差)　（幹線）TCPKAI01_K.MSTに記載追加	
		P.5-220	(差)　外部マスタ入力（幹線）画面差し替え	
２２	2015/01/21	北陸新幹線　フェーズ３対応		橋本
		5-91，5-95, 5-101,5-104, 5-108,5-112, 5-117,5-218 5-221,5-222	(差)　インストール、コピーしたファイルの属性に"読み取り専用"がついていた場合はこれを外すことを明記	
		別紙1-8, 5-221～5-223	(差)　フォルダ選択時、フォルダ選択の初期画面ではファイル名のフィルタリング表示を行うことを明記。	
		北海道新幹線対応		
		別紙9-3-2-4	(差)　運行不能方面別設定に新駅追加	
		別紙9-3-2-5	(差)　磁気券不正判定対象発駅設定に新駅追加	
２３	2016/03/31	別紙9-3-2-4	(差)　仙台圏特急料金収受無しに「古川」追加	橋本
２４	2016/07/04	２０１６年度施策対応		武藤
		5-4	(差)　「変更前データ保存画面」を追加。	
		5-123	(差)　保存釦押下時処理の以下の記載を削除。 ・保存先のフォルダパスはコンフィグ設定で変更可能とする。	
		5-174	(差)　・収集された改札機ログデータは、収集毎に該当号機の改札機ログファイルに追記する。という記載を追記。	
		5-175	(差)　「表示更新」釦の説明を追記。	
		5-194	(差)　図5-62　に「変更前データ保存」釦を追加。	
		5-195	(差)　表示エリアに「変更前データ保存」の説明を追加。	

統合監視盤　保守機能仕様書

統合監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．１９

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容	担当
２４	2016/07/04	5-247	(差)　図 5-101-4：ジャーナル印字画面の印字項目表示部に「改札機保守設定データ」のチェックボックスを追加。	武藤
		5-248	(差)　・コーナ指定部 b.誤記修正 「コーナ指定ラジオ釦及び」を削除。 ・号機指定部 e.誤記修正 「コーナ指定ラジオ釦及び」を削除。 ・印字項目指定部に「改札機保守設定データ」を追加。 ・印字項目指定部の誤記修正。 初期画面表示時、全ての項目を「選択状態」→「未選択状態」とする。	
		5-248-1	(追)　・印字釦とデータ収集・出力画面へ戻る釦を前ページより移動。 ・選択データ印字成功時の説明を p に追加した。 ・選択データ印字失敗時の説明(r)の詳細文言を記載。 ・印字釦押下時の表示・操作仕様に改札機保守設定データ選択時の説明（s～v 項）を追加。	
		5-249	(差)　・誤記修正 印字項目が指定されていません →印字項目が設定されていません ・駅都度データ確認（ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ号機情報定義）　異常終了しましたの条件を備考に１件追記。 ・表：ステータス表示部　表示文言一覧に以下４件を追加 <1>改札機保守設定データ　正常終了しました <2>改札機保守設定データ　異常終了しました <3>選択したコーナに通信異常の改札機があります 通信異常号機の改札機保守設定データは最新で無い 可能性があります <4>改札機保守設定データを印字できなかった改札機があります	
		別紙 1-8	(追)　変更前データ保存画面のポップアップを追加	
		別紙 9-1-1	(差)　（１）駅都度データ確認（駅情報） ・１行目「＊＊＊ＥＧ２０＊＊＊」の見出し削除。 ・３行目「保存日時」の行を追加。	
		別紙 9-1-1 ～9-1-6	(差)　８行目以降先頭に全角スペースを１文字分追加。 改行の印を★→◎に変更。	
		別紙 9-2-1	(差)　（２）駅都度データ確認（自改） ・改行マークを★→◎に変更。 ・１行目「＊＊＊ＥＧ２０＊＊＊」の見出し削除。 ・６行目「保存日時」の行を追加。	
		別紙 9-2-1 ～9-2-9	(差)　８行目以降先頭に全角スペースを１文字分追加。 改行の印を★→◎に変更。	

統合監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．２０

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容	担当
２４	2016/07/04	別紙 9-3-1-1	(差)　（３）－１設定値一覧（在来線） ・※１～※８の説明を追加。 ・１行目「＊＊＊ＥＧ２０＊＊＊」の見出し削除。 ・６行目「保存日時」の行を追加。	武藤
		別紙 9-3-1-1～ 9-3-1-4	(差)　・８行目以降先頭に全角スペースを１文字分追加。 スペース位置を調整。 ・８行目以降「XX」と記載されていた設定値を※１～※８に修正。 ・改行の印を★→◎に変更。	
		別紙 9-3-1-2	(差)　２０１３年度施策対応フィードバック分 ・L104【磁気旅客フリー画面】タイトル追加。 ・L105 磁気旅客フリー　全号機追加。 ・L106～L122 磁気旅客フリー　０１～１６号機追加。 ・L174 普通券→定期券フェールセーフに修正。 ・L175 定期券→普通券フェールセーフに修正。	
		別紙 9-3-1-3	２０１３年度施策対応フィードバック分 ・L286　IC 案内表示画面 全号機の設定値　非表示→※６に修正。	
		別紙 9-3-1-4	(差)　２０１３年度施策対応フィードバック分 ・L366【日跨り出場フリー設定】タイトル追加。 ・L367～399 日跨り出場フリー１～８ 開始日時、終了日時、券種追加。 ・L410～L420 振替休日あり１０～２０を追加。	
		別紙 9-3-1-5	(差)　２０１３年度施策対応フィードバック分 ・L436～L479　毎年変更 7～50 追加。	
		別紙 9-3-2-1	(差)　（３）－２設定値一覧（新幹線） ・１行目「＊＊＊ＥＧ２０＊＊＊」の見出し削除。 ・６行目「保存日時」の行を追加。	
		別紙 9-3-2-1～ 別紙 9-3-2-6	(差)　８行目以降先頭に全角スペースを１文字分追加。 改行の印を★→◎に変更。	
		別紙 9-3-2-2	L152～L154　誤記修正 タイトルと全号機の間に半角スペース１バイトを追加。	
		別紙 9-4-1-1	(差)　（４）－１通過データ出力（在来線） ・改行マークを★→◎に変更。 ・１行目「＊＊＊ＥＧ２０＊＊＊」の見出し削除。	
		別紙 9-4-2-1	(差)　（４）－２通過データ出力（新幹線） ・改行マークを★→◎に変更。 ・１行目「＊＊＊ＥＧ２０＊＊＊」の見出し削除。	
		別紙 9-5-1-1	(差)　（５）－１利用金額データ出力（在来線） ・改行マークを★→◎に変更。 ・１行目「＊＊＊ＥＧ２０＊＊＊」の見出し削除	
		別紙 9-5-2-1	(差)　（５）－２利用金額データ出力（新幹線） ・改行マークを★→◎に変更。 ・１行目「＊＊＊ＥＧ２０＊＊＊」の見出し削除	

統合監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．２１

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容	担当
２４	2016/07/04	別紙 9-6-1～ 別紙 9-6-3	(差)　（６）稼働バージョン一覧 ・改行マークを★→◎に変更。 ・１行目「＊＊＊ＥＧ２０＊＊＊」の見出し削除	武藤
		別紙 9-7-1-1～	(差)　（７）－１締切オフライン出力（在来線） ・改行マークを★→◎に変更。 ・１行目「＊＊＊ＥＧ２０＊＊＊」の見出し削除	
		別紙 9-7-2-1	(差)　（７）－２締切オフライン出力（新幹線） 誤記修正　タイトル（７）－１→（７）－２ ・改行マークを★→◎に変更。 ・１行目「＊＊＊ＥＧ２０＊＊＊」の見出し削除	
		別紙 9-8-1	(差)　（８）駅務機器ＩＤ出力 ・改行マークを★→◎に変更。 ・１行目「＊＊＊ＥＧ２０＊＊＊」の見出し削除	
		別紙 9-9-1	(差)　（９）駅都度データ確認（ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ号機情報定義） ・１行目「＊＊＊ＥＧ２０＊＊＊」の見出し削除。 ・４行目「保存日時」の行を追加。	
		別紙 9-9-1～ 別紙 9-9-2	(差)　・８行目以降先頭に全角スペースを１文字分追加。 ・改行マークを★→◎に変更。	
		別紙 9-10-1-1 ～9-10-1-4	(追)　（１０）－１改札機保守設定データ確認（在来線）	
		別紙 9-10-2-1 ～9-10-2-7	(追)　（１０）－２改札機保守設定データ確認（新幹線）	
		別紙 9-3-2-6	(追)　通過処理設定画面の比較差異（★）に関する説明追加	
２５	2017/05/16	9-10-1-1～ 9-10-1-4	(差)　・誤記修正　※１０　16 進(0～xffffffff) →※１０　16 進(0～ffffffff) ※１５　ＢＣＤ(0～x23)→※１５　ＢＣＤ(0～23) ※１６　ＢＣＤ(0～x59)→※１６　ＢＣＤ(0～59)	橋本
		9-10-2-1～ 9-10-2-7	(差)　※１１　16 進(0～xffffffff) ※２０　ＢＣＤ(0～x23) ※２１　ＢＣＤ(0～x59) ・誤記修正　Ｎｏ６４～６８　※５→※１ ・Ｎｏ１９５、Ｎｏ２００　可変部を２バイトに修正 ・Ｎｏ２３６、２３７　()を全角から半角に修正 ・Ｎｏ４４７、Ｎｏ４５０、Ｎｏ４５６、Ｎｏ４６２ Ｎｏ４７２、Ｎｏ４８０、Ｎｏ４８４、Ｎｏ４９１ Ｎｏ５０３、Ｎｏ５１５、Ｎｏ５２０ ユニットを８バイトから４バイトに修正 ・No512　ICを４バイトから２バイトに修正 ・	
		5-252～ 5-253	(差)　保存釦押下時の処理・画面ガイダンス仕様を追加。	
２６	2017/06/06	別紙 7-1	(差)　外部機器一覧にログ中継機を追加。	近藤
		別紙 9-1	(差)　ネットワークに「ログ中継機　ＩＰアドレス　統合」を追加。	
		別紙 9-1	(差)　ネットワークに「ログデータ転送有無　統合」を追加。	
２７	2017/10/24	別紙 9-2	(差)　駅都度データ確認（自改）に「ＩＣＭ通路種別　ＩＤＵ」を追加。	近藤

統合監視盤　保守機能仕様書

監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．２２

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容		担当
２８	2018/06/20	【2018 年度施策対応 ネガ判定のオンライン化対応】			玉置
		5-234	(差)	表 5-146：マスタデータ情報表示画面仕様に対して 下記項目を追加 ・「ネガ照会サーバ秘密鍵」を追加 ・「データ入力釦」を追加	
		5-234	(差)	「表示更新」釦が、マスタデータ選択部にて「ネガ照会サーバ秘密鍵」以外を選択している場合にみ押下可能となる記載を追加。	
		5-235	(差)	・押下不可「データ入力」釦を追加	
		5-236	(差)	・押下不可「データ入力」釦を追加	
		5-236-1	(追)	ネガ照会サーバ秘密鍵の説明を追加	
		別紙 1-8	(差)	「マスタデータ情報表示」に下記項目を追加 ・③ データ入力結果ポップアップ画面	
		別紙 6-2	(差)	IDU-パラメータデータ-その他パラメータ-ネガ照会サーバ秘密鍵を追加。	
		別紙 6-3-1	(差)	EW4000JR\ID_UNIT_APL\ERROR\PARA\yyyymmddhhmmssmmm HMAC_KEY.PRM を追加。	
		別紙 6-3-1	(差)	EW4000JR\ID_UNIT_APL\IC_M\NPARANOW\PARA\HMAC_KEY.PRM を追加。	
		別紙 9-10-1	(差)	(10)-1 改札機保守設定データ確認（在来線）に下記追加 要求電文リトライ(ms)、要求電文応答待ち(ms)	
		別紙 9-4-1	(差)	(4)-1 通過データ出力（在来線）に下記券種追加 インバ SF、インバ SF(小)、IC 企画券、IC 企画券(小)	渡邉
		別紙 9-4-2	(差)	(4)-2 通過データ出力（新幹線）の下記場所変更 IC(幹)身障者、知的障害者定期券、ｽｲｶ FREX/ｽｲｶ FREX ﾊﾟﾙ小児	
		別紙 9-4-2	(差)	(4)-2 通過データ出力（新幹線）に下記券種追加 新幹線 SF 大人、新幹線 SF 小児 インバ SF 大人、インバ SF 小児、IC 企画券大人、IC 企画券小児	
		別紙 9-7-1	(差)	(7)-1 締切オフライン出力（在来線）に下記券種追加 インバ SF、インバ SF(小)、IC 企画券、IC 企画券(小)	
		別紙 9-7-2	(差)	(7)-2 締切オフライン出力（新幹線）の下記場所変更 IC(幹)身障者、知的障害者定期券、ｽｲｶ FREX/ｽｲｶ FREX ﾊﾟﾙ小児	
		別紙 9-7-2	(差)	(7)-2 締切オフライン出力（新幹線）に下記券種追加 新幹線 SF 大人、新幹線 SF 小児	
２９	2018/10/19	【2018 年度施策対応（現地リリース版）】			渡邉
		別紙 9-4-1	(差)	(4)-1 通過データ出力（在来線）に下記券種追加 入場券、入場券（小） 磁気職務乗車証、IC 職務乗車証	
		別紙 9-4-2	(差)	(4)-2 通過データ出力（新幹線）に下記券種追加 入場券大人、入場券小児 磁気職務乗車証、IC 職務乗車証	
		別紙 9-7-1	(差)	(7)-1 締切オフライン出力（在来線）に下記券種追加 入場券、入場券（小） 磁気職務乗車証、IC 職務乗車証	

統合監視盤　保守機能仕様書

監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．２３

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容	担当
３０	2019/02/08	【新幹線ｅチケット対応(ＳＴＥＰ2)】		八ッ橋
		別紙 9-1-6	(差)　(1)駅都度データ確認（駅情報）に下記項目を追加 ･特殊ユーザー設定メニュー画面　ｅチケット障害モード釦	
		別紙 9-3-2	(差)　(3)-2 設定値一覧（新幹線）に下記項目を追加 ・ｅﾁｹｯﾄ障害ﾓｰﾄﾞ設定画面	
３１	2019/07/01	【2019 年度施策対応(大宮試験場版)】		近藤
		別紙 9-3-1	(差)　(3)-1 設定値一覧（在来線）に２４時間運転設定画面を追加	
		別紙 9-3-2	(差)　(3)-2 設定値一覧（新幹線）に前日券有効判定設定画面を追加。	
３２	2019/09/16	【2019 年度施策対応(現地版)】		近藤
		別紙 9-1-6	(差)　(1)駅都度データ確認（駅情報）に下記項目を追加 ・保守ユーザー設定メニュー画面　ｅチケット障害モード釦	
		別紙 9-3-1	(差)　(3)-1 設定値一覧（在来線）の２４時間運転設定画面を終電延長設定画面に変更。	
		別紙 9-3-1	(差)　(3)-1 設定値一覧（在来線）の 24 時間運転判定を終電延長判定に変更。	
		別紙 9-4-2	(差)　(4)-2 通過データ出力（新幹線） 「ﾓﾊﾞｲﾙ Suica 特急券 大人」→「e チケット 大人」に変更(４か所) 「ﾓﾊﾞｲﾙ Suica 特急券 小児」→「e チケット 小児」に変更(４か所)	
		別紙 9-7-2	(差)　(7)-2 締切オフライン出力（新幹線） 「MS 特急券　大人」→「e チケット　大人」に変更(２か所) 「MS 特急券　小児」→「e チケット　小児」に変更(２か所)	
		別紙 9-10-1	(差)　(10)-1 改札機保守設定データ確認（在来線） 【動作設定－筐体】に無札片側検知設定を追加。 【タイマーその他２】に無札片側検知解除タイマを追加。	
３３	2019/12/04	別紙 9-10-1	(差)　改札機保守設定の階層変更に伴い無札片側検知設定の印字内容変更	橋本
		別紙 9-10-2	(差)　改札機保守設定の文言変更に伴い「入場券１枚処理」から「入場券次客受付処理」に印字内容変更	
３４	2019/12/05	別紙 9-3-2	(差)　(3)-2 設定値一覧（新幹線）の以下を変更。 ・前日券有効判定設定画面→終電延長設定画面 ・前日券有効判定→終電延長設定	近藤
３５	2020/03/17	別紙 9-10-1-1	(差)　(10)-1 改札機保守設定データ確認（在来線） 【設置設定－設置条件】にＥＸＩＣ磁気券通過を追加。	橋本

統合監視盤　保守機能仕様書

監視盤　保守機能仕様書　変更履歴　Ｎｏ．２３

（差）差し替え頁，（追）追加頁，（削）削除頁

変更番号	変更日付	変更頁	変更内容	担当
３６	2020/06/08	【２０２０年度３月期対応施策】		原田
		別紙 9-1-6	(差)　別紙 9-(1) 駅都度データ確認（駅情報） 判定動作画面　ＩＣ入場券サービス釦を追加。	
		別紙 9-3-1-2	(差)　別紙 9-(3)-1 設定値一覧（在来線） IC 入場券サービスを追加。	
		別紙 9-3-2-1	(差)　別紙 9-(3)-2 設定値一覧（新幹線） 無人ﾓｰﾄﾞ／遠隔ﾓｰﾄﾞを追加	
		別紙 9-3-2-3	(差)　別紙 9-(3)-2 設定値一覧（新幹線） 下記を追加。 【無人モード動作設定画面】 無人モード開始時間設定 無人モード ON 時刻	
		別紙 9-4-1-1 別紙 9-4-1-2	(差)　別紙 9-(4)-1 通過データ出力（在来線） ・「入場券」、「入場券(小)」を「磁気入場券」、「磁気入場券(小)」に変更 ・「IC 入場券」、「IC 入場券(小)」を追加	
		別紙 9-7-1-1 別紙 9-7-1-2	(差)　別紙 9-(7)-1 締切オフライン出力（在来線） ・「入場券」、「入場券(小)」を「磁気入場券」、「磁気入場券(小)」に変更 ・「IC 入場券」、「IC 入場券(小)」を追加	
		別紙 9-10-1-4	(差)　別紙 9-(10)-1 改札機保守設定データ確認（在来線） 下記を追加。 【ＩＭ設定－自駅出場許容時間】 自駅出場許容時間　時 自駅出場許容時間　分	
		別紙 9-10-2-5	(差)　別紙 9-(10)-2 改札機保守設定データ確認（新幹線） 下記を追加。 無人モード警報停止時間	
３７	2020/10/05	別紙 9-3-2	(差)　別紙 9-(3)-2 設定値一覧（新幹線） 【IC 特急料金収受無駅設定画面】の変更	小森谷
		別紙 9-10-1	(差)　別紙 9-(10)-1 改札機保守設定データ確認（在来線） 下記を追加 ・【設置設定－設置条件】　ＥＸＩＣ磁気券通過 ・【ＩＭ設定－ＩＣ判定設定】　新幹線ＳＦ乗車サービスＳＷ	

統合監視盤　保守機能仕様書

目　次

1．適用 1-1
2．関連文書 2-1
3．概要 3-1
3.1．一般用語 3-1
3.2．分類 3-1
3.3．統合監視盤アプリケーションとの関連 3-1
3.1．保守機能の起動 3-2
4．機能概要 4-1
4.1．機能一覧 4-1
4.2．機能概要 4-3
4.2.1．パスワード入力【監 B-1-1】【監非 G-1-4】【監非 G-1-5】 4-3
4.2.2．バージョン管理【監 A-2-1】【監 A-2-3】【監非 D-2-12】【監非 D-3-2】【監非 D-3-5】 4-3
4.2.3．機器情報設定【監 A-1-1】【監非 D-2-11】 4-4
4.2.4．ログ管理【監 A-4-2】【監 B-1-3】【監非 G-4-2】 4-5
4.2.5．データ収集・出力【監非 D-2-4】【監非 D-3-6】【監 D-4-6】【監 D-4-9】【監 A-3-1】 4-5
4.2.6．通信確認／表示 4-6
4.2.7．システム初期化【監非 D-2-6】 4-7
4.2.8．ユーティリティ起動 4-8
4.2.9．アプリ起動・終了 4-8
4.2.10．パスワード変更【監 B-1-4】 4-8
4.2.11．リモートメンテナンス 4-8
4.2.12．ＩＤＵ業務 4-9
4.2.13．ＬＤＵ業務 4-9
4.2.14．システム設定【監 A-1-2】【監 A-3-5】【監 D-3-7】【監 D-4-1】【監非 C-1-1】【監非 C-1-2】【監非 C-1-3】 4-9
4.2.15．ＴＯＭＡＳデータ管理~~【フェーズ３対応】~~【監 A-4-1】【監 A-4-2】【監 A-4-3】【監 A-4-4】 4-9
5．画面仕様 5-1
5.1．共通項目 5-1
5.1.1．画面サイズ 5-1
5.1.2．表示規則 5-1
5.1.3．異常発生時の画面仕様 5-2
5.1.4．画面体系 5-3
5.2．画面フォーマット 5-7
5.2.1．パスワード入力画面 5-7
5.2.2．メンテナンスメニュー画面 5-9
5.2.2.1．メイン画面 5-9
5.2.3．バージョン管理画面 5-11
5.2.3.1．メイン画面 5-11
5.2.3.2．統合監視盤バージョン管理画面 5-14
5.2.3.3．IDU アプリケーションバージョン管理画面 5-18
5.2.3.4．LDU アプリケーションバージョン管理画面 5-22
5.2.3.5．自動改札機バージョン管理画面 5-26
5.2.3.6．自動改札機バージョン一括更新画面 5-35
5.2.3.7．ＩＣＭバージョン管理画面 5-42
5.2.3.8．ＩＣＭＤＬＬ実行画面 5-50
5.2.3.9．ＩＣＭＤＬＬ許可画面 5-56
5.2.3.10．ＩＣ共通運賃バージョン管理画面 5-60
5.2.3.11．操作卓バージョン管理画面 5-67
5.2.3.12．新幹線自動改札機バージョン管理画面 5-72
5.2.3.13．新幹線　自動改札機バージョン一括更新画面 5-81
5.2.4．機器情報設定画面 5-88
5.2.4.1．メイン画面 5-88
5.2.4.2．駅都度データ設定画面 5-90
5.2.4.3．駅都度データ確認画面（駅情報） 5-94

5.2.4.4. 駅都度データ確認画面（改札機） 5-100
5.2.4.5. 駅都度データ確認画面（エンコードコーナ号機情報定義） 5-103
5.2.4.6. 機器構成設定画面（駅情報） 5-106
5.2.4.7. 機器構成設定画面（改札機） 5-110
5.2.4.8. 機器構成設定画面（エンコードコーナ号機情報定義） 5-115
5.2.4.9. ＬＡＮカード設定画面 5-118
5.2.4.10. 係員設定保存／復元画面 5-122
5.2.4.11. 駅務機器 ID 確認画面 5-134
5.2.5. ログ管理画面 5-137
5.2.5.1. メイン画面 5-137
5.2.5.2. 統合監視盤ログ管理画面 5-139
5.2.5.3. IDU アプリケーションログ管理画面 5-149
5.2.5.4. LDU アプリケーションログ管理画面 5-160
5.2.5.5. 改札機ログ管理画面 5-171
5.2.5.6. ＩＣＭログ管理画面 5-176
5.2.5.7. 操作卓ログ管理画面 5-182
5.2.6. データ収集・出力画面 5-194
5.2.6.1. メイン画面 5-194
5.2.6.2. 稼動・メンテデータ収集画面 5-196
5.2.6.3. 統合監視盤締切画面 5-201
5.2.6.4. ＩＣメンテナンスメニュー画面 5-208
5.2.6.5. ＩＣ一件明細データ　オフラインアップロード画面 5-210
5.2.6.6. ＩＣ一件明細データ削除画面 5-219
5.2.6.7. 再送ＩＣ一件明細データ出力画面 5-225
5.2.6.8. マスタデータ情報表示画面 5-233
5.2.6.9. マスタデータ入力画面 5-237
5.2.6.10. 改札機保守ＳＷ設定クリア画面 5-245
5.2.6.11. ジャーナル印字画面 5-247
5.2.6.12. 変更前データ保存画面 5-250
5.2.7. 通信確認・表示画面 5-254
5.2.7.1. メイン画面 5-254
5.2.7.2. 通信確認画面 5-256
5.2.7.3. 通信接続・切断画面 5-259
5.2.7.4. 上位通信状態確認画面 5-270
5.2.8. システム初期化画面 5-272
5.2.8.1. メイン画面 5-272
5.2.8.2. 一括システム出荷時初期化画面 5-274
5.2.8.3. 統合監視盤システム初期化画面 5-276
5.2.8.4. IDU アプリケーションシステム初期化画面 5-279
5.2.8.5. LDU アプリケーションシステム初期化画面 5-282
5.2.8.6. 設置時初期化画面 5-285
5.2.9. ユーティリティ起動画面 5-287
5.2.9.1. メイン画面（一般メンテナンス時） 5-287
5.2.9.2. メイン画面（特権メンテナンス時） 5-289
5.2.10. アプリ起動・終了画面 5-291
5.2.10.1. メイン画面 5-291
5.2.11. パスワード設定画面 5-295
5.2.11.1. パスワード設定画面（一般ユーザ） 5-295
5.2.11.2. パスワード設定画面（特権ユーザ） 5-297
5.2.12. リモートメンテナンス画面 5-298
5.2.12.1. メイン画面 5-298
5.2.12.2. 自動改札機リモートメンテナンス画面 5-300
5.2.13. ＩＤＵ業務画面 5-304
5.2.14. ＬＤＵ業務画面 5-305
5.2.14.1. メイン画面 5-305
5.2.14.2. 業務内容表示部各画面 5-308

5.2.15. システム設定画面 5-314
5.2.15.1. メイン画面 5-314
5.2.15.2. システム日付設定画面 5-316
5.2.15.3. リブート設定画面 5-318
5.2.15.4. 時間帯別データ設定画面 5-320
5.2.15.5. 状態監視機能設定画面 5-324
5.2.15.6. IDサーバ始終業設定画面 5-326
5.2.15.7. 一定期間情報配信設定画面 5-329
5.2.16. TOMASデータ管理画面 5-331
5.2.16.1. メイン画面 5-331
5.2.17. 稼働Ver一覧表示画面 5-336
5.2.17.1. メイン画面 5-336
5.3. 共通画面フォーマット 5-339
5.3.1. フォルダ選択画面 5-339
5.3.2. ファイル選択画面 5-340
5.3.3. 圧縮／解凍画面 5-341
5.3.4. 改札機バージョン更新中画面 5-342
5.3.5. テンキー画面 5-343

別紙１. メッセージボックス一覧 ..... 別紙 1-1
別紙２. 保守データ媒体出力フォーマット ..... 別紙 2-1
別紙３. 初期化削除ファイル詳細 ..... 別紙 3-1
別紙４. ユーティリティ設定 ..... 別紙 4-1
別紙５. 受信データ表示内容 ..... 別紙 5-1
別紙６. データ引継情報設定 ..... 別紙 6-1-1
別紙７. 外部機器一覧 ..... 別紙 7-1
別紙８. バージョン表示レイアウト ..... 別紙 8
別紙９. ジャーナル印字レイアウト ..... 別紙 9

統合監視盤　保守機能仕様書

1. 適用

本仕様書はＪＲ東日本メカトロニクス様向け自動改札機(ＥＧ２０、ＥＧ３０シリーズ)統合監視盤の保守機能に適用する。

2. 関連文書

自動改札機統合監視盤　機能仕様書	EW6000JR-SA0002
ＩＣカード系データ処理機能仕様書	EW6000JR-SA0012

3. 概要

3.1. 一般用語

表 3-1：用語一覧

表　記	意　　味
ＩＤサーバ	ＩＤ管理駅サーバ
ＴＭサーバ	ＴＯＭＡＳ駅サーバ
デ集	データ集計機
改札機	**在来線(EG20)、新幹線(EG30)**自動改札機の略称 **特に記載が無ければ、在来線、新幹線の両方を示す**
ＩＣＭ	**在来線、新幹線**自動改札機共通ＩＣモジュール　第２世代の略称（画面表示・操作仕様） **特に記載が無ければ、在来線、新幹線の両方を示す。**
ＩＣＭ（２Ｇ）	**在来線、新幹線**自動改札機共通ＩＣモジュール　第２世代の略称（画面表示・操作仕様以外） **特に記載が無ければ、在来線、新幹線の両方を示す。**
統合監視盤	自動改札機監視盤（統合監視盤）の略称（※１）
操作卓	自動改札機監視盤（操作卓）の略称
ＩＤＵ	ＩＣカード系データ処理機能の略称
ＬＤＵ	自動改札機（主制御）ログ収集機能の略称
世代	ワーク、実行、旧

※１：統合監視盤、IDU アプリケーション（ＩＤＵ）、LDU アプリケーション（ＬＤＵ）が併記されている画面の場合、統合監視盤とは、統合監視盤システム全体の機能からＩＣカード系データ処理機能、自動改札機（主制御）ログ収集機能を除いた部分の監視盤システムを指す。

3.2. 分類

統合監視盤が持つ保守機能は、利用者及び処理内容の重要度の観点から以下の３つに分類される。

表 3-2：分類

No	保守分類	説明	
1	一般メンテナンス	操作者／利用場所	保守員／現地機体、保守部材 製造部門／製造機体
2	特権メンテナンス	操作者／利用場所	設計者

統合監視盤は上記の分類別にパスワードを持つものとする。

3.3. 統合監視盤アプリケーションとの関連

保守機能は統合監視盤アプリケーションとの関連は以下のように分類できる。

表 3-3：統合監視盤アプリケーションとの関連

関連	説明
連携	統合監視盤アプリケーションと連携して処理される機能。
独立	統合監視盤アプリケーションとは独立して処理される機能。

3.1. 保守機能の起動

保守機能の起動について保守機能分類別に記載する。

表 3-4：保守分類と起動

No	保守分類	説明
1	一般メンテナンス	①監視盤共通画面の監視盤モード部分をダブルクリック ②パスワード入力画面で一般メンテナンスのパスワードを入力
		①保守画面の実行アプリケーション（PROC_HOSHU.EXE）をダブルクリック ②パスワード入力画面で一般メンテナンスのパスワードを入力
2	特権メンテナンス	①監視盤共通画面の監視盤モード部分をダブルクリック ②パスワード入力画面で特権メンテナンスのパスワードを入力
		①保守画面の実行アプリケーション（PROC_HOSHU.EXE）をダブルクリック ②パスワード入力画面で特権メンテナンスのパスワードを入力

4. 機能概要

4.1. 機能一覧

メンテナンス機能の一覧を示す。
保守分類によりメンテナンスできる機能が異なる。

表 4-1：機能一覧

No	機能	連携／独立	保守分類		備考
			一般	特権	
1	パスワード入力	独立	○	○	
2	バージョン管理	連携／独立	○	○	※１
3	機器情報設定	独立	○	○	
4	ログ管理	連携／独立	○	○	※２
5	データ収集・出力	連携／独立	○	○	※３
6	通信確認／表示	連携／独立	○	○	※４
7	システム初期化	独立	◆	◆	
8	ユーティリティ起動	独立	◆	◆	
9	アプリ起動・終了	連携／独立	○	○	※５
１０	パスワード設定	独立	◆	◆	
１１	リモートメンテナンス	独立	○	○	
１２	ＩＤＵ業務	独立	○	○	
１３	ＬＤＵ業務	独立	○	○	
１４	システム設定	連携／独立	○	○	※６
１５	ＴＯＭＡＳデータ管理~~【フェーズ３対応】~~	連携	○	○	

○：メンテナンス可、◆：メンテナンス機能に差異あり
※１：独立にて動作可能だが、一部機能に制限あり。
・統合監視盤アプリケーション未起動の場合、以下の画面呼び出し不可
・ICM バージョン管理画面
・IC 共通運賃バージョン管理画面
※２：独立にて動作可能だが、一部機能に制限あり。
・統合監視盤アプリケーション未起動の場合、以下の画面呼び出し不可
・改札機ログ管理画面
・ICM ログ管理画面
・統合監視盤アプリケーション未起動の場合、以下の機能の実行不可
・IDU ログ管理画面
・ログ切替
・LDU ログ管理画面
・ログ切替
・操作卓ログ管理画面
・ログ収集
※３：独立にて動作可能だが、一部機能に制限あり。
・統合監視盤アプリケーション未起動の場合、以下の画面呼び出し不可
・統合監視盤締切画面
~~・IC メンテナンスメニュー画面~~
・マスタデータ入力画面
・マスタデータ内容表示画面
・ジャーナル印字画面
・統合監視盤アプリケーション未起動の場合、以下の機能の実行不可
・IC メンテナンスメニュー画面
・稼働・メンテデータ収集画面
・稼働・メンテデータ収集

※４：独立にて動作可能だが、一部機能に制限あり。
・統合監視盤アプリケーション未起動の場合、以下の機能の実行不可
・上位機器通信状態表示画面
・通信状態の表示

※４：独立にて動作可能だが、一部機能に制限あり。
・統合監視盤アプリケーション未起動の場合、以下の機能の実行不可
・アプリ起動・終了画面
・IDU アプリケーションの終了
・LDU アプリケーションの終了

※５：独立にて動作可能だが、一部機能に制限あり。
・統合監視盤アプリケーション未起動の場合、以下の画面呼び出し不可
・状態監視機能設定画面
・ID サーバ始終業設定画面
・一定期間情報配信設定画面
・統合監視盤アプリケーション未起動の場合、以下の機能の実行不可
・時間帯別データ設定画面
・時間帯別データクリア

4.2. 機能概要

4.2.1. パスワード入力【監 B-1-1】【監非 G-1-4】【監非 G-1-5】

保守機能でメンテナンスする利用者を制限することを目的とする。

・入力されたパスワードにより各メンテナンスメニュー画面を表示する。

4.2.2. バージョン管理【監 A-2-1】【監 A-2-3】【監非 D-2-12】【監非 D-3-2】【監非 D-3-5】

①統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵのバージョンを確認することを目的とする。

・各アプリケーションの全体バージョンと情報を表示する。
　・ファイル名
　・世代フォルダ　（ワーク、旧、実行）
　・ファイルサイズ（統合監視盤のみ表示する）
　・ファイル更新日時
　・バージョン番号（バージョンがない場合は--.--.--.--を表示する）
・各コンフィグ設定ファイルのバージョンと情報を表示する。
　・ファイル名
　・ファイルサイズ（統合監視盤のみ表示する）
　・ファイル更新日時
　・バージョン番号（バージョンがない場合は--.--.--.--を表示する）
・画面表示内容を外部媒体に出力する。

②改札機、ＩＣＭ（２Ｇ）のバージョン、ＩＣ共通運賃、操作卓の確認およびアプリケーションを更新することを目的とする。

・操作卓の表示する情報については①の統合監視盤と同様とする。
・改札機、ＩＣＭ（２Ｇ）、ＩＣ共通運賃の情報を表示する。
　・タイプ　※改札機のみ表示する
　・ファイル名
　・世代フォルダ（ワーク、旧、実行）
　・機種名　※改札機のみ表示する
　・種別　※ＩＣＭ（２Ｇ）、ＩＣ共通運賃のみ表示する
　・ファイル名
　・ファイル更新日時
　・バージョン番号
　・コメント
・各アプリケーションのワークフォルダをクリアする。
・圧縮された各アプリケーションをワークフォルダにコピーする。
・各アプリケーションを媒体からワークフォルダにコピーする。
・各アプリケーションをワークフォルダから実行フォルダにコピーする。
　改札機／ＩＣＭは下記チェック処理を行う。
　・ワークフォルダ内のＩＣＭ／改札機判定データの正当性チェック
　・ワークフォルダ内の改札機プログラム・判定データのバージョンチェック（改札機のみ）
　・ワークフォルダ内の改札機プログラム・判定データの機種正当性チェック
・各アプリケーションを旧フォルダから実行フォルダにコピーする。
・画面表示内容を外部媒体に出力する。
・改札機切り離し指定を可能とする。

4.2.3. 機器情報設定【監 A-1-1】【監非 D-2-11】

・統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵ、操作卓の駅都度データ、を編集し、駅都度データの更新／確認することを目的とする。

・設置駅を選択すると以下の処理が実行される。
　・設置駅データの内容を対象ＩＮＩファイルへ反映させる。
　　※その際、対象ＩＮＩファイルのバージョンも更新する。
　・統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵの設定（ＩＰアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、コンピュータ名）が更新される。
・統合駅都度データを外部媒体からインストールすることができる。
・駅都度データのインストール結果が表示できる。
・駅都度データのインストール結果を媒体に出力できる。

・統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵ、操作卓のＩＮＩファイル、画面設定ファイルを編集し、機器情報設定を変更することを目的とする。

・機器構成設定データを外部媒体からインストールすることができる。
・各アプリケーションの機器構成項目を表示する。
・各アプリケーションの機器構成項目を編集する。
・各アプリケーションの機器構成項目を媒体に出力する。
・機器構成項目を各アプリケーションのＩＮＩファイル、画面設定ファイルに反映する。
・内部で保持している機器構成設定データを反映する。
・表示中の機器構成項目を保存する。

・設置駅変更、機器情報設定にて変更されたＩＮＩファイルの統合監視盤ＩＰアドレスをＬＡＮカード（ＯＳ）に反映することを目的とする。

・ＬＡＮカード名称、ＯＳにて割り当てられたＩＰアドレスを表示する。
・ＩＮＩファイルに記載された統合監視盤ＩＰアドレスをＬＡＮカードに更新する。
・複数枚のＬＡＮカードが統合監視盤に搭載されていた場合、ＩＮＩファイルに記載された監視盤ＩＰアドレスをどのＬＡＮカードに反映するか選択可能とする。

・操作卓上のスイッチ設定を保持し、また保持した情報を復元することを目的とする。

・操作卓が保持しているスイッチ設定情報を保存する。
・統合監視盤内部に保存した操作卓のスイッチ設定情報を操作卓の設定情報に反映する。
・統合監視盤内部に保存した操作卓のスイッチ設定情報の外部媒体出力、およびスイッチ設定情報の帳票出力を行う。

・駅務機器 ID を確認することを目的とする。

・ＩＤＵおよびＩＣＭが保持している駅務機器 ID を表示および媒体に出力する。

4.2.4. ログ管理【監 A-4-2】【監 B-1-3】【監非 G-4-2】

統合監視盤ログ（統合監視盤アプリケーションログ、保守画面操作ログ）、ＩＤＵログ、ＬＤＵログ、改札機ログ、ＩＣＭ（２Ｇ）ログ、操作卓ログの外部媒体出力および画面表示することを目的とする。

・以下の情報を外部媒体に出力する。
　・ログ（複数ファイル指定可）
　・システムログ（イベントログ、ワトソンログ、ＳＱＬログ）※統合監視盤のみ
　・メモリダンプ　※統合監視盤のみ
・ログファイルを圧縮して外部媒体に出力する。※統合監視盤、操作卓のみ
・ログを画面に表示する。
・画面表示内容を選択する。（日時、種別、分類、改札機号機）
・ログファイルを切り替える。※統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵのみ
・ログファイルを収集する※改札機、ＩＣＭ（２Ｇ）、操作卓のみ

4.2.5. データ収集・出力【監非 D-2-4】【監非 D-3-6】【監 D-4-6】【監 D-4-9】【監 A-3-1】

①改札機保守データの収集および外部媒体に出力することを目的とする。
・改札機保守データを収集する。　　（注１）
・改札機保守データを外部媒体に出力する。（注１）

②未送の締切データを統合監視盤内部に出力することを目的とする。
・既に上位送信用の締切未送データが存在した場合、改札機からの収集処理・及び未送締切データの出力処理はは実行不可とする。
・未送締切データ出力前に、改札機全号機から集計一件明細データの収集処理を実行する必要がある。
・改札機からの集計一件明細データの収集結果を画面表示する。
・未収集号機が存在した場合は締切データ出力処理開始時にの実行有無を確認する。
・未送の締切データを上位送信用データとして統合監視盤内部に出力する。
・上記の処理に一定時間以上かかった場合は動作中表示ダイアログ、処理時間タイムアウトダイアログを表示する。
・上位送信用データをデータ集計機オフライン入力用データとして出力する。
・オフライン入力用データの出力処理完了後、統合監視盤内部の上位送信用データの削除については、確認ポップアップ画面にて選択可能とする。

③マスタデータの外部媒体からの入力を目的とする。
・データ集計機から配信されるマスタデータを外部媒体から入力し、統合監視盤に適用する。
・統合監視盤に現在適用されているマスタデータのバージョンを表示する。

④統合監視盤が保持するマスタデータの内容表示を目的とする。
・統合監視盤に現在適用されているマスタデータの内容を表示する。（注２）

（注１）改札機保守データ：稼動データ・メンテデータ
（注２）マスタデータ内容の表示はデータビューアにより実現する。

4.2.6. 通信確認／表示

統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵにＴＣＰ／ＩＰで接続されている外部機器との通信状態を確認、通信の切断／接続、上位機器通信状態を表示することを目的とする。

・対象機器のＩＰアドレスを一覧表示する。
・対象機器とＰＩＮＧを行い、通信状態を画面に表示する。
・対象機器との通信をアプリケーションレベルで切断する。
　※対象機器がクライアントの場合、コネクトしない。
　※対象機器がサーバの場合、ポートを閉じる。
　※改札機、ＩＣＭ（２Ｇ）、操作卓の場合、全号機一括指定を可能とする。
・対象機器との通信をアプリケーションレベルで開始する。
　※対象機器がクライアントの場合、コネクトする。
　※対象機器がサーバの場合、ポートを開く。
　※改札機、ＩＣＭ（２Ｇ）、操作卓の場合、全号機一括指定を可能とする。
・統合監視盤アプリ終了（未起動）時も対象機器との通信接続設定を変更できるものとする。
・対象機器との通信接続設定「接続」、「切離」は統合監視盤電源 OFF/ON されても設定を保持する。
　※対象機器との通信接続設定を切断した状態で統合監視盤を再起動した場合、
　　対象機器との通信接続は行わないものとする。
・統合監視盤初期化時、対象機器との通信接続設定を保持する。
・各接続先上位機器との通信状態を一覧表示する。

4.2.7. システム初期化【監非 D-2-6】

統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵの各アプリケーションを初期化することを目的とする。

・統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵの各データを削除し、初期化する。
・統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵのシステム初期化項目には以下の種類があり、初期化対象項目の選択ができる。
・統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵの各アプリケーションを一括して初期化した場合に要する時間は平均ＸＸ秒（ＥＧ２監視盤＝平均ＸＸ秒）である。（ＸＸ秒＝★実測値の平均を記載する。）

表 4-2：システム初期化項目一覧

アプリケーション	種類		説明
統合監視盤	集計関連データ		統合監視盤内に保存されている集計関連データが削除される。
	バックアップデータ		統合監視盤内に保存されているのバックアップデータが削除される。
	統合監視盤ログデータ		統合監視盤内に保存されている統合監視盤アプリケーションログデータ、統合監視盤保守ログデータ、画面操作ログデータが削除される。
	操作卓ログデータ		統合監視盤内に保存されている操作卓アプリケーションログデータが削除される。
	~~ログデータ~~		~~統合監視盤内に保存されている統合監視盤アプリケーションログデータ、統合監視盤保守ログデータ、操作卓アプリケーションログデータ、画面操作ログデータが削除される。~~
	その他データ		上記以外の出荷時の初期化時に削除が必要なデータが削除される。 ※統合監視盤が保持する操作卓のスイッチ設定も削除される。
ＩＤＵ	ＩＣ一件明細	ＤＢデータ	IDU アプリケーション内に保存されているＩＣ一件明細データが削除される。
		バックアップデータ	IDU アプリケーション内に保存されているＩＣ一件明細データのバックアップデータが削除される。
		再送データ	IDU アプリケーション内に保存されているその他データ（再送ＩＣ一件明細データ）が削除される。
	ログ	アプリケーションログ	IDU アプリケーション内に保存されているアプリケーションログデータが削除される。
		保守プログラムログ	IDU アプリケーション内に保存されている保守プログラムログデータが削除される。
		判定ＩＣモジュールログ	IDU アプリケーション内に保存されている判定ＩＣモジュールログが削除される。
	ＤＬＬデータ		IDU アプリケーション内に保存されている判定ＩＣモジュールのプログラム判定データが削除される。 ※特権ユーザでログインしたときのみ選択可能。
	その他データ		上記以外の出荷時の初期化時に削除が必要なデータが削除される。
ＬＤＵ	ログデータ	アプリケーションログ	LDU アプリケーション内に保存されているアプリケーションログデータが削除される。
		保守プログラムログ	LDU アプリケーション内に保存されている保守プログラムログデータが削除される。
		改札機ログ	LDU アプリケーション内に保存されている改札機ログデータが削除される。
	ＤＬＬデータ		LDU アプリケーション内に保存されている投入口表示ＣＰＵプログラム判定データが削除される。（未使用） ※特権ユーザでログインしたときのみ選択可能。
	その他データ		上記以外の出荷時の初期化時に削除が必要なデータが削除される。

4.2.8. ユーティリティ起動

各種ツールを起動させることを目的とする。

・保守上必要なユーティリティツールを起動する。
・起動できるユーティリティツールはコンフィグ設定で登録できる。
・特権メンテナンス時は起動できるユーティリティツールの変更ができる。
・登録するユーティリティツールに関しては、「別紙４．ユーティリティ設定」を参照のこと。

4.2.9. アプリ起動・終了

統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵ、各アプリケーションの起動／終了、シャットダウン、リブートを行うことを目的とする。

・各アプリケーションの起動。
　※各アプリケーションが起動していないときのみとする。※２重起動はできない。
・各アプリケーションの終了。
　※各アプリケーションが起動しているときのみとする。
　※統合監視盤アプリのみの終了は不可とする。
・コンピュータのシャットダウン。
・コンピュータのリブート。

4.2.10. パスワード変更【監 B-1-4】

保守機能をメンテナンスするためのパスワードを変更することを目的とする。

・パスワードを変更または登録する。（数字８文字以内、最大１０件）

4.2.11. リモートメンテナンス

改札機ログの収集および外部媒体に出力することを目的とする。

・改札機ログを収集する。（注１）
・改札機ログを媒体に出力する。
・改札機ログを削除する。
・改札機の設定情報を表示する。（注１）

（注１）改札機ログの収集はリモートメンテナンスツールにより実現する。

4.2.12. ＩＤＵ業務

ＩＤＵ業務機能については、「ＩＣカード系データ処理機能仕様書」を参照のこと。

4.2.13. ＬＤＵ業務

・改札機のログ収集セッションとの通信状態表示、LDU アプリケーションの状態表示を目的とする。

4.2.14. システム設定【監 A-1-2】【監 A-3-5】【監 D-3-7】【監 D-4-1】【監非 C-1-1】【監非 C-1-2】【監非 C-1-3】

統合監視盤機能に関するシステム設定を目的とする。

・システム日時設定を行う。
・時間帯別データの送信／停止設定、データクリアを行う。
・リブート入切設定を行う。
・状態監視機能入切設定を行う。
・ＩＤサーバ始終業時刻設定を行う。
・一定期間情報配信設定を行う。

4.2.15. ＴＯＭＡＳデータ管理~~【フェーズ３対応】~~【監 A-4-1】【監 A-4-2】【監 A-4-3】【監 A-4-4】

ＴＯＭＡＳから収集されるデータの収集、画面表示および外部媒体に出力することを目的とする。
・改札機、ＩＣＭ（２Ｇ）、操作卓の稼働バージョン。
・統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵ、改札機、ＩＣＭ（２Ｇ）、操作卓の機器状態データ。
・統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵ、改札機、ＩＣＭ（２Ｇ）、操作卓の障害発生情報。

5. 画面仕様

5.1. 共通項目

5.1.1. 画面サイズ

画面サイズは８００×６００ピクセルとする。

5.1.2. 表示規則

①表記例

表記例を以下に示す。

表 5-1：表記規則

表記	説明	備考
－	数字。ただし、その桁がゼロの場合は「－」を表示する。	
9	数字。ただし、その桁がゼロの場合は「０」を表示する。	
Z	数字。ただし、その桁がゼロの場合は表示しない。（ブランク）	
X	半角文字、数字、アルファベット	
○	全角または半角（○で２文字分）文字、数字、アルファベット	

②表示色

表示色の表記ルールを以下に示す。

表 5-2：表記色

項目	説明		備考
タイトル表示部	文：白色 背：青色	統合監視盤アプリケーション関連保守機能	
	文：白色 背：水色	IDU アプリケーション関連保守機能の画面	
	文：白色 背：緑色	LDU アプリケーション関連保守機能の画面	
背景色	背：○○色		
文字色	文：○○色（○○色） ※括弧内は文字の背景色		
釦色	釦：○○色（○○色） ※括弧内は押下時の色		
釦文字色	釦文：○○色		

5.1.3. 異常発生時の画面仕様

各処理中に異常が発生した場合は以下のようなポップアップ画面を表示し処理を中止する。
ただし、重大な異常が発生し、ポップアップ画面が表示できない場合等は例外とする。

表 5-3：ポップアップ画面（標準メッセージボックス）

項目	値	備考
タイトル	自由記述	
メッセージ	自由記述（異常内容等）	
ボタンタイプ	ＯＫ	
アイコン	警告メッセージ	

※各画面に表示されるメッセージボックスの内容については「別紙１．メッセージボックス一覧」参照。

5.1.4. 画面体系

保守機能に関連する画面の構成を以下に示す。

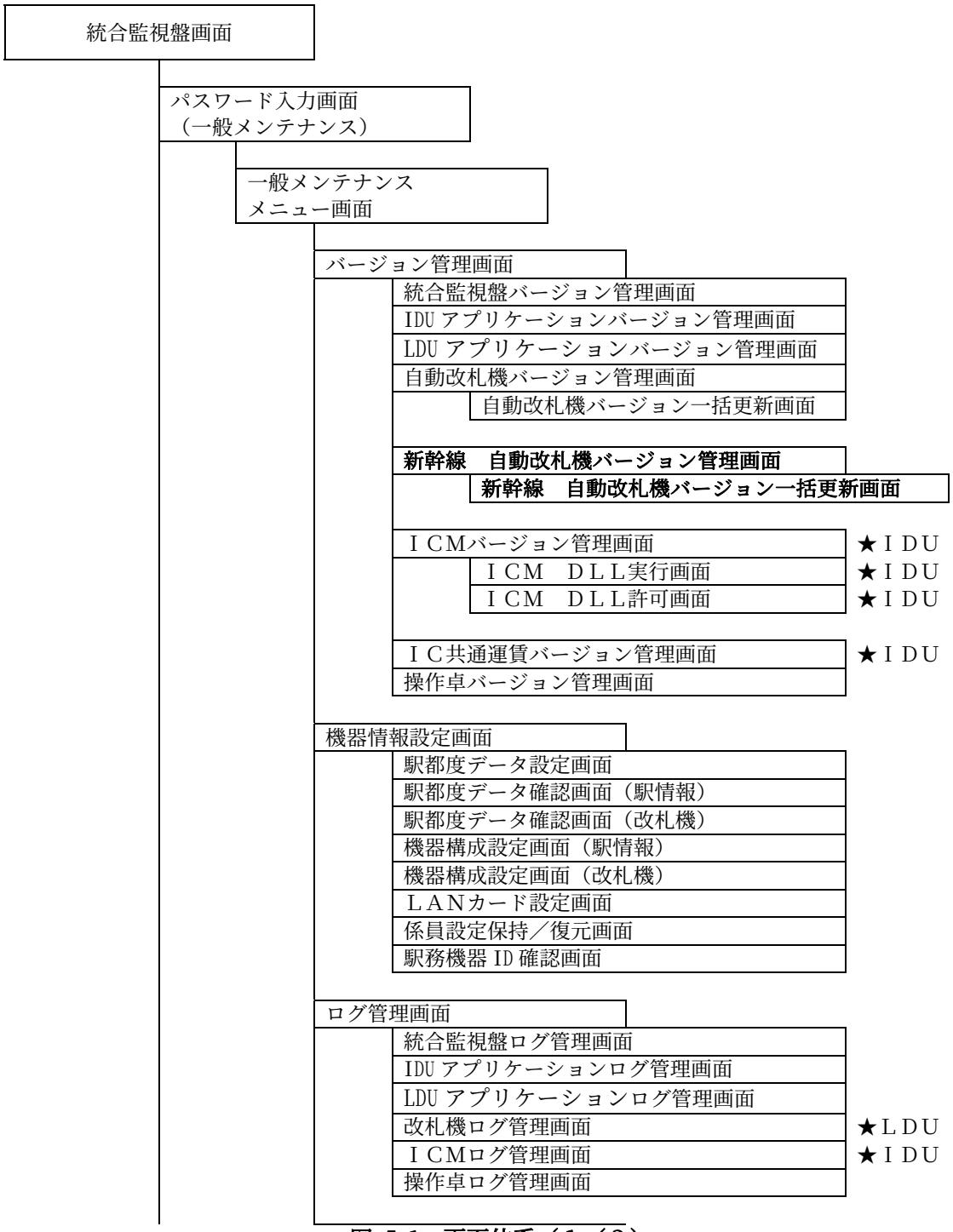


図 5-1：画面体系（１／３）

- データ収集・出力画面
  - 稼動・メンテデータ収集画面
  - 統合監視盤締切画面
  - ＩＣメンテナンスメニュー画面　★ＩＤＵ
    - ＩＣ一件明細データ　オフラインアップロード画面　★ＩＤＵ
    - ＩＣ一件明細データ削除画面　★ＩＤＵ
    - 再送ＩＣ一件明細データ出力画面　★ＩＤＵ
    - マスタデータ情報表示画面　★ＩＤＵ
  - マスタデータ入力画面
    - **外部マスタ入力画面**
  - マスタデータ内容表示画面
  - 自改保守ＳＷ設定表示画面　＊１
  - 自改保守ＳＷ設定表示クリア画面
  - ジャーナル印字画面
  - 変更前データ保存画面
- 通信確認・表示画面
  - 通信確認画面
  - 通信接続・切断画面
  - 上位通信状態確認画面
- システム初期化画面
  - 一括システム出荷時初期化画面
  - 統合監視盤システム初期化画面
  - IDU アプリケーションシステム初期化画面
  - LDU アプリケーションシステム初期化画面
  - 設置時初期化

図 5-2：画面体系（２／３）

- ユーティリティ起動画面
  - 各ツール画面　＊1
- アプリ起動・終了画面
- パスワード設定画面
- リモートメンテナンス画面
  - 自動改札機リモートメンテナンス画面
  - ＩＣＭリモートメンテナンス画面　＊1
- ＩＤＵ業務画面　★ＩＤＵ
- ＬＤＵ業務画面　★ＬＤＵ
- システム設定画面
  - システム日付設定画面
  - リブート設定画面
  - 時間帯別データ設定画面
  - 状態監視機能設定画面　★ＩＤＵ
  - ID サーバ始終業設定画面　★ＩＤＵ
  - 一定期間情報配信設定画面　★ＩＤＵ
- TOMAS データ管理
- 稼働 Ver 一覧表示

パスワード入力画面
（特権メンテナンス）

画面構成は一般メンテナンスと同じ
ただし以下が異なる。
・ユーティリティ起動画面で起動されるツールは特権メンテナンス用とする。
・パスワード設定画面では全ての保守分類のパスワードが設定できる。

図 5-3：画面体系（３／３）

＊１：外部ツール
★：ＩＤＵ、ＬＤＵ機能呼び出し
　ＩＤＵ、ＬＤＵ機能呼び出し異常が発生した場合、起動失敗ポップアップ画面を表示する。

表 5-4：起動失敗ポップアップ画面

項目	値
タイトル	画面起動エラー
メッセージ	○○○○○○釦、定義エラー。 XXXXXXXXXXXX を起動できません。
ボタンタイプ	OK
アイコン	なし

○○○○○○：釦名
XXXXXXXXXXXX：画面名称

5.2. 画面フォーマット

5.2.1. パスワード入力画面

①メイン画面

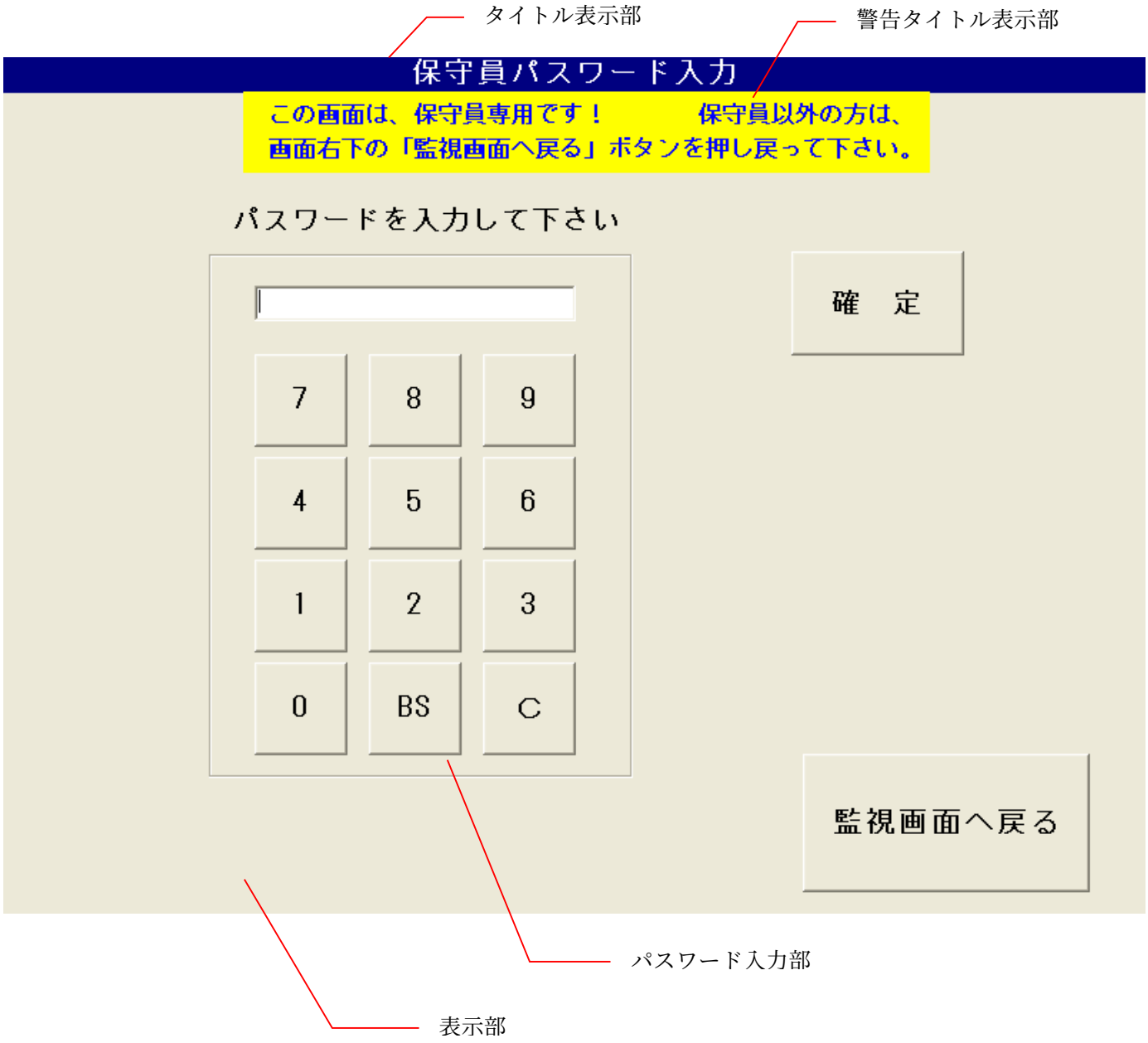


図 5-4：パスワード入力画面

表 5-5：パスワード入力画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	・「保守員パスワード入力」を固定表示する。
警告タイトル表示部		文：青色 背：黄色	・「この画面は、保守員専用です！　　保守員以外の方は、画面右下の「監視画面へ戻る」ボタンを押し戻って下さい。」を固定表示する。
表示部	共通	釦文:黒色 釦：灰色 文：黒色 背：灰色	・「パスワードを入力して下さい」を固定表示する。
	パスワード入力部	文：黒色 背：白色	・テンキー釦と、パスワード表示エリアが固定表示される。 ・テンキー釦の数字を押下するとパスワード（数字）が入力され、パスワード表示エリアに「＊」が１文字分表示される。 ・テンキー釦のＢＳを押下すると、入力したパスワード（数字）が１文字キャンセルされ、パスワード表示エリアの右端「＊」が１文字分消去される。 ・テンキー釦のＣ釦を押下すると、入力したパスワード（数字）が全てキャンセルされ、パスワード表示エリアの「＊」が全て消去される。 ・パスワード表示エリアの初期状態（画面表示時）は「ブランク」とする。 ~~・パスワード表示エリアをダブルクリックするとテンキー画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、パスワードを入力することができる。~~ ・パスワードファイルの読み込みに失敗した場合、デフォルト値でパスワードファイルを作成する。 （デフォルト値：特権、１）
	確認釦	釦文:黒色 釦：灰色	･釦を押下するとパスワード入力部で正しいパスワードが入力されていた場合、一般メンテナンスメニュー画面に遷移する（５．２．２章参照）。また、パスワードが無効であれば、「パスワード無効」ポップアップ画面を表示する。 ・　「パスワード無効」ポップアップ画面でＯＫ釦を押下すると、パスワード入力状態表示部の「＊」を全て消去する。 ・　パスワードが入力されていない場合は、「パスワード無効」ポップアップ画面を表示する。
	監視画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると監視画面に戻る。

5.2.2. メンテナンスメニュー画面

5.2.2.1. メイン画面

図 5-5：メイン画面

表 5-6：メイン画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	・「メンテナンスメニュー」を固定表示する。
表示部	共通	釦文:黒色 釦：灰色	
	1.バージョン管理	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、バージョン管理画面へ遷移する。 （５．２．３章参照）
	2.機器情報設定	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、機器情報設定画面へ遷移する。 （５．２．４章参照）
	3.ログ管理	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、ログ管理画面へ遷移する。 （５．２．５章参照）
	4.データ収集・出力	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、データ収集・出力画面へ遷移する。 （５．２．６章参照）
	5.通信確認・表示	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、通信確認・表示画面へ遷移する。 （５．２．７章参照）
	6.システム初期化	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、システム初期化画面へ遷移する。 （５．２．８章参照）
	7.ﾕｰﾃｨﾘﾃｨ起動	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、ユーティリティ起動画面へ遷移する。 （５．２．９章参照）
	8.アプリ起動・終了	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、アプリケーション起動・終了画面へ遷移する。 （５．２．１０章参照）
	9.パスワード設定	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、パスワード設定画面へ遷移する。 （５．２．１１章参照）
	10.ﾘﾓｰﾄﾒﾝﾃﾅﾝｽ	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、ﾘﾓｰﾄﾒﾝﾃﾅﾝｽ画面へ遷移する。 （５．２．１２章参照）
	11.ＩＤＵ業務	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、ＩＤＵ業務画面へ遷移する。 （５．２．１３章参照）
	12.ＬＤＵ業務	釦文:黒色 釦：灰色	・ＬＤＵ未起動時、ＬＤＵ業務釦は非表示とする。 ・釦を押下すると、ＬＤＵ業務画面へ遷移する。 （５．２．１４章参照）
	13.システム設定	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、システム設定画面へ遷移する。 （５．２．１５章参照）
	14.TOMAS データ管理	釦文:黒色 釦：灰色	・ＴＭサーバ未接続設定時、TOMAS データ管理は押下不可とする。 ・釦を押下すると、TOMAS データ管理画面へ遷移する。 （５．２．１６章参照）
	15.稼働 Ver 一覧表示	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、稼働 Ver 一覧表示画面へ遷移する。 （５．２．１７章参照）
	監視画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると監視画面に戻る。 ・統合監視盤アプリ終了後は「Windows に戻る」釦に表示変更される。

5.2.3. バージョン管理画面

5.2.3.1. メイン画面

図 5-6：バージョン管理メイン画面

表 5-7：バージョン管理メイン画面仕様（１／２）

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	・「バージョン管理」を固定表示する。
表示部	共通（全体バージョン）	文：黒色 (灰色) 背：灰色	下記バージョンを表示する。 ・全体バージョン ・統合監視盤 ・IDU アプリケーション ・LDU アプリケーション
	共通（リストボックス）	文：黒色 背：白色	設定ファイルにて以下を選択できるものとする。 ・表示するファイル ・表示フォーマットタイプ ※１ 表示するファイルの最新バージョン情報を表示する。 設定ファイルは、下記設定とする。 ・在来線　改札機バージョン (在)判定データ、(在)プログラム、(在)サブ CPU-Pro1、(在)サブ CPU-Pro2、(在)サブ CPU-Pro3、(在)自改（ＯＳ） バージョンチェックファイル 全体バージョン ・ＩＣ－Mバージョン ・ＩＣ共通運賃バージョン ・操作卓バージョン ・幹線　改札機バージョン (幹)判定ＣＰＵ、(幹)メインＣＰＵ、(幹)サブＣＰＵ、(幹)ＯＳ ・１画面に表示可能なファイル数以上の設定をされた場合はスクロールバーを表示する。 ・最大で 139 行の表示を可能とする。 ・改札機バージョン・・・3 行×9 種別＝27 行 ・ＩＣMバージョン・・・3 行×6 種別×6 メーカ＝108 行 ・ＩＣ共通運賃バージョン・・・3 行 ・操作卓バージョン・・・1 行
	統合監視盤釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、統合監視盤バージョン管理画面へ遷移する。（5.2.3.2.参照）
	ＩＤＵ釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、IDU アプリケーションバージョン管理画面へ遷移する。（5.2.3.3.参照）
	ＬＤＵ釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、LDU アプリケーションバージョン管理画面へ遷移する。（5.2.3.4.参照）
	改札機釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、自動改札機バージョン管理画面へ遷移する。（5.2.3.5.参照） ~~・在来コーナ設置が無い場合は、改札機釦押下不可となる。~~
	ＩＣM釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、ＩＣMバージョン管理画面へ遷移する。（5.2.3.7.参照）
	ＩＣ共通運賃釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、ＩＣ共通運賃バージョン管理画面へ遷移する。（5.2.3.2.参照）
	操作卓釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、操作卓バージョン管理画面へ遷移する。(⑧参照)
	新幹線改札機釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、自動改札機バージョン管理画面へ遷移する。（5.2.3.12.参照） ~~・幹線コーナ設置が無い場合は、新幹線改札機釦押下不可となる。~~

表 5-8：バージョン管理メイン画面仕様（２／２）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	Ver 一覧 USB 出力釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとフォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示する。 ・フォルダ選択画面にてＯＫ釦を押下すると、統合監視盤／ＩＤＵ／ＬＤＵアプリ、自改・ICM プログラム・判定データ、駅都度、操作卓バージョンのテキストファイル出力を行う。 ・出力処理が終了すると、出力結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ※出力ファイル名は「○○○○_All_VERSION.TXT」とする。（○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字）） ※出力ファイルのフォーマットは「別紙 2．3．バージョン一覧出力フォーマット」を参照。
	媒体取外釦	釦文:黒色 釦：灰色	・「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。
	メンテナンス画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとメンテナンス画面に戻る。

※１　表示フォーマットタイプ

タイプ１

```
○○○○○○○○○○○○○○  XXXXXXXX.XXX     XXXXXXXX  XXXXXXXX  YYYYMMDD HHMM 99
                                     XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
                                     XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
```

タイプ２

```
○○○○○○○○○○○○○○  XXXXXXXX.XXX      XXX XXXXXXXXXXXXX  9999/99/99 99:99
                                     ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
                                     ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
```

タイプ３

```
○○○○○○○○○○○○○○  XXXXXXXX.XXX      Z9.Z9.Z9.Z9
```

図 5-7：表示フォーマット

5.2.3.2. 統合監視盤バージョン管理画面

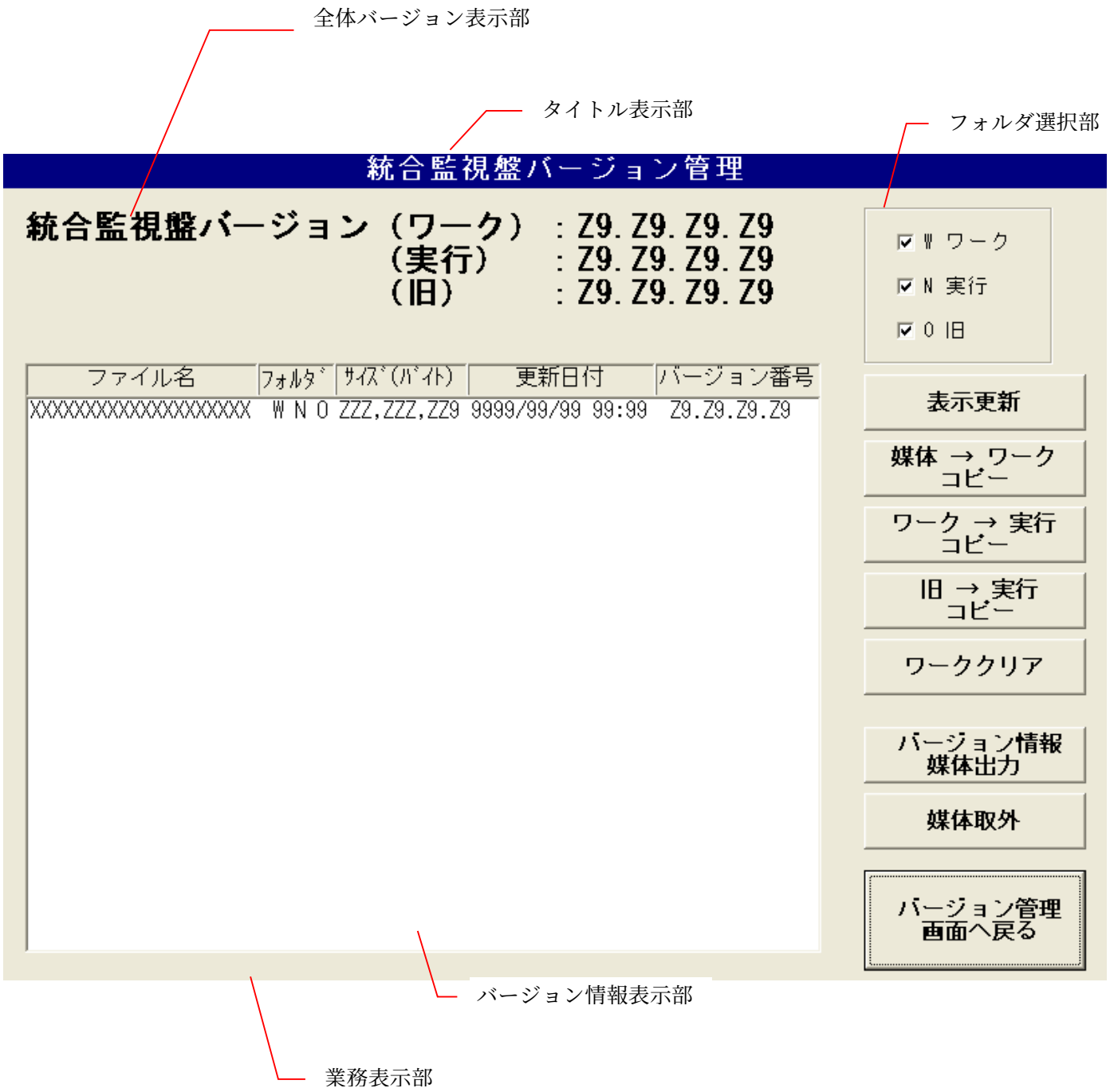


図 5-8：統合監視盤バージョン管理画面

表 5-9：統合監視盤バージョン管理画面仕様（１／３）

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	「統合監視盤バージョン管理」を固定表示する。
業務表示部	共通	背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色 （白色）	統合監視盤バージョン管理業務を実行する。 a．「バージョン管理画面へ戻る」釦を押下すると、「バージョン管理画面」に戻る。 b．「表示更新」釦を押下すると、「バージョン情報表示部」の表示内容が更新される。 c．「媒体→ワークコピー」釦が押下されると、ファイル選択画面（５．３章　共通画面を参照）が表示される。 （表示ファイル拡張子：EXE、BAT、VBS） d．ファイル選択画面で確認「開く」釦を押下すると、「媒体→ワークコピー確認」ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 e．「媒体→ワークコピー確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、選択したインストール部材の実行ファイルが実行される。（注１） f．「ワーク→実行コピー」釦が押下されると、ワーク→実行コピー確認ポップアップ画面が表示される。 g．ワーク→実行コピー確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下された場合、データ集計機、改札機との通信を切断設定にして締切未送データを作成（注６）し、以下の処理が実行される（注５） ・終了確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）が表示される。確認画面でＯＫ釦が押下されると、統合監視盤・ＩＤＵ・ＬＤＵアプリが終了され、ワーク→実行コピー処理が実施される。キャンセル釦が押下された場合、データ集計機、改札機との通信を切断設定にして締切未送データを作成し、ワーク→実行コピー処理の登録~~のみ~~を行ない、処理を終了する。（注１）（注２）（注３）（注４） h．「旧→実行コピー」釦が押下されると、「ワーク→実行コピー」釦が押下された場合と同様の処理が行われる。ただし、コピー処理を「ワーク→実行」→「旧→実行」に置き替えること。（注１）（注２） i．「ワーククリア」釦が押下されると、ワーククリア確認ポップアップ画面が表示される。（注１） j．ワーククリア確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下された場合、統合監視盤アプリのワークフォルダに展開された内容が削除される。

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
　　表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照
（注２）コピーされるデータの詳細については「別紙６　データ引継情報」を参照
（注３）コピー処理中は「コピー処理中　電源を切らないで下さい」画面が表示される。
（注４）終了確認ポップアップ画面でキャンセル釦が押下された場合、その時点でのアプリ終了とワーク→実行コピー処理は行わず、次の終了確認ポップアップ画面ＯＫ釦押下でアプリ終了とワーク→実行コピー処理を実施する。「次の終了確認ポップアップ画面」とは、統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵいずれかの終了確認ポップアップ画面を示す。
（注５）保守単独起動、または締切未送データが存在する状態の場合、異常ポップアップ画面を表示しワーク→実行コピーは行わない。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）
（注６）締切未送データを作成中は収集中ポップアップ画面を表示する。

表 5-10：統合監視盤バージョン管理画面仕様（２／３）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	共通		k. 「バージョン情報媒体出力」釦を押下するとフォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示する。 l. フォルダ選択画面にてＯＫ釦が押下され、出力処理が終了すると、出力結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 出力ファイル名は「○○○○_MN_VERSI.TXT」（○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字））とする。 出力フォーマットは「別紙 2. 6. 統合監視盤バージョン出力フォーマット」参照。 m. 出力対象データが存在しない場合はファイル無警告画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 n. 「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 o. 媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 p. 媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。

表 5-11：統合監視盤バージョン管理画面仕様（３／３）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th colspan="2">表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="8">業務表示部</td><td>フォルダ選択部</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td colspan="2">統合監視盤のプログラムデータの保存フォルダ（ワーク、実行、旧）を選択する。
a．フォルダ選択には３つのチェックボックス（ワーク、実行、旧）が用意されいる。初期状態では全てのチェックボックスが選択されているものとする。
b．フォルダを選択し「表示更新」釦を押下すると、選択したフォルダの統合監視盤プログラムデータの情報が「バージョン情報表示部」に表示される。
c．フォルダが選択されていない場合は、「表示フォルダ指定なし」ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">バージョン情報表示部</td><td rowspan="7">文：黒色
背：白色</td><td colspan="2">統合監視盤のプログラムデータのバージョンを表示する。
a．「フォルダ選択部」で選択された統合監視盤プログラムデータバージョンをリストボックスに表示する。表示レイアウトは「別紙 8．バージョン表示レイアウト」参照。
b．スクロールバーを操作することで画面はスクロールする。
c．１画面に表示可能なファイル数以上の設定をされた場合はスクロールバーを表示する。
d．リストボックスは最大で 32,767 行の表示を可能とする。
e．リストボックスには以下の内容を表示する。</td></tr>
<tr><td>ファイル名</td><td>「フォルダ選択部」で選択された統合監視盤プログラム全てのファイル名が表示される。（ファイルの拡張子も表示する。）</td></tr>
<tr><td>ﾌｫﾙﾀﾞ</td><td>「フォルダ選択部」で指定された内の、該当ファイル名が存在するフォルダを示す。
Ｗ：ワークフォルダ、
Ｎ：実行フォルダ、
Ｏ：旧フォルダ</td></tr>
<tr><td>サイズ（バイト）</td><td>各ファイルのファイルサイズを表示する。</td></tr>
<tr><td>更新日付</td><td>各ファイルの更新日付を表示する。（年月日時分を表示）</td></tr>
<tr><td>バージョン番号</td><td>各ファイルのバージョン番号を表示する。（注１）</td></tr>
<tr><td>全体バージョン表示部</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td colspan="2">統合監視盤プログラムデータの全体バージョンを固定表示する。</td></tr>
</table>

（注１）各ファイルのバージョンは以下から取得する。

拡張子	バージョン取得方法
EXE、DLL、OCX	各リソースのバージョン情報
INI	バージョン管理用のセクション及びキー
その他	--.--.--.--

5.2.3.3. IDU アプリケーションバージョン管理画面

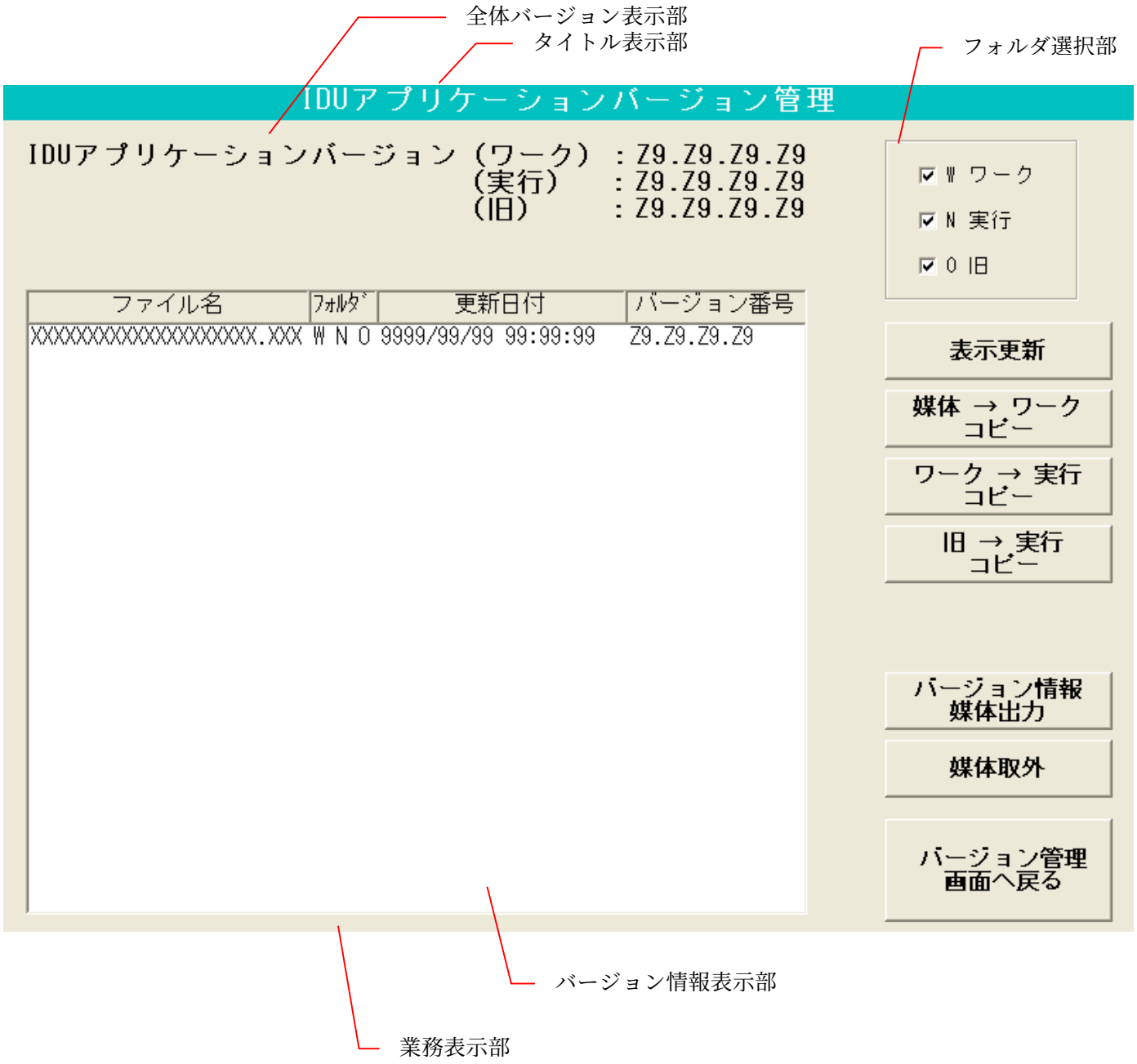


図 5-9：IDU アプリケーションバージョン管理画面

表 5-12：IDU アプリケーションバージョン管理画面仕様（１／２）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務タイトル表示部		文：白色 背：水色	「IDU アプリケーションバージョン管理」を固定表示する。
業務表示部	共通	背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	IDU アプリケーションバージョン管理業務を実行する。 a. 「バージョン管理画面へ戻る」釦を押下すると、「バージョン管理画面」に戻る。 b. 「表示更新」釦を押下すると、「バージョン情報表示部」の表示内容が更新される。 c. 「媒体→ワークコピー」釦が押下されると、ファイル選択画面（５．３章　共通画面を参照）が表示される。 （表示ファイル拡張子：EXE、BAT、VBS） d. ファイル選択画面で確認「開く」釦を押下すると、「媒体→ワークコピー確認」ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 e. 「媒体→ワークコピー確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、選択したインストール部材の実行ファイルが実行される。（注１） f. 「ワーク→実行コピー」釦が押下されると、ワーク→実行コピー確認ポップアップ画面が表示される。 g. ワーク→実行コピー確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下された場合、以下の処理が実行される ・~~ＩＤＵアプリ起動中の場合、~~終了確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）が表示される。確認画面でＯＫ釦が押下されると、統合監視盤・ＩＤＵ・ＬＤＵアプリが終了され、ワーク→実行コピー処理が実施される。キャンセル釦が押下された場合、~~ワーク→実行コピー処理キャンセルして~~ワーク→実行コピー処理の登録のみを行ない、処理を終了する。（注３）（注４） ~~・ＩＤＵアプリが未起動の場合、ワーク→実行コピー確認ポップアップ画面が表示される。~~ ~~・ＩＤＵアプリのワーク→実行コピー処理が実行される。（注３）~~ ・コピー処理終了後、正常終了時は~~旧→実行~~ワーク→実行コピー正常終了ポップアップ画面、異常終了時は~~旧→実行~~ワーク→実行コピー異常終了ポップアップ画面が表示される。 （注１）（注２） h. 「旧→実行コピー」釦が押下されると、「ワーク→実行コピー」釦が押下された場合と同様の処理が行われる。ただし、コピー処理を「ワーク→実行」→「旧→実行」に置き替えること。（注１）（注２）

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
　　表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照
（注２）コピーされるデータの詳細については「別紙６　データ引継情報」を参照
（注３）コピー処理中は「コピー処理中　電源を切らないで下さい」画面が表示される。
（注４）終了確認ポップアップ画面でキャンセル釦が押下された場合、その時点でのアプリ終了とワーク→実行コピー処理は行わず、次の終了確認ポップアップ画面ＯＫ釦押下でアプリ終了とワーク→実行コピー処理を実施する。「次の終了確認ポップアップ画面」とは、統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵいずれかの終了確認ポップアップ画面を示す。

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	共通		i．「バージョン情報媒体出力」釦を押下するとフォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示する。 j．フォルダ選択画面にてＯＫ釦が押下され、出力処理が終了すると、出力結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 選択された出力先に統合監視盤設置駅名のフォルダを作成し、フォルダ内にバージョン情報ファイルを出力する。 出力ファイル名は「○○○○_IDU_VER.txt」（○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角~~２０~~４文字））とする。 出力フォーマットは「別紙 2．7．IDU アプリケーションバージョン出力フォーマット」参照。 k．出力対象データが存在しない場合はファイル無警告画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 l．「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 m．媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 n．媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。

表 5-13：IDU アプリケーションバージョン管理画面仕様（２／２）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th colspan="2">表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="5">業務表示部</td><td>フォルダ選択部</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td colspan="2">IDU アプリケーションのプログラムデータの保存フォルダ（ワーク、実行、旧）を選択する。
a. フォルダ選択には３つのチェックボックス（ワーク、実行、旧）が用意されいる。初期状態では全てのチェックボックスが選択されているものとする。
b. フォルダを選択し「表示更新」釦を押下すると、選択したフォルダの IDU アプリケーションプログラムデータの情報が「バージョン情報表示部」に表示される。
c. フォルダが選択されていない場合は、「表示フォルダ指定なし」ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">バージョン情報表示部</td><td rowspan="4">文：黒色
背：白色</td><td colspan="2">IDU アプリケーションのプログラムデータのバージョンを表示する。
a. 「フォルダ選択部」で選択された IDU アプリケーションプログラムデータバージョンをリストボックスに表示する。表示レイアウトは「別紙 8. バージョン表示レイアウト」参照。
b. １画面に表示可能なファイル数以上の設定をされた場合はスクロールバーを表示する。
c. リストボックスは最大で 32,767 行の表示を可能とする。
d. スクロールバーを操作することで画面はスクロールする。
e. リストボックスには以下の内容を表示する。</td></tr>
<tr><td>ファイル名</td><td>「フォルダ選択部」で選択されたＩＣＭプログラムデータの全てのファイル名が表示される。（ファイルの拡張子も表示する。）</td></tr>
<tr><td>ﾌｫﾙﾀﾞ</td><td>「フォルダ選択部」で指定された内の、該当ファイル名が存在するフォルダを示す。
Ｗ：ワークフォルダ、
Ｎ：実行フォルダ、
Ｏ：旧フォルダ</td></tr>
<tr><td>更新日付</td><td>各ファイルの更新日付を表示する。
（年月日時分秒を表示）</td></tr>
<tr><td>バージョン番号</td><td>各ファイルのバージョン番号を表示する。（注１）</td></tr>
<tr><td>全体バージョン表示部</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td colspan="2">IDU アプリケーションのプログラムデータの全体バージョン（ワーク、実行、旧）を固定表示する。</td></tr>
</table>

（注１）各ファイルのバージョンは以下から取得する。

拡張子	バージョン取得方法
EXE、DLL、OCX	各リソースのバージョン情報
TXT、BIN、CSV	先頭３２バイト
INI	バージョン管理用のセクション及びキー
UDL	接続先のバージョン管理テーブル　　（注）実行フォルダ以外は表示しない
その他	--.--.--.--

5.2.3.4. LDU アプリケーションバージョン管理画面

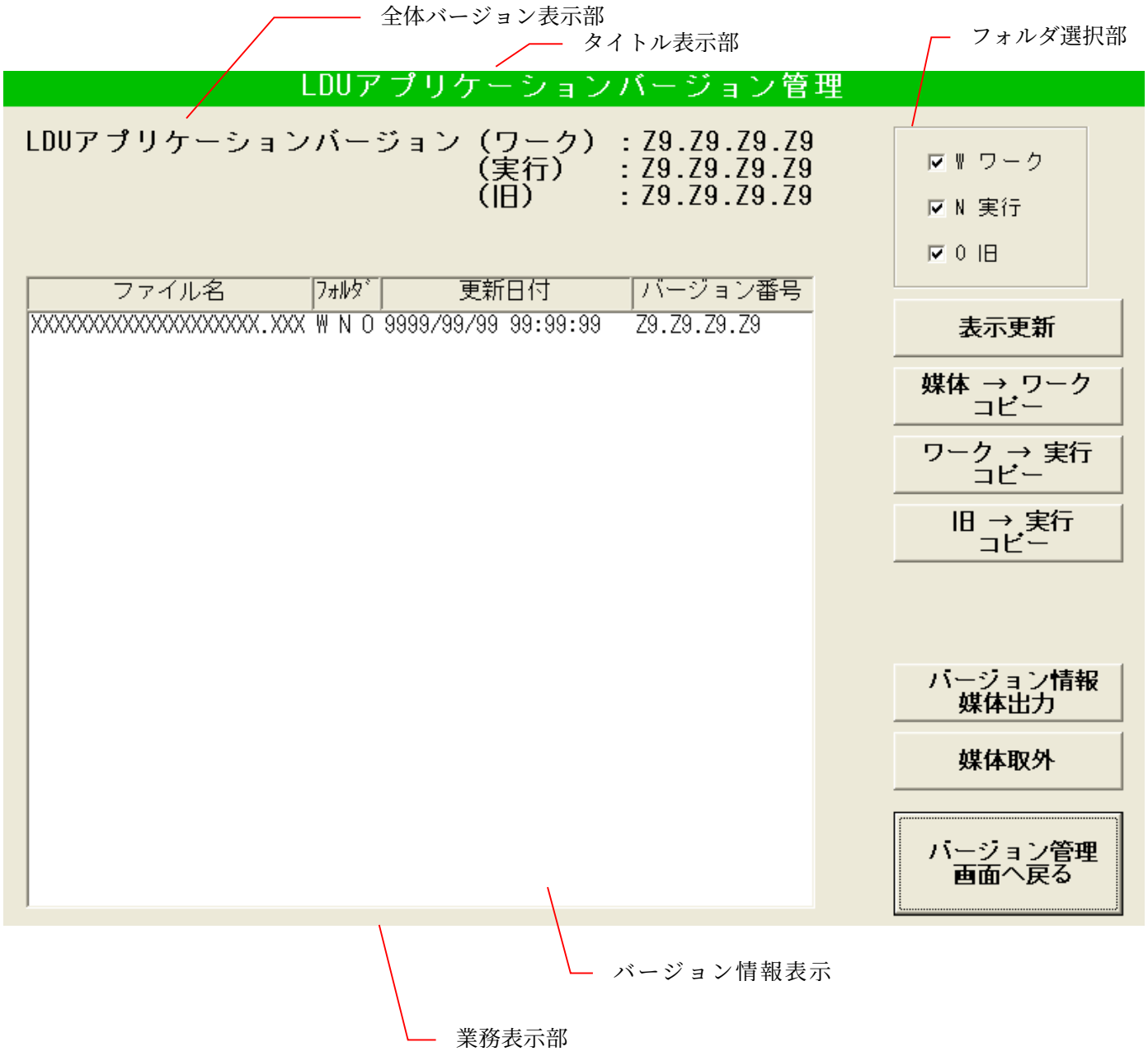


図 5-10：LDU アプリケーションバージョン管理画面

表 5-14：LDU アプリケーションバージョン管理画面仕様（１／２）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務タイトル表示部		文：白色 背：緑色	「LDU アプリケーションバージョン管理」を固定表示する。
業務表示部	共通	背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	LDU アプリケーションバージョン管理業務を実行する。 a．「バージョン管理画面へ戻る」釦を押下すると、「バージョン管理画面」に戻る。 b．「表示更新」釦を押下すると、「バージョン情報表示部」の表示内容が更新される。 c．「媒体→ワークコピー」釦が押下されると、ファイル選択画面（５．３章　共通画面を参照）が表示される。 （表示ファイル拡張子：EXE、BAT、VBS） d．ファイル選択画面で確認「開く」釦を押下すると、「媒体→ワークコピー確認」ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 e．「媒体→ワークコピー確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、選択したインストール部材の実行ファイルが実行される。（注１） f．「ワーク→実行コピー」釦が押下されると、ワーク→実行コピー確認ポップアップ画面が表示される。 g．ワーク→実行コピー確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下された場合、以下の処理が実行される ・~~ＬＤＵアプリ起動中の場合、~~終了確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）が表示される。確認画面でＯＫ釦が押下されると、統合監視盤・ＩＤＵ・ＬＤＵアプリが終了され、ワーク→実行コピー処理が実施される。キャンセル釦が押下された場合、~~ワーク→実行コピー処理キャンセルして~~ワーク→実行コピー処理の登録のみを行ない、処理を終了する。（注３）（注４） ~~・ＬＤＵアプリが未起動の場合、ワーク→実行コピー確認ポップアップ画面が表示される。~~ ~~・ＬＤＵアプリのワーク→実行コピー処理が実行される。（注３）~~ ・コピー処理終了後、正常終了時は~~旧→実行~~ワーク→実行コピー正常終了ポップアップ画面、異常終了時は~~旧→実行~~ワーク→実行コピー異常終了ポップアップ画面が表示される。 （注１）（注２） h．「旧→実行コピー」釦が押下されると、「ワーク→実行コピー」釦が押下された場合と同様の処理が行われる。ただし、コピー処理を「ワーク→実行」→「旧→実行」に置き替えること。

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
　　表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照
（注２）コピーされるデータの詳細については「別紙６　データ引継情報」を参照
（注３）コピー処理中は「コピー処理中　電源を切らないで下さい」画面が表示される。
（注４）終了確認ポップアップ画面でキャンセル釦が押下された場合、その時点でのアプリ終了とワーク→実行コピー処理は行わず、次の終了確認ポップアップ画面ＯＫ釦押下でアプリ終了とワーク→実行コピー処理を実施する。「次の終了確認ポップアップ画面」とは、統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵいずれかの終了確認ポップアップ画面を示す。

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	共通	背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	i．「バージョン情報媒体出力」釦を押下するとフォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示する。 j．フォルダ選択画面にてＯＫ釦が押下され、出力処理が終了すると、出力結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 選択された出力先に「LDU_VER」フォルダを作成し、フォルダ内にバージョン情報ファイルを出力する。 出力ファイル名は「○○○○_LDU_VER.txt」（○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角~~２０~~４文字））とする。 出力フォーマットは「別紙 2. 8. LDU アプリケーションバージョン出力フォーマット」参照。 k．出力対象データが存在しない場合はファイル無警告画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 l．「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 m．媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 n．媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。

表 5-15：LDU アプリケーションバージョン管理画面仕様（２／２）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th colspan="2">表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="3">業務表示部</td><td>フォルダ選択部</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td colspan="2">LDU アプリケーションのプログラムデータの保存フォルダ（ワーク、実行、旧）を選択する。
a. フォルダ選択には３つのチェックボックス（ワーク、実行、旧）が用意されいる。初期状態では全てのチェックボックスが選択されているものとする。
b. フォルダを選択し「表示更新」釦を押下すると、選択したフォルダの LDU アプリケーションプログラムデータの情報が「バージョン情報表示部」に表示される。
c. フォルダが選択されていない場合は、「表示フォルダ指定なし」ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">バージョン情報表示部</td><td rowspan="5">文：黒色
背：白色</td><td colspan="2">LDU アプリケーションのプログラムデータのバージョンを表示する。
a. 「フォルダ選択部」で選択された LDU アプリケーションプログラムデータバージョンをリストボックスに表示する。表示レイアウトは「別紙 8. バージョン表示レイアウト」参照。
b. １画面に表示可能なファイル数以上の設定をされた場合はスクロールバーを表示する。
c. リストボックスは最大で 32,767 行の表示を可能とする。
d. スクロールバーを操作することで画面はスクロールする。
e. リストボックスには以下の内容を表示する。</td></tr>
<tr><td>ファイル名</td><td>「フォルダ選択部」で選択されたＩＣＭプログラムデータの全てのファイル名が表示される。（ファイルの拡張子も表示する。）</td></tr>
<tr><td>ﾌｫﾙﾀﾞ</td><td>「フォルダ選択部」で指定された内の、該当ファイル名が存在するフォルダを示す。
Ｗ：ワークフォルダ、
Ｎ：実行フォルダ、
Ｏ：旧フォルダ</td></tr>
<tr><td>更新日付</td><td>各ファイルの更新日付を表示する。
（年月日時分秒を表示）</td></tr>
<tr><td>バージョン番号</td><td>各ファイルのバージョン番号を表示する。（注１）</td></tr>
<tr><td>全体バージョン表示部</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td colspan="2">LDU アプリケーションのプログラムデータの全体バージョン（ワーク、実行、旧）を固定表示する。</td></tr>
</table>

（注１）各ファイルのバージョンは以下から取得する。

拡張子	バージョン取得方法
EXE、DLL、OCX	各リソースのバージョン情報
TXT、BIN、CSV	先頭３２バイト
INI	バージョン管理用のセクション及びキー
UDL	接続先のバージョン管理テーブル　　（注）実行フォルダ以外は表示しない
その他	--.--.--.--

5.2.3.5. 自動改札機バージョン管理画面

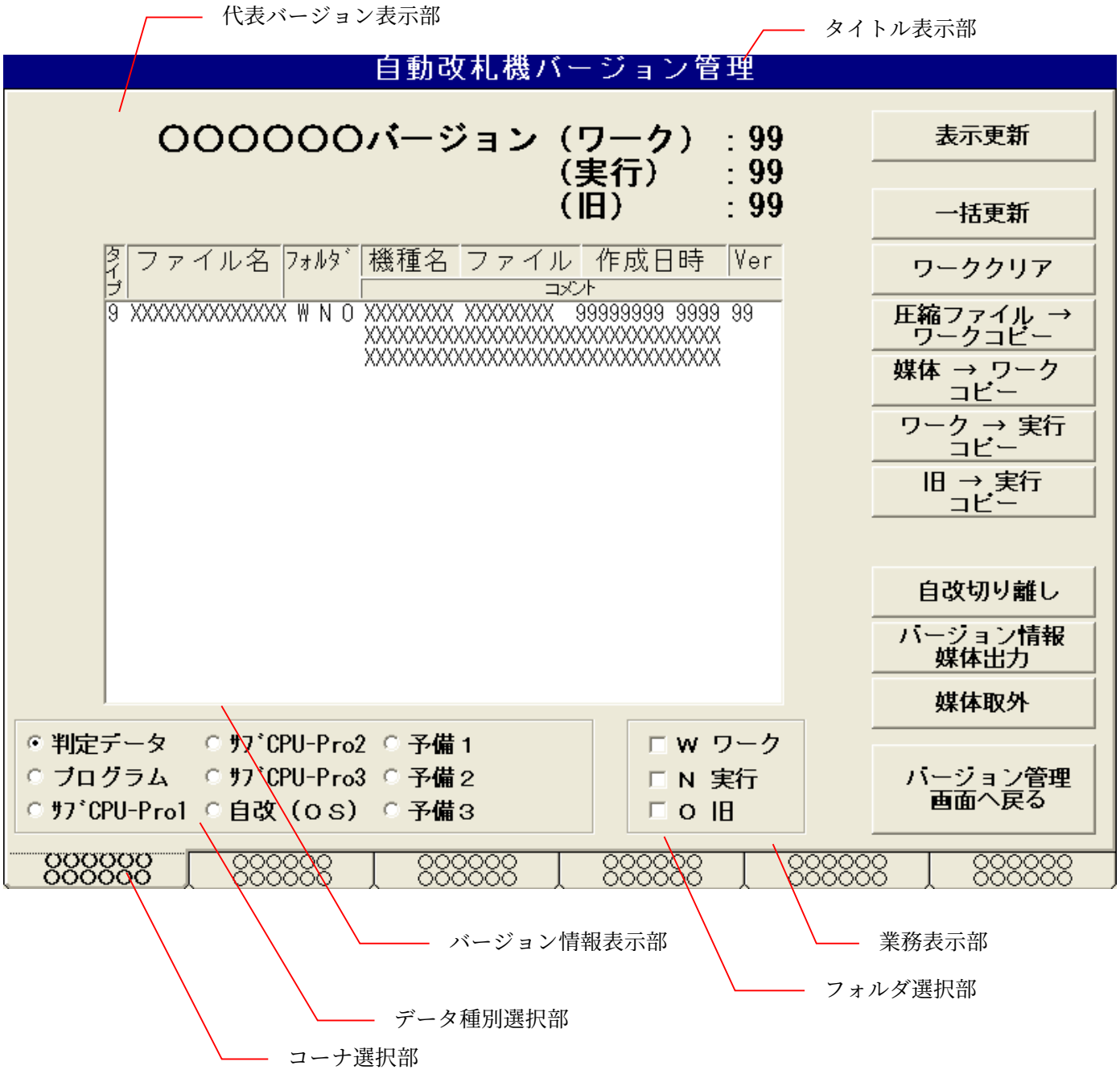


図 5-11：自動改札機バージョン管理画面

表 5-16：自動改札機バージョン管理画面仕様（１／８）

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	・「自動改札機バージョン管理」を固定表示する。
表示部	共通	文：黒色 背：灰色	
	代表バージョン表示部	文：黒色 背：灰色	・改札機プログラム判定データの代表バージョンを固定表示する。 ・「データ種別選択部」で選択されたプログラムデータの代表バージョンを表示する。（ファイルが存在しない場合は「--」を表示する。）

表 5-17：自動改札機バージョン管理画面仕様（２／８）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td>表示部</td><td>バージョン情報表示部</td><td>文：黒色
背：白色</td><td>・改札機プログラム判定データのバージョンを表示する。
・「データ種別選択部」、「フォルダ選択部」で選択されたプログラムデータのバージョンを表示する。表示レイアウトは「別紙 8. バージョン表示レイアウト」参照。
・表示するファイルはファイルリストに登録されているファイルとする。
・表示するファイルはファイル名で昇順とする。
・情報表示部には以下の情報を表示する。
<table>
<tr><td>タイプ</td><td>該当ファイルのファイルリストの自改タイプを表示する。</td></tr>
<tr><td>ファイル名</td><td>「データ種別選択部」、「フォルダ選択部」で選択された改札機プログラム判定データの全てのファイル名が表示される。（ファイルの拡張子も表示する。）</td></tr>
<tr><td>フォルダ</td><td>「データ種別選択部」、「フォルダ選択部」で指定された内の、該当ファイル名が存在するフォルダを示す。
W：ワークフォルダ、
N：実行フォルダ、
O：旧フォルダ</td></tr>
<tr><td>機種名</td><td>該当ファイルのフッタ情報の機種を表示する。
（ファイルが存在しない場合は「--------」を表示する）</td></tr>
<tr><td>ファイル</td><td>該当ファイルのフッタ情報のデータ名を表示する。
（ファイルが存在しない場合は「--------」を表示する）</td></tr>
<tr><td>作成日時</td><td>該当ファイルのフッタ情報の作成日付を表示する。
（ファイルが存在しない場合は「-------- ----」を表示する）</td></tr>
<tr><td>Ver</td><td>該当ファイルのフッタ情報のバージョンを表示する。（ファイルが存在しない場合は何も表示しない）</td></tr>
<tr><td>コメント</td><td>該当ファイルのフッタ情報の表示名称を表示する。（ファイルが存在しない場合は何も表示しない）</td></tr>
</table>
・ファイル情報の取得で失敗した場合は、該当ファイルのバージョン情報を表示しない。
・１画面に表示可能なファイル数以上の設定をされた場合はスクロールバーを表示する。
・リストボックスは最大で 512 ファイルの表示を可能とする。</td></tr>
</table>

表 5-18：自動改札機バージョン管理画面仕様（３／８）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	データ種別選択部	文：黒色 背：灰色	・改札機プログラム・判定データの以下のデータ種別を選択する。 ・判定データ ・プログラム ・サブ CPU-Pro1 ・サブ CPU-Pro2 ・サブ CPU-Pro3 ・自改（ＯＳ） ・予備１ ・予備２ ・予備３ ・種別名称は最大全角 6 文字×1 行とする。 ・種別選択には９つのラジオ釦が用意されいる。初期状態では左最上部のラジオ釦が選択されているものとする。 ・種別を選択すると、選択した種別の改札機プログラム・判定データの情報が「バージョン情報表示部」に表示される。
	フォルダ選択部	文：黒色 背：灰色	・改札機プログラム判定データの保存フォルダ（ワーク、実行、旧）を選択する。 ・初期表示は全てを選択ありとする。 ・フォルダを選択し「表示更新」釦を押下すると、選択したフォルダの改札機プログラム判定データの情報が「バージョン情報表示部」に表示される。
	表示更新釦	釦文:黒色 釦：灰色	・「データ種別選択部」、「フォルダ選択部」で選択されたプログラムデータの情報が「バージョン情報表示部」に表示される。 ・フォルダ選択部でフォルダが指定されていない場合は、「表示フォルダ指定なし」（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）ポップアップ画面を表示する。
	一括更新釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると自動改札機バージョン更新画面を表示する。
	ワーククリア釦	釦文:黒色 釦：灰色	・コーナ選択部にて選択されているコーナの、改札機プログラム・判定データのワークフォルダがクリアされる。 ・釦を押下すると「ワーククリア確認」ポップアップ画面が表示される。 ・「ワーククリア確認」ポップアップ画面ではい釦を押下するとワークフォルダがクリアされる。 ・「ワーククリア確認」ポップアップ画面でいいえ釦を押下すると何も行なわれずにポップアップ画面が消える。 ・処理が正常に終了した場合、「ワーククリア正常終了」ポップアップ画面を表示し、バージョン情報表示部を更新する。（注１） ・ワークフォルダ内にファイルが存在しない場合は、処理を正常終了する。 ・ワークフォルダの削除で異常が発生した場合は、「ワーククリア異常終了」ポップアップ画面を表示する。

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-19：自動改札機バージョン管理画面仕様（４／８）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td>表示部</td><td>圧縮ファイル→ワークコピー釦</td><td>釦文：黒色
釦：灰色</td><td>・指定された圧縮ファイルを解凍し、コーナ選択部にて選択されているコーナの、データ種別選択部で選択された種別のワークフォルダにコピーする。**また、TOMAS 用領域のワークフォルダにもコピーする。**
・釦を押下するとファイル選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、圧縮ファイルを選択する。
（表示ファイル拡張子：CAB）
・ファイル選択画面で確認「開く」釦を押下すると、「ワークコピー確認」ポップアップ画面を表示する。
・「ワークコピー確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、選択した圧縮ファイルを解凍し、データ種別チェック・自改判定データ正当性チェックを行い、チェック結果正常の場合のみデータ種別選択部で選択された種別のワークフォルダにコピーする。
・コピーするファイルの属性に“読み取り専用”がついていた場合は、これを外してコピーする。
・データ種別チェックの仕様は以下のとおり。
・ファイルリストの種別が圧縮ファイル→ワークコピーする種別と一致。
種別は以下の定義とする。
<table>
<tr><th>値</th><th>種別</th></tr>
<tr><td>1</td><td>判定データ　：1</td></tr>
<tr><td>2</td><td>プログラム　：2</td></tr>
<tr><td>3</td><td>サブ CPU-pro1：3</td></tr>
<tr><td>4</td><td>サブ CPU-pro2：4</td></tr>
<tr><td>5</td><td>サブ CPU-pro3：5</td></tr>
<tr><td>6</td><td>自改(ＯＳ)：6</td></tr>
<tr><td>~~0~~</td><td>~~※データ種別チェックなし~~</td></tr>
</table>
・データ種別チェックでチェック異常となった場合、「データ種別チェック異常」ポップアップ画面を表示する。
・~~ワークフォルダ内~~自改判定データの正当性チェックを行う。
・正当性チェックの仕様は以下のとおり。
・ファイルリストが存在する。
・ファイルリストに登録されているファイル数が 512 個以内。
・ファイルリストに登録されている各ファイルのサム値が正常。
・ファイルリストに登録されている各ファイルのファイル名の長さが 12 バイト以内であること。
・自改判定データの正当性チェックで異常が発生した場合、「媒体→ワークコピー異常終了」ポップアップ画面を表示する。
・「ワークコピー確認」ポップアップ画面でいいえ釦を押下すると何も行なわれずにポップアップ画面が消える。
・処理が正常に終了した場合、「ワークコピー正常終了」ポップアップ画面を表示し、バージョン情報表示部を更新する。（注１）
・ファイルが選択されなかった場合はコピー処理を行なわない。
・ファイルの解凍処理で異常が発生した場合は、「解凍異常」ポップアップ画面を表示する。
・コピー処理で異常が発生した場合は、「ワークコピー異常終了」ポップアップ画面を表示する。
~~・コピー処理でコピー対象ファイルが実際のファイル名と異なった場合、「指定種別ファイルなし」ポップアップ画面を表示する。~~
・コーナ選択部にて選択されているコーナがコーナ１の場合、コーナ１のワークフォルダにコピーするとともに、ＴＯＭＡＳ用領域のワークフォルダにもコピーする。
・ＴＯＭＡＳ用領域のコピー処理で異常が発生した場合は、「ＴＯＭＡＳ用領域ワークコピー異常終了」ポップアップ画面を表示する。</td></tr>
</table>

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-20：自動改札機バージョン管理画面仕様（５／８）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	媒体→ワークコピー釦	釦文：黒色 釦：灰色	・指定されたフォルダ内のファイルを、コーナ選択部にて選択されているコーナのデータ種別選択部で選択された種別のワークフォルダにコピーする。**また、TOMAS 用領域のワークフォルダにもコピーする。** ・釦を押下するとフォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、フォルダを選択する。 ・フォルダ選択画面でＯＫ釦を押下すると、「ワークコピー確認」ポップアップ画面を表示する。 ・「ワークコピー確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、データ種別チェック・自改判定データ正当性チェックを行い、チェック結果正常の場合のみ選択したフォルダ内のファイルをデータ種別選択部で選択された種別のワークフォルダにコピーする。 ・コピーするファイルの属性に“読み取り専用”がついていた場合は、これを外してコピーする。 ・データ種別チェックの仕様とチェック異常時の処理は、自動改札機バージョン管理画面仕様の圧縮ファイル→ワークコピー釦押下時と同じ。 ・~~ワークフォルダ内~~自改判定データの正当性チェックを行う。 ※圧縮ファイル→ワークコピーと同様。 ・「ワークコピー確認」ポップアップ画面でいいえ釦を押下すると何も行なわれずにポップアップ画面が消える。 ・処理が正常に終了した場合、「ワークコピー正常終了」ポップアップ画面を表示し、バージョン情報表示部を更新する。（注１） ・フォルダが選択されなかった場合はコピー処理を行なわない。 ・コピー処理で異常が発生した場合は、「ワークコピー異常終了」ポップアップ画面を表示する。 ~~・コピー処理でコピー対象ファイルが実際のファイル名と異なった場合、「指定種別ファイルなし」ポップアップ画面を表示する。~~ ・コーナ選択部にて選択されているコーナがコーナ１の場合、コーナ１のワークフォルダにコピーするとともに、ＴＯＭＡＳ用領域のワークフォルダにもコピーする。 ・ＴＯＭＡＳ用領域のコピー処理で異常が発生した場合は、「ＴＯＭＡＳ用領域ワークコピー異常終了」ポップアップ画面を表示する。

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-21：自動改札機バージョン管理画面仕様（６／８）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td>表示部</td><td>ワーク→実行コピー釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・コーナ選択部にて選択されているコーナの、データ種別選択部で選択された種別のワークフォルダ内のファイルを実行フォルダにコピーする。
・釦を押下すると「ワーク→実行コピー確認」ポップアップ画面が表示される。
・「ワーク→実行コピー確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、データ種別選択部で選択された種別の各フォルダから以下をコピーする。
<table>
<tr><td>旧フォルダ</td><td>・フォルダ内をクリアし、実行フォルダの全てのファイルがコピーされる。</td></tr>
<tr><td>実行フォルダ</td><td>・ワークフォルダ内のファイルリストがコピーされる。
・ファイルリストに登録されているファイルがワークフォルダからコピーされる。</td></tr>
</table>
・ワークフォルダ内自改判定データの正当性チェックを行う。
・自改判定データの正当性チェックで異常が発生した場合、「運賃データ正当性チェック異常」ポップアップ画面を表示する。
・ワークフォルダ内自改プログラム・判定データの機種正当性チェックを行う。（機種チェック対象ファイルリストに登録されているファイルのフッタ内機種コードをチェックする。詳細については「自動改札機―監視盤間インターフェース仕様書」を参照。）
・機種正当性チェックで異常が発生した場合、「ワーク→実行コピー異常終了」ポップアップ画面を表示する。
・「ワーク→実行コピー確認」ポップアップ画面でいいえ釦を押下すると何も行なわれずにポップアップ画面が消える。
・コピー処理が正常終了すると、改札機バージョン更新中画面（５．３章　共通画面を参照）を表示する。
・処理が正常に終了した場合、「ワーク→実行コピー正常終了」ポップアップ画面を表示し、バージョン情報表示部を更新する。（注１）
・コピー処理で異常が発生した場合は、「ワーク→実行コピー異常終了」ポップアップ画面を表示する。
・ワークフォルダ内にファイルリストが存在しない場合は、「ワークフォルダファイルリストなし」ポップアップ画面を表示する。
・改札機バージョン更新処理で異常が発生した場合は、「改札機バージョン作成異常」ポップアップ画面を表示する。</td></tr>
</table>

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-22：自動改札機バージョン管理画面仕様（７／８）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="2">表示部</td><td>旧→実行コピー釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・コーナ選択部にて選択されているコーナの、データ種別選択部で選択された種別の旧内のファイルを実行フォルダにコピーする。
・釦を押下すると「旧→実行コピー確認」ポップアップ画面が表示される。
・「旧→実行コピー確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、データ種別選択部で選択された種別の各フォルダから以下をコピーする。
<table>
<tr><td>実行フォルダ</td><td>・フォルダ内をクリアする。
・旧フォルダ内のファイルリストがコピーされる。
・ファイルリストに登録されているファイルが旧フォルダからコピーされる。</td></tr>
</table>
・「旧→実行コピー確認」ポップアップ画面でいいえ釦を押下すると何も行なわれずにポップアップ画面が消える。
・コピー処理が正常終了すると、改札機バージョン更新中画面（５．３章　共通画面を参照）を表示する。
・処理が正常に終了した場合、「旧→実行コピー正常終了」ポップアップ画面を表示し、バージョン情報表示部を更新する。（注１）
・コピー処理で異常が発生した場合は、「旧→実行コピー異常終了」ポップアップ画面を表示する。
・旧フォルダ内にファイルリストが存在しない場合は、「旧フォルダファイルリストなし」ポップアップ画面を表示する。
・旧フォルダ内のファイルリストに登録されているファイルが存在しない場合は、「旧フォルダファイルリスト登録なし」ポップアップ画面を表示する。
・改札機バージョン更新処理で異常が発生した場合は、「改札機バージョン作成異常」ポップアップ画面を表示する。</td></tr>
<tr><td>バージョン情報媒体出力釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下するとフォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示する。
・フォルダ選択画面にてＯＫ釦が押下され、出力処理が終了すると、出力結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
出力ファイル名は「○○○○_□□□□_△△△_VER.TXT」とする。
（○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字））
（□□□□＝画面で選択中のコーナ名(最大全角２０文字)）
（△△△：画面で選択中のリソース名）
出力フォーマットは「別紙 2. 9. 自動改札機バージョン出力フォーマット」参照。
・出力対象データが存在しない場合はファイル無警告画面(「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
・「データ種別選択部」、「フォルダ選択部」で選択されたプログラムデータの情報を外部媒体に出力する。</td></tr>
<tr><td></td><td>自改切り離し釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下すると通信接続・切断画面を表示する。</td></tr>
</table>

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-23：自動改札機バージョン管理画面仕様（８／８）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	コーナ選択部	文：黒色 背：灰色	・コーナを選択する。 ~~・在来線コーナ以外（新幹線コーナ）は選択出来ない。~~ ・コーナ名称は最大全角 6×2 文字または 6×1 文字とする。 ・コーナを選択すると選択コーナの業務表示部が表示される。 ・初期状態のデータ種別選択部は左最上部のラジオ釦が選択されているものとする。。 ・タブ数（＝コーナ数）は１～６個の可変個とする。 ・コーナ名称表示例： 「東芝　一般駅」（１行表示） 「　東　　芝　」（２行表示） 「　乗 換 口　」 ・画面表示時は左端のタブが選択されているものとする。
	媒体取外釦	釦文:黒色 釦：灰色	・「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。
	バージョン管理画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとバージョン管理画面に戻る。

5.2.3.6. 自動改札機バージョン一括更新画面

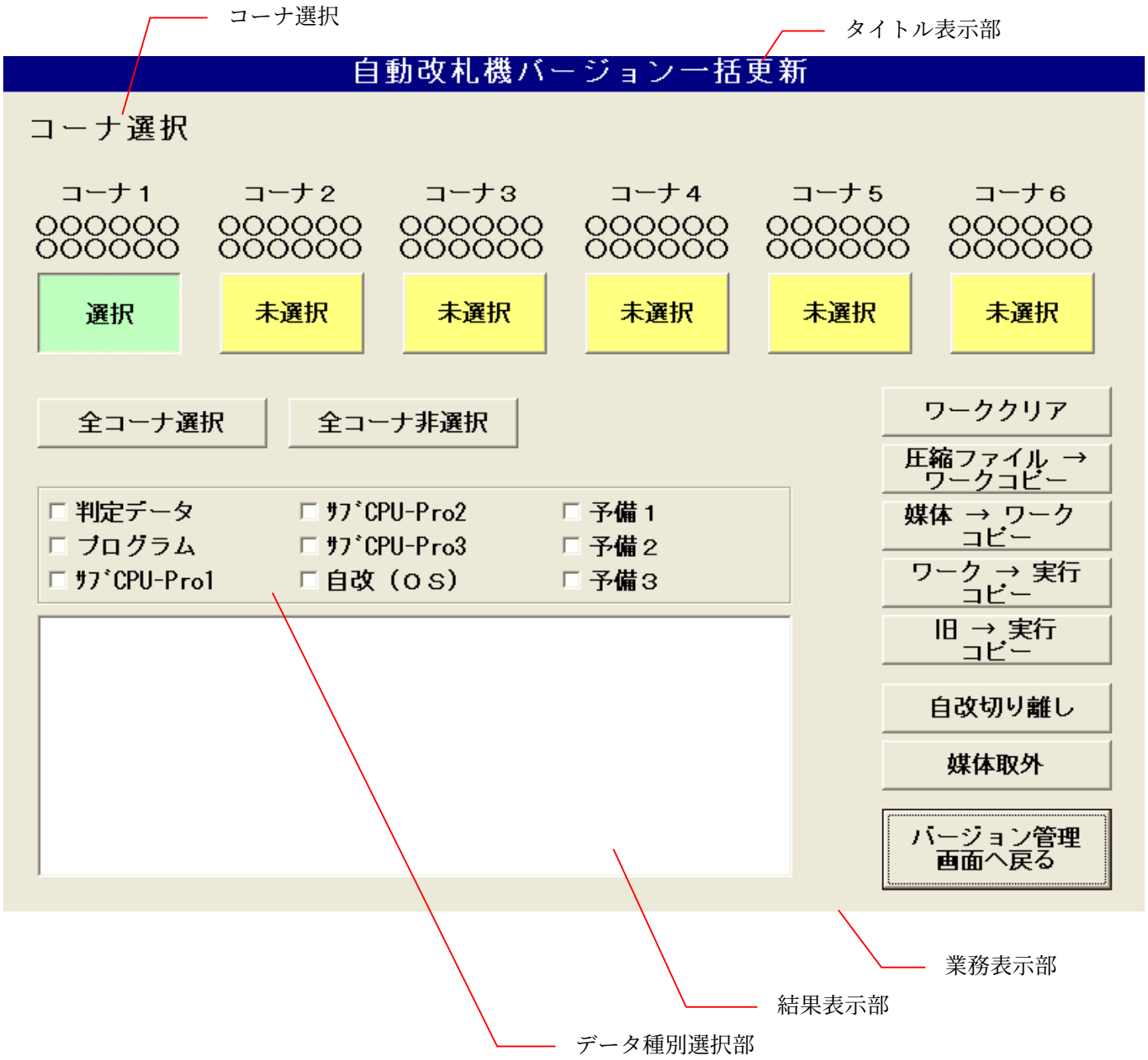


図 5-12：自動改札機バージョン一括更新画面

表 5-24：自動改札機バージョン一括更新画面仕様（１／６）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td colspan="2">タイトル表示部</td><td>文：白色
背：青色</td><td>・「自動改札機バージョン一括更新」を固定表示する。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">業務表示部</td><td>共通</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td></td></tr>
<tr><td>コーナ選択部</td><td>背：灰色
文：黒色
釦文:黒色
釦:右記参照</td><td>・コーナ名称は、コンフィグ設定で設定可能とする。
・コーナの登録数は最大６件とする。
・釦表示文言、表示色は以下の通りとする。
<table>
<tr><th>状態</th><th>文</th><th>色</th><th>押状態</th></tr>
<tr><td>更新対象のコーナとして選択れた時</td><td>「未選択」</td><td>黄色</td><td>非押下</td></tr>
<tr><td>更新対象のコーとして択されていない時</td><td>「選択」</td><td>緑色</td><td>押下</td></tr>
</table>
・釦を押下するとその号機は更新対象として選択される。再度押下すると更新対象から外される。
~~・選択できるのは在来線コーナのみとする。~~
~~（新幹線コーナは選択不可）~~</td></tr>
<tr><td>全コーナ選択釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下すると、コーナ選択部の釦選択状態が全て「選択」状態に変更される。</td></tr>
<tr><td>全コーナ非選択釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下すると、コーナ選択部の釦選択状態が全て「非選択」状態に変更される。</td></tr>
</table>

（注）コーナ表示部のコーナ名称、選択／未選択釦は登録されている件数分だけ表示し、登録されていない分は表示しない。

表 5-25：自動改札機バージョン一括更新画面仕様（２／６）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	データ種別選択部	文：黒色 背：灰色	・改札機プログラム・判定データの以下のデータ種別を選択する。 ・判定データ ・プログラム ・サブ CPU-Pro1 ・サブ CPU-Pro2 ・サブ CPU-Pro3 ・自改（ＯＳ） ・予備１ ・予備２ ・予備３ ・種別名称は最大全角 6 文字×1 行とする。 ・種別選択には９つのチェックボックスが用意されいる。初期状態では全てとする。
	結果表示部	背：白色 文：黒色	・バージョン更新処理の処理結果（コーナ・データ種別・処理結果）が表示される。 ・初期値はブランクとする。 ・１画面に表示可能な行数以上の設定をされた場合はスクロールバーを表示する。 ・リストボックスは最大で 32,767 行の表示を可能とする。
	ワーククリア釦	釦文:黒色 釦：灰色	・改札機プログラム・判定データのワークフォルダがクリアされる。 ・釦を押下すると「ワーククリア確認」ポップアップ画面が表示される。 ・「ワーククリア確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、選択されたコーナのデータ種別のワークフォルダがクリアされる。 ・「ワーククリア確認」ポップアップ画面でいいえ釦を押下すると何も行なわれずにポップアップ画面が消える。 ・処理が正常に終了した場合、結果表示部に該当コーナ・該当種別の処理が正常終了したことを表示する。（注１） ・ワークフォルダ内にファイルが存在しない場合は、処理を正常終了する。 ・ワークフォルダの削除で異常が発生した場合は、結果表示部に該当コーナ・該当種別の処理が異常終了したことを表示する。

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-26：自動改札機バージョン一括更新画面仕様（３／６）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	圧縮ファイル→ワークコピー釦	釦文：黒色 釦：灰色	・指定された圧縮ファイルを解凍し、コーナ選択部で選択されたコーナの、データ種別選択部で選択された種別のワークフォルダにコピーする。**また、TOMAS 用領域のワークフォルダにもコピーする。** ・釦を押下するとファイル選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、圧縮ファイルを選択する。 （表示ファイル拡張子：CAB） ・ファイル選択画面で確認「開く」釦を押下すると、「ワークコピー確認」ポップアップ画面を表示する。 ・「ワークコピー確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、選択した圧縮ファイルを解凍し、データ種別チェック・改札機判定データ正当性チェックを行い、チェック結果正常の場合のみデータ種別選択部で選択された種別のワークフォルダにコピーする。 ・コピーするファイルの属性に“読み取り専用”がついていた場合は、これを外してコピーする。 ・データ種別チェックの仕様とチェック異常時の処理は、自動改札機バージョン管理画面仕様の圧縮ファイル→ワークコピー釦押下時と同じ。 ・~~ワークフォルダ内~~改札機判定データの正当性チェックを行う。 ・正当性チェックの仕様は以下のとおり。 ・ファイルリストが存在する。 ・ファイルリストに登録されているファイル数が 512 個以内。 ・ファイルリストに登録されている各ファイルのサム値が正常。 ・ファイルリストに登録されている各ファイルのファイル名の長さが 12 バイト以内であること。 ・改札機判定データの正当性チェックで異常が発生した場合、「媒体→ワークコピー異常終了」ポップアップ画面を表示する。 ・「ワークコピー確認」ポップアップ画面でいいえ釦を押下すると何も行なわれずにポップアップ画面が消える。 ・処理が正常に終了した場合、結果表示部に該当コーナ・該当種別の処理が正常終了したことを表示する。（注１） ・ファイルが選択されなかった場合はコピー処理を行なわない。 ・ファイルの解凍処理で異常が発生した場合は、「解凍異常」ポップアップ画面を表示する。 ・コーナ選択部にてコーナ１が選択されていた場合、コーナ１のワークフォルダにコピーするとともに、ＴＯＭＡＳ用領域のワークフォルダにもコピーする。 ・コピー処理で異常が発生した場合は、結果表示部に該当コーナ・該当種別の処理が異常終了したことを表示する。 ~~・コピー処理でコピー対象ファイルが実際のファイル名と異なった場合、「指定種別ファイルなし」ポップアップ画面を表示する。~~

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-27：自動改札機バージョン一括更新画面仕様（４／６）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	媒体→ワークコピー釦	釦文：黒色 釦：灰色	・指定されたフォルダ内のファイルをコーナ選択部で選択されたコーナの、データ種別選択部で選択された種別のワークフォルダにコピーする。**また、TOMAS 用領域のワークフォルダにもコピーする。** ・釦を押下するとフォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、フォルダを選択する。 ・フォルダ選択画面でＯＫ釦を押下すると、「ワークコピー確認」ポップアップ画面を表示する。 ・「ワークコピー確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、データ種別チェック・改札機判定データ正当性チェックを行い、チェック結果正常の場合のみ選択したフォルダ内のファイルをデータ種別選択部で選択された種別のワークフォルダにコピーする。 ・コピーするファイルの属性に“読み取り専用”がついていた場合は、これを外してコピーする。 ・データ種別チェックの仕様とチェック異常時の処理は、自動改札機バージョン管理画面仕様の圧縮ファイル→ワークコピー釦押下時と同じ。 ・~~ワークフォルダ内~~改札機判定データの正当性チェックを行う。 ※圧縮ファイル→ワークコピーと同様。 ・「ワークコピー確認」ポップアップ画面でいいえ釦を押下すると何も行なわれずにポップアップ画面が消える。 ・処理が正常に終了した場合、結果表示部に該当コーナ・該当種別の処理が正常終了したことを表示する。（注１） ・フォルダが選択されなかった場合はコピー処理を行なわない。 ・コーナ選択部にてコーナ１が選択されていた場合、コーナ１のワークフォルダにコピーするとともに、ＴＯＭＡＳ用領域のワークフォルダにもコピーする。 ・コピー処理で異常が発生した場合は、結果表示部に該当コーナ・該当種別の処理が異常終了したことを表示する。 ~~・コピー処理でコピー対象ファイルが実際のファイル名と異なった場合、「指定種別ファイルなし」ポップアップ画面を表示する。~~

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-28：自動改札機バージョン一括更新画面仕様（５／６）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td>業務表示部</td><td>ワーク→実行コピー釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・コーナ選択部で選択されたコーナの、データ種別選択部で選択された種別のワークフォルダ内のファイルを実行フォルダにコピーする。**また、TOMAS用領域の実行フォルダにもコピーする。**
・釦を押下すると「ワーク→実行コピー確認」ポップアップ画面が表示される。
・「ワーク→実行コピー確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、データ種別選択部で選択された種別の各フォルダから以下をコピーする。
<table>
<tr><td>旧フォルダ</td><td>・フォルダ内をクリアし、実行フォルダの全てのファイルがコピーされる。</td></tr>
<tr><td>実行フォルダ</td><td>・ワークフォルダ内のファイルリストがコピーされる。
・ファイルリストに登録されているファイルがワークフォルダからコピーされる。</td></tr>
</table>
・ワークフォルダ内改札機判定データの正当性チェックを行う。
・改札機判定データの正当性チェックで異常が発生した場合、「運賃データ正当性チェック異常」ポップアップ画面を表示する。
・ワークフォルダ内改札機プログラム・判定データの機種正当性チェックを行う。（機種チェック対象ファイルリストに登録されているファイルのフッタ内機種コードをチェックする。詳細については「自動改札機―監視盤間インターフェース仕様書」を参照。）
・機種正当性チェックで異常が発生した場合、「ワーク→実行コピー異常終了」ポップアップ画面を表示する。
・「ワーク→実行コピー確認」ポップアップ画面でいいえ釦を押下すると何も行なわれずにポップアップ画面が消える。
・コピー処理が正常終了すると、改札機バージョン更新中画面（５．３章　共通画面を参照）を表示する。
・処理が正常に終了した場合、結果表示部に該当コーナ・該当種別の処理が正常終了したことを表示する。（注１）
・コピー処理で異常が発生した場合は、結果表示部に該当コーナ・該当種別の処理が異常終了したことを表示する。
・ワークフォルダ内にファイルリストが存在しない場合は、~~「ワークフォルダファイルリストなし」ポップアップ画面を表示する。~~**結果表示部に異常終了したことを表示する。**
・改札機バージョン更新処理で異常が発生した場合は、~~「改札機バージョン作成異常」ポップアップ画面を表示する。~~**結果表示部に異常終了したことを表示する。**</td></tr>
</table>

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-29：自動改札機バージョン一括更新画面仕様（６／６）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="4">業務表示部</td><td>旧→実行コピー釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・コーナ選択部で選択されたコーナの、データ種別選択部で選択された種別の旧内のファイルを実行フォルダにコピーする。**また、TOMAS 用領域の実行フォルダにもコピーする。**
・釦を押下すると「旧→実行コピー確認」ポップアップ画面が表示される。
・「旧→実行コピー確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、データ種別選択部で選択された種別の各フォルダから以下をコピーする。
<table><tr><td>実行フォルダ</td><td>・フォルダ内をクリアする。
・旧フォルダ内のファイルリストがコピーされる。
・ファイルリストに登録されているファイルが旧フォルダからコピーされる。</td></tr></table>・「旧→実行コピー確認」ポップアップ画面でいいえ釦を押下すると何も行なわれずにポップアップ画面が消える。
・コピー処理が正常終了すると、改札機バージョン更新中画面（５．３章　共通画面を参照）を表示する。
・処理が正常に終了した場合、結果表示部に該当コーナ・該当種別の処理が正常終了したことを表示する。（注１）
・コピー処理で異常が発生した場合は、結果表示部に該当コーナ・該当種別の処理が異常終了したことを表示する。
・旧フォルダ内にファイルリストが存在しない場合は、~~「旧フォルダファイルリストなし」ポップアップ画面を表示する。~~**結果表示部に異常終了したことを表示する。**
・旧フォルダ内のファイルリストに登録されているファイルが存在しない場合は、~~「旧フォルダファイルリスト登録なし」ポップアップ画面を表示する。~~**結果表示部に異常終了したことを表示する。**

・改札機バージョン更新処理で異常が発生した場合は、「改札機バージョン作成異常」ポップアップ画面を表示する。</td></tr>
<tr><td>改札機切り離し釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下すると通信接続・切断画面を表示する。</td></tr>
<tr><td>媒体取外釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
・媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。</td></tr>
<tr><td>バージョン管理画面へ戻る釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下するとバージョン管理画面に戻る。</td></tr>
</table>

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

5.2.3.7. ＩＣＭバージョン管理画面

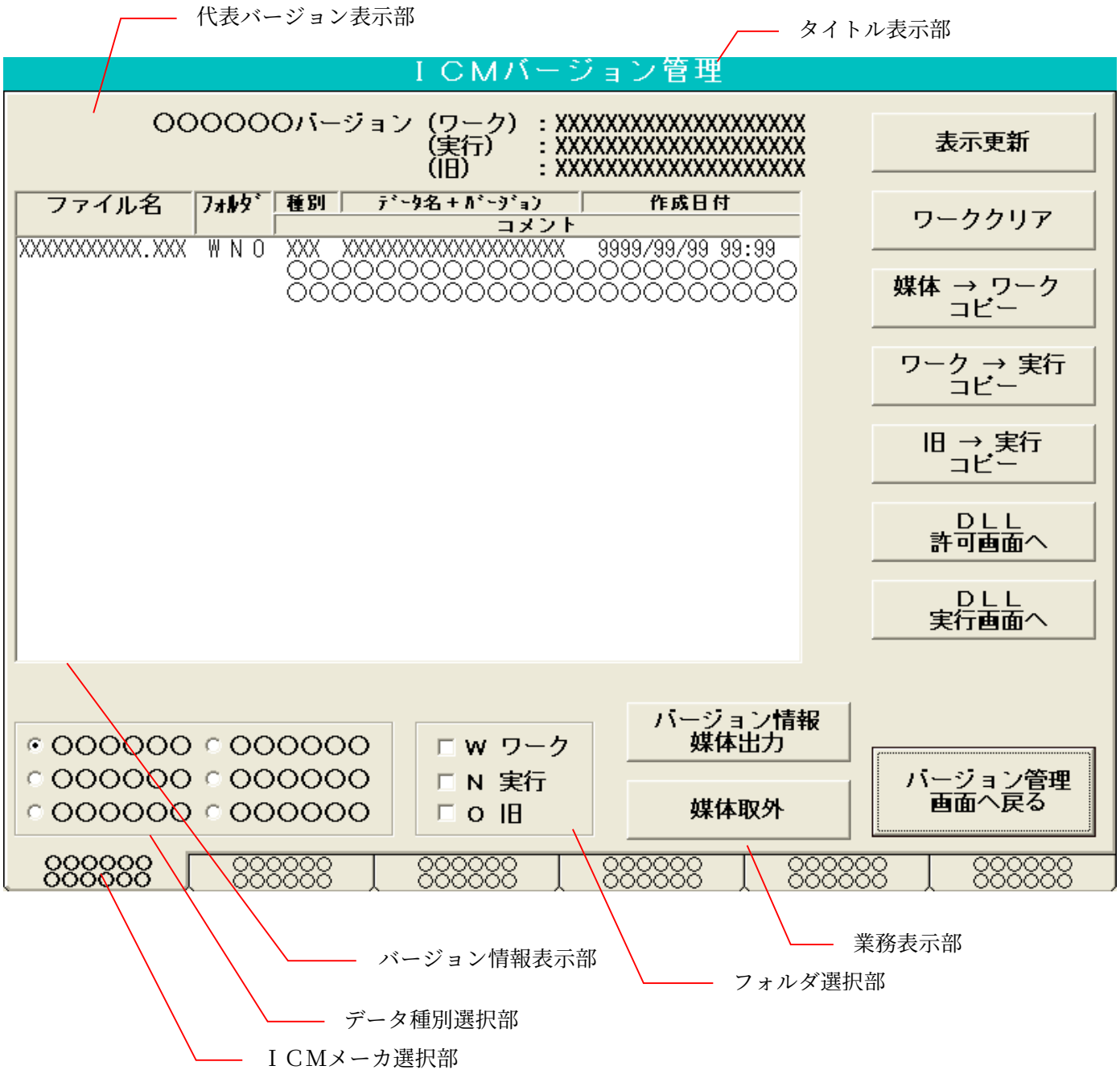


図 5-13：ＩＣＭバージョン管理画面

表 5-30：ＩＣMバージョン管理画面仕様（１／７）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務タイトル表示部		文：白色 背：水色	「ＩＣMバージョン管理」を固定表示する。
業務表示部	共通	背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	ＩＣMバージョン管理業務を実行する。 a. 「バージョン管理画面へ戻る」釦を押下すると、バージョン管理画面に戻る。 b. 「ＤＬＬ実行画面へ」釦を押下すると、ＩＣMＤＬＬ実行画面が表示される。 c. 「表示更新」釦を押下すると、「バージョン情報表示部」の表示内容が更新される。 d. ＩＣカード系データ処理機能ＩＣM接続処理中及びプログラム判定データＤＬＬ中は「ワーク→実行コピー」、「旧→実行コピー」ボタンは押下不可とする。 e. 「ＤＬＬ許可画面へ」釦を押下すると、ＩＣMＤＬＬ許可画面が表示される。
	ＩＣMメーカ選択部	文：黒色 背：灰色	ＩＣMメーカを選択する。 a. メーカ名称は最大全角 6×2 文字または 6×1 文字とする。 b. メーカを選択すると選択メーカの業務表示部が表示される。 ・初期状態のデータ種別選択部は種別２を選択状態とする。 c. タブ数（＝メーカ数）は１～６個の可変個とする。 d. メーカ名称表示例： 「東芝　一般駅」（１行表示） 「　東　　芝　」（２行表示） 「　乗 換 口　」 e. 画面表示時は左端のタブが選択されているものとする。

表 5-31：ＩＣＭバージョン管理画面仕様（２／７）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	データ種別選択部	文：黒色 背：灰色	ＩＣＭのプログラム・判定データの種別（プログラム・判定データ、ＯＳ等）を選択する。 a．種別名称は最大全角 6×1 文字とする。 b．種別選択には６つのラジオ釦が用意されいる。 ・初期状態は種別２を選択状態とする。 ・種別とその種別名称は設定ファイルによって定義できるが、種別２は「未使用」以外とする c．種別を選択すると、選択した種別のＩＣＭプログラム・判定データバージョンの情報が「バージョン情報表示部」に表示される。
	フォルダ選択部	文：黒色 背：灰色	ＩＣＭのプログラム・判定データの保存フォルダ（ワーク、実行、旧）を選択する。 a．フォルダ選択には３つのチェックボックス（ワーク、実行、旧）が用意されいる。初期状態では全てのチェックボックスが選択されているものとする。 b．フォルダを選択し「表示更新」釦を押下すると、選択したフォルダののＩＣＭプログラム・判定データの情報が「ＩＣＭプログラム・判定データバージョン表示部」に表示される。

表 5-32：ＩＣＭバージョン管理画面仕様（３／７）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th colspan="2">表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="8">業務表示部</td><td rowspan="8">バージョン情報表示部</td><td rowspan="8">文：黒色
背：白色</td><td colspan="2">ＩＣＭのプログラム・判定データのバージョン（各データのフッタ情報）を表示する。
a. 「種別選択部」、「フォルダ選択部」で選択されたＩＣＭプログラム･判定データバージョンをリストボックスに表示する。表示レイアウトは「別紙 8. バージョン表示レイアウト」参照。
b. １画面に表示可能なファイル数以上の設定をされた場合はスクロールバーを表示する。
c. リストボックスは最大で 512 ファイルの表示を可能とする。
d. スクロールバーを操作することで画面はスクロールする。
e. リストボックスには以下の内容を表示する。</td></tr>
<tr><td>ファイル名</td><td>「種別選択部」、「フォルダ選択部」で選択されたＩＣＭプログラム･判定データの全てのファイル名が表示される。（ファイルの拡張子も表示する。）</td></tr>
<tr><td>フォルダ</td><td>「フォルダ選択部」で指定された内の、該当ファイル名が存在するフォルダを示す。
Ｗ：ワークフォルダ、
Ｎ：実行フォルダ、
Ｏ：旧フォルダ</td></tr>
<tr><td>種別</td><td>該当ファイルのフッタ情報の種別＋メーカ名を表示する。半角 3 文字表示とする。（注１）
例）種別=11ｈ　メーカー名='T'
→表示文字列＝"11T"</td></tr>
<tr><td>データ名＋バージョン</td><td>該当ファイルのフッタ情報のデータ名＋バージョンを表示する。半角 20 文字表示とする。（注１）</td></tr>
<tr><td>作成日時</td><td>該当ファイルのフッタ情報の作成日付を表示する。（注１）</td></tr>
<tr><td>コメント</td><td>該当ファイルのフッタ情報の表示名称を表示する。最大全角 16×2 文字表示とする。（注１）</td></tr>
</table>

（注１）情報取得に失敗した場合はハイフン（----）表示とする。

表 5-33：ＩＣＭバージョン管理画面仕様（４／７）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	バージョン情報媒体出力釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとフォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示する。 ・フォルダ選択画面にてＯＫ釦が押下され、出力処理が終了すると、出力結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・出力対象データが存在しない場合はファイル無警告画面(「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・「データ種別選択部」、「フォルダ選択部」で選択されたＩＣＭプログラム・判定データバージョンを媒体に出力する。 ※出力ファイル名 ○○○○_ICMXXYYVER.CSV （○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字）） （XX：メーカ番号、YY：種別） ※出力フォーマット 「別紙 2．10．ＩＣＭバージョン出力フォーマット」参照。
	媒体取外釦	釦文:黒色 釦：灰色	・「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。
	ワーククリア釦	文：黒色 背：灰色 釦文:黒色 釦：灰色	・「ワーククリア」釦を押下すると、「ワーククリア確認」ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・「ワーククリア確認」ポップアップ画面にてワークフォルダクリア処理の実行確認を行う。 ・「ＯＫ」釦の押下により以下の処理が実行される。 ・ポップアップ画面が消え、「データ種別選択部」で指定されたデータの「ワーク」フォルダがクリアされる。 ・「バージョン情報表示部」の内容は、最新のものに表示更新される。また実行結果ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）（注１） ・「キャンセル」押下により何も行われずに、ポップアップ画面は消える。

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-34：ＩＣＭバージョン管理画面仕様（５／７）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	媒体→ワークコピー釦	文：黒色 背：灰色 釦文:黒色 釦：灰色	・「媒体→ワークコピー」釦を押下すると、「媒体選択ポップアップ画面」が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・「媒体選択ポップアップ画面」にて、バージョンアップファイルのインストール媒体の選択を行う。 ・「ＯＫ」釦の押下により「フォルダ選択画面（5.2.XX　共通画面参照）」が表示される。 ・フォルダ選択画面の「キャンセル」釦の押下により、「キャンセル」押下により何も行われずに、ポップアップ画面は消える。 ・フォルダ選択画面の「ＯＫ」釦の押下により、ポップアップ画面が消え、「データ種別選択部」で指定されたデータの「ワーク」フォルダに媒体にあるファイル（圧縮ファイルの場合は解凍結果）がコピーされる。媒体にあるファイルは全てインストール対象とする。 ・「バージョン情報表示部」の内容は､最新のものに表示更新される。また実行結果ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）（注１） ・インストール失敗時（媒体未挿入、バージョンアップファイル無し等）は、実行結果ポップアップ画面（異常）が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・「キャンセル」押下により何も行われずに、ポップアップ画面は消える。 （注）媒体に保存されたファイルのフッタからＩＣＭメーカを特定し、現在選択されているメーカと異なる場合、異常終了とする。

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-35：ＩＣＭバージョン管理画面仕様（６／７）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	ワーク→実行コピー釦	文：黒色 背：灰色 釦文:黒色 釦：灰色	・「ワーク→実行コピー」釦を押下すると、「ワーク→実行コピー」ポップアップ画面が表示される。ただし、ワークフォルダにファイルが無い場合は「ファイル無警告」画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・「ワーク→実行コピー」ポップアップ画面にて、ワーク→実行コピー処理の実行確認を行う。 ・「ＯＫ」釦の押下により以下の処理が実行される。 ・ポップアップ画面が消え、「データ種別選択部」で指定されたデータの「旧」フォルダの内容が、「実行」フォルダの内容に置換えられる。 ・「ワーク」フォルダの内容が「実行」フォルダに上書きコピーされる。 ・コピー時にはデータの正当性チェックを行なう。 ・「バージョン情報表示部」の内容は､最新のものに表示更新される。また実行結果ポップアップ画面が表示される（注１） ・「キャンセル」押下により何も行われずに、ポップアップ画面は消える。 ・ＩＣＭバージョン管理画面の「ワーク→実行コピー」釦では共通運賃フォルダのコピー処理を行わない。 ・実行フォルダの更新が成功した際、メーカのプロ判配信縮退解除する。 ・実行フォルダの更新が成功した際、メーカの全種別についてDLL不許可とする。 ・実行フォルダの更新が失敗した際、ＤＬＬ許可／不許可設定は実行フォルダ更新前の設定に戻す。

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-36：ＩＣＭバージョン管理画面仕様（７／７）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	旧→実行コピー釦	文：黒色 背：灰色 釦文:黒色 釦：灰色	・「旧→実行コピー」釦を押下すると、「旧→実行コピー確認」ポップアップ画面が表示される。 ・「旧→実行コピー確認」ポップアップ画面にて、旧→実行コピー処理の実行確認を行う。 ・「ＯＫ」釦の押下により以下の処理が実行される。 ・ポップアップ画面が消え、「データ種別選択部」で指定されたデータの「実行」フォルダの内容が、「旧」フォルダの内容に置換えられる。 ・コピー時にはデータの正当性チェックを行なう。 ・「バージョン情報表示部」の内容は､最新のものに表示更新される。また実行結果ポップアップ画面が表示される。（注１） ・「キャンセル」押下により何も行われずに、ポップアップ画面は消える。 ・ＩＣＭバージョン管理画面の「ワーク→実行コピー」釦では共通運賃フォルダのコピー処理を行わない。 ・実行フォルダの更新が成功した際、メーカのプロ判配信縮退解除する。 ・実行フォルダの更新が成功した際、メーカの全種別についてDLL 不許可とする。 ・実行フォルダの更新が失敗した際、ＤＬＬ許可／不許可設定は実行フォルダ更新前の設定に戻す。

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

5.2.3.8. ＩＣＭＤＬＬ実行画面

① ＤＬＬ実行メイン画面

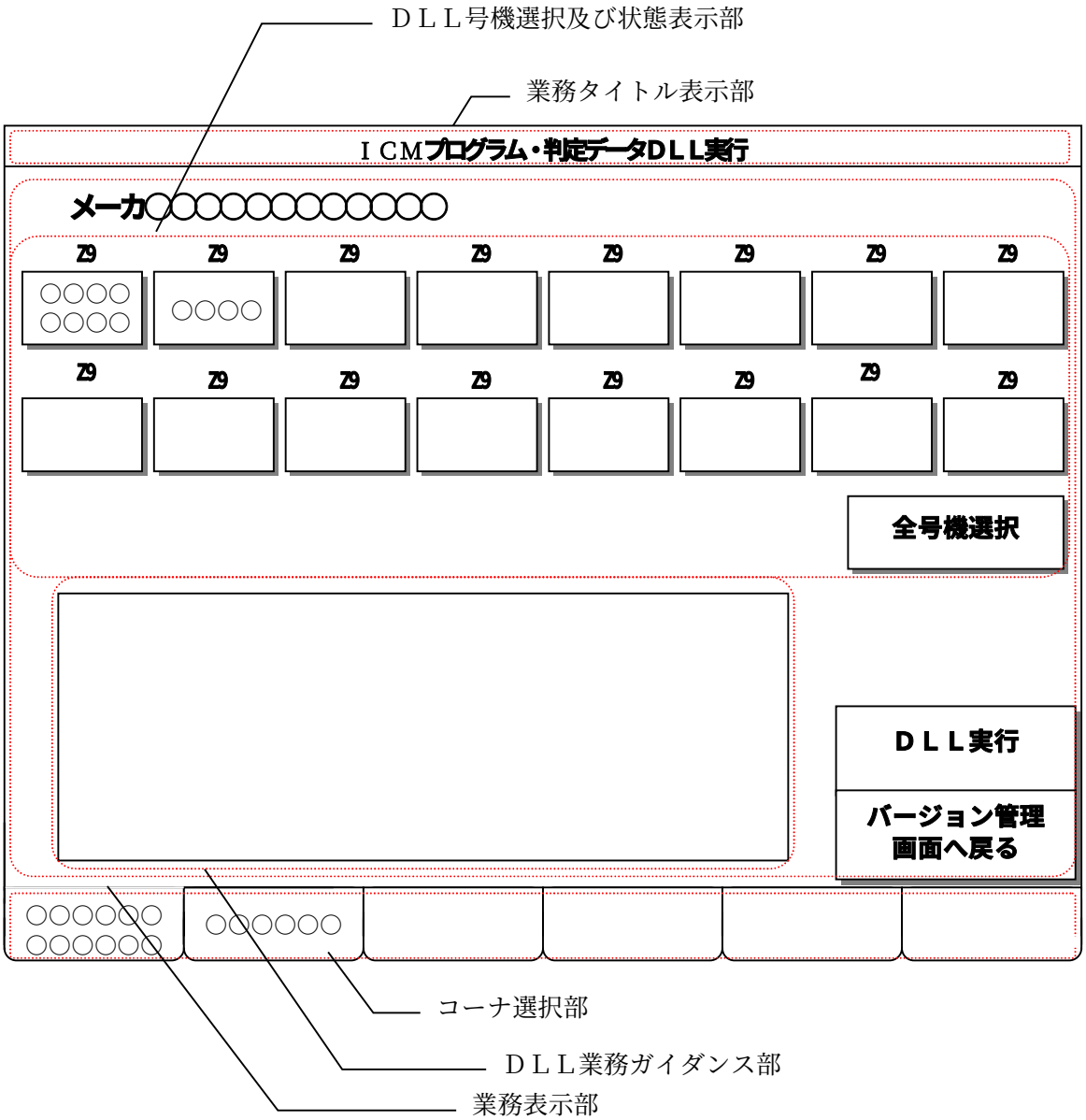


図 5-14：ＤＬＬ実行メイン画面

表 5-37：ＤＬＬ実行メイン画面仕様（１／３）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務タイトル表示部		文：白色 背：水色	「ＩＣＭプログラム・判定データＤＬＬ実行」を固定表示する。
業務表示部	共通	背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	ＩＣＭプログラム・判定データＤＬＬ業務を実行する。 ａ．プログラム・判定データのメーカを固定表示する。 ｂ．「バージョン管理画面へ戻る」釦を押下すると、ＩＣＭバージョン管理メイン画面に戻る。 ｃ．「号機別」釦で「ＤＬＬ選択」とした後、「ＤＬＬ実行」釦を押下するとＤＬＬ処理が開始される。尚、「ＤＬＬ選択」となっていない場合は「ＤＬＬ実行」は押下不可とする。 →ＤＬＬ業務ガイダンス部にＤＬＬ「確認画面」が表示される。 ｄ．「ＤＬＬ実行」釦押下でＤＬＬ対象となるＩＣＭは現在表示されるコーナに設置された号機のみとする。

表 5-38：ＤＬＬ実行メイン画面仕様（２／３）

<table>
<tr><th colspan="3">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="2">業務表示部</td><td rowspan="2">ＤＬＬ号機選択及び状態表示部</td><td>号機別釦</td><td>釦文：黒色
釦：右記参照</td><td>ＤＬＬ対象のＩＣＭ号機選択及びＤＬＬ状態表示を行う。
a．各コーナのＩＣＭの設置状態に従い配置される。
b．１画面（１コーナ）には最大１６個の配置が可能である。
c．表示文言は最大全角 4×2 文字または 4×1 文字とする。
d．釦を押下するとその号機はＤＬＬ対象として選択される。再度押下するとＤＬＬ対象から外される。尚、「ＤＬＬ中」の釦は選択不可とする。
e．ＩＣＭ管理メイン画面のＩＣＭメーカ選択部で選択されているメーカの号機別釦で、かつ DLL 許可状態が「DLL 許可」の号機別釦のみ押下可とする。
f．釦の表示文言は以下の通りとする。
<table>
<tr><th>状態</th><th>文言</th><th>色</th></tr>
<tr><td>プログラム・判定データ切替後にＤＬＬを実施していない時。</td><td>「ＤＬＬ未」
（１行表示）</td><td>黄色</td></tr>
<tr><td>プログラム・判定データ切替後にＤＬＬを実施した時。
プログラム判定データを保持していない時。または初期状態の時。</td><td>「ＤＬＬ済」
（１行表示）</td><td>青色</td></tr>
<tr><td>プログラム・判定データ切替後のＤＬＬが異常終了した時。</td><td>「　ＤＬＬ　」
「　異常　」
（２行表示）</td><td>赤色</td></tr>
<tr><td>プログラム・判定データＤＬＬ号機として選択された時。</td><td>「　ＤＬＬ　」
「　選択　」
（２行表示）</td><td>緑色</td></tr>
<tr><td>プログラム・判定データＤＬＬ中。</td><td>「ＤＬＬ中」
（１行表示）</td><td>水色</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>号機番号</td><td>文：黒色</td><td>ＩＣＭの設置表示号機番号を表示する。
a．各コーナのＩＣＭの設置状態に従い配置される。
b．１画面（１コーナ）には最大１６個の配置が可能である。
c．半角２文字とする。</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>全号機選択釦</td><td>釦文：黒色
釦：灰色</td><td>押下するとその画面に号機別釦が表示されている全号機（そのコーナの全号機）がＤＬＬ対象として選択される。</td></tr>
</table>

表 5-39：ＤＬＬ実行メイン画面仕様（３／３）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	ＤＬＬ業務ガイダンス部		プログラム・判定データＤＬＬ業務開始後のガイダンスを表示する。初期状態は「ブランク」とする。 画面の詳細は次ページ以降を参照のこと。
コーナ選択部		文：黒色 背：灰色	ＩＣＭの設置コーナ名称を表示する。 a. 基本仕様は「ＩＣＭ状態表示画面:コーナ選択部」のa.～d.と同様とする。 b. コーナ選択後、ＤＬＬ号機選択及び状態表示部のＤＬＬ選択は解除されているものとする。 c. 画面表示時は左端のタブが選択されているものとする。

② ＤＬＬ業務ガイダンス部

a.ＤＬＬ実行確認画面

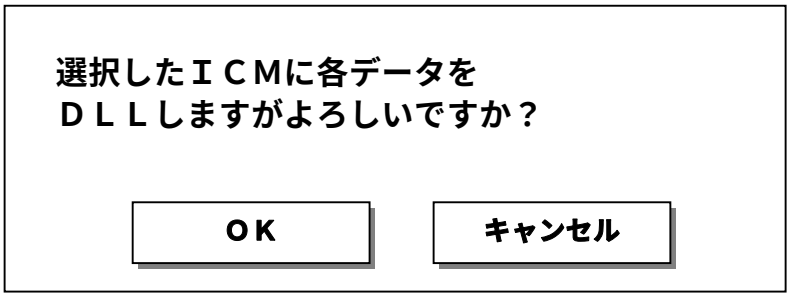


図 5-15：ＤＬＬ実行確認画面

表 5-40：ＤＬＬ実行確認画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	ＤＬＬ処理実行開始確認を行う。 a. 「ＯＫ」釦を押下すると、ＤＬＬ処理が開始される。ＤＬＬ対象として選択された号機の号機別釦は「ＤＬＬ中」となる。 b. 「キャンセル」釦を押下すると、ＤＬＬ処理はキャンセルとし「ＤＬＬ業務ガイダンス部」をブランクとする。

b.ＤＬＬ処理中画面

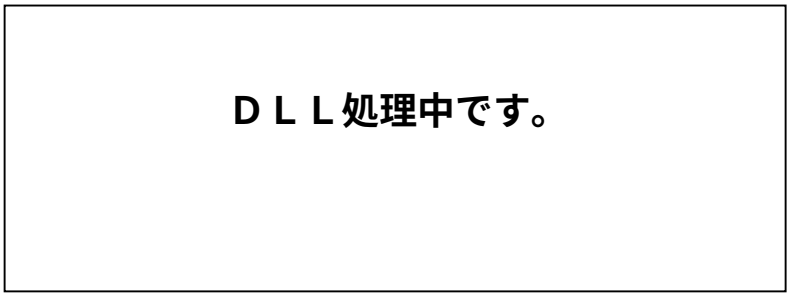


図 5-16：ＤＬＬ処理中画面

表 5-41：ＤＬＬ処理中画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色	ＤＬＬ処理中であることを表示する。 a. ＤＬＬが完了すると「ＤＬＬ終了画面」を表示する。またＤＬＬを実施した号機の号機別釦にＤＬＬ結果（「ＤＬＬ済」または「ＤＬＬ異常」）を表示する。

c.ＤＬＬ処理終了画面

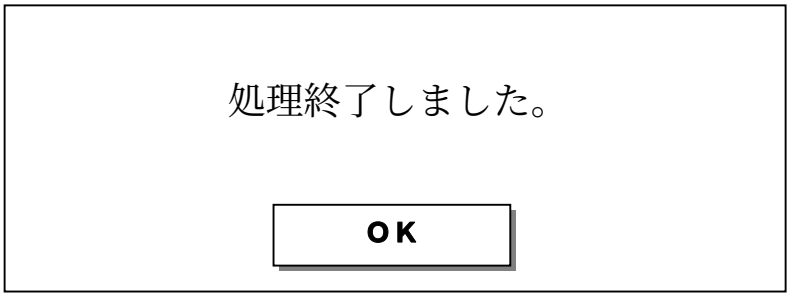


図 5-17：ＤＬＬ処理終了画面

表 5-42：ＤＬＬ処理終了画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	ＤＬＬが完了したことを表示する。 a.　「ＯＫ」釦を押下すると、「ＤＬＬ業務ガイダンス部」をブランクとする。

5.2.3.9. ＩＣＭＤＬＬ許可画面

① ＤＬＬ許可メイン画面

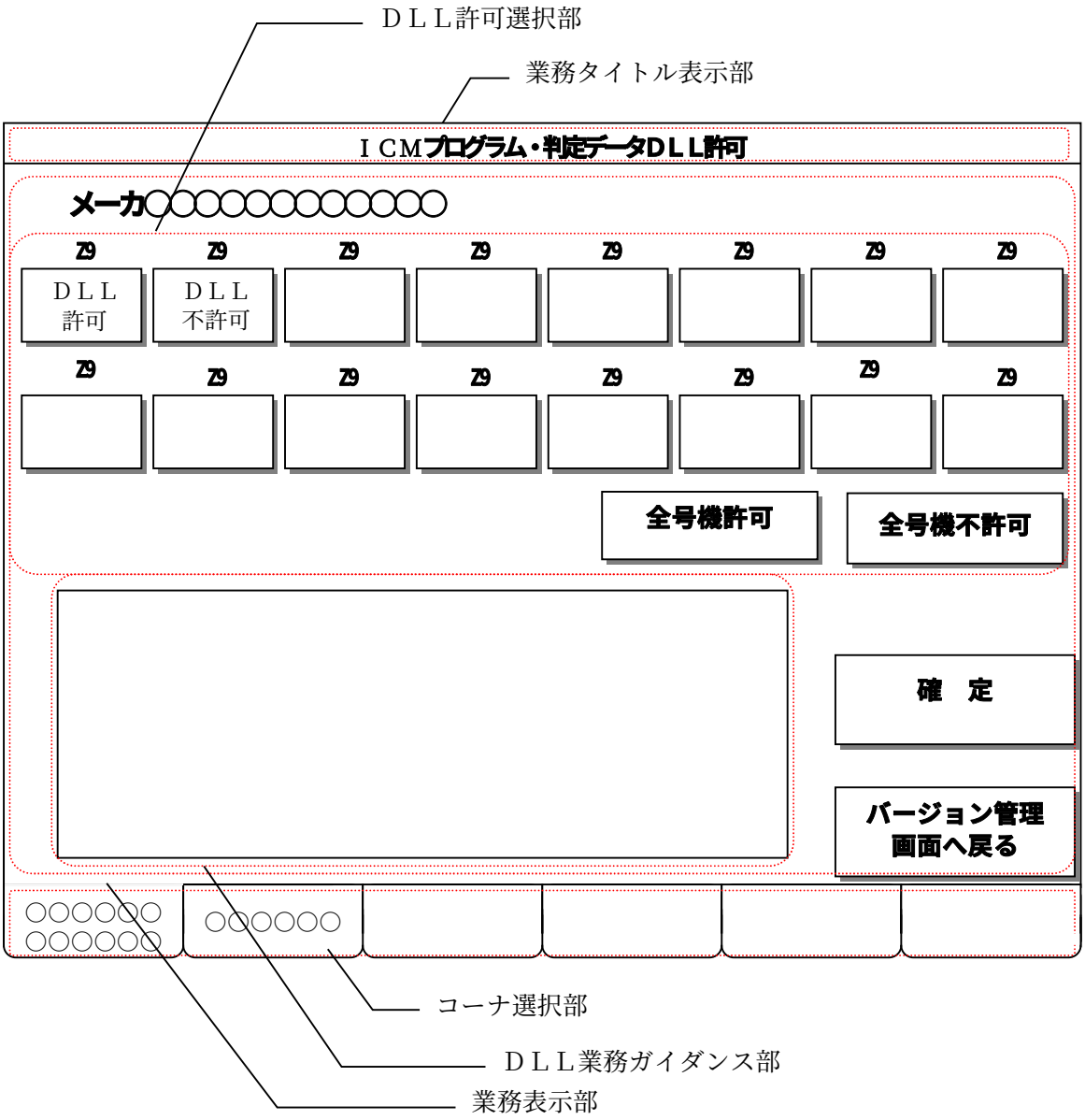


図 5-18：ＤＬＬ許可メイン画面

表 5-43：ＤＬＬ許可メイン画面仕様（１／２）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務タイトル表示部		文：白色 背：水色	「ＩＣＭプログラム・判定データＤＬＬ許可」を固定表示する。
業務表示部	共通	背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	ＩＣＭプログラム・判定データをコーナ毎、号機毎にＤＬＬ許可／不許可を設定する。 a. プログラム・判定データのメーカを固定表示する。最大２４バイトまで表示可能である。 b. 「バージョン管理画面へ戻る」釦を押下すると、ＩＣＭバージョン管理メイン画面に戻る。 c. 「バージョン管理画面へ戻る」釦を押下すると、選択状態になっていた設定はすべて破棄され、直前に確定された設定を保持する。 d. 「全号機許可」釦を押下すると、現在表示コーナに接続されている号機で、かつ現在表示メーカのすべての号機別釦が「DLL 許可」選択状態となる。 e. 「全号機不許可」釦を押下すると、現在表示コーナに接続されている号機で、かつ現在表示メーカのすべての号機別釦が「DLL 不許可」選択状態となる。 f. 「確定」釦を押下すると選択状態になっている項目について設定が確定する。 g. ＩＣカード系データ処理機能は号機別のＤＬＬ許可／不許可設定を再起動しても保持している。

表 5-44：ＤＬＬ許可メイン画面仕様（２／２）

<table>
<tr><th colspan="3">表示エリア</th><th>色</th><th colspan="3">表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="8">業務表示部</td><td rowspan="8">ＤＬＬ号機選択及び状態表示部</td><td rowspan="8">号機別釦</td><td rowspan="8">釦文：黒色
釦：右記参照</td><td colspan="3">a. DLL 許可／不許可設定を号機別に表示する。
b. 各コーナのＩＣＭの設置状態に従い配置される。
c. １画面（１コーナ）には最大１６個（１６号機）の配置が可能である。
d. 号機別釦は、最大１６バイト（８バイト×２行）の文字列が表示可能である。
e. 現在表示コーナに接続されている号機で、かつ現在表示メーカの号機別釦のみ押下可（変更可能）である。
f. 号機別釦初期値は「DLL 許可」とする。
g. 釦の表示文言は以下のとおりとする。</td></tr>
<tr><td>状態</td><td>文言</td><td>色</td></tr>
<tr><td>表示メーカ全種別 DLL 許可</td><td>DLL
許可
（6バイト×２行）</td><td>釦文：白黒色（太字）
釦背[確定時]：水色
釦背[選択時]：青色</td></tr>
<tr><td>表示メーカ全種別 DLL 不許可</td><td>DLL
不許可
（6バイト×２行）</td><td>釦文：黒色（太字）
釦背[確定時]：桃色
釦背[選択時]：赤色</td></tr>
<tr><td colspan="3">h. 号機別釦は押下すると、設定の表示が反転し選択状態になる。
i. 選択状態とは、表示のみ DLL 許可／DLL 不許可となっている状態のことを指す。
j. [確定」釦を押下するまで選択状態のＤＬＬ許可／不許可設定は確定されない。
【例】
釦押下前　→　釦押下後　→　確定釦押下</td></tr>
<tr><td>DLL 許可[確定](水色)</td><td>DLL 不許可[選択](赤色)</td><td>DLL 不許可
（桃色）</td></tr>
<tr><td>DLL 不許可[確定](桃色)</td><td>DLL 許可[選択](青色)</td><td>DLL 許可
（水色）</td></tr>
</table>

⑦－３－２　ＤＬＬ許可業務ガイダンス部

a．ＤＬＬ許可／不許可設定確認ポップアップ画面

図 5-19：ＤＬＬ許可／不許可設定確認ポップアップ画面

表 5-45：ＤＬＬ許可／不許可設定確認ポップアップ画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色 釦背：灰色	選択されたＤＬＬ許可／不許可設定を反映確認を行う。「OK]釦押下により以下の処理が実行される。 a．ＤＬＬ許可／不許可設定確認ポップアップ画面が消える。 b．選択状態になっている DLL 許可／不許可設定をＩＣカード系データ処理機能（メモリ）に書き込む。 c．号機別釦は現在書き込んだ設定を確定状態で表示する。 d．表示コーナのすべての号機別釦が確定状態もしくは押下不可となっていること。 「キャンセル]釦押下により以下の処理が実行される。 a．何も行われずに、DLL 許可／不許可確認ポップアップ画面は消去される。 b．号機別釦は、「確定」釦押下前の状態に戻る。

5.2.3.10. ＩＣ共通運賃バージョン管理画面

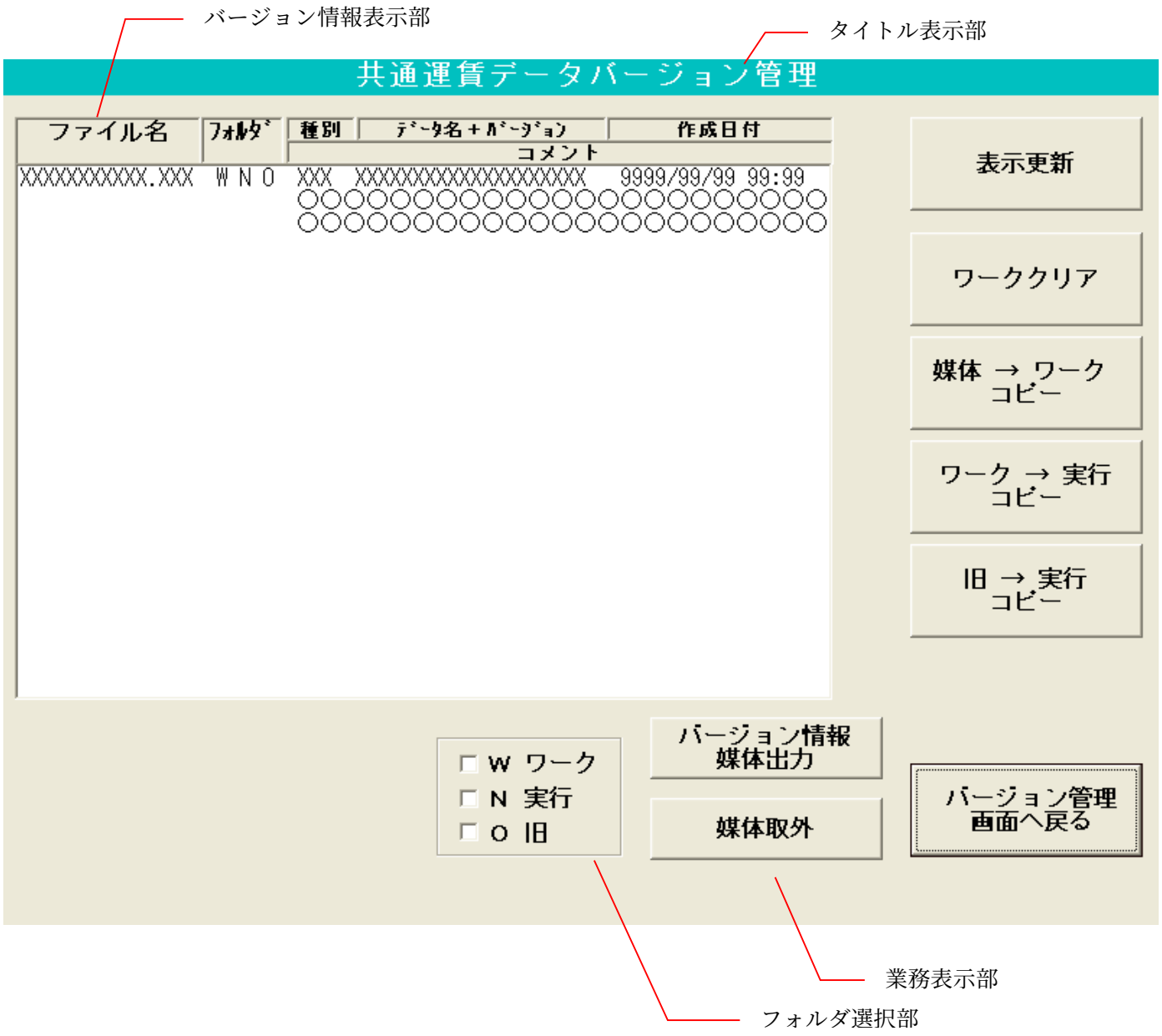


図 5-20：ＩＣ共通運賃バージョン管理画面

表 5-46：ＩＣ共通運賃バージョン管理画面仕様（１／６）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務タイトル表示部		文：白色 背：水色	「共通運賃データ　バージョン管理」を固定表示する。
業務表示部	共通	背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	共通運賃データバージョン管理業務を実行する。 a.　「バージョン管理画面へ戻る」釦を押下すると、バージョン管理画面に戻る。 b.　フォルダを選択し「表示更新」釦を押下すると、選択したフォルダの共通運賃データの情報がバージョン情報表示部に表示される。
	フォルダ選択部	文：黒色 背：灰色	ＩＣＭの運賃データの保存するフォルダ（ワーク・実行・旧）を選択する。 a.　フォルダ選択には３つのチェックボックス（ワーク、実行、旧）が用意されいる。初期状態では全てのチェックボックスが選択されているものとする。 b.　フォルダを選択し「表示更新」釦を押下すると、選択したフォルダの共通運賃データの情報がバージョン情報表示部に表示される。

表 5-47：ＩＣ共通運賃バージョン管理画面仕様（２／６）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th colspan="2">表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="8">業務表示部</td><td rowspan="8">バージョン情報表示部</td><td rowspan="8">文：黒色
背：白色</td><td colspan="2">ＩＣMの運賃データのバージョン情報を表示する。
a.　「フォルダ選択部」で選択されたＩＣMの運賃データバージョンをリストボックスに表示する。表示レイアウトは「別紙 8. バージョン表示レイアウト」参照。
b.　１画面に表示可能なファイル数以上の設定をされた場合はスクロールバーを表示する。
c.　リストボックスは最大で 512 ファイルの表示を可能とする。
d.　スクロールバーを操作することで画面はスクロールする。
e.　リストボックスには以下の内容を表示する。</td></tr>
<tr><td>ファイル名</td><td>「フォルダ選択部」で選択されたＩＣM運賃データの全てのファイル名が表示される。（ファイルの拡張子も表示する。）</td></tr>
<tr><td>フォルダ</td><td>「フォルダ選択部」で指定された内の、該当ファイル名が存在するフォルダを示す。
Ｗ：ワークフォルダ、
Ｎ：実行フォルダ、
Ｏ：旧フォルダ</td></tr>
<tr><td>種別</td><td>“ F0J ”(共通運賃データ種別)を固定表示。
例）種別=F0ｈ　メーカー名=’Ｊ’</td></tr>
<tr><td>データ名＋バージョン</td><td>該当ファイルのフッタ情報のデータ名＋バージョンを表示する。半角 20 文字表示とする。（注１）</td></tr>
<tr><td>作成日時</td><td>該当ファイルのフッタ情報の作成日付を表示する。（注１）</td></tr>
<tr><td>コメント</td><td>該当ファイルのフッタ情報の表示名称を表示する。最大全角 16×2 文字表示とする。（注１）</td></tr>
</table>

（注１）情報取得に失敗した場合はハイフン（----）表示とする。

表 5-48：ＩＣ共通運賃バージョン管理画面仕様（３／６）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	バージョン情報媒体出力釦	釦文：黒色 釦：灰色	・「バージョン情報媒体出力」釦を押下するとフォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示する。 ・フォルダ選択画面にてＯＫ釦が押下され、出力処理が終了すると、出力結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・出力対象データが存在しない場合はファイル無警告画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・ＩＣ共通運賃データバージョンを媒体に出力する。 ※出力ファイル名 ○○○○_CMNUNTVER.CSV （○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字）） ※出力フォーマット 「別紙 2．10．IC 共通運賃バージョン出力フォーマット」参照。
	媒体取外釦	釦文：黒色 釦：灰色	・「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。
	ワーククリア釦	文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	・「ワーククリア」釦を押下すると、「ワーククリア確認」ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・「ワーククリア確認」ポップアップ画面にて、ワークフォルダクリア処理の実行確認を行う。 ・「ＯＫ」釦の押下により以下の処理が実行される。 ・ポップアップ画面が消え、運賃データの「ワーク」フォルダがクリアされる。 ・「バージョン情報表示部」の内容は、最新のものに表示更新される。また実行結果ポップアップ画面が表示される。（注１） （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・「キャンセル」押下により何も行われずに、ポップアップ画面は消える。

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-49：ＩＣ共通運賃バージョン管理画面仕様（４／６）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	媒体→ワークコピー釦	文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	・「媒体→ワークコピー」釦を押下すると、「媒体選択」ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・「媒体選択」ポップアップ画面にて、バージョンアップファイルのインストール媒体の選択を行う。 ・「ＯＫ」釦の押下により「フォルダ選択画面（5.2.XX共通画面参照）」が表示される。 ・フォルダ選択画面の「キャンセル」釦の押下により、「キャンセル」押下により何も行われずに、ポップアップ画面は消える。 ・フォルダ選択画面の「ＯＫ」釦の押下により、ポップアップ画面が消え、ＩＣ共通運賃の「ワーク」フォルダに媒体にあるファイル（圧縮ファイルの場合は解凍結果）がコピーされる。媒体にあるファイルは全てインストール対象とする。 ・「バージョン情報表示部」の内容は、最新のものに表示更新される。また実行結果ポップアップ画面が表示される。（注１） （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・インストール失敗時（媒体未挿入、バージョンアップファイル無し等）は、実行結果ポップアップ画面（失敗）が表示される。 ・「キャンセル」押下により何も行われずに、ポップアップ画面は消える。 （注）媒体に保存されたファイルのフッタ内のＩＣＭメーカが“Ｊ”でない場合、異常終了とする。

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-50：ＩＣ共通運賃バージョン管理画面仕様（５／６）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	ワーク→実行コピー釦	文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	・「ワーク→実行コピー」釦を押下すると、「ワーク→実行コピー」ポップアップ画面が表示される。ただし、ワークフォルダにファイルが無い場合は「ファイル無警告」画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・「ワーク→実行コピー」ポップアップ画面にて、ワーク→実行コピー処理の実行確認を行う。 ・「ＯＫ」釦の押下により以下の処理が実行される。 ・ポップアップ画面が消え、運賃データの「旧」フォルダの内容が、「実行」フォルダの内容に置換えられる。 ・「ワーク」フォルダの内容が「実行」フォルダに上書きコピーされる。 ・「バージョン情報表示部」の内容は、最新のものに表示更新される。また実行結果ポップアップ画面が表示される。（注１） （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・「キャンセル」押下により何も行われずに、ポップアップ画面は消える。 ・実行フォルダの更新が成功した際、全メーカ全種別について DLL 不許可とする。 ・実行フォルダの更新が失敗した際、ＤＬＬ許可／不許可設定は実行フォルダ更新前の設定に戻す。

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-51：ＩＣ共通運賃バージョン管理画面仕様（６／６）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	旧→実行コピー釦	文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	・「旧→実行コピー」釦を押下すると、「旧→実行コピー確認」ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・「旧→実行コピー確認」ポップアップ画面にて、旧→実行コピー処理の実行確認を行う。 ・「ＯＫ」釦の押下により以下の処理が実行される。 ・ポップアップ画面が消え、運賃データの「実行」フォルダの内容が、「旧」フォルダの内容に置換えられる。 ・「バージョン情報表示部」の内容は､最新のものに表示更新される。また実行結果ポップアップ画面が表示される。（注１） （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・「キャンセル」押下により何も行われずに、ポップアップ画面は消える。 ・実行フォルダの更新が成功した際、メーカの全種別について DLL 不許可とする。 ・実行フォルダの更新が失敗した際、ＤＬＬ許可／不許可設定は実行フォルダ更新前の設定に戻す。

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

5.2.3.11. 操作卓バージョン管理画面

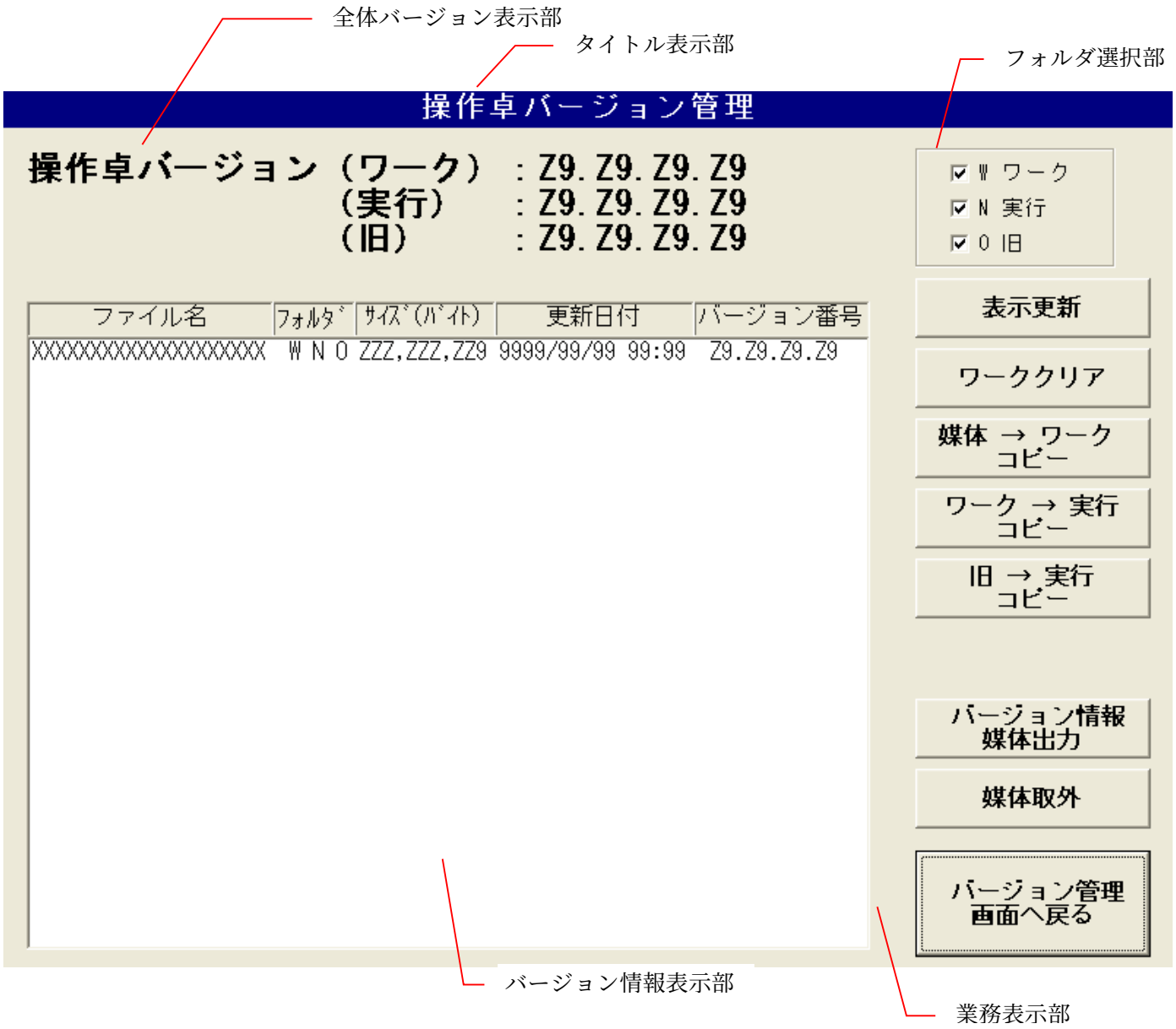


図 5-21：操作卓バージョン管理画面

表 5-52：操作卓バージョン管理画面仕様（１／４）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th colspan="2">表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td colspan="2">タイトル表示部</td><td>文：白色
背：青色</td><td colspan="2">「操作卓バージョン管理」を固定表示する。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">業務表示部</td><td rowspan="6">バージョン情報
表示部</td><td rowspan="6">文：黒色
背：白色</td><td colspan="2">操作卓のプログラムデータのバージョンを表示する。
a.　「フォルダ選択部」で選択された操作卓プログラムデータバージョンリストファイルの内容をリストボックスに表示する。表示レイアウトは「別紙 8. バージョン表示レイアウト」参照。
b.　１画面に表示可能なファイル数以上の設定をされた場合はスクロールバーを表示する。
c.　リストボックスは最大で 32,767 行の表示を可能とする。
d.　スクロールバーを操作することで画面はスクロールする。
e.　リストボックスには以下の内容を表示する。</td></tr>
<tr><td>ファイル名</td><td>「フォルダ選択部」で選択された操作卓プログラム全てのファイル名が表示される。
（ファイルの拡張子も表示する。）</td></tr>
<tr><td>ﾌｫﾙﾀﾞ</td><td>「フォルダ選択部」で指定された内の、該当ファイル名が存在するフォルダを示す。
W：ワークフォルダ、
N：実行フォルダ、
O：旧フォルダ</td></tr>
<tr><td>サイズ（バイト）</td><td>各ファイルのファイルサイズを表示する。</td></tr>
<tr><td>更新日付</td><td>各ファイルの更新日付を表示する。
（年月日時分を表示）</td></tr>
<tr><td>バージョン番号</td><td>各ファイルのバージョン番号を表示する。（注１）</td></tr>
<tr><td>全体バージョン
表示部</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td colspan="2">操作卓プログラムデータの全体バージョンを固定表示する。</td></tr>
</table>

（注１）各ファイルのバージョンは以下から取得する。

拡張子	バージョン取得方法
EXE、DLL、OCX	各リソースのバージョン情報
INI	バージョン管理用のセクション及びキー
その他	--.--.--.--

表 5-53：操作卓バージョン管理画面仕様（２／４）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	フォルダ選択部	文：黒色 背：灰色	操作卓のプログラムデータの保存フォルダ（ワーク、実行、旧）を選択する。 ・フォルダ選択には３つのチェックボックス（ワーク、実行、旧）が用意されいる。初期状態では全てのチェックボックスが選択されているものとする。 ・フォルダを選択し「表示更新」釦を押下すると、選択したフォルダの操作卓プログラムデータの情報が「バージョン情報表示部」に表示される。 ・フォルダが選択されていない場合は、「表示フォルダ指定なし」ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
	ワーククリア釦	釦文:黒色 釦：灰色	・操作卓のプログラムデータのワークフォルダがクリアされる。 ・釦を押下すると「ワーククリア確認」ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）が表示される。 ・ポップアップ画面の「ＯＫ」釦の押下により以下の処理が実行される。 ・ポップアップ画面が消え、操作卓プログラムの「ワーク」フォルダがクリアされる。 ・「バージョン情報表示部」の内容は、最新のものに表示更新される。また実行結果ポップアップ画面が表示される。（注１） ・ポップアップ画面の「キャンセル」押下により何も行われずに、ポップアップ画面は消える。
	媒体→ワークコピー釦	釦文:黒色 釦：灰色	・指定されたフォルダ内のファイルをワークフォルダにコピーする。 ・釦を押下すると「媒体→ワークコピー確認」ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）が表示される。 ・釦を押下すると「フォルダ選択画面(5.2.XX　共通画面参照)」が表示される。 ・フォルダ選択画面の「キャンセル」釦の押下により、何も行われずに、ポップアップ画面は消える。 ・フォルダ選択画面の「ＯＫ」釦の押下により、ポップアップ画面が消え、操作卓プログラムの「ワーク」フォルダに媒体にあるファイルがコピーされる。選択された媒体にあるファイルは全てインストール対象とする。 ・「バージョン情報表示部」の内容は、最新のものに表示更新される。また実行結果ポップアップ画面が表示される。（注１）（注２） ・インストール失敗時（媒体未挿入、バージョンアップファイル無し等）は、実行結果ポップアップ画面（失敗）が表示される。 ・ポップアップ画面の「キャンセル」押下により何も行われずに、ポップアップ画面は消える。

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
　　表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照
（注２）コピーされるデータの詳細については「別紙６　データ引継情報」を参照

表 5-54：操作卓バージョン管理画面仕様（３／４）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	ワーク→実行コピー釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると「ワーク→実行コピー確認」ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）が表示される。 ただし、ワークフォルダにファイルが無い場合は「ファイル無警告」ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・ポップアップ画面の「ＯＫ」釦の押下により以下の処理が実行される。 ・ポップアップ画面が消え、操作卓プログラムの「旧」フォルダの内容が、「実行」フォルダの内容に置換えられる。 ・「ワーク」フォルダの内容が「実行」フォルダに上書きコピーされる。 ・「バージョン情報表示部」の内容は､最新のものに表示更新される。また実行結果ポップアップ画面が表示される。 （注１）（注２） ・ポップアップ画面の「キャンセル」押下により何も行われずに、ポップアップ画面は消える。
	旧→実行コピー釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると「旧→実行コピー確認」ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）が表示される。 ・ポップアップ画面の「ＯＫ」釦の押下により以下の処理が実行される。 ・ポップアップ画面が消え、操作卓プログラムの「実行」フォルダの内容が、「旧」フォルダの内容に置換えられる。 ・「バージョン情報表示部」の内容は､最新のものに表示更新される。また実行結果ポップアップ画面が表示される。 （注１）（注２） ・ポップアップ画面の「キャンセル」押下により何も行われずに、ポップアップ画面は消える。
	表示更新釦	釦文:黒色 釦：灰色	・「フォルダ選択部」で選択されたプログラムデータの情報が「バージョン情報表示部」に表示される。 ・フォルダ選択部でフォルダが指定されていない場合は、「表示フォルダ指定なし」（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）ポップアップ画面を表示する。

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
　　表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照
（注２）コピーされるデータの詳細については「別紙６　データ引継情報」を参照

表 5-55：操作卓バージョン管理画面仕様（４／４）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	バージョン情報媒体出力釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとフォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示する。 ・フォルダ選択画面にてＯＫ釦が押下され、出力処理が終了すると、出力結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・出力対象データが存在しない場合はファイル無警告画面(「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・「データ種別選択部」、「フォルダ選択部」で選択されたプログラムデータの情報を外部媒体に出力する。 ※出力ファイル名 ○○○○_SOUSATAKU_VER.TXT （○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字）） ※出力フォーマット 「別紙 2. 12. 操作卓バージョン出力フォーマット」参照。
	媒体取外釦	釦文:黒色 釦：灰色	・「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。
	バージョン管理画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとバージョン管理画面に戻る。

5.2.3.12. 新幹線自動改札機バージョン管理画面

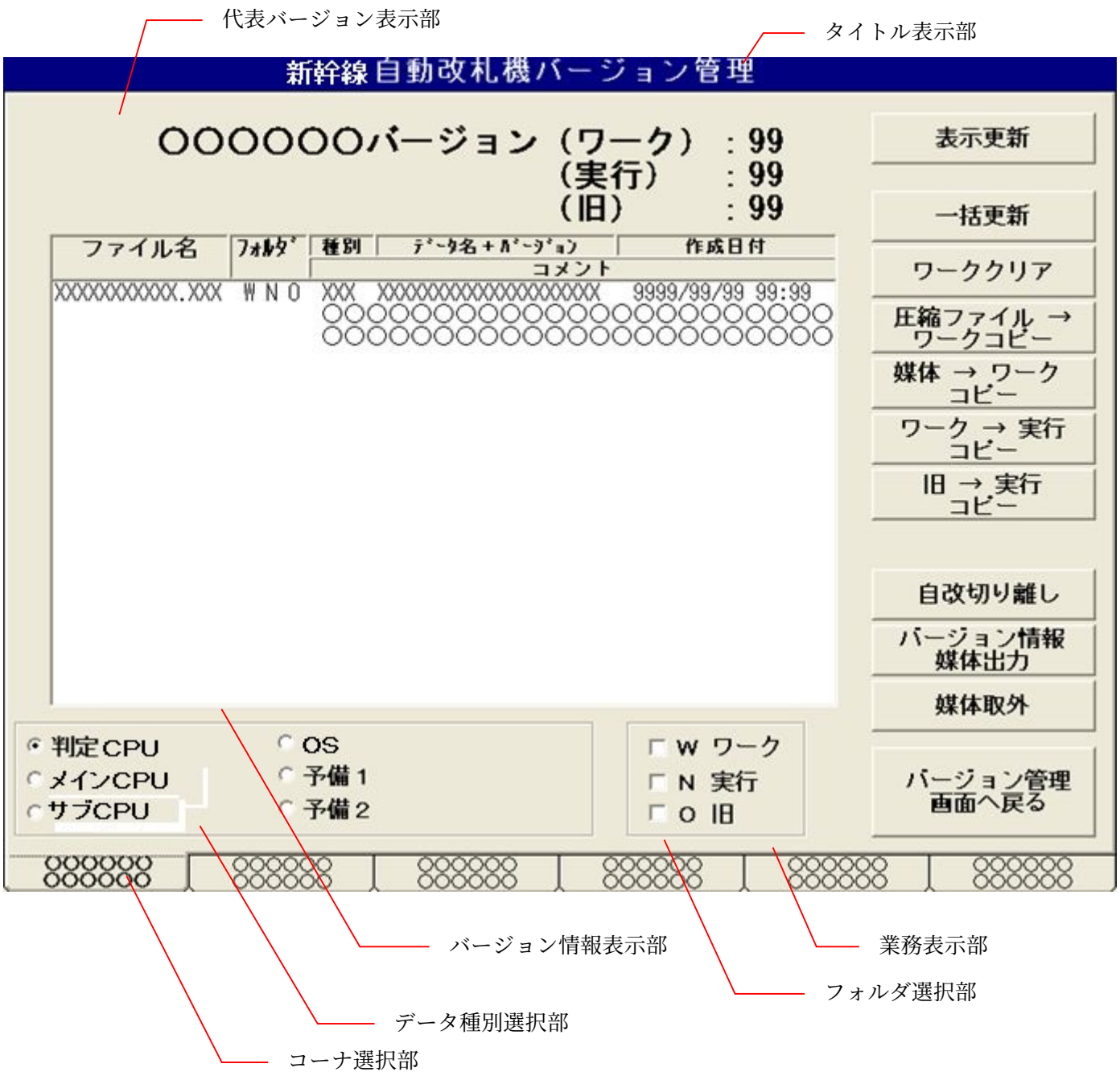


図 5-22：新幹線自動改札機バージョン管理画面

表 5-56：新幹線　自動改札機バージョン管理画面仕様（１／８）

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	・「新幹線自動改札機バージョン管理」を固定表示する。
表示部	共通	文：黒色 背：灰色	
	代表バージョン表示部	文：黒色 背：灰色	・改札機プログラム判定データの代表バージョンを固定表示する。 ・「データ種別選択部」で選択されたプログラムデータの代表バージョンを表示する。（ファイルが存在しない場合は「--」を表示する。）

表 5-57：新幹線　自動改札機バージョン管理画面仕様（２／８）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td>表示部</td><td>バージョン情報表示部</td><td>文：黒色
背：白色</td><td>・改札機プログラム判定データのバージョンを表示する。
・「データ種別選択部」、「フォルダ選択部」で選択されたプログラムデータのバージョンを表示する。表示レイアウトは「別紙 8．バージョン表示レイアウト」参照。
・表示するファイルはファイルリストに登録されているファイルとする。
・表示するファイルはファイル名で昇順とする。
・情報表示部には以下の情報を表示する。
<table>
<tr><td>ファイル名</td><td>「種別選択部」、「フォルダ選択部」で選択された新幹線改札機プログラム・判定データの全てのファイル名が表示される。（ファイルの拡張子も表示する。）</td></tr>
<tr><td>フォルダ</td><td>「フォルダ選択部」で指定された内の、該当ファイル名が存在するフォルダを示す。
Ｗ：ワークフォルダ、
Ｎ：実行フォルダ、
Ｏ：旧フォルダ</td></tr>
<tr><td>種別</td><td>該当ファイルのフッタ情報の種別＋メーカ名を表示する。半角 3 文字表示とする。（注１）
例）種別=11ｈ　メーカー名='T'
→表示文字列＝"11T"</td></tr>
<tr><td>データ名＋バージョン</td><td>該当ファイルのフッタ情報のデータ名＋バージョンを表示する。半角 20 文字表示とする。（注１）</td></tr>
<tr><td>作成日時</td><td>該当ファイルのフッタ情報の作成日付を表示する。（注１）</td></tr>
<tr><td>コメント</td><td>該当ファイルのフッタ情報の表示名称を表示する。最大全角 16×2 文字表示とする。（注１）</td></tr>
</table>
・ファイル情報の取得で失敗した場合は、該当ファイルのバージョン情報を表示しない。
・１画面に表示可能なファイル数以上の設定をされた場合はスクロールバーを表示する。
・リストボックスは最大で 512 ファイルの表示を可能とする。</td></tr>
</table>

（注１）情報取得に失敗した場合はハイフン（----）表示とする。

表 5-58：新幹線　自動改札機バージョン管理画面仕様（３／８）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	データ種別選択部	文：黒色 背：灰色	・改札機プログラム・判定データの以下のデータ種別を選択する。 ・判定ＣＰＵ ・メインＣＰＵ ・サブＣＰＵ ・ＯＳ ・予備１ ・予備２ ・種別名称は最大全角６文字×1行とする。 ・種別選択には６つのラジオ釦が用意されいる。初期状態では左最上部のラジオ釦が選択されているものとする。 ・種別を選択すると、選択した種別の改札機プログラム・判定データの情報が「バージョン情報表示部」に表示される。
	フォルダ選択部	文：黒色 背：灰色	・改札機プログラム判定データの保存フォルダ（ワーク、実行、旧）を選択する。 ・初期表示は全てを選択ありとする。 ・フォルダを選択し「表示更新」釦を押下すると、選択したフォルダの改札機プログラム判定データの情報が「バージョン情報表示部」に表示される。
	表示更新釦	釦文:黒色 釦：灰色	・「データ種別選択部」、「フォルダ選択部」で選択されたプログラムデータの情報が「バージョン情報表示部」に表示される。 ・フォルダ選択部でフォルダが指定されていない場合は、「表示フォルダ指定なし」（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）ポップアップ画面を表示する。
	一括更新釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると自動改札機バージョン更新画面を表示する。 5.2.3.13.新幹線自動改札機バージョン更新画面参照
	ワーククリア釦	釦文:黒色 釦：灰色	・コーナ選択部にて選択されているコーナの、改札機プログラム・判定データのワークフォルダがクリアされる。 ・釦を押下すると「ワーククリア確認」ポップアップ画面が表示される。 ・「ワーククリア確認」ポップアップ画面ではい釦を押下するとワークフォルダがクリアされる。 ・「ワーククリア確認」ポップアップ画面でいいえ釦を押下すると何も行なわれずにポップアップ画面が消える。 ・処理が正常に終了した場合、「ワーククリア正常終了」ポップアップ画面を表示し、バージョン情報表示部を更新する。（注１） ・ワークフォルダ内にファイルが存在しない場合は、処理を正常終了する。 ・ワークフォルダの削除で異常が発生した場合は、「ワーククリア異常終了」ポップアップ画面を表示する。

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-59：新幹線　自動改札機バージョン管理画面仕様（４／８）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="2">表示部</td><td rowspan="2">圧縮ファイル→ワークコピー釦</td><td rowspan="2">釦文：黒色
釦：灰色</td><td>・指定された圧縮ファイルを解凍し、コーナ選択部にて選択されているコーナの、データ種別選択部で選択された種別のワークフォルダにコピーする。**また、TOMAS 用領域のワークフォルダにもコピーする。**
・釦を押下するとファイル選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、圧縮ファイルを選択する。
（表示ファイル拡張子：CAB）
・ファイル選択画面で確認「開く」釦を押下すると、「ワークコピー確認」ポップアップ画面を表示する。
・「ワークコピー確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、選択した圧縮ファイルを解凍し、データ種別チェック・自改判定データ正当性チェックを行い、チェック結果正常の場合のみデータ種別選択部で選択された種別のワークフォルダにコピーする。
・コピーするファイルの属性に“読み取り専用”がついていた場合は、これを外してコピーする。
・データ種別チェックの仕様は以下のとおり。
・ファイルリストの種別が圧縮ファイル→ワークコピーする種別と一致。
種別は以下の定義とする。
<table>
<tr><th>値</th><th>種別</th></tr>
<tr><td>1</td><td>判定ＣＰＵ　　：a</td></tr>
<tr><td>2</td><td>メインＣＰＵ　：b</td></tr>
<tr><td>3</td><td>サブＣＰＵ　　：c</td></tr>
<tr><td>4</td><td>ＯＳ　　：d</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>・データ種別チェックでチェック異常となった場合、「データ種別チェック異常」ポップアップ画面を表示する。
・自改判定データの正当性チェックを行う。
・正当性チェックの仕様は以下のとおり。
・ファイルリストが存在する。
・ファイルリストに登録されているファイル数が 512 個以内。
・ファイルリストに登録されている各ファイルのサム値が正常。
・ファイルリストに登録されている各ファイルのファイル名の長さが 12 バイト以内であること。
・自改判定データの正当性チェックで異常が発生した場合、「媒体→ワークコピー異常終了」ポップアップ画面を表示する。
・「ワークコピー確認」ポップアップ画面でいいえ釦を押下すると何も行なわれずにポップアップ画面が消える。
・処理が正常に終了した場合、「ワークコピー正常終了」ポップアップ画面を表示し、バージョン情報表示部を更新する。（注１）
・ファイルが選択されなかった場合はコピー処理を行なわない。
・ファイルの解凍処理で異常が発生した場合は、「解凍異常」ポップアップ画面を表示する。
・コピー処理で異常が発生した場合は、「ワークコピー異常終了」ポップアップ画面を表示する。
・コーナ選択部にて選択されているコーナがコーナ１の場合、コーナ１のワークフォルダにコピーするとともに、ＴＯＭＡＳ用領域のワークフォルダにもコピーする。
・ＴＯＭＡＳ用領域のコピー処理で異常が発生した場合は、「ＴＯＭＡＳ用領域ワークコピー異常終了」ポップアップ画面を表示する。</td></tr>
</table>

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-60：新幹線　自動改札機バージョン管理画面仕様（５／８）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	媒体→ワークコピー釦	釦文：黒色 釦：灰色	・指定されたフォルダ内のファイルを、コーナ選択部にて選択されているコーナのデータ種別選択部で選択された種別のワークフォルダにコピーする。**また、TOMAS 用領域のワークフォルダにもコピーする。** ・釦を押下するとフォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、フォルダを選択する。 ・フォルダ選択画面でＯＫ釦を押下すると、「ワークコピー確認」ポップアップ画面を表示する。 ・「ワークコピー確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、データ種別チェック・自改判定データ正当性チェックを行い、チェック結果正常の場合のみ選択したフォルダ内のファイルをデータ種別選択部で選択された種別のワークフォルダにコピーする。 ・コピーするファイルの属性に“読み取り専用”がついていた場合は、これを外してコピーする。 ・データ種別チェックの仕様とチェック異常時の処理は、自動改札機バージョン管理画面仕様の圧縮ファイル→ワークコピー釦押下時と同じ。 ・自改判定データの正当性チェックを行う。 ※圧縮ファイル→ワークコピーと同様。 ・「ワークコピー確認」ポップアップ画面でいいえ釦を押下すると何も行なわれずにポップアップ画面が消える。 ・処理が正常に終了した場合、「ワークコピー正常終了」ポップアップ画面を表示し、バージョン情報表示部を更新する。（注１） ・フォルダが選択されなかった場合はコピー処理を行なわない。 ・コピー処理で異常が発生した場合は、「ワークコピー異常終了」ポップアップ画面を表示する。 ・コーナ選択部にて選択されているコーナがコーナ１の場合、コーナ１のワークフォルダにコピーするとともに、ＴＯＭＡＳ用領域のワークフォルダにもコピーする。 ・ＴＯＭＡＳ用領域のコピー処理で異常が発生した場合は、「ＴＯＭＡＳ用領域ワークコピー異常終了」ポップアップ画面を表示する。

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-61：新幹線　自動改札機バージョン管理画面仕様（６／８）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td>表示部</td><td>ワーク→実行コピー釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・コーナ選択部にて選択されているコーナの、データ種別選択部で選択された種別のワークフォルダ内のファイルを実行フォルダにコピーする。**また、TOMAS 用領域の実行フォルダにもコピーする。**
・釦を押下すると「ワーク→実行コピー確認」ポップアップ画面が表示される。
・「ワーク→実行コピー確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、データ種別選択部で選択された種別の各フォルダから以下をコピーする。
<table>
<tr><td>旧フォルダ</td><td>・フォルダ内をクリアし、実行フォルダの全てのファイルがコピーされる。</td></tr>
<tr><td>実行フォルダ</td><td>・ワークフォルダ内のファイルリストがコピーされる。
・ファイルリストに登録されているファイルがワークフォルダからコピーされる。</td></tr>
</table>
・ワークフォルダ内自改判定データの正当性チェックを行う。
・自改判定データの正当性チェックで異常が発生した場合、「運賃データ正当性チェック異常」ポップアップ画面を表示する。
・ワークフォルダ内自改プログラム・判定データの機種正当性チェックを行う。（機種チェック対象ファイルリストに登録されているファイルのフッタ内機種コードをチェックする。詳細については「自動改札機―監視盤間インターフェース仕様書」を参照。）
・機種正当性チェックで異常が発生した場合、「ワーク→実行コピー異常終了」ポップアップ画面を表示する。
・「ワーク→実行コピー確認」ポップアップ画面でいいえ釦を押下すると何も行なわれずにポップアップ画面が消える。
・コピー処理が正常終了すると、改札機バージョン更新中画面（５．３章　共通画面を参照）を表示する。
・処理が正常に終了した場合、「ワーク→実行コピー正常終了」ポップアップ画面を表示し、バージョン情報表示部を更新する。（注１）
・コピー処理で異常が発生した場合は、「ワーク→実行コピー異常終了」ポップアップ画面を表示する。
・ワークフォルダ内にファイルリストが存在しない場合は、「ワークフォルダファイルリストなし」ポップアップ画面を表示する。
・改札機バージョン更新処理で異常が発生した場合は、「改札機バージョン作成異常」ポップアップ画面を表示する。</td></tr>
</table>

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-62：新幹線　自動改札機バージョン管理画面仕様（７／８）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="2">表示部</td><td>旧→実行コピー釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・コーナ選択部にて選択されているコーナの、データ種別選択部で選択された種別の旧内のファイルを実行フォルダにコピーする。
・釦を押下すると「旧→実行コピー確認」ポップアップ画面が表示される。
・「旧→実行コピー確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、データ種別選択部で選択された種別の各フォルダから以下をコピーする。
<table>
<tr><td>実行フォルダ</td><td>・フォルダ内をクリアする。
・旧フォルダ内のファイルリストがコピーされる。
・ファイルリストに登録されているファイルが旧フォルダからコピーされる。</td></tr>
</table>
・「旧→実行コピー確認」ポップアップ画面でいいえ釦を押下すると何も行なわれずにポップアップ画面が消える。
・コピー処理が正常終了すると、改札機バージョン更新中画面（５．３章　共通画面を参照）を表示する。
・処理が正常に終了した場合、「旧→実行コピー正常終了」ポップアップ画面を表示し、バージョン情報表示部を更新する。（注１）
・コピー処理で異常が発生した場合は、「旧→実行コピー異常終了」ポップアップ画面を表示する。
・旧フォルダ内にファイルリストが存在しない場合は、「旧フォルダファイルリストなし」ポップアップ画面を表示する。
・旧フォルダ内のファイルリストに登録されているファイルが存在しない場合は、「旧フォルダファイルリスト登録なし」ポップアップ画面を表示する。
・改札機バージョン更新処理で異常が発生した場合は、「改札機バージョン作成異常」ポップアップ画面を表示する。</td></tr>
<tr><td>バージョン情報媒体出力釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下するとフォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示する。
・フォルダ選択画面にてＯＫ釦が押下され、出力処理が終了すると、出力結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
出力ファイル名は「○○○○_□□□□_△△△_VER.TXT」とする。
（○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字））
（□□□□＝画面で選択中のコーナ名(最大全角２０文字)）
（△△△：画面で選択中のリソース名）
出力フォーマットは「別紙 2. 9. 自動改札機バージョン出力フォーマット」参照。
・出力対象データが存在しない場合はファイル無警告画面(「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
・「データ種別選択部」、「フォルダ選択部」で選択されたプログラムデータの情報を外部媒体に出力する。</td></tr>
<tr><td></td><td>自改切り離し釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下すると通信接続・切断画面を表示する。</td></tr>
</table>

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-63：新幹線　自動改札機バージョン管理画面仕様（８／８）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	コーナ選択部	文：黒色 背：灰色	・コーナを選択する。 ~~・新幹線コーナ以外（在来線コーナ）は選択出来ない。~~ ・コーナ名称は最大全角 6×2 文字または 6×1 文字とする。 ・コーナを選択すると選択コーナの業務表示部が表示される。 ・初期状態のデータ種別選択部は左最上部のラジオ釦が選択されているものとする。。 ・タブ数（＝コーナ数）は１～６個の可変個とする。 ・コーナ名称表示例： 「東芝　一般駅」（１行表示） 「　東　　芝　」（２行表示） 「　乗 換 口　」 ・画面表示時は左端のタブが選択されているものとする。
	媒体取外釦	釦文:黒色 釦：灰色	・「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。
	バージョン管理画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとバージョン管理画面に戻る。

5.2.3.13. 新幹線　自動改札機バージョン一括更新画面

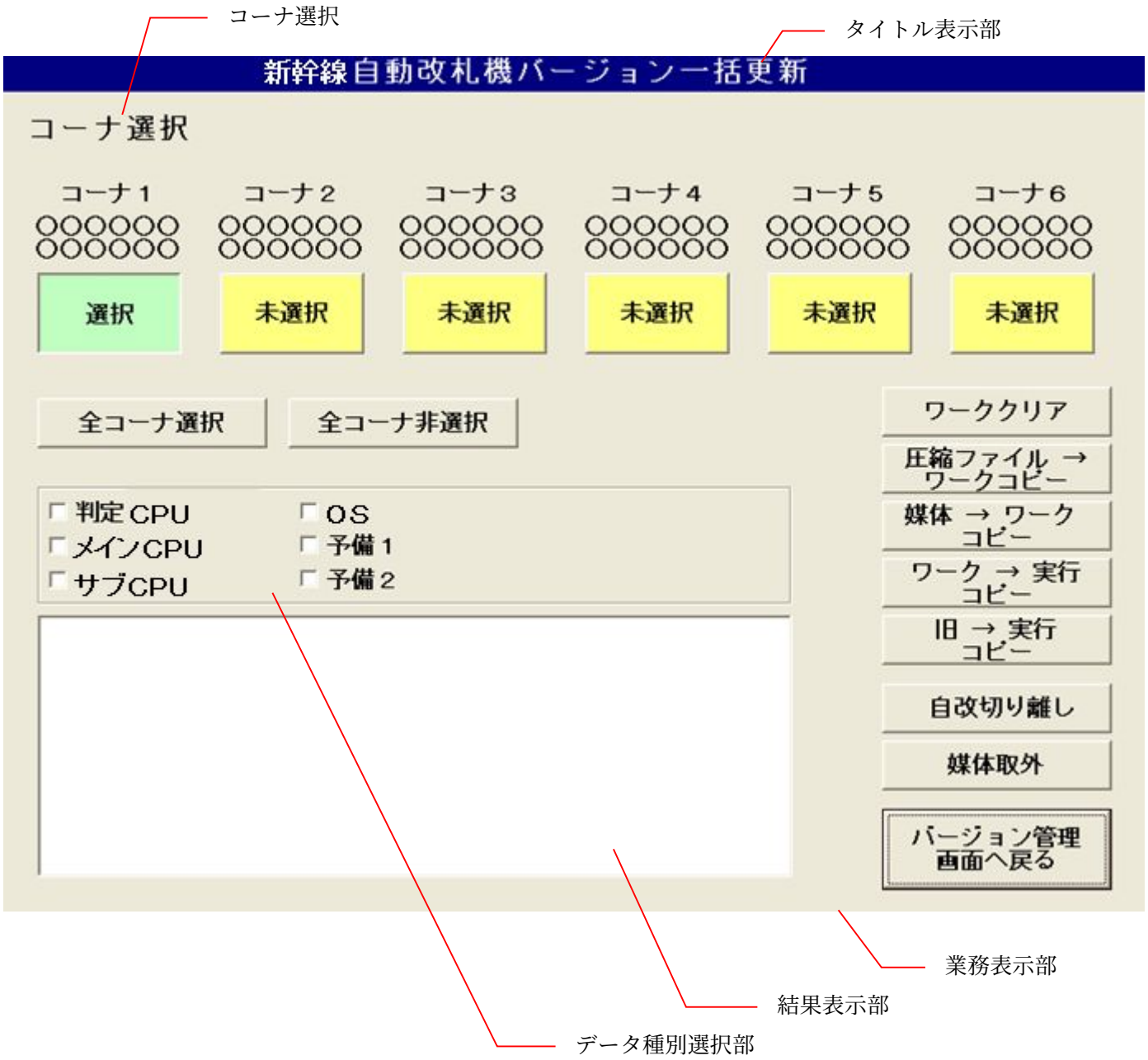


図 5-23：新幹線　自動改札機バージョン一括更新画面

表 5-64：新幹線　自動改札機バージョン一括更新画面仕様（１／６）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td colspan="2">タイトル表示部</td><td>文：白色
背：青色</td><td>・「新幹線自動改札機バージョン一括更新」を固定表示する。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">業務表示部</td><td>共通</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td></td></tr>
<tr><td>コーナ選択部</td><td>背：灰色
文：黒色
釦文:黒色
釦:右記参照</td><td>・コーナ名称は、コンフィグ設定で設定可能とする。
・コーナの登録数は最大６件とする。
・釦表示文言、表示色は以下の通りとする。
<table>
<tr><th>状態</th><th>文</th><th>色</th><th>押状態</th></tr>
<tr><td>更新対象のコーナとして選択れた時</td><td>「未選択」</td><td>黄色</td><td>非押下</td></tr>
<tr><td>更新対象のコーとして択されていない時</td><td>「選択」</td><td>緑色</td><td>押下</td></tr>
</table>
・釦を押下するとその号機は更新対象として選択される。再度押下すると更新対象から外される。
~~・選択できるのは新幹線コーナのみとする。~~
~~（在来線コーナは選択不可）~~</td></tr>
<tr><td>全コーナ選択釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下すると、コーナ選択部の釦選択状態が全て「選択」状態に変更される。</td></tr>
<tr><td>全コーナ非選択釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下すると、コーナ選択部の釦選択状態が全て「非選択」状態に変更される。</td></tr>
</table>

（注）コーナ表示部のコーナ名称、選択／未選択釦は登録されている件数分だけ表示し、登録されていない分は表示しない。

表 5-65：新幹線　自動改札機バージョン一括更新画面仕様（２／６）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	データ種別選択部	文：黒色 背：灰色	・改札機プログラム・判定データの以下のデータ種別を選択する。 ・判定ＣＰＵ ・メインＣＰＵ ・サブＣＰＵ ・ＯＳ ・予備１ ・予備２ ・種別名称は最大全角６文字×1行とする。 ・種別選択には６つのチェックボックスが用意されいる。初期状態では全てとする。
	結果表示部	背：白色 文：黒色	・バージョン更新処理の処理結果（コーナ・データ種別・処理結果）が表示される。 ・初期値はブランクとする。 ・１画面に表示可能な行数以上の設定をされた場合はスクロールバーを表示する。 ・リストボックスは最大で 32,767 行の表示を可能とする。
	ワーククリア釦	釦文:黒色 釦：灰色	・改札機プログラム・判定データのワークフォルダがクリアされる。 ・釦を押下すると「ワーククリア確認」ポップアップ画面が表示される。 ・「ワーククリア確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、選択されたコーナのデータ種別のワークフォルダがクリアされる。 ・「ワーククリア確認」ポップアップ画面でいいえ釦を押下すると何も行なわれずにポップアップ画面が消える。 ・処理が正常に終了した場合、結果表示部に該当コーナ・該当種別の処理が正常終了したことを表示する。（注１） ・ワークフォルダ内にファイルが存在しない場合は、処理を正常終了する。 ・ワークフォルダの削除で異常が発生した場合は、結果表示部に該当コーナ・該当種別の処理が異常終了したことを表示する。

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-66：新幹線　自動改札機バージョン一括更新画面仕様（３／６）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	圧縮ファイル→ワークコピー釦	釦文：黒色 釦：灰色	・指定された圧縮ファイルを解凍し、コーナ選択部で選択されたコーナの、データ種別選択部で選択された種別のワークフォルダにコピーする。**また、TOMAS 用領域のワークフォルダにもコピーする。** ・釦を押下するとファイル選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、圧縮ファイルを選択する。 （表示ファイル拡張子：CAB） ・ファイル選択画面で確認「開く」釦を押下すると、「ワークコピー確認」ポップアップ画面を表示する。 ・「ワークコピー確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、選択した圧縮ファイルを解凍し、データ種別チェック・改札機判定データ正当性チェックを行い、チェック結果正常の場合のみデータ種別選択部で選択された種別のワークフォルダにコピーする。 ・コピーするファイルの属性に“読み取り専用”がついていた場合は、これを外してコピーする。 ・データ種別チェックの仕様とチェック異常時の処理は、新幹線自動改札機バージョン管理画面仕様の圧縮ファイル→ワークコピー釦押下時と同じ。 ・改札機判定データの正当性チェックを行う。 ・正当性チェックの仕様は以下のとおり。 ・ファイルリストが存在する。 ・ファイルリストに登録されているファイル数が 512 個以内。 ・ファイルリストに登録されている各ファイルのサム値が正常。 ・ファイルリストに登録されている各ファイルのファイル名の長さが 12 バイト以内であること。 ・改札機判定データの正当性チェックで異常が発生した場合、「媒体→ワークコピー異常終了」ポップアップ画面を表示する。 ・「ワークコピー確認」ポップアップ画面でいいえ釦を押下すると何も行なわれずにポップアップ画面が消える。 ・処理が正常に終了した場合、結果表示部に該当コーナ・該当種別の処理が正常終了したことを表示する。（注１） ・ファイルが選択されなかった場合はコピー処理を行なわない。 ・ファイルの解凍処理で異常が発生した場合は、「解凍異常」ポップアップ画面を表示する。 ・コーナ選択部にてコーナ１が選択されていた場合、コーナ１のワークフォルダにコピーするとともに、ＴＯＭＡＳ用領域のワークフォルダにもコピーする。 ・コピー処理で異常が発生した場合は、結果表示部に該当コーナ・該当種別の処理が異常終了したことを表示する。 ~~・コピー処理でコピー対象ファイルが実際のファイル名と異なった場合、「指定種別ファイルなし」ポップアップ画面を表示する。~~

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-67：新幹線　自動改札機バージョン一括更新画面仕様（４／６）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	媒体→ワークコピー釦	釦文：黒色 釦：灰色	・指定されたフォルダ内のファイルをコーナ選択部で選択されたコーナの、データ種別選択部で選択された種別のワークフォルダにコピーする。**また、TOMAS 用領域のワークフォルダにもコピーする。** ・釦を押下するとフォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、フォルダを選択する。 ・フォルダ選択画面でＯＫ釦を押下すると、「ワークコピー確認」ポップアップ画面を表示する。 ・「ワークコピー確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、データ種別チェック・改札機判定データ正当性チェックを行い、チェック結果正常の場合のみ選択したフォルダ内のファイルをデータ種別選択部で選択された種別のワークフォルダにコピーする。 ・コピーするファイルの属性に“読み取り専用”がついていた場合は、これを外してコピーする。 ・データ種別チェックの仕様とチェック異常時の処理は、自動改札機バージョン管理画面仕様の圧縮ファイル→ワークコピー釦押下時と同じ。 ・改札機判定データの正当性チェックを行う。 ※圧縮ファイル→ワークコピーと同様。 ・「ワークコピー確認」ポップアップ画面でいいえ釦を押下すると何も行なわれずにポップアップ画面が消える。 ・処理が正常に終了した場合、結果表示部に該当コーナ・該当種別の処理が正常終了したことを表示する。（注１） ・フォルダが選択されなかった場合はコピー処理を行なわない。 ・コーナ選択部にてコーナ１が選択されていた場合、コーナ１のワークフォルダにコピーするとともに、ＴＯＭＡＳ用領域のワークフォルダにもコピーする。 ・コピー処理で異常が発生した場合は、結果表示部に該当コーナ・該当種別の処理が異常終了したことを表示する。 ~~・コピー処理でコピー対象ファイルが実際のファイル名と異なった場合、「指定種別ファイルなし」ポップアップ画面を表示する。~~

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-68：新幹線　自動改札機バージョン一括更新画面仕様（５／６）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td>業務表示部</td><td>ワーク→実行コピー釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・コーナ選択部で選択されたコーナの、データ種別選択部で選択された種別のワークフォルダ内のファイルを実行フォルダにコピーする。**また、TOMAS用領域の実行フォルダにもコピーする。**
・釦を押下すると「ワーク→実行コピー確認」ポップアップ画面が表示される。
・「ワーク→実行コピー確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、データ種別選択部で選択された種別の各フォルダから以下をコピーする。
<table>
<tr><td>旧フォルダ</td><td>・フォルダ内をクリアし、実行フォルダの全てのファイルがコピーされる。</td></tr>
<tr><td>実行フォルダ</td><td>・ワークフォルダ内のファイルリストがコピーされる。
・ファイルリストに登録されているファイルがワークフォルダからコピーされる。</td></tr>
</table>
・ワークフォルダ内改札機判定データの正当性チェックを行う。
・改札機判定データの正当性チェックで異常が発生した場合、「運賃データ正当性チェック異常」ポップアップ画面を表示する。
・ワークフォルダ内改札機プログラム・判定データの機種正当性チェックを行う。（機種チェック対象ファイルリストに登録されているファイルのフッタ内機種コードをチェックする。詳細については「自動改札機―監視盤間インターフェース仕様書」を参照。）
・機種正当性チェックで異常が発生した場合、「ワーク→実行コピー異常終了」ポップアップ画面を表示する。
・「ワーク→実行コピー確認」ポップアップ画面でいいえ釦を押下すると何も行なわれずにポップアップ画面が消える。
・コピー処理が正常終了すると、改札機バージョン更新中画面（５．３章　共通画面を参照）を表示する。
・処理が正常に終了した場合、結果表示部に該当コーナ・該当種別の処理が正常終了したことを表示する。（注１）
・コピー処理で異常が発生した場合は、結果表示部に該当コーナ・該当種別の処理が異常終了したことを表示する。
・ワークフォルダ内にファイルリストが存在しない場合は、~~「ワークフォルダファイルリストなし」ポップアップ画面を表示する。~~**結果表示部に異常終了したことを表示する。**
・改札機バージョン更新処理で異常が発生した場合は、~~「改札機バージョン作成異常」ポップアップ画面を表示する。~~**結果表示部に異常終了したことを表示する。**</td></tr>
</table>

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

表 5-69：新幹線　自動改札機バージョン一括更新画面仕様（６／６）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="4">業務表示部</td><td>旧→実行コピー釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・コーナ選択部で選択されたコーナの、データ種別選択部で選択された種別の旧内のファイルを実行フォルダにコピーする。**また、TOMAS 用領域の実行フォルダにもコピーする。**
・釦を押下すると「旧→実行コピー確認」ポップアップ画面が表示される。
・「旧→実行コピー確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、データ種別選択部で選択された種別の各フォルダから以下をコピーする。
<table><tr><td>実行フォルダ</td><td>・フォルダ内をクリアする。
・旧フォルダ内のファイルリストがコピーされる。
・ファイルリストに登録されているファイルが旧フォルダからコピーされる。</td></tr></table>・「旧→実行コピー確認」ポップアップ画面でいいえ釦を押下すると何も行なわれずにポップアップ画面が消える。
・コピー処理が正常終了すると、改札機バージョン更新中画面（５．３章　共通画面を参照）を表示する。
・処理が正常に終了した場合、結果表示部に該当コーナ・該当種別の処理が正常終了したことを表示する。（注１）
・コピー処理で異常が発生した場合は、結果表示部に該当コーナ・該当種別の処理が異常終了したことを表示する。
・旧フォルダ内にファイルリストが存在しない場合は、~~「旧フォルダファイルリストなし」ポップアップ画面を表示する。~~**結果表示部に異常終了したことを表示する。**
・旧フォルダ内のファイルリストに登録されているファイルが存在しない場合は、~~「旧フォルダファイルリスト登録なし」ポップアップ画面を表示する。~~**結果表示部に異常終了したことを表示する。**
・改札機バージョン更新処理で異常が発生した場合は、~~「改札機バージョン作成異常」ポップアップ画面を表示する。~~**結果表示部に異常終了したことを表示する。**</td></tr>
<tr><td>改札機切り離し釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下すると通信接続・切断画面を表示する。</td></tr>
<tr><td>媒体取外釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
・媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。</td></tr>
<tr><td>バージョン管理画面へ戻る釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下するとバージョン管理画面に戻る。</td></tr>
</table>

（注１）処理完了後、メイン画面の受信データ表示部に状態を表示する。
表示内容については「別紙５　受信データ表示内容」を参照

5.2.4. 機器情報設定画面

5.2.4.1. メイン画面

図 5-24：機器情報設定メイン画面

表 5-70：機器情報設定メイン画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	「機器情報設定」を固定表示する。
業務表示部	共通	背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	
	駅都度データ設定釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、駅都度データ設定画面へ遷移する。 （②参照）
	駅都度データ確認釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、駅都度データ確認（駅情報）画面へ遷移する。 （③章参照）
	機器構成設定釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、機器構成設定（駅情報）画面へ遷移する。 （④章参照）
	LAN カード設定釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、LAN カード設定画面へ遷移する。 （⑤章参照）
	係員設定　保存／復元釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、係員設定　保存／復元画面へ遷移する。 （⑥章参照）
	駅務機器 ID 確認釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、駅務機器 ID 確認画面へ遷移する。 （⑦章参照）
	メンテナンス画面へ戻る釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下するとメンテナンス画面に戻る。

5.2.4.2. 駅都度データ設定画面

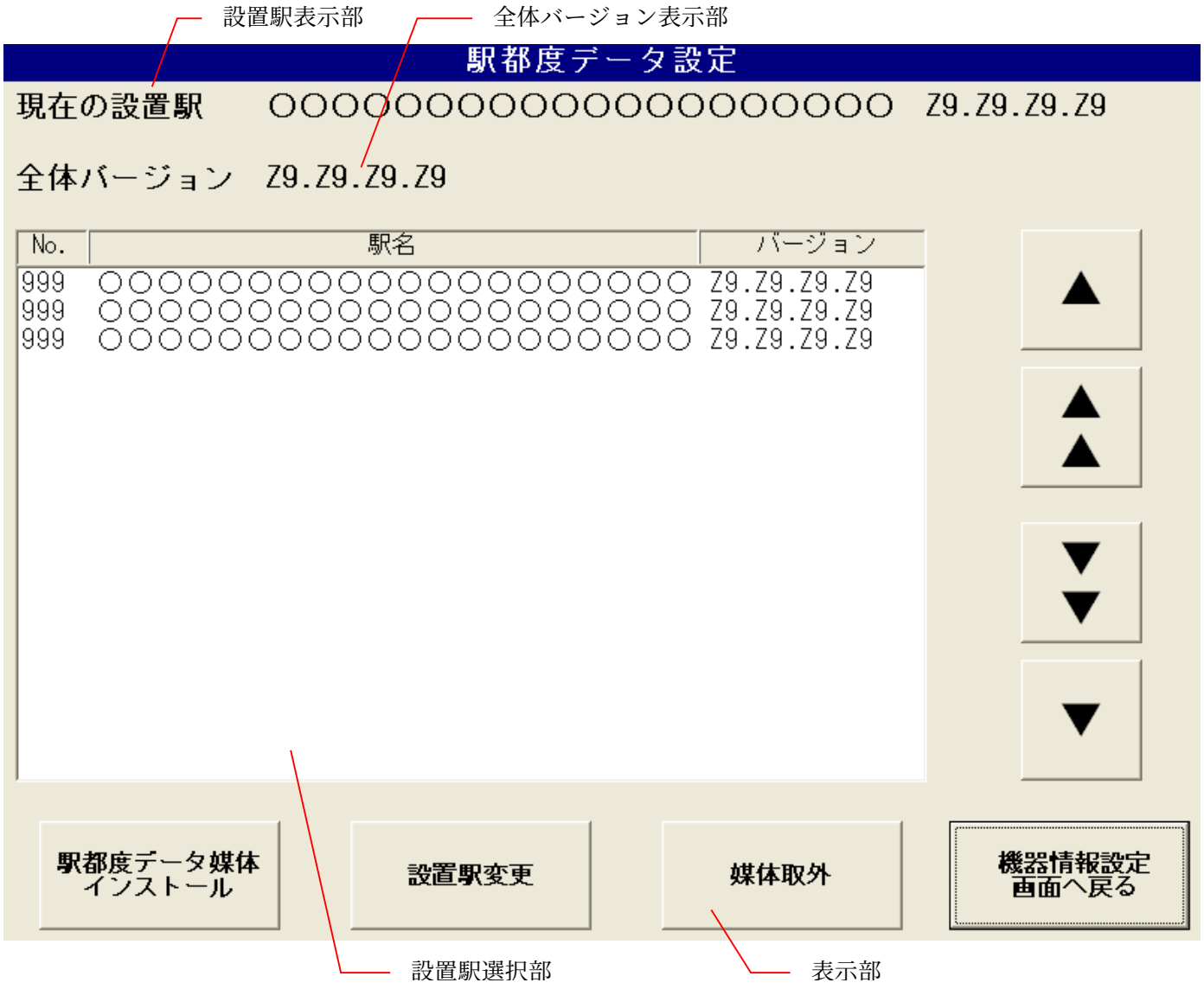


図 5-25：駅都度データ設定画面

表 5-71：駅都度データ設定画面仕様（１／２）

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	「駅都度データ設定」を固定表示する。
表示部	共通	背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	
	設置駅表示部	文：黒色 背：灰色	・現在、アプリケーションのＩＮＩファイルに反映されている統合駅都度データの駅名と駅バージョンを表示する。 ・表示形式は「駅名　Z9.Z9.Z9.Z9」とする。 ・駅名または駅バージョンの取得に失敗した場合は、駅名・駅バージョンをブランクとし、設置駅データ反映釦、▼釦、▲釦、▼▼釦、▲▲釦を押下不可状態とする。
	全体バージョン表示部	文：黒色 背：灰色	・現在インストールされている統合駅都度データの全体バージョンを表示する。 ・全体バージョンの取得に失敗した場合は、ブランクを表示する。
	設置駅選択部	文：黒色 背：白色 ファイル 選択時： 文：白色 背：青色	・統合監視盤設置単位にて、通番、駅名、駅別バージョンが表示され、選択することができる。 ・一画面には最大 18 行まで表示可能とし、18 行を超える場合は縦スクロールバーを表示する。 ・最大 999 駅まで表示可能とする。 ・設置駅情報の取得に失敗した場合は、ブランクを表示する。
	▲釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、上に１行だけスクロールする。
	▲▲釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、上に１ページだけスクロールする。
	▼▼釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、下に１ページだけスクロールする。
	▼釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、下に１行だけスクロールする。
	駅都度データ媒体インストール釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、外部媒体から統合駅都度データをインストールする。ガイダンスポップアップは①を参照のこと。 **・インストールしたファイルの属性に"読み取り専用"がついていた場合はこれを外す。**

表 5-72：駅都度データ設定画面仕様（２／２）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	設置駅変更釦	釦文：黒色 釦：灰色	・設置駅選択部で選択された駅の設置駅データがＩＮＩファイル、画面情報ファイルに更新される。 ・コンピュータ名の更新が行われる。 ・コンピュータ名の更新で異常が発生した場合、「コンピュータ名反映結果（異常終了）」ポップアップ画面を表示する。 ・設置駅データが全てＩＮＩファイル、画面情報ファイルに反映された場合、「統合駅都度データ反映結果（正常終了）」ポップアップ画面を表示する。 ・設置駅データのＩＮＩファイル、画面情報ファイル反映で異常が発生した場合、「統合駅都度データ反映結果（異常終了）」ポップアップ画面を表示する。 ・駅タイプ都度データファイルが存在する場合、統合駅タイプ都度データ反映処理が行なわれる。 ・駅タイプ都度データが全てＩＮＩファイル、画面情報ファイルに反映された場合、「統合駅タイプ都度データ反映結果（正常終了）」ポップアップ画面を表示する。 ・駅タイプ都度データのＩＮＩファイル、画面情報ファイル反映で異常が発生した場合、「統合駅タイプ都度データ反映結果（異常終了）」ポップアップ画面を表示する。 ・設置駅データに該当する駅タイプ都度データが存在しない場合、「統合駅タイプ都度データ反映結果（該当駅タイプなし終了）」ポップアップ画面を表示する。 ※設置駅変更処理完了後は以下の処理を実行すること。 ①統合監視盤一括システム出荷時初期化を実行する。 ②統合監視盤を再起動する。
	媒体取外釦	釦文：黒色 釦：灰色	・「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ※媒体取り外しの取り外し対象はUSBメモリのみとする。
	機器情報設定画面へ戻る釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると機器情報設定画面に戻る。

①．統合駅都度データ媒体インストールポップアップ画面

統合駅都度データ媒体インストール時のガイダンス画面仕様を以下に示す。

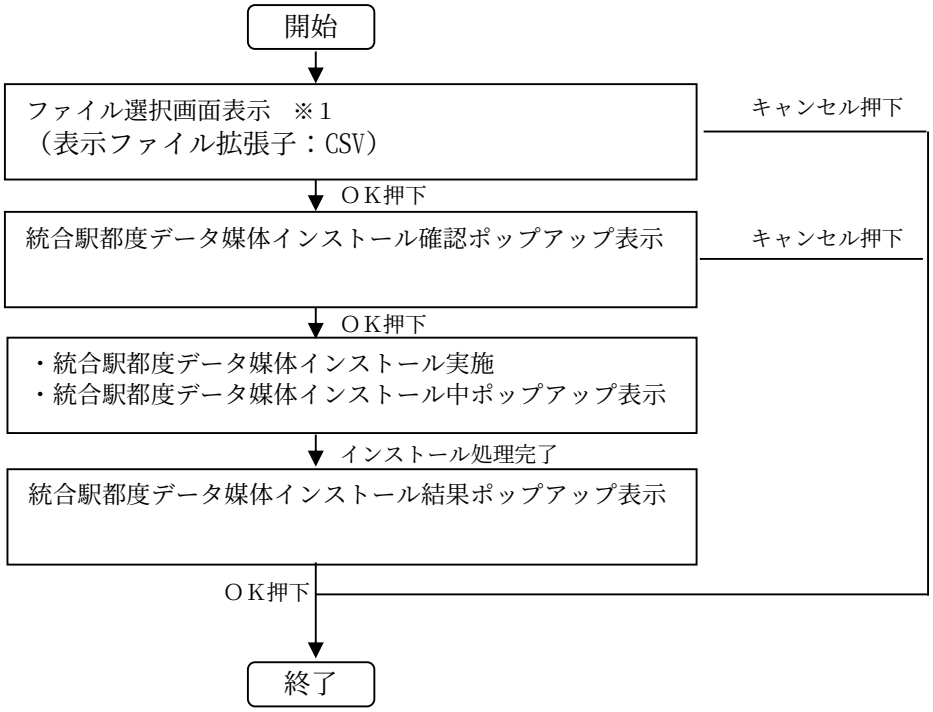


図 5-26：統合駅都度データ媒体インストールガイダンス画面仕様

※１：フォルダ選択画面／ファイル選択画面（５．３章　共通画面を参照）

5.2.4.3. 駅都度データ確認画面（駅情報）

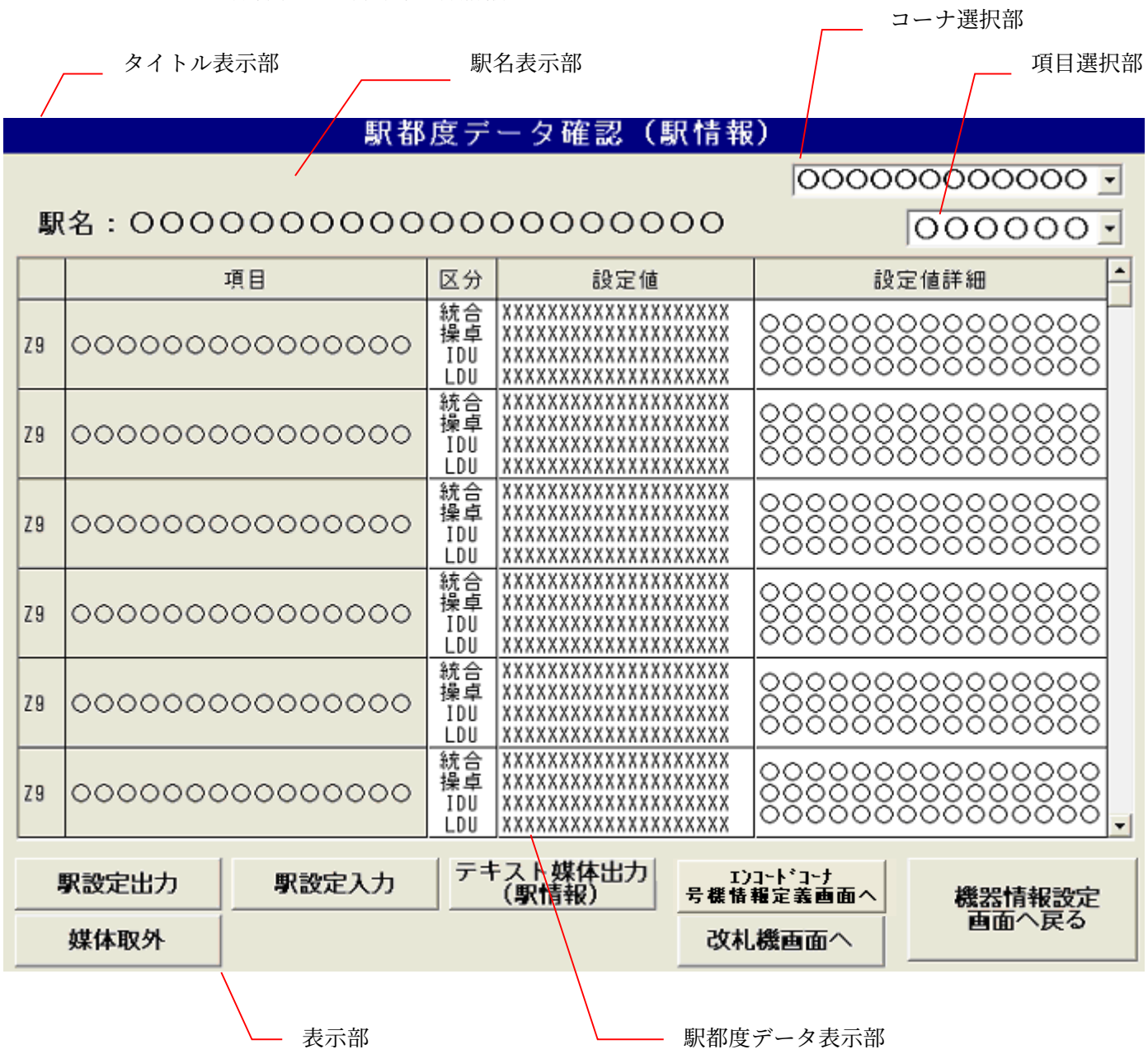


図 5-27：駅都度データ確認（駅情報）画面

表 5-73：駅都度データ確認（駅情報）画面仕様（１／２）

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	「駅都度データ確認（駅情報）」を固定表示する。
表示部	共通	文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	
	駅名表示部	文：黒色 背：灰色	・ＩＮＩファイルに反映されている駅都度データの駅名を表示する。 ・表示文字数は、最大２０文字とする。 ・駅名の取得に失敗した場合は、駅名をブランクとする。
	項目選択部	文：黒色 背：白色	・以下の駅都度データタイトル名称を表示する。 　・駅情報 　・監視 　・ネットワーク 　・画面 ・駅都度データの取得に失敗した場合は、選択不可状態とする。
	駅都度データ表示部	文：黒色 背：白色 　　灰色 異常時 　文：赤色 　背：白色	・項目選択部で指定した駅都度データの各項目を表示する。 ・以下の駅都度データ項目を表示する。 　・通番　：1～99 　・区分　：統合、操卓、IDU、LDU を固定表示する。 　・項目名、設定値、設定値詳細：表示内容は、「統合駅都度データ」参照 ・表示項目は、全て入力不可状態とする。 ・駅都度データ項目数は可変（項目数最大は 99 行）とする。 ・項目１つに対し複数の設定値を表示可能とする。 ・項目１つに対し複数の設定値が一致しない場合、設定値の文字色を赤色で表示する。 ・アプリケーションのＩＮＩファイルに反映されている設定値が取得できない場合、ブランク表示とする。 ・１画面に表示可能な数以上の項目を設定された場合はスクロールバーを表示する。 ・リストボックスは最大で 99 項目の表示を可能とする。
	駅設定出力釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると駅設定出力ポップアップ画面（①．参照）を表示する。 ・選択されている駅の現在の駅都度データを１駅分出力する。 ※出力ファイル名は「○○○○_EKI_SETTI.CSV」とする。 （○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字）） ※出力フォーマット 「別紙 2．16．駅都度データ確認　駅設定出力フォーマット」参照
	駅設定入力釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると駅設定入力ポップアップ画面（②．参照）を表示する。 ・外部媒体から１駅分の駅都度データをインストールする。 ※選択できるファイルの拡張子は CSV だけとする。 **・入力したファイルの属性に"読み取り専用"がついていた場合はこれを外す。** ※駅設定入力処理完了後は以下の処理を実行すること。 ①統合監視盤一括システム出荷時初期化を実行する。 ②統合監視盤を再起動する。

表 5-74：駅都度データ確認（駅情報）画面仕様（２／２）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	テキスト媒体出力（駅情報）釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下するとテキスト媒体出力（駅情報）ポップアップ画面③．参照）を表示する。 ・選択されている駅の現在の駅都度データ（駅情報）を帳票形式で媒体出力をする。 ※出力ファイル名 ~~○○○○_EKI_DATA_INFO_EKI.CSV~~ ~~（○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字））~~ ○○○○_△△△△_EKI_DATA_INFO_EKI.CSV （○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字）） （△△△△_＝コーナ名（最大全角１２文字）） ※出力フォーマット 「別紙 2．4．駅都度データ確認　テキスト媒体出力（駅情報）フォーマット」参照
	媒体取外釦	釦文：黒色 釦：灰色	・「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ･媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・接続されている外部媒体を取り外す。 ※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。
	改札機画面へ釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、駅都度データ確認（改札機）画面へ遷移する。（③－３章参照）
	ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ号機設定画面へ釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、駅都度データ確認（エンコードコーナ号機情報定義）画面へ遷移する。
	機器情報設定画面へ戻る釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると機器情報設定画面に戻る。

①．駅設定出力ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）

駅設定出力のガイダンス画面仕様を以下に示す。

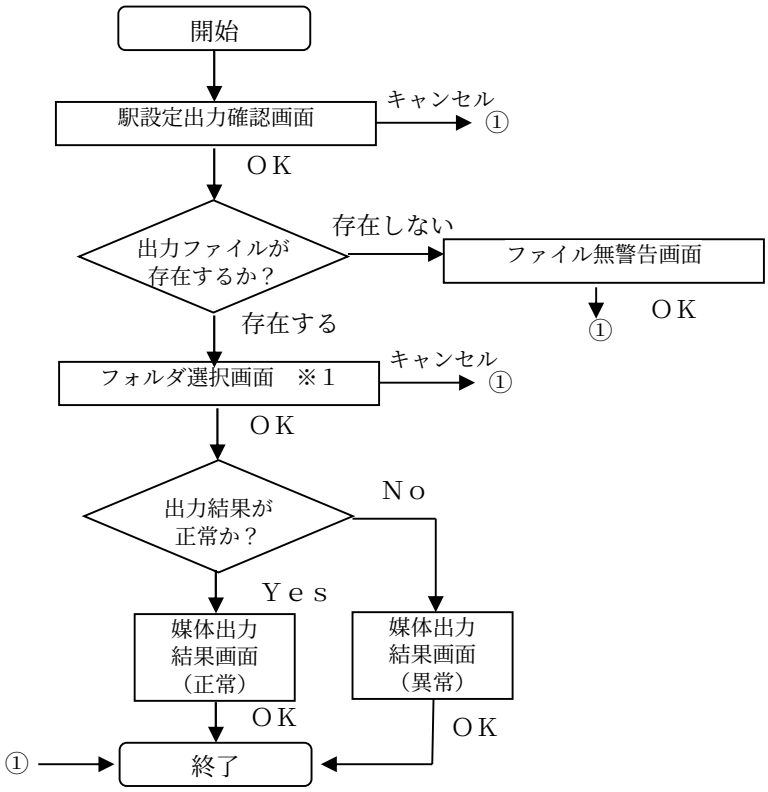
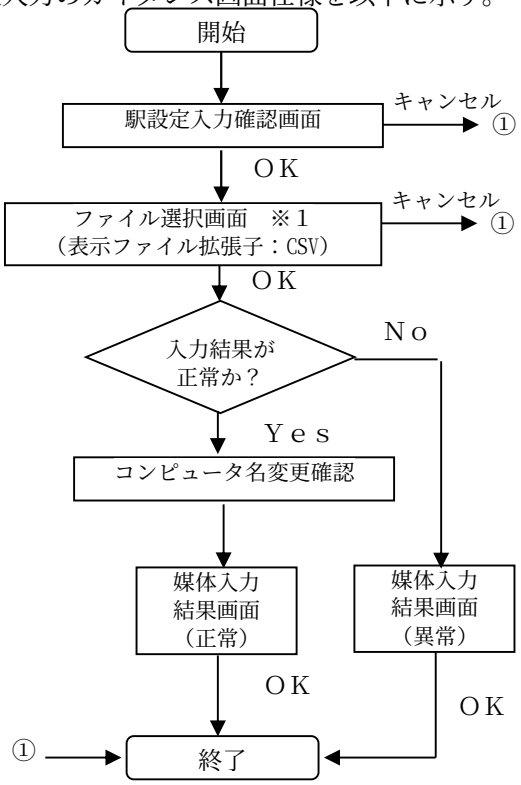


図 5-28：駅設定出力ガイダンス画面仕様

※１：フォルダ選択画面／ファイル選択画面（５．３章　共通画面を参照）

②．駅設定入力ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）

駅設定入力のガイダンス画面仕様を以下に示す。

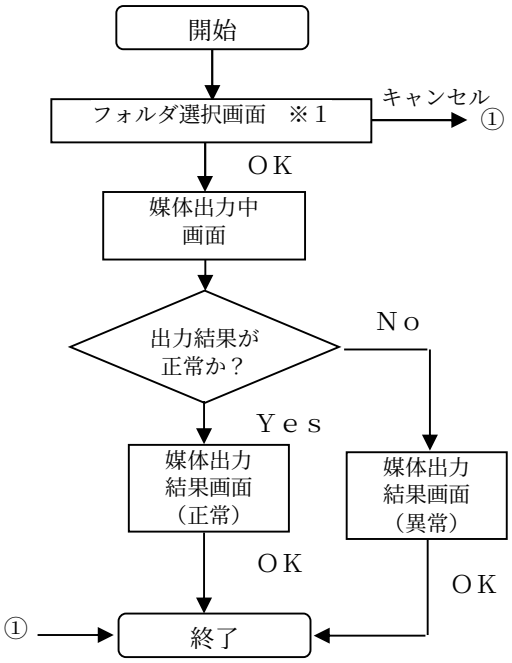


※１：フォルダ選択画面／ファイル選択画面（５．３章　共通画面を参照）

図 5-29：駅設定入力ガイダンス画面仕様

③．テキスト媒体出力（駅情報）ポップアップ画面
（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）

テキスト媒体出力（駅情報）のガイダンス画面仕様を以下に示す。



※１：フォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）

図 5-30：テキスト媒体出力（駅情報）ガイダンス画面仕様

5.2.4.4. 駅都度データ確認画面（改札機）

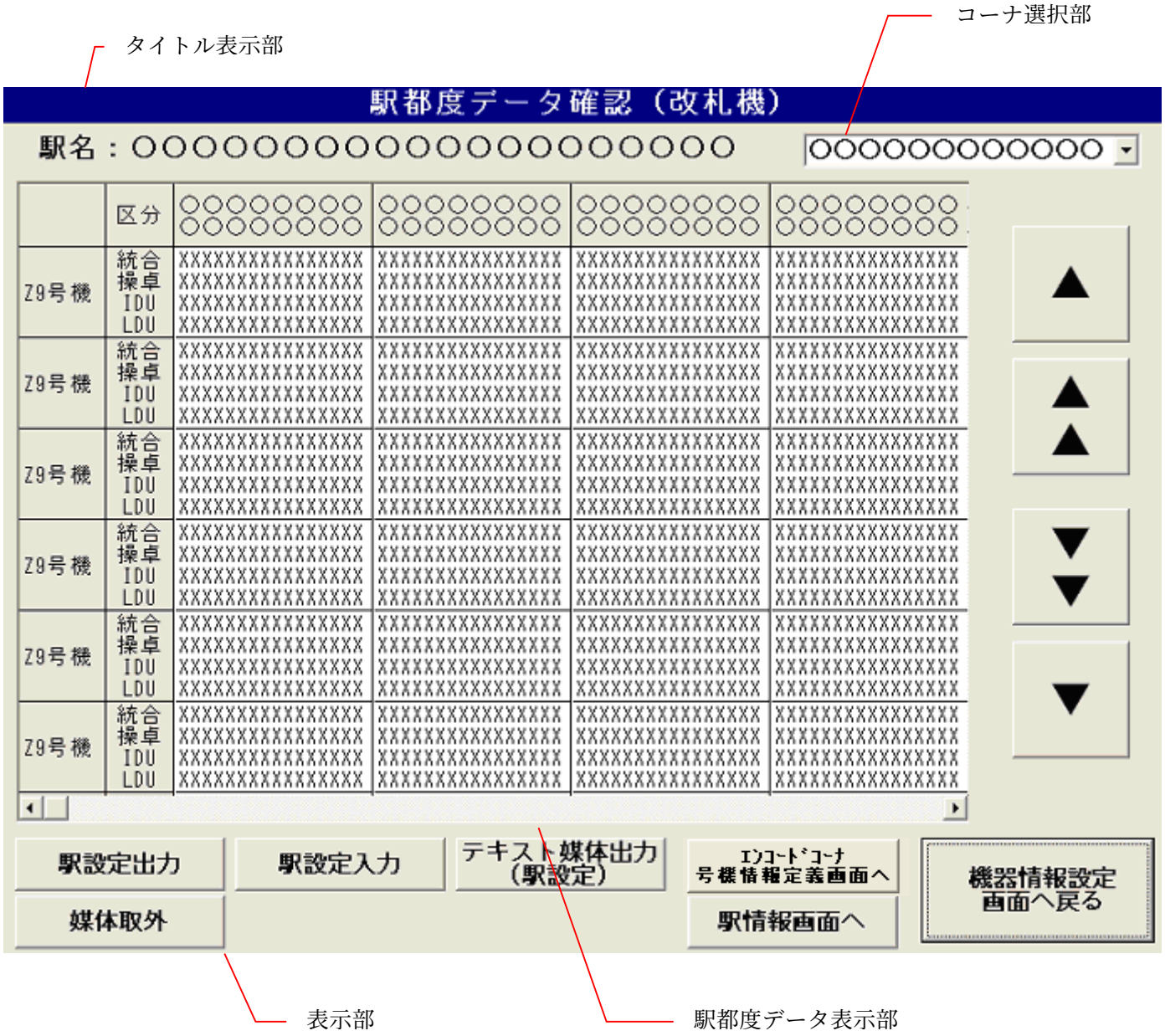


図 5-31：駅都度データ確認画面（改札機）画面

表 5-75：駅都度データ確認（改札機）画面仕様（１／２）

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	「駅都度データ確認（改札機）」を固定表示する。
表示部	共通	文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	
	コーナ選択部	文：黒色 背：白色	・改札機の設置コーナ名を表示する。 ・初期選択はコーナ１とする。 ・駅都度データの取得に失敗した場合は、選択不可状態とする。
	駅都度データ表示部	文：黒色 背：白色 　　灰色 異常時 　文：赤色 　背：白色	・コーナ選択部で指定したコーナの各項目を表示する。 ・以下の駅都度データ項目を表示する。 　・号機番号：Z9 号機（Z9 は、論理論理番号１～16） 　・区分　：統合、操卓、IDU、LDU を固定表示する。 　・項目名：表示文言の最大文字数は、半角 32 文字とする。 　　表示内容は、「統合駅都度データ」参照 　・設定値：表示内容は、「統合駅都度データ」参照 ・列の幅は、項目名の長さに合わせて可変表示する。 ・表示項目は、全て入力不可状態とする。 ・表示項目数は可変（項目数の最大は 99 個）とする。 ・項目１つに対し複数の設定値を表示可能とする。 ・項目１つに対し複数の設定値が一致しない場合、設定値の文字色を赤色で表示する。 ・アプリケーションのＩＮＩファイルに反映されている設定値が取得できない場合、ブランク表示とする。 ・▼釦▲釦を押下すると、それぞれ下、上に１行だけスクロールする。 ・▼▼釦▲▲釦を押下すると、それぞれ下、上に１ページだけスクロールする。 ・１画面に表示可能な数以上の項目を設定された場合は縦・横スクロールバーを表示する。 ・リストボックスは最大で 16 号機（行）×99 項目（列）の表示を可能とする。
	駅設定出力釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると駅設定出力ポップアップ画面（①．参照）を表示する。 ・選択されている駅の現在の駅都度データを１駅分出力する。 ※出力ファイル名は「○○○○_EKI_SETTI.CSV」とする。 　（○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字）） ※出力フォーマット 　「別紙 2．16．駅都度データ確認　駅設定出力フォーマット」参照
	駅設定入力釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると駅設定入力ポップアップ画面（②．参照）を表示する。 ・外部媒体から１駅分の駅都度データをインストールする。 　※選択できるファイルの拡張子は CSV だけとする。 **・入力したファイルの属性に"読み取り専用"がついていた場合はこれを外す。** ※駅設定入力処理完了後は以下の処理を実行すること。 　①統合監視盤一括システム出荷時初期化を実行する。 　②統合監視盤を再起動する。

表 5-76：駅都度データ確認（改札機）画面仕様（２／２）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	テキスト媒体出力（改札機）釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下するとテキスト媒体出力（改札機）ポップアップ画面③．参照）を表示する。 ・選択されている駅の現在の駅都度データ（改札機）を帳票形式で媒体出力する。 ※出力ファイル名 ○○○○_△△△△_EKI_DATA_INFO_GATE.CSV （○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字）） （△△△△_＝改札機設置コーナ名（最大全角１２文字）） ※出力フォーマット 別紙 2. 5. 駅都度データ確認　テキスト媒体出力（改札機）フォーマット」参照
	媒体取外釦	釦文：黒色 釦：灰色	･釦を押下すると媒体取外確認ポップアップ画面を表示する。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ･媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・接続されている外部媒体を取り外す。 ※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。
	駅情報画面へ釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、駅都度データ確認（駅情報）画面へ遷移する。（③－３章参照）
	ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ号機設定画面へ釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、駅都度データ確認（エンコードコーナ号機情報定義）画面へ遷移する。
	機器情報設定画面へ戻る釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると機器情報設定画面に戻る。

5.2.4.5. 駅都度データ確認画面（エンコードコーナ号機情報定義）

タイトル表示部

駅都度データ確認（エンコードコーナ号機情報定義）

駅名：検査環境①（新幹線（直接口））　※１通路

号機		区分	FM券 ｺｰﾅ番号	FM券 号機番号	新幹線IC ｺｰﾅ番号	新幹線IC 号機番号	NRZ券 ｺｰﾅ番号	NRZ券 号機番号
1	自社	統合	052	001	052	001	000	000
2	自社	統合						
3	自社	統合						
4	自社	統合						
5	自社	統合						
6	自社	統合						
7	自社	統合						
8	自社	統合						
9	自社	統合						
10	自社	統合						
11	自社	統合						
12	自社	統合						
13	自社	統合						
14	自社	統合						
15	自社	統合						

駅設定出力　駅設定入力　テキスト媒体出力（ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ号機設定）　改札機画面へ　機器情報設定画面へ戻る
媒体取外　駅情報画面へ

駅都度データ表示部

表示部

図 5-32：駅都度データ確認（エンコードコーナ号機情報定義）画面

表 5-77：駅都度データ確認（エンコードコーナ号機情報定義）画面仕様（１／２）

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	「駅都度データ確認（エンコードコーナ号機情報定義）」を固定表示する。
表示部	共通	文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	
	駅都度データ表示部	文：黒色 背：白色 　　灰色	・以下の駅都度データ項目を表示する。 　・会社名：自社を固定表示する。 　・区分　：統合を固定表示する。 　・項目名：表示文言の最大文字数は、半角 24 文字とする。 　　表示内容は、「統合駅都度データ」参照 　・設定値：表示内容は、「統合駅都度データ」参照 ・列の幅は固定とする。 ・アプリケーションのＩＮＩファイルに反映されている設定値が取得できない場合、ブランク表示とする。
	駅設定出力釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると駅設定出力ポップアップ画面（駅都度データ確認画面（駅情報）－①参照）を表示する。 ・選択されている駅の現在の駅都度データを１駅分出力する。 ※出力ファイル名は「○○○○_EKI_SETTI.CSV」とする。 （○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字）） ※出力フォーマット 「別紙 2. 16. 駅都度データ確認　駅設定出力フォーマット」参照
	駅設定入力釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると駅設定入力ポップアップ画面（駅都度データ確認画面（駅情報）－②参照）を表示する。 ・外部媒体から１駅分の駅都度データをインストールする。 ※選択できるファイルの拡張子は CSV だけとする。 **・入力したファイルの属性に"読み取り専用"がついていた場合はこれを外す。**
	テキスト媒体出力（ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ号機設定）釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下するとテキスト媒体出力（駅都度データ確認画面（駅情報）－③参照）を表示する。 ・選択されている駅の現在の駅都度データ（エンコード）を票形式で媒体出力する。 ※出力ファイル名 ○○○○_EKI_DATA_INFO_SUBGATE.CSV （○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字）） ※出力フォーマット 「別紙 2. 18. 駅都度データ確認　テキスト媒体出力（エンコードコーナ号機）フォーマット」参照

表 5-78：駅都度データ確認（エンコードコーナ号機情報定義）画面仕様（２／２）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	媒体取外釦	釦文：黒色 釦：灰色	・「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・接続されている外部媒体を取り外す。 ※媒体取り外しの取り外し対象はUSBメモリのみとする。
	駅情報画面へ釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、駅都度データ確認（駅情報）画面へ遷移する。
	改札機画面へ釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、駅都度データ確認（改札機）画面へ遷移する。
	機器情報設定画面へ戻る釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると機器情報設定画面に戻る。

5.2.4.6. 機器構成設定画面（駅情報）

図 5-33：機器構成設定（駅情報）画面

表 5-79：機器構成設定（駅情報）画面仕様（１／３）

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	「機器構成設定（駅情報）」を固定表示する。
表示部	共通	文：黒色 背：灰色	
	駅名表示部	文：黒色 背：灰色	・ＩＮＩファイルに反映されている駅都度データの駅名を表示する。 ・表示文字数は、最大２０文字とする。 ・駅名の取得に失敗した場合は、駅名をブランクとする。
	項目選択部	文：黒色 背：白色	・以下の機器構成データタイトル名称を表示する。 ・監視 ・ネットワーク ・機器構成データの取得に失敗した場合は、選択不可状態とする。
	機器構成データ表示部	文：黒色 背：灰色 白色 赤色	・項目選択部で指定した機器構成データの各項目を表示する。 ・以下の機器構成データ項目を表示する。 ・通番　：1～99 ・項目名、設定値、設定値詳細：表示内容は、「統合駅都度データ」参照 ・表示項目は設定値のみ入力可能とし、設定値以外は入力不可状態とする。 ・任意入力可能な設定値欄では、半角スペースは入力不可。 ・機器構成データ項目数は可変（項目数最大は 99 個）とする。 ・アプリケーションのＩＮＩファイルに反映されている設定値が取得できない場合、ブランク表示とする。 ・１画面に表示可能な数以上の項目を設定された場合はスクロールバーを表示する。 ・リストボックスは最大で 99 項目の表示を可能とする。
	設定反映釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると設定反映確認ポップアップ画面を表示する。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・設定反映確認ポップアップ画面のＯＫ釦を押下すると、表示中の設定を各アプリケーションのＩＮＩファイルに反映し、コンピュータ名を設定し、機器構成項目設定反映処理結果ポップアップ画面を表示する。 処理正常時は、「コンピュータ名変更確認」、「反映処理結果(正常)」ポップアップ画面を表示する。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） 処理異常時は、「反映処理結果(異常)」ポップアップ画面を表示する。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）
	媒体出力釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下するとフォルダ選択ポップアップ画面を表示する。（５．３章　共通画面を参照） ・フォルダ選択後、現在設定されている機器構成データが指定フォルダにコピーされる。 ・媒体出力処理結果ポップアップ画面を表示する。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ※出力ファイル名は「○○○○_KIKI_DATA.CSV」とする。 （○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字）） ※出力フォーマット 「別紙 2．17．機器構成設定　機器構成出力フォーマット」参照 ・出力対象データが存在しない場合はファイル無警告画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。

表 5-80：機器構成設定（駅情報）画面仕様（２／３）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	一時保存釦	釦文：黒色 釦：灰色	･釦を押下すると一時保存確認ポップアップ画面を表示する。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・一時保存確認ポップアップ画面のＯＫ釦を押下すると、現在設定されている機器構成データがフォルダにコピーされる。 ・一時保存処理が終了すると、一時保存結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
	一時保存データ取込釦	釦文：黒色 釦：灰色	・内部保存した機器構成項目を読み取り、駅都度データ表示部を再描画する。 ・内部保存した機器構成項目の変更に失敗した場合、機器構成項目更新異常ポップアップ画面を表示する。
	媒体入力釦	釦文：黒色 釦：灰色	・ファイル選択画面を表示する。 ※入力ファイル名は「○○○○_KIKI_DATA.CSV」とする。 （○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字）） ・指定ファイルを選択すると指定ファイルから機器構成項目を読み取り、駅都度データ表示部を再描画する。 ・指定ファイルから機器構成項目の変更に失敗した場合、機器構成項目更新異常ポップアップ画面を表示する。 **・入力したファイルの属性に"読み取り専用"がついていた場合はこれを外す。**
	媒体取外釦	釦文：黒色 釦：灰色	・「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面を表示する。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ･媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ※媒体取り外しの取り外し対象はUSBメモリのみとする。
	改札機画面へ釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると機器構成設定画面（改札機）へ遷移する。 ・「一時保存データ取込」釦押下、または「媒体入力」釦押下、または各設定値変更後に「設定反映」釦押下がない場合、「設定反映釦未押下」ポップアップ画面を表示する。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・「はい」釦を押下すると、機器構成設定画面(改札機)へ遷移する。 ・「いいえ」釦を押下すると、機器構成設定画面(改札機)へ遷移しない。
	ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ号機設定画面へ釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると機器構成設定画面（エンコードコーナ号機情報定義）へ遷移する。 ・「一時保存データ取込」釦押下、または「媒体入力」釦押下、または各設定値変更後に「設定反映」釦押下がない場合、「設定反映釦未押下」ポップアップ画面を表示する。 ・「はい」釦を押下すると、機器構成設定画面(エンコードコーナ号機情報定義)へ遷移する。 ・「いいえ」釦を押下すると、機器構成設定画面(エンコードコーナ号機情報定義)へ遷移しない。

表 5-81：機器構成設定（駅情報）画面仕様（３／３）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	機器情報設定画面へ戻る釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると機器情報設定画面に戻る。 ・「一時保存データ取込」釦押下、または「媒体入力」釦押下、または各設定値変更後に「設定反映」釦押下がない場合、「設定反映釦未押下」ポップアップ画面を表示する。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・「はい」釦を押下すると、機器情報設定画面へ遷移する。 ・「いいえ」釦を押下すると、機器情報設定画面へ遷移しない。

5.2.4.7. 機器構成設定画面（改札機）

図 5-34：機器構成設定（改札機）画面

表 5-82：機器構成設定（改札機）画面仕様（１／３）

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	「機器構成設定（改札機）」を固定表示する。
表示部	共通	文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	
	~~コーナ選択部~~	~~文：黒色~~ ~~背：白色~~	~~・改札機の設置コーナ名を表示する。~~ ~~・初期選択はコーナ１とする。~~ ~~・駅都度データの取得に失敗した場合は、選択不可状態とする。~~
	機器構成データ表示部	文：黒色 背：灰色 白色 赤色	~~・コーナ選択部で指定したコーナの各項目を表示する。~~ ・以下の機器構成データ項目を表示する。 ・号機番号：Z9 号機（Z9 は、論理論理番号１～~~16~~32） ・項目名：表示文言の最大文字数は、半角 32 文字とする。 表示内容は、「統合駅都度データ」参照 ・設定値：表示内容は、「統合駅都度データ」参照 ~~・列の幅は、項目名の長さに合わせて可変表示する。~~ ・表示項目は設定値のみ入力可能とし、設定値以外は入力不可状態とする。 ・任意入力可能な設定値欄では、半角スペースは入力不可。 ・表示項目数は可変（項目数の最大は 99 個）とする。 ・アプリケーションのＩＮＩファイルに反映されている設定値が取得できない場合、ブランク表示とする。 ・機器構成正当性対象項目情報取得異常は、ブランク表示とし、「駅情報画面へ」「機器情報設定画面へ戻る」**「エンコードコーナ号機情報定義画面へ」「媒体入力」「一時保存データ取込」「媒体取外」**釦以外は押下不可となる。 ・１画面に表示可能な数以上の項目を設定された場合は縦・横スクロールバーを表示する。 ・リストボックスは最大で ~~16~~32 号機（行）×99 項目（列）の表示を可能とする。
	設定反映釦	釦文：黒色 釦：灰色	･釦を押下すると設定反映確認ポップアップ画面を表示する。 ・設定反映確認ポップアップ画面のＯＫ釦を押下すると、表示中の設定を各アプリケーションのＩＮＩファイルに反映し、コンピュータ名を設定し、機器構成項目設定反映処理結果ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・改札機号機構成と ICM 号機構成の正当性チェック、未入力チェックを行う。 ※正当性チェックがＮＧの場合「設定反映正当性チェック異常」ポップアップ画面を表示する。 ※未入力チェックがＮＧの場合「設定反映正当性チェック異常」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）

表 5-83：機器構成設定（改札機）画面仕様（２／３）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	媒体出力釦	釦文：黒色 釦：灰色	･釦を押下するとフォルダ選択ポップアップ画面を表示する。 （５．３章　共通画面を参照） ・フォルダ選択後、現在設定されている機器構成データが指定フォルダにコピーされる。 ・媒体出力処理結果ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ※出力ファイル名は「○○○○_KIKI_DATA.CSV」とする。 （○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字）） ※出力フォーマット 「別紙 2．17．機器構成設定　機器構成出力フォーマット」参照 ・出力対象データが存在しない場合はファイル無警告画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
	一時保存釦	釦文：黒色 釦：灰色	･釦を押下すると一時保存確認ポップアップ画面を表示する。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・一時保存確認ポップアップ画面のＯＫ釦を押下すると、現在設定されている機器構成データがフォルダにコピーされる。 ・一時保存処理が終了すると、一時保存結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
	一時保存データ取込釦	釦文：黒色 釦：灰色	・内部保存した機器構成項目を読み取り、駅都度データ表示部を再描画する。 ・内部保存した機器構成項目の変更に失敗した場合、機器構成項目更新異常ポップアップ画面を表示する。
	媒体入力釦	釦文：黒色 釦：灰色	・ファイル選択画面を表示する。 ※入力ファイル名は「○○○○_KIKI_DATA.CSV」とする。 （○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字）） ・指定ファイルを選択すると指定ファイルから機器構成項目を読み取り、駅都度データ表示部を再描画する。 ・指定ファイルから機器構成項目の変更に失敗した場合、機器構成項目更新異常ポップアップ画面を表示する。 **・入力したファイルの属性に"読み取り専用"がついていた場合はこれを外す。**
	媒体取外釦	釦文：黒色 釦：灰色	・「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面を表示する。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ･媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。

表 5-84：機器構成設定（改札機）画面仕様（３／３）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	駅情報画面へ釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると機器情報設定画面（駅情報）に戻る。 ・「一時保存データ取込」釦押下、または「媒体入力」釦押下、または各設定値変更後に「設定反映」釦押下がない場合、「設定反映釦未押下」ポップアップ画面を表示する。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・「はい」釦を押下すると、機器構成設定画面(駅情報)へ遷移する。 ・「いいえ」釦を押下すると、機器構成設定画面(駅情報)へ遷移しない。
	ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ 号機設定画面へ釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると機器構成設定画面（エンコードコーナ号機情報定義）へ遷移する。 ・「一時保存データ取込」釦押下、または「媒体入力」釦押下、または各設定値変更後に「設定反映」釦押下がない場合、「設定反映釦未押下」ポップアップ画面を表示する。 ・「はい」釦を押下すると、機器構成設定画面(エンコードコーナ号機情報定義)へ遷移する。 ・「いいえ」釦を押下すると、機器構成設定画面(エンコードコーナ号機情報定義)へ遷移しない。
	機器情報設定画面へ戻る釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると機器情報設定画面に戻る。 ・「一時保存データ取込」釦押下、または「媒体入力」釦押下、または各設定値変更後に「設定反映」釦押下がない場合、「設定反映釦未押下」ポップアップ画面を表示する。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・「はい」釦を押下すると、機器情報設定画面へ遷移する。 ・「いいえ」釦を押下すると、機器情報設定画面へ遷移しない。

表 5-85：設定正当性チェック一覧表

項目	正当性チェックＮＧ条件	備考
①	改札機種別未設置≠通路種別の非未設置	

5.2.4.8. 機器構成設定画面（エンコードコーナ号機情報定義）

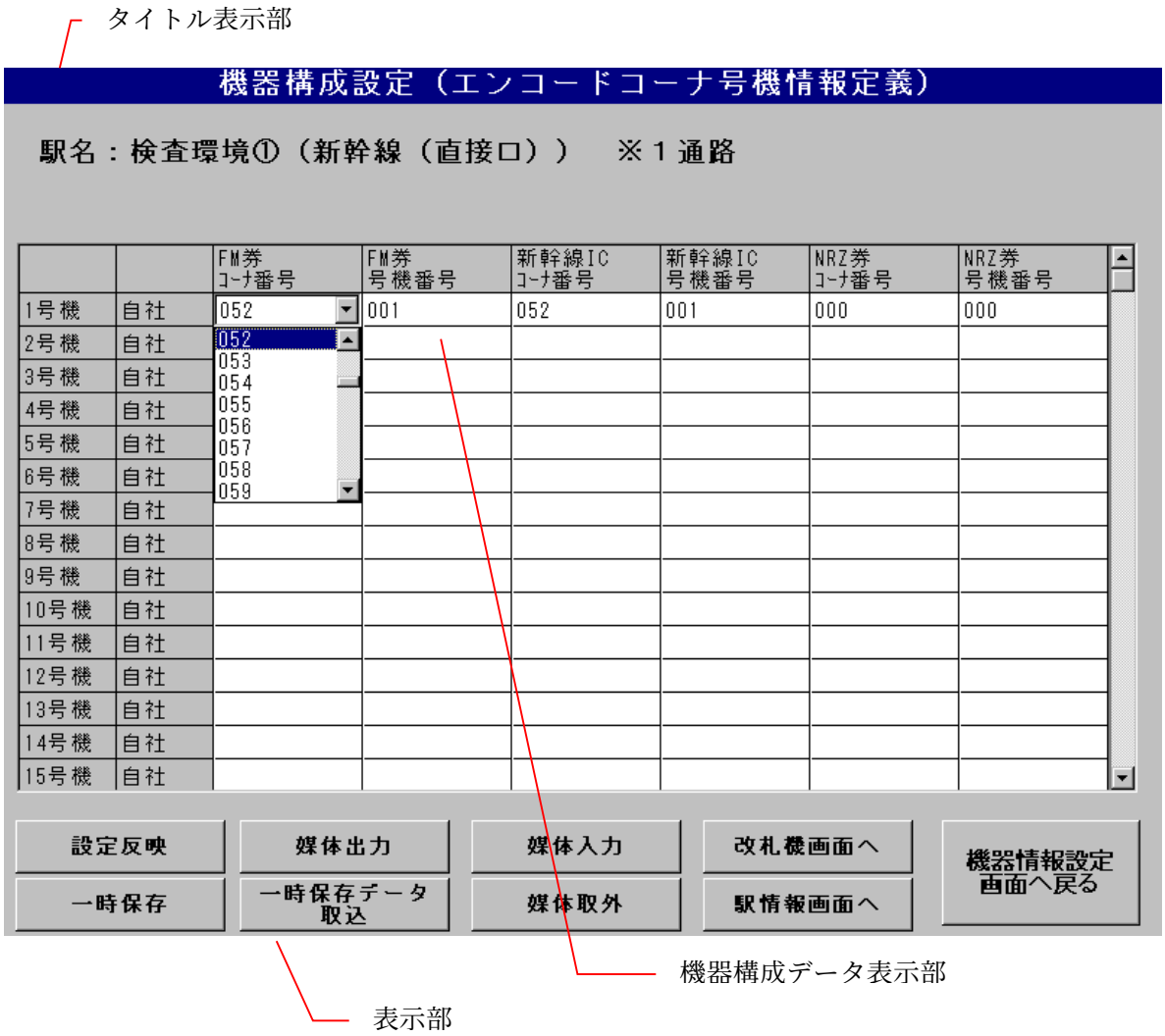


図 5-35：機器構成設定（エンコードコーナ号機情報定義）画面

表 5-86：機器構成設定（エンコードコーナ号機情報定義）画面仕様（１／２）

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	「機器構成設定（エンコードコーナ号機情報定義）」を固定表示する。
表示部	共通	文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	
	機器構成データ表示部	文：黒色 背：灰色 白色	・以下の機器構成データ項目を表示する。 ・会社名：自社~~、他社１、他社２、他社３~~を固定表示する。 ・項目名：表示文言の最大文字数は、半角 24 文字とする。表示内容は、「統合駅都度データ」参照 ・設定値：表示内容は、「統合駅都度データ」参照 設定値を押下するとプルダウンメニューが表示され、設定値０～２５５を選択可能とする。 ・列の幅は固定とする。 ・表示項目は設定値のみ入力可能とし、設定値以外は入力不可状態とする。 ・アプリケーションのＩＮＩファイルに反映されている設定値が取得できない場合、ブランク表示とする。 ~~・リストボックスは４行×3 列の表示を可能とする。~~
	設定反映釦	釦文：黒色 釦：灰色	･釦を押下すると設定反映確認ポップアップ画面を表示する。 ・設定反映確認ポップアップ画面のＯＫ釦を押下すると、表示中の設定を各アプリケーションのＩＮＩファイルに反映し、コンピュータ名を設定し、機器構成項目設定反映処理結果ポップアップ画面を表示する。
	媒体出力釦	釦文：黒色 釦：灰色	･釦を押下するとフォルダ選択ポップアップ画面を表示する。（５．３章　共通画面を参照） ・フォルダ選択後、現在設定されている機器構成データが指定フォルダにコピーされる。 ・媒体出力処理結果ポップアップ画面を表示する。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ※出力ファイル名は「○○○○_KIKI_DATA.CSV」とする。（○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字）） ※出力フォーマット 「別紙 2．17．機器構成設定　機器構成出力フォーマット」参照 ・出力対象データが存在しない場合はファイル無警告画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
	一時保存釦	釦文：黒色 釦：灰色	･釦を押下すると一時保存確認ポップアップ画面を表示する。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・一時保存確認ポップアップ画面のＯＫ釦を押下すると、現在設定されている機器構成データがフォルダにコピーされる。 ・一時保存処理が終了すると、一時保存結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。

表 5-87：機器構成設定（エンコードコーナ号機情報定義）画面仕様（２／２）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	一時保存データ取込釦	釦文：黒色 釦：灰色	・内部保存した機器構成項目を読み取り、駅都度データ表示部を再描画する。 ・内部保存した機器構成項目の変更に失敗した場合、機器構成項目更新異常ポップアップ画面を表示する。
	媒体入力釦	釦文：黒色 釦：灰色	・ファイル選択画面を表示する。 ※入力ファイル名は「○○○○_KIKI_DATA.CSV」とする。 （○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字）） ・指定ファイルを選択すると指定ファイルから機器構成項目を読み取り、駅都度データ表示部を再描画する。 ・指定ファイルから機器構成項目の変更に失敗した場合、機器構成項目更新異常ポップアップ画面を表示する。 **・入力したファイルの属性に"読み取り専用"がついていた場合はこれを外す。**
	媒体取外釦	釦文：黒色 釦：灰色	・「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面を表示する。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ･媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ※媒体取り外しの取り外し対象はUSBメモリのみとする。
	駅情報画面へ釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると機器情報設定画面（駅情報）に戻る。 ・「一時保存データ取込」釦押下、または「媒体入力」釦押下、または各設定値変更後に「設定反映」釦押下がない場合、「設定反映釦未押下」ポップアップ画面を表示する。 ・「はい」釦を押下すると、機器構成設定画面(駅情報)へ遷移する。 ・「いいえ」釦を押下すると、機器構成設定画面(駅情報)へ遷移しない。
	改札機画面へ釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると機器構成設定画面（自改）へ遷移する。 ・「一時保存データ取込」釦押下、または「媒体入力」釦押下、または各設定値変更後に「設定反映」釦押下がない場合、「設定反映釦未押下」ポップアップ画面を表示する。 ・「はい」釦を押下すると、機器構成設定画面(自改)へ遷移する。 ・「いいえ」釦を押下すると、機器構成設定画面(自改)へ遷移しない。
	機器情報設定画面へ戻る釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると機器情報設定画面に戻る。 ・「一時保存データ取込」釦押下、または「媒体入力」釦押下、または各設定値変更後に「設定反映」釦押下がない場合、「設定反映釦未押下」ポップアップ画面を表示する。 ・「はい」釦を押下すると、機器情報設定画面へ遷移する。 ・「いいえ」釦を押下すると、機器情報設定画面へ遷移しない。

5.2.4.9. ＬＡＮカード設定画面

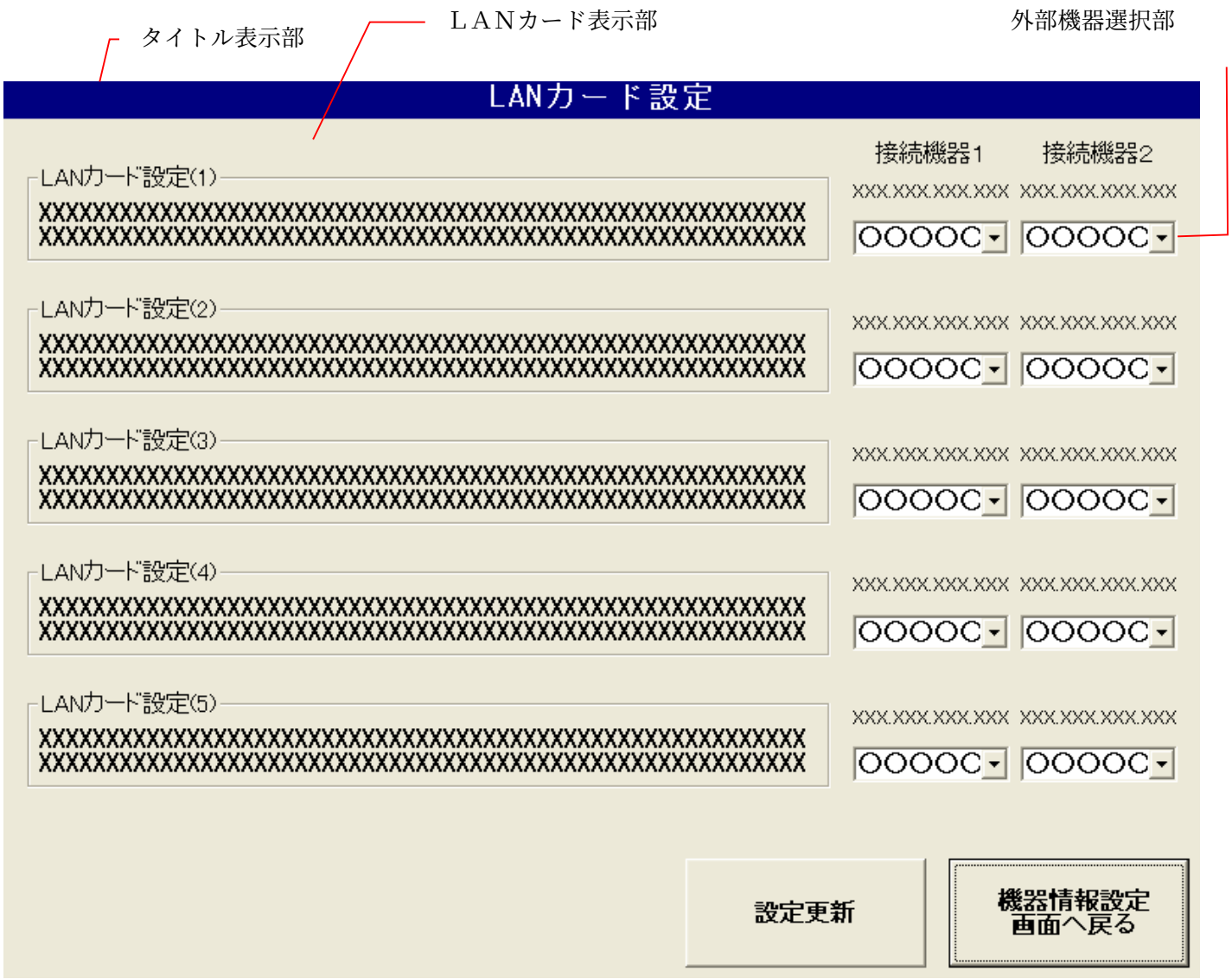


図 5-36：ＬＡＮカード設定画面

表 5-88：ＬＡＮカード設定画面仕様（１／３）

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	「LAN カード設定」を固定表示する。
表示部	共通	文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	・ＬＡＮカードを検出した枚数分、ＬＡＮカード表示部、機器選択部を画面に表示する。 ・ＬＡＮカード表示部、外部機器選択部は最大５件まで表示可能とする。
	ＬＡＮカード表示部	文：黒色 背：灰色	・ＯＳ（ドライバ）からＬＡＮカード名称を取得し表示する。 ・ＬＡＮカード名称が取得できない場合、ＬＡＮカード表示部を表示しない。
	外部機器選択部（注１）	文：黒色 背：白色	・接続機器１、接続機器２の列に外部機器の名称を表示する。 ※外部機器名称はコンフィグ設定ファイルで設定を可能とする。 ・ＬＡＮカード名称が取得できない場合、外部機器選択部を表示しない。
	IP アドレス表示部	文：黒色 背：灰色	・対象となる接続機器の OS 設定 IP アドレスを表示する。 ・IP アドレス設定がされていない場合はブランク表示とする。 ・ＬＡＮカード名称が取得できない場合、IP アドレス表示部を表示しない。

表 5-89：ＬＡＮカード設定画面仕様（２／３）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	設定更新釦	釦文：黒色 釦：灰色	･釦を押下すると設定更新確認ポップアップ画面を表示する。 ・ＯＫ釦を押下するとＬＡＮカードに割り当てられた機器のＩＰアドレスを設定する。 ・外部機器選択で同一の機器が重複していた場合、異常のポップアップ画面を表示する。 ・ＬＡＮカードの設定方式により、以下の正当性チェックを行う。（ＬＡＮカード設定方式はコンフィグ設定可能とする。） ・使用ＩＰアドレス同一設定の場合： 正当性チェックなし ・使用ＩＰアドレス相違設定の場合： 指定されたＬＡＮカードに対して正当性チェックを行う。 指定されたＩＰアドレス／デフォルトゲートウェイが重複されていないかチェックする。 また指定されたＩＰアドレスが同一ネットワーク内であるかチェックする。 ･重複されていた場合、異常警告のポップアップ表示を行う。 ・使用するＩＰアドレスが１個の場合： ＩＰアドレス、サブネットマスクが「０．０．０．０」でないかチェックする。 ・正当性チェックで異常が発生した場合、以下の異常ポップアップ画面を表示する。 ・「ＩＰアドレスが重複しています。」 ・「機器１と機器２のネットワークが異なります」 ・「デフォルトゲートウェイが重複しています」 ・「接続機器のＩＰアドレスに「0.0.0.0」は設定できません。」 ・「接続機器のサブネットマスクに「0.0.0.0」は設定できません。」 ・設定更新時、ＬＡＮカードの無効化に失敗した場合はネットワーク接続有効／無効設定処理異常ポップアップ画面を表示する。 ・設定更新が失敗した場合、異常内容に応じた設定更新結果異常ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）

表 5-90：ＬＡＮカード設定画面仕様（３／３）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	設定更新釦	釦文：黒色 釦：灰色	・設定更新が正常終了した場合、設定更新結果正常ポップアップ画面を表示する。 ・ポップアップ画面の「OK」釦押下後、LAN カード設定画面の IP アドレス表示部を更新する。 ※INI ファイルに記載された統合監視盤 IP アドレスが LAN カード（OS）に反映されます。
	機器情報設定画面へ戻る釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると機器情報設定画面に戻る。

（注１）外部機器選択部の例を以下に示す。
・「全機器」：（改札機／収入上位／ＩＣ上位にて同一統合監視盤ＩＰアドレスを使用する場合。）
・「ー」：外部機器の割り当てを行わない
１つのＬＡＮカードに対して２つのＩＰアドレスが設定可能である。
「ー」の場合は外部機器の割り当てを行わず、設定なしとする。

5.2.4.10. 係員設定保存／復元画面

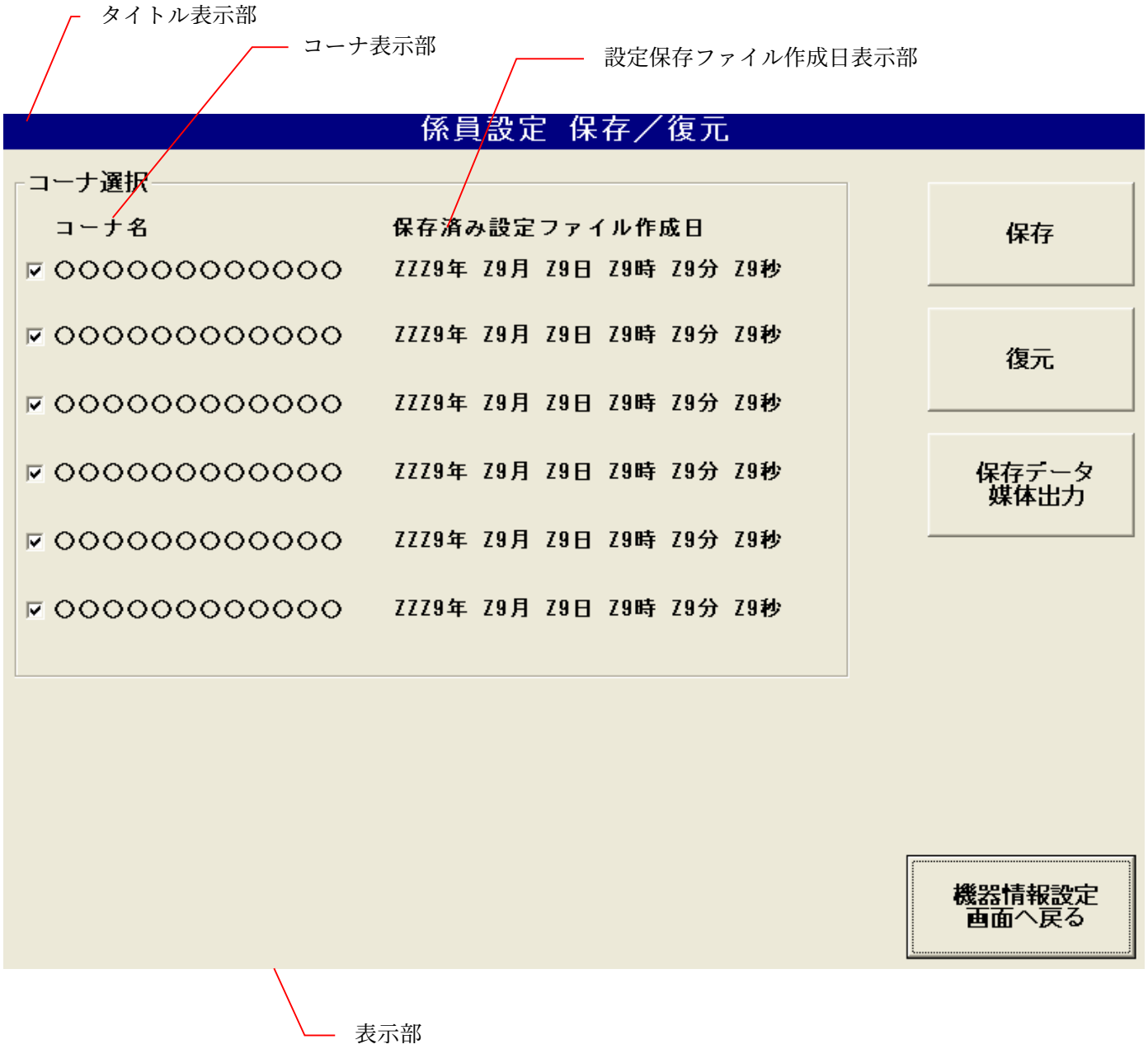


図 5-37：係員設定保存／復元画面

表 5-91：係員設定保存／復元画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	「係員設定　保存／復元」を固定表示する。
表示部	共通	文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	・「保存」、「復元」釦を固定表示する。
	コーナ選択部	文：黒色 背：灰色	・改札機の設置コーナ名を表示する。 ・初期選択は全コーナ選択状態とする。
	設定保存ファイル作成日表示部	文：黒色 背：灰色	・設定保存ファイルの作成日を表示する。 ・保存ファイルが存在しない場合は、ブランク表示とする。
	保存釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると設定値を保存する。（⑥－１参照） ~~・保存先のフォルダパスはコンフィグ設定で変更可能とする。~~
	復元釦	釦文：黒色 釦：灰色	・設定保存ファイルが存在しない場合、押下不可とする。 ・釦を押下すると設定値を反映する。（⑥－２参照）
	保存データ媒体出力	釦文：黒色 釦：灰色	・設定保存ファイルが存在しない場合、押下不可とする。 ・釦を押下すると設定保存ファイルと設定一覧テキストを媒体出力する。（⑥－３参照） ・選択された出力先フォルダにスペースが含まれている場合、出力先指定異常ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ※出力ファイル名 ・設定保存ファイル ○○○○_△△△△_OPERATE_SET.CAB ・設定一覧テキスト ○○○○_△△△△_OPERATE_SET.CSV （○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字）） （△△△△_＝改札機設置コーナ名（最大全角１２文字）） ※出力フォーマット ・設定保存ファイル ・画面設定値の内部保存ファイル（※１【保存ファイル】参照）を CAB 形式で圧縮したもの。 ・設定一覧テキスト 別紙 2．14．設定値保存・復元　設定値一覧テキストフォーマット」参照
	機器情報設定画面へ戻る釦	釦文：黒色 釦：灰色	・釦を押下すると機器情報設定画面に戻る。

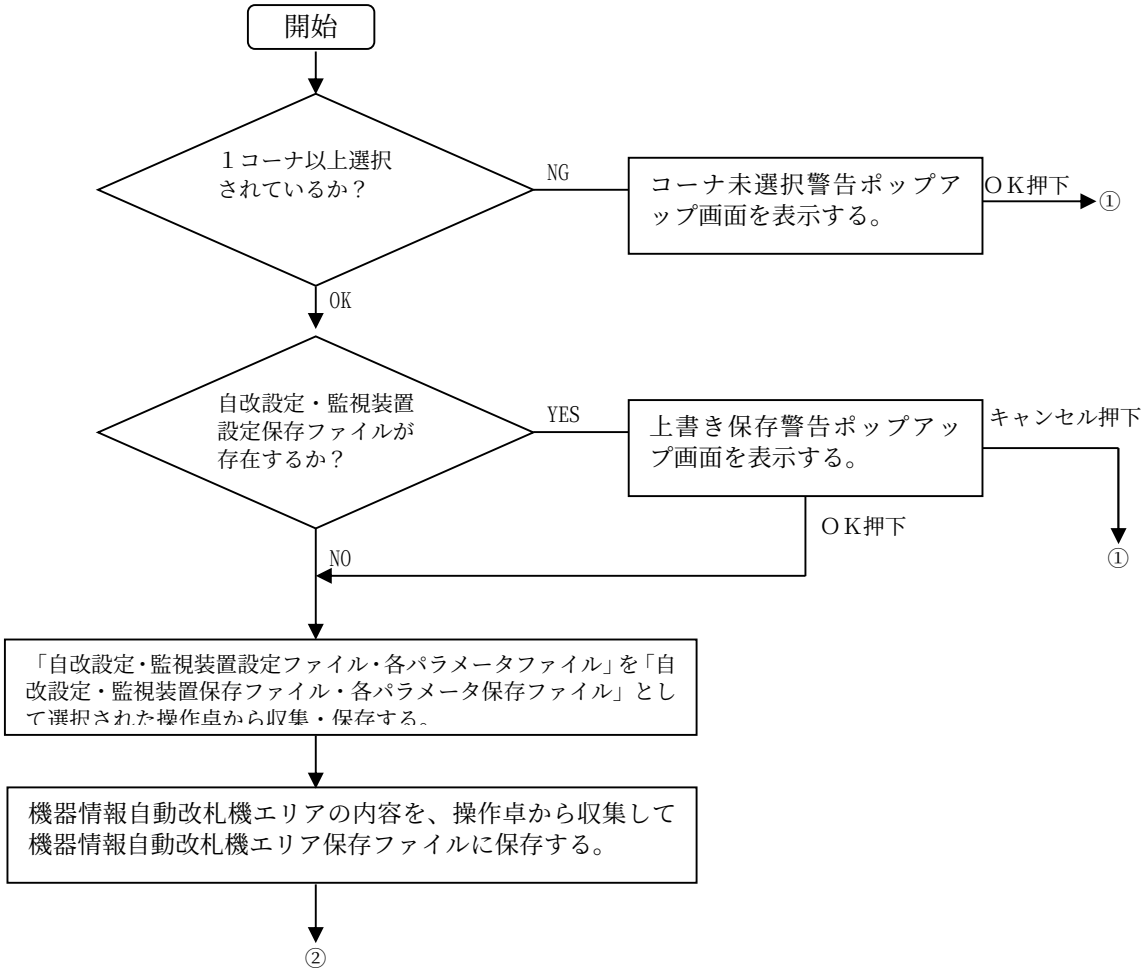
※１【保存ファイル（在来線）】

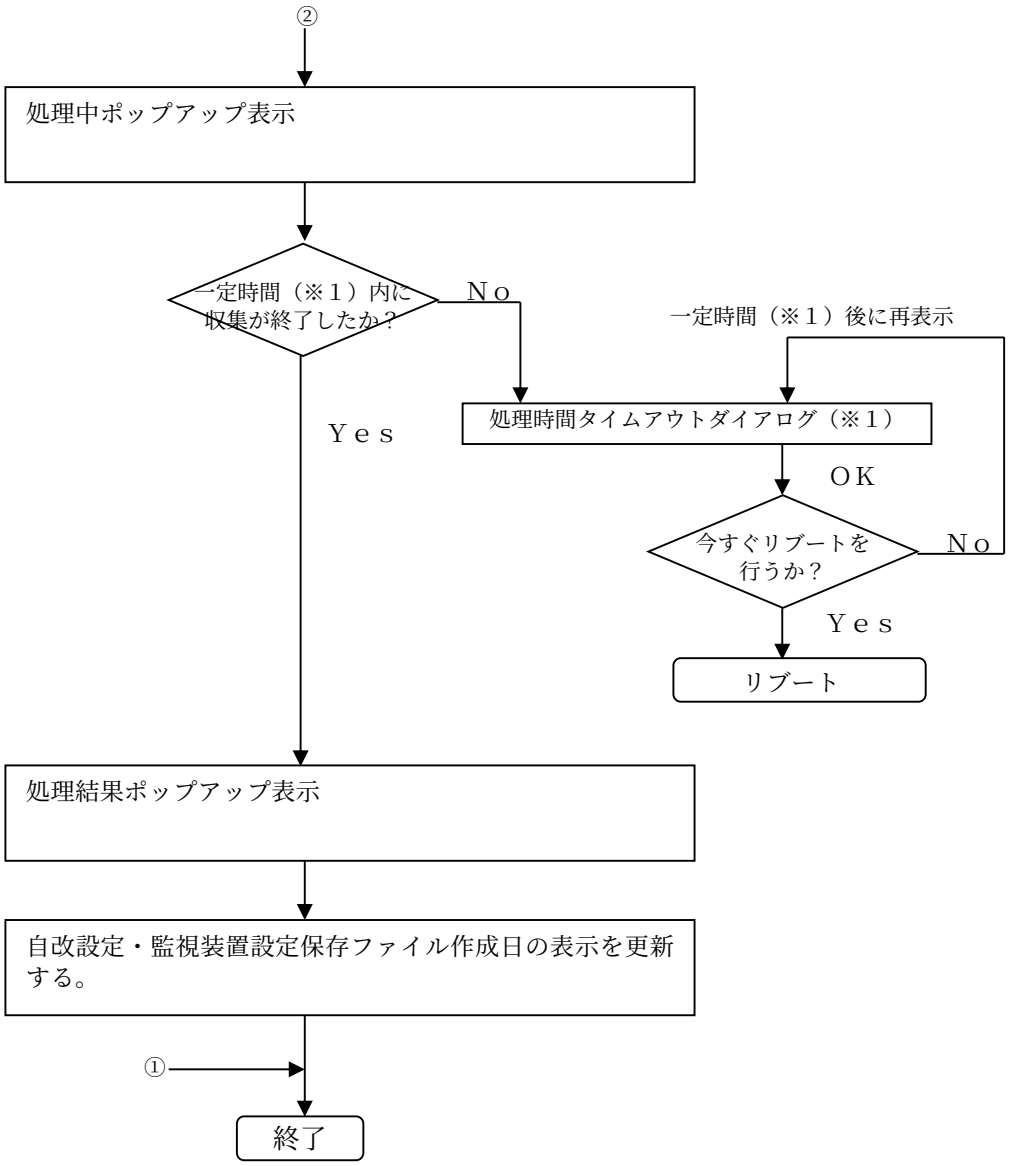
ファイル名	フォーマット	統合監視盤	操作卓
改札機設定データ保存ファイル	「統合監視盤　データフォーマット設計書」参照	－	○
監視装置設定データ保存ファイル		－	○
IC 入場フリー設定ファイル		－	○
IC 出場フリー設定ファイル		－	○
祝祭日設定情報保存ファイル		－	○
休日データ保存ファイル		－	○
時差データ保存ファイル		－	○
機器情報自動改札機エリア保存ファイル		－	○
時差・土休日マスタ保存ファイル	「EG20/EG30 パラメータ仕様書(EW6000JR-SM1023)」参照	－	○
不正パラメータ保存ファイル（操作卓）		－	○

※１【保存ファイル（幹線）】

ファイル名	フォーマット	統合監視盤	操作卓
改札機設定データ保存ファイル	「統合監視盤　データフォーマット設計書」参照	－	○
監視装置設定データ保存ファイル		－	○
新幹線不正パラメータ保存ファイル	「EG20/EG30 パラメータ仕様書(EW6000JR-SM1023)」参照	－	○
在来線 IC 判定パラメータ保存ファイル		－	○
在来線 IC 通過処理パラメータ保存ファイル		－	○

⑥－１　設定値保存釦押下時の処理





※各ポップアップ画面の内容については「別紙１．メッセージボックス一覧」参照

図 5-38：設定値保存釦押下時の処理・画面ガイダンス仕様

⑥－１－１　改札機設定ファイル、監視装置ファイルの更新方法

改札機設定保存ファイル、監視装置設定保存ファイル・各パラメータ保存ファイルの内容を操作卓の改札機設定ファイル、監視装置設定ファイル、パラメータファイルに反映させる。

a．反映対象項目の定義
反映処理は定義されたＩＤについてのみ実行する。

※反映対象項目はユーザ毎に異なるが以下の原則に従うものとする。
・監視画面設定可能なＳＷ
・リセットＳＷ、緊急ＳＷ等の保持された設定値を反映させる必要がないものについては対象外とする。

b．改札機設定ファイル更新方法
設定保存ファイルと改札機設定ファイルの各レコードが一致した場合、改札機設定保存ファイルのデータ部を改札機設定ファイルのデータ部にコピーする。

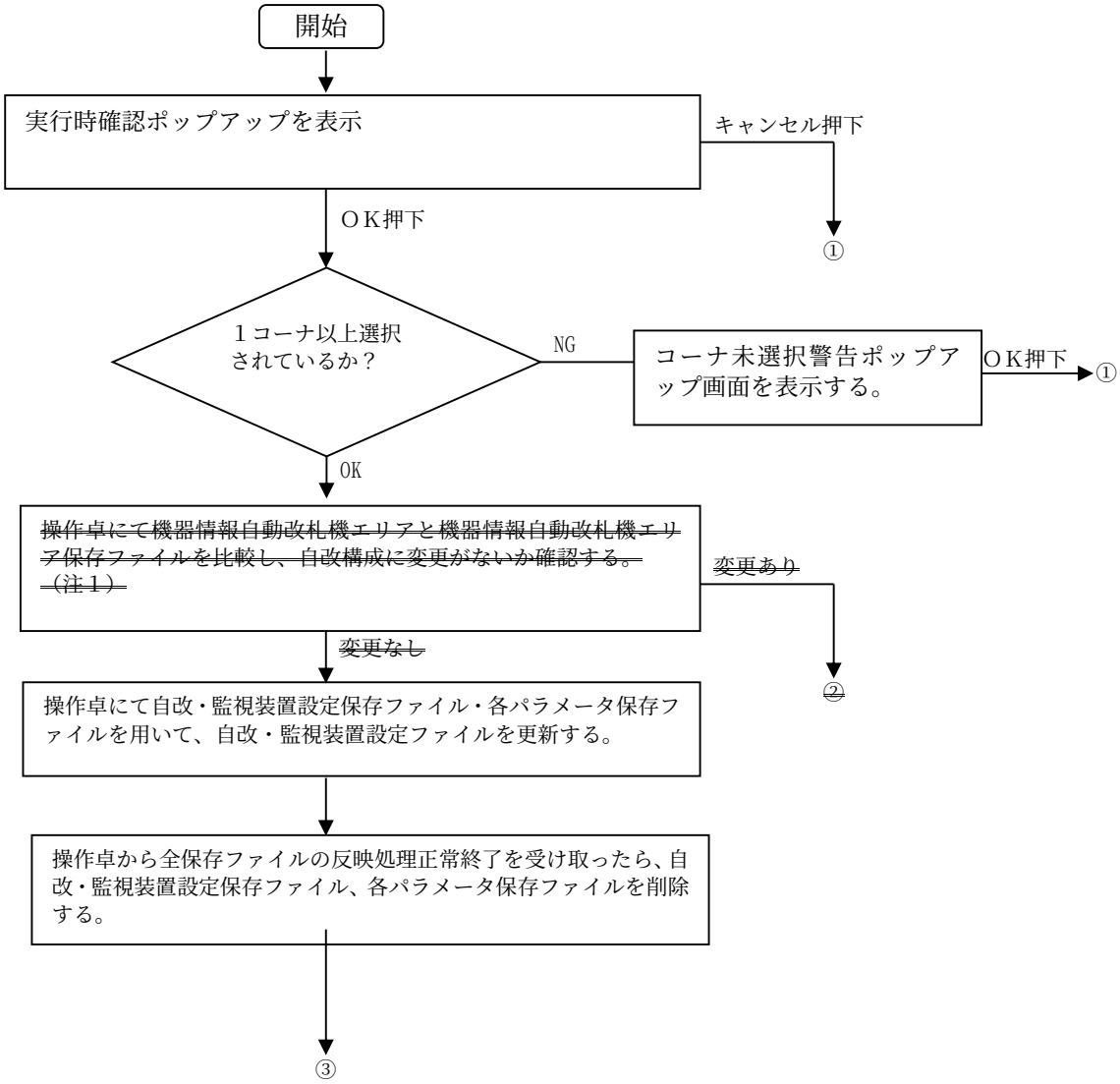
※以下のような場合、改札機設定ファイルに該当するＩＤは初期値のままとなる。
・これまでに定義されていなかった標準ＩＤが新たに定義された場合
新たに定義された標準ＩＤについては、改札機設定ファイルに更新は行われない。
・同一の標準ＩＤでデータタイプ、設定有無フラグが変更された場合
標準ＩＤの定義が変更された場合は、改札機設定ファイル更新は行われないため、初期値のままとなる。

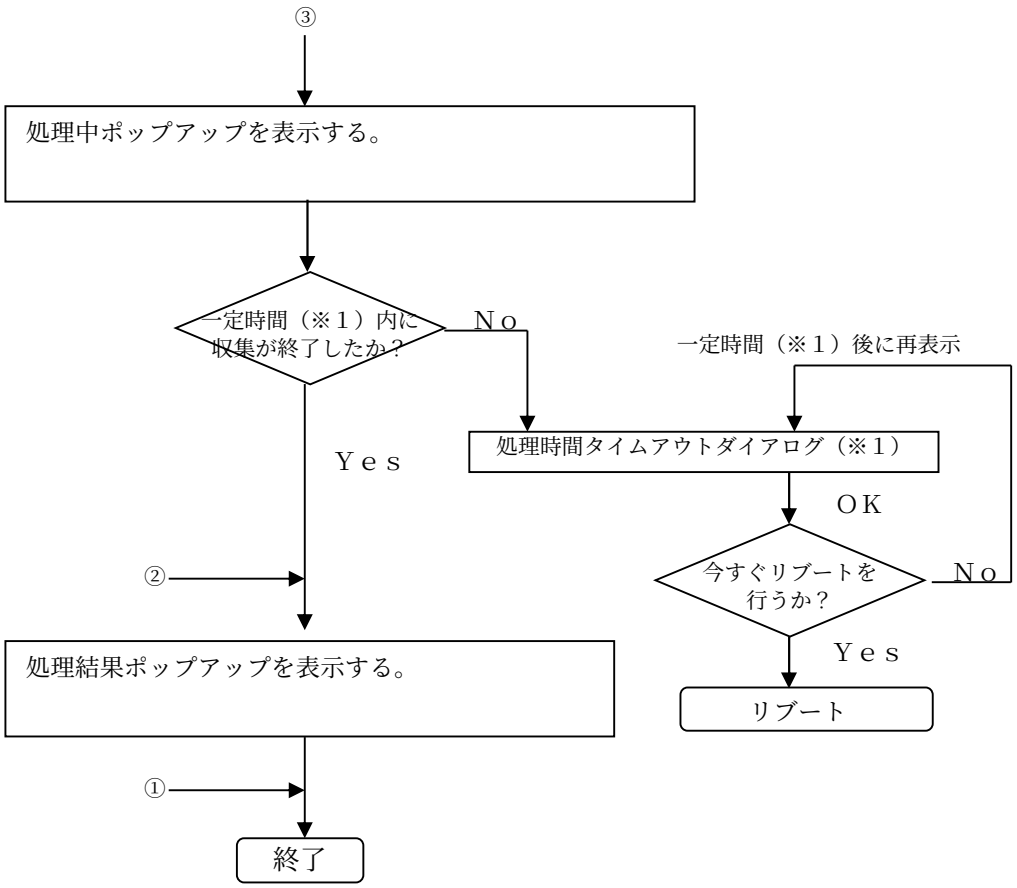
c．監視装置設定ファイル更新方法
監視装置設定保存ファイルと監視装置設定ファイルの各レコードのが一致した場合、監視装置設定保存ファイルのデータ部と監視装置設定ファイルのデータ部にコピーする。

※以下のような場合、監視設定ファイルに該当するＩＤは初期値のままとなる。
・これまでに定義されていなかった標準ＩＤが新たに定義された場合
改札機設定ファイルの場合と同様。
・同一の標準ＩＤでデータタイプ、設定有無フラグが変更された場合
改札機設定ファイルの場合と同様。

d．各パラメータファイルファイル更新方法
統合監視盤で保存したパラメータ保存ファイルの内容を操作卓が保持するパラメータファイルに上書きコピーする。

⑥－２　設定値反映釦押下時の処理





~~（注１）機器情報自動改札機エリアと機器情報自動改札機エリア保存ファイルの比較方法~~

~~・比較対照項目：~~

~~：集札／改札／両用~~

~~・比較方法　　：上記の比較対象項目の値が異なれば「改札機構成変更あり」とする。~~

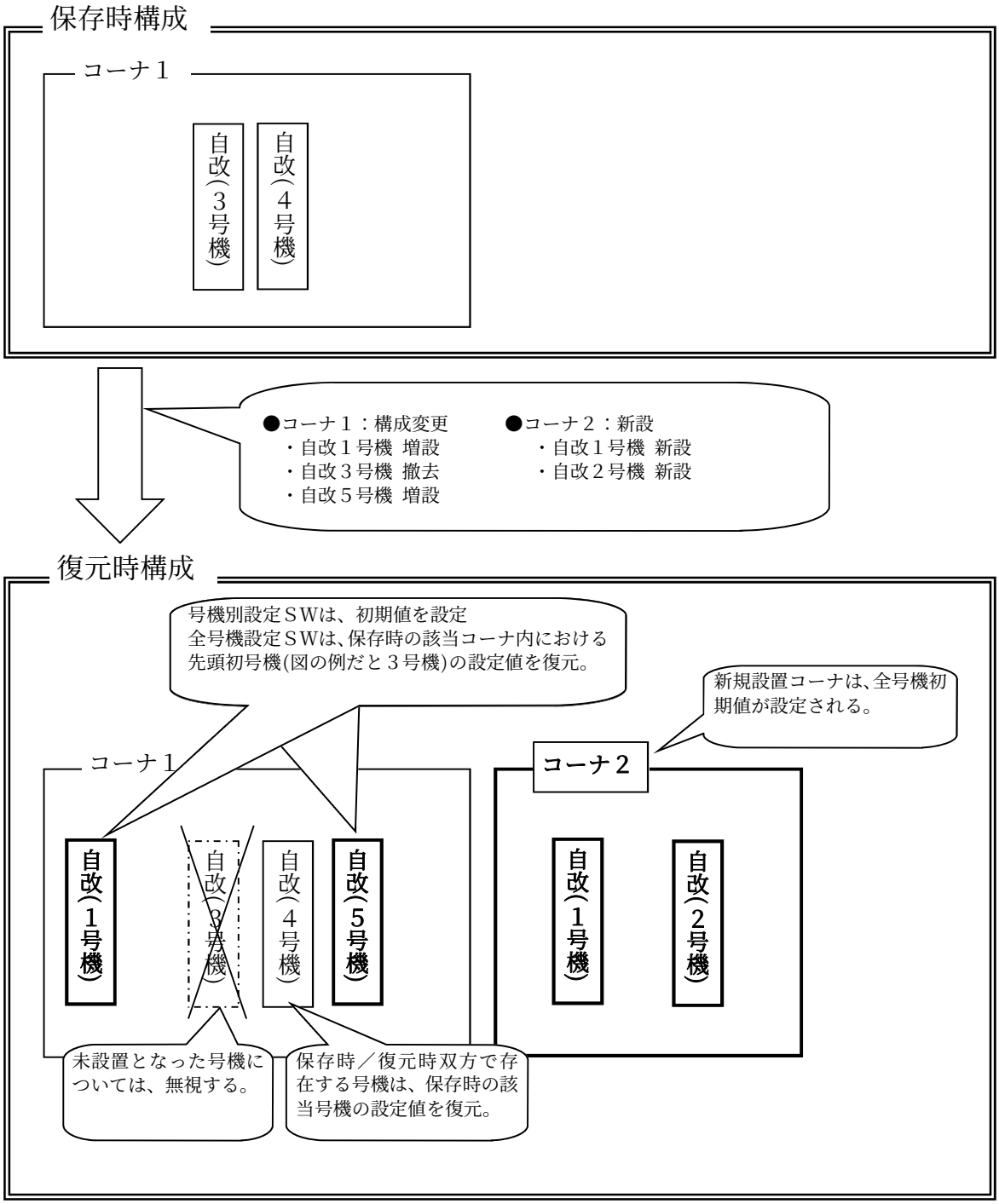
※各ポップアップ画面の内容については「別紙１．メッセージボックス一覧」参照

図 5-39：設定値反映釦押下時の処理・画面ガイダンス仕様

～～仕様メモ 設置構成変更時の設定値復元の動作仕様について～～

１．基本動作

・設定値保存時に存在していたコーナにおいて、新規に設置された改札機に対しては以下とする。
　・監視画面にて号機別に設定するものは、初期値を設定する。
　・監視画面にて全号機一括に設定するものは、設定値保存時の該当コーナ内における先頭初号機の設定値を復元する。
・新規に設置されたコーナが存在する場合、全号機初期値を設定する。



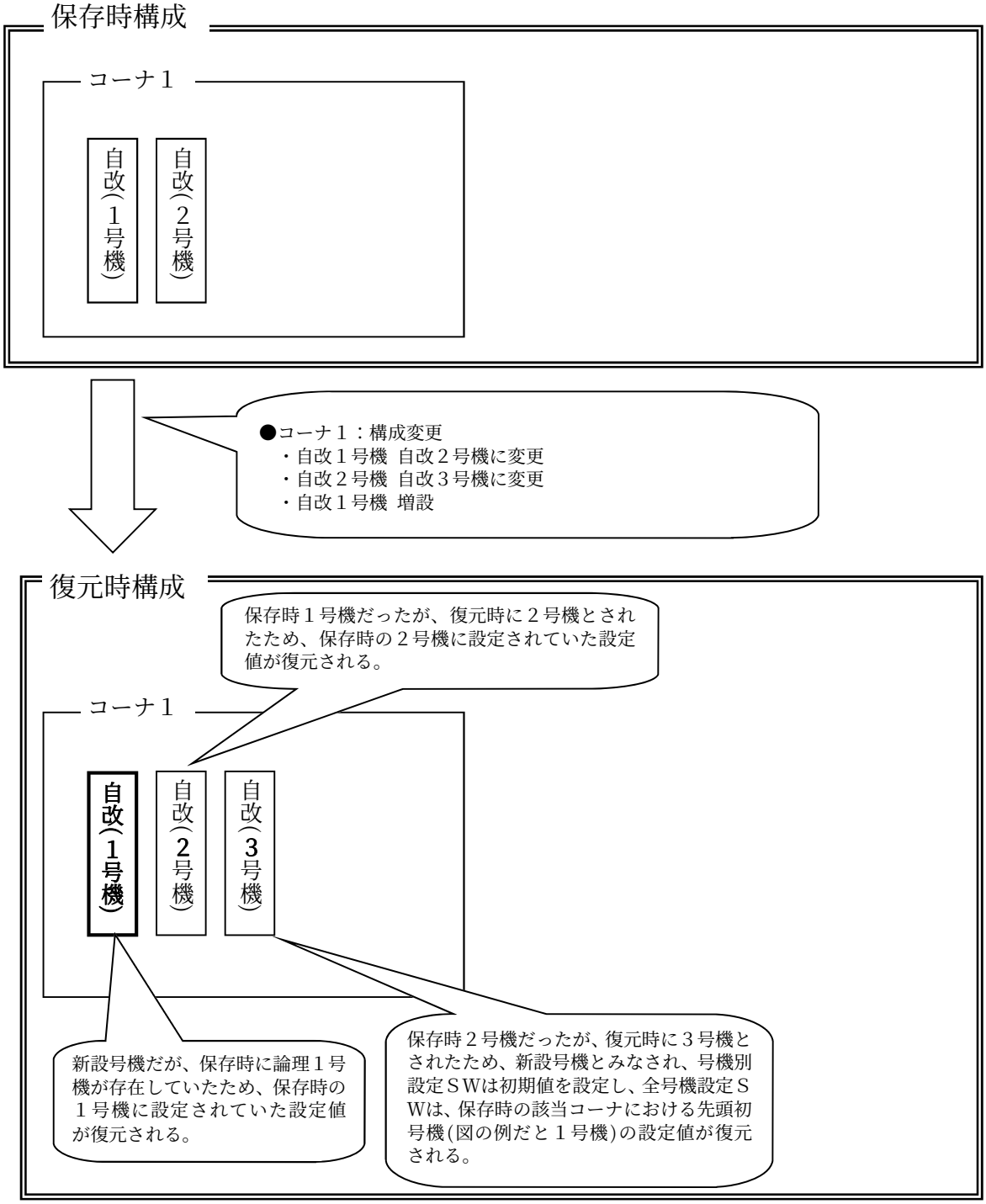
２．制約事項

設定値保存時の設置構成が、自改１号機、２号機接続で、その後、自改１号機⇒２号機、自改２号機⇒３号機に変更し、自改１号機を新規に設置し、設定値を復元する場合、以下の図に示すように、

・新規設置の１号機に対して、保存時の１号機の設定値

・保存時に１号機だった復元時の２号機に対して、保存時の２号機の設定値

を復元し、保存時に２号機であった復元時の３号機は、新規設置号機とみなされる。

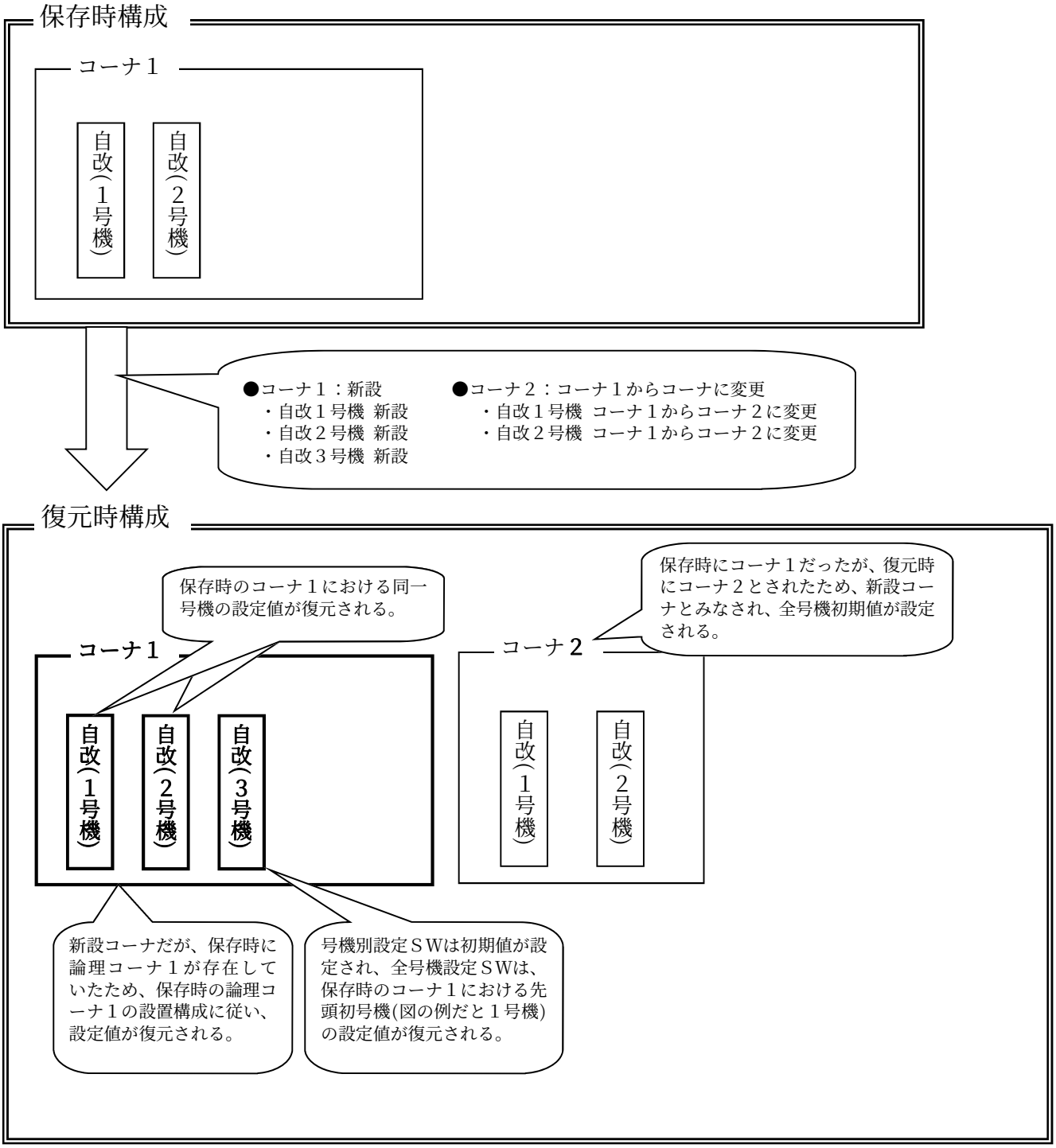


また、保存時のコーナ構成がコーナ１のみで、その後、コーナ１⇒コーナ２に変更し、コーナ１を新規に設置し、設定値を復元する場合、以下の図に示すように、

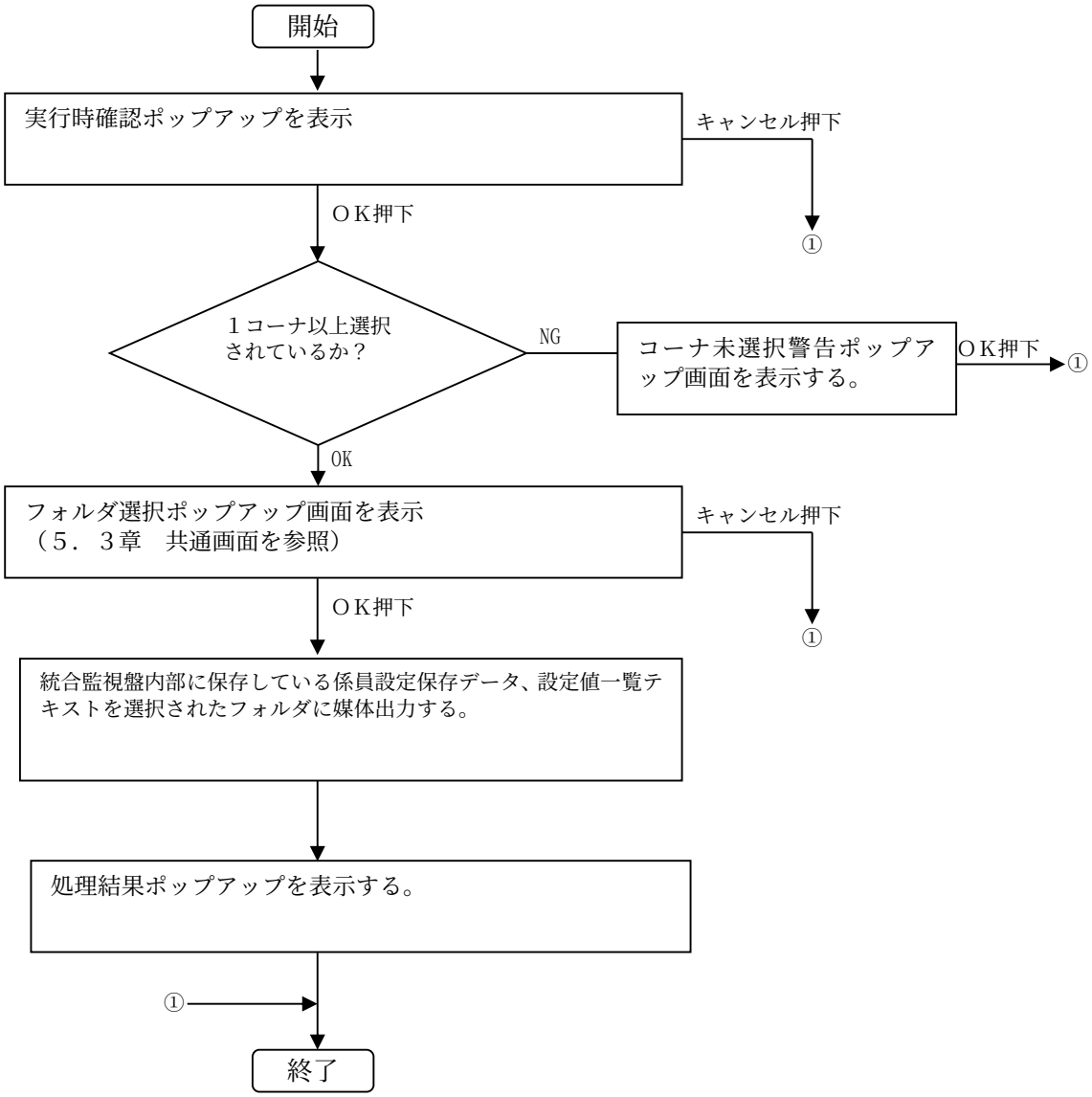
・新規設置のコーナ１に対して、保存時のコーナ１の設置構成に従った設定値を復元

・保存時にコーナ１だった復元時のコーナ２に対して、新規設置コーナとみなし全号機初期値設定

が、実施される。



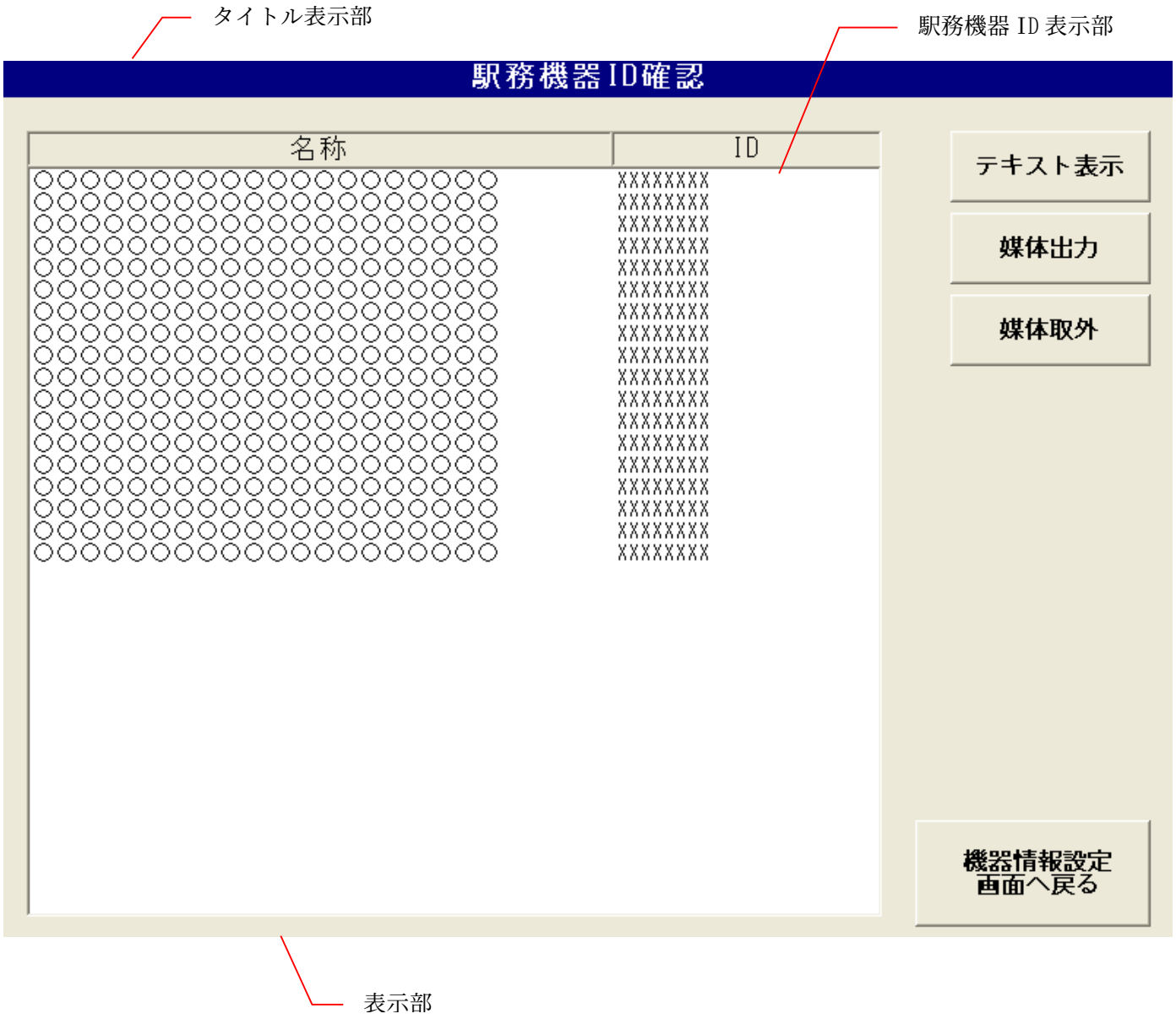
⑥－３　保存データ媒体出力釦押下時の処理



※各ポップアップ画面の内容については「別紙１．メッセージボックス一覧」参照

図 5-40：保存データ媒体出力釦押下時の処理・画面ガイダンス仕様

5.2.4.11. 駅務機器 ID 確認画面



<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td colspan="2">タイトル表示部</td><td>文：白色
背：青色</td><td>「駅務機器 ID 確認」を固定表示する。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">表示部</td><td>共通</td><td>文：黒色
背：灰色
釦文：黒色
釦：灰色</td><td></td></tr>
<tr><td>駅務機器 ID 表示部</td><td>文：黒色
背：灰色
白色</td><td>・ＩＤＵおよびＩＣＭ（２Ｇ）が保持している駅務機器 ID を表示する。
・表示する順番はＩＤＵ、ＩＣＭ（１号機～１６号機）とする
（注）未設置号機は表示しない。
・駅務機器 ID の取得に失敗した場合は、ブランクを表示する。
<table><tr><th>機器</th><th>名称に表示する内容</th></tr><tr><td>ＩＤＵ時</td><td>ＩＤＵ</td></tr><tr><td>ＩＣＭ時</td><td>ＩＣＭ（99 号機）
※99 は論理号機番号</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>テキスト表示釦</td><td>釦文：黒色
釦：灰色</td><td>・駅務機器 ID 表示部に表示されている内容をテキスト表示する。
・駅務機器 ID 表示部がブランクの場合は、押下不可とする。
※表示フォーマットは駅務機器 ID 表示部と同じ</td></tr>
<tr><td>媒体出力釦</td><td>釦文：黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下すると媒体出力ポップアップ画面（①．参照）を表示する。
・駅務機器 ID 表示部がブランクの場合は、押下不可とする。
※出力ファイル名は「○○○○_EKIMUKIKI_ID.TXT」とする。
（○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角２０文字））
※出力フォーマットは「別紙 2．13．駅務機器 ID 出力フォーマット」参照</td></tr>
<tr><td>媒体取外釦</td><td>釦文：黒色
釦：灰色</td><td>・「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面を表示する。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）
・媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。</td></tr>
<tr><td>機器情報設定画面へ戻る釦</td><td>釦文：黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下すると機器情報設定画面に戻る。</td></tr>
</table>

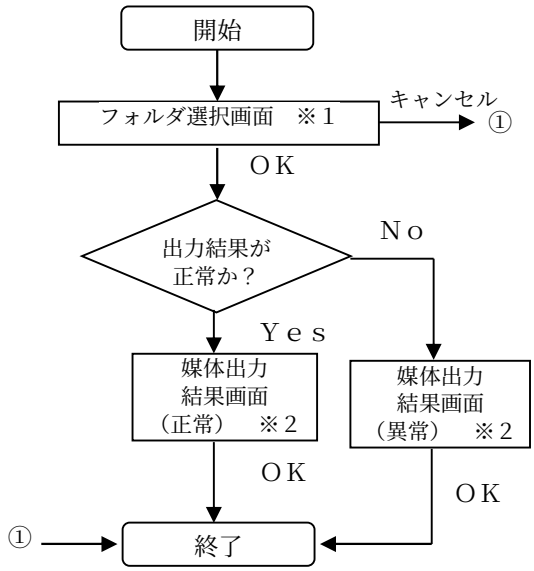
・駅務機器 ID 表示部の表示例（ＩＣＭ：１，３，１０接続時）

名称	ID
ＩＤＵ	XXXXXXXX
ＩＣＭ（01 号機）	XXXXXXXX
ＩＣＭ（03 号機）	
ＩＣＭ（10 号機）	XXXXXXXX

（注）３号機は駅務機器 ID の取得に失敗

①．媒体出力ポップアップ画面

媒体出力のガイダンス画面仕様を以下に示す。



※１：フォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）
※２：各ポップアップ画面の内容については「別紙１．メッセージボックス一覧」参照

5.2.5. ログ管理画面

5.2.5.1. メイン画面

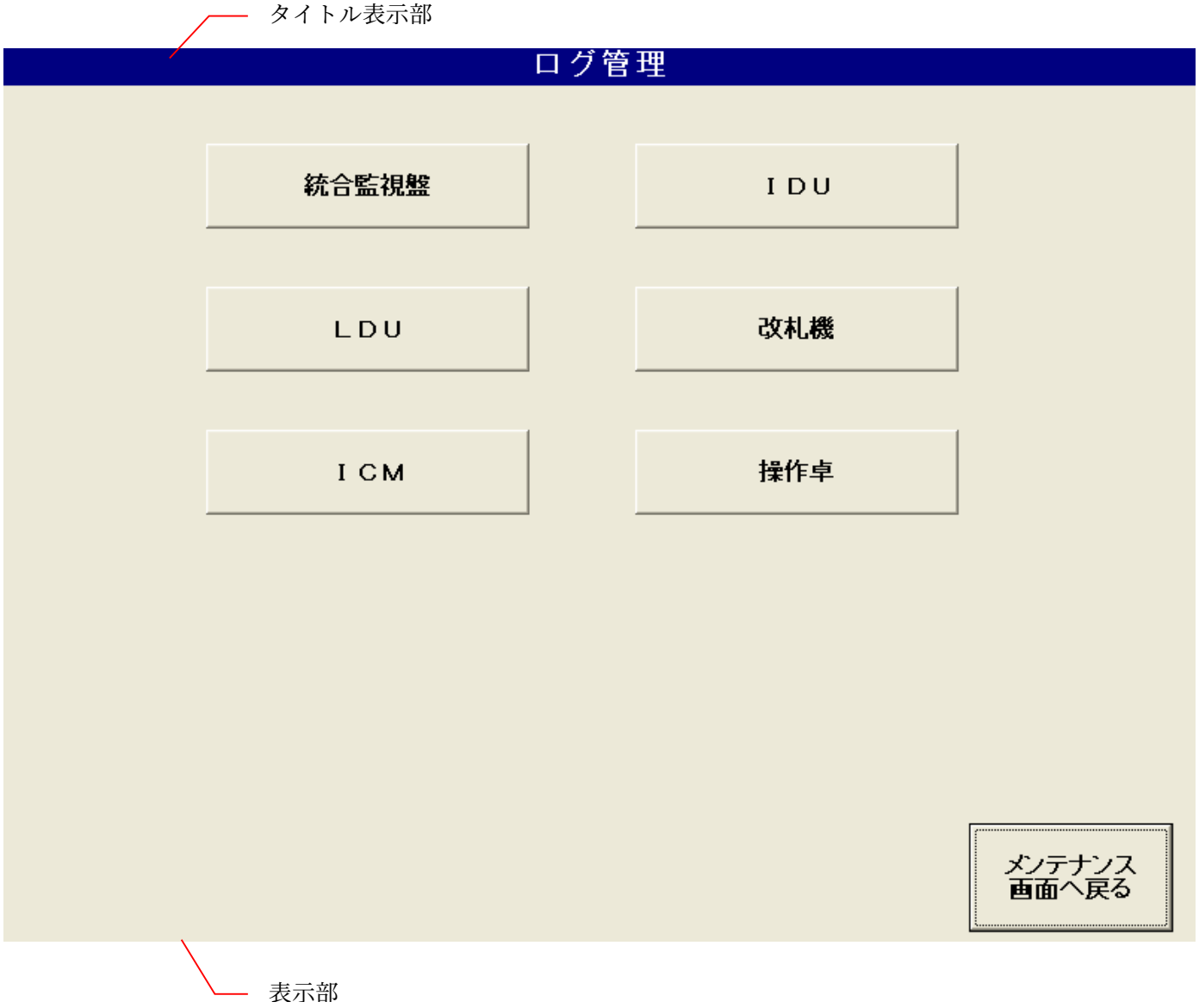


図 5-41：ログ管理メイン画面

表 5-92：ログ管理メイン画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	・「ログ管理」を固定表示する。
表示部	共通	文：黒色 背：灰色	
	統合監視盤釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、統合監視盤ログ管理画面へ遷移する。 （②参照）
	ＩＤＵ釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、IDU アプリケーションログ管理画面へ遷移する。 （③参照）
	ＬＤＵ釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、LDU アプリケーションログ管理画面へ遷移する。（④参照）
	改札機釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、改札機ログ管理画面へ遷移する。 （⑤参照）
	ＩＣＭ釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、ＩＣＭログ管理画面へ遷移する。 （⑥参照）
	操作卓釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、操作卓ログ管理画面へ遷移する。 （⑦参照）
	メンテナンス画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとメンテナンス画面に戻る。

5.2.5.2. 統合監視盤ログ管理画面

a.ファイル指定

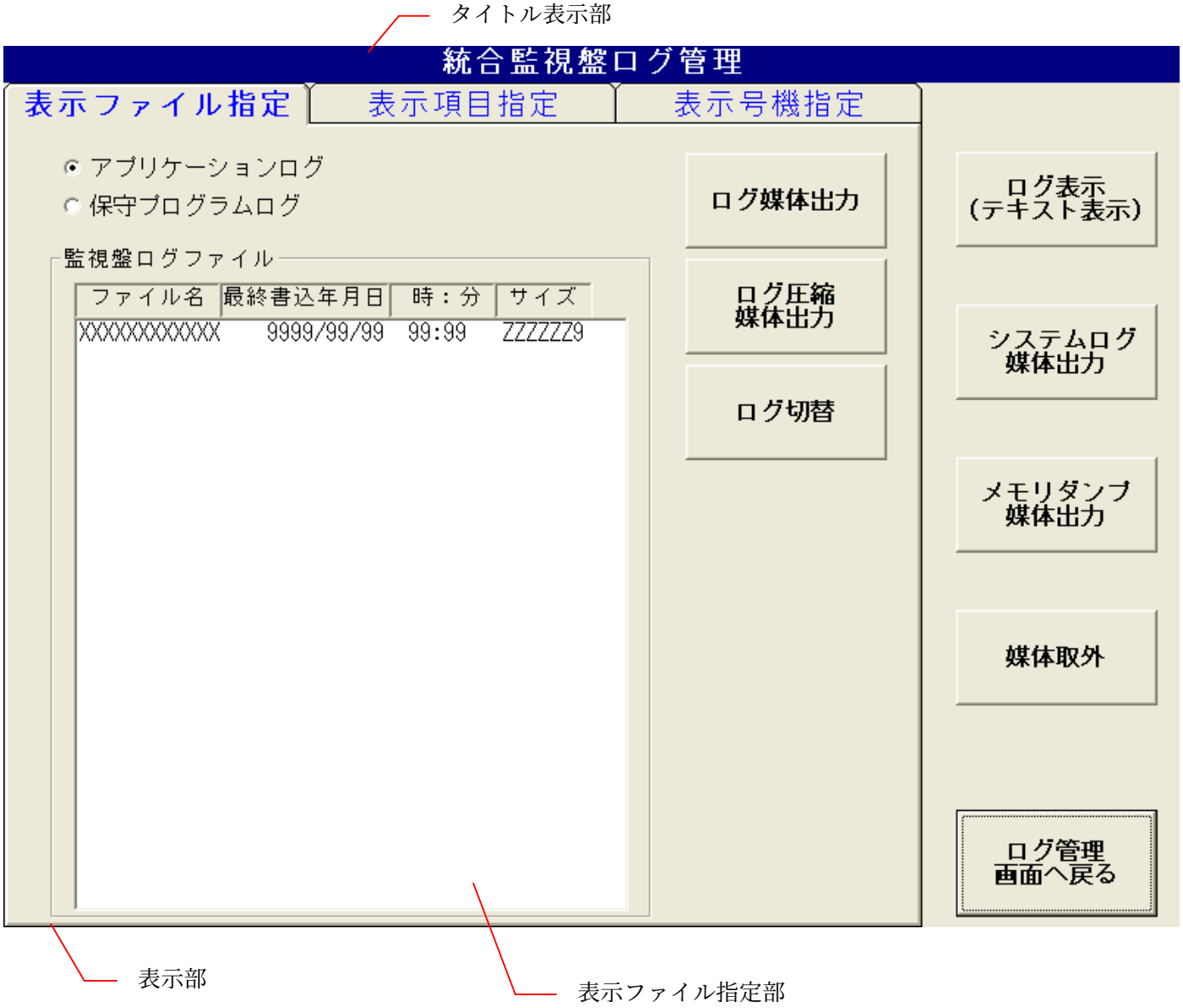


図 5-42：統合監視盤ログ管理（ファイル指定）画面

表 5-93：統合監視盤ログ管理（ファイル指定）画面仕様（１／４）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td colspan="2">タイトル表示部</td><td>文：白色
背：青色</td><td>・「統合監視盤ログ管理」を固定表示する。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">表示部</td><td>共通</td><td>~~釦文:黒色~~
釦文:青色
釦：灰色</td><td>・初期画面は「表示ファイル指定」とする。</td></tr>
<tr><td>表示ファイル指定部</td><td>文：黒色
背：白色
釦文:黒色
釦：灰色

ファイル選択時：
文：白色
背：青色</td><td>■ログ種別指定ラジオ釦
・ログファイル表示リストボックスに表示するログファイルの種別を切り替える。
・表示ログ別指定部を変更すると以下の切替処理が行われる。
・ログファイル表示リストボックスの表示が切り替る。
・タブの選択内容のログテキスト表示反映有無が変更される。
・初期画面はアプリケーションログを選択とする。
<table>
<tr><th></th><th>アプリケーションログ</th><th>保守プログラムログ</th></tr>
<tr><td>表示項目指定タブ</td><td>ﾓｼﾞｭｰﾙ指定部（分類）の選択内容がテキスト表示に反映される。</td><td>ﾓｼﾞｭｰﾙ指定部（分類）の選択内容がテキスト表示に反映されない。</td></tr>
<tr><td>表示号機指定タブ</td><td>タブ内の選択内容がテキスト表示に反映される。</td><td>タブ内の選択内容がテキスト表示に反映されない。</td></tr>
</table>
■ログファイル表示リスト
・統合監視盤アプリログファイル、保守プログラムログファイル情報を表示し、ファイルを選択することができる。
・本画面起動時またはログ切替釦押下時の状態を表示するものとする。
・表示データはファイル名で昇順に表示する。
・初期状態は先頭ファイルとする。
・リストには以下の内容を表示する。
<table>
<tr><td>ファイル名</td><td>ログ全ファイルのファイル名を表示する。（ファイルの拡張子も表示）</td></tr>
<tr><td>最終書込年月日</td><td>最終書き込み年月日を表示する。</td></tr>
<tr><td>時：分</td><td>最終書き込み時分を表示する。</td></tr>
<tr><td>サイズ</td><td>ログファイルのサイズを表示する。</td></tr>
</table>
・リストには最大 25 件を表示する。25 件以上のログファイルが存在する場合はスクロールする。
・リストにはスクロールありの状態で、最大 32,767 件の表示を可能とする。</td></tr>
</table>

表 5-94：統合監視盤ログ管理（ファイル指定）画面仕様（２／４）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	表示ファイル指定部		■ログ媒体出力釦 ・ログファイル表示リストで選択されたファイル（複数ファイル指定可）を指定フォルダに出力する。 ・複数ファイル選択では、最大 512 ファイルの選択を可能とする。 ・釦を押下するとフォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、出力先フォルダを選択する。 ・選択された出力先フォルダに駅名フォルダ（駅名＋IP アドレス）を作成し、そのフォルダ下に「KANSI_LOG」フォルダを作成し、そこにログファイルを出力する。 ・ログファイル表示リストのファイルが一つも選択されていない場合、ファイル指定なしポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・指定フォルダの容量より出力ファイルのファイルサイズが大きい場合は、「空き容量なし」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・指定フォルダが書き込み禁止時は、「書き込み禁止」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・指定フォルダに媒体が指定され、媒体が挿入されていない場合は、「媒体未挿入」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・ログファイル表示リストで選択されたファイルが 512 ファイルを超えた場合は、「出力ファイル数上限オーバー」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・上記以外の異常が発生した場合は、「ファイル出力異常」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・ログ媒体出力処理が正常終了した場合は、「ログ媒体出力」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）

表 5-95：統合監視盤ログ管理（ファイル指定）画面仕様（３／４）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	表示ファイル指定部	文：黒色 背：白色 釦文:黒色 釦：灰色	■ログ圧縮媒体出力釦 ・ログファイル表示リストで選択されたファイル（複数ファイル指定可）を圧縮し指定フォルダに出力する。 ・釦を押下するとフォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、出力先フォルダを選択する。 ・ログファイル表示リストのファイルが一つも選択されていない場合、ファイル指定なしポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・圧縮／解凍画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、選択された出力先フォルダに駅名フォルダ（駅名＋IP アドレス）を作成し、そのフォルダ下に「KANSI_LOG」フォルダを作成し、そこにログファイルを出力する。 ・圧縮処理で異常が発生した場合は、「圧縮処理異常」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・選択したファイル数が上限（~~3 4~~512 個）を超えた場合は、「出力ファイル数オーバー」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・選択された出力先フォルダにスペースが含まれている場合、出力先指定異常ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・ログ圧縮媒体出力処理が正常終了した場合は、「ログ圧縮媒体出力」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ■ログ切替釦 ・現在書き込み中のログファイルを切り替え、ログファイル表示リストの表示内容を最新状態に更新する。
	ログ表示（テキスト表示）釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとログファイル表示リストで選択されたログファイルの帳票がメモ帳に表示される。 ・ログファイル表示リストで複数のファイルが選択されている場合は、「複数ファイル指定」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・表示項目指定でログデータ対象時刻が指定されている場合、指定日時の正当性チェック※1 を行う。異常の場合は表示処理を行わない。 ・表示項目指定で指定種別のみ表示が指定されている場合、指定種別が１つも指定されていない場合は、「指定種別なし」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・表示項目指定で指定分類のみ表示が指定されている場合、指定分類が１つも指定されていない場合は、「指定分類なし」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・表示改札機号機指定で指定号機のみが指定されている場合、指定号機が１つも指定されていない場合は、「指定号機なし」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・ログファイルのサイズが大きく、全てを表示できない場合は、「表示サイズオーバー」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） なお、指定により一部のみの表示を行なう。 ・ログファイルの取得に失敗した場合は表示処理を行わない。

※１：日時の正当性チェックについては、「表示項目指定」の日時指定部を参照のこと。

表 5-96：統合監視盤ログ管理（ファイル指定）画面仕様（４／４）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	システムログ媒体出力釦	釦文:黒色 釦：灰色	・システムログ（イベントログ、ワトソンログ、ＳＱＬログ）を圧縮し指定フォルダに出力する。 ・釦を押下するとフォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、出力先フォルダを選択する。 ・圧縮／解凍画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、選択された出力先フォルダに駅名フォルダ（駅名＋IP アドレス）を作成し、そのフォルダ下に「KANSI_LOG」フォルダを作成し、そこにログファイルを出力する。 ・ワトソンログまたはＳＱＬログが存在しない場合は、出力しない。（存在するログのみ出力する） ・圧縮処理で異常が発生した場合は、「圧縮処理異常」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・イベントログの取得処理で異常が発生した場合は、「イベントログ取得異常」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・選択された出力先フォルダにスペースが含まれている場合、出力先指定異常ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・指定フォルダの容量より出力ファイルのファイルサイズが大きい場合は、「空き容量なし」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）
	メモリダンプ媒体出力釦	釦文:黒色 釦：灰色	・メモリダンプを指定フォルダに出力する。 ・釦を押下するとフォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、出力先フォルダを選択する。 ・圧縮／解凍画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、選択された出力先フォルダに駅名フォルダ（駅名＋IP アドレス）を作成し、そのフォルダ下に「KANSI_LOG」フォルダを作成し、そこにメモリダンプを出力する。 ・メモリダンプが存在しない場合は、「ファイルなし」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・圧縮処理で異常が発生した場合は、「圧縮処理異常」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・指定フォルダの容量より出力ファイルのファイルサイズが大きい場合は、「空き容量なし」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・選択された出力先フォルダにスペースが含まれている場合、出力先指定異常ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）
	媒体取外釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。
	ログ管理画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとログ管理画面に戻る。

b.表示項目指定

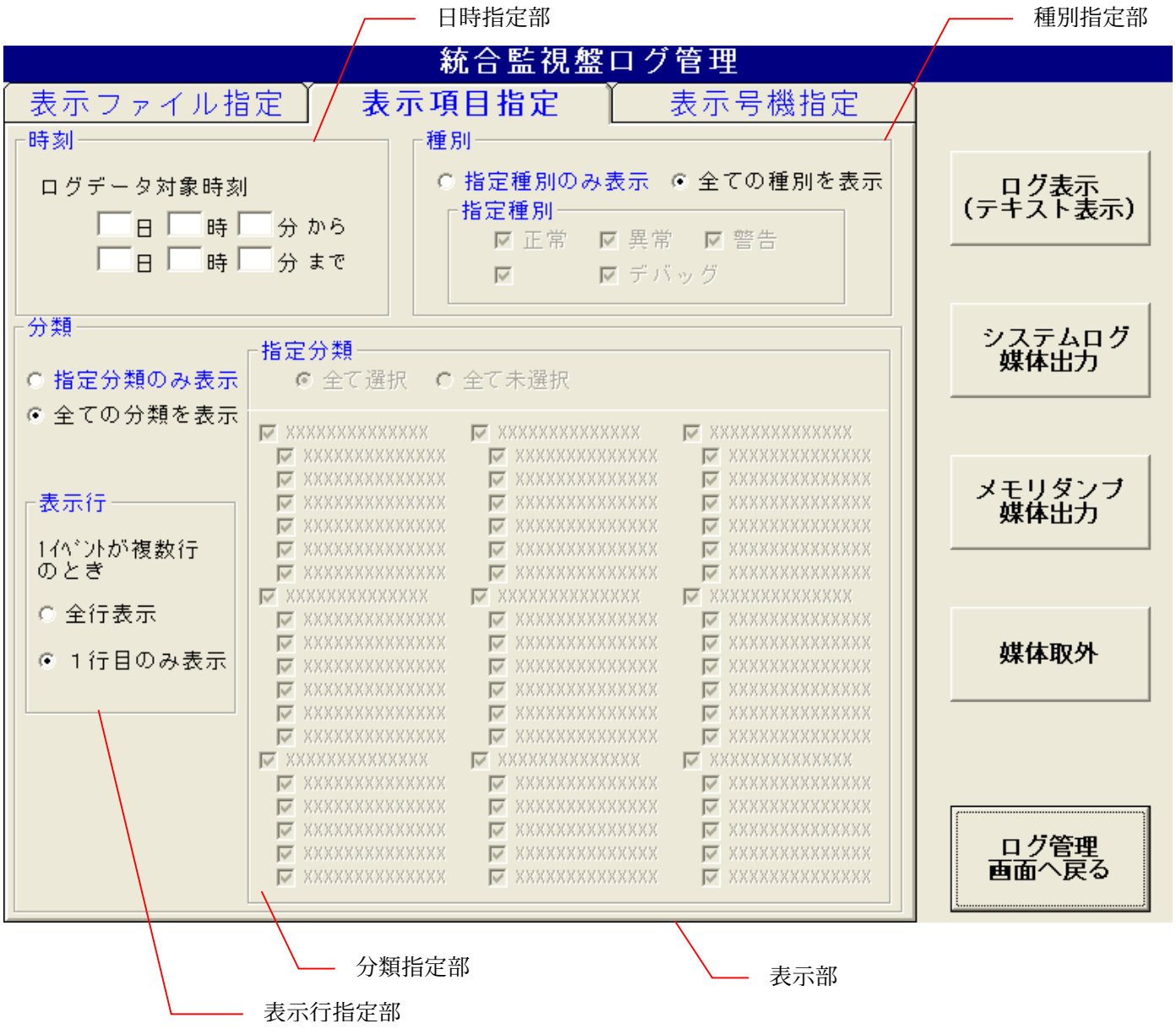


図 5-43：統合監視盤ログ管理（表示項目指定）画面

表 5-97：統合監視盤ログ管理（表示項目指定）画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	共通	文：黒色 背：灰色	・タイトル値は文：青色、背：灰色とする。 ・日時指定部の「時刻」 ・種別指定部の「種別」「指定種別のみ表示」「指定種別」 ・分類指定部の「分類」「指定分類のみ表示」「表示行」「指定分類」
	日時指定部	文：黒色 背：灰色 入力部:白色	・表示するログデータを開始日時と終了日時で指定することができる。 ・初期表示はブランクとする。 ・入力部をダブルクリックするとテンキー画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し日時の入力を行なうことができる。 ・指定方法による表示内容は「※２ログデータ対象時刻」に従う。 ・日時の正当性チェックを行う。以下の場合は異常値を再入力とする。 日：１～３１以外 時：０～２３以外 分：０～５９以外 開始日時＞終了日時
	種別指定部	文：黒色 背：灰色	・表示するログデータの種別を指定することができる。 ・「指定種別のみ表示」が選択された場合、指定種別を指定可とする。 ・「全ての種別を表示」が選択された場合、指定種別を指定不可とし、全ての種別を表示する。 ・初期値は「全ての種別を表示」とする。
	分類指定部	文：黒色 背：灰色	・表示するログデータの分類を指定することができる。 ・「指定分類のみ表示」が選択された場合、指定分類を指定可とする。 ・「全ての分類を表示」が選択された場合、指定分類を指定不可とし、全ての分類を表示する。 ・初期状態は「全ての分類を表示」とし、指定分類は全て指定ありとする。 ・「全て選択」が選択された場合、指定分類を全て指定ありとする。 ・「全て未選択」が選択された場合、指定分類を全て指定なしとする。
	表示行指定部	文：黒色 背：灰色	・ログデータを表示する表示モードを指定することができる。 ・初期状態は１行目のみ表示とする。

表 5-98：ログデータ対象時刻

※２　ログデータ対象時刻

開始日時			終了日時			動作
日	時	分	日	時	分	
－	－	－	－	－	－	全てを表示
○	○	○	－	－	－	開始日時から最後まで表示
－	－	－	○	○	○	先頭から終了日時まで表示
○	○	○	－	○	○	開始日時から終了日時まで表示（終了日は開始日を設定）
○	○	○	○	○	○	開始日時から終了日時まで表示
上記以外						開始日、時、分、終了日、時、分の順に入力されていない項目の再入力

○：入力あり、－：入力なし（ブランク）

c.表示号機指定

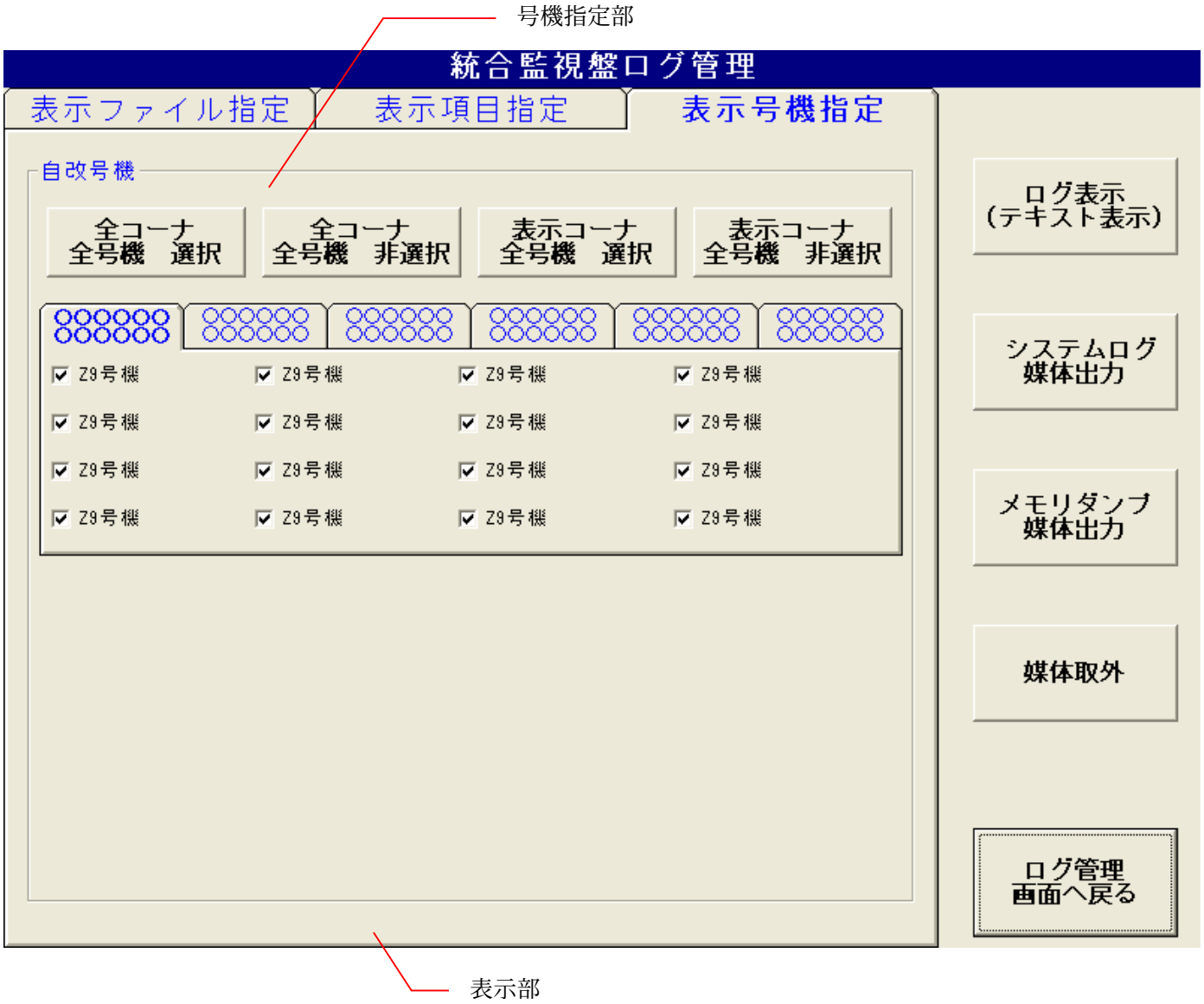


図 5-44：統合監視盤ログ管理（表示号機指定）画面

表 5-99：統合監視盤ログ管理（表示改札機号機指定）画面仕様

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th colspan="2">表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="2">表示部</td><td>共通</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td colspan="2">・タイトル値は文：青色、背：灰色とする。</td></tr>
<tr><td>表示号機指定部</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td colspan="2">・ログをテキスト表示する際の改札機号機を指定することができる。
・改札機号機選択用チェックボックスが、コーナ選択タブ上に固定表示される。
・初期状態では全号機のチェックボックスがＯＮであるものとする。
・改札機号機選択用チェックボックスの数、及び号機表示は統合監視盤の機器構成情報に従うものとする。
・コーナ選択タブのコーナ名表示は統合監視盤の機器構成情報に従うものとする。
・全コーナ全号機選択、全コーナ全号機非選択、表示コーナ全号機選択、表示コーナ全号機非選択釦が固定表示される。
・全コーナ全号機選択、全コーナ全号機非選択、表示コーナ全号機選択、表示コーナ全号機非選択釦を押下すると改札機号機選択用チェックボックスが以下の様になる。
<table>
<tr><th>釦</th><th>処理</th></tr>
<tr><td>全コーナ全号機選択</td><td>全てのチェックボックスがＯＮとなる。</td></tr>
<tr><td>全コーナ全号機非選択</td><td>全てのチェックボックスがＯＦＦとなる。</td></tr>
<tr><td>表示コーナ全号機選択</td><td>表示されているコーナの全てのチェックボックスがＯＮとなる。</td></tr>
<tr><td>表示コーナ全号機非選択</td><td>表示されているコーナの全てのチェックボックスがＯＦＦとなる。</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

5.2.5.3. IDU アプリケーションログ管理画面

a．表示ファイル指定選択時

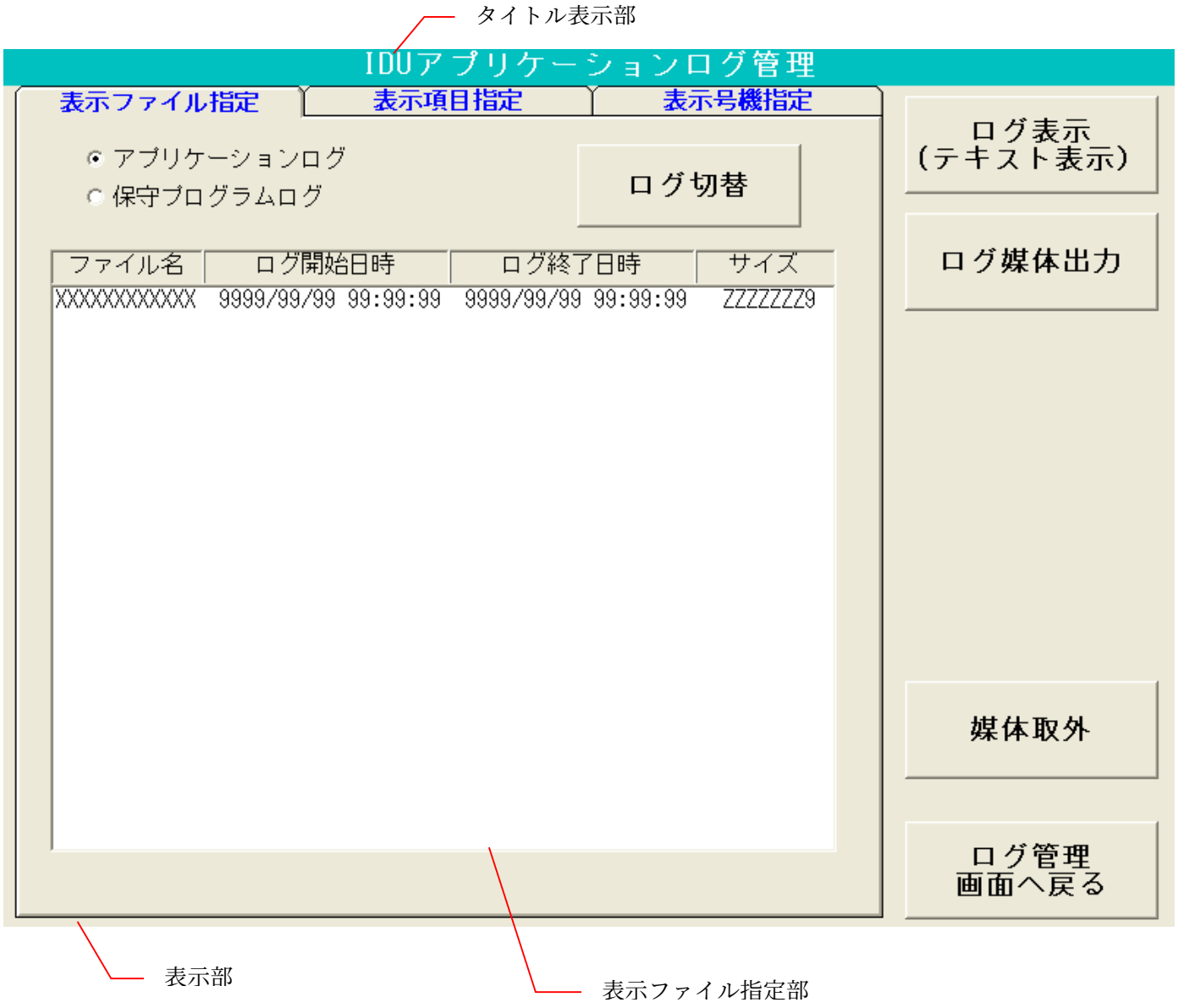


図 5-45：IDU アプリケーションログ管理（表示ファイル指定）画面

表 5-100：IDU アプリケーションログ管理（表示ファイル指定）画面仕様（１／２）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td colspan="2">タイトル表示部</td><td>文：白色
背：水色</td><td>・「IDU アプリケーションログ管理」を固定表示する。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">表示部</td><td>共通</td><td>釦文:黒色
釦背:灰色</td><td>・初期画面は「表示ファイル指定」タブとする。</td></tr>
<tr><td>表示ファイル指定部</td><td>文：黒色
背：白色

ファイル選択時：
文：白色
背：青色</td><td>・ログファイル表示リストボックス、ログ種別指定ラジオ釦、アプリ⇔保守切替釦、ログ切替釦を固定表示する。
●ログ種別指定ラジオ釦
・ログファイル表示リストボックスに表示するログファイルの種別を切り替える。
・表示ログ別指定部を変更すると以下の切替処理が行われる。
a.ログファイル表示リストボックスの表示が切り替る。
b.タブの表示内容が変更される
<table>
<tr><th></th><th>ｱﾌﾟﾘﾛｸﾞ⇒保守ﾛｸﾞ</th><th>保守ﾛｸﾞ⇒ｱﾌﾟﾘﾛｸﾞ</th></tr>
<tr><td>表示項目指定タブ</td><td>ﾓｼﾞｭｰﾙ指定部を表示しない</td><td>ﾓｼﾞｭｰﾙ指定部を表示する</td></tr>
<tr><td>表示号機指定タブ</td><td>タブの内容をすべて表示しない</td><td>タブの内容をすべて表示する</td></tr>
</table>
●ログ切替釦
・ログファイル表示リストボックスの表示内容を最新状態に更新する。
●ログファイル表示リストボックス
・IDU アプリケーションアプリまたは保守プログラムログファイル情報を表示し、ファイルを選択することができる。
・IDU アプリケーションログ管理画面起動時またはログ切替釦押下時の状態を表示するものとする。
・表示データはファイル名で昇順にソートされているものとする。
・初期状態はファイル未選択状態とする。
・リストボックスには以下の内容を表示する。
<table>
<tr><td>ファイル名</td><td>ログ全ファイルのファイル名が表示される。（ファイルの拡張子も表示する。）</td></tr>
<tr><td>ログ開始日時</td><td>ログ収集開始日時を表示する。</td></tr>
<tr><td>ログ終了日時</td><td>ログ収集終了日時を表示する。</td></tr>
<tr><td>サイズ</td><td>ログファイルのサイズを表示する。</td></tr>
</table>
・１画面に表示可能なファイル数以上の設定をされた場合はスクロールバーを表示する。
・リストボックスは最大で 32,767 行の表示を可能とする。

・ログファイル表示リストボックスの表示でログファイル情報の取得に失敗した場合は、「DB 関連異常」ポップアップ画面を表示する。
（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）</td></tr>
</table>

表 5-101：IDU アプリケーションログ管理（表示ファイル指定）画面仕様（２／２）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	ログ表示(テキスト表示）釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとログファイル表示リストボックスで選択されたログファイルの帳票がメモ帳に表示される。 ・ログファイル表示リストボックスで複数のファイルが選択されている場合は、「ログ表示処理関連」ポップアップ画面を表示し、ファイルが１つも選択されていない場合は、「項目指定異常」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・ログファイル表示リストボックスでキャビネットファイル以外のファイルが選択されている場合は､「ログ表示処理関連」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・表示内容は表示項目指定部、表示号機指定部の指定内容に従う。 ・表示項目指定タブで出力範囲が指定されている場合指定日時の正当性チェック※1 を行う。異常の場合は「項目指定異常」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・表示項目指定タブで処理結果指定または項目種別指定が１つも指定されていない場合は、「項目指定異常」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・アプリケーションログが選択されている状態で、表示項目指定タブのモジュール指定または表示号機指定タブの号機が１つも指定されていない場合は、「項目指定異常」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・表示用テキストデータの作成に失敗した場合は、「データ出力失敗」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）

※１　日時範囲指定の正当性チェック内容

①開始年月日時分が全てブランクの場合は正当性チェックＯＫとする。

②終了年月日自分が全てブランクの場合は正当性チェックＯＫとする。

③開始年月日への入力あり、かつ開始時分に未入力の項目が存在する。
　異常ポップアップ画面：時刻指定異常

④終了年月日への入力あり、かつ終了時分に未入力の項目が存在する。
　異常ポップアップ画面：時刻指定異常

⑤設定可能な年は２０００～２０３７までであること。
　異常ポップアップ画面：年数異常

⑥時・分が整数値であること（文字列を含まないこと）
　異常ポップアップ画面：時刻文字異常

⑦日時に文字が含まれていないこと。
　異常ポップアップ画面：時刻文字混合

⑧設定可能な月は１～１２までであること。
　異常ポップアップ画面：月数異常

⑨設定可能な月は１～１２までであること。
　異常ポップアップ画面：日数異常

⑩設定可能な時間は０～２３までであること。
　異常ポップアップ画面：時間異常

⑪開始日時が存在しうる日時でない。
　異常ポップアップ画面：日付指定異常

⑫終了日時が存在しうる日時でない。
　異常ポップアップ画面：日付指定異常

⑬開始日時と終了日時の整合性がとれていること。（終了日時が開始日時より早い時間ではないこと）
　異常ポップアップ画面：時刻範囲異常

表 5-102：IDU アプリケーションログ管理（表示ファイル指定）画面仕様（２／２）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	ログ媒体出力釦	釦文:黒色 釦：灰色	・ログファイル表示リストボックスで選択されたファイル（複数ファイル指定可）を指定フォルダに出力する。 ・複数ファイル選択では、最大 ~~32,767~~512 ファイルの選択を可能とする。 ・釦を押下すると、フォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、出力先を選択する。 ・フォルダ選択画面にてＯＫ釦が押下され、出力処理が終了すると、媒体出力結果ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ※選択された出力先に駅名フォルダ（駅名＋IP アドレス）を作成し、そのフォルダ下に「IDU_LOG」フォルダを作成し、フォルダ内にファイルを出力する。 ・ログファイル表示リストボックスでファイルが選択されていない場合は、「項目指定異常」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・ログファイル表示リストボックスで選択されたファイルが存在しない場合は、「データ無警告」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・ログファイル表示リストで選択されたファイルが 512 ファイルを超えた場合は、「出力ファイル数上限オーバー」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）
	媒体取外釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。
	ログ管理画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・押下するとログ管理画面へ遷移する。

b．表示項目指定選択時

【アプリケーションログ選択時】

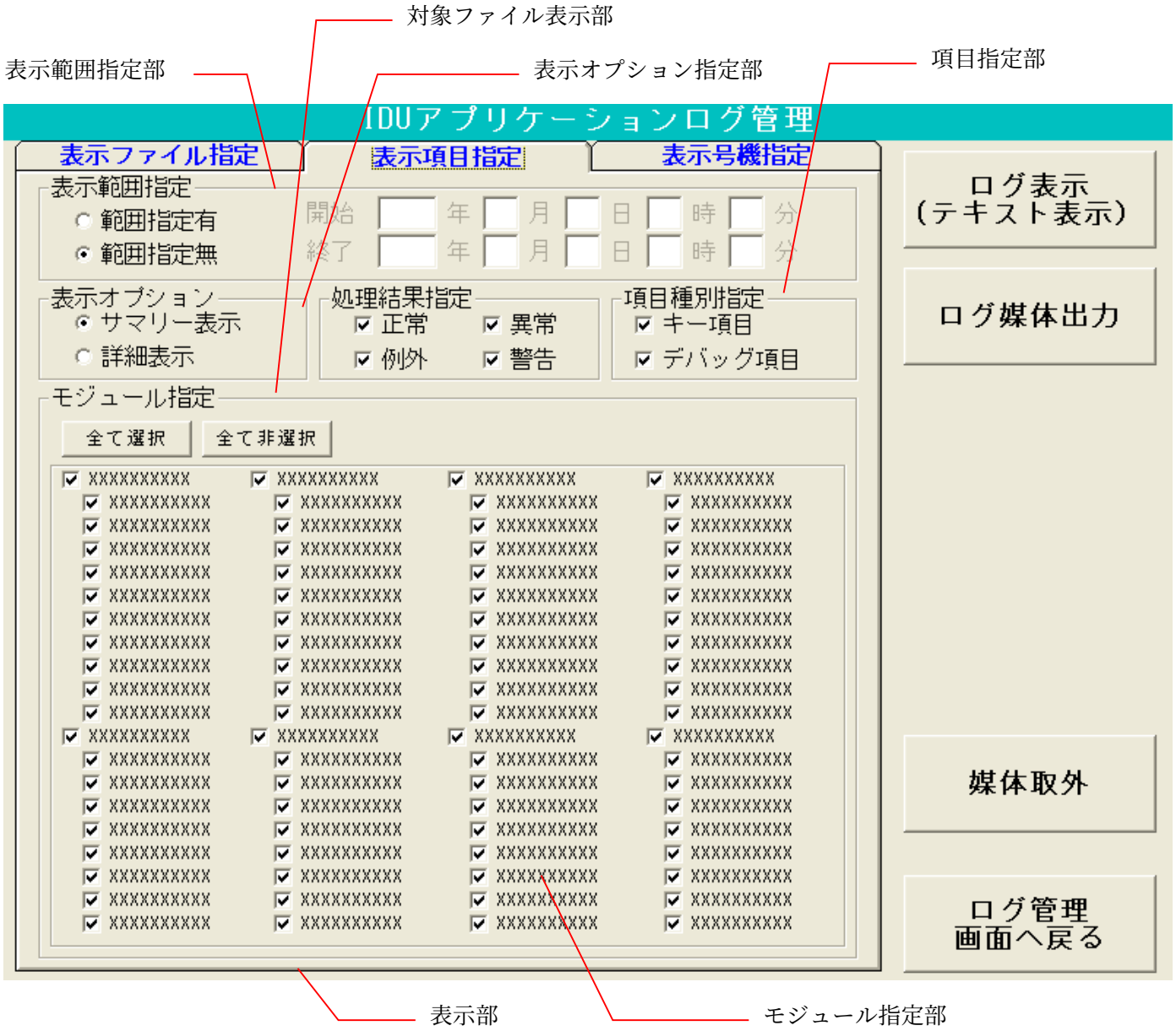


図 5-46：IDU アプリケーションログ管理（表示項目指定選択【アプリケーションログ選択時】）画面

【保守ログ選択時】

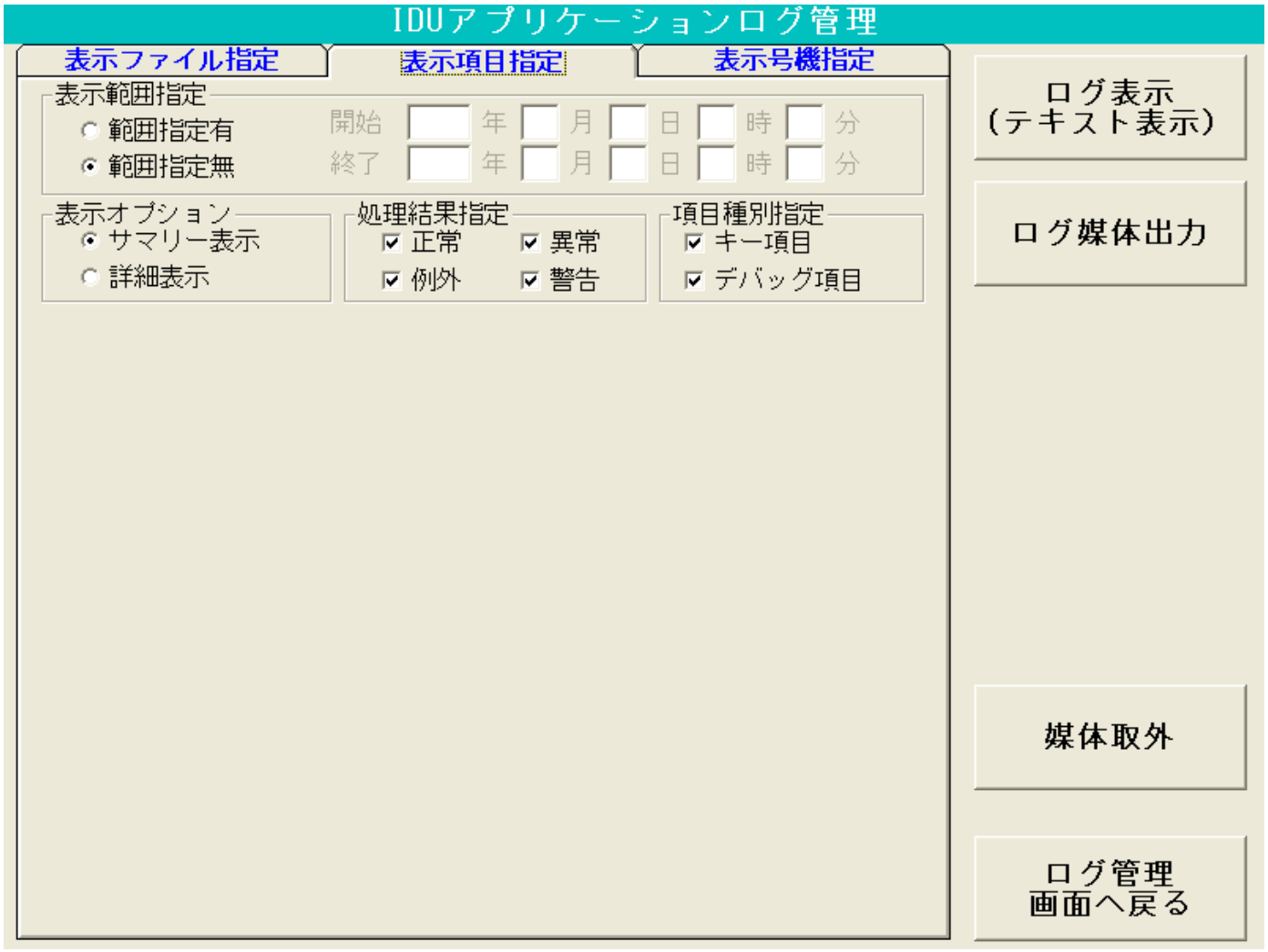


図 5-47：IDU アプリケーションログ管理（表示項目指定選択【保守ログ選択時】）画面

表 5-103：IDU アプリケーションログ管理（表示項目指定選択）画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	表示範囲指定部	文：黒色 背：灰色	・範囲指定有無ラジオ釦と範囲入力テキストボックスを固定表示する。 ・範囲指定有無ラジオボタンで指定有を選択した場合、範囲入力テキストボックスは有効となり、ログをテキスト表示する際の表示範囲を年月日時分で指定することができる。 ・初期状態は範囲指定有無ラジオボタン＝指定無、範囲入力テキストボックス＝ブランク（指定無と同意）とする。 ・範囲指定ラジオ釦が「範囲指定有」でも範囲入力テキストボックスがブランクの場合、範囲指定なしとみなされる。 ・開始日時＝終了日時の場合は、指定された日時のログのみ指定されたとみなされる。 ・表示範囲が指定されている場合、指定日時の正当性チェック※１を行う。異常の場合は「項目指定異常」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）
	表示オプション部	文：黒色 背：灰色	・表示オプションラジオボタンを固定表示する。 ・ログをテキスト表示する際の表示モードを指定することができる。 ・初期状態は１行のみ表示とする。
	項目指定部	文：黒色 背：灰色	・項目指定チェックボックスを固定表示する。 ・ログをテキスト表示する際の項目を指定することができる。 ・初期状態は全てチェック有りとする。
	モジュール指定部	文：黒色 背：灰色	・モジュール指定チェックボックス、全て選択釦、全て非選択釦を固定表示する。 ・ログをテキスト表示する際のモジュールを指定することができる。 ・「全て選択」釦を押下すると、全てのモジュール指定チェックボックスがチェック有りとなる。 ・「全て非選択」釦を押下すると、全てのモジュール指定チェックボックスがチェック無しとなる。 ・初期状態は全てのモジュール指定チェックボックスがチェック有りとする。 ・チェックボックスは、大分類と小分類が存在する。小分類は大分類に属しており、大分類のチェックあり状態にするとそれに属する小分類はすべてチェックありになる。大分類のチェックなし状態にするとそれに属する小分類はすべてチェックなしになる。 ・モジュール指定チェックボックスは表示ファイル指定部で「アプリケーションログ」が選択された場合に表示される。 ・モジュール指定の情報取得時に失敗した場合は、「ファイル異常」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）

c．表示号機指定選択時

【アプリケーションログ選択時】

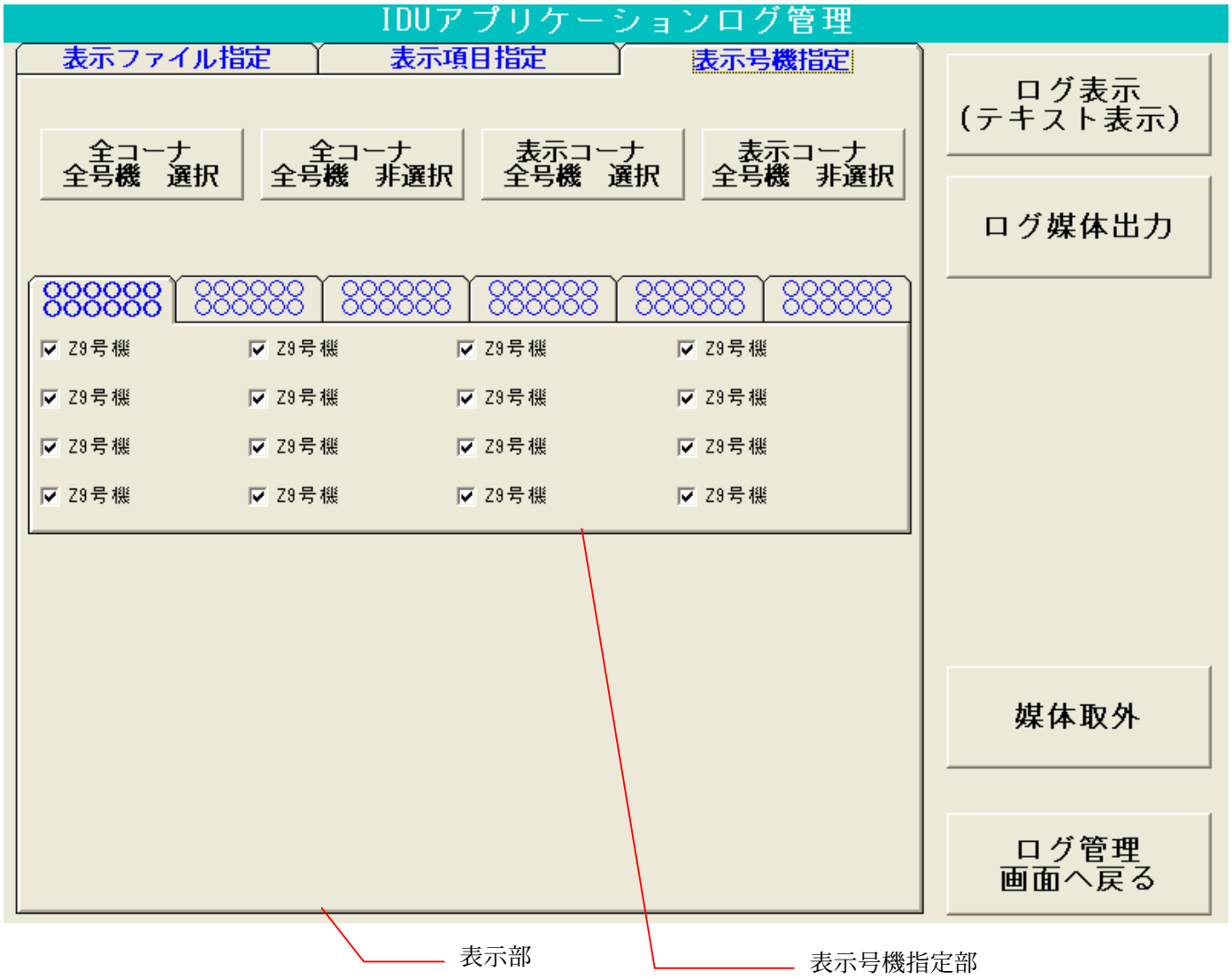


図 5-48：IDU アプリケーションログ管理（表示号機指定選択【アプリケーションログ選択時】）画面

表 5-104：IDU アプリケーションログ管理（表示号機指定選択）画面仕様

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th colspan="2">表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td>表示部</td><td>表示号機指定部</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td colspan="2">・ログをテキスト表示する際の判定ＩＣモジュールコーナ号機を指定することができる。
・表示号機指定部は、表示ファイル指定部で「アプリケーションログ」が選択された場合に表示される。
・判定ＩＣモジュール号機選択用チェックボックスが、コーナ選択タブ上に固定表示される。
・初期状態では全号機のチェックボックスがＯＮであるものとする。
・判定ＩＣモジュール号機選択用チェックボックスの数、及び号機表示は IDU アプリケーションの機器構成情報に従うものとする。
・コーナ選択タブのコーナ名表示は IDU アプリケーションの機器構成情報に従うものとする。
・全コーナ全号機選択、全コーナ全号機非選択、表示コーナ全号機選択、表示コーナ全号機非選択釦が固定表示される。
・全コーナ全号機選択、全コーナ全号機非選択、表示コーナ全号機選択、表示コーナ全号機非選択釦を押下すると判定ＩＣモジュール号機選択用チェックボックスが以下の様になる。</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td>釦</td><td>処理</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td>全コーナ全号機選択</td><td>全てのチェックボックスがＯＮとなる。</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td>全コーナ全号機非選択</td><td>全てのチェックボックスがＯＦＦとなる。</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td>表示コーナ全号機選択</td><td>表示されているコーナの全てのチェックボックスがＯＮとなる。</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td>表示コーナ全号機非選択</td><td>表示されているコーナの全てのチェックボックスがＯＦＦとなる。</td></tr>
</table>

【保守ログ選択時】

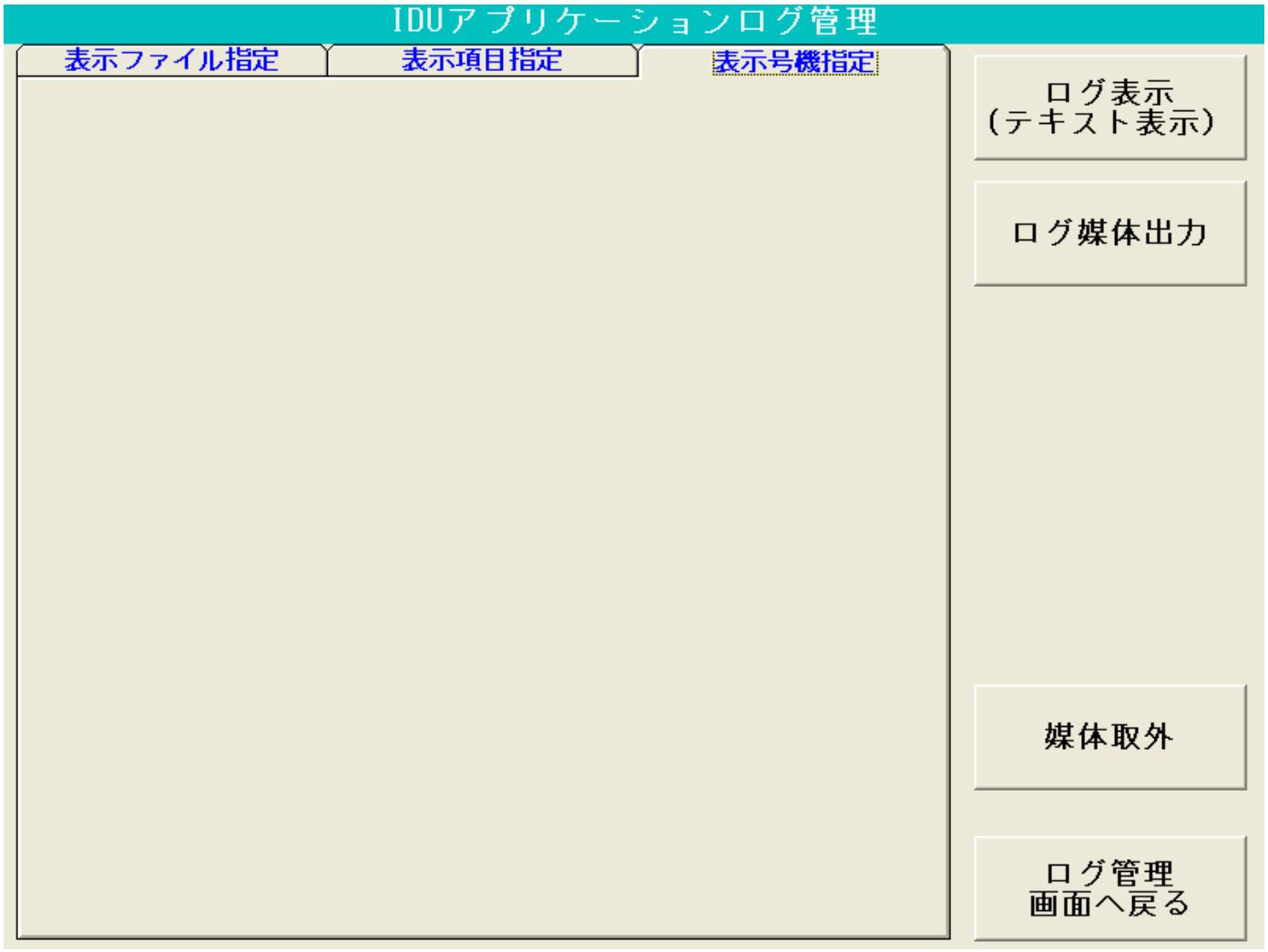


図 5-49：IDU アプリケーションログ管理（表示号機指定選択【保守ログ選択時】）画面

5.2.5.4. LDU アプリケーションログ管理画面

a．表示ファイル指定選択時

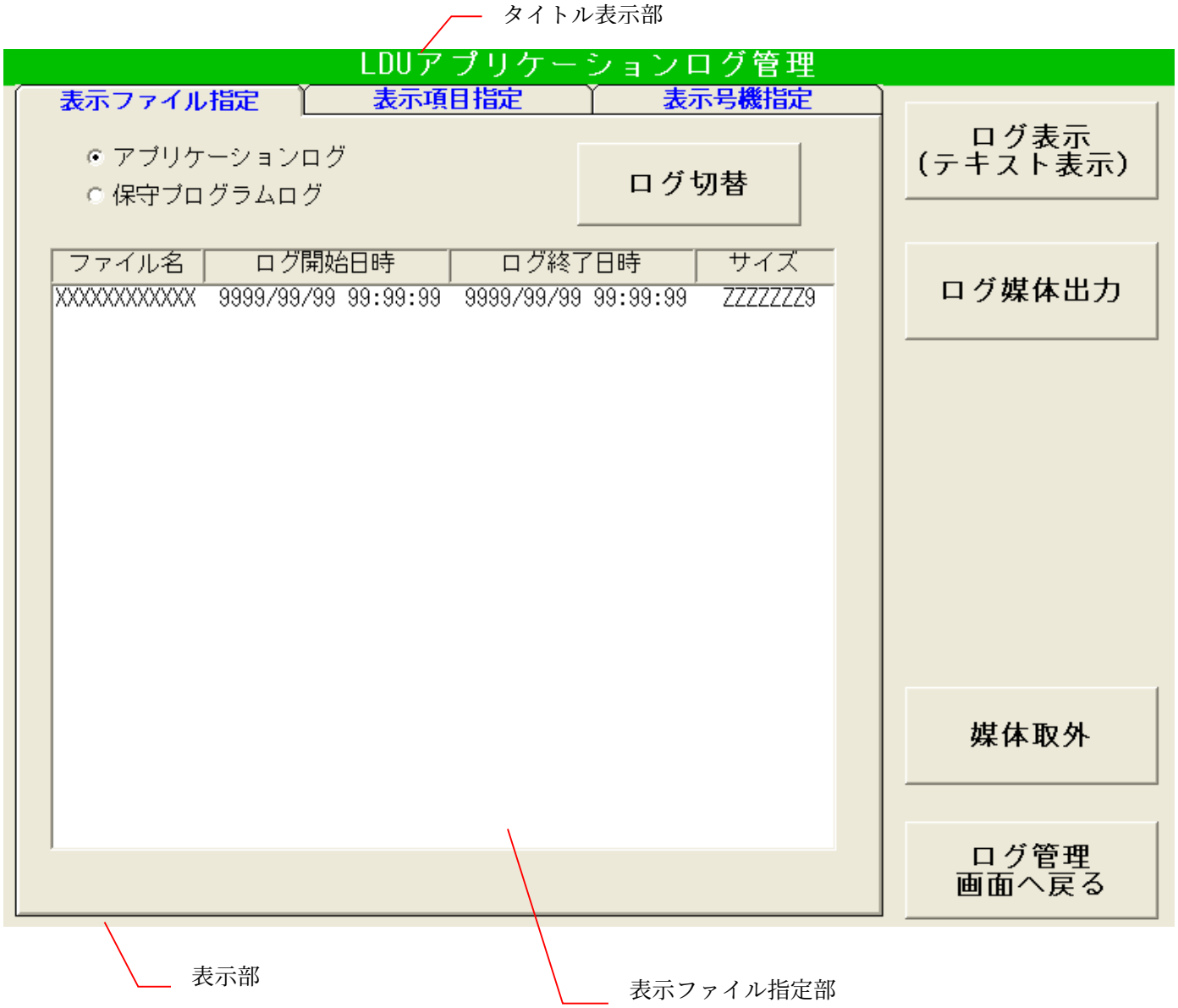


図 5-50：LDU アプリケーションログ管理画面（表示ファイル指定選択）画面

表 5-105：LDU アプリケーションログ管理（表示ファイル指定選択）画面仕様（１／３）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td colspan="2">タイトル表示部</td><td>文：白色
背：緑色</td><td>・「LDU アプリケーションログ管理」を固定表示する。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">表示部</td><td>共通</td><td>釦文:黒色
釦背:灰色</td><td>・初期画面は「表示ファイル指定」タブとする。</td></tr>
<tr><td>表示ファイル指定部</td><td>文：黒色
背：白色

ファイル選択時：
文：白色
背：青色</td><td>・ログファイル表示リストボックス、ログ種別指定ラジオ釦、アプリ⇔保守切替釦、ログ切替釦を固定表示する。
●ログ種別指定ラジオ釦
・ログファイル表示リストボックスに表示するログファイルの種別を切り替える。
・表示ログ別指定部を変更すると以下の切替処理が行われる。
a.　ログファイル表示リストボックスの表示が切り替る。
b.　タブの表示内容が変更される
<table>
<tr><th></th><th>ｱﾌﾟﾘﾛｸﾞ⇒保守ﾛｸﾞ</th><th>保守ﾛｸﾞ⇒ｱﾌﾟﾘﾛｸﾞ</th></tr>
<tr><td>表示項目指定タブ</td><td>ﾓｼﾞｭｰﾙ指定部を表示しない</td><td>ﾓｼﾞｭｰﾙ指定部を表示する</td></tr>
<tr><td>表示号機指定タブ</td><td>タブの内容をすべて表示しない</td><td>タブの内容をすべて表示する</td></tr>
</table>
●ログ切替釦
・ログファイル表示リストボックスの表示内容を最新状態に更新する。
●ログファイル表示リストボックス
・LDU アプリケーションアプリまたは保守プログラムログファイル情報を表示し、ファイルを選択することができる。
・LDU アプリケーションログ管理画面起動時またはログ切替釦押下時の状態を表示するものとする。
・表示データはファイル名で昇順にソートされているものとする。
・初期状態はファイル未選択状態とする。
・リストボックスには以下の内容を表示する。
<table>
<tr><td>ファイル名</td><td>ログ全ファイルのファイル名が表示される。（ファイルの拡張子も表示する。）</td></tr>
<tr><td>ログ開始日時</td><td>ログ収集開始日時を表示する。</td></tr>
<tr><td>ログ終了日時</td><td>ログ収集終了日時を表示する。</td></tr>
<tr><td>サイズ</td><td>ログファイルのサイズを表示する。</td></tr>
</table>
・１画面に表示可能なファイル数以上の設定をされた場合はスクロールバーを表示する。
・リストボックスは最大で 32,767 行の表示を可能とする。

・ログファイル表示リストボックスの表示でログファイル情報の取得に失敗した場合は、「DB 関連異常」ポップアップ画面を表示する。</td></tr>
</table>

表 5-106：LDU アプリケーションログ管理（表示ファイル指定選択）画面仕様（２／３）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	ログ表示(テキスト表示）釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとログファイル表示リストボックスで選択されたログファイルの帳票がメモ帳に表示される。 ・ログファイル表示リストボックスで複数のファイルが選択されている場合は、「ログ表示処理関連」ポップアップ画面を表示し、ファイルが１つも選択されていない場合は、「項目指定異常」ポップアップ画面を表示する。 ・ログファイル表示リストボックスでキャビネットファイル以外のファイルが選択されている場合は､「ログ表示処理関連」ポップアップ画面を表示する。 ・表示内容は表示項目指定部、表示号機指定部の指定内容に従う。 ・表示項目指定タブで出力範囲が指定されている場合指定日時の正当性チェック※1 を行う。異常の場合は「項目指定異常」ポップアップ画面を表示する。 ・表示項目指定タブで処理結果指定または項目種別指定が１つも指定されていない場合は、「項目指定異常」ポップアップ画面を表示する。 ・アプリケーションログが選択されている状態で、表示項目指定タブのモジュール指定または表示号機指定タブの号機が１つも指定されていない場合は、「項目指定異常」ポップアップ画面を表示する。

※１　日時範囲指定の正当性チェック内容

①開始年月日時分が全てブランクの場合は正当性チェックＯＫとする。

②終了年月日自分が全てブランクの場合は正当性チェックＯＫとする。

③開始年月日への入力あり、かつ開始時分に未入力の項目が存在する。
　異常ポップアップ画面：時刻指定異常

④終了年月日への入力あり、かつ終了時分に未入力の項目が存在する。
　異常ポップアップ画面：時刻指定異常

⑤設定可能な年は２０００～２０３７までであること。
　異常ポップアップ画面：年数異常

⑥時・分が整数値であること（文字列を含まないこと）
　異常ポップアップ画面：時刻文字異常

⑦日時に文字が含まれていないこと。
　異常ポップアップ画面：時刻文字混合

⑧設定可能な月は１～１２までであること。
　異常ポップアップ画面：月数異常

⑨設定可能な月は１～１２までであること。
　異常ポップアップ画面：日数異常

⑩設定可能な時間は０～２３までであること。
　異常ポップアップ画面：時間異常

⑪開始日時が存在しうる日時でない。
　異常ポップアップ画面：日付指定異常

⑫終了日時が存在しうる日時でない。
　異常ポップアップ画面：日付指定異常

⑬開始日時と終了日時の整合性がとれていること。（終了日時が開始日時より早い時間ではないこと）
　異常ポップアップ画面：時刻範囲異常

表 5-107：LDU アプリケーションログ管理（表示ファイル指定選択）画面仕様（３／３）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	ログ媒体出力釦	釦文:黒色 釦：灰色	・ログファイル表示リストボックスで選択されたファイル（複数ファイル指定可）を指定フォルダに出力する。 ・複数ファイル選択では、最大 ~~32,767~~512 ファイルの選択を可能とする。 ・釦を押下すると、フォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、出力先を選択する。 ・フォルダ選択画面にてＯＫ釦が押下され、出力処理が終了すると、媒体出力結果ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ※選択された出力先に駅名フォルダ（駅名＋IP アドレス）を作成し、そのフォルダ下に「LDU_LOG」フォルダを作成し、フォルダ内にファイルを出力する。 ・ログファイル表示リストボックスでファイルが選択されていない場合は、「項目指定異常」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・ログファイル表示リストボックスで選択されたファイルが存在しない場合は、「データ無警告」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・ログファイル表示リストで選択されたファイルが 512 ファイルを超えた場合は、「出力ファイル数上限オーバー」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）
	媒体取外釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。
	ログ管理画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・押下するとログ管理画面へ遷移する。

b．表示項目指定選択時

【アプリケーションログ選択時】

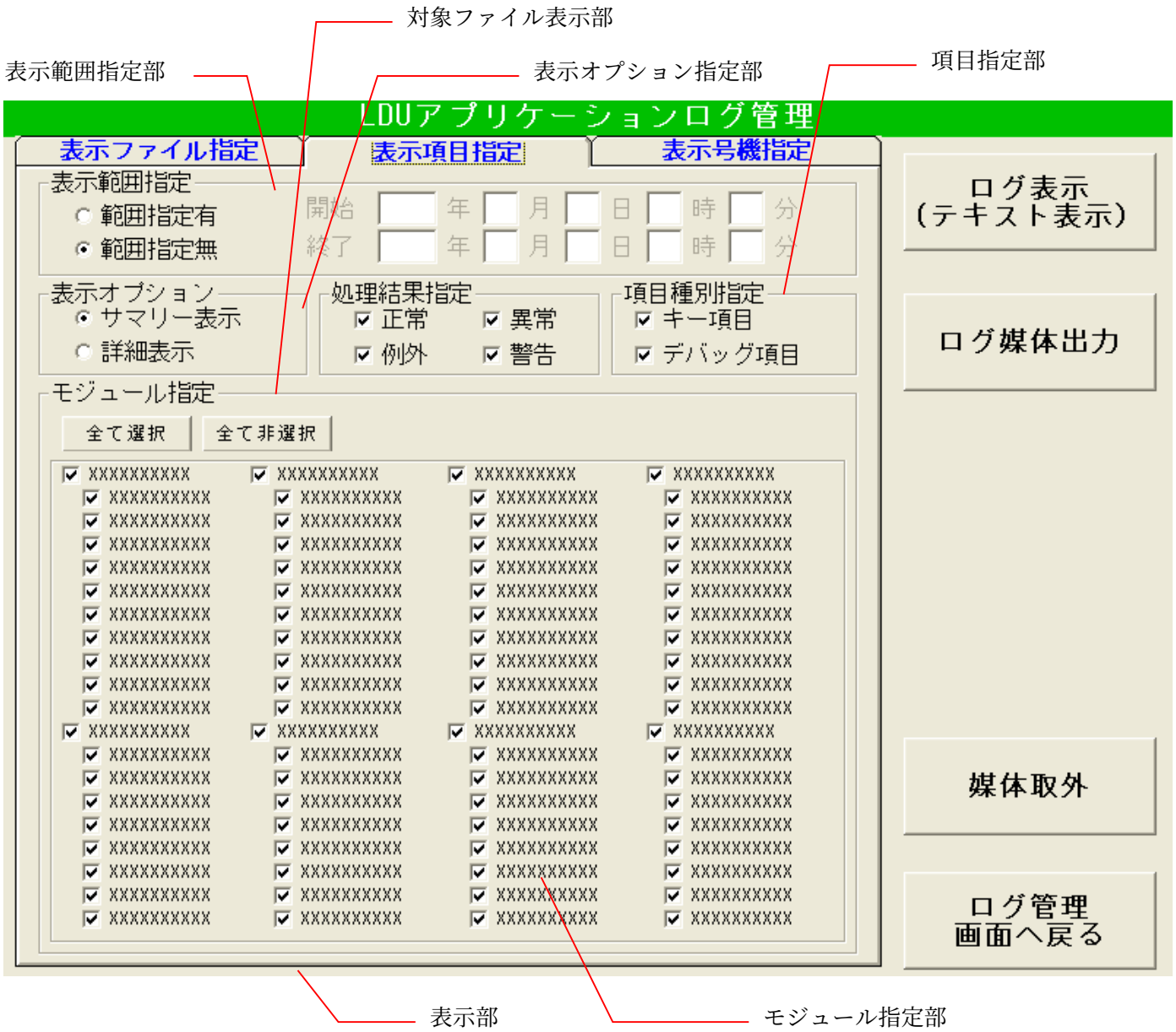


図 5-51：LDU アプリケーションログ管理画面（表示項目指定選択【アプリケーションログ選択時】）画面

【保守ログ選択時】

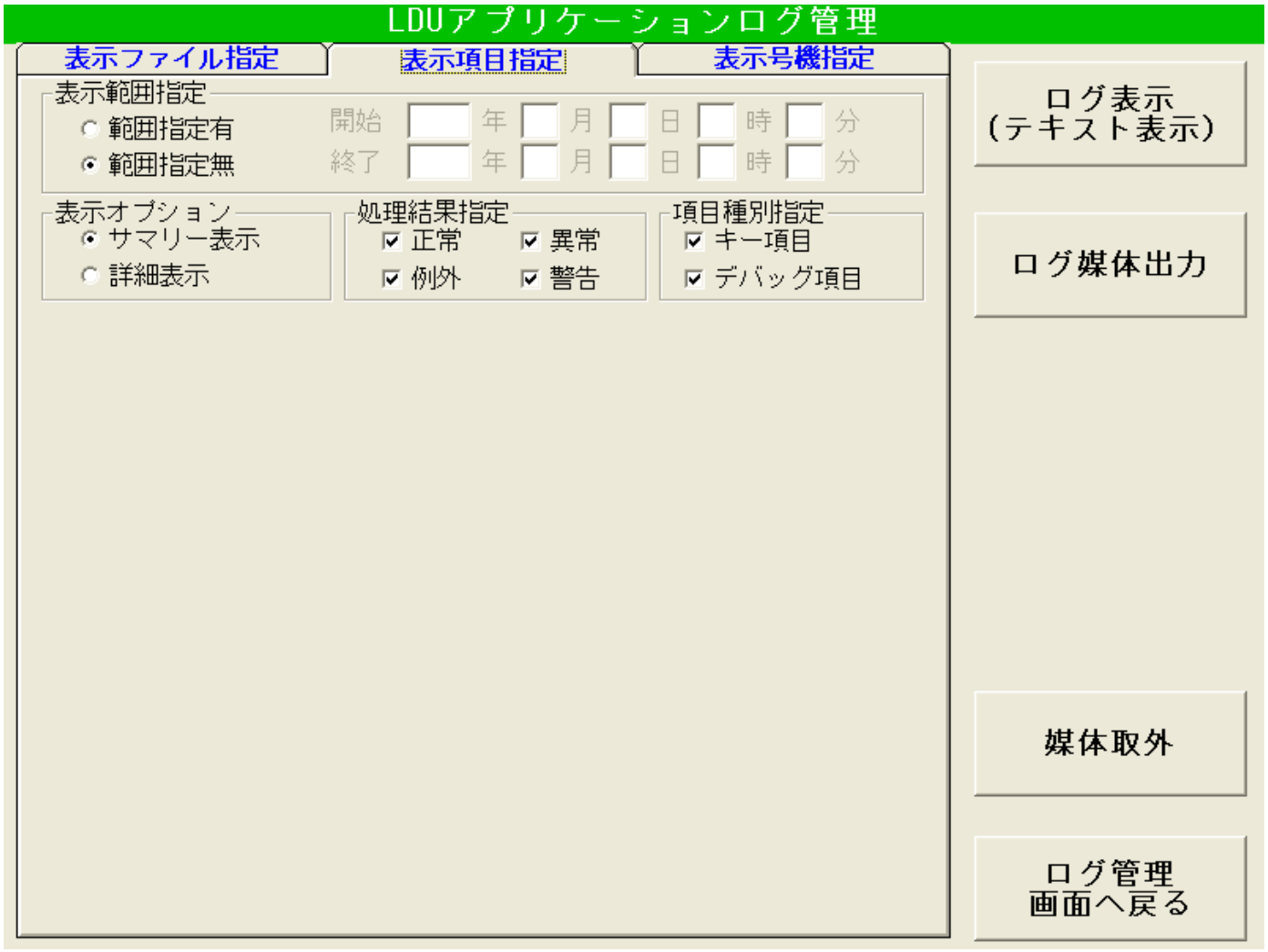


図 5-52：LDU アプリケーションログ管理画面（表示項目指定選択【保守ログ選択時】）画面

表 5-108：LDU アプリケーションログ管理（表示項目指定選択）画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	表示範囲指定部	文：黒色 背：灰色	・範囲指定有無ラジオ釦と範囲入力テキストボックスを固定表示する。 ・範囲指定有無ラジオボタンで指定有を選択した場合、範囲入力テキストボックスは有効となり、ログをテキスト表示する際の表示範囲を年月日時分で指定することができる。 ・初期状態は範囲指定有無ラジオボタン＝指定無、範囲入力テキストボックス＝ブランク（指定無と同意）とする。 ・範囲指定ラジオ釦が「範囲指定有」でも範囲入力テキストボックスがブランクの場合、範囲指定なしとみなされる。 ・開始日時＝終了日時の場合は、指定された日時のログのみ指定されたとみなされる。 ・表示範囲が指定されている場合、指定日時の正当性チェック※１を行う。異常の場合は「項目指定異常」ポップアップ画面を表示する。
	表示オプション部	文：黒色 背：灰色	・表示オプションラジオボタンを固定表示する。 ・ログをテキスト表示する際の表示モードを指定することができる。 ・初期状態は１行のみ表示とする。
	項目指定部	文：黒色 背：灰色	・項目指定チェックボックスを固定表示する。 ・ログをテキスト表示する際の項目を指定することができる。 ・初期状態は全てチェック有りとする。
	モジュール指定部	文：黒色 背：灰色	・モジュール指定チェックボックス、全て選択釦、全て非選択釦を固定表示する。 ・ログをテキスト表示する際のモジュールを指定することができる。 ・「全て選択」釦を押下すると、全てのモジュール指定チェックボックスがチェック有りとなる。 ・「全て非選択」釦を押下すると、全てのモジュール指定チェックボックスがチェック無しとなる。 ・初期状態は全てのモジュール指定チェックボックスがチェック有りとする。 ・チェックボックスは、大分類と小分類が存在する。小分類は大分類に属しており、大分類のチェックあり状態にするとそれに属する小分類はすべてチェックありになる。大分類のチェックなし状態にするとそれに属する小分類はすべてチェックなしになる。 ・モジュール指定チェックボックスは表示ファイル指定部で「アプリケーションログ」が選択された場合に表示される。 ・モジュール指定の情報取得時に失敗した場合は、「ファイル異常」ポップアップ画面を表示する。

c．表示号機指定選択時

【アプリケーションログ選択時】

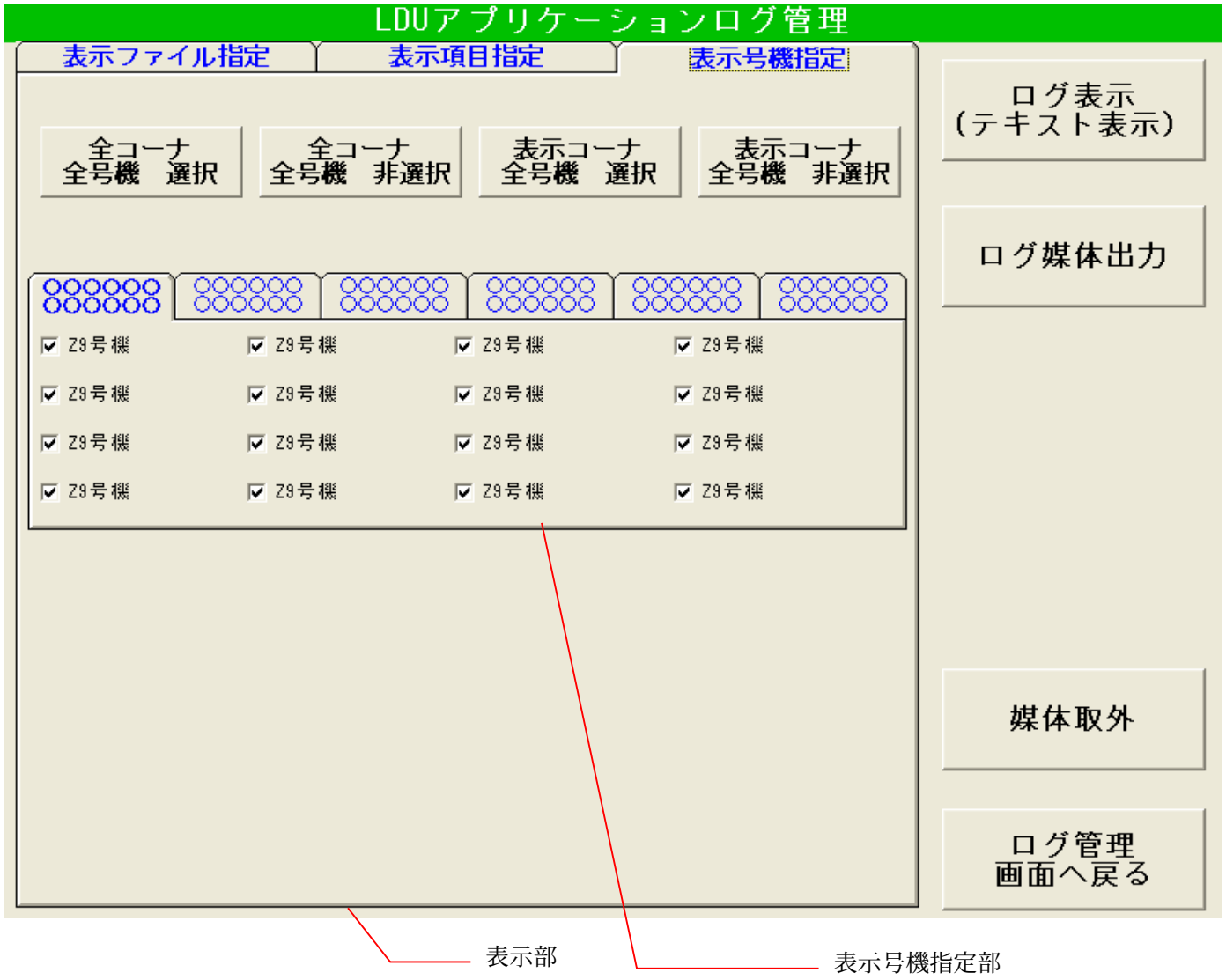


図 5-53：LDU アプリケーションログ管理画面（表示号機指定選択【アプリケーションログ選択時】）画面

表 5-109：LDU アプリケーションログ管理（表示号機指定選択）画面仕様

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td>表示部</td><td>表示号機指定部</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td>・ログをテキスト表示する際の改札機号機を指定することができる。
・表示号機指定部は、表示ファイル指定部で「アプリケーションログ」が選択された場合に表示される。
・改札機号機選択用チェックボックスが、コーナ選択タブ上に固定表示される。
・初期状態では全号機のチェックボックスがＯＮであるものとする。
・改札機号機選択用チェックボックスの数、及び号機表示は機器構成情報に従うものとする。
・コーナ選択タブのコーナ名表示は機器構成情報に従うものとする。
・全コーナ全号機選択、全コーナ全号機非選択、表示コーナ全号機選択、表示コーナ全号機非選択釦が固定表示される。
・全コーナ全号機選択、全コーナ全号機非選択、表示コーナ全号機選択、表示コーナ全号機非選択釦を押下すると改札機号機選択用チェックボックスが以下の様になる。
<table>
<tr><th>釦</th><th>処理</th></tr>
<tr><td>全コーナ全号機選択</td><td>全てのチェックボックスがＯＮとなる。</td></tr>
<tr><td>全コーナ全号機非選択</td><td>全てのチェックボックスがＯＦＦとなる。</td></tr>
<tr><td>表示コーナ全号機選択</td><td>表示されているコーナの全てのチェックボックスがＯＮとなる。</td></tr>
<tr><td>表示コーナ全号機非選択</td><td>表示されているコーナの全てのチェックボックスがＯＦＦとなる。</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

【保守ログ選択時】

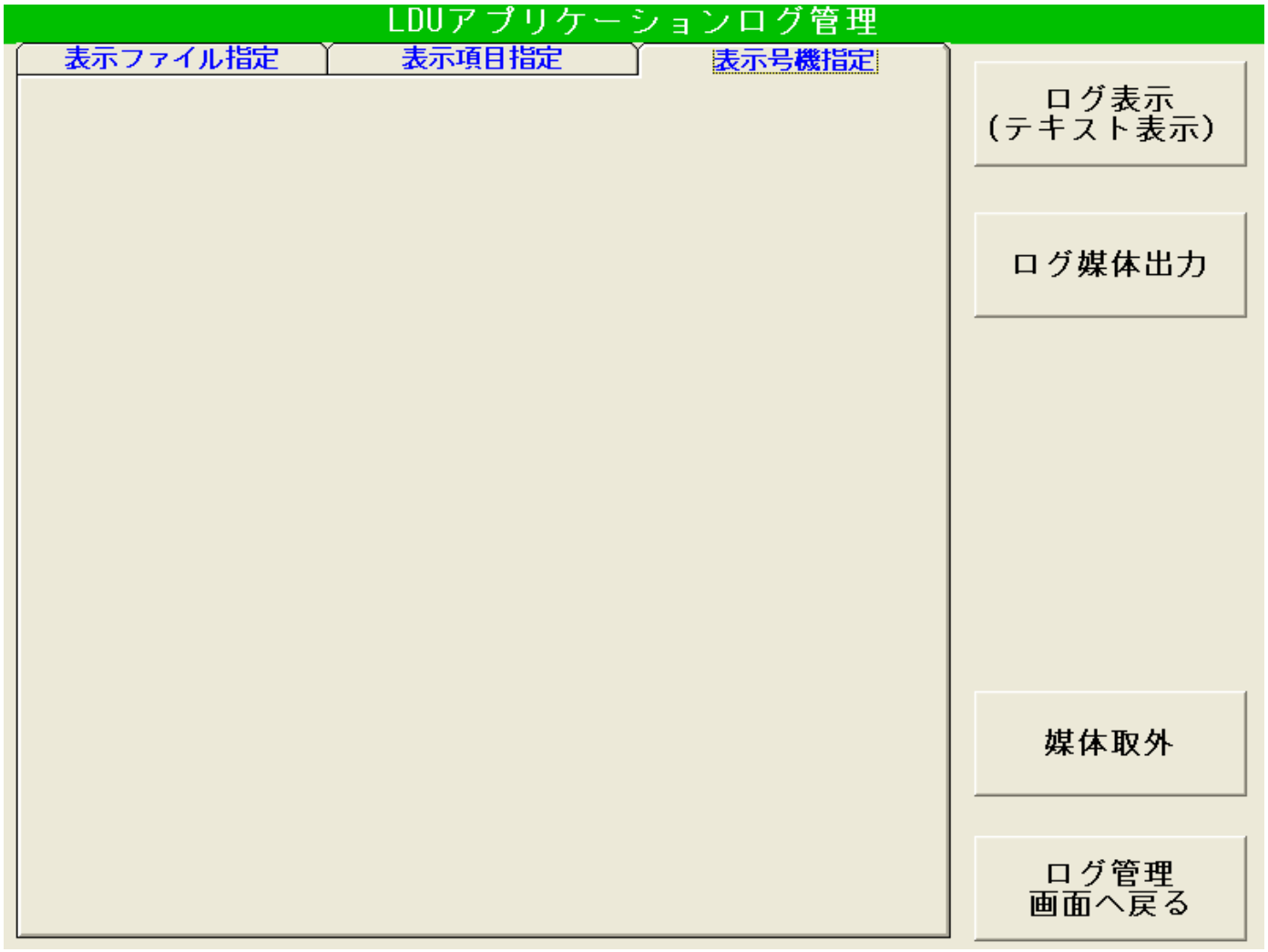


図 5-54：LDU アプリケーションログ管理画面（表示号機指定選択【保守ログ選択時】）画面

5.2.5.5. 改札機ログ管理画面

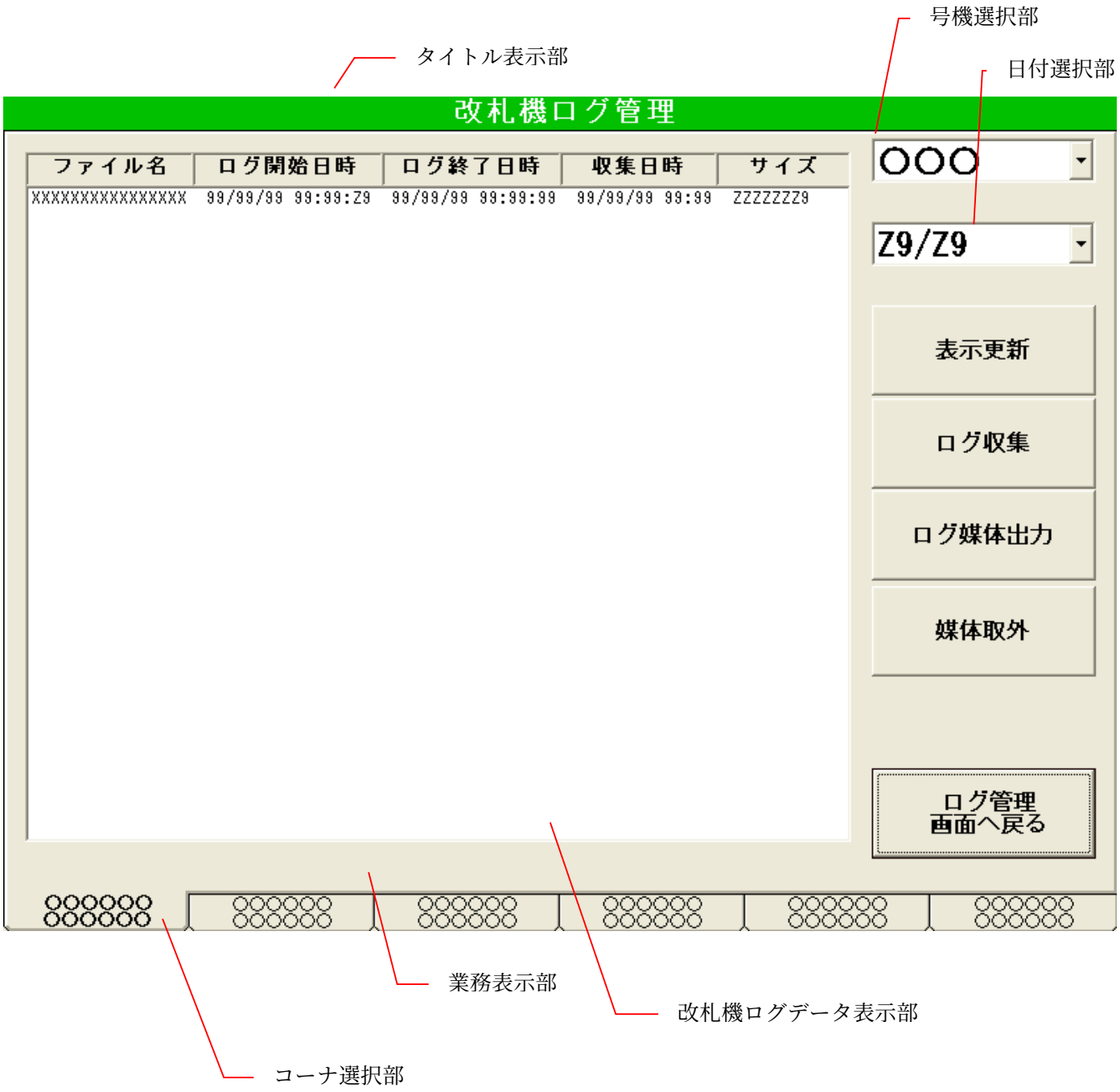


図 5-55：改札機ログ管理画面

表 5-110：改札機ログ管理画面仕様（１／４）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務タイトル表示部		文：白色 背：緑色	「改札機ログ管理」を表示する。（注１）
業務表示部	共通	背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	ログデータ管理業務を実行する。 a. 「表示更新」釦を押下すると、「ログデータ表示部」の表示内容が更新される。 b. 「ログ管理画面へ戻る」釦を押下すると、ログ管理画面に戻る。
	号機選択部	文：黒色 背：白色	ログデータ情報を表示する号機番号を選択する。 a. プルダウンメニューとし、号機番号を候補とする。 b. 号機を選択すると、選択した号機のログで「改札機ログデータ表示部」の表示内容が更新される。
	日付選択部	文：黒色 背：白色	ログデータ情報を表示する日付を選択する。 初期表示はシステム日付とする。 a. プルダウンメニューとし、ログデータ情報の保持日付を候補とする。 b. 日付を選択すると、選択した日付のログで「改札機ログデータ表示部」の表示内容が更新される。

表 5-111：改札機ログ管理画面仕様（２／４）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th colspan="2">表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="9">業務表示部</td><td rowspan="7">改札機ログデータ表示部</td><td rowspan="7">文：黒色
背：白色

ファイル
選択時：
文：白色
背：青色</td><td colspan="2">ログファイル情報を表示する。
a.　「号機選択部」「日付選択部」で選択されたログデータファイル情報をリストボックスに表示する。
b.　１画面に表示可能なファイル数以上の設定をされた場合はスクロールバーを表示する。
c.　スクロールバーを操作することで画面はスクロールする。
d.　ファイルを複数選択することができる。
e.　リストボックスには以下の内容を表示する。</td></tr>
<tr><td>ファイル名</td><td>選択された号機／日付のログ全ファイルのファイル名が表示される。（ファイルの拡張子も表示する。）</td></tr>
<tr><td>ログ開始日時</td><td>ログデータと共に通知されるログ収集開始日時を表示する。</td></tr>
<tr><td>ログ終了日時</td><td>ログデータと共に通知されるログ収集終了日時を表示する。</td></tr>
<tr><td>収集日時</td><td>ログの収集日時を表示する。</td></tr>
<tr><td>サイズ</td><td>ログファイルのサイズを表示する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">f.　リストボックスは最大で32,767行の表示を可能とする。</td></tr>
<tr><td>コーナ選択部</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td colspan="2">改札機の設置コーナ名称を表示する。
・コーナを選択する。
・~~メーカ~~コーナ名称は最大全角 6×2 文字または 6×1 文字とする。
・~~メーカを選択すると~~コーナを選択すると選択~~メーカ~~コーナの業務表示部が表示される。
・タブ数（＝~~メーカ~~コーナ数）は１～６個の可変個とする。
・~~メーカ~~コーナ名称表示例：
~~「東芝　一般駅」（１行表示）~~
~~「　東　　芝　」（２行表示）~~
~~「　乗 換 口　」~~
「　北　　口　」（１行表示）
「　南　　口　」（２行表示）
「 乗り換え口 」
・画面表示時は左端のタブが選択されているものとする。</td></tr>
</table>

表 5-112：改札機ログ管理画面仕様（３／４）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	ログ収集釦	文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	・「ログ収集」釦を押下すると「ログデータ収集確認」ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・ただし、「ログ収集」釦は日付選択部で選択されている日付が当日時のみ押下可能とする。 ・「ログデータ収集確認」ポップアップ画面にて、ログデータ収集処理開始確認を行う。 ・「ＯＫ」釦の押下により以下の処理が実行される。 ・ポップアップ画面が消え、現在表示されている号機へログデータ収集処理が開始される。 ・「収集処理実行中」ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・収集処理が終了した後、「収集処理実行中」ポップアップ画面が消え、「収集処理実行結果」ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・「キャンセル」押下により何も行われずに、ポップアップ画面は消える。 ・収集された改札機ログデータは、収集毎に該当号機の改札機ログファイルに追記する。
	ログ媒体出力釦	文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	・「ログ媒体出力」釦を押下するとフォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）が表示される。ただし、「ログ媒体出力」釦は「ログデータ表示部」でファイルが選択された時のみ押下可能とする。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・「ログデータ表示部」に表示されたファイルの複数選択は、最大 ~~32,767~~512 ファイルまで可能とする。 ・フォルダ選択画面にてＯＫ釦が押下されると、「出力中」ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・出力処理が終了した後ポップアップ画面が消え、「ログ出力結果」ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ※選択された出力先に駅名フォルダ（駅名＋IP アドレス）を作成し、そのフォルダ下に「GATE_LOGnn」フォルダ(nn は論理号機番号)を作成し、フォルダ内にファイルを出力する。 ・ログファイル表示リストで選択されたファイルが 512 ファイルを超えた場合は、「出力ファイル数上限オーバー」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）

表 5-113：改札機ログ管理画面仕様（４／４）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	媒体取外釦	釦文：黒色 釦：灰色	・「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、処理中ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。
	表示更新釦	釦文：黒色 釦：灰色	・「表示更新」釦を押下すると、号機選択部で選択された号機かつ日付選択部で選択された日付の改札機ログファイルのファイル名に表示を更新する。

5.2.5.6. ＩＣＭログ管理画面

図 5-56：ＩＣＭログ管理画面

表 5-114：ＩＣＭログ管理画面仕様（１／２）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務タイトル表示部		文：白色 背：水色	「ＩＣＭログ管理」を固定表示する。
業務表示部	共通	背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	ＩＣＭログデータ管理業務を実行する。 a. 「ログ管理画面へ戻る」釦を押下すると、ログ管理画面に戻る。 b. 「表示更新」釦を押下すると、「ＩＣＭログデータ表示部」の表示内容が更新される。 c. d. e. 「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面を表示する。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） f. 媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、処理中ポップアップ画面を表示する。 g. 媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
	号機選択部	文：黒色 背：白色	ログデータ情報を表示するＩＣＭの号機番号を選択する。 a. プルダウンメニューとし、「コーナ選択部」で選択されたコーナに設置されているＩＣＭの号機番号を候補とする。 b. ＩＣＭ号機を選択すると、選択した号機のＩＣＭログで「ＩＣＭログデータ表示部」の表示内容が更新される。

表 5-115：ＩＣＭログ管理画面仕様（２／２）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th colspan="2">表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="8">業務表示部</td><td rowspan="8">ＩＣＭログデータ表示部</td><td rowspan="8">文：黒色
背：白色

ファイル
選択時：
文：白色
背：青色</td><td colspan="2">ＩＣＭログファイル情報を表示する。
a. 「コーナ選択部」、「号機選択部」で選択されたＩＣＭのログデータファイル情報をリストボックスに表示する。
b. １画面に表示可能なファイル数以上の設定をされた場合はスクロールバーを表示する。
c. スクロールバーを操作することで画面はスクロールする。
d. ファイルを選択することができる。
e. リストボックスには以下の内容を表示する。</td></tr>
<tr><td>ファイル名</td><td>選択された号機のＩＣＭログ全ファイルのファイル名が表示される。（ファイルの拡張子も表示する。）</td></tr>
<tr><td>ログ開始日時</td><td>ＩＣＭからログデータと共に通知されるログ収集開始日時を表示する。</td></tr>
<tr><td>ログ終了日時</td><td>ＩＣＭからログデータと共に通知されるログ収集終了日時を表示する。</td></tr>
<tr><td>収集日時</td><td>ＩＣＭログの収集日時を表示する。</td></tr>
<tr><td>サイズ</td><td>ＩＣＭログファイルのサイズを表示する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">f. リストボックスは最大で32,767行の表示を可能とする。</td></tr>
<tr><td colspan="2">コーナ選択部</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td colspan="2">ＩＣＭの設置コーナ名称を表示する。
a. 基本仕様は「ＩＣＭ状態表示画面:コーナ選択部」のa.～d.と同様とする。
b. 画面表示時は左端のタブが選択されているものとする。</td></tr>
</table>

表 5-116：ＩＣＭログ管理画面仕様（３／４）

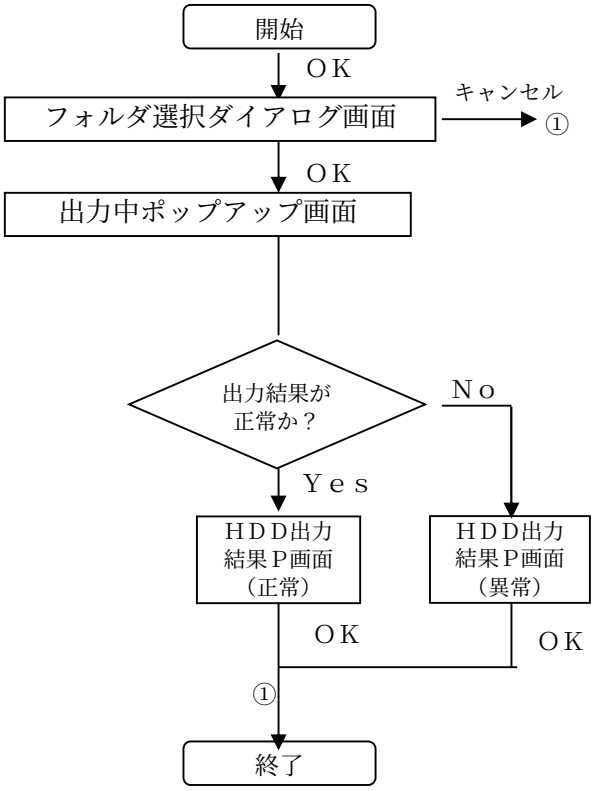
表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	ログ収集釦	釦文：黒色 釦：灰色	・「ログ収集」釦を押下すると「ログデータ収集確認」ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・「ログデータ収集確認」ポップアップ画面にて、ログデータ収集処理開始確認を行う。 ・「ＯＫ」釦の押下により以下の処理が実行される。 ・ポップアップ画面が消え、現在表示されている号機のＩＣＭへのログデータ収集処理が開始される。 ・「収集処理実行中」ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・収集処理が終了した後「収集処理実行中」ポップアップ画面が消え、「収集処理実行結果」ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・「キャンセル」押下により何も行われずに、ポップアップ画面は消える。
	ログ媒体出力釦	釦文：黒色 釦：灰色	・「ログ媒体出力」釦を押下すると、ログデータの媒体出力処理が実行される。（①　画面遷移　a．媒体出力処理　参照）ただし、「ログ媒体出力」釦は「ＩＣＭログデータ表示部」でファイルが選択された時のみ押下可能とする。 ・「ログデータ表示部」に表示されたファイルの複数選択は、最大 ~~32,767~~512 ファイルまで可能とする。 ・フォルダ選択画面にてＯＫ釦が押下されると、「出力中」ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・処理が終了した後ポップアップ画面が消え、「ログ出力結果」ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ※選択された出力先に駅名フォルダ（駅名＋IP アドレス）を作成し、そのフォルダ下に「ICM_LOG」フォルダを作成し、フォルダ内にファイルを出力する。 ・ログファイル表示リストで選択されたファイルが 512 ファイルを超えた場合は、「出力ファイル数上限オーバー」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）

表 5-117：ＩＣＭログ管理画面仕様（４／４）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	媒体取外釦	釦文：黒色 釦：灰色	・「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、処理中ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。

① 画面遷移

a.媒体出力処理



※フォルダ選択ダイアログ画面のレイアウトは「5.3.　共通画面」参照

図 5-57：ＩＣＭログ管理媒体出力処理画面遷移

5.2.5.7. 操作卓ログ管理画面

a. ファイル指定

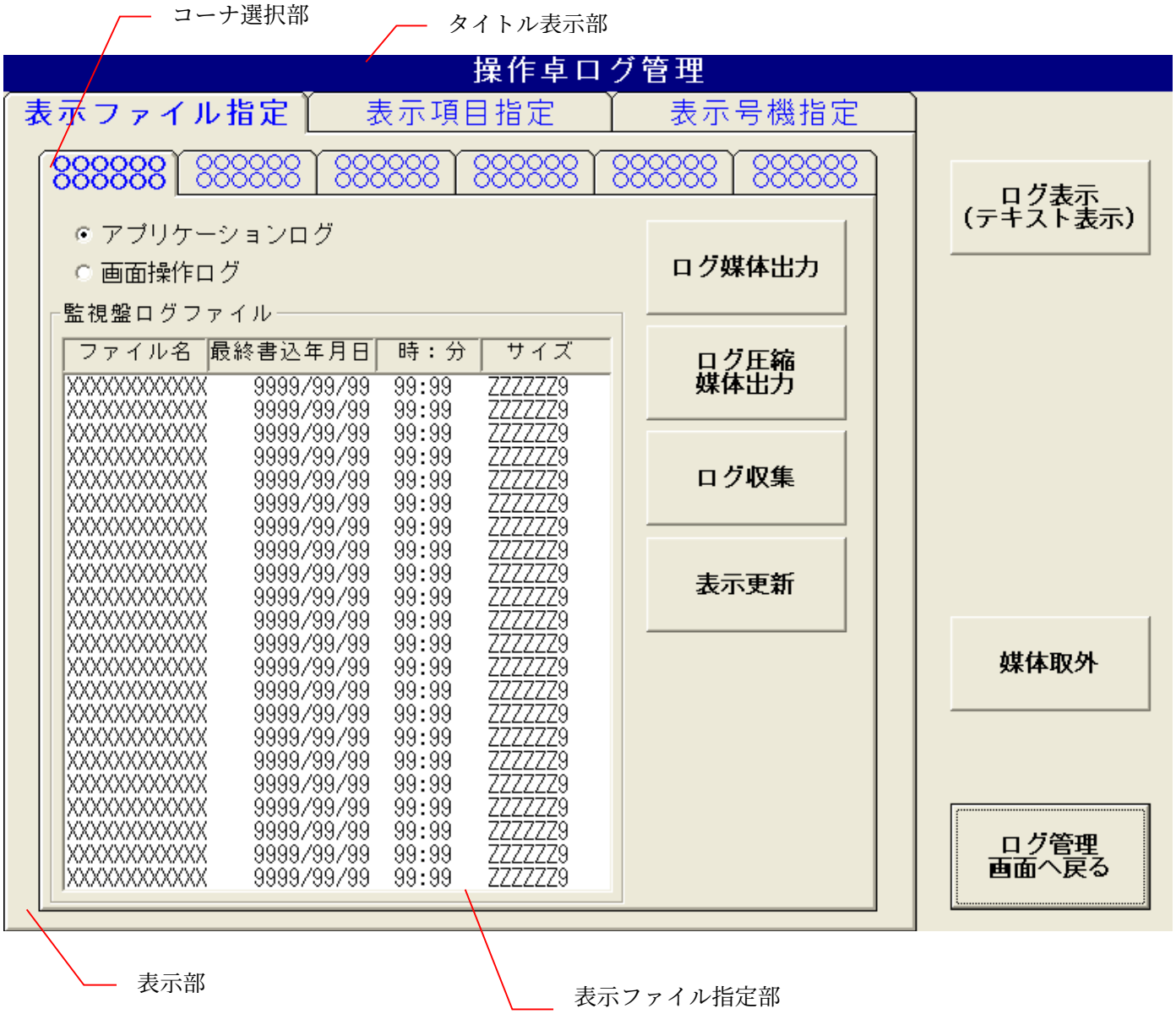


図 5-58：操作卓ログ管理（ファイル指定）画面

表 5-118：操作卓ログ管理（ファイル指定）画面仕様（１／５）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td colspan="2">タイトル表示部</td><td>文：白色
背：青色</td><td>・「操作卓ログ管理」を固定表示する。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">表示部</td><td>共通</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・初期画面は「表示ファイル指定」とする。</td></tr>
<tr><td>表示ファイル指定部</td><td>文：黒色
背：白色
釦文:黒色
釦：灰色

ファイル選択時：
文：白色
背：青色</td><td>■ログ種別指定ラジオ釦
・ログファイル表示リストボックスに表示するログファイルの種別を切り替える。
・表示ログ別指定部を変更すると以下の切替処理が行われる。
・ログファイル表示リストボックスの表示が切り替る。
・タブの選択内容のログテキスト表示反映有無が変更される。
c.初期画面はアプリケーションログを選択とする。
<table>
<tr><th></th><th>アプリケーションログ</th><th>画面操作ログ</th></tr>
<tr><td>表示項目指定タブ</td><td>ﾓｼﾞｭｰﾙ指定部（分類）の選択内容がテキスト表示に反映される。</td><td>~~ﾓｼﾞｭｰﾙ指定部（分類）の選択内容がテキスト表示に反映されない。~~
タブ内の選択内容がテキスト表示に反映されない。</td></tr>
<tr><td>表示号機指定タブ</td><td>タブ内の選択内容がテキスト表示に反映される。</td><td>タブ内の選択内容がテキスト表示に反映されない。</td></tr>
</table>
■ログファイル表示リスト
・操作卓アプリログファイルを表示し、ファイルを選択することができる。
・本画面起動時またはログ収集釦押下時の状態を表示するものとする。
・表示データはファイル名で昇順に表示する。
・初期状態は先頭ファイルとする。
・リストには以下の内容を表示する。
<table>
<tr><td>ファイル名</td><td>ログ全ファイルのファイル名を表示する。（ファイルの拡張子も表示）</td></tr>
<tr><td>最終書込年月日</td><td>最終書き込み年月日を表示する。</td></tr>
<tr><td>時：分</td><td>最終書き込み時分を表示する。</td></tr>
<tr><td>サイズ</td><td>ログファイルのサイズを表示する。</td></tr>
</table>
・リストには最大２２件を表示する。２２件以上のログファイルが存在する場合はスクロールする。
・リストにはスクロールありの状態で、最大 32,767 件の表示を可能とする。</td></tr>
</table>

表 5-119：操作卓ログ管理（ファイル指定）画面仕様（２／５）

表示エリア		色	表示・操作仕様
	表示ファイル指定部		■ログ媒体出力釦 ・ログファイル表示リストで選択されたファイル（複数ファイル指定可）を指定フォルダに出力する。 ・複数ファイル選択では、最大 512 ファイルの選択を可能とする。 ・釦を押下するとフォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、出力先フォルダを選択する。 ・選択された出力先フォルダに駅名フォルダ（駅名＋IP アドレス）を作成し、そのフォルダ下に「OPERATE_LOGn」フォルダを作成し、そこにログファイルを出力する。（n：コーナー番号） ・ログファイル表示リストのファイルが一つも選択されていない場合、ファイル指定なしポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・指定フォルダの容量より出力ファイルのファイルサイズが大きい場合は、「空き容量なし」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・指定フォルダが書き込み禁止時は、「書き込み禁止」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・指定フォルダに媒体が指定され、媒体が挿入されていない場合は、「媒体未挿入」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・選択された出力先フォルダにスペースが含まれている場合、出力先指定異常ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・ログファイル表示リストで選択されたファイルが 512 ファイルを超えた場合は、「出力ファイル数上限オーバー」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・上記以外の異常が発生した場合は、「ファイル出力異常」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・ログ媒体出力処理が正常終了した場合は、「ログ媒体出力正常終了」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）

表 5-120：操作卓ログ管理（ファイル指定）画面仕様（３／５）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	表示ファイル指定部		■ログ圧縮媒体出力釦 ・ログファイル表示リストで選択されたファイル（複数ファイル指定可）を圧縮し指定フォルダに出力する。 ・釦を押下するとフォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、出力先フォルダを選択する。 ・ログファイル表示リストのファイルが一つも選択されていない場合、ファイル指定なしポップアップ画面が表示される。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・圧縮／解凍画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、選択された出力先フォルダに駅名フォルダ（駅名＋IP アドレス）を作成し、そのフォルダ下に「OPERATE_LOGn」フォルダを作成し、そこにログファイルを出力する。（n：コーナー番号） ・圧縮処理で異常が発生した場合は、「圧縮処理異常」ポップアップ画面を表示する。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・選択したファイル数が上限（~~3 4~~512 個）を超えた場合は、「出力ファイル数オーバー」ポップアップ画面を表示する。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・ログ圧縮媒体出力処理が正常終了した場合は、「ログ圧縮媒体出力正常終了」ポップアップ画面を表示する。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ■ログ収集釦 ・操作卓からアプリログの収集を実行し、ログファイル表示リストの表示内容を最新状態に更新する。 ・釦を押下すると「ログデータ収集確認」ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・ポップアップ画面の「ＯＫ」釦の押下により以下の処理が実行される。 　・ポップアップ画面が消え、現在表示されているコーナの操作卓へのログデータ収集処理が開始される。 　・「収集処理実行中」ポップアップ画面が表示される。 ・「キャンセル」押下により何も行われずに、ポップアップ画面は消える。 ■表示更新釦 ・釦を押下すると、「表示ファイル指定部」の表示内容が更新される。

表 5-121：操作卓ログ管理（ファイル指定）画面仕様（４／５）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	ログ表示（テキスト表示）釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとログファイル表示リストで選択されたログファイルの帳票がメモ帳に表示される。 ・ログファイル表示リストで複数のファイルが選択されている場合は、「複数ファイル指定」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・表示項目指定でログデータ対象時刻が指定されている場合、指定日時の正当性チェック※1を行う。異常の場合は表示処理を行わない。 ・表示項目指定で指定種別のみ表示が指定されている場合、指定種別が１つも指定されていない場合は、「指定種別なし」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・表示項目指定で指定分類のみ表示が指定されている場合、指定分類が１つも指定されていない場合は、「指定分類なし」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・表示改札機号機指定で指定号機のみが指定されている場合、指定号機が１つも指定されていない場合は、「指定号機なし」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・ログファイルのサイズが大きく、全てを表示できない場合は、「表示サイズオーバー」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） なお、指定により一部のみの表示を行なう。 ・ログファイルの取得に失敗した場合は表示処理を行わない。

※１：日時の正当性チェックについては、「表示項目指定」の日時指定部を参照のこと。

表 5-122：操作卓ログ管理（ファイル指定）画面仕様（５／５）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	媒体取外釦	釦文:黒色 釦：灰色	･釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ※媒体取り外しの取り外し対象はUSBメモリのみとする。
	ログ管理画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとログ管理画面に戻る。
	コーナ選択部	文：青色 背：灰色	操作卓の設置コーナ名称を表示する。 ・コーナを選択する。 ・メーカ名称は最大全角6×2文字または6×1文字とする。 ･メーカを選択するとコーナを選択すると選択メーカの業務表示部が表示される。 ・タブ数（＝メーカ数）は１～６個の可変個とする。 ・メーカ名称表示例： 「東芝　一般駅」（１行表示） 「　東　　芝　」（２行表示） 「　乗 換 口　」 ・画面表示時は左端のタブが選択されているものとする。

b.表示項目指定

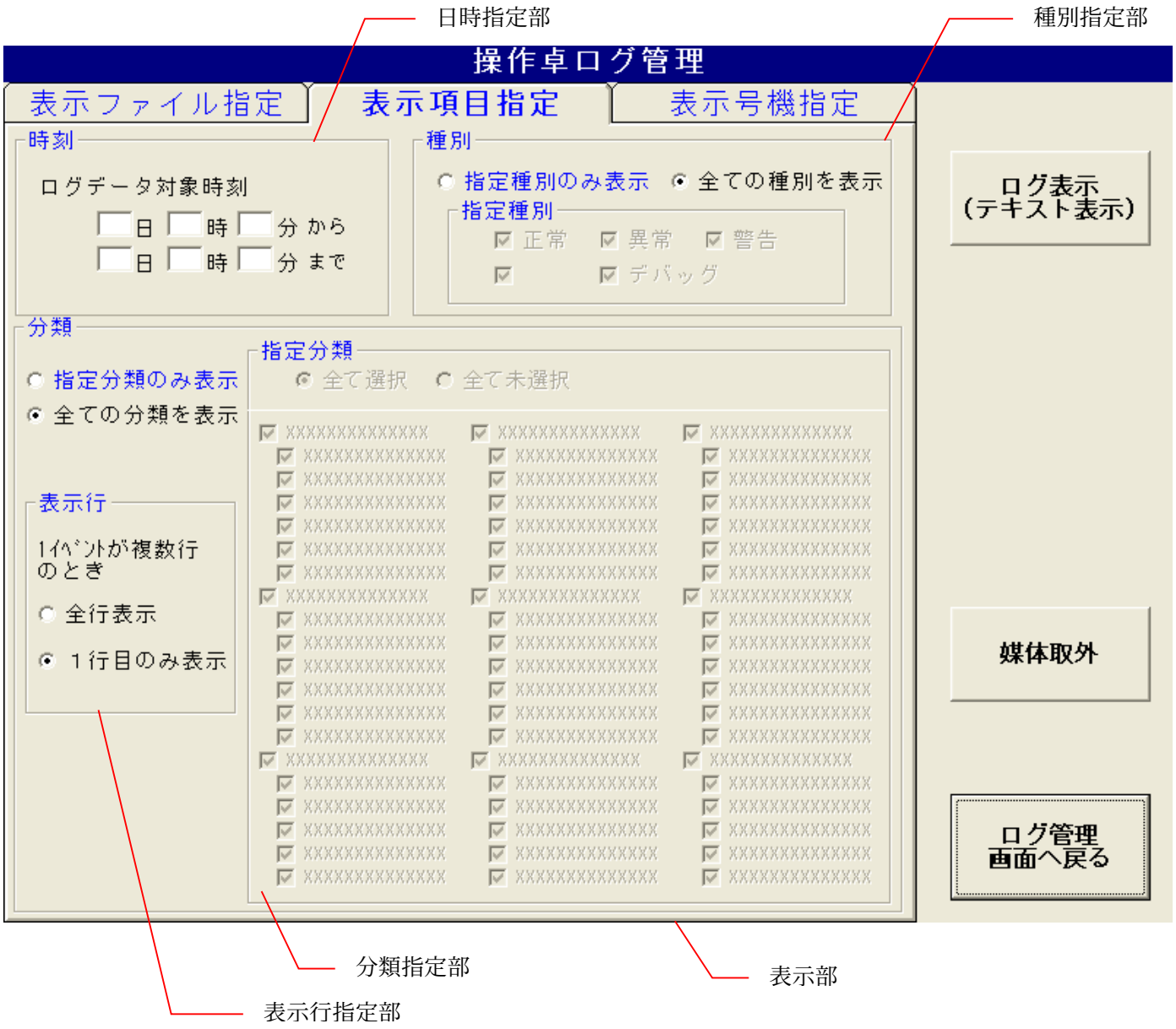


図 5-59：操作卓ログ管理（表示項目指定）画面

表 5-123：操作卓ログ管理（表示項目指定）画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	共通	文：黒色 背：灰色	・タイトル値は文：青色、背：灰色とする。 ・日時指定部の「時刻」 ・種別指定部の「種別」「指定種別のみ表示」「指定種別」 ・分類指定部の「分類」「指定分類のみ表示」「表示行」「指定分類」
	日時指定部	文：黒色 背：灰色 入力部:白色	・表示するログデータを開始日時と終了日時で指定することができる。 ・初期表示はブランクとする。 ・入力部をダブルクリックするとテンキー画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し日時の入力を行なうことができる。 ・指定方法による表示内容は「※２ログデータ対象時刻」に従う。 ・日時の正当性チェックを行う。以下の場合は異常値を再入力とする。 日：１～３１以外 時：０～２３以外 分：０～５９以外 開始日時＞終了日時
	種別指定部	文：黒色 背：灰色	・表示するログデータの種別を指定することができる。 ・「指定種別のみ表示」が選択された場合、指定種別を指定可とする。 ・「全ての種別を表示」が選択された場合、指定種別を指定不可とし、全ての種別を表示する。 ・初期値は「全ての種別を表示」とする。
	分類指定部	文：黒色 背：灰色	・表示するログデータの分類を指定することができる。 ・「指定分類のみ表示」が選択された場合、指定分類を指定可とする。 ・「全ての分類を表示」が選択された場合、指定分類を指定不可とし、全ての分類を表示する。 ・初期状態は「全ての分類を表示」とし、指定分類は全て指定ありとする。 ・「全て選択」が選択された場合、指定分類を全て指定ありとする。 ・「全て未選択」が選択された場合、指定分類を全て指定なしとする。
	表示行指定部	文：黒色 背：灰色	・ログデータを表示する表示モードを指定することができる。 ・初期状態は１行目のみ表示とする。

表 5-124：ログデータ対象時刻

※２　ログデータ対象時刻

開始日時			終了日時			動作
日	時	分	日	時	分	
－	－	－	－	－	－	全てを表示
○	○	○	－	－	－	開始日時から最後まで表示
－	－	－	○	○	○	先頭から終了日時まで表示
○	○	○	－	○	○	開始日時から終了日時まで表示（終了日は開始日を設定）
○	○	○	○	○	○	開始日時から終了日時まで表示
上記以外						開始日、時、分、終了日、時、分の順に入力されていない項目の再入力

○：入力あり、－：入力なし（ブランク）

c.表示号機指定

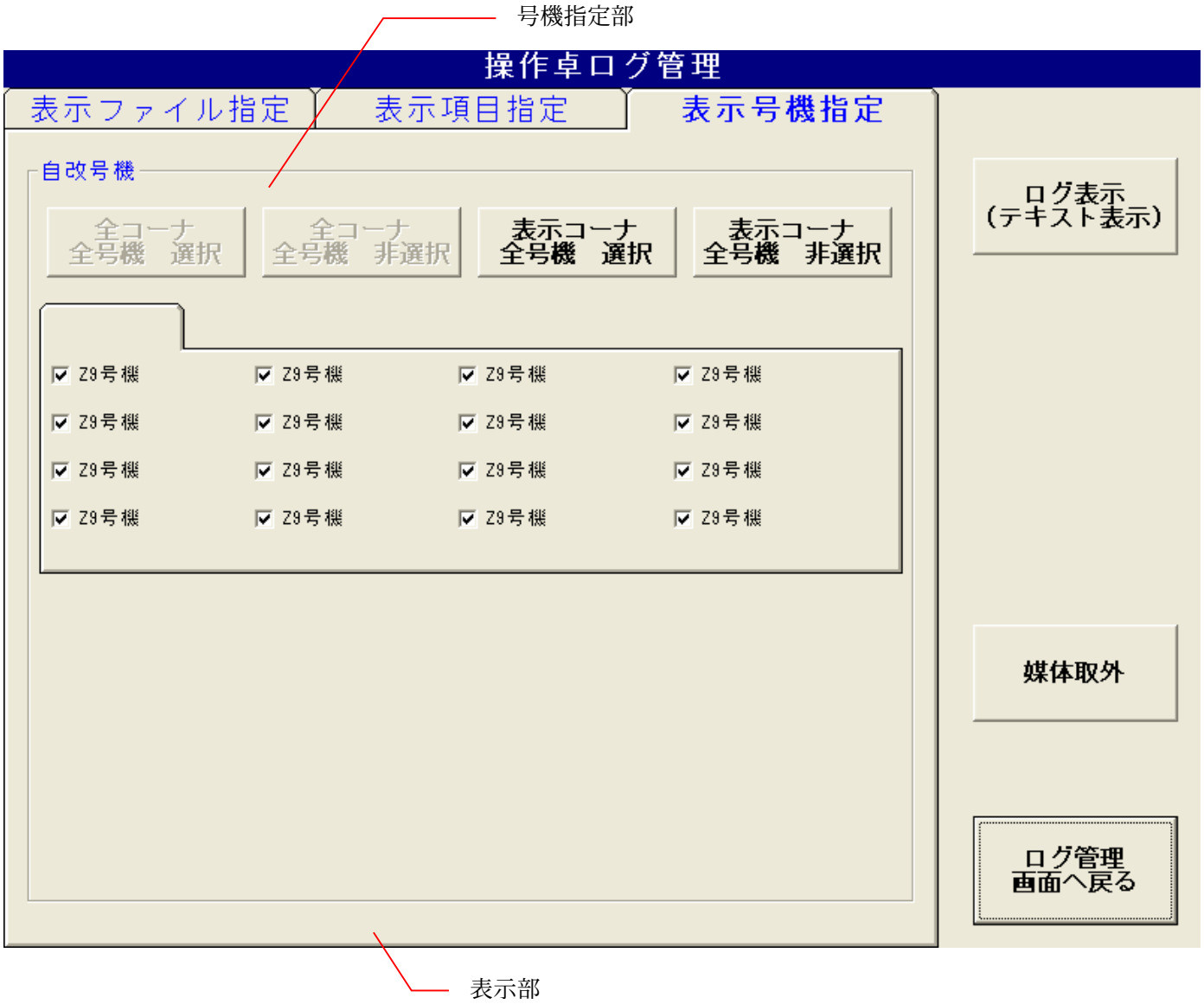


図 5-60：操作卓ログ管理（表示号機指定）画面

表 5-125：操作卓ログ管理（表示改札機号機指定）画面仕様

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="2">表示部</td><td>共通</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td>・タイトル値は文：青色、背：灰色とする。</td></tr>
<tr><td>表示号機指定部</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td>・ログをテキスト表示する際の改札機号機を指定することができる。

・コーナ選択タブは固定でタブ数＝１とする。
・改札機号機選択用チェックボックスが、コーナ選択タブ上に固定表示される。
・初期状態では全号機のチェックボックスがＯＮであるものとする。
・改札機号機選択用チェックボックスの数、及び号機表示は固定で全号機分のチェックボックスが表示される。
・コーナ選択タブのコーナ名表示はブランクとする。

・全コーナ全号機選択、全コーナ全号機非選択、表示コーナ全号機選択、表示コーナ全号機非選択釦が固定表示される。
・全コーナ全号機選択、全コーナ全号機非選択釦は押下不可とする。

・表示コーナ全号機選択、表示コーナ全号機非選択釦を押下すると改札機号機選択用チェックボックスが以下の様になる。
<table>
<tr><th>釦</th><th>処理</th></tr>
<tr><td>表示コーナ全号機選択</td><td>全てのチェックボックスがＯＮとなる。</td></tr>
<tr><td>表示コーナ全号機非選択</td><td>全てのチェックボックスがＯＦＦとなる。</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

d.「収集処理実行中」ポップアップ画面

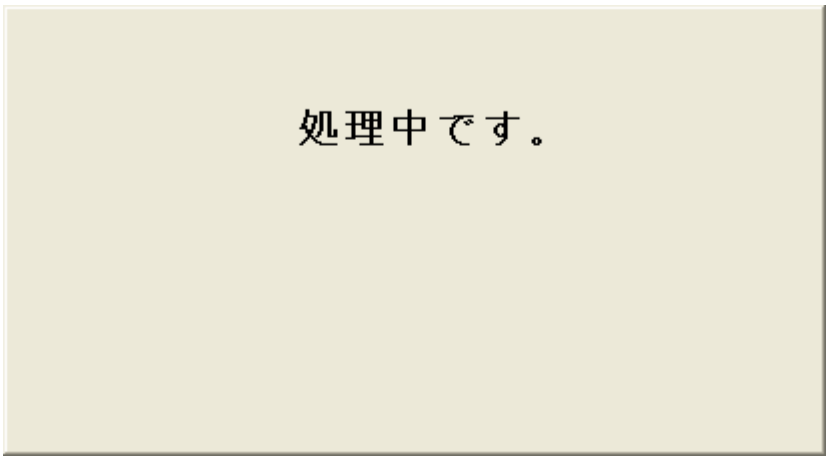


図 5-61：「収集処理実行中」ポップアップ画面

表 5-126：「収集処理実行中」ポップアップ画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色	ログデータ収集処理が実行中であることを表示する。 ・処理が終了した後ポップアップ画面が消え、「収集処理実行結果」ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）が表示される。 ・「収集処理実行結果」ポップアップ画面の「ＯＫ」釦の押下によりポップアップ画面が消去される。

5.2.6. データ収集・出力画面

5.2.6.1. メイン画面

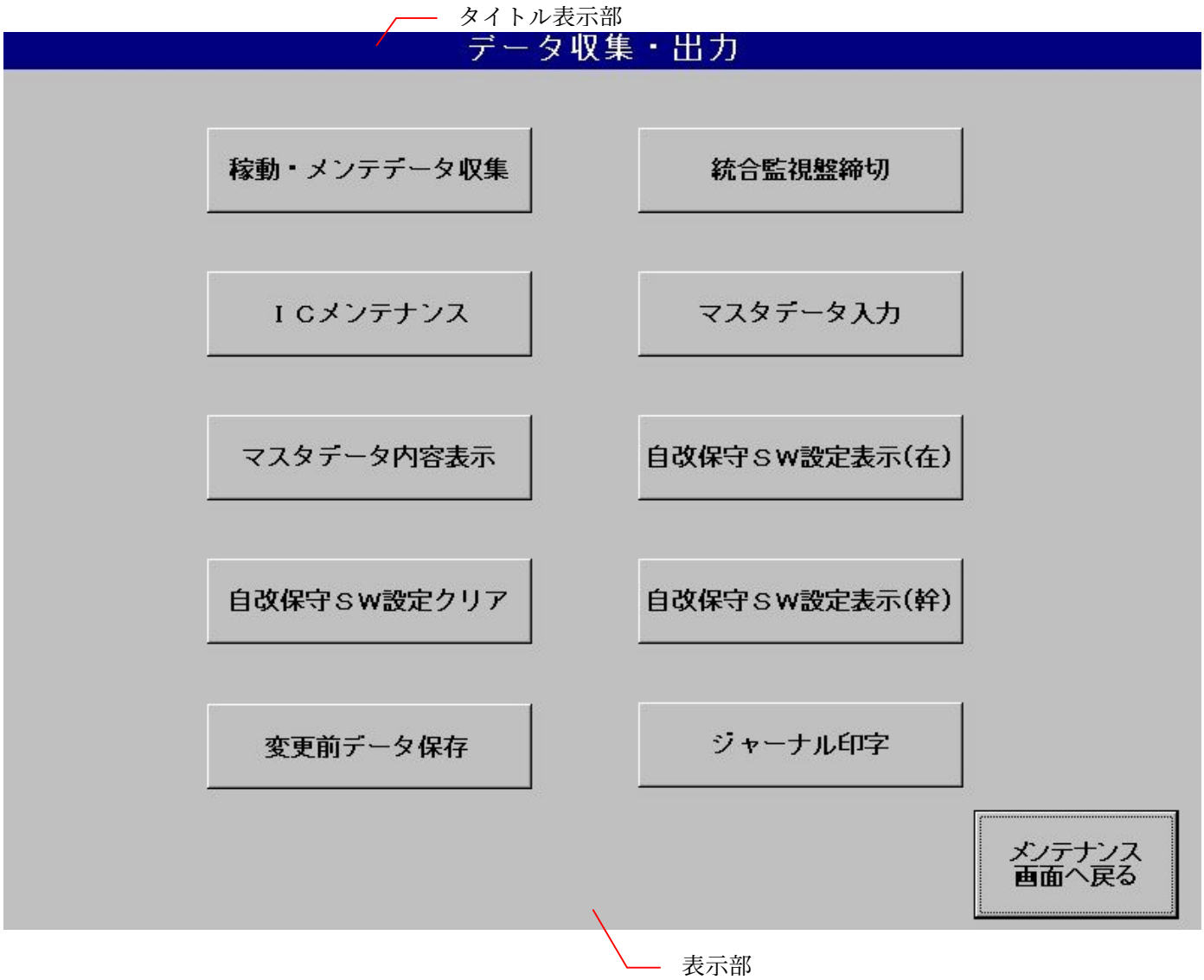


図 5-62：データ収集・出力メイン画面

表 5-127：データ収集・出力メイン画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	・~~「改札機保守データ」~~「データ収集・出力」を固定表示する。
表示部	共通	文：黒色 背：灰色	
	稼動・メンテデータ収集釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、稼動・メンテデータ収集画面へ遷移する。 （~~②~~5.2.6.2 章を参照）
	統合監視盤締切	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、統合監視盤締切画面へ遷移する。（※１） （~~④~~5.2.6.3 章を参照） ・統合監視盤アプリケーション未起動時は押下不可とする。
	ＩＣメンテナンス	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、ＩＣメンテナンスメニュー画面へ遷移する。 （~~⑤~~5.2.6.4 章を参照）
	マスタデータ入力	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、マスタデータ入力画面へ遷移する。（※１） （~~⑧~~5.2.6.9 章を参照）
	マスタデータ内容表示	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、データビューアを起動する。（※１） （「別紙 4.2. 独自ツール機能」参照）
	自改保守ＳＷ設定表示（在）	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、自改保守ＳＷ設定ツールを起動する。 （「別紙 4.2. 独自ツール機能」参照）
	自改保守ＳＷ設定表示（幹）	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、自改保守ＳＷ設定ツールを起動する。 （「別紙 4.2. 独自ツール機能」参照）
	自改保守ＳＷ設定クリア	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、自改保守ＳＷ設定クリア画面へ遷移する。 （5.2.6.10 章を参照）
	ジャーナル印字	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、ジャーナル印字画面へ遷移する。 （5.2.6.11 章を参照） ・統合監視盤アプリケーション未起動時は押下不可とする。
	変更前データ保存	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、変更前データ保存画面へ遷移する。 （5.2.6.12 章を参照）
	メンテナンス画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとメンテナンス画面に戻る。

※１：統合監視盤未起動の場合は押下不可とする。

5.2.6.2. 稼動・メンテデータ収集画面

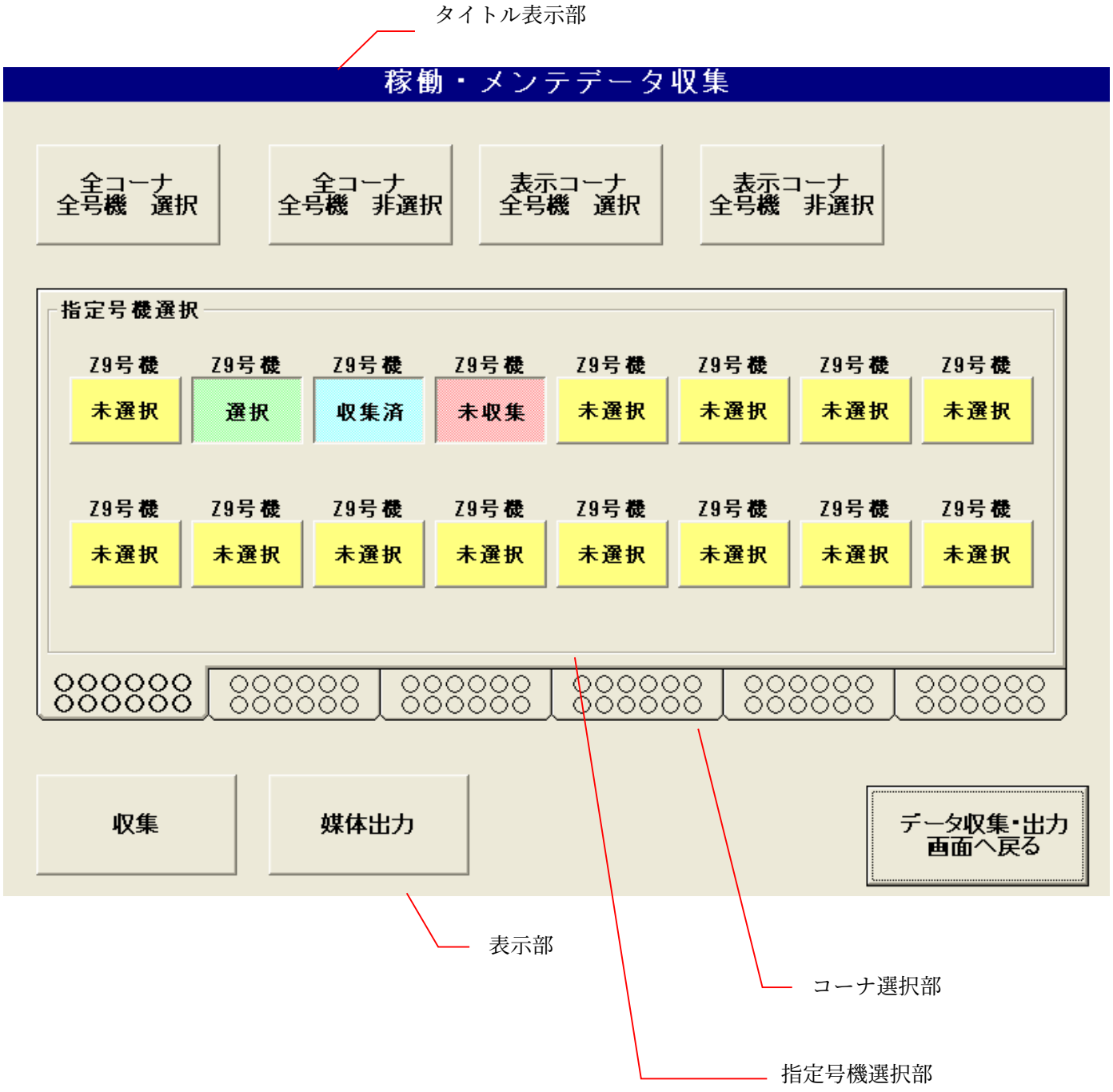


図 5-63：稼動・メンテデータ収集画面

表 5-128：稼動・メンテデータ収集画面仕様（１／２）

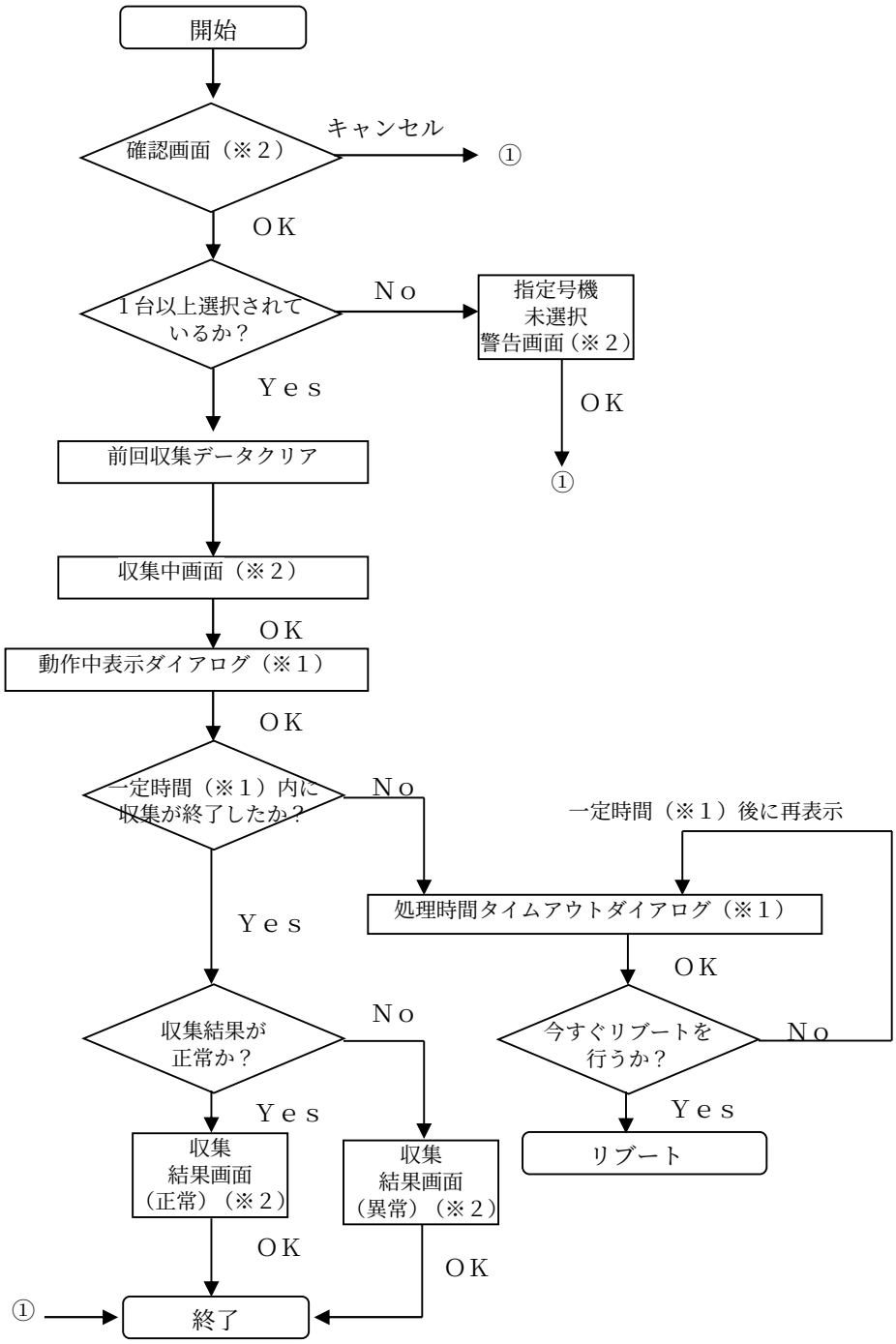
表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	・「稼動・メンテデータ収集」を固定表示する。
表示部	共通	文：黒色 背：灰色	
	収集釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると保守データの収集が開始される。 （①参照）
	媒体出力釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると稼動・メンテデータ媒体出力が開始される。 （②参照） ・出力フォーマットは「別紙 2. 1. 稼動データフォーマット」、「別紙 2. 2. メンテデータフォーマット」参照 ※出力ファイル名は以下の通りとする。 ・稼働データ：「○○○○_KADOXX.csv」 ・メンテデータ：「○○○○_MAINTEXX.csv」 （XX＝改札機のコーナ別の論理号機番号） （○○○○＝改札機設置コーナ名）
	コーナ選択部	文：黒色 背：灰色	改札機の設置コーナ名称を表示する。 ・コーナを選択する。 ・メーカ名称は最大全角 6×2 文字または 6×1 文字とする。 ・メーカを選択するとコーナを選択すると選択メーカの業務表示部が表示される。 ・タブ数（＝メーカ数）は１～６個の可変個とする。 ・メーカ名称表示例： 「東芝　一般駅」（１行表示） 「　東　　芝　」（２行表示） 「　乗 換 口　」 ・画面表示時は左端のタブが選択されているものとする。 ・未設置コーナのタブは表示されないものとする。

表 5-129：稼動・メンテデータ収集画面仕様（２／２）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="2">表示部</td><td>指定号機選択部</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td>・稼働・メンテデータを収集・出力する際の改札機号機を指定することができる。
・初期状態では左端のタブが選択され、全号機が選択状態であるものとする。
・画面に表示される号機別選択･収集結果は以下の通りとする。
・収集処理終了後、号機別釦を押下すると収集開始前の表示に戻る。
<table>
<tr><th>状態</th><th>文言</th><th>色</th><th>釦押下状態</th></tr>
<tr><td>収集開始前／収集対象号機</td><td>選択</td><td>~~灰色~~
緑色</td><td>押下</td></tr>
<tr><td>収集開始前／収集対象外号機</td><td>~~非選択~~
未選択</td><td>黄色</td><td>非押下</td></tr>
<tr><td>収集処理終了後／正常終了号機</td><td>収集済</td><td>水色</td><td>押下</td></tr>
<tr><td>収集処理終了後／異常終了号機</td><td>未収集</td><td>赤色</td><td>押下</td></tr>
</table>
<table>
<tr><th>釦</th><th>処理</th></tr>
<tr><td>全コーナ全号機選択</td><td>全てのチェックボックスがＯＮとなる。</td></tr>
<tr><td>全コーナ全号機非選択</td><td>全てのチェックボックスがＯＦＦとなる。</td></tr>
<tr><td>表示コーナ全号機選択</td><td>表示されているコーナの全てのチェックボックスがＯＮとなる。</td></tr>
<tr><td>表示コーナ全号機非選択</td><td>表示されているコーナの全てのチェックボックスがＯＦＦとなる。</td></tr>
</table>
※収集・出力中は全釦を押下不可状態とする。</td></tr>
<tr><td>データ収集・出力画面へ戻る釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下するとデータ収集・出力画面に戻る。</td></tr>
</table>

①．画面操作（収集）

収集ガイダンス画面仕様を以下に示す。



※１：「自動改札機（EG20 シリーズ）　統合監視盤機能仕様書　別紙９高負荷処理時の表示について」参照

※２：「別紙１．メッセージボックス一覧」参照

図 5-64：収集ガイダンス画面仕様

② 画面操作（出力）

出力ガイダンス画面仕様を以下に示す。

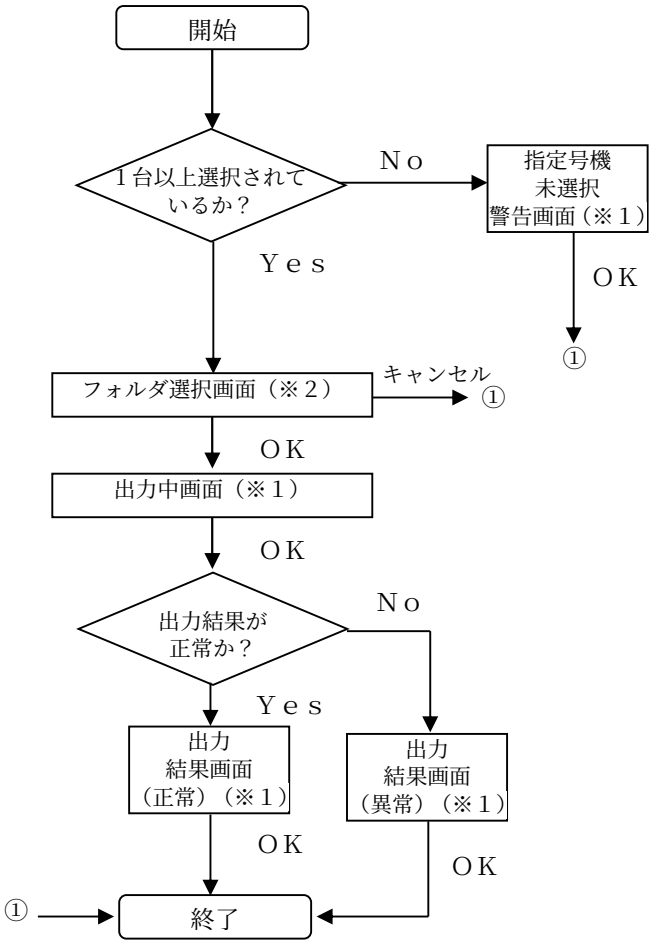


図 5-65：出力ガイダンス画面仕様

※１：「別紙１．メッセージボックス一覧」参照
※２：フォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）

5.2.6.3. 統合監視盤締切画面

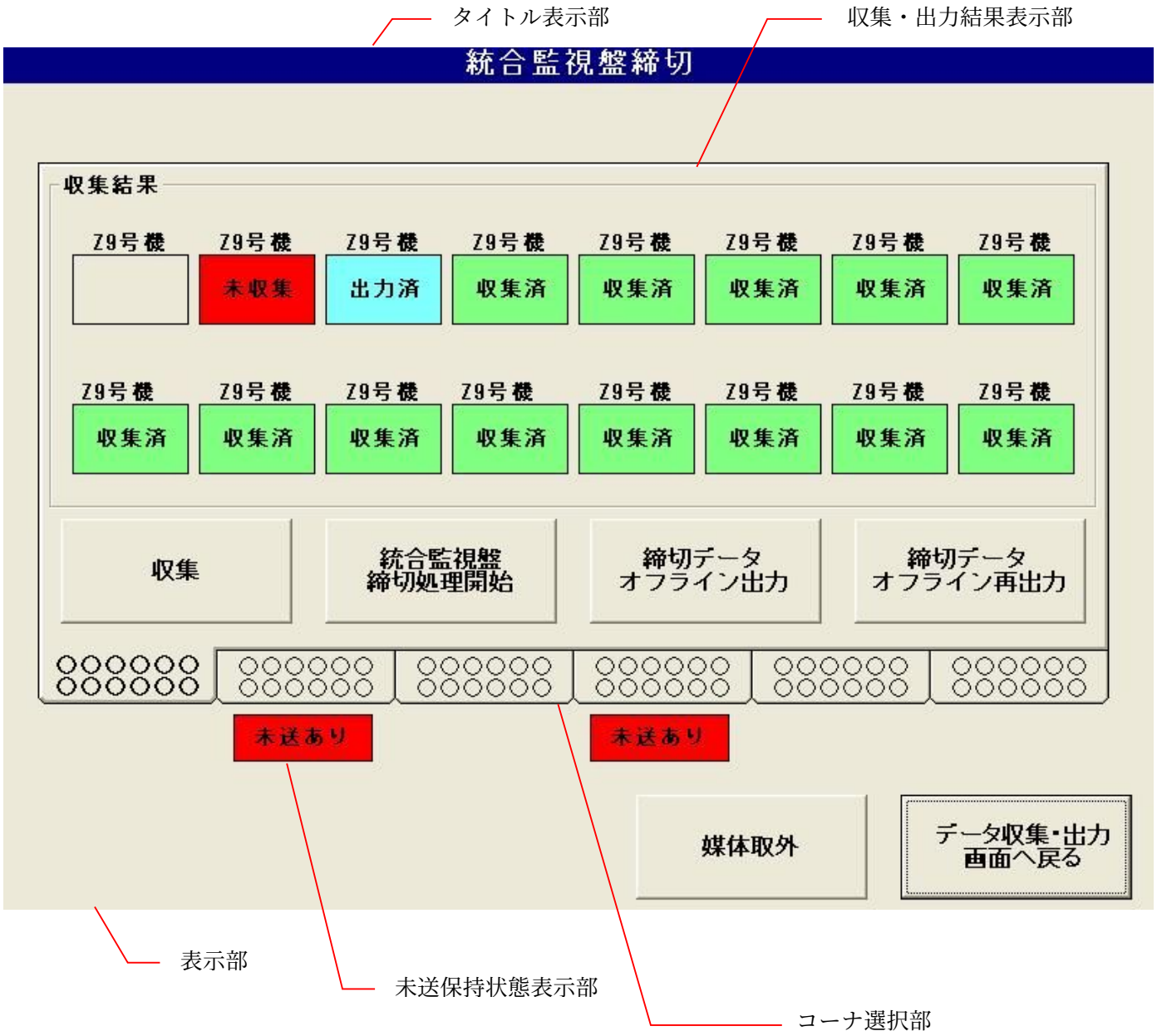


図 5-66：統合監視盤締切画面

表 5-130：統合監視盤締切画面仕様（１／２）

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	・「統合監視盤締切」を固定表示する。
表示部	共通	文：黒色 背：灰色	
	収集釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、指定されたコーナに接続されている改札機からの締切データ収集が開始される。（①参照）
	統合監視盤締切処理開始釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、指定されたコーナに対して収集した締切データの上位送信用データ出力が開始される。 （②参照） ・出力データが次回のデータ集計機からの締切時に未送信データとして送信される。 ・初期状態は押下不可とする。 ・収集処理終了後（正常終了／異常終了問わず）、押下可となる。
	締切データオフライン出力釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、指定されたコーナの上位送信用データのオフライン出力処理が開始される。 （③参照） ※出力ファイル名 ~~SIME○○○○△△△△YYYYMMDDhhmmss_999.CSV~~ SIME○○○○△△△△YYYYMMDDhhmmss.CSV ・○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角４文字） ・△△△△＝出力対象コーナ名（最大全角１２文字） ・YYYYMMDDhhmmss は出力時の年月日時分秒（半角） ~~・999 は上位送信用データに付与されているシーケンス番号~~ ※出力フォーマット 別紙 2. 15. 統合監視盤締切　オフライン出力フォーマット」参照 ・オフライン出力処理が完了すると、出力結果ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・オフライン出力正常終了後、上位送信データクリア確認ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・上位送信データクリア確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、指定されたコーナの上位送信用データが削除される。 ・上位送信用データの削除処理が完了すると、上位送信データクリア結果ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ~~・初期状態は押下不可とする。~~ ~~・統合監視盤締切処理正常終了後、押下可となる。~~ ・~~６コーナいずれかの~~指定されたコーナの上位送信用データが存在する場合は押下可、~~全て~~存在しない場合は押下不可とする。 (統合監視盤締切処理開始釦押下により上位送信用データの出力が完了すると、本釦は押下可能となる。)

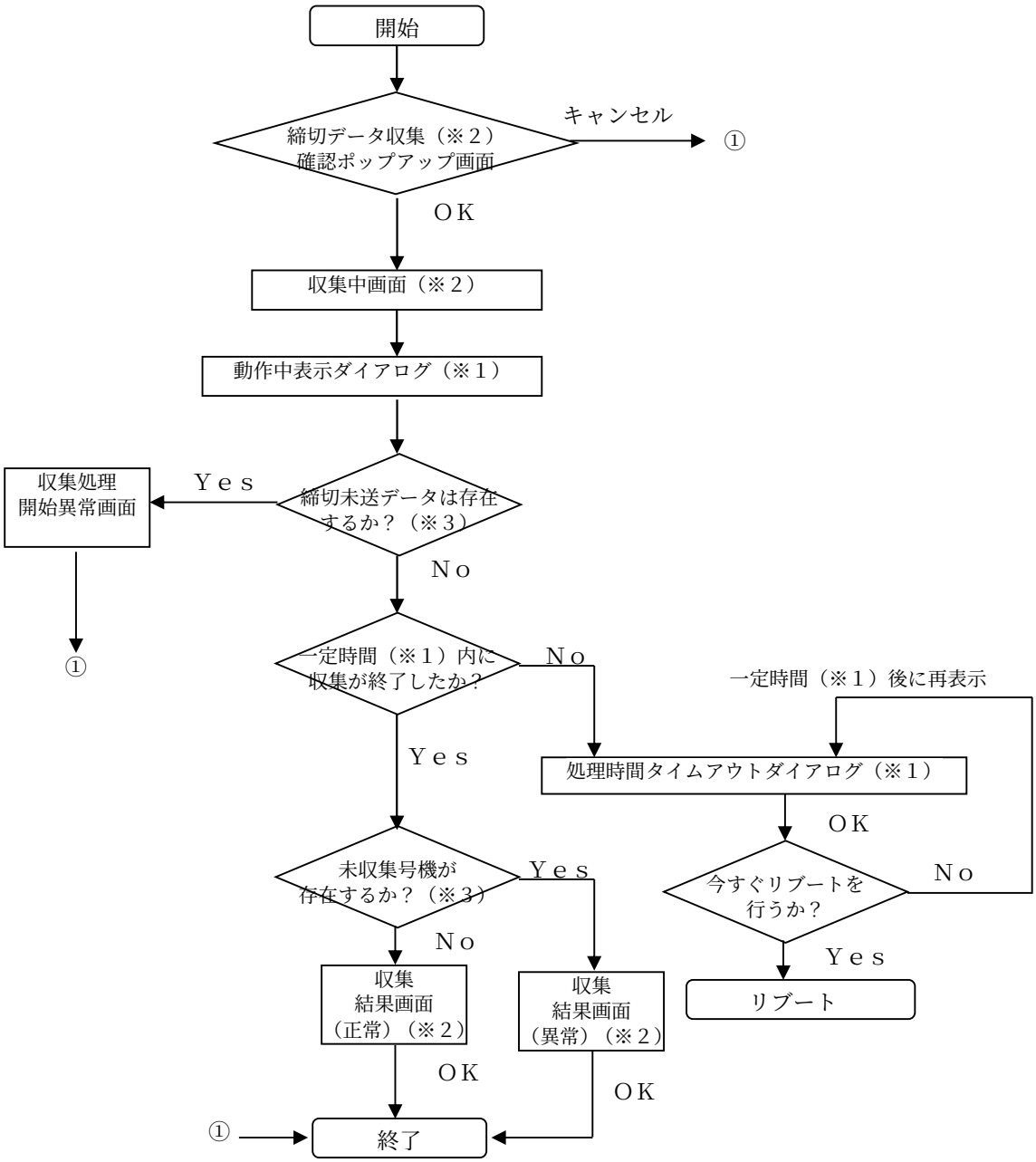
表 5-131：統合監視盤締切画面仕様（２／２）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="5">表示部</td><td>締切データオフライン再出力釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下すると、直近でオフライン出力した締切データの再出力処理が開始される。
（④参照）
※出力ファイル名は直近に締切データオフライン出力したものと同じ。
※出力フォーマットは締切データオフライン出力と同じ。
・オフライン再出力処理が完了すると、出力結果ポップアップ画面が表示される。
（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）
・指定されたコーナのオフライン出力データが存在する場合は押下可、存在しない場合は押下不可とする。</td></tr>
<tr><td>媒体取外釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面を表示する。
（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）
・媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。</td></tr>
<tr><td>コーナ選択部</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td>改札機の設置コーナ名称を表示する。
・コーナを選択する。
・メーカ名称は最大全角 6×2 文字または 6×1 文字とする。
・メーカを選択するとコーナを選択すると選択メーカの業務表示部が表示される。
・タブ数（＝メーカ数）は１～６個の可変個とする。
・メーカ名称表示例：
「東芝　一般駅」（１行表示）
「　東　　芝　」（２行表示）
「　乗 換 口　」
・画面表示時は左端のタブが選択されているものとする。
・未設置コーナのタブは表示されないものとする。</td></tr>
<tr><td>収集・出力結果表示部</td><td>文：黒色
背：灰色

号機別結果表示:左記参照</td><td>・改札機からの集計用一件明細データ収集結果を号機単位に表示する。
・画面に表示される号機別収集結果は以下の通りとする。
<table>
<tr><th>状態</th><th>文言</th><th>色</th></tr>
<tr><td>収集実行前</td><td>「」
（ブランク）</td><td>灰色</td></tr>
<tr><td>収集正常終了</td><td>「収集済」</td><td>緑色</td></tr>
<tr><td>収集処理異常終了</td><td>「未収集」</td><td>赤色</td></tr>
<tr><td>~~出力処理正常終了~~</td><td>~~「出力済」~~</td><td>~~水色~~</td></tr>
</table>
・未設置号機の結果は表示されないものとする。</td></tr>
<tr><td>データ収集・出力画面へ戻る釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下するとデータ収集・出力画面に戻る。</td></tr>
</table>

①．画面操作（収集）

収集ガイダンス画面仕様を以下に示す。



※１：「自動改札機（EG20 シリーズ）　統合監視盤機能仕様書　別紙９高負荷処理時の表示について」参照
※２：「別紙１．メッセージボックス一覧」参照
※３：指定されたコーナのみ

図 5-67：締切収集ガイダンス画面仕様

②．画面操作（統合監視盤締切処理）
出力ガイダンス画面仕様を以下に示す。

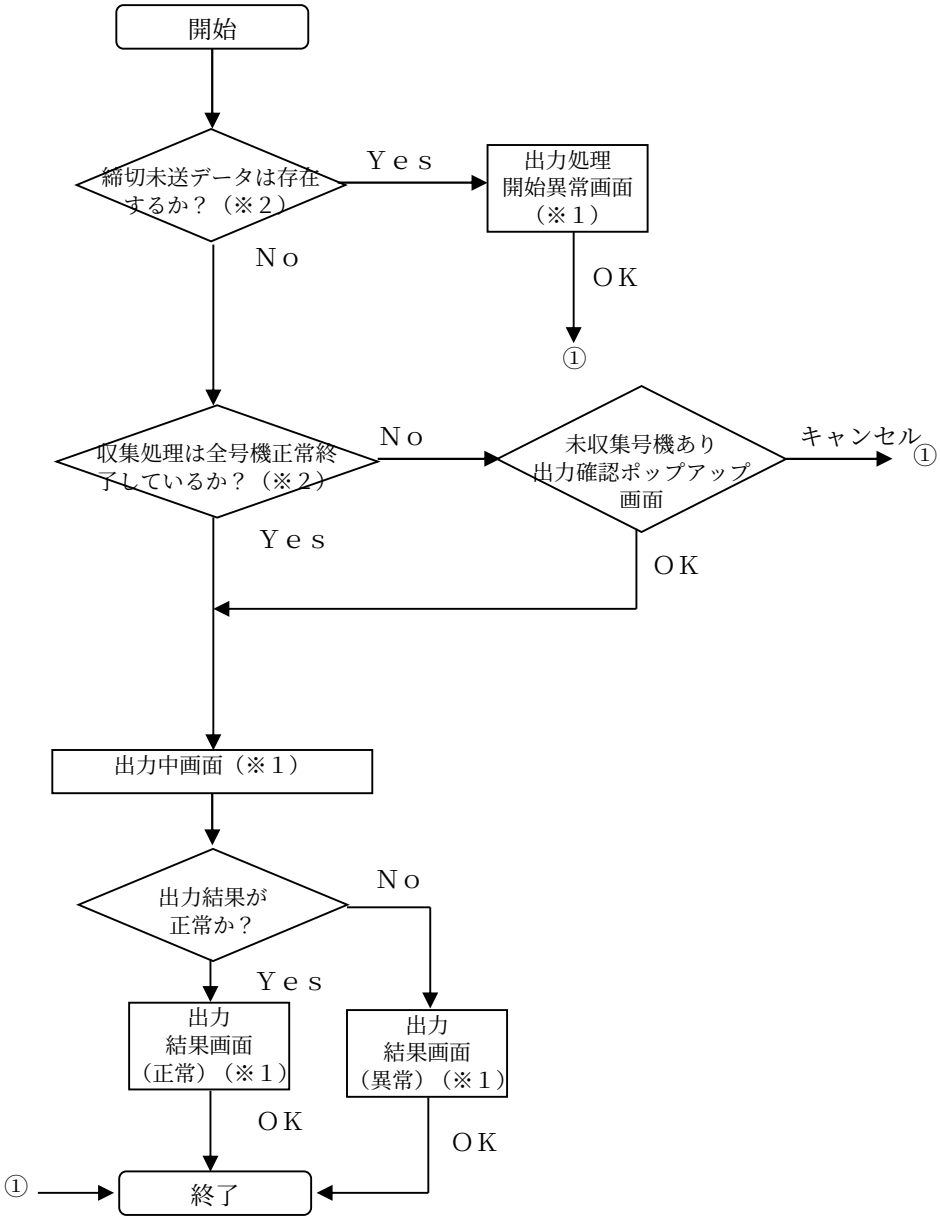


図 5-68：出力ガイダンス画面仕様

※１：「別紙１．メッセージボックス一覧」参照
※２：指定されたコーナのみ

③．画面操作（締切データオフライン出力）

出力ガイダンス画面仕様を以下に示す。

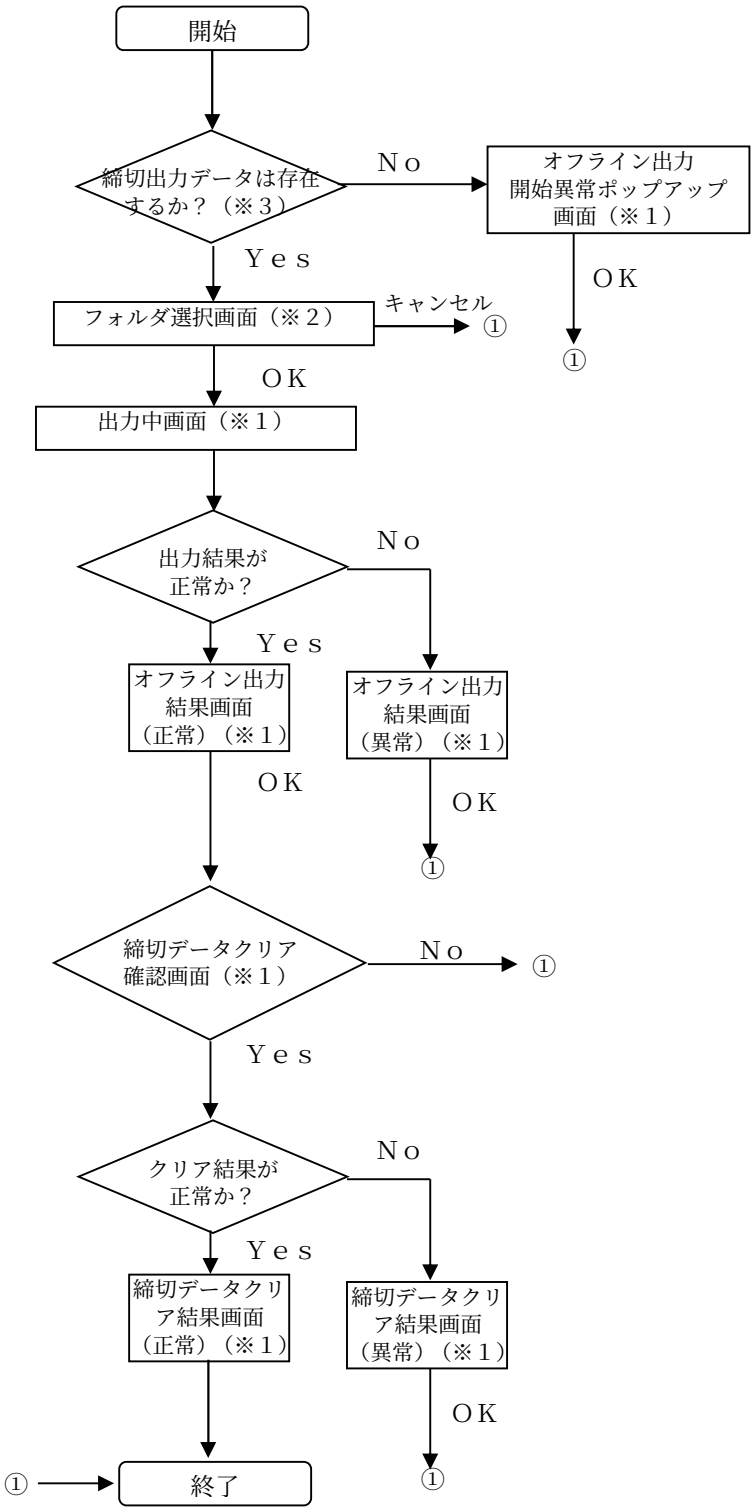


図 5-69：出力ガイダンス画面仕様

※１：「別紙１．メッセージボックス一覧」参照
※２：フォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）
※３：指定されたコーナの締切出力データが存在しない場合は本釦は押下可能にならないため、起こりえない。

④．画面操作（締切データオフライン再出力）
再出力ガイダンス画面仕様を以下に示す。

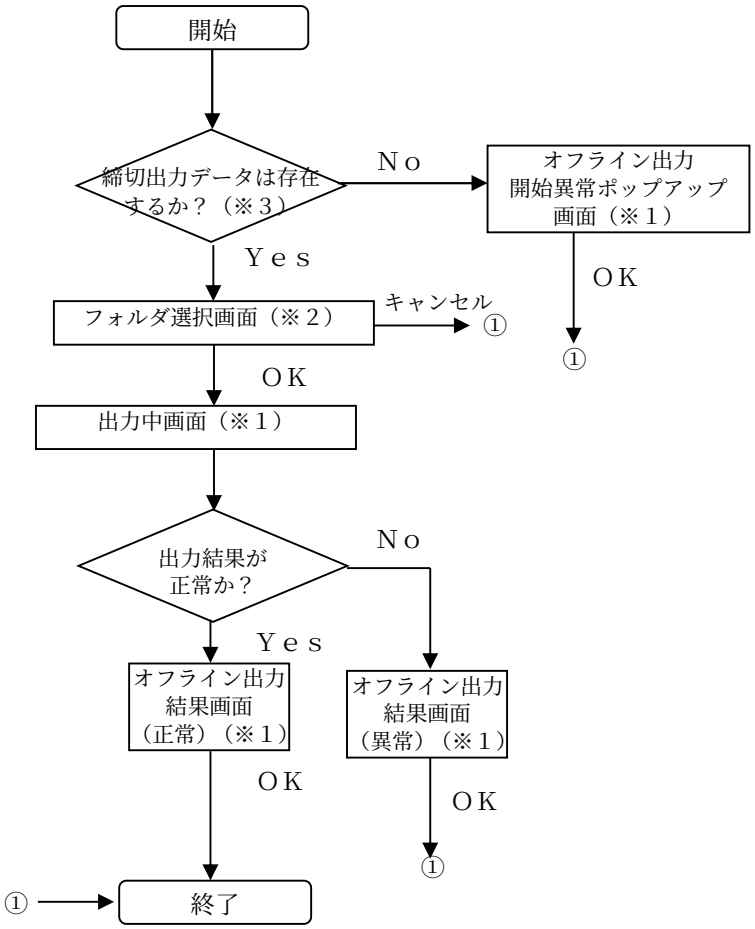


図 5-70：再出力ガイダンス画面仕様

※１：「別紙１．メッセージボックス一覧」参照
※２：フォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）
※３：指定されたコーナの締切再出力データが存在しない場合は本釦は押下可能にならないため、起こりえない。

5.2.6.4. ＩＣメンテナンスメニュー画面

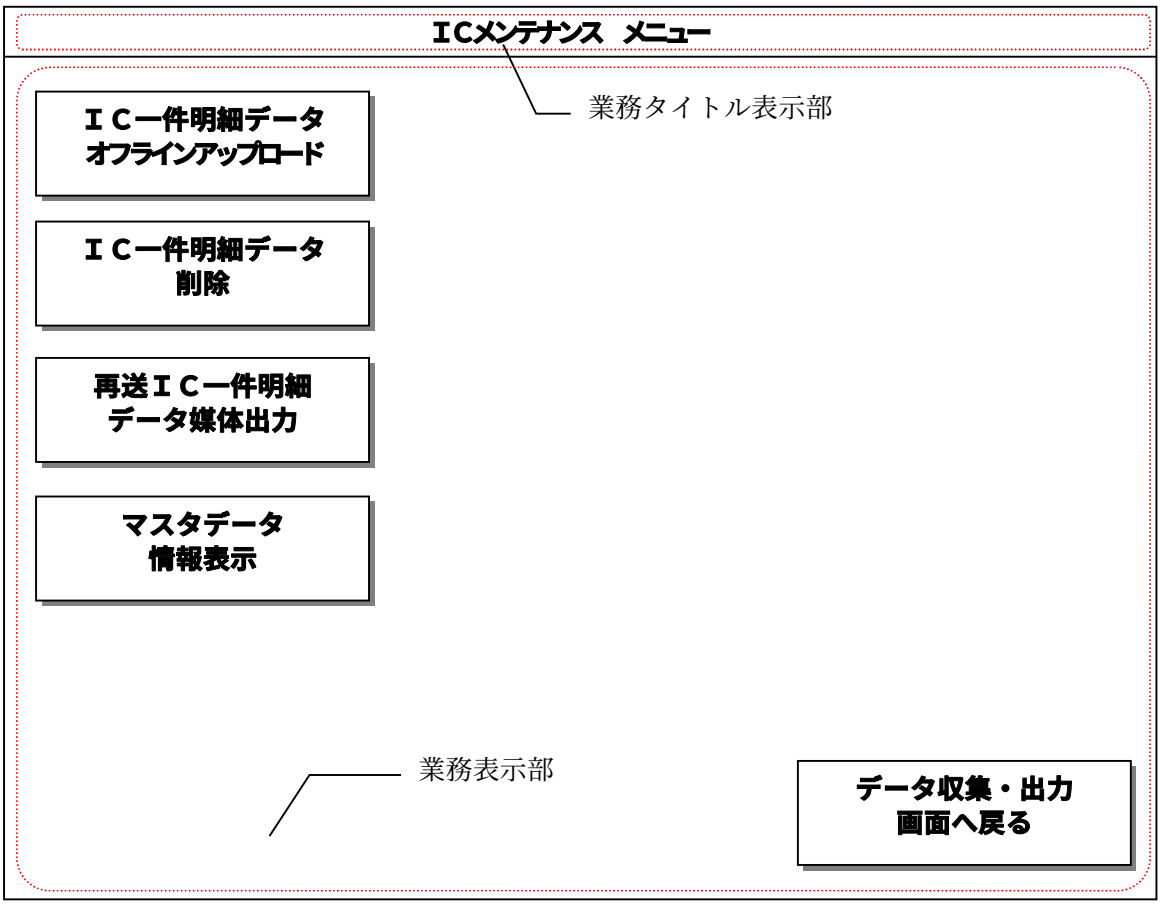


図 5-71：ＩＣメンテナンスメニュー画面

表 5-132：ＩＣメンテナンスメニュー画面仕様

表示エリア	色	表示・操作仕様
業務タイトル表示部	文：白色 背：水色	「ＩＣメンテナンス　メニュー」を固定表示する。
業務表示部	背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	以下のメニュー釦を固定表示する。 ・「ＩＣ一件明細データオフラインアップロード」 ・「ＩＣ一件明細データ削除」 ・「再送ＩＣ一件明細データ媒体出力」 ・「マスターデータ情報表示」 ~~・「メインメニューに戻る」~~ ・「データ収集・出力画面へ戻る」 a．保守メニュー釦は最大６×３個表示できる。 b．メニュー釦を押下すると以下の画面に遷移する。 ・「ＩＣ一件明細データオフラインアップロード」 →「⑥　ＩＣ一件明細データオフラインアップロード画面」 ・「ＩＣ一件明細データ削除」 →「⑦　ＩＣ一件明細データ削除画面」 ・「再送ＩＣ一件明細データ媒体出力」 →「⑧　再送ＩＣ一件明細データ~~媒体~~出力画面」 ・「マスターデータ情報表示」 →「⑨　マスターデータ情報表示画面」 ・「データ収集・出力画面へ戻る」釦を押下するとデータ収集・出力画面に戻る。

5.2.6.5. ＩＣ一件明細データ　オフラインアップロード画面

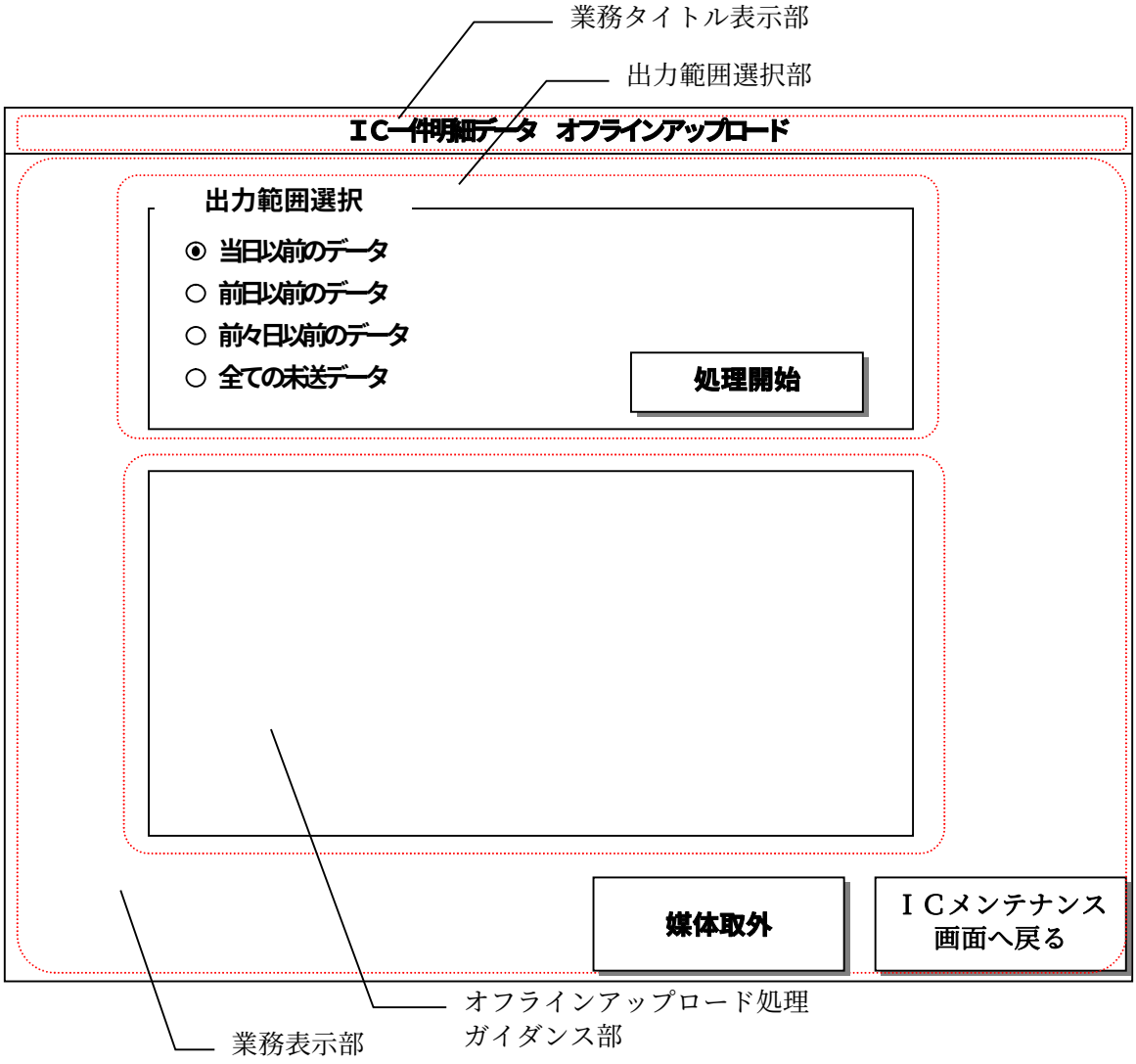


図 5-72：ＩＣ一件明細データオフラインアップロード画面

表 5-133：ＩＣ一件明細データオフラインアップロード画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務タイトル表示部		文：白色 背：水色	「ＩＣ一件明細データ　オフラインアップロード」を固定表示する。
業務表示部	共通	背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	ＩＣ一件明細データのオフラインアップロード業務を実行する。 a.「ＩＣメンテナンス画面へ戻る」釦を押下すると、「ＩＣメンテナンスメニュー」画面に戻る。
	出力範囲選択部	背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	オフラインアップロードの対象となるＩＣ一件明細データを選択し、オフラインアップロード業務を開始する。 a. 出力範囲には以下の４つのメニュー（ラジオ釦）が存在する。初期状態では「当日以前のデータ」が選択されているものとする。 ・「当日以前のデータ」 →「当日の全データ」及び、「前日、前々日、前々日以前に未送信データが存在した場合はその日の全データ」を出力範囲とする。（ＩＤサーバ送信の暦日指定：当日と同じ範囲） ・「前日以前のデータ」 →「前日の全データ」及び、「前々日、前々日以前に未送信データが存在した場合はその日の全データ」を出力範囲とする。（ＩＤサーバ送信の暦日指定：前日と同じ範囲） ・「前々日以前のデータ」 →「前々日の全データ」及び、「前々日以前に未送信データが存在した場合はその日の全データ」を出力範囲とする。（ＩＤサーバ送信の暦日指定：前々日と同じ範囲） ・「全ての未送データ」 →日に関わらず未送信の全てのデータを出力範囲とする。（ＩＤサーバ送信の未送信と同じ範囲） b.「処理開始」釦を押下すると、「出力範囲選択部」及び「メインメニューに戻る」釦がロックされ、オフラインアップロード業務が開始される。→オフラインアップロード処理ガイダンス部に「出力件数確認画面」が表示される。また、ＩＤサーバとの通信を切断する。
	オフラインアップロード処理ガイダンス部	－	オフラインアップロード業務開始後のガイダンスを表示する。初期状態は「ブランク」とする。画面の詳細は次ページ以降を参照のこと。

① 画面遷移

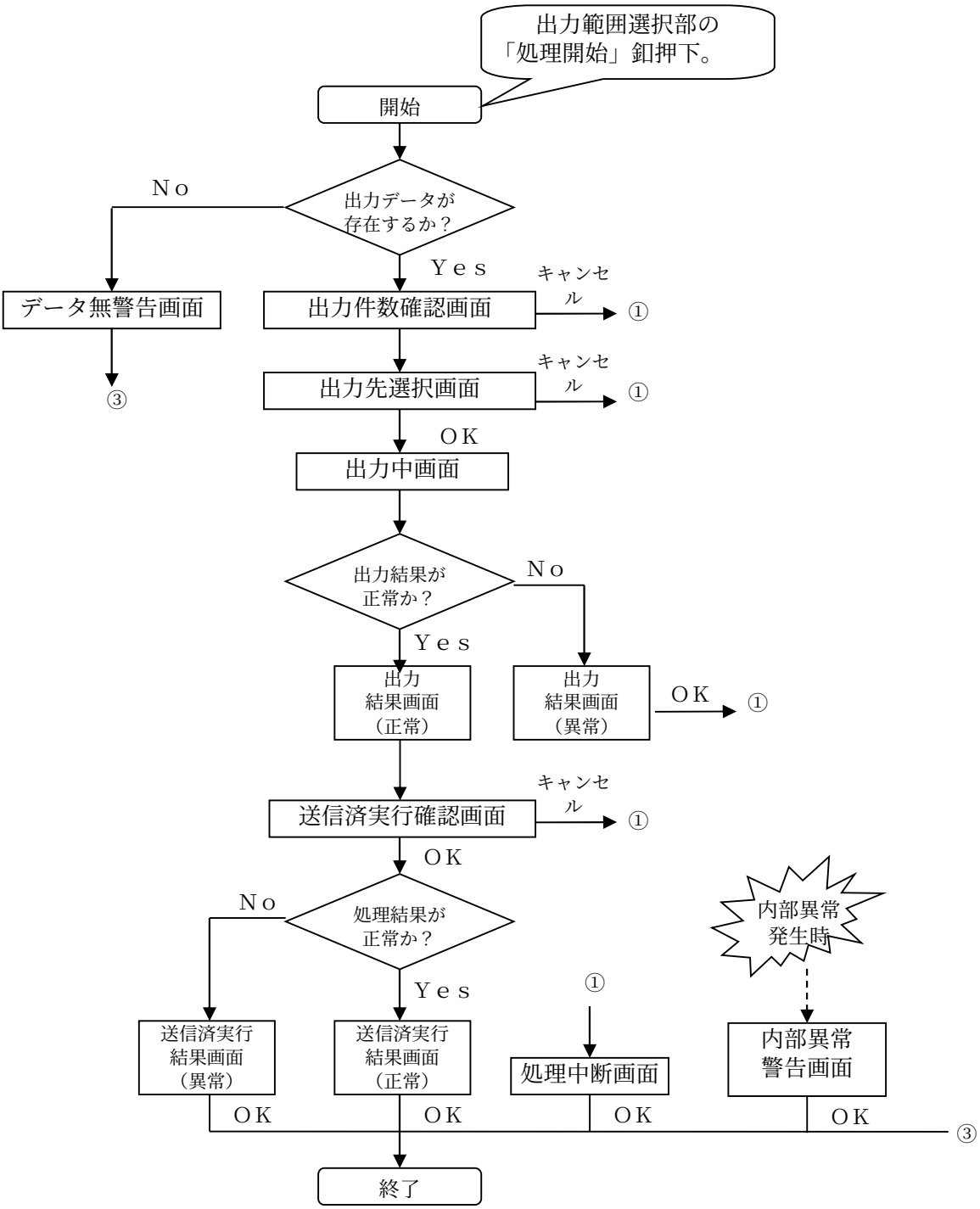


図 5-73：ＩＣ一件明細データオフラインアップロード画面　画面遷移

a.出力件数確認画面

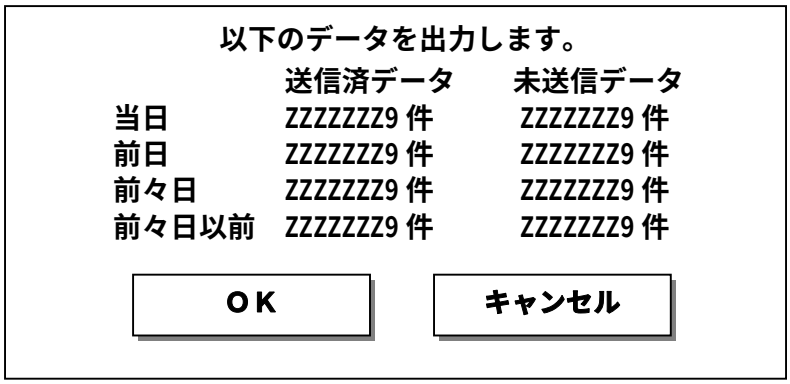


図 5-74：出力件数確認画面

表 5-134：出力件数確認画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	出力するＩＣ一件明細データの件数を表示する。 a.　「ＯＫ」釦を押下した場合は処理を続行するため、次画面に遷移する。 b.　「キャンセル」釦を押下した場合は、処理を中断し次画面に遷移する。

b.データ無警告画面

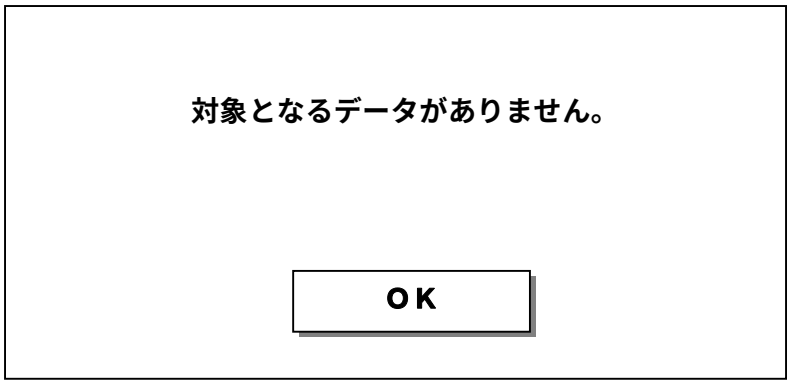


図 5-75：データ無警告画面

表 5-135：データ無警告画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	出力するＩＣ一件明細データが存在しないことを表示する。 a.　「ＯＫ」釦を押下した場合は処理を終了し「オフラインアップロード処理ガイダンス部」表示をブランクとする。

c. 出力先選択画面

「５．２．ＸＸ章　共通画面」を参照

表 5-136：出力先選択画面仕様

色	表示・操作仕様
－	ＩＣ一件明細データの出力先ドライブを指定する。 a. 「ＯＫ」釦を押下した際に選択されていたフォルダを出力先ドライブとし、次画面に遷移する。 b. 「キャンセル」釦を押下した場合は、処理を中断し次画面に遷移する。 c. 出力先フォルダの初期選択はコンフィグ設定可能とする。

d. 出力中画面

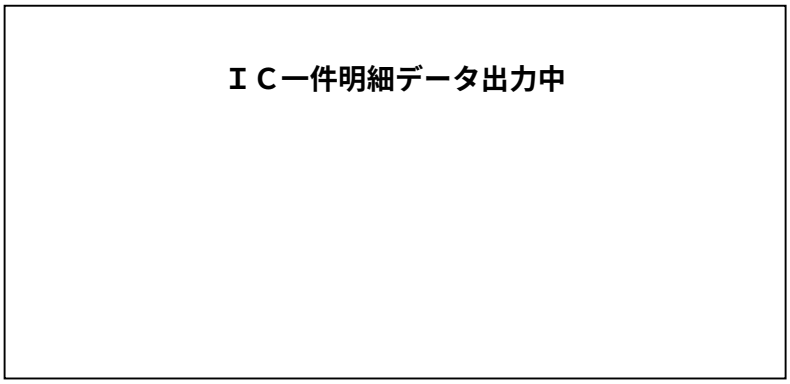


図 5-76：出力中画面

表 5-137：出力中画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色	ＩＣ一件明細出力を実行し、処理中であることを表示する a. 出力処理が完了した後、出力結果に従い次画面に遷移する。

e. 出力結果画面

図 5-77：出力結果画面

表 5-138：出力結果画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	ＨＤＤ出力が終了したことを表示する。 a. 正常終了の場合、画面の文言は「…正常終了しました。」とする。「ＯＫ」釦の押下後、次画面に遷移する。 b. 異常終了の場合、画面の文言は「…異常終了しました。」とする。「ＯＫ」釦の押下後、次画面に遷移する。

f. 送信済実行確認画面

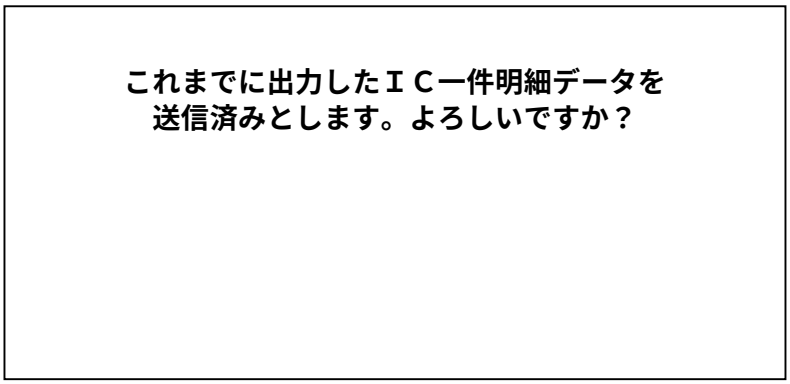


図 5-78：送信済実行確認画面

表 5-139：送信済実行確認画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	出力したＩＣ一件明細データを送信済みとすることを確認する。 a. 「ＯＫ」釦を押下した場合は出力したＩＣ一件明細データを送信済みとし、次画面に遷移する。 「キャンセル」釦を押下した場合は、処理を中断し次画面に遷移する。

g. 送信済実行結果画面

図 5-79：送信済実行結果画面

表 5-140：送信済実行結果画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	出力したＩＣ一件明細データを送信済み処理結果を表示する。 a. 正常終了の場合、画面の文言は「…正常終了しました。」とする。 b. 異常終了の場合、画面の文言は「…異常終了しました。」とする。 c. 「ＯＫ」釦を押下した場合は処理を終了し「オフラインアップロード処理ガイダンス部」表示をブランクとする。

h. 処理中断画面

図 5-80：処理中断画面

表 5-141：処理中断画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	処理を中断したことを表示する。 a. 「ＯＫ」釦を押下した場合は処理を終了し「オフラインアップロード処理ガイダンス部」表示をブランクとする。

i．内部異常警告画面

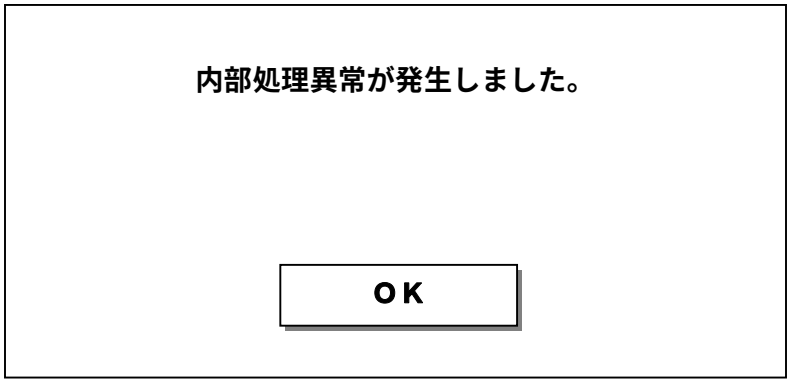


図 5-81：内部異常警告画面

表 5-142：内部異常警告画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	内部異常が発生したことを表示する。 a．「ＯＫ」釦を押下した場合は処理を終了し、「オフラインアップロード処理ガイダンス部」表示をブランクとする。

j．媒体取り外し確認画面

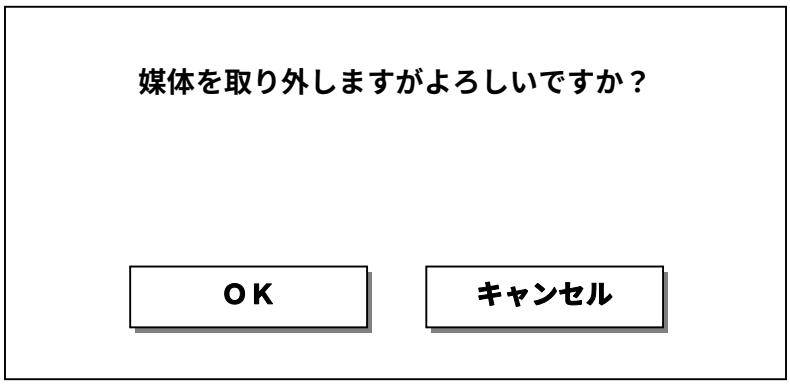


図 5-82：媒体取り外し確認画面

表 5-143：媒体取り外し確認画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	媒体取り外し処理の実行確認を表示する。 a．「ＯＫ」釦を押下した場合は媒体取り外し処理を実行する。 b．媒体取り外し処理中は「媒体取り外し処理中」画面を「オフラインアップロード処理ガイダンス部」に表示する。 ※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。

k.「媒体取り外し処理中」ポップアップ画面

図 5-83：「媒体取り外し処理中」画面

表 5-144：「媒体取り外し処理中」画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色	媒体取り外し処理が実行中であることを表示する。 a. 媒体取り外し処理が終了すると、「オフラインアップロード処理ガイダンス部」に媒体取り外し結果画面を表示する

l. 媒体取り外し結果画面

図 5-84：媒体取り外し結果画面

表 5-145：媒体取り外し結果画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	媒体取り外し処理結果を表示する。 a. 「ＯＫ」釦を押下した場合は処理を終了し、「オフラインアップロード処理ガイダンス部」表示をブランクとする。 ※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。

5.2.6.6. ＩＣ一件明細データ削除画面

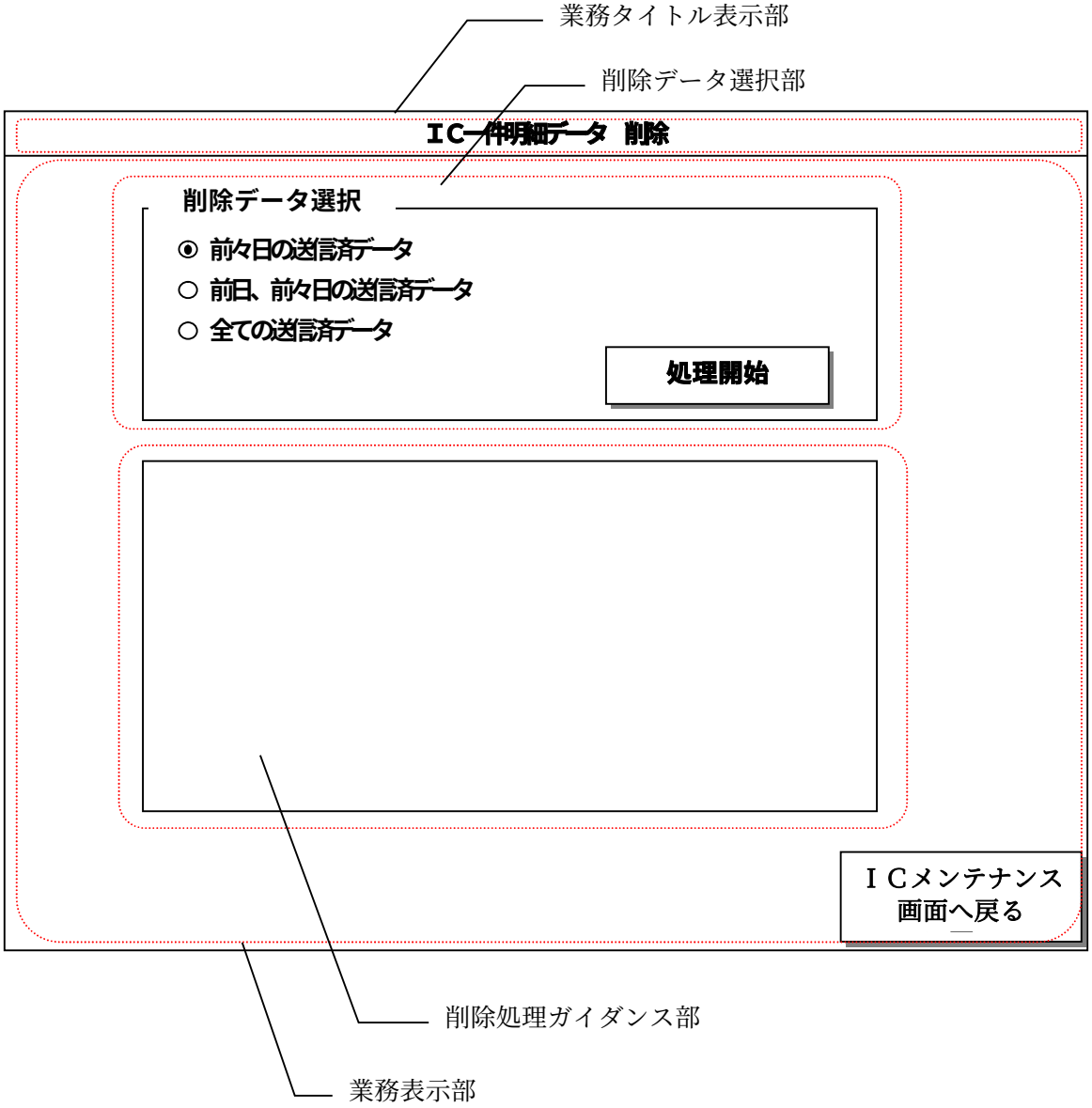


図 5-85：ＩＣ一件明細データ削除画面

表 5-146：ＩＣ一件明細データ削除画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務タイトル表示部		文：白色 背：水色	「ＩＣ一件明細データ　削除」を固定表示する。
業務表示部	共通	背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	ＩＣ一件明細データの削除業務を実行する。 a.「ＩＣメンテナンス画面へ戻る」釦を押下すると、ＩＣメンテナンスメニュー画面に戻る。
	削除データ選択部	背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	削除するＩＣ一件明細データを選択し、ＩＣ一件明細データの削除業務を開始する。 a. 削除データには以下の~~4~~３つのメニュー（ラジオ釦）が存在する。初期状態では「前々日の送信済データ」が選択されているものとする。 ・「前々日の送信済データ」 →前々日の送信済データを削除対象とする。 ・「前日、前々日の送信済データ」 →前々日、前日の送信済データを削除対象とする。 ・「全ての送信済データ」 →全での送信済データを削除対象とする。 b.「処理開始」釦を押下すると、「削除データ選択部」及び~~「メインメニューに戻る」~~「ＩＣメンテナンス画面へ戻る」釦がロックされ、ＩＣ一件明細データの削除業務が開始される。また、ＩＤサーバとの通信を切断する。
	削除処理ガイダンス部	－	ＩＣ一件明細データの削除業務を開始後のガイダンスを表示する。初期状状態は「ブランク」とする。画面の詳細は次ページ以降を参照のこと。

① 画面遷移

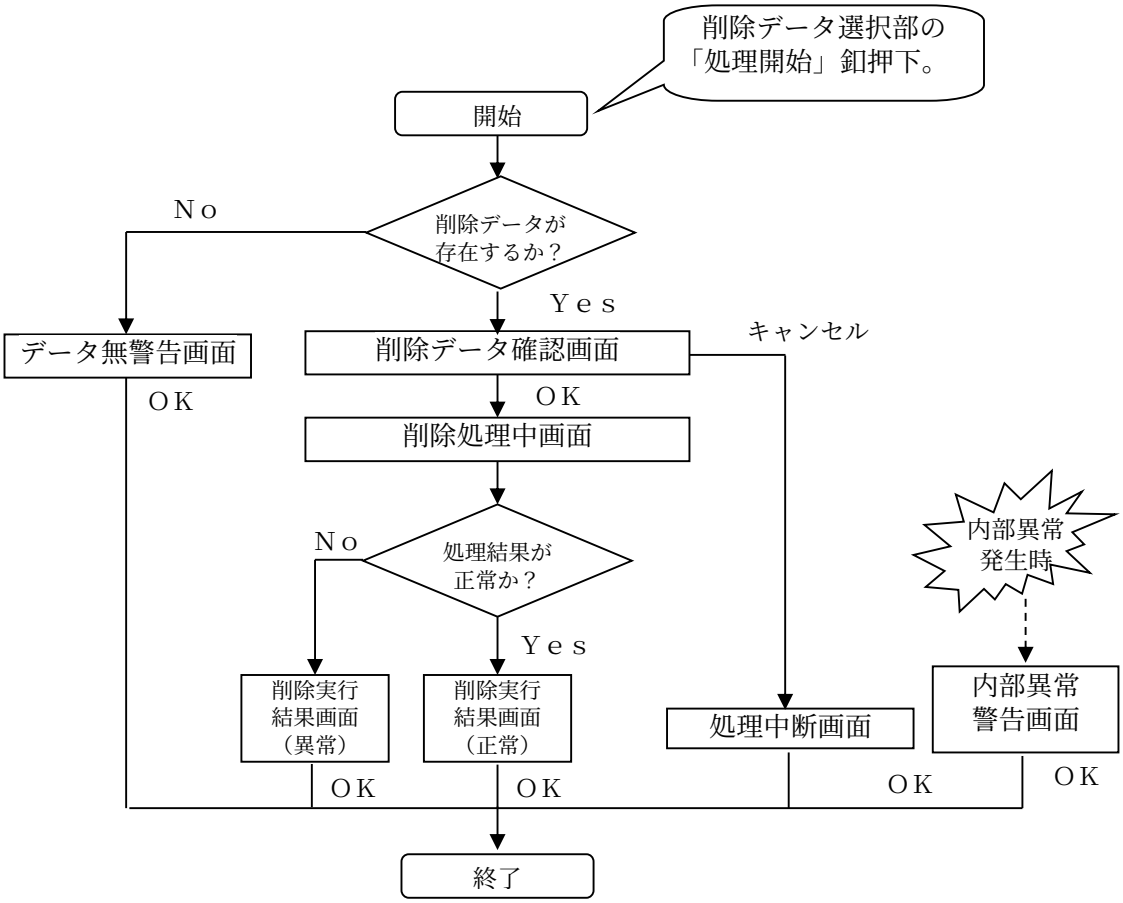


図 5-86：ＩＣ一件明細データ削除画面　画面遷移

a.削除データ確認画面

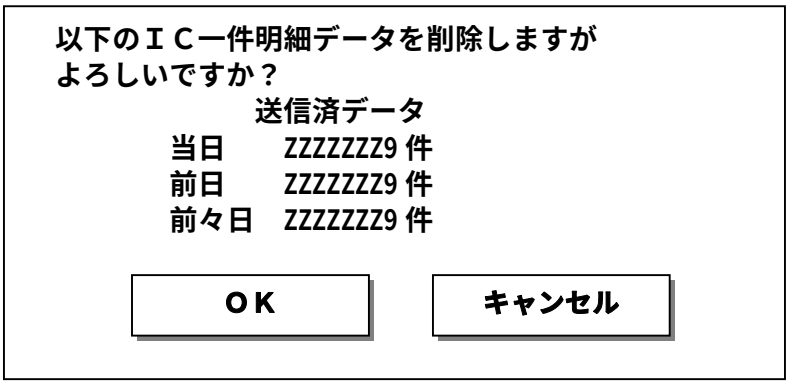


図 5-87：削除データ確認画面

表 5-147：削除データ確認画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	削除するＩＣ一件明細データの件数を表示する。 a.　「ＯＫ」釦を押下した場合は処理を続行するため、次画面に遷移する。 b.　「キャンセル」釦を押下した場合は、処理を中断し次画面に遷移する。

b.削除処理中画面

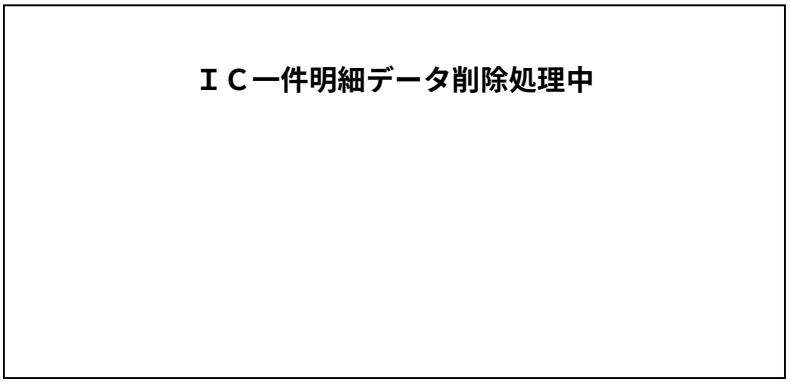


図 5-88：削除処理中画面

表 5-148：削除処理中画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色	ＩＣ一件明細削除処理中であることを表示する。 a.　削除処理が完了した後、削除処理結果に従い次画面に遷移する。

c.削除実行結果画面

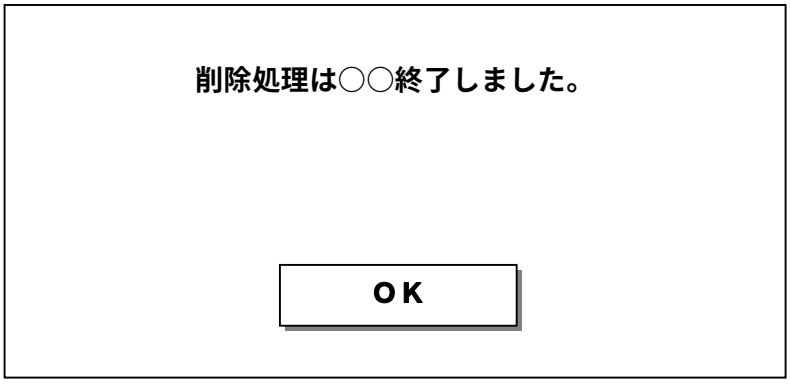


図 5-89：削除実行結果画面

表 5-149：削除実行結果画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	削除処理が終了したことを表示する。 a. 正常終了の場合、画面の文言は「…正常終了しました。」とする。 b. 異常終了の場合、画面の文言は「…異常終了しました。」とする。 c. 「ＯＫ」釦を押下した場合は処理を終了し「削除処理ガイダンス部」表示をブランクとする。

e.処理中断画面

図 5-90：処理中断画面

表 5-150：処理中断画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	処理を中断したことを表示する。 a. 「ＯＫ」釦を押下した場合は処理を終了し「削除処理ガイダンス部」表示をブランクとする。

f.データ無警告画面

「ＩＣ一件明細データオフラインアップロード画面：オフラインアップロード処理ガイダンス部」の「データ無警告画面」と同様。ただし、「オフラインアップロードガイダンス部」を「削除処理ガイダンス部」と読み替えること。

g.内部異常警告画面

「ＩＣ一件明細データオフラインアップロード画面：オフラインアップロード処理ガイダンス部」の「内部異常警告画面」と同様。ただし、「オフラインアップロードガイダンス部」を「削除処理ガイダンス部」と読み替えること。

5.2.6.7. 再送ＩＣ一件明細データ出力画面

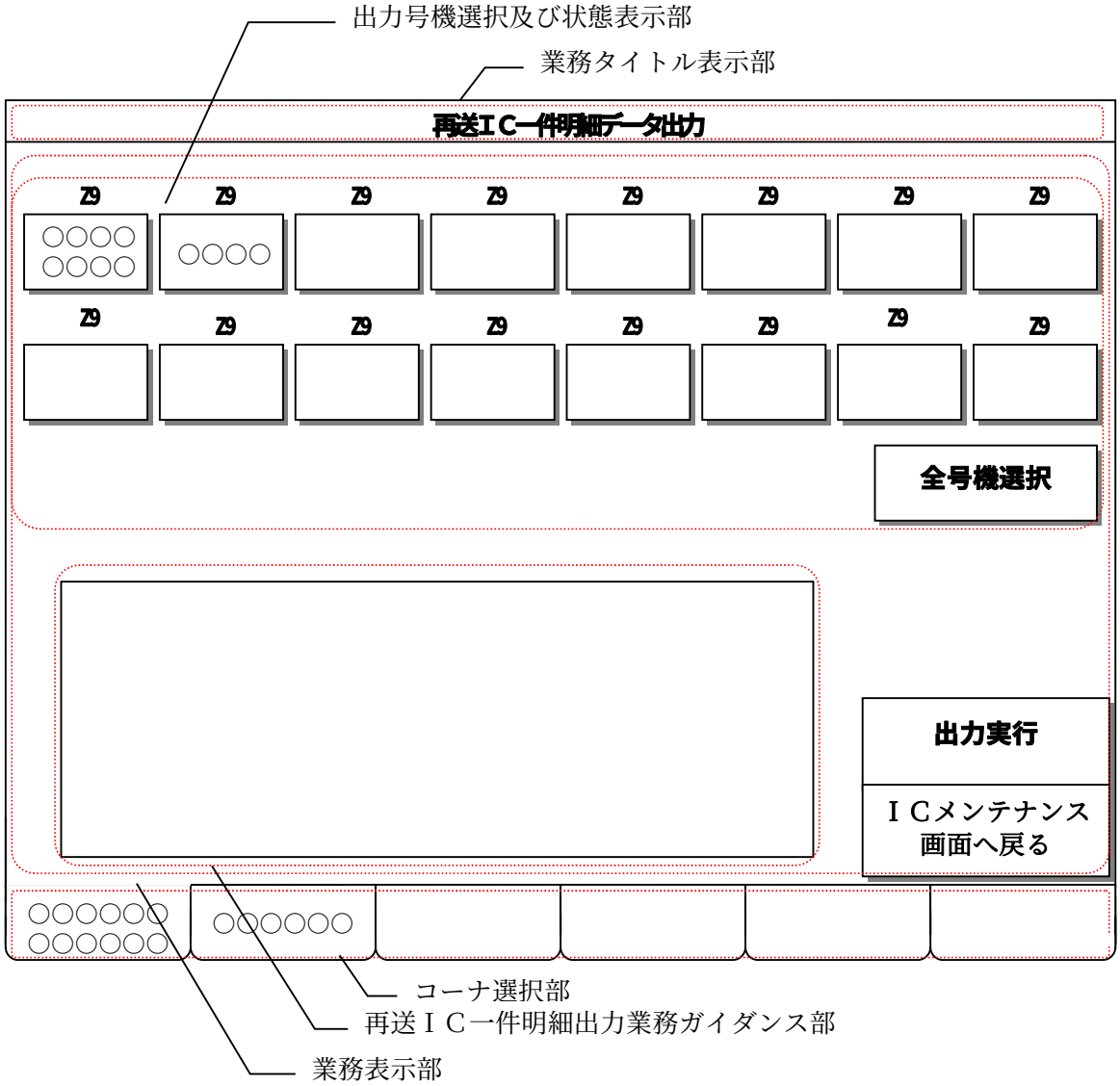


図 5-91：再送ＩＣ一件明細データ出力画面

表 5-151：再送ＩＣ一件明細データ出力画面仕様（１／３）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務タイトル表示部		文：白色 背：水色	「再送ＩＣ一件明細データ出力」を固定表示する。
業務表示部	共通	背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	再送ＩＣ一件明細データ出力業務を実行する。 a.　「ＩＣメンテナンス画面へ戻る」釦を押下すると、ＩＣメンテナンスメニュー画面に戻る。 b.　「号機別」釦で「出力選択」とした後、「出力実行」釦を押下すると再送ＩＣ一件明細データ出力処理が開始される。出力フォーマットは別紙２を参照のこと。尚、「出力選択」となっていない場合は「出力実行」釦は押下不可とする。 →「再送ＩＣ一件明細出力業務ガイダンス部」に「出力先選択」が表示される。 c.　「出力実行」釦押下で出力対象となるＩＣＭは現在表示されるコーナに設置された号機のみとする。

表 5-152：再送ＩＣ一件明細データ出力画面仕様（２／３）

<table>
<tr><th colspan="3">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="3">業務表示部</td><td rowspan="3">出力号機選択及び状態表示部</td><td>号機別釦</td><td>釦文：黒色
釦：右記参照</td><td>再送ＩＣ一件明細データ出力対象のＩＣＭ号機選択及び出力状態表示を行う。
a. 各コーナのＩＣＭの設置状態に従い配置される。
b. １画面（１コーナ）には最大１６個の配置が可能である。
c. 表示文言は最大全角 4×2 文字または 4×1 文字とする。
d. 釦を押下するとその号機は出力対象として選択される。再度押下すると出力対象から外される。尚、「データ無」及び「収集中」の場合は、押下不可とする。また、再送ＩＣ一件明細データは何回でも再出力可能なものとする。
e. 釦の表示文言は以下の通りとし、表示はデータ収集処理に従いリアルタイムに更新されるものとする。
<table>
<tr><th>状態</th><th>文言</th><th>色</th></tr>
<tr><td>再送ＩＣ一件明細が存在しない時。</td><td>「データ無」
（１行表示）</td><td>灰色</td></tr>
<tr><td>再送一件明細収集中。</td><td>「 収集中 」
（１行表示）</td><td>黄色</td></tr>
<tr><td>１回も出力していない再送ＩＣ一件明細が存在する時</td><td>「 未出力 」
「データ有」
（２行表示）</td><td>黄色</td></tr>
<tr><td>出力済みの再送ＩＣ一件明細が存在する時。</td><td>「 出力済 」
「データ有」
（２行表示）</td><td>灰色</td></tr>
<tr><td>出力対象号機として選択された時。</td><td>「　出力　」
「　選択　」
（２行表示）</td><td>緑色</td></tr>
<tr><td>データ出力中の時。</td><td>「 出力中 」
（１行表示）</td><td>水色</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>号機番号</td><td>文：黒色</td><td>ＩＣＭの設置表示号機番号を表示する。
a. 各コーナのＩＣＭの設置状態に従い配置される。
b. １画面（１コーナ）には最大１６個の配置が可能である。
c. 半角２文字とする。</td></tr>
<tr><td>全号機選択釦</td><td>釦文：黒色
釦：灰色</td><td>押下するとその画面に号機別釦が表示されている全号機（そのコーナの全号機）が出力対象として選択される。</td></tr>
</table>

表 5-153：再送ＩＣ一件明細データ出力画面仕様（３／３）

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務表示部	コーナ選択部	文：黒色 背：灰色	ＩＣＭの設置コーナ名称を表示する。 a. 基本仕様は「ＩＣＭ状態表示画面:コーナ選択部」のa.～d.と同様とする。 b. コーナ選択後、出力号機選択及び状態表示部の出力選択は解除されているものとする。 c. 画面表示時は左端のタブが選択されているものとする。
	再送ＩＣ一件明細出力業務ガイダンス部	－	再送ＩＣ一件明細出力業務開始後のガイダンスを表示する。初期状態は「ブランク」とする。画面の詳細は次ページ以降を参照のこと。

① 画面遷移

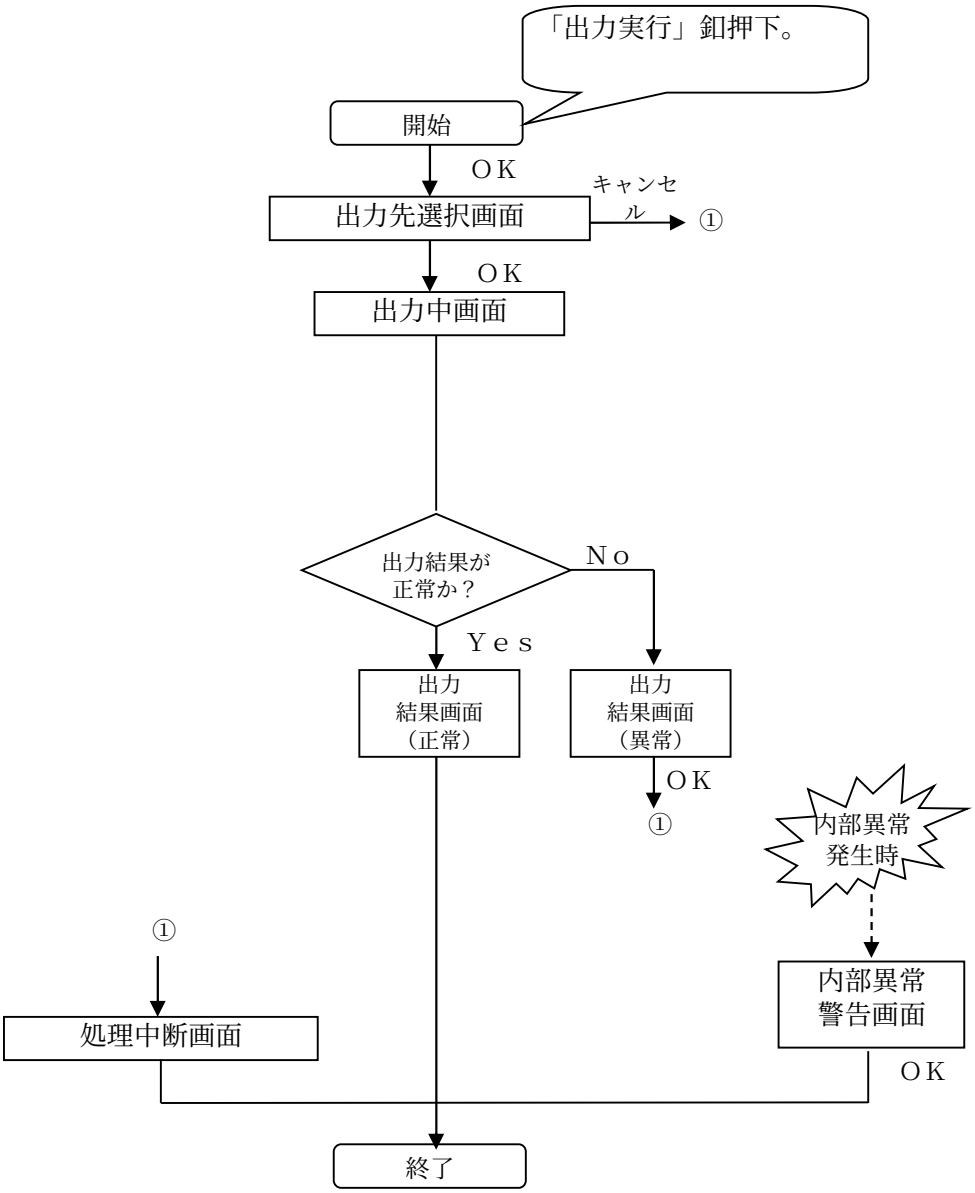


図 5-92：再送ＩＣ一件明細データ出力画面　画面遷移

a. 出力先選択画面

「５．３．共通画面」を参照

表 5-154：出力先選択画面仕様

色	表示・操作仕様
―	再送ＩＣ一件明細データの出力先ドライブを指定する。 a. 「ＯＫ」釦を押下した際に選択されていたフォルダを出力先ドライブとし、次画面に遷移する。 b. 「キャンセル」釦を押下した場合は、処理を中断し次画面に遷移する。 出力先フォルダの初期選択はコンフィグ設定可能とする。

b. 出力中画面

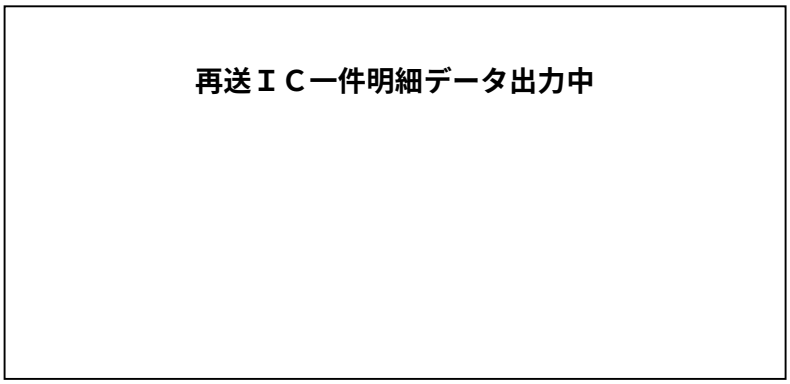


図 5-93：出力中画面

表 5-155：出力中画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色	再送ＩＣ一件明細出力を実行し、処理中であることを表示する。 a. 出力処理が完了した後、出力結果に従い次画面に遷移する。

c. 出力結果画面

図 5-94：出力結果画面

表 5-156：出力結果画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	ＨＤＤ出力が終了したことを表示する。 a. 正常終了の場合、画面の文言は「…正常終了しました。」とする。「ＯＫ」釦の押下後、次画面に遷移する。 b. 異常終了の場合、画面の文言は「…異常終了しました。」とする。「ＯＫ」釦の押下後、次画面に遷移する。

d. 処理中断画面

図 5-95：処理中断画面

表 5-157：処理中断画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	処理を中断したことを表示する。 a. 「ＯＫ」釦を押下した場合は処理を終了し「再送ＩＣ一件明細出力業務ガイダンス部」表示をブランクとする。

e. 内部異常警告画面

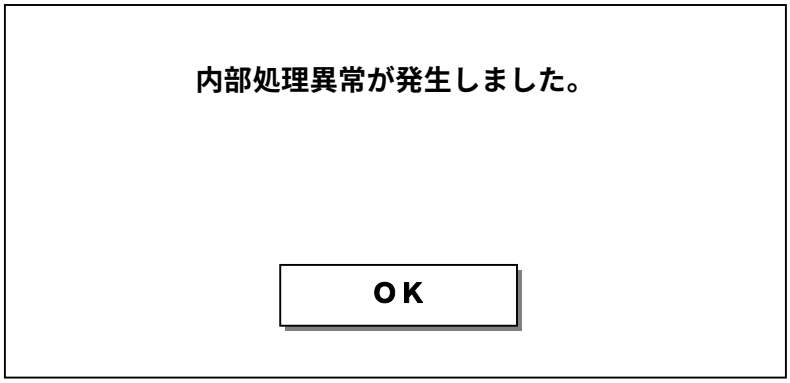


図 5-96：内部異常警告画面

表 5-158：内部異常警告画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	内部異常が発生したことを表示する。 a. 「ＯＫ」釦を押下した場合は処理を終了し、「再送ＩＣ一件明細出力業務ガイダンス部」表示をブランクとする。

5.2.6.8. マスタデータ情報表示画面

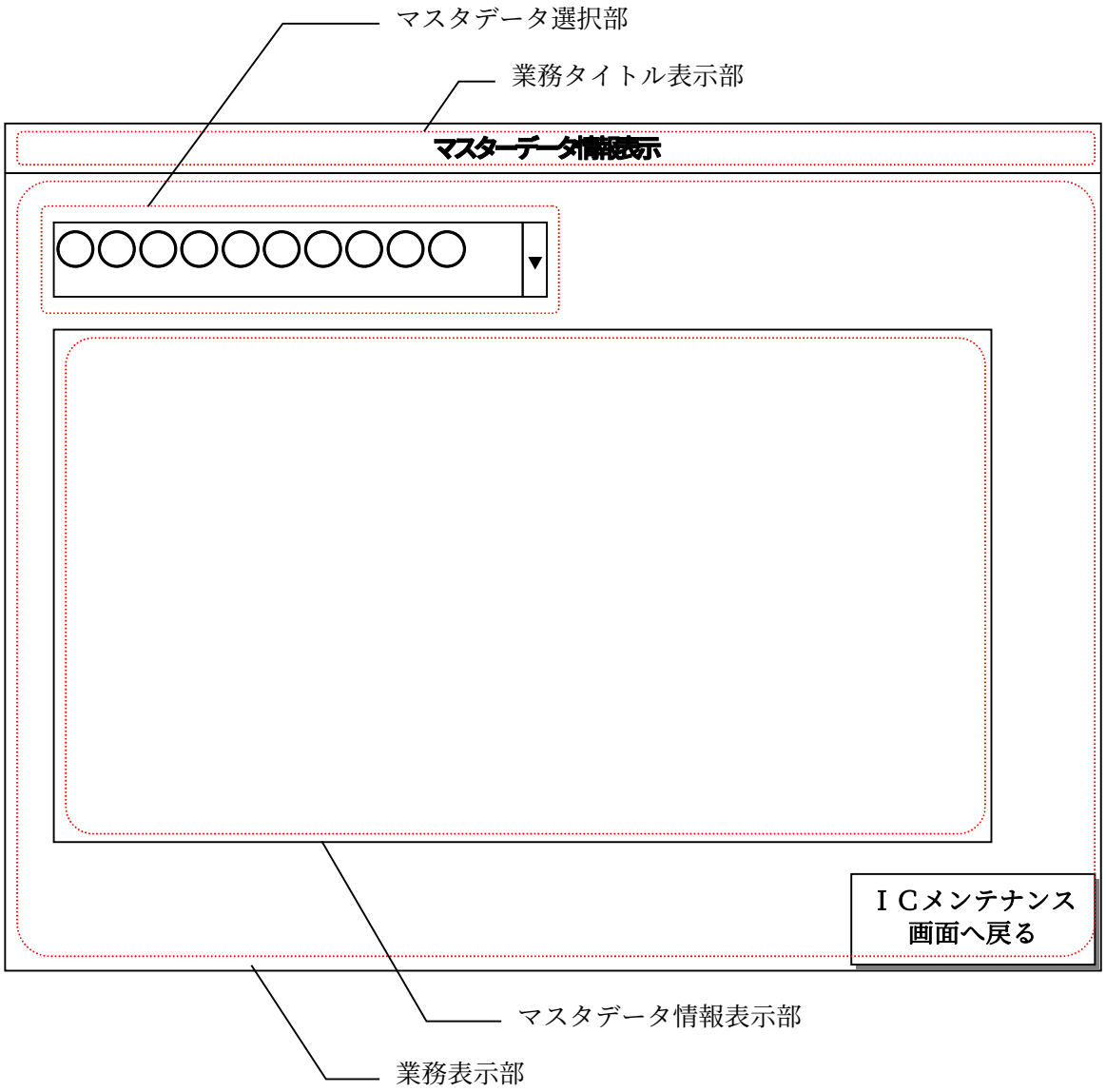


図 5-97：マスタデータ情報表示画面

表 5-159：マスタデータ情報表示画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
業務タイトル表示部		文：白色 背：水色	「マスターデータ情報表示」を固定表示する。
業務表示部	共通	背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	マスターデータ情報表示業務を実行する。 a.　「ＩＣメンテナンス画面へ戻る」釦を押下すると、ＩＣメンテナンスメニュー画面に戻る。
	マスタデータ選択部	文：黒色 背：白色	情報を表示するマスターデータを選択する。 a.　プルダウンメニューとし、以下のデータを候補とする。 ・「一定期間情報データ」 ・「通常ネガデータ」 ・「緊急ネガデータ」 ・「クレジットネガデータ」 ・「ネガ照会サーバ秘密鍵」 b.　初期表示は「一定期間情報データ」とする。 c.　マスタデータを選択すると「マスタデータ情報表示部」の表示内容が更新される。
	マスタデータ情報表示部	―	「マスタデータ選択部」で選択されたマスターデータの情報を表示する。 a.　表示内容はデータ種によって異なる。詳細は次ページ以降を参照のこと。 b.　「表示更新」釦を押下することで、表示内容が更新される。「表示更新」釦は、マスタデータ選択部にて「ネガ照会サーバ秘密鍵」以外を選択している場合にみ押下可能となる。 c.　ＩＣカード系データ処理機能内部処理でマスターデータが更新されても表示内容は自動更新されない。
	データ削除釦	釦文：黒色 釦：灰色	・「データ削除」釦を押下すると、「データ削除確認」ポップアップ画面が表示される。 ・「データ削除確認」ポップアップ画面にて、データ削除の確認を行う。 ・削除対象データを表示する。 ・「ＯＫ」釦の押下により以下の処理が実行される。 ・ポップアップ画面が消え、指定されたデータの削除を行う。 ・「キャンセル」押下により何も行われずに、ポップアップ画面は消える。 ・削除処理が終了後、「データ削除結果」ポップアップ画面を表示する。
	データ入力釦	釦文：黒色 釦：灰色	・マスタデータ選択部にて「ネガ照会サーバ秘密鍵」を選択している場合のみ押下可能となる。 ・「データ入力」釦を押下すると、フォルダ選択画面が表示される。 ・フォルダ選択画面にて、フォルダ選択を行う。 ・「ＯＫ」釦押下により、フォルダ選択画面が消え、「ネガ照会サーバ秘密鍵」入力処理が行われる。 ・「キャンセル」釦押下により、何も行われずにフォルダ選択画面は消える。 ・入力処理が終了後、「データ入力結果」ポップアップ画面を表示する。

① マスタデータ情報表示部

a. 一定期間情報

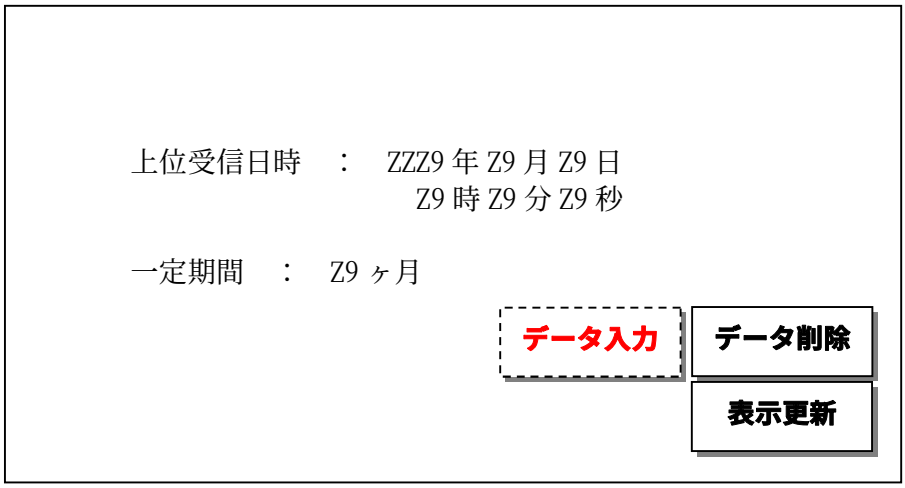


図 5-98：マスタデータ情報表示部　一定期間情報画面

表 5-160：マスタデータ情報表示部　一定期間情報画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	一定期間情報の情報を表示する。 a. 上位受信日時：ＩＤＵがＩＤサーバから一定期間情報を受信した日時を表示する（ＩＤサーバによる整時処理後の日時）。 b. 一定期間：現在ＩＤＵが保持している一定期間情報の内容を表示する。 ※表示される一定期間情報の月数は、一定期間情報設定画面にて選択されたグループの設定値である。 c. 以下の場合は例外として「上位受信日時」、「一定期間」をブランク表示とする。 ・一定期間情報を保持していない場合 ・内部処理異常となった場合 d. データ入力釦は押下不可とする。

b. ネガデータ（各種ネガデータ共通）

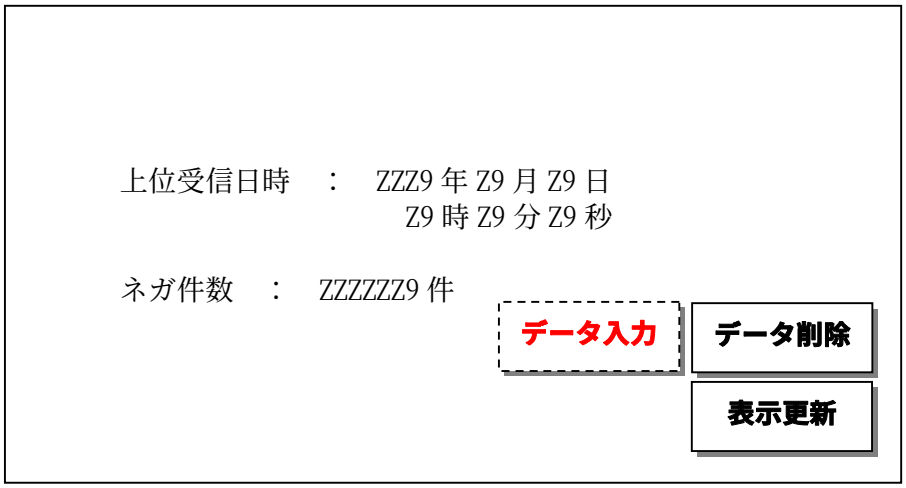


図 5-99：マスタデータ情報表示部　ネガデータ（各種ネガデータ共通）画面

表 5-161：マスタデータ情報表示部　ネガデータ（各種ネガデータ共通）画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	ネガデータの情報を表示する。 a. 上位受信日時：ＩＤＵがＩＤサーバからネガデータを受信した日時を表示する。 b. ネガ件数：現在ＩＤＵが保持しているネガデータの件数を表示する。 c. 以下の場合は例外として「上位受信日時」、「ネガ件数」をブランク表示とする。 ・一定期間情報を保持していない場合 ・内部処理異常となった場合 d. データ入力釦は押下不可とする。

c. ネガ照会サーバ秘密鍵

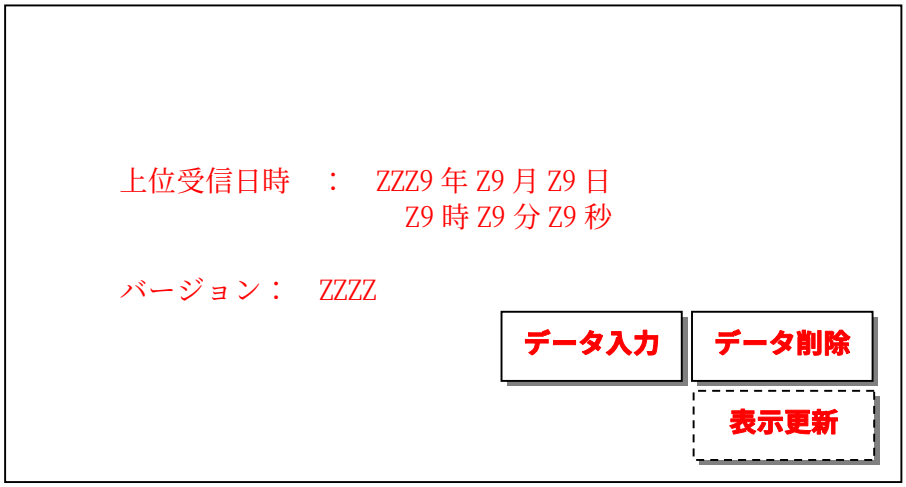


図 5-99-1：マスタデータ情報表示部　ネガ照会サーバ秘密鍵

表 5-161-1：マスタデータ情報表示部　ネガ照会サーバ秘密鍵

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色 釦文：黒色 釦：灰色	ネガ照会サーバ秘密鍵の情報を表示する。 a. 上位受信日時：ネガ照会サーバ秘密鍵パラメータを入力した日時を表示する。 b. バージョン：現在ＩＤＵが保持している、ネガ照会サーバ秘密鍵パラメータのバージョンを左詰めで表示する。 c. 以下の場合は例外として「上位受信日時」、「バージョン」をブランク表示とする。 ・ネガ照会サーバ秘密鍵を保持していない場合 ・内部処理異常となった場合 d. 表示更新釦は押下不可とする。

5.2.6.9. マスタデータ入力画面

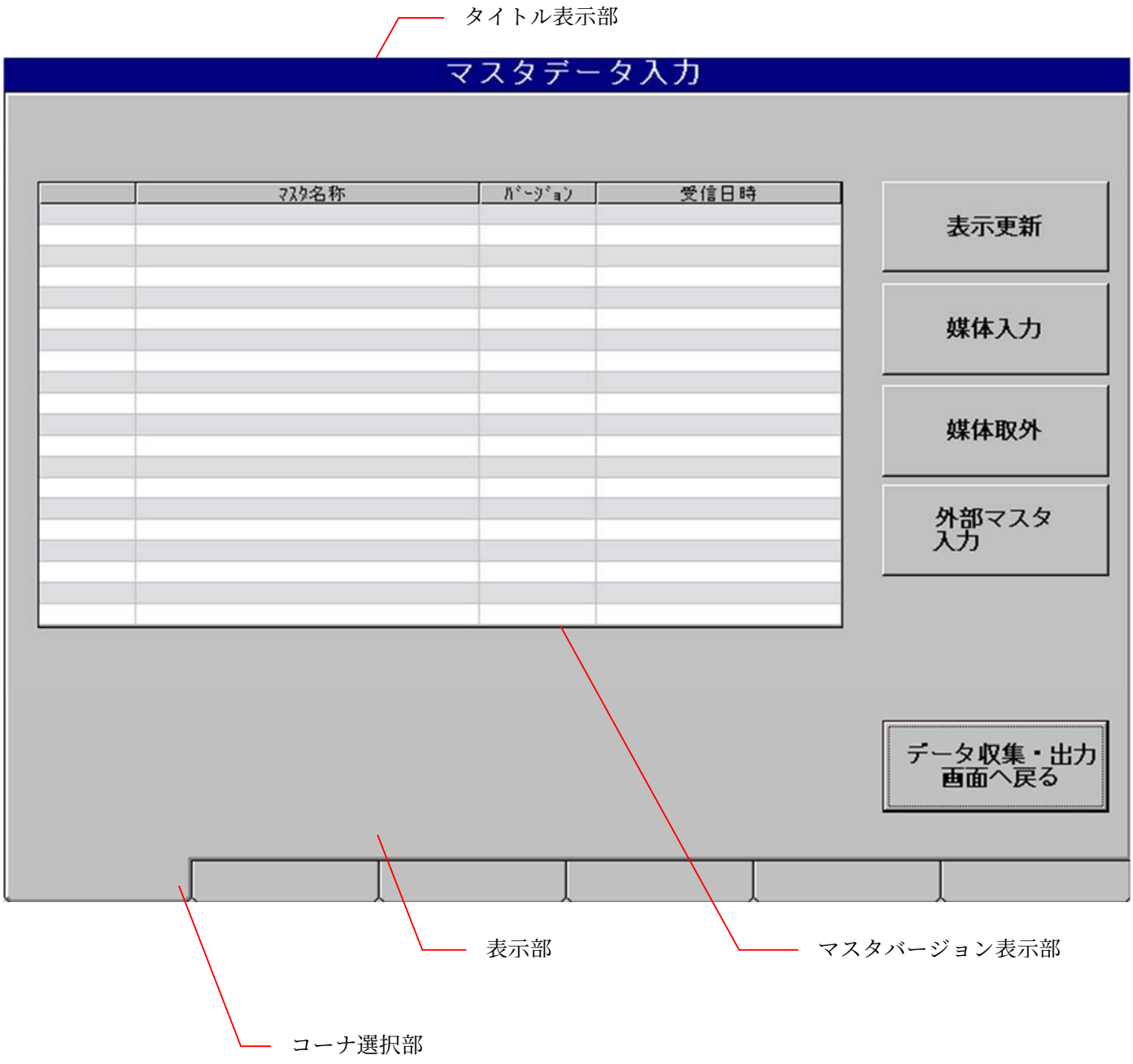


図 5-100：マスタデータ入力画面

表 5-162：マスタデータ入力画面仕様（１／２）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td colspan="2">タイトル表示部</td><td>文：白色
背：青色</td><td>・「マスタデータ入力」を固定表示する。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">表示部</td><td>共通</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td></td></tr>
<tr><td>表示更新釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・「表示更新」釦を押下すると、「マスタバージョン表示部」の表示内容が更新される。</td></tr>
<tr><td>マスタバージョン表示部</td><td>文：黒色
背：
灰色
（奇数行）
白色
（偶数行）</td><td>・マスタデータのバージョンを表示する。
・バージョンを表示するマスタデータファイルについては「自動改札機（EG20/EG30 シリーズ）　統合監視盤　機能仕様書 6.3.2.8. マスタバージョン表示画面」を参照。
・表示するファイルはマスタデータ No で昇順とする。

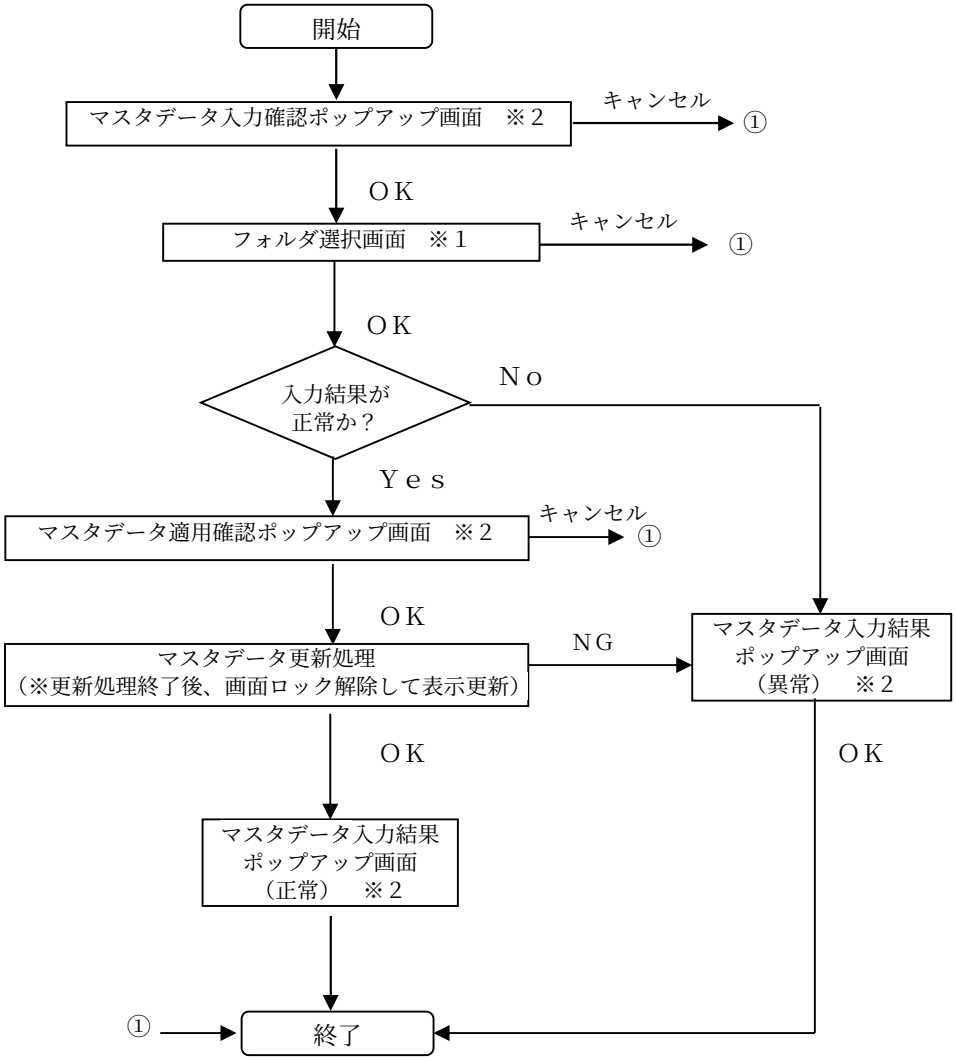
・情報表示部には以下の情報を表示する。
<table>
<tr><td>マスタ No</td><td>「自動改札機（EG20/EG30 シリーズ）　統合監視盤　機能仕様書」
“4.1.3.1. マスタデータ入力／表示／配付【監 A-3-1】”参照</td></tr>
<tr><td>マスタ名称</td><td>マスタ No と同様</td></tr>
<tr><td>バージョン</td><td>マスタデータにセットされたバージョン</td></tr>
<tr><td>受信日時</td><td>データ集計機から受信、または保守画面から媒体入力された日時</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>コーナ選択部</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td>改札機の設置コーナ名称を表示する。
・コーナを選択する。
・メーカ名称は最大全角 6×2 文字または 6×1 文字とする。
・メーカを選択するとコーナを選択すると選択メーカの業務表示部が表示される。
・タブ数（＝メーカ数）は１～６個の可変個とする。
・メーカ名称表示例：
「東芝　一般駅」（１行表示）
「　東　　芝　」（２行表示）
「　乗 換 口　」
・画面表示時は左端のタブが選択されているものとする。
・未設置コーナのタブは表示されないものとする。</td></tr>
</table>

表 5-163：マスタデータ入力画面仕様（２／２）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	媒体入力釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとマスタデータ入力確認画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。（①参照） ・マスタデータ入力確認画面にてＯＫ釦が押下されると、フォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示する。 ・フォルダ選択画面にてＯＫ釦を押下すると、指定されたフォルダに存在するマスタデータを選択中コーナのマスタデータとしてインストールする。 ※マスタデータファイル名は下記とする。 （在来線）TCPKAI01.MST （幹線）　TCPKAI01_K.MST ・入力ルしたファイルの属性に"読み取り専用"がついていた場合はこれを外す。
	媒体取外釦	釦文:黒色 釦：灰色	・「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。
	外部マスタ入力	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると外部マスタ入力画面に遷移する。 選択コーナが在来線コーナの場合、 「図 5-101-1：外部マスタ入力（在来線線）画面」を表示する。 選択コーナが幹線コーナの場合、 「図 5-101-2：外部マスタ入力（幹線）画面」を表示する。
	データ収集・出力画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとデータ収集・出力画面に戻る。

①．画面操作（マスタデータ入力）

マスタデータ入力のガイダンス画面仕様を以下に示す。



※１：フォルダ選択画面／ファイル選択画面（５．３章　共通画面を参照）
※２：「別紙１．メッセージボックス一覧」参照

図 5-101：マスタデータ入力ガイダンス画面仕様

外部マスタ入力画面

図 5-101-1：外部マスタ入力（在来線）画面

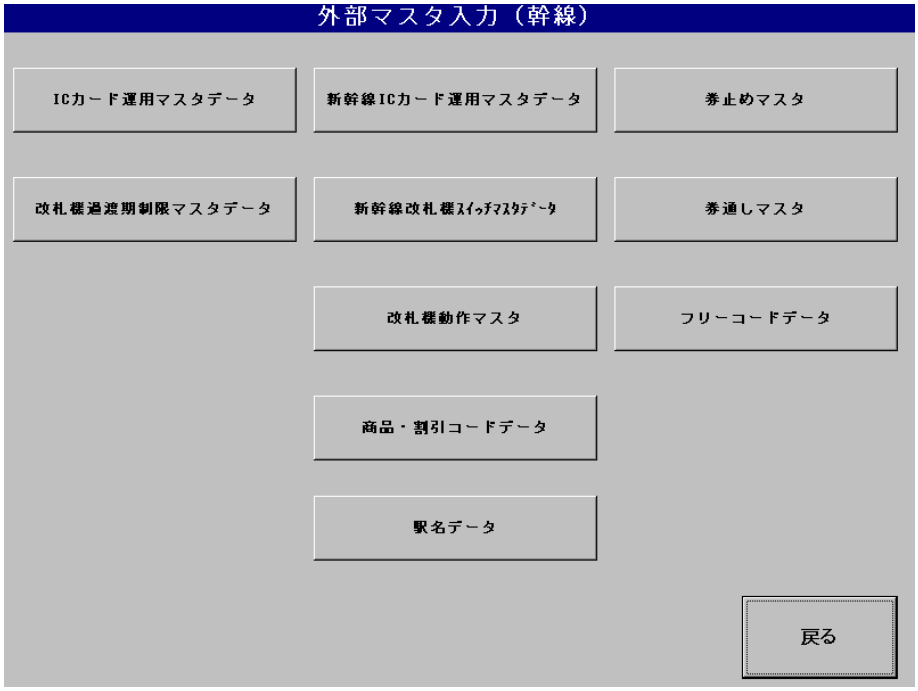


図 5-101-2：外部マスタ入力（幹線）画面

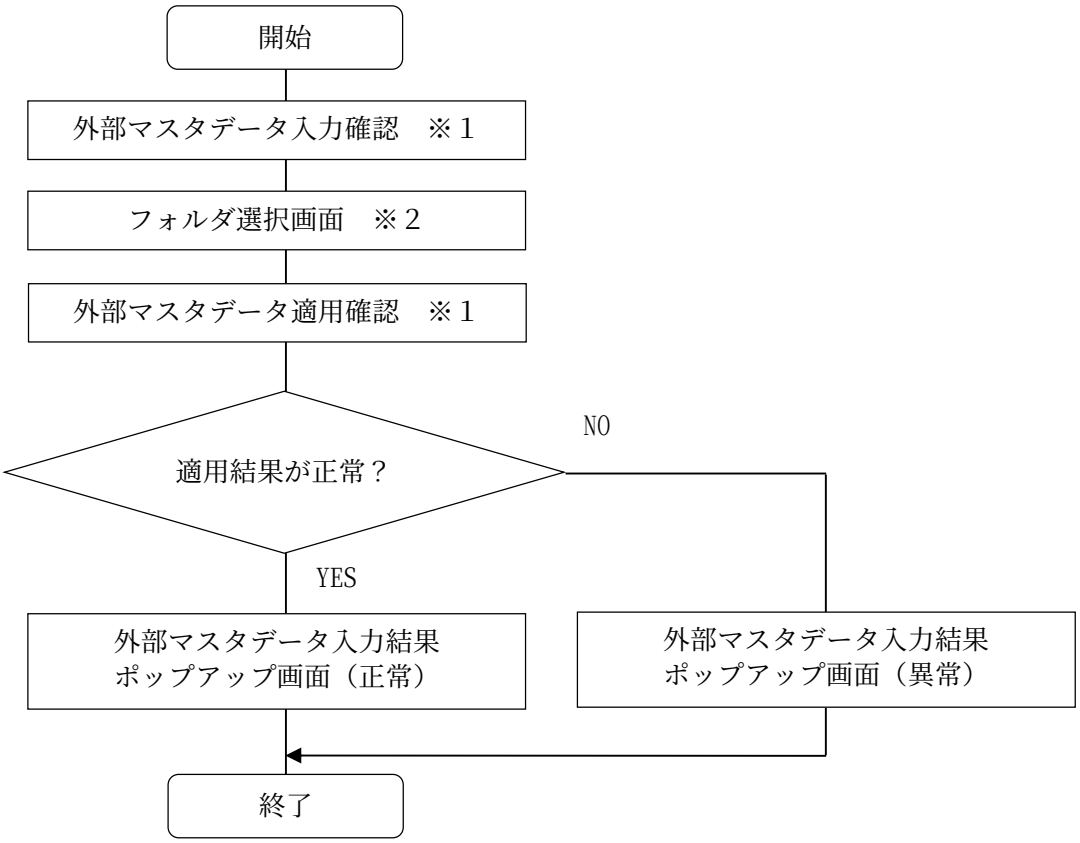
表 5-165：外部マスタ入力画面仕様

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td colspan="2">タイトル表示部</td><td>文：白色
背：青色</td><td>在来線コーナ選択時は「外部マスタデータ入力（在来線）」を
新幹線コーナ選択時は「外部マスタデータ入力（幹線）」を表示する。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">表示部</td><td>IC カード運用マスタデータ釦
改札機過渡期制限マスタデータ釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>在来線コーナ選択時は下記釦が表示される。
１）IC カード運用マスタデータ釦
２）改札機過渡期制限マスタデータ釦
・釦を押下するとマスタデータ入力確認画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。（①参照）
・マスタデータ入力確認画面にてＯＫ釦が押下されると、フォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示する。
フォルダ選択画面にてファイル選択時、初期画面では下記のようにファイル名のフィルタリング表示を行う。
但し、＊を入力し、Enter を押下すれば全てのファイルを表示する。
<table><tr><th>マスタデータ名称</th><th>フィルタリング</th></tr><tr><td>IC カード運用マスタデータ</td><td>KICT*.*</td></tr><tr><td>改札機過渡期制限マスタデータ</td><td>KAI_KATOKI*.*</td></tr></table>・フォルダ選択画面にてＯＫ釦を押下すると、指定されたフォルダに存在するマスタデータを選択中コーナのマスタデータとしてインストールする。
・入力ルしたファイルの属性に"読み取り専用"がついていた場合はこれを外す。</td></tr>
<tr><td>IC カード運用マスタデータ釦
改札機過渡期制限マスタデータ釦
新幹線 IC カード運用マスタデータ釦
新幹線改札機スイッチマスタデータ釦
改札機動作マスタ釦
商品・割引コードデータ釦
駅名データ釦
券止めマスタ釦
券通しマスタ釦
フリーコードデータ釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>在来線コーナ選択時は下記釦が表示される。
１）IC カード運用マスタデータ釦
２）改札機過渡期制限マスタデータ釦
３）新幹線 IC カード運用マスタデータ釦
４）新幹線改札機スイッチマスタデータ釦
５）改札機動作マスタ釦
６）商品・割引コードデータ釦
７）駅名データ釦
８）券止めマスタ釦
９）券通しマスタ釦
１０）フリーコードデータ釦
・釦を押下するとマスタデータ入力確認画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。（①参照）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td></td><td></td><td></td><td>・マスタデータ入力確認画面にてＯＫ釦が押下されると、フォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示する。
フォルダ選択画面にてファイル選択時、初期画面では下記のようにファイル名のフィルタリング表示を行う。
但し、＊を入力し、Enter を押下すれば全てのファイルを表示する。
<table><tr><th>マスタデータ名称</th><th>フィルタリング</th></tr><tr><td>IC カード運用マスタデータ</td><td>KICT*.*</td></tr><tr><td>改札機過渡期制限マスタデータ</td><td>KAI_KATOKI*.*</td></tr><tr><td>新幹線 IC カード運用マスタデータ</td><td>JRMST_S_UN*.*</td></tr><tr><td>新幹線改札機スイッチマスタデータ</td><td>JRMST_S_SW*.*</td></tr><tr><td>改札機動作マスタ</td><td>PR_DUS*.*</td></tr><tr><td>商品・割引コードデータ</td><td>PR_PNO*.*</td></tr><tr><td>駅名データ</td><td>PR_NHK*.*</td></tr><tr><td>券止めマスタ</td><td>PR_KEN*.*</td></tr><tr><td>券通しマスタ</td><td>PR_STP*.*</td></tr><tr><td>フリーコードデータ</td><td>PR_FRC*.*</td></tr></table>・フォルダ選択画面にてＯＫ釦を押下すると、指定されたフォルダに存在するマスタデータを選択中コーナのマスタデータとしてインストールする。
・入力ルしたファイルの属性に"読み取り専用"がついていた場合はこれを外す。</td></tr>
<tr><td></td><td>戻る釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下するとマスターデータ入力画面に戻る。</td></tr>
</table>

②．画面操作（外部マスタ入力）

外部マスタ入力のガイダンス画面仕様を以下に示す。



※１：フォルダ選択画面／ファイル選択画面（５．３章　共通画面を参照）
※２：「別紙１．メッセージボックス一覧」参照

図 5-102-3：外部マスタ入力ガイダンス画面仕様

5.2.6.10. 改札機保守ＳＷ設定クリア画面

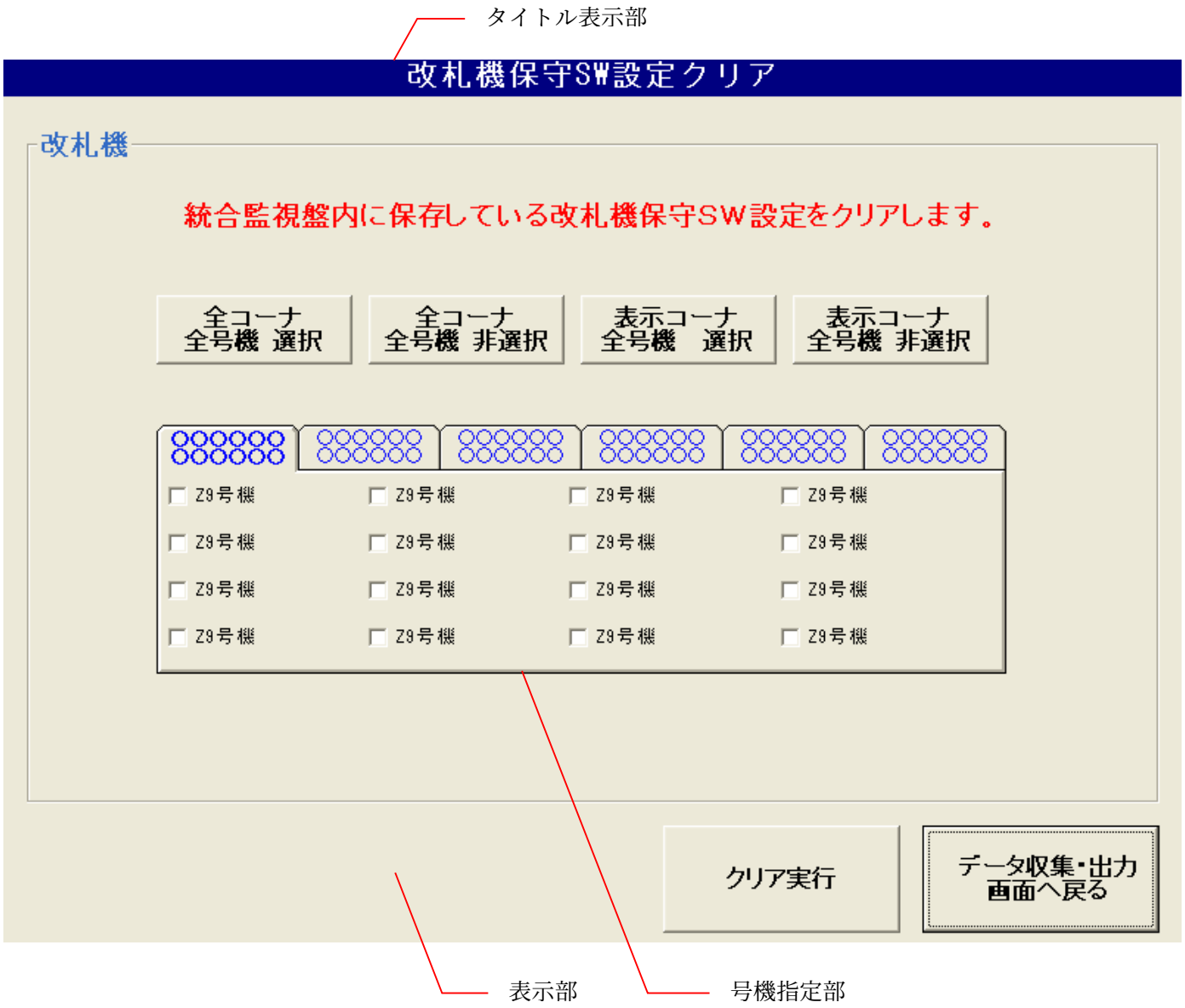


図 5-101-3：改札機保守ＳＷ設定クリア画面

表 5-200：改札機保守ＳＷ設定クリア画面仕様

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td colspan="2">タイトル表示部</td><td>文：白色
背：青色</td><td>・「改札機保守ＳＷ設定クリア」を固定表示する。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">表示部</td><td>共通</td><td>文：赤色
背：灰色</td><td>「統合監視盤内に保存している改札機保守ＳＷ設定をクリアします。」を固定表示する。</td></tr>
<tr><td>号機指定部</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td>・改札機保守ＳＷ設定をクリアする際の改札機コーナ号機を指定することができる。
・改札機号機選択用チェックボックスが、コーナ選択タブ上に固定表示される。
・初期状態では全号機のチェックボックスがＯＮであるものとする。
・改札機号機選択用チェックボックスの数、及び号機表示は統合監視盤アプリケーションの機器構成情報に従うものとする。
・コーナ選択タブのコーナ名表示は統合監視盤の機器構成情報に従うものとする。
・全コーナ全号機選択、全コーナ全号機非選択、表示コーナ全号機選択、表示コーナ全号機非選択釦が固定表示される。
・全コーナ全号機選択、全コーナ全号機非選択、表示コーナ全号機選択、表示コーナ全号機非選択釦を押下すると改札機号機選択用チェックボックスが以下の様になる。

・情報表示部には以下の情報を表示する。
<table>
<tr><th>釦</th><th>処理</th></tr>
<tr><td>全コーナ全号機選択</td><td>全てのチェックボックスがＯＮとなる。</td></tr>
<tr><td>全コーナ全号機非選択</td><td>全てのチェックボックスがＯＦＦとなる。</td></tr>
<tr><td>表示コーナ全号機選択</td><td>表示されているコーナの全てのチェックボックスがＯＮとなる。</td></tr>
<tr><td>表示コーナ全号機非選択</td><td>表示されているコーナの全てのチェックボックスがＯＦＦとなる。</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>クリア実行</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td>・釦を押下すると、クリア確認ポップアップ画面を表示する。（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）
・クリア確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、クリア中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
・クリア処理が終了すると、クリア処理結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。</td></tr>
<tr><td>データ収集・出力画面へ戻る</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td>釦を押下するとデータ収集・出力画面に戻る。</td></tr>
</table>

5.2.6.11. ジャーナル印字画面

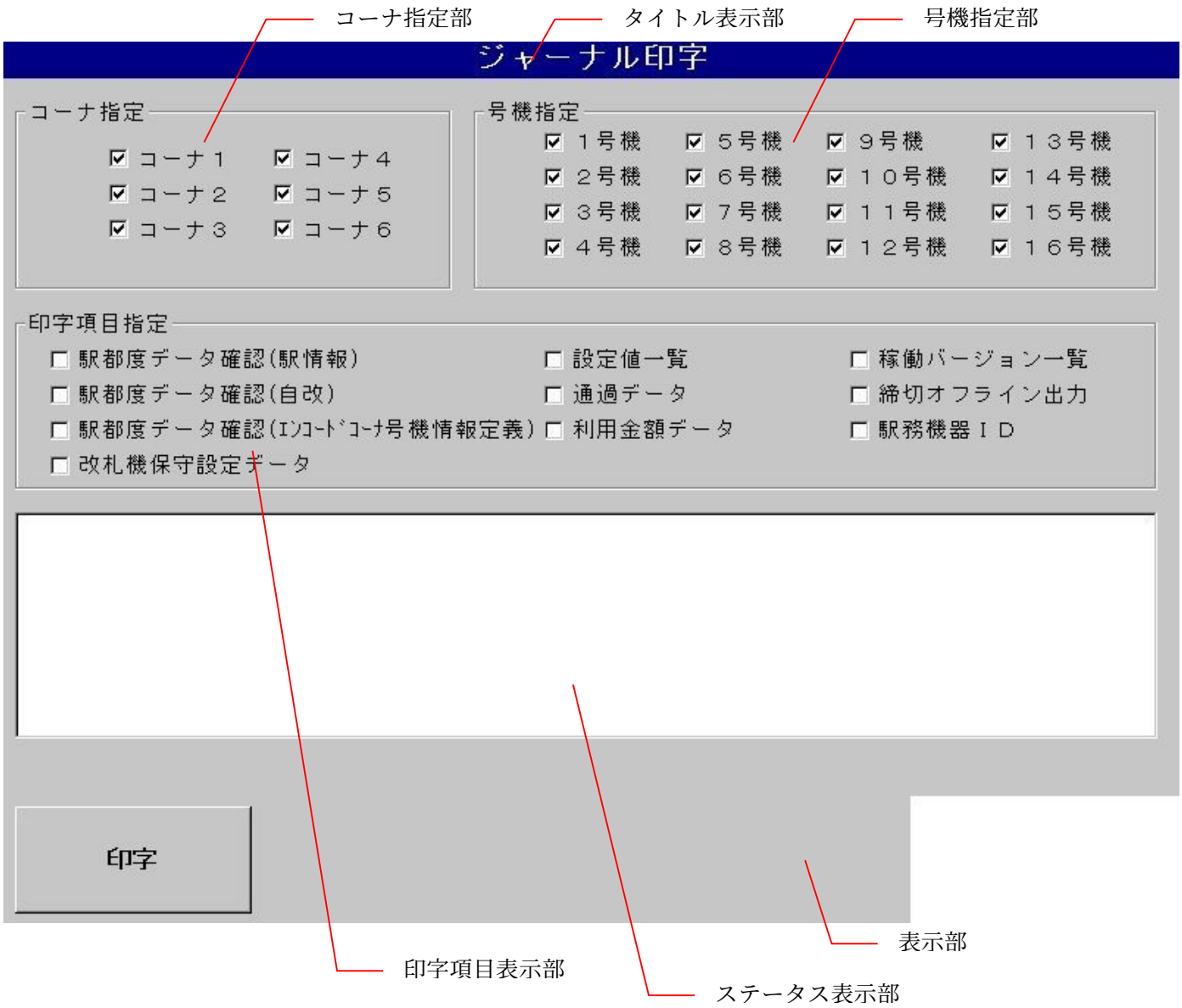


図 5-101-4：ジャーナル印字画面

表：ジャーナル印字画面仕様(1)

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文:白色 背:青色	a.「ジャーナル印字」を固定表示する。
表示部	コーナ指定部	文:黒色 釦:白色	b. ~~コーナ指定ラジオ釦及び~~コーナ指定チェックボックスを固定表示する。 c. 印字対象コーナを設定することができる。 d. 初期画面表示時、全ての項目を選択状態とする。
	号機指定部	文:黒色 釦:白色	e. ~~号機指定ラジオ釦及び~~号機指定チェックボックスを固定表示する。 f. 印字対象号機を設定することができる。 g. 初期画面表示時、全ての項目を選択状態とする。
	印字項目指定部	文:黒色 釦:白色	h. 印字項目指定ラジオ釦及び印字項目指定チェックボックスを固定表示する。 表示する内容は以下とする。 ・駅都度データ確認(駅情報) ・駅都度データ確認(自改) ・設定値一覧 ・通過データ ・利用金額データ ・稼働バージョン一覧 ・締切オフライン出力 ・駅務機器ＩＤ ・駅都度データ確認(ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ号機情報定義) ・改札機保守設定データ i. 印字項目を設定することができる。 j. 初期画面表示時、全ての項目を未選択状態とする。
	ステータス表示部	文:黒色 背:白色	k. 印字処理のステータスを表示する。 l. １画面に表示可能な数以上の情報を設定された場合はスクロールバーを表示する。 m. リストボックスは最大で 32,767 行の表示を可能とする。

表：ジャーナル印字画面仕様(2)

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	印字釦	文:黒色 背:灰色	n. 釦を押下すると印字処理が実行される。 印字処理詳細は「別紙 9. ジャーナル印字レイアウト」を参照。 o. 釦押下時、印字項目が一つも選択されていない、またはコーナが一つも選択されていない場合、ステータス表示部に印刷不可文言を表示する。 p. 選択データ印字時に印字成功した場合、ステータス表示部に「ＸＸＸＸＸ　正常終了しました」を表示する。 q. ※ＸＸＸＸＸ：印字項目名 r. 選択データ印字時に印字失敗した場合、ステータス表示部に「ＸＸＸＸＸ　異常終了しました」を表示する。 ※ＸＸＸＸＸ：印字項目名 s. 印字項目指定部で複数のデータを選択した場合は、データとデータの間はカット（パーシャルカット）する。 t. 改札機保守設定データを印字時に指定した改札機と統合監視盤間で１通路でも通信異常が発生している場合は、ステータス表示部に通信異常号機あり文言を表示する。 u. 改札機保守設定データを印字時に、指定した改札機の印字に失敗した改札機が１号機でも存在する場合は、ステータス表示部に印刷できなかった改札機有文言を表示する。ただし指定した他の改札機の印字に成功した場合はステータス表示部に正常終了文言を表示する。 v. 改札機保守設定データを印字時に、指定した全改札機の印字に失敗した場合は、ステータス表示部に印刷できなかった改札機有文言は表示せず異常終了文言のみを表示する。 w. 印字項目指定で以下の項目が選択し印字釦を押下した場合は、変更前データ保存(5.2.6.12 参照)で事前に保存されているデータと現在設定値を比較し、設定差異がある項目の先頭に「★」を印字する。 (1) 駅都度データ確認（駅情報） (2) 駅都度データ確認（自改） (3) 駅都度データ確認（ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ号機情報定義） (4) 改札機保守設定データ (5) 設定値一覧 x. 印字項目指定で以下の項目が選択されて印字釦を押下された場合は、現在設定値を印字する。ｗ.項に記載されている設定値比較処理は行わない。 (6)通過データ (7)利用金額データ (8)稼働バージョン一覧 (9)締切オフライン出力 (10)駅務機器ＩＤ y. 在来線設置コーナを選択し、かつ印字項目指定で「設定値一覧」を選択し、印字釦を押下で「入場フリー・日跨り出場フリー」の設定項目に差異を検出した場合下記３項目はセットで差異ありの★が印字される。 ・開始時刻 ・終了時刻 ・券種
	データ収集・出力画面へ戻る	文:黒色 背:灰色	z. 釦を押下するとデータ収集・出力画面へ戻る。 aa. 印字中は釦押下できない。

表：ステータス表示部 表示文言一覧

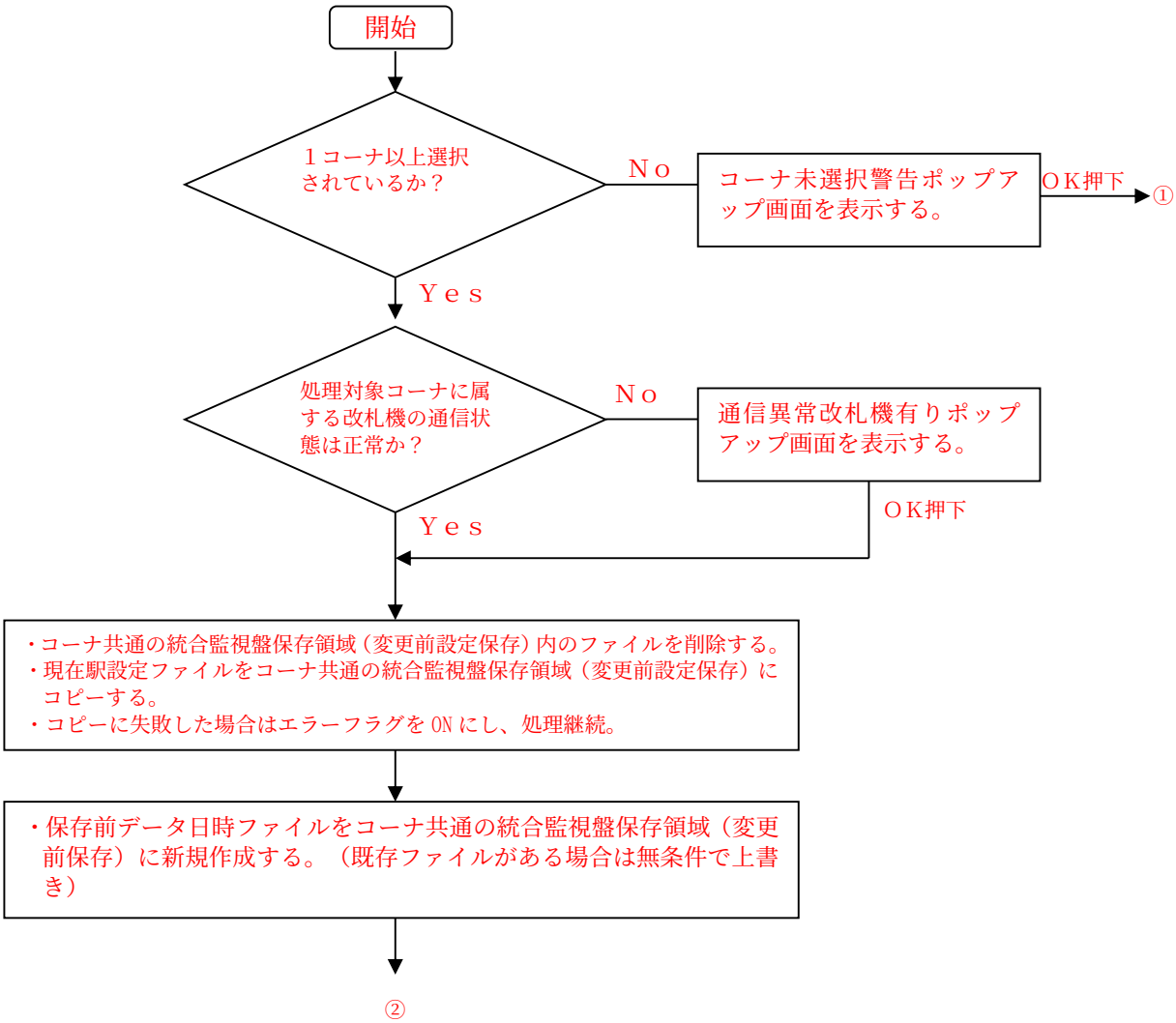
表示文言	備考
駅都度データ確認（駅情報）　正常終了しました	・ｼﾞｬｰﾅﾙ出力に成功した場合
駅都度データ確認（駅情報）　異常終了しました	・ｼﾞｬｰﾅﾙｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙが作成できなかった場合 ・ｼﾞｬｰﾅﾙ出力に失敗した場合
駅都度データ確認（自改）　正常終了しました	・ｼﾞｬｰﾅﾙ出力に成功した場合
駅都度データ確認（自改）　異常終了しました	・ｼﾞｬｰﾅﾙｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙが作成できなかった場合 ・ｼﾞｬｰﾅﾙ出力に失敗した場合
設定値一覧　正常終了しました	・ｼﾞｬｰﾅﾙ出力に成功した場合
設定値一覧　異常終了しました	・ｼﾞｬｰﾅﾙｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙが作成できなかった場合 ・ｼﾞｬｰﾅﾙ出力に失敗した場合
通過データ　正常終了しました	・ｼﾞｬｰﾅﾙ出力に成功した場合
通過データ　異常終了しました	・ｼﾞｬｰﾅﾙｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙが作成できなかった場合 ・ｼﾞｬｰﾅﾙ出力に失敗した場合
利用金額データ　正常終了しました	・ｼﾞｬｰﾅﾙ出力に成功した場合
利用金額データ　異常終了しました	・ｼﾞｬｰﾅﾙｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙが作成できなかった場合 ・ｼﾞｬｰﾅﾙ出力に失敗した場合
稼働バージョン一覧　正常終了しました	・ｼﾞｬｰﾅﾙ出力に成功した場合
稼働バージョン一覧　異常終了しました	・ｼﾞｬｰﾅﾙｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙが作成できなかった場合 ・ｼﾞｬｰﾅﾙ出力に失敗した場合
締切オフライン出力　正常終了しました	・ｼﾞｬｰﾅﾙ出力に成功した場合
締切オフライン出力　異常終了しました	・ｼﾞｬｰﾅﾙｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙが作成できなかった場合 ・ｼﾞｬｰﾅﾙ出力に失敗した場合
駅務機器ＩＤ　正常終了しました	・ｼﾞｬｰﾅﾙ出力に成功した場合
駅務機器ＩＤ　異常終了しました	・ｼﾞｬｰﾅﾙｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙが作成できなかった場合 ・ｼﾞｬｰﾅﾙ出力に失敗した場合
コーナがチェックされていません	コーナ指定がされていない場合
号機がチェックされていません	号機指定がされていない場合
印字項目が設定されていません	印字項目指定がされていない場合
駅都度データ確認（ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ号機情報定義）　正常終了しました	・ｼﾞｬｰﾅﾙ出力に成功した場合
駅都度データ確認（ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ号機情報定義）　異常終了しました	・ｼﾞｬｰﾅﾙｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙが作成できなかった場合 ・ｼﾞｬｰﾅﾙ出力に失敗した場合 ・監視盤出荷後に統合監視盤に一度も駅都度データ設定をしていなかった場合
改札機保守設定データ　正常終了しました	・ｼﾞｬｰﾅﾙ出力に成功した場合
改札機保守設定データ　異常終了しました	・ｼﾞｬｰﾅﾙｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙが作成できなかった場合 ・ｼﾞｬｰﾅﾙ出力に失敗した場合 ・統合監視盤の監視盤出荷後に改札機全号機から一度も改札機保守設定データを受信していなかった場合
選択したコーナに通信異常の改札機があります 通信異常号機の改札機保守設定データは最新で無い可能性があります	・選択した号機に通信異常の改札機がある場合
改札機保守設定データを印字できなかった改札機があります	・統合監視盤の監視盤出荷後に改札機から一度も改札機保守設定データを受信していない改札機がある場合（全号機未受信の場合をのぞく）

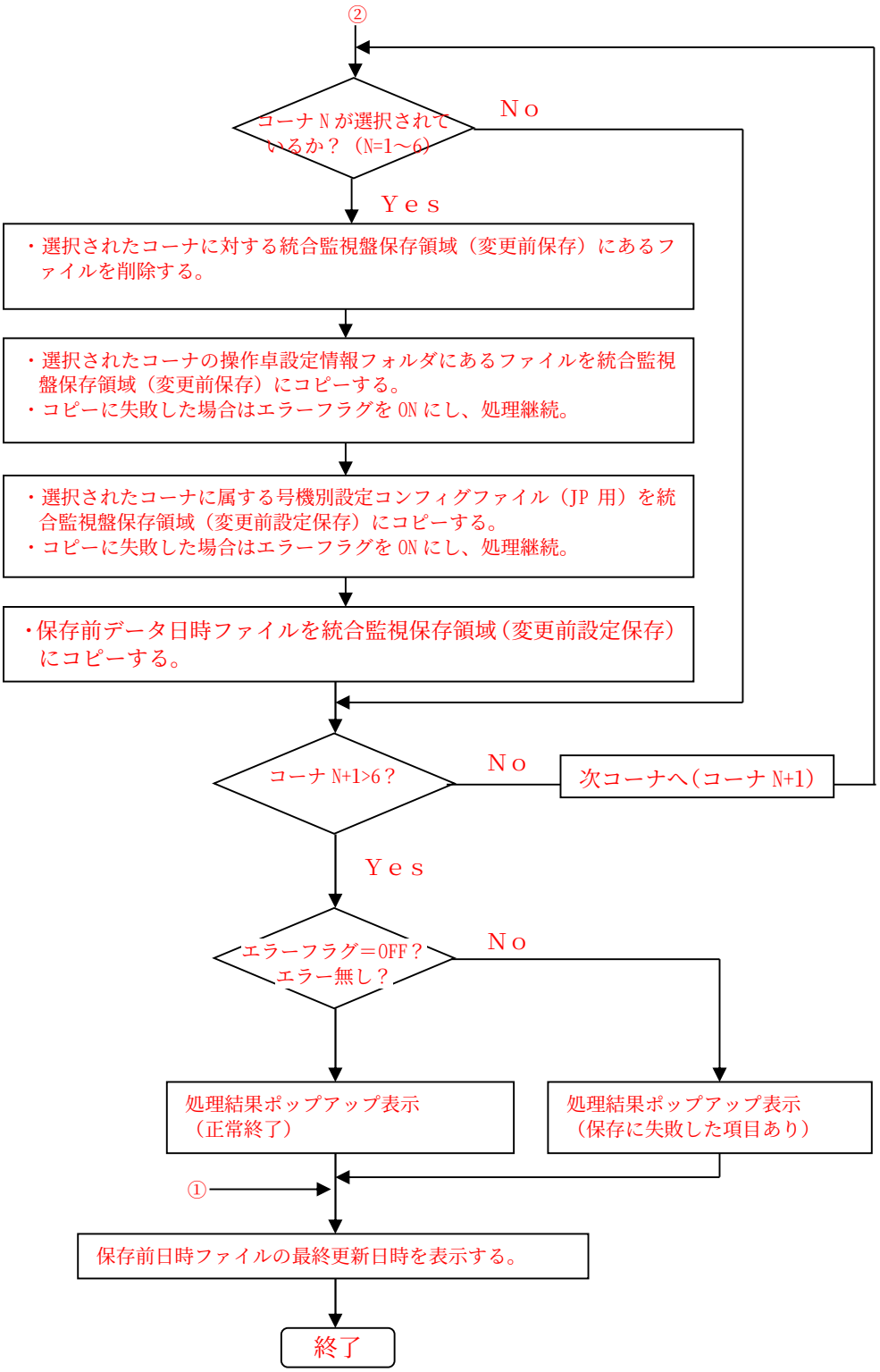
5.2.6.12. 変更前データ保存画面

表：変更前データ保存画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文:白色 背:青色	「変更前データ保存」を固定表示する。
表示部	共通	文:黒色 背:灰色 釦文:黒色 釦：灰色	・「保存」釦を固定表示する。
	コーナ選択部	文:黒色 釦:白色	・コーナ選択チェックボックスを固定表示する。 ・コーナ名には改札機の設置コーナ名を表示する。 ・初期画面表示時、全ての項目を選択状態とする。 ・変更前データ保存するコーナを選択することができる。
	保存済み設定ファイル作成日表示部	文:黒色 背:灰色	・保存済設定ファイル作成日を表示する。 ・初期画面表示時はブランク表示 「　　年　月　日　時　分　秒」を表示する。 ・すべてのファイル保存に失敗した場合でも「保存」釦が押下されたシステム日時を表示する。 ・選択されたコーナの保存済設定ファイルの作成に１つでも成功すると、当該コーナの表示日時を更新する。
	保存釦	文:黒色 背:白色	・釦を押下すると設定変更前の下記データを保存する。 a.　駅都度データ情報（駅情報） b.　駅都度データ情報（自改） c.　駅都度データ情報（ｴﾝｺｰﾄﾞ・ｺｰﾅ号機情報定義） d.　設定値一覧 e.　改札機保守設定データ (a.～c.の駅都度データは全コーナで１つのデータのため「保存」釦が押下されるたびに保存される。) ・釦を複数回押下しても、上書き警告は表示されず押下のタイミングで設定変更前データを再作成する。
	データ収集・出力画面へ戻る釦	文:黒色 背:灰色	・釦を押下するとデータ収集・出力画面へ戻る。 ・保存処理中は釦押下できない。

① 画面操作
保存ガイダンス画面仕様を以下に示す。





※各ポップアップ画面の内容については「別紙１．メッセージボックス一覧」参照

図 5-102-4：保存釦押下時の処理・画面ガイダンス仕様

5.2.7. 通信確認・表示画面

5.2.7.1. メイン画面

図 5-103：通信確認・表示メイン画面

表 5-164：通信確認・表示メイン画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	・「通信確認・表示」を固定表示する。
表示部	共通	文：黒色 背：灰色	
	通信確認釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、通信確認画面へ遷移する。 （②参照）
	通信接続・切断釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、通信接続・切断画面へ遷移する。 （③参照）
	上位通信状態確認釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、上位通信状態確認画面へ遷移する。 （④参照）
	メンテナンス画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとメンテナンス画面に戻る。

5.2.7.2. 通信確認画面

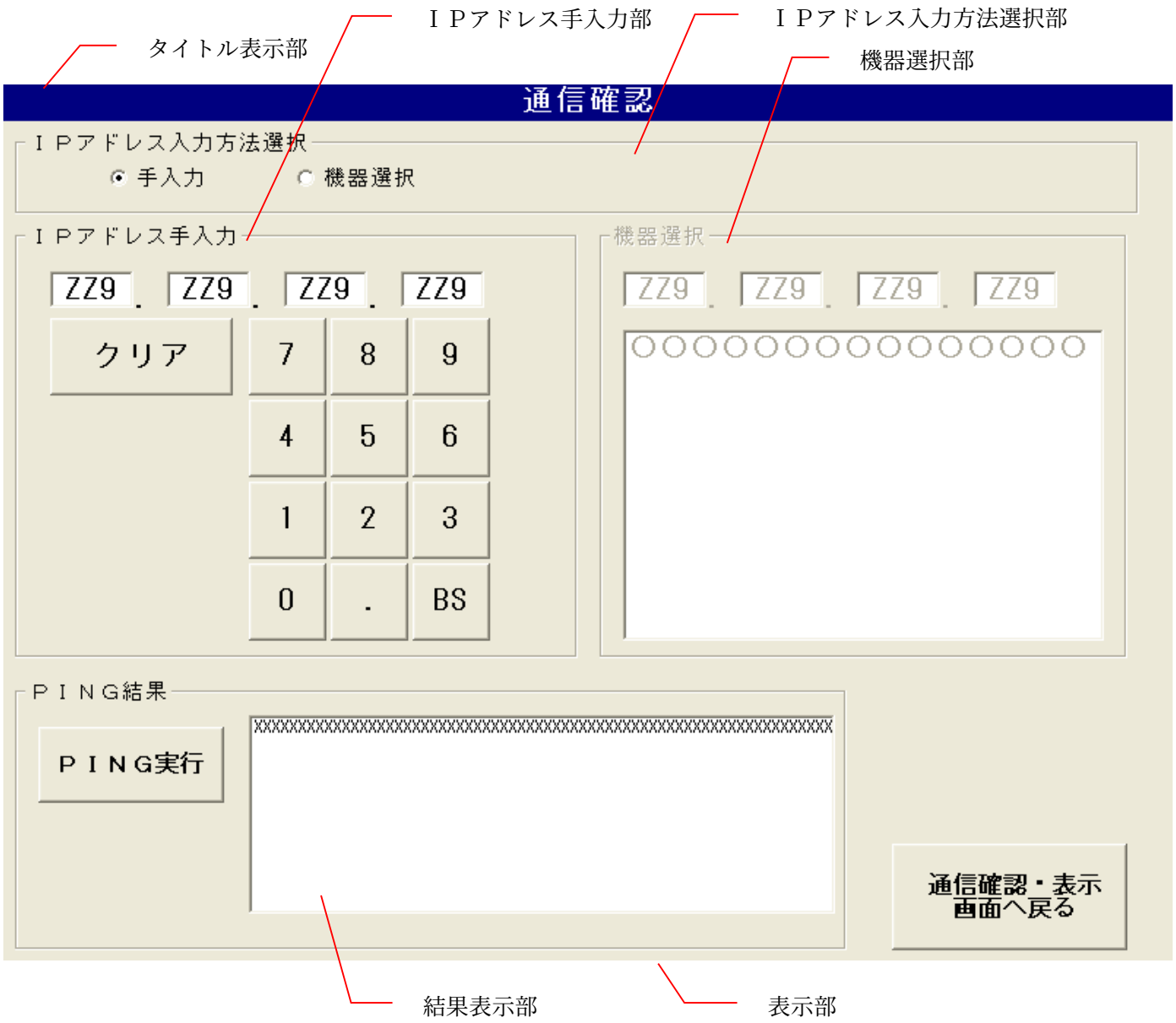


図 5-104：通信確認画面

表 5-165：通信確認画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	・「通信確認」を固定表示する。
表示部	共通	背：灰色 文：黒色	
	ＩＰアドレス入力方法選択部	背：白色 文：黒色	・ラジオ釦（手入力、機器選択）を固定表示する。 ・手入力が選択された場合、ＩＰアドレス手入力部の各釦、テキストボックスを有効とする。 ・機器選択が選択された場合、機器選択部の各釦、テキストボックスを有効とする。
	ＩＰアドレス手入力部	－	・ＩＰアドレス表示用テキストボックス、テンキー釦、クリア釦を固定表示する。 ●ＩＰアドレス表示用テキストボックス ・初期状態はブランクとする。 ・テンキー釦で入力された数値が表示される。 ・３桁入力すると自動で次のオクテッドにフォーカスが移動する。 ・テンキー釦で「．」を入力すると次のオクテッドにフォーカスが移動する。 ・クリア釦を押下すると入力されてたＩＰアドレスがクリアされる。 ・ＢＳ釦を押下すると入力されてたＩＰアドレス（数字）が１文字キャンセルされる。
	機器選択部	－	・ＩＰアドレス表示用テキストボックス、機器選択用リストボックスを固定表示する。 ・１画面に表示可能な数以上の情報を設定された場合はスクロールバーを表示する。 ・リストボックスは最大で 32,767 行の表示を可能とする。 ●ＩＰアドレス表示用テキストボックス ・初期状態はブランクとする。 ・機器選択用リストボックスで選択された機器のＩＰアドレスを表示する。 ●機器選択用リストボックス ・外部機器名称はコンフィグ設定ファイルで設定を可能とする。 ・機器選択用リストボックスに表示される外部機器は「別紙７．外部機器一覧」参照。
	結果表示部	背：白色 文：黒色	・ＰＩＮＧ実行釦、ＰＩＮＧ結果テキストボックスを固定表示する。 ・１画面に表示可能な数以上の情報を設定された場合はスクロールバーを表示する。 ・リストボックスは最大で 32,767 行の表示を可能とする。 ●ＰＩＮＧ実行釦 ・押下するとＰＩＮＧが実行される。 ●ＰＩＮＧ結果テキストボックス ・初期状態はブランクとする。 ・PING の結果が表示される。
	通信確認･表示画面へ戻る釦	釦背:灰色 釦文:黒色	・釦を押下すると通信確認・表示画面へ戻る。

・結果表示部の表示例

```
Pinging ZZ9. ZZ9. ZZ9. ZZ9 with 32 bytes of data:

Reply from ZZ9. ZZ9. ZZ9. ZZ9: bytes=32 time<1ms TTL=128
Reply from ZZ9. ZZ9. ZZ9. ZZ9: bytes=32 time<1ms TTL=128
Reply from ZZ9. ZZ9. ZZ9. ZZ9: bytes=32 time<1ms TTL=128
Reply from ZZ9. ZZ9. ZZ9. ZZ9: bytes=32 time<1ms TTL=128
```

図 5-105：結果表示部表示例

5.2.7.3. 通信接続・切断画面

a.改札機選択時

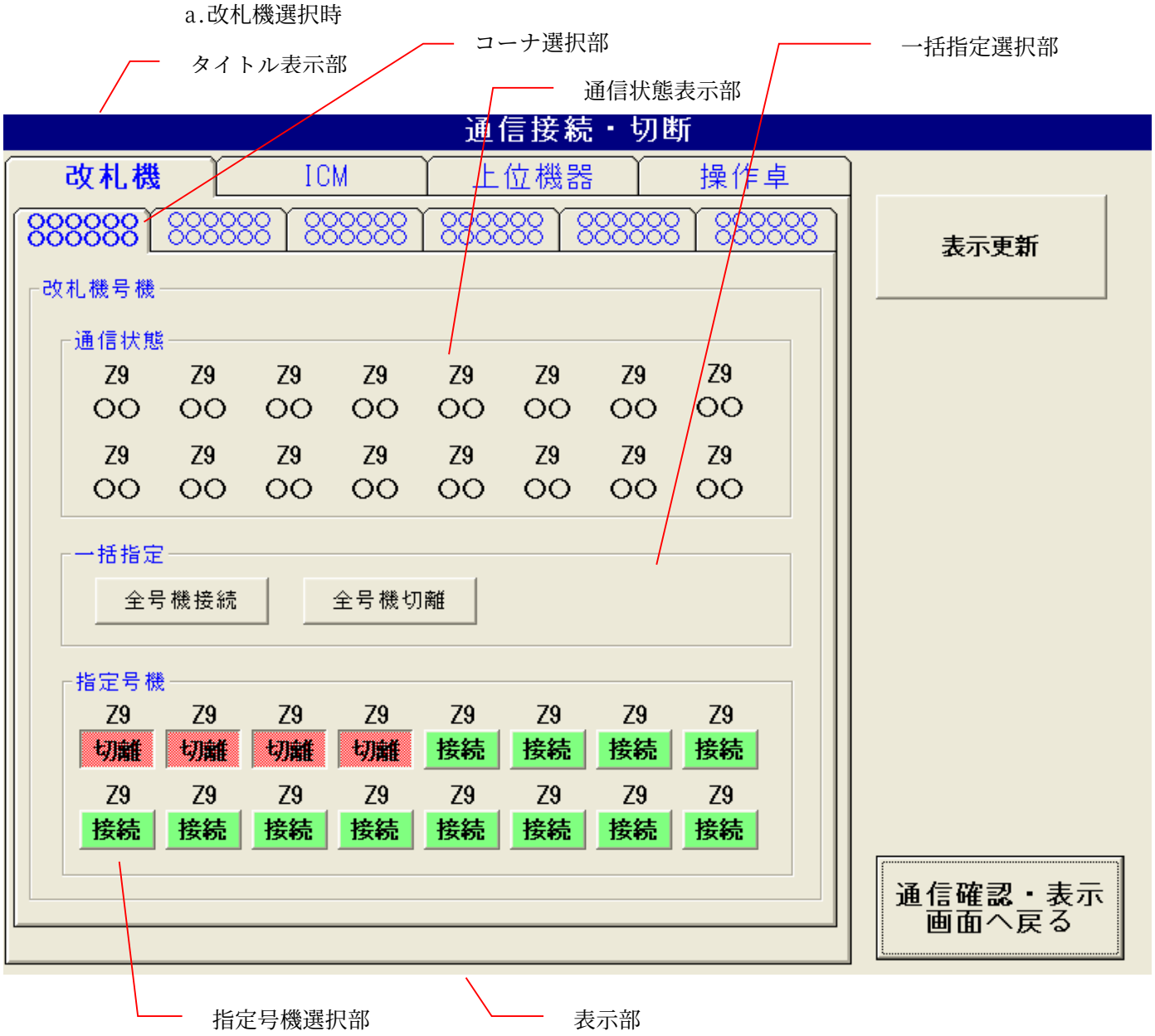


図 5-106：通信接続・切断（改札機選択）画面

表 5-166：通信接続・切断（改札機選択）画面仕様（１／２）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td colspan="2">タイトル表示部</td><td>文：白色
背：青色</td><td>・「通信接続・切断」を固定表示する。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">表示部</td><td>共通</td><td>背：灰色
文：黒色
青色</td><td>・下記項目を固定表示する。（背：灰色、文：青色）
改札機、ＩＣＭ、上位機器、改札機号機、通信状態、一括指定、指定号機
・改札機号機番号の表示色（黒）</td></tr>
<tr><td>コーナ選択部</td><td>背：灰色
文：青色</td><td>改札機の設置コーナ名称を表示する。
・コーナ数（＝タブ数）は６個固定とする。
・コーナ名称は最大全角 6×2 文字または 6×1 文字とする。
・コーナを選択すると選択されたコーナの通信状態表示部・一括指定選択部・指定号機選択部が表示される。
・コーナ名称表示例：
「　北　　口　」（１行表示）
「　南　　口　」（２行表示）
「 乗り換え口 」
・・未設置のコーナのコーナ名称は非表示とする。。
・未設置のコーナのタブは選択不可とする。
・画面表示時は左端のタブが選択されているものとする。</td></tr>
<tr><td>通信状態表示部</td><td>背：灰色
文：黒色
赤色</td><td>・号機番号は、表示号機番号で固定表示する。
・通信状態は、「正常」、「異常」、「切離」を表示する。
※未設置号機は、ブランク表示とする。
<table>
<tr><th>改札機通信状態</th><th>通信設定</th><th>表示文言</th><th>文字色</th></tr>
<tr><td>通信正常</td><td>*</td><td>正常</td><td>黒</td></tr>
<tr><td rowspan="2">通信異常</td><td>接続</td><td>異常</td><td>赤</td></tr>
<tr><td>切離</td><td>切離</td><td>赤</td></tr>
</table>
・改札機号機、通信状態を固定表示する。
・通信状態の取得に失敗した場合、ブランク表示とする。
（注）統合監視盤が起動されていない場合は、「異常」を表示する。</td></tr>
<tr><td>一括指定表示部</td><td>背：灰色
文：黒色</td><td>・全号機接続
・釦を押下すると、通信接続確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
・ＯＫ釦を押下すると、指定した改札機種別全号機に対して通信接続を開始する。
※統合監視盤／操作卓がクライアントの場合、コネクトを開始する。
※統合監視盤／操作卓がサーバの場合、ポートを開く
・全号機切離
・釦を押下すると、通信切断確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
・ＯＫ釦を押下すると、指定した改札機種別全号機に対して通信を切断する。
※統合監視盤／操作卓がクライアントの場合、コネクトしない。
※統合監視盤／操作卓がサーバの場合、ポートを閉じる。</td></tr>
</table>

※改札機が一台でも「切離」設定の時は業務画面の警告詳細一覧画面に「切離」設定であることが表示される。

※「切離」設定の改札機は、業務画面の号機別異常表示部（号機別釦）に「切離」設定であることが表示される。

表 5-167：通信接続・切断（改札機選択）画面仕様（２／２）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="3">表示部</td><td>指定号機表示部</td><td>背：灰色
文：黒色</td><td>・号機番号は、表示号機番号で固定表示する。
<table>
<tr><th>号機釦押下状態</th><th>表示文言</th><th>文字色</th></tr>
<tr><td>ON</td><td>切離</td><td>赤</td></tr>
<tr><td>OFF</td><td>接続</td><td>緑</td></tr>
</table>
・未設置号機はブランク表示とする。
・釦を押下（切離）すると、通信接続確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
・ＯＫ釦を押下すると、指定号機に対して通信接続を開始する。
※統合監視盤／操作卓がクライアントの場合、コネクトを開始する。
※統合監視盤／操作卓がサーバの場合、ポートを開く
・釦を押下（接続）すると、通信切断確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
・ＯＫ釦を押下すると、指定号機に対して通信を切断する。
※統合監視盤／操作卓がクライアントの場合、コネクトしない。
※統合監視盤／操作卓がサーバの場合、ポートを閉じる。
（注）統合監視盤／操作卓が起動されていない場合は、現在の設定値を表示し、設定値変更を可能とする。</td></tr>
<tr><td>表示更新釦</td><td>釦背:灰色
釦文:黒色</td><td>・外部機器の通信状態を取得し、通信状態表示部を再描画する。</td></tr>
<tr><td>通信確認・表示画面へ戻る釦</td><td>釦背:灰色
釦文:黒色</td><td>・釦を押下すると通信確認・表示画面へ戻る。</td></tr>
</table>

b．ＩＣＭ選択時

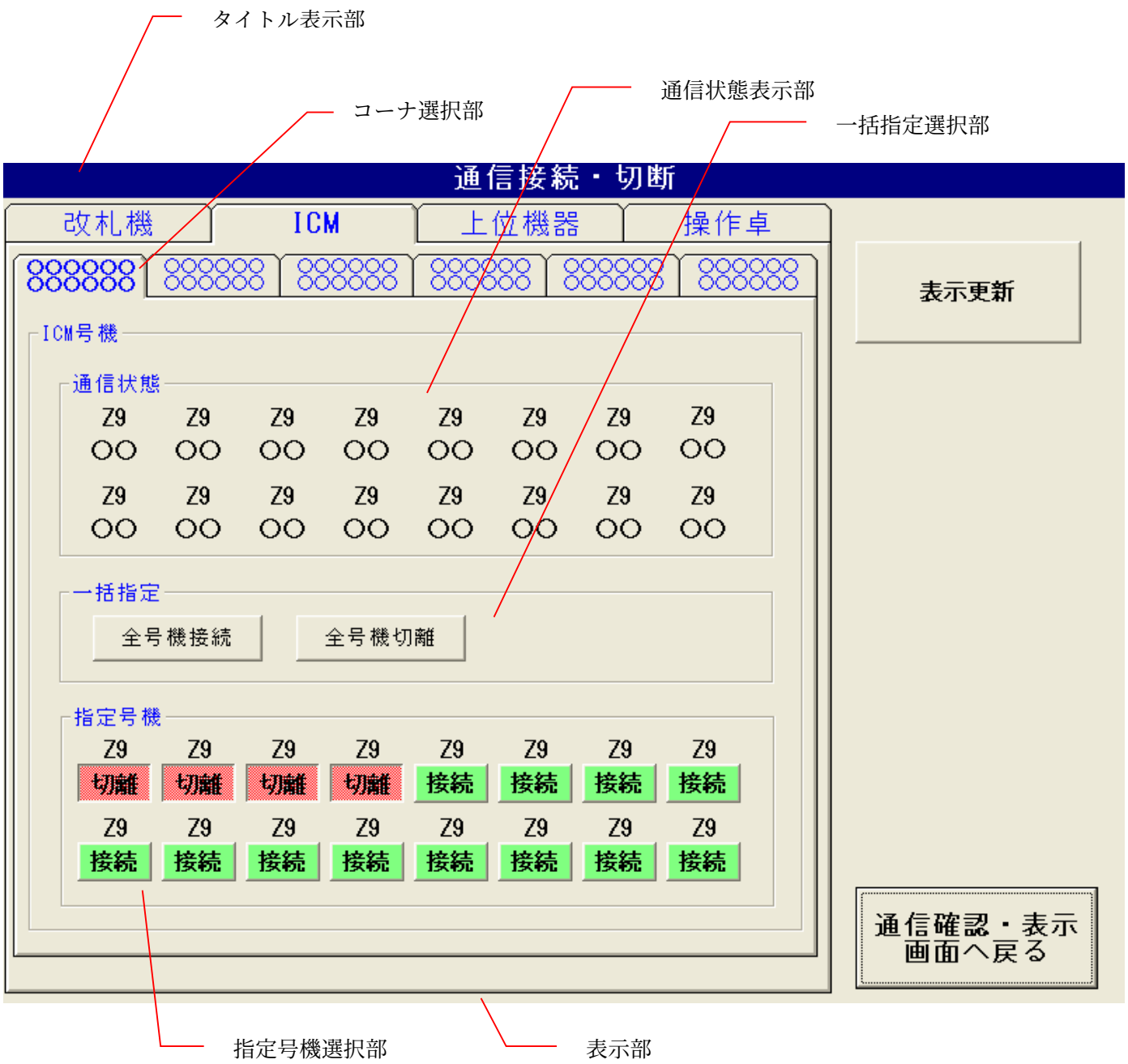


図 5-107：通信接続・切断（ＩＣＭ選択）画面

表 5-168：通信接続・切断（ＩＣＭ選択）画面仕様（１／２）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="4">表示部</td><td>共通</td><td>背：灰色
文：黒色
青色</td><td>・下記項目を固定表示する。（背：灰色、文：青色）
ＩＣＭ号機、通信状態、一括指定、指定号機</td></tr>
<tr><td>コーナ選択部</td><td>背：灰色
文：青色</td><td>ＩＣＭの設置コーナ名称を表示する。
・コーナ数（＝タブ数）は６個固定とする。
・コーナ名称は最大全角 6×2 文字または 6×1 文字とする。
・コーナを選択すると選択されたコーナの通信状態表示部・一括指定選択部・指定号機選択部が表示される。
・コーナ名称表示例：
「　北　　口　」（１行表示）
「　南　　口　」（２行表示）
「 乗り換え口 」
・未設置のコーナのコーナ名称は非表示とする。。
・未設置のコーナのタブは選択不可とする。
・画面表示時は左端のタブが選択されているものとする。</td></tr>
<tr><td>通信状態表示部</td><td>背：灰色
文：黒色
赤色</td><td>・号機番号は、表示号機番号で固定表示する。
・通信状態は、「正常」、「異常」、「切離」を表示する。
※未設置号機は、ブランク表示とする。
<table>
<tr><th>ＩＣＭ通信状態</th><th>通信設定</th><th>表示文言</th><th>文字色</th></tr>
<tr><td>通信正常</td><td>*</td><td>正常</td><td>黒</td></tr>
<tr><td rowspan="2">通信異常</td><td>接続</td><td>異常</td><td>赤</td></tr>
<tr><td>切離</td><td>切離</td><td>赤</td></tr>
</table>
・ＩＣＭ号機、通信状態を固定表示する。
・通信状態の取得に失敗した場合、ブランク表示とする。
（注）IDU アプリケーションが未接続または起動されていない場合は、「異常」を表示する。</td></tr>
<tr><td>一括指定表示部</td><td>背：灰色
文：黒色</td><td>・全号機接続
・釦を押下すると、通信接続確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
・ＯＫ釦を押下すると、ＩＣＭ全号機に対して通信接続を開始する。
※IDU アプリケーションがクライアントの場合、コネクトを開始する。
※IDU アプリケーションがサーバの場合、ポートを開く
・全号機切離
・釦を押下すると、通信切断確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
・ＯＫ釦を押下すると、ＩＣＭ全号機に対して通信を切断する。
※IDU アプリケーションがクライアントの場合、コネクトしない。
※IDU アプリケーションがサーバの場合、ポートを閉じる。</td></tr>
</table>

※ICM が一台でも「切離」設定の時は業務画面の警告詳細一覧画面に「切離」設定であることが表示される。

※統合監視盤本体に付属している非常時通信切断スイッチが押下された時は、ICM 全コーナ全設置号機の通信設定が連動して「切離」設定に更新される。

表 5-169：通信接続・切断（ＩＣＭ選択）画面仕様（２／２）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td>表示部</td><td>指定号機表示部</td><td>背：灰色
文：黒色</td><td>・号機番号は、表示号機番号で固定表示する。
<table>
<tr><th>号機釦押下状態</th><th>表示文言</th><th>文字色</th></tr>
<tr><td>ON</td><td>切離</td><td>赤</td></tr>
<tr><td>OFF</td><td>接続</td><td>緑</td></tr>
</table>
・未設置号機はブランク表示とする。
・釦を押下（切離）すると、通信接続確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
・ＯＫ釦を押下すると、指定号機に対して通信接続を開始する。
※IDU アプリケーションがクライアントの場合、コネクトを開始する。
※IDU アプリケーションがサーバの場合、ポートを開く
・釦を押下（接続）すると、通信切断確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
・ＯＫ釦を押下すると、指定号機に対して通信を切断する。
※IDU アプリケーションがクライアントの場合、コネクトしない。
※IDU アプリケーションがサーバの場合、ポートを閉じる。
（注）IDU アプリケーションが未接続または起動されていない場合は、現在の設定値を表示し、設定値変更を可能とする。</td></tr>
</table>

c.上位機器選択時

図 5-108：通信接続・切断（上位機器）画面

表 5-170：通信接続・切断（上位機器）画面仕様

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="3">表示部</td><td>共通</td><td>背：灰色
文：黒色
　：青色</td><td>・下記項目を固定表示する。（背：灰色、文：青色）
上位機器、上位機器一覧
・下記項目を固定表示する。（背：灰色、文：黒色）
上位機器名称、通信状態</td></tr>
<tr><td>通信状態表示部</td><td>背：灰色
文：黒色</td><td>・通信状態は、「正常」、「異常」、「切離」を表示する。
<table>
<tr><th>上位機器通信状態</th><th>通信設定</th><th>表示文言</th><th>文字色</th></tr>
<tr><td>通信正常</td><td>*</td><td>正常</td><td>黒</td></tr>
<tr><td rowspan="2">通信異常</td><td>接続</td><td>異常</td><td>赤</td></tr>
<tr><td>切離</td><td>切離</td><td>赤</td></tr>
</table>
・上位機器一覧を固定表示する。(背：灰色、文：青色)
（注）統合監視盤が起動されていない場合は、「異常」を表示する。

※「切離」設定時は業務画面の警告詳細一覧画面に「切離」設定であることが表示される。</td></tr>
<tr><td>機器選択部</td><td>背：灰色
文：青色</td><td>・上位機器に接続する接続元機器を選択する。
・以下の機器を固定表示する。
・統合監視盤、操作卓</td></tr>
</table>

表 5-171：通信接続・切断（上位機器）画面仕様

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td>表示部</td><td>上位機器表示部</td><td>背：灰色
文：黒色</td><td>・上位機器名称は、コンフィグ設定で設定可能とする。
・上位機器の登録数は最大１０件とする。
・表示される上位機器は以下の通りとする。

<table>
<tr><th>接続元機器</th><th>上位機器名称</th><th>コーナ単位接続（※１）</th></tr>
<tr><td rowspan="3">統合監視盤</td><td>データ集計機</td><td>あり</td></tr>
<tr><td>ＴＯＭＡＳ駅サーバ</td><td>なし</td></tr>
<tr><td>ＩＤ管理駅サーバ</td><td>なし</td></tr>
<tr><td>操作卓</td><td>遠隔サーバ</td><td>あり</td></tr>
</table>

・釦を押下（切離）すると、通信接続確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
・ＯＫ釦を押下すると、指定した上位機器に対して通信接続を開始する。
※統合監視盤、又は操作卓がクライアントの場合、コネクトを開始する。
※統合監視盤、又は操作卓がサーバの場合、ポートを開く
・釦を押下（接続）すると、通信切断確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
・ＯＫ釦を押下すると、指定した上位機器に対して通信を切断する。
※統合監視盤、又は操作卓がクライアントの場合、コネクトしない。
※統合監視盤、又は IDU アプリケーションがサーバの場合、ポートを閉じる。
（注）統合監視盤、又は操作卓が起動されていない場合は、現在の設定値を表示し、設定値変更を可能とする。</td></tr>
</table>

（注）上位機器一覧の上位機器名称、接続／切離釦、通信状態は、登録されている件数分だけ表示し、登録されていない分は表示しない。

※１：コーナ単位で接続される機器は「上位機器名称（コーナ名）」の表示形式でコーナ名も一緒に表示される。

d.操作卓選択時

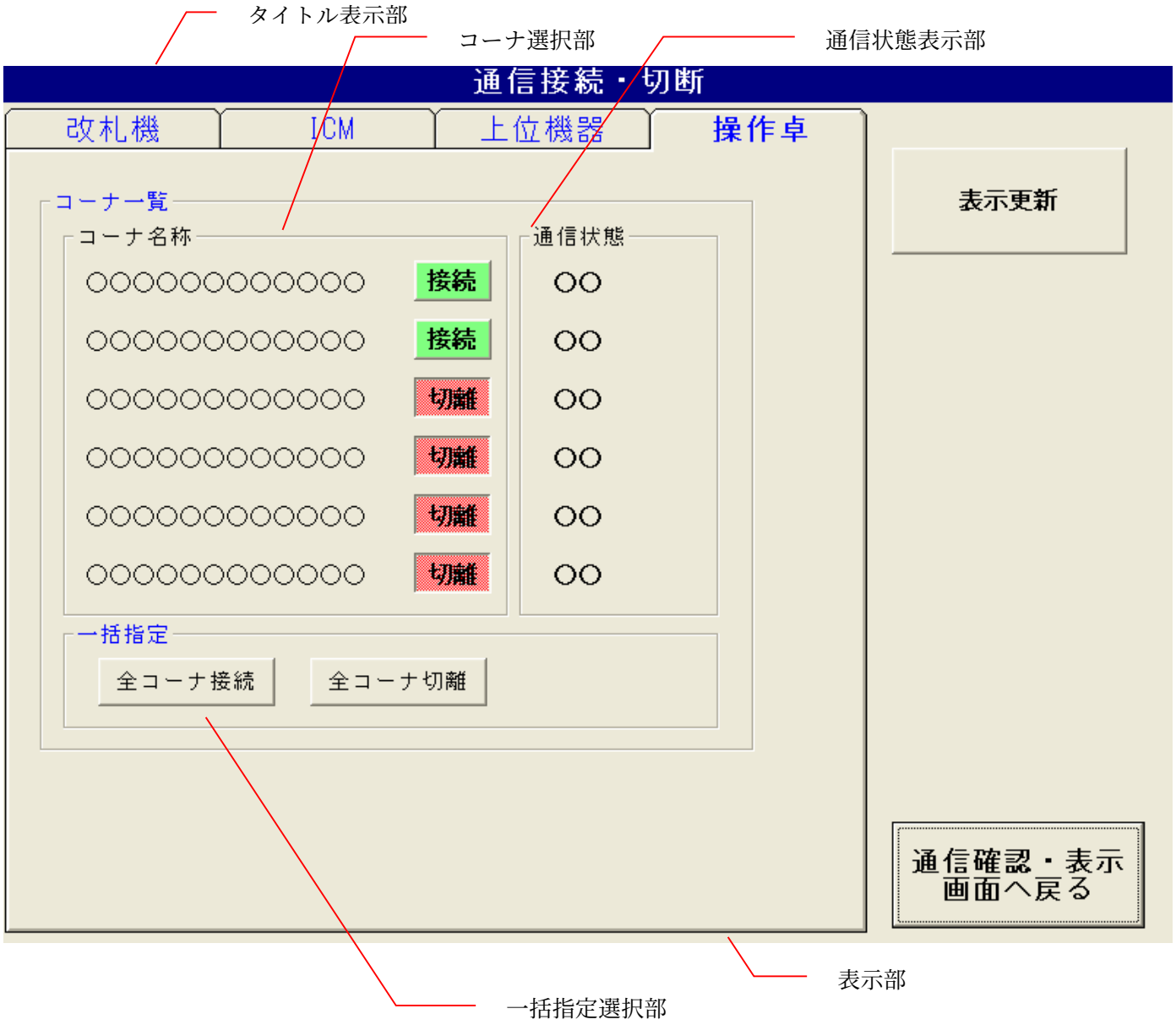


図 5-109：通信接続・切断（操作卓）画面

表 5-172：通信接続・切断（操作卓）画面仕様

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="3">表示部</td><td>通信状態表示部</td><td>背：灰色
文：黒色</td><td>・通信状態は、「正常」、「異常」、「切離」を表示する。

<table><tr><th>上位機器通信状態</th><th>通信設定</th><th>表示文言</th><th>文字色</th></tr><tr><td>通信正常</td><td>*</td><td>正常</td><td>黒</td></tr><tr><td rowspan="2">通信異常</td><td>接続</td><td>異常</td><td>赤</td></tr><tr><td>切離</td><td>切離</td><td>赤</td></tr></table>・コーナ一覧を固定表示する。(背：灰色、文：青色)
（注）統合監視盤が起動されていない場合は、「異常」を表示する。

※「切離」設定時は業務画面の警告詳細一覧画面に「切離」設定であることが表示される。</td></tr>
<tr><td>コーナ表示部</td><td>背：灰色
文：黒色</td><td>・コーナ名称は、コンフィグ設定で設定可能とする。
・コーナの登録数は最大６件とする。
・釦を押下（切離）すると、通信接続確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
・ＯＫ釦を押下すると、指定したコーナに対して通信接続を開始する。
※統合監視盤は、操作卓からのコネクトを受け付けるポートを開く。
・釦を押下（接続）すると、通信切断確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
・ＯＫ釦を押下すると、指定したコーナに対して通信を切断する。
※統合監視盤は、操作卓からのコネクトを受け付けるポートを閉じる。
※操作卓は、統合監視盤との通信を切断する。
（注）統合監視盤、又は操作卓が起動されていない場合は、現在の設定値を表示し、設定値変更を可能とする。</td></tr>
<tr><td>一括指定表示部</td><td>背：灰色
文：黒色</td><td>・全コーナ接続
・釦を押下すると、通信接続確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
・ＯＫ釦を押下すると、操作卓全号機に対して通信接続を開始する。
※統合監視盤は、操作卓からのコネクトを受け付けるポートを開く。
・全コーナ切離
・釦を押下すると、通信切断確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。
・ＯＫ釦を押下すると、操作卓全号機に対して通信を切断する。
※統合監視盤は、操作卓からのコネクトを受け付けるポートを閉じる。
※操作卓は、統合監視盤との通信を切断する。</td></tr>
</table>

（注）コーナ一覧のコーナ名称、接続／切離釦、通信状態は、登録されているコーナ数分だけ表示し、登録されていない分は表示しない。

5.2.7.4. 上位通信状態確認画面

図 5-110：上位通信状態確認画面

表 5-173：上位通信状態確認画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	・「上位通信状態確認」を固定表示する。
表示部	共通	背：灰色 文：黒色	
	上位機器通信状態表示部	背：白色 文：黒色	・「上位機器」、「通信状態」、「詳細」を固定表示する。 ・初期状態は未選択状態とする。 ・レコードとして上段には上位機器名称を下段にはコーナ名称を表示する。 ※「通信接続・切断」画面の「上位機器タブ」参照。 「統合監視盤」タブ、「操作卓」タブに表示されている全ての接続機器を表示する。 ※コーナ毎に接続しない上位機器のコーナ名称はブランク表示とする。 ・上位機器の通信状態を表示する。 通信状態は、「正常」／「異常」を表示する。 ・通信状態が通信正常の場合、詳細欄はブランク表示とする。 ・通信状態が通信異常の場合、詳細欄に状況を表示する。 ① ソケットがつながらない ② ＴＣＰレベルでつながらない（エラーコード：XXXXXX） ③ アプリケーションレベルでつながらない ・上位機器名称のレコードが一画面に収まりきらない場合は、縦スクロールバーを表示する。
	表示更新釦	釦背:灰色 釦文:黒色	・上位機器の通信状態を取得し、上位機器通信状態表示部を再描画する。
	通信確認･表示画面へ戻る釦	釦背:灰色 釦文:黒色	・釦を押下すると通信確認・表示画面へ戻る。

5.2.8. システム初期化画面

5.2.8.1. メイン画面

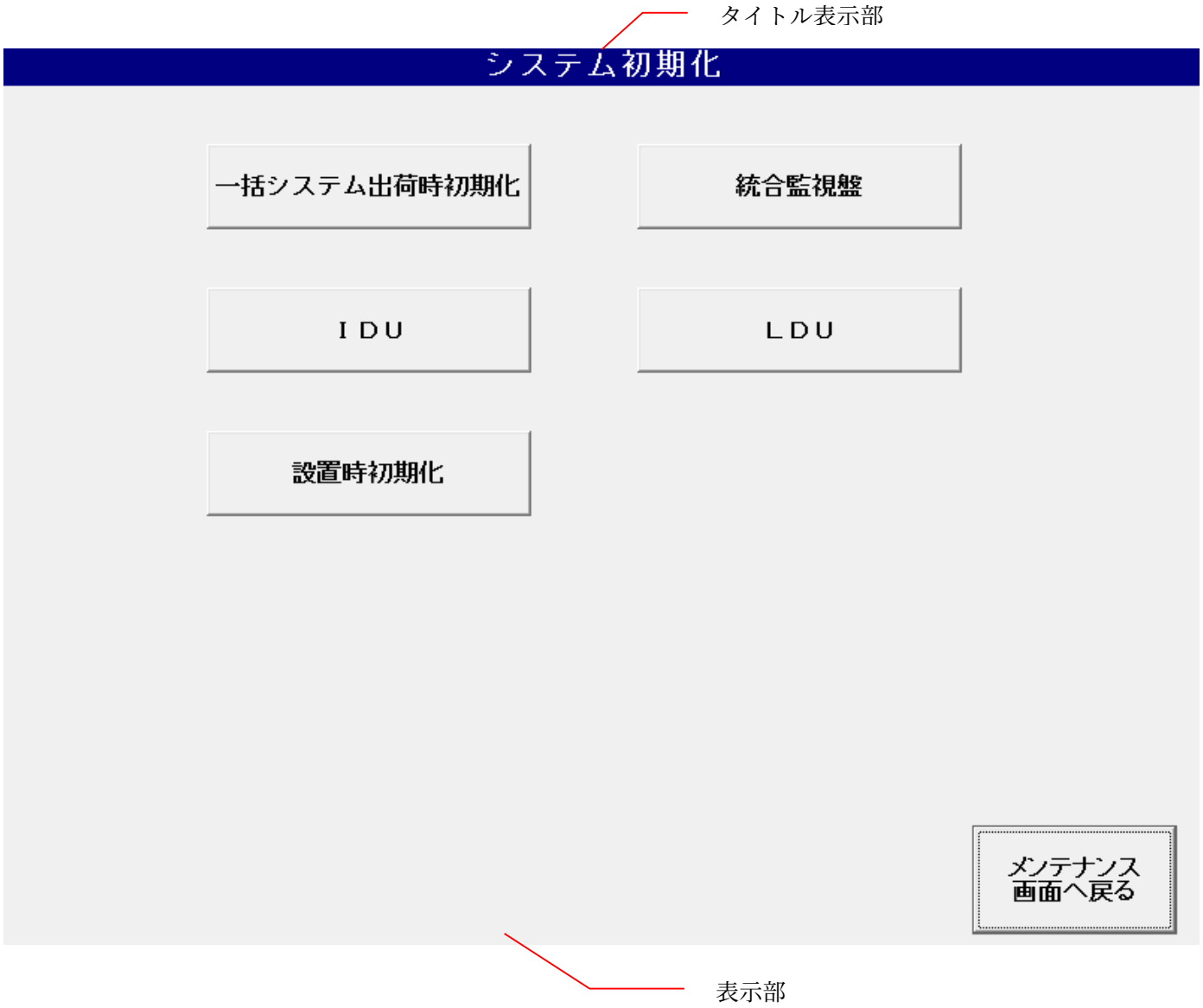


図 5-111：システム初期化メイン画面

表 5-174：システム初期化メイン画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	・「システム初期化」を固定表示する。
表示部	共通	文：黒色 背：灰色	
	一括システム出荷時初期化釦	釦文:黒色 釦：灰色	･釦を押下すると、一括システム出荷時初期化画面へ遷移する。（②参照）
	統合監視盤釦	釦文:黒色 釦：灰色	･釦を押下すると、統合監視盤システム初期化画面へ遷移する。（③参照）
	ＩＤＵ釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、IDU アプリケーションシステム初期化画面へ遷移する。（④参照）
	ＬＤＵ釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、LDU アプリケーションシステム初期化画面へ遷移する。（⑤参照）
	設置時初期化釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、設置時初期化画面へ遷移する。（⑥参照）
	メンテナンス画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとメンテナンス画面に戻る。

5.2.8.2. 一括システム出荷時初期化画面

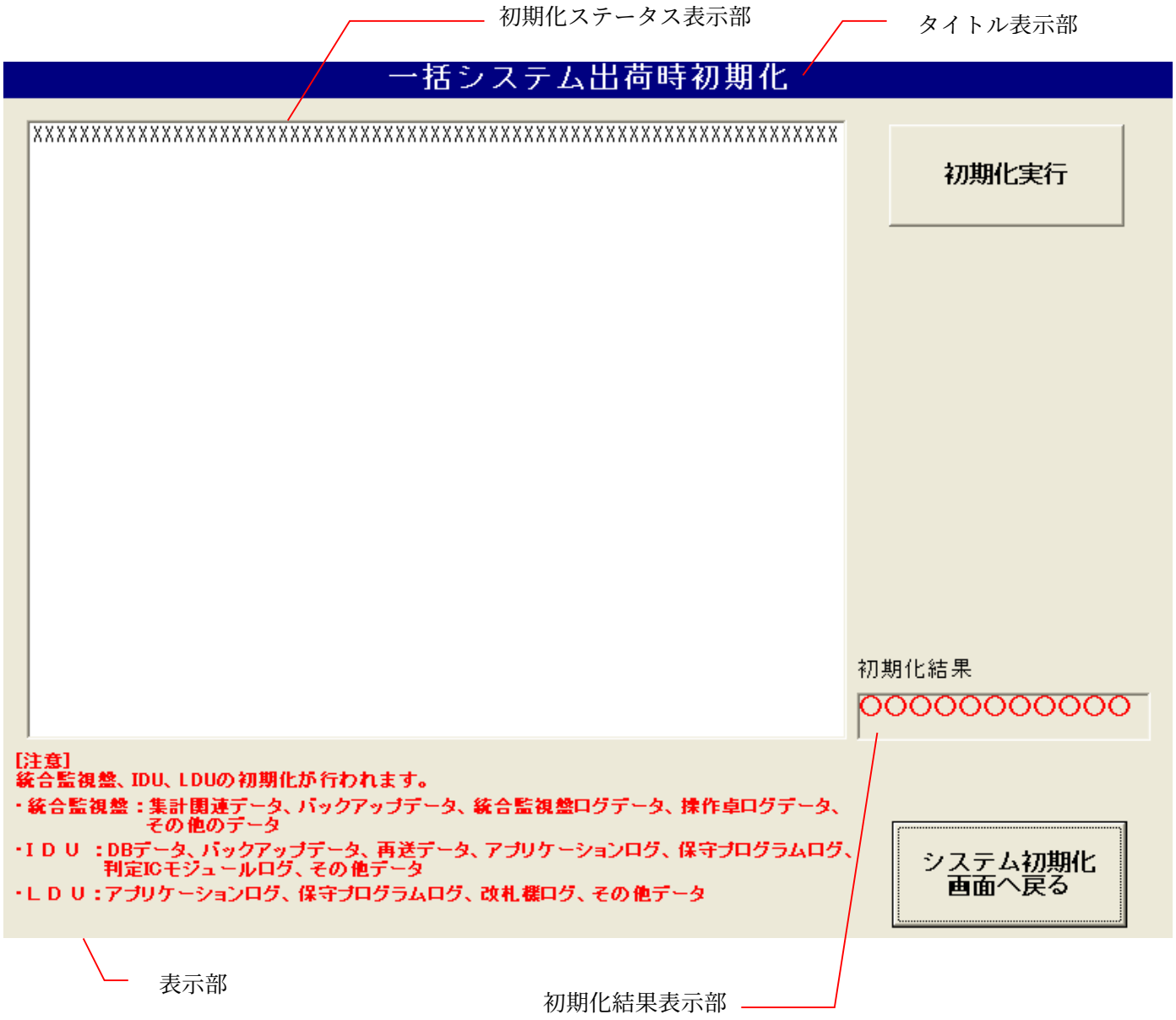

初期化ステータス表示部
タイトル表示部
一括システム出荷時初期化
XXXX

表 5-175：一括システム出荷時初期化画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		背：青色 文：白色	・「一括システム出荷時初期化」を固定表示する。
表示部	共通	背：灰色 文：黒色	・下記機能説明を固定表示する。（背：灰色、文：赤色） 「[注意] 統合監視盤、IDU、LDU の初期化が行われます。 ・統合監視盤：集計関連データ、バックアップデータ、統合監視盤ログデータ、操作卓ログデータその他データ ・ＩＤＵ：DB データ、バックアップデータ、再送データ、アプリケーションログ、保守プログラムログ、判定 IC モジュールログ、その他データ ・ＬＤＵ：アプリケーションログ、保守プログラムログ、改札機ログ、その他データ
	初期化ステータス表示部	背：白色 文：黒色	・初期化処理中、削除したファイル名称が表示される。 ・初期値はブランクとする。 ・１画面に表示可能な数以上の情報を設定された場合はスクロールバーを表示する。 ・リストボックスは最大で 32,767 行の表示を可能とする。
	初期化結果表示部	背：灰色 文:赤色または青色	・初期化結果を表示する。 ・初期化成功時は青色で「初期化は成功しました。」を表示する。 ・初期化失敗時は赤色で「初期化に失敗しました。」を表示する。 ・初期値はブランクとする。
	初期化実行釦	釦背:灰色 釦文:黒色	・釦を押下すると初期化が実行される。ただし実行前に初期化確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）が表示される。 ・釦を押下すると統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵアプリケーション、ログプロセスを終了させる。 ・初期化処理中は釦押下できない。
	システム初期化画面へ戻る釦	釦背:灰色 釦文:黒色	・釦を押下するとシステム初期化画面へ戻る。 ・初期化処理中は釦押下できない。

5.2.8.3. 統合監視盤システム初期化画面

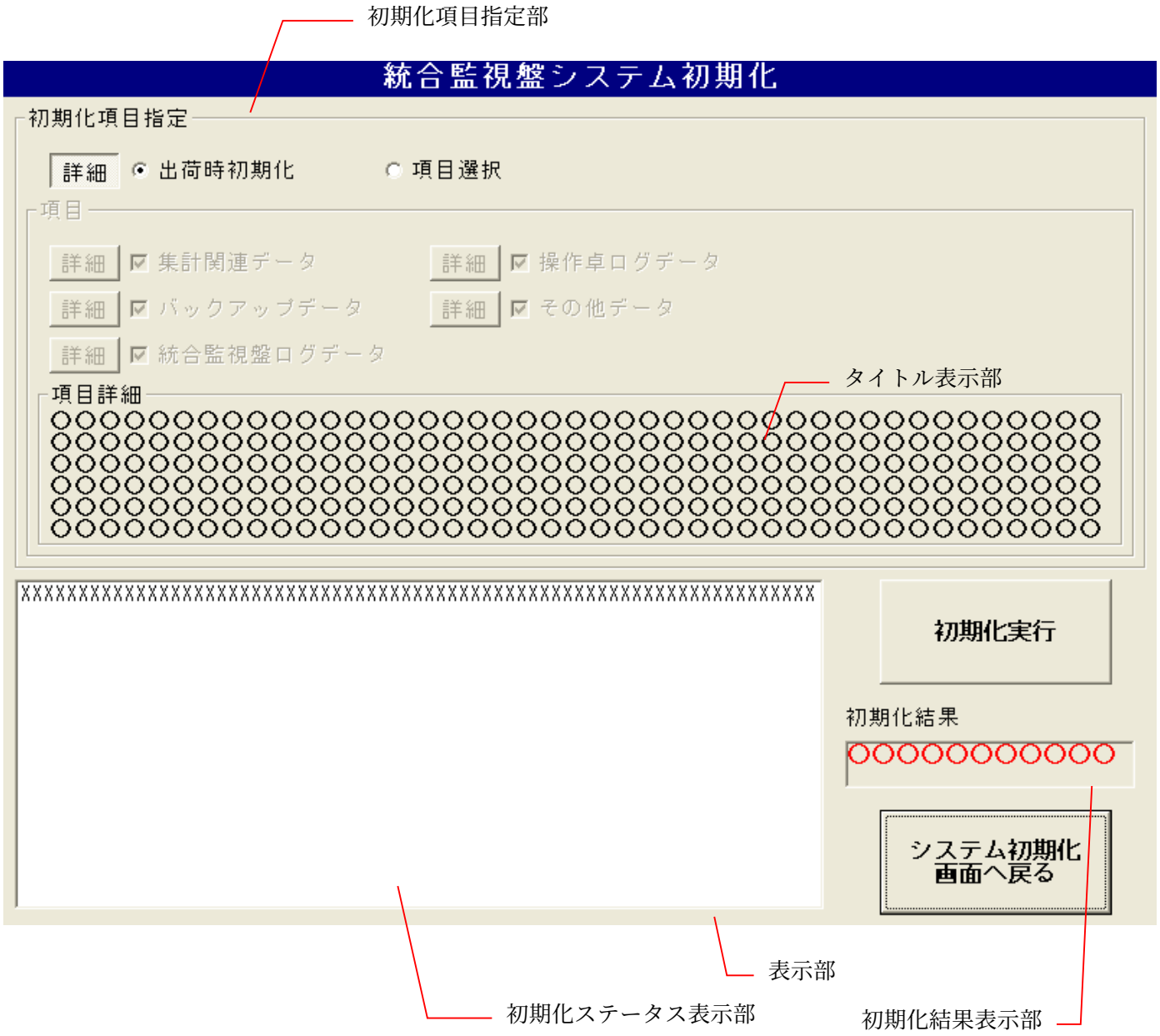


図 5-113：統合監視盤システム初期化画面

表 5-176：統合監視盤システム初期化画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		背：青色 文：白色	・「統合監視盤システム初期化」を固定表示する。
表示部	共通	背：灰色 文：黒色	
	初期化項目指定部	背：灰色 文：黒色	・初期化項目指定ラジオ釦及び初期化項目指定チェックボックスを固定表示する。表示する内容については「初期化項目指定部表示一覧表」を参照。 ・初期化項目を指定することができる。 ・初期化項目指定ラジオ釦で「出荷時初期化」および「全て初期化」が選択されている場合は、全ての初期化指定チェックボックスがチェックされていることと同じとし、全ての初期化指定チェックボックスは変更不可状態となる。 ・初期値は「出荷時初期化」が選択されている。 ・「項目選択」が選択された場合、全ての初期化指示チェックボックス、詳細釦が変更可状態になる。 ・詳細釦を押下すると、項目詳細に削除ファイルの詳細を表示する。表示内容は別紙３．初期化削除ファイル詳細を参照。 ・初期画面表示時、出荷時初期化の詳細釦を押下状態とし、項目詳細に出荷時初期化の詳細を表示する。
	初期化ステータス表示部	背：白色 文：黒色	・初期化処理中、削除したファイル名称が表示される。 ・初期値はブランクとする。 ・１画面に表示可能な数以上の情報を設定された場合はスクロールバーを表示する。 ・リストボックスは最大で 32,767 行の表示を可能とする。
	初期化結果表示部	背：灰色 文:赤色または青色	・初期化結果を表示する。 ・初期化成功時は青色で「初期化は成功しました。」を表示する。 ・初期化失敗時は赤色で「初期化に失敗しました。」を表示する。 ・初期値はブランクとする。
	初期化実行釦	釦背:灰色 釦文:黒色	・釦を押下すると初期化が実行される。ただし実行前に初期化確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）が表示される。 初期化される内容については「初期化一覧表」を参照 ・釦押下時、初期化項目が一つも選択されていない場合、データ無警告ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）が表示される。 ・釦を押下すると統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵアプリケーション、ログプロセスを終了させる。 ・初期化処理中は釦押下できない。
	システム初期化画面へ戻る釦	釦背:灰色 釦文:黒色	・釦を押下するとシステム初期化画面へ戻る。 ・初期化処理中は釦押下できない。

表 5-177：初期化項目指定部表示一覧表

・初期化項目指定部表示一覧表

初期化項目指定部	一般ユーザ	特権ユーザ
出荷時初期化	○	○
項目選択	○	○
集計関連データ	○	○
バックアップデータ	○	○
ログデータ	○	○
その他データ	○	○

○：選択可
×：選択不可

表 5-178：初期化一覧表

・初期化一覧表

初期化項目指定部	出荷時初期化	項目選択
集計関連データ	○	注１
バックアップデータ	○	注１
ログデータ	○	注１
その他データ	○	注１

○：実行
注１：選択されていた場合は実行

5.2.8.4. IDU アプリケーションシステム初期化画面

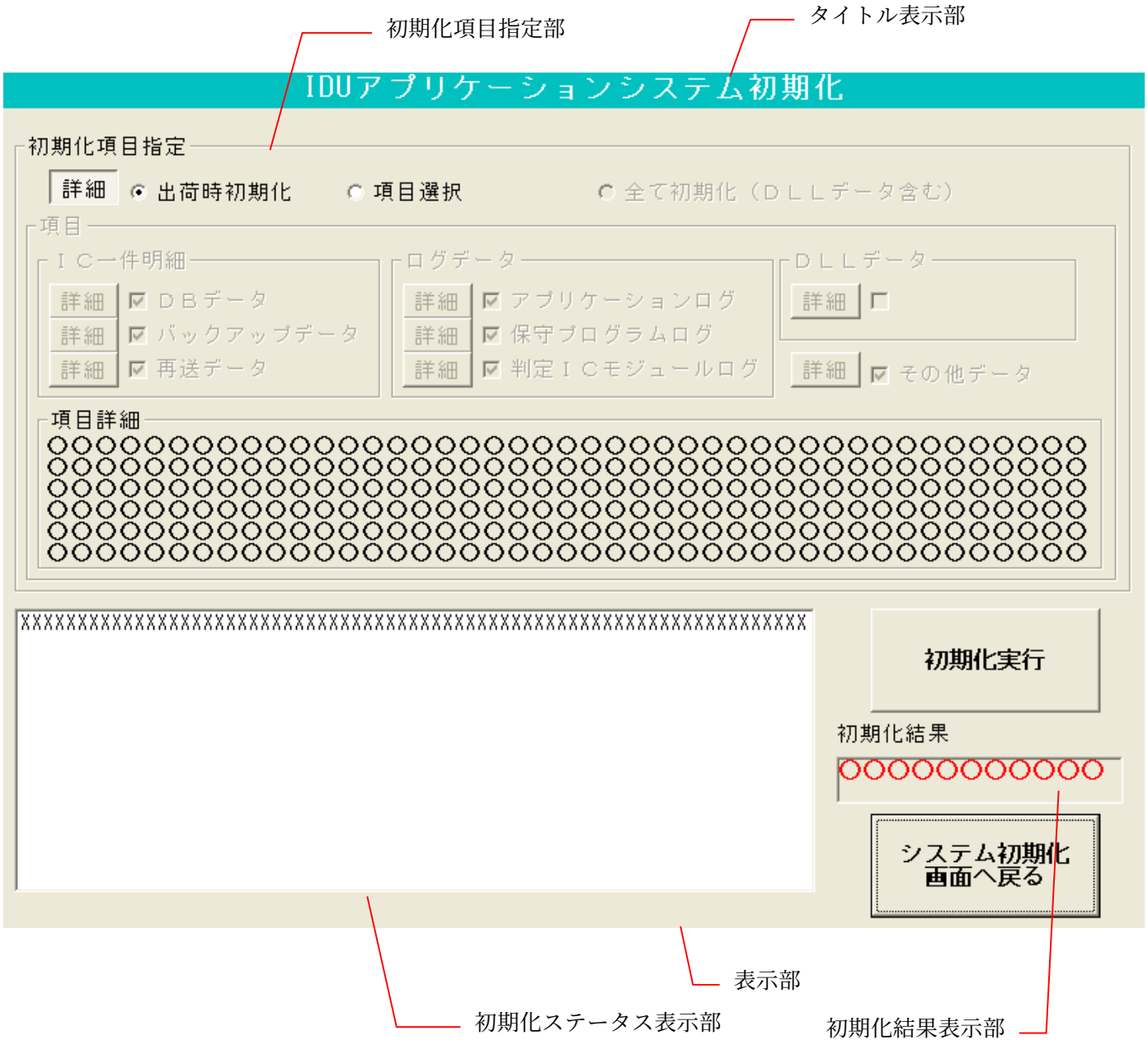


図 5-114：IDU アプリケーションシステム初期化画面

表 5-179：IDU アプリケーションシステム初期化画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		背：水色 文：白色	・「IDU アプリケーションシステム初期化」を固定表示する。
表示部	共通	背：灰色 文：黒色	
	初期化項目指定部	背：灰色 文：黒色	・初期化項目指定ラジオ釦及び初期化項目指定チェックボックスを固定表示する。 ・初期化項目を指定することができる。 ・初期化項目指定ラジオ釦で「出荷時初期化」が選択されている場合は、全ての初期化指定チェックボックス(ＤＬＬデータ含む)がチェックされていることと同じとし、全ての初期化指定チェックボックスは変更不可状態となる。 ・初期値は「出荷時初期化」が選択されている。 ・「項目選択」が選択された場合、ＤＬＬデータを除く全ての初期化指示チェックボックスが変更可状態になる。 ・詳細釦を押下すると、項目詳細に削除ファイルの詳細を表示する。表示内容は別紙３．初期化削除ファイル詳細を参照。 ・初期画面表示時、出荷時初期化の詳細釦を押下状態とし、項目詳細に出荷時初期化の詳細を表示する。
	初期化ステータス表示部	背：白色 文：黒色	・初期化処理中、削除したファイル名称が表示される。 ・初期値はブランクとする。 ・１画面に表示可能な数以上の情報を設定された場合はスクロールバーを表示する。 ・リストボックスは最大で 32,767 行の表示を可能とする。
	初期化結果表示部	背：灰色 文:赤色または青色	・初期化結果を表示する。 ・初期化成功時は青色で「初期化は成功しました。」を表示する。 ・初期化失敗時は赤色で「初期化に失敗しました。」を表示する。 ・初期値はブランクとする。
	初期化実行釦	釦背:灰色 釦文:黒色	・釦を押下すると初期化が実行される。ただし実行前に初期化確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）が表示される。 ・釦押下時、初期化項目が一つも選択されていない場合、データ無警告ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）が表示される。 ・釦を押下すると IDU アプリケーションアプリケーション、ログプロセスを終了させる。 ・初期化処理中は釦押下できない。
	システム初期化画面へ戻る釦	釦背:灰色 釦文:黒色	・釦を押下するとシステム初期化画面へ戻る。 ・初期化処理中は釦押下できない。

表 5-180：初期化項目指定部表示一覧表

・初期化項目指定部表示一覧表

初期化項目指定部		一般ユーザ	特権ユーザ
出荷時初期化		○	○
項目選択		○	○
全て初期化（ＤＬＬデータ含む）		×	○
ＩＣ一件明細	ＤＢデータ	○	○
	バックアップデータ	○	○
	再送データ	○	○
ログデータ	アプリケーションログ	○	○
	保守プログラムログ	○	○
	判定ＩＣモジュールログ	○	○
ＤＬＬデータ		×	○
その他データ		○	○

○：選択可
×：選択不可

表 5-181：初期化一覧表

・初期化一覧表

初期化項目指定部		出荷時初期化	項目選択	全て初期化
ＩＣ一件明細	ＤＢデータ	○	注１	○
	バックアップデータ	○	注１	○
	再送データ	○	注１	○
ログデータ	アプリケーションログ	○	注１	○
	保守プログラムログ	○	注１	○
	判定ＩＣモジュールログ	○	注１	○
ＤＬＬデータ		×	注１ 注２	○
バックアップデータ		○	注１	○
ログデータ		○	注１	○
その他データ		○	注１	○

○：実行する
×：実行しない
注１：特権ユーザでログイン時は実行可能
注２：選択されていた場合は実行

5.2.8.5. LDU アプリケーションシステム初期化画面

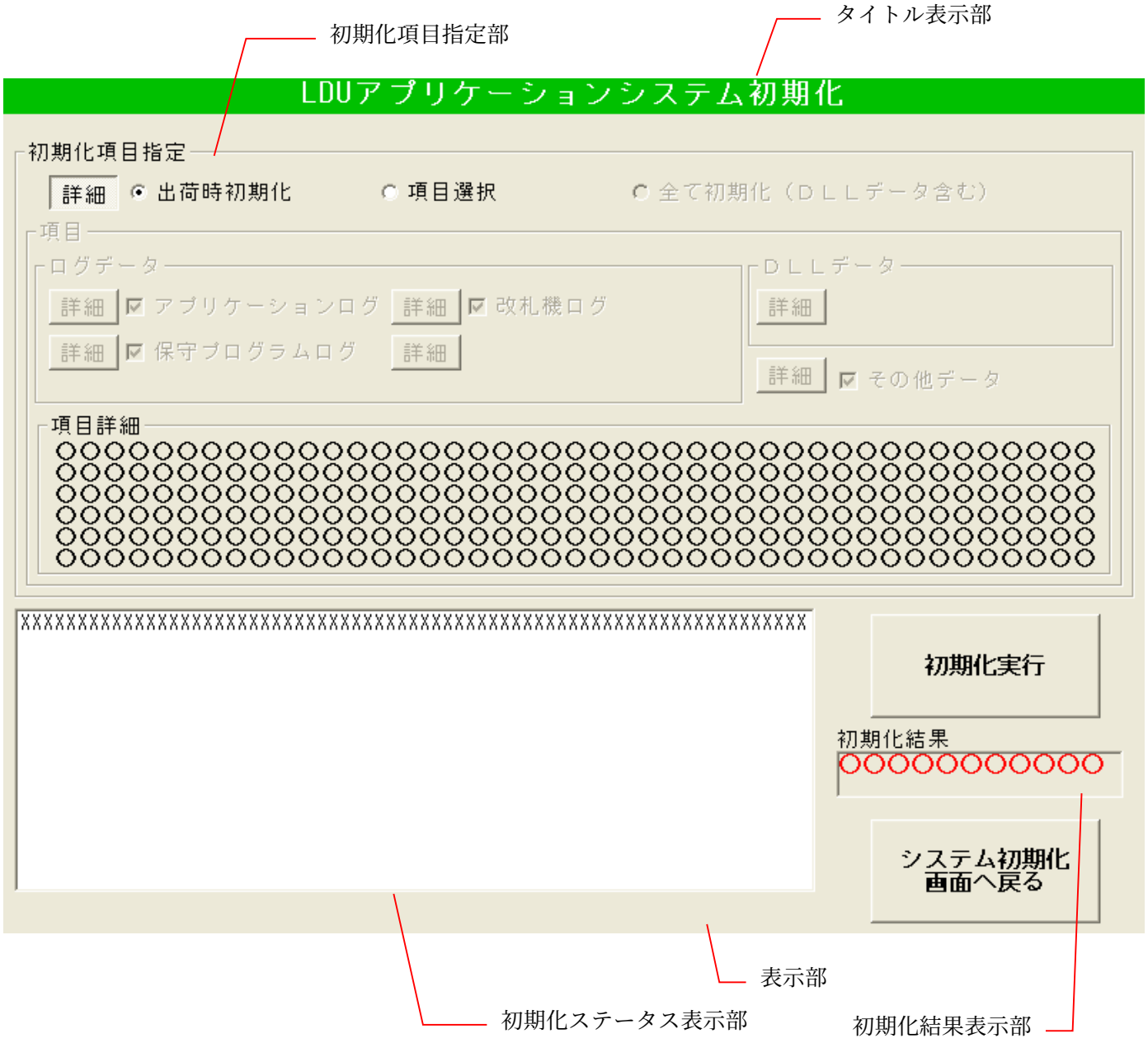


図 5-115：LDU アプリケーションシステム初期化画面

表 5-182：LDU アプリケーションシステム初期化画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		背：緑色 文：白色	・「LDU アプリケーションシステム初期化」を固定表示する。
表示部	共通	背：灰色 文：黒色	
	初期化項目指定部	背：灰色 文：黒色	・初期化項目指定ラジオ釦及び初期化項目指定チェックボックスを固定表示する。 ・初期化項目を指定することができる。 ・初期化項目指定ラジオ釦で「出荷時初期化」が選択されている場合は、全ての初期化指定チェックボックス(ＤＬＬデータ含む)がチェックされていることと同じとし、全ての初期化指定チェックボックスは変更不可状態となる。 ・初期値は「出荷時初期化」が選択されている。 ・「項目選択」が選択された場合、ＤＬＬデータを除く全ての初期化指示チェックボックスが変更可状態になる。 ・詳細釦を押下すると、項目詳細に削除ファイルの詳細を表示する。表示内容は別紙３．初期化削除ファイル詳細を参照。 ・初期画面表示時、出荷時初期化の詳細釦を押下状態とし、項目詳細に出荷時初期化の詳細を表示する。
	初期化ステータス表示部	背：白色 文：黒色	・初期化処理中、削除したファイル名称が表示される。 ・初期値はブランクとする。 ・１画面に表示可能な数以上の情報を設定された場合はスクロールバーを表示する。 ・リストボックスは最大で 32,767 行の表示を可能とする。
	初期化結果表示部	背：灰色 文:赤色または青色	・初期化結果を表示する。 ・初期化成功時は青色で「初期化は成功しました。」を表示する。 ・初期化失敗時は赤色で「初期化に失敗しました。」を表示する。 ・初期値はブランクとする。
	初期化実行釦	釦背:灰色 釦文:黒色	・釦を押下すると初期化が実行される。ただし実行前に初期化確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）が表示される。 ・釦押下時、初期化項目が一つも選択されていない場合、データ無警告ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）が表示される。 ・釦を押下すると LDU アプリケーションアプリケーション、ログプロセスを終了させる。 ・初期化処理中は釦押下できない。
	システム初期化画面へ戻る釦	釦背:灰色 釦文:黒色	・釦を押下するとシステム初期化画面へ戻る。 ・初期化処理中は釦押下できない。

表 5-183：初期化項目指定部表示一覧表

・初期化項目指定部表示一覧表

初期化項目指定部	一般ユーザ	特権ユーザ
出荷時初期化	○	○
項目選択	○	○
全て初期化（ＤＬＬデータ含む）	×	○
アプリケーションログ	○	○
保守プログラムログ	○	○
改札機ログ	○	○
ＤＬＬデータ※１	×	○
その他データ	○	○

○：選択可
×：選択不可

表 5-184：初期化一覧表

・初期化一覧表

初期化項目指定部	出荷時初期化	項目選択	全て初期化
アプリケーションログ	○	注１	○
保守プログラムログ	○	注１	○
判定ＩＣモジュールログ	○	注１	○
ＤＬＬデータ※１	×	注１ 注２	○
バックアップデータ	○	注１	○
ログデータ	○	注１	○
その他データ	○	注１	○

○：実行する
×：実行しない
注１：特権ユーザでログイン時は実行可能
注２：選択されていた場合は実行

※１：ＤＬＬデータは投入口表示ＣＰＵプログラム判定データのため、統合監視盤では未使用。

5.2.8.6. 設置時初期化画面

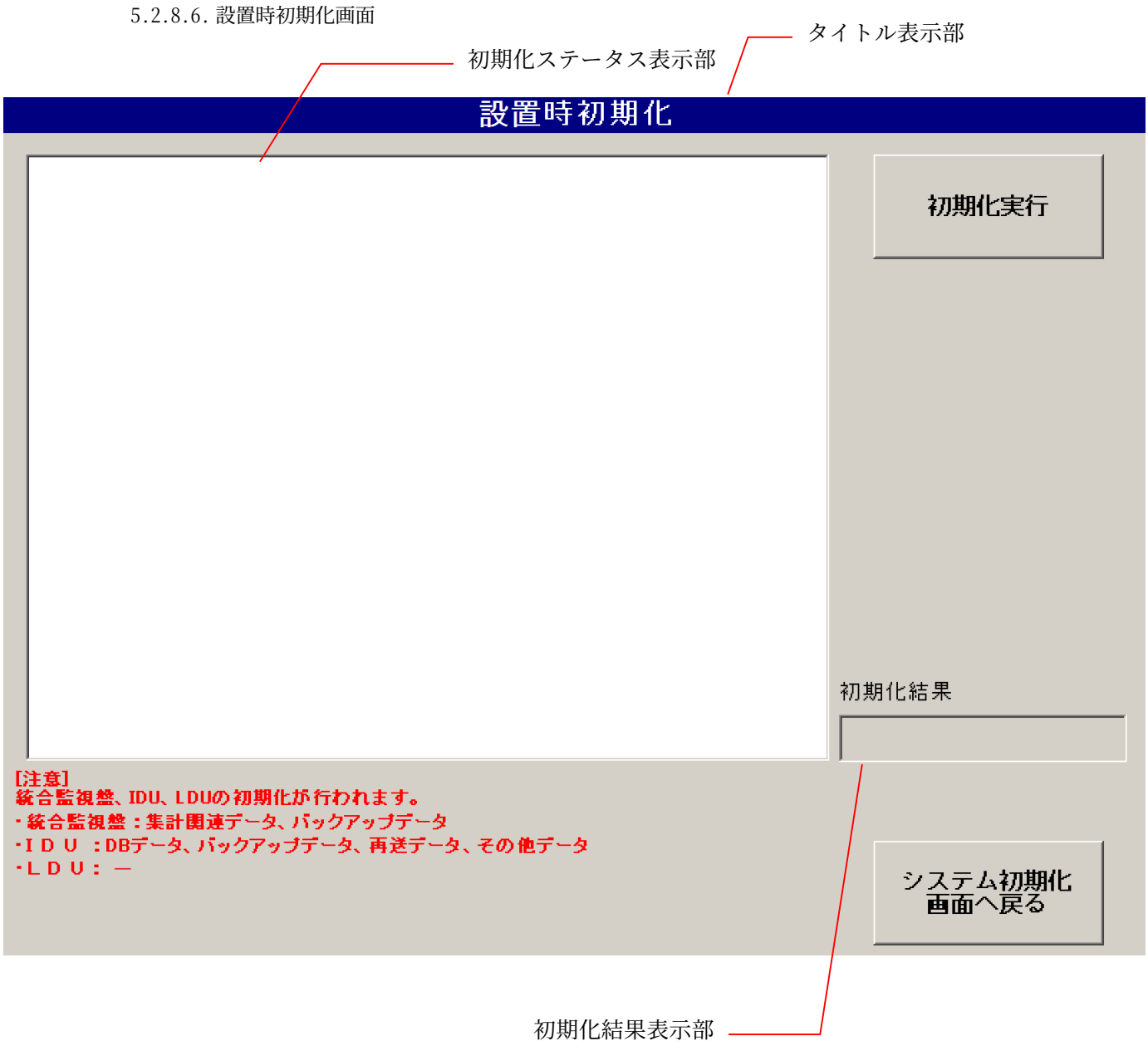


図 5-116：設置時初期化画面

表 5-185：設置時初期化画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		背：青色 文：白色	・「設置時初期化」を固定表示する。
表示部	共通	背：灰色 文：黒色	・下記機能説明を固定表示する。（背：灰色、文：赤色） 「[注意] 統合監視盤、IDU、LDU の初期化が行われます。 ・統合監視盤：集計関連データ、バックアップデータ ・ＩＤＵ：DB データ、バックアップデータ、再送データ、その他データ ・ＬＤＵ：－
	初期化ステータス表示部	背：白色 文：黒色	・初期化処理中、削除したファイル名称が表示される。 ・初期値はブランクとする。 ・１画面に表示可能な数以上の情報を設定された場合はスクロールバーを表示する。 ・リストボックスは最大で 32,767 行の表示を可能とする。
	初期化結果表示部	背：灰色 文：赤色 または青色	・初期化結果を表示する。 ・初期化成功時は青色で「初期化は成功しました。」を表示する。 ・初期化失敗時は赤色で「初期化に失敗しました。」を表示する。 ・初期値はブランクとする。
	初期化実行釦	釦背:灰色 釦文:黒色	・釦を押下すると初期化が実行される。ただし実行前に初期化確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）が表示される。 ・釦を押下すると統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵアプリケーション、ログプロセスを終了させる。 ・初期化処理中は釦押下できない。
	システム初期化画面へ戻る釦	釦背:灰色 釦文:黒色	・釦を押下するとシステム初期化画面へ戻る。 ・初期化処理中は釦押下できない。

5.2.9. ユーティリティ起動画面

5.2.9.1. メイン画面（一般メンテナンス時）

図 5-117：ユーティリティ起動（一般メンテナンス）メイン画面

表 5-186：ユーティリティ起動（一般メンテナンス）メイン画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	・「ユーティリティ起動」を固定表示する。
表示部	共通	釦文:黒色 釦：灰色	
	起動釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると予め登録された各ユーティリティツールを起動する。 ※ユーティリティツールは最大２０件登録可能とし、１画面に最大１０件表示する。 ・起動釦のタイトルはコンフィグ設定可能とする。 ・起動失敗時は「起動失敗」ポップアップ画面を表示する。
	次画面	釦文:黒色 釦：灰色	・ユーティリティツールが１０件以上登録されていたときのみ押下可能とする。 ・釦を押下すると次画面を表示する。
	前画面	釦文:黒色 釦：灰色	・ユーティリティツールが１０件以上登録されていたときのみ押下可能とする。 ・釦を押下すると前画面を表示する。
	メンテナンス画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとメンテナンス画面に戻る。

5.2.9.2. メイン画面（特権メンテナンス時）

図 5-118：ユーティリティ起動（特権メンテナンス）メイン画面

表 5-187：ユーティリティ起動（特権メンテナンス）メイン画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	・「ユーティリティ起動」を固定表示する。
表示部	共通	釦文:黒色 釦：灰色	
	ユーティリティ設定変更部	文：黒色 背：白色 釦文:黒色 釦：灰色	■設定変更釦 ・釦を押下するとファイル選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、登録するユーティリティツールを選択する。 （表示ファイル拡張子：EXE、COM、BAT、CMD） ■ユーティリティツール表示部 ・コンフィグ設定で登録されているユーティリティツールまたは設定変更釦押下時に選択されたユーティリティツールを表示する。 ・入力部をダブルクリックすると「登録除外」ポップアップ画面を表示し登録済みのユーティリティを削除することができる。 ・初期表示はコンフィグ設定で登録されているユーティリティツールとする。 ■起動釦 ・釦を押下するとユーティリティツール表示部に表示されているユーティリティツールを起動する。 ・起動失敗時は「起動異常」ポップアップ画面を表示する。 ・ユーティリティツール表示部に何も設定されていない場合は、ファイル選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、起動するユーティリティツールを選択する。 （表示ファイル拡張子：EXE、COM、BAT、CMD）
	起動釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると予め登録された各ユーティティツールを起動する。 ・起動釦のタイトルはコンフィグ設定可能とする。 ・起動失敗時は「起動失敗」ポップアップ画面を表示する。
	次画面	釦文:黒色 釦：灰色	・ユーティリティツールが１０件以上登録されていたときのみ押下可能とする。 ・釦を押下すると次画面を表示する。
	前画面	釦文:黒色 釦：灰色	・ユーティリティツールが１０件以上登録されていたときのみ押下可能とする。 ・釦を押下すると前画面を表示する。
	メンテナンス画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとメンテナンス画面に戻る。

5.2.10. アプリ起動・終了画面

5.2.10.1. メイン画面

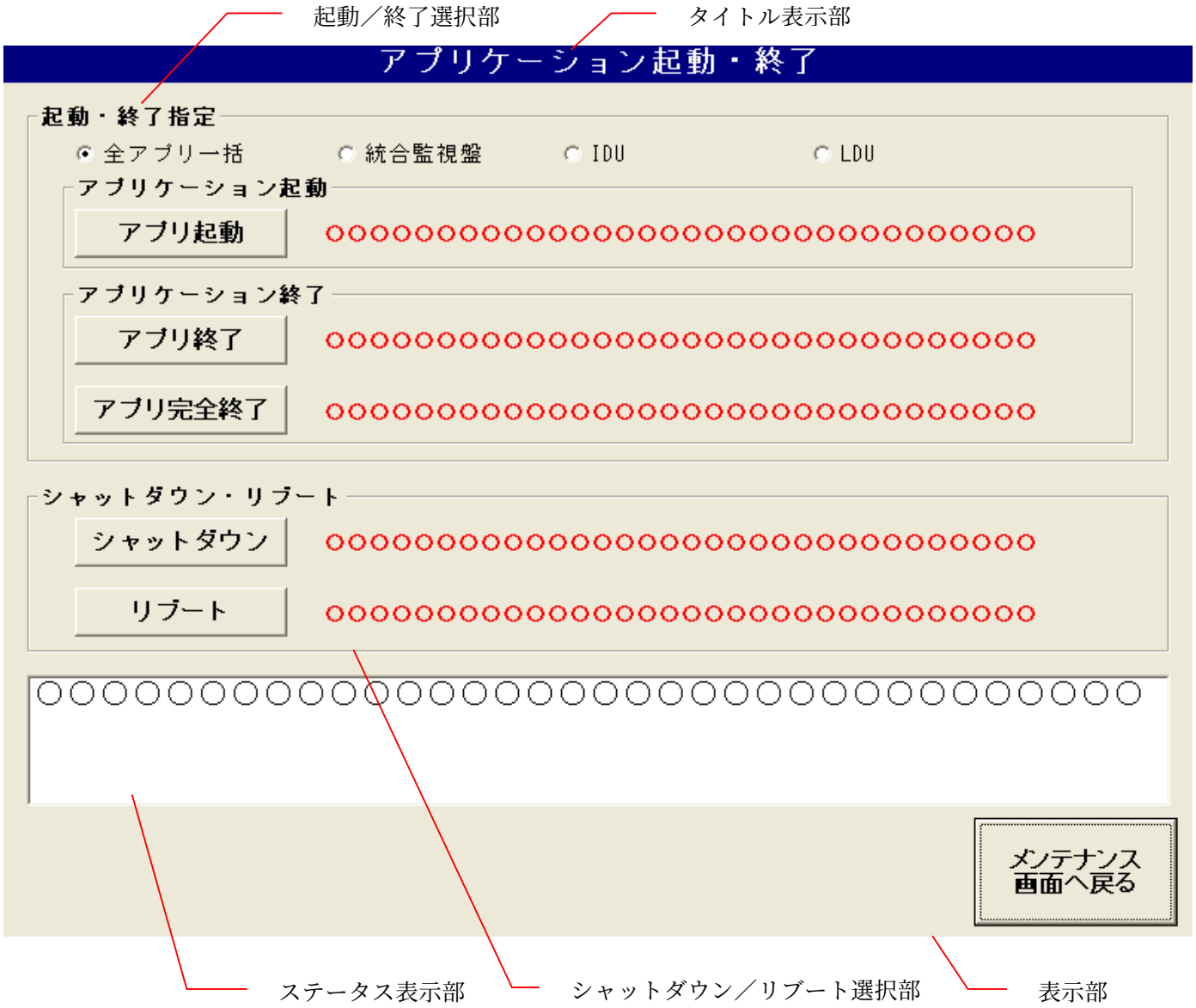


図 5-119：アプリ起動・終了メイン画面

表 5-188：アプリ起動・終了メイン画面仕様（１／３）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td colspan="2">タイトル表示部</td><td>文：白色
背：青色</td><td>・「アプリケーション起動・終了」を固定表示する。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">表示部</td><td>共通</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td></td></tr>
<tr><td>起動／終了選択部</td><td>文：黒色
背：灰色
釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・初期画面表示時のラジオ釦は、「全アプリ一括」デフォルトとする。
・ラジオ釦を選択すると、処理釦を押下可／押下不可状態に更新する。
<table>
<tr><th rowspan="2">ラジオ釦名</th><th colspan="3">処理釦名称</th></tr>
<tr><th>アプリ起動</th><th>アプリ終了</th><th>アプリ完全終了</th></tr>
<tr><td>全アプリ一括</td><td>押下可</td><td>押下可</td><td>押下可</td></tr>
<tr><td>統合監視盤</td><td>押下可</td><td>押下不可</td><td>押下不可</td></tr>
<tr><td>IDU</td><td>押下可</td><td>押下不可</td><td>押下可</td></tr>
<tr><td>LDU</td><td>押下可</td><td>押下不可</td><td>押下可</td></tr>
</table>
・ラジオ釦を選択すると、詳細表示文言の表示内容を更新する。（文：赤色、背：灰色）
<table>
<tr><th>ラジオ釦名</th><th></th><th>詳細表示文言</th></tr>
<tr><td rowspan="3">全アプリ一括</td><td>アプリ起動</td><td>全てのアプリケーションを起動する。</td></tr>
<tr><td>アプリ終了</td><td>全てのアプリケーションを、統合監視盤の保守のみ残して終了する。</td></tr>
<tr><td>アプリ完全終了</td><td>全てのアプリケーションを終了し、Windows のみの状態にする。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">統合監視盤</td><td>アプリ起動</td><td>統合監視盤アプリケーションを起動する。</td></tr>
<tr><td>アプリ終了</td><td>ブランク表示</td></tr>
<tr><td>アプリ完全終了</td><td>ブランク表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">IDU</td><td>アプリ起動</td><td>IDU アプリケーションを起動する。</td></tr>
<tr><td>アプリ終了</td><td>ブランク表示</td></tr>
<tr><td>アプリ完全終了</td><td>IDU アプリケーションを終了する。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">LDU</td><td>アプリ起動</td><td>LDU アプリケーションを起動する。</td></tr>
<tr><td>アプリ終了</td><td>ブランク表示</td></tr>
<tr><td>アプリ完全終了</td><td>LDU アプリケーションを終了する。</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

表 5-189：アプリ起動・終了メイン画面仕様（２／３）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td>表示部</td><td>起動／終了選択部</td><td>文：黒色
背：灰色
釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・アプリ起動釦を押下すると起動確認ポップアップ画面を表示した後、以下のアプリを起動する。
<table>
<tr><th>ラジオ釦
選択状態</th><th>詳　細</th></tr>
<tr><td>全アプリ一括</td><td>統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵ</td></tr>
<tr><td>統合監視盤</td><td>統合監視盤</td></tr>
<tr><td>IDU</td><td>ＩＤＵ</td></tr>
<tr><td>LDU</td><td>ＬＤＵ</td></tr>
</table>
・上記アプリケーションが既に起動している場合は２重起動警告ポップアップ画面を表示する。
・起動処理中は全釦押下不可とする。
・アプリ終了釦を押下すると終了確認ポップアップ画面を表示した後、以下のアプリを終了する。
<table>
<tr><th>ラジオ釦
選択状態</th><th>詳　細</th></tr>
<tr><td>全アプリ一括</td><td>統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵ
※統合監視盤の保守プロセスのみ終了しない。</td></tr>
<tr><td>統合監視盤</td><td>－</td></tr>
<tr><td>IDU</td><td>－</td></tr>
<tr><td>LDU</td><td>－</td></tr>
</table>
・アプリ完全終了釦を押下すると終了確認ポップアップ画面を表示した後、以下のアプリを終了する。
<table>
<tr><th>ラジオ釦
選択状態</th><th>詳　細</th></tr>
<tr><td>全アプリ一括</td><td>統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵ
※統合監視盤の保守プロセスも終了する。
※アプリ起動ツールを起動する。</td></tr>
<tr><td>統合監視盤</td><td>－</td></tr>
<tr><td>IDU</td><td>ＩＤＵ</td></tr>
<tr><td>LDU</td><td>ＬＤＵ</td></tr>
</table>
・上記アプリケーションが既に終了している場合は終了済警告ポップアップ画面を表示する。</td></tr>
</table>

表 5-190：アプリ起動・終了メイン画面仕様（３／３）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	シャットダウン／リブート選択部	文：黒色 背：灰色 釦文:黒色 釦：灰色	・詳細表示文言を固定表示する。（文：赤色、背：灰色） ・「アプリ起動中の場合全てのアプリケーションを終了し、電源を切る。」 ・「アプリ起動中の場合は全てのアプリケーションを終了し、再起動する。」 ・シャットダウン釦押下時は、シャットダウン処理実行前にシャットダウン確認ポップアップ画面を表示する。 ・統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵアプリ終了処理実行後、ＯＳをシャットダウンする。 ・シャットダウン中は各釦押下不可とする。 ・リブート釦押下時はリブート処理実行前にリブート確認ポップアップ画面を表示する。 ・統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵアプリ終了処理実行後にコンピュータがリブートし、統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵアプリケーションが起動する。 ・リブート中は各釦押下不可とする。
	ステータス表示部	背：白色 文：黒色	・アプリケーション起動、終了時のステータスを表示する。 ・１画面に表示可能な数以上の情報を設定された場合はスクロールバーを表示する。 ・リストボックスは最大で 32,767 行の表示を可能とする。
	メンテナンス画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとメンテナンス画面に戻る。

5.2.11. パスワード設定画面

5.2.11.1. パスワード設定画面（一般ユーザ）

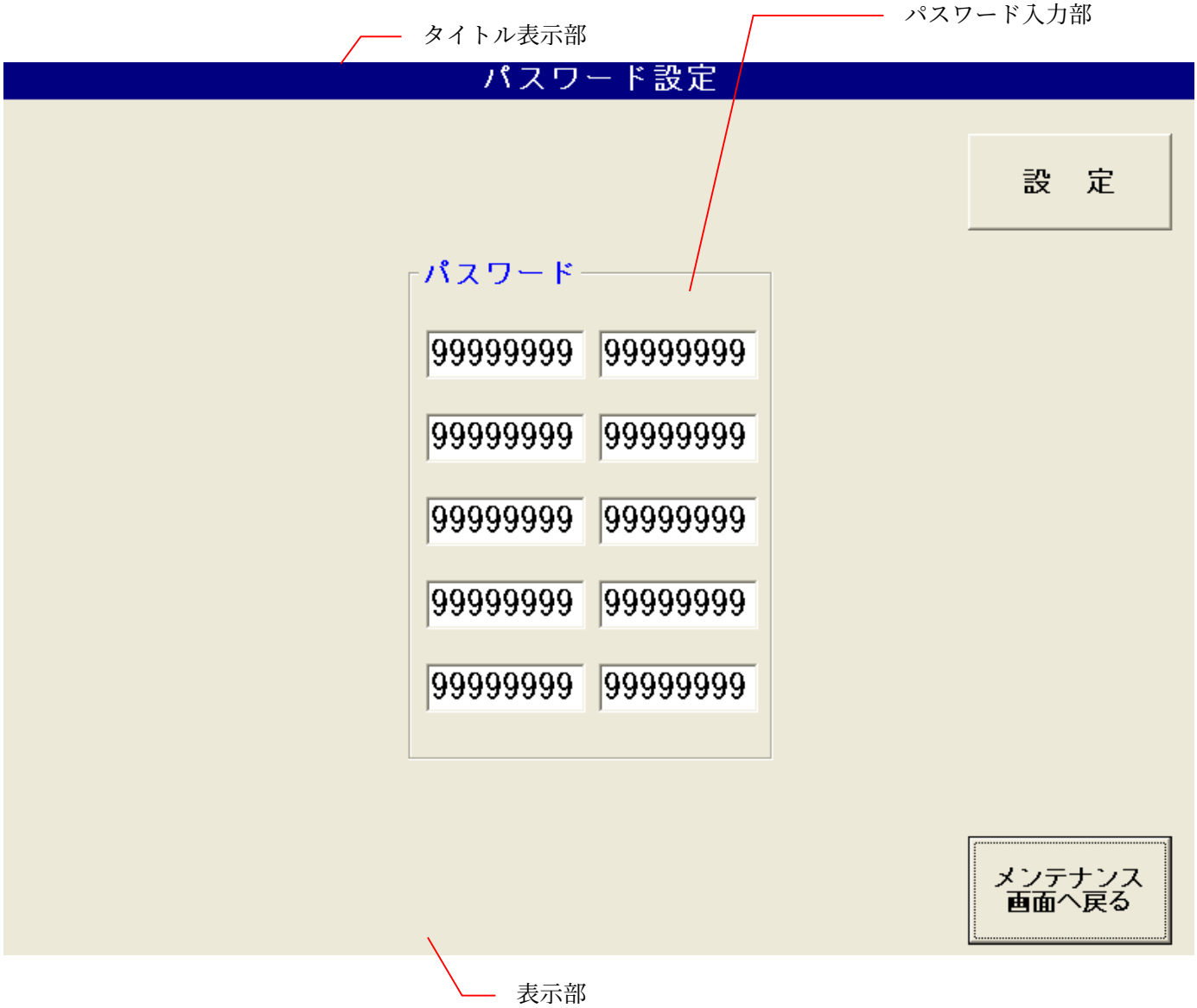
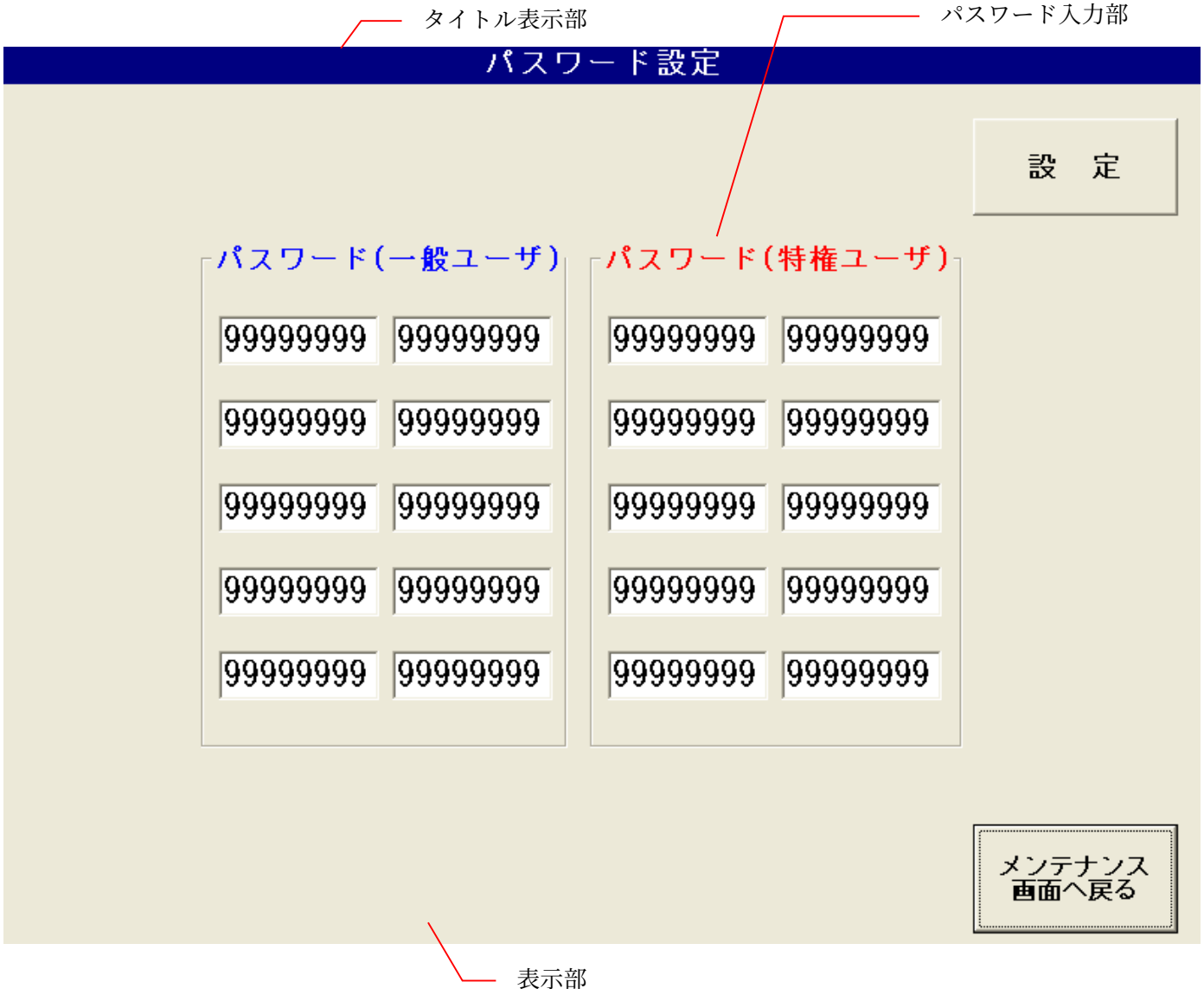


図 5-120：パスワード設定（一般ユーザ）画面

表 5-191：パスワード設定（一般ユーザ）画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	・「パスワード設定」を固定表示する。
表示部	共通	釦文:黒色 釦：灰色	
	パスワード入力部	文：黒色 背：白色	・一般メンテナンス用のパスワードの新規登録、パスワード設定で登録されているパスワードを変更する。 ・初期表示はパスワード設定で登録されているパスワードとする。 ・入力部をダブルクリックするとテンキー画面（５．３章　共通画面を参照）を表示しパスワードの入力を行うことができる。
	設定釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると「更新確認」ポップアップ画面が表示される。「更新確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、パスワード入力部のパスワードを登録する。 ・「更新確認」ポップアップ画面でいいえ釦を押下すると何も行なわれずにポップアップ画面が消える。
	メンテナンス画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとメンテナンス画面に戻る。 ・パスワードを新規登録または変更し、設定釦を押下しなかった場合、「終了確認」ポップアップ画面を表示する。 ・「終了確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、メンテナンスメニュー画面に戻る。 ・「終了確認」ポップアップ画面でいいえ釦を押下すると、メンテナンスメニュー画面に戻らずポップアップ画面が消える。

5.2.11.2. パスワード設定画面（特権ユーザ）



表示操作仕様については一般メンテナンスと同じとする。
ただし、設定できるパスワードは一般、特権用となる。

図 5-121：パスワード設定（特権ユーザ）画面

5.2.12. リモートメンテナンス画面

5.2.12.1. メイン画面

図 5-122：リモートメンテナンスメイン画面

表 5-192：リモートメンテナンスメイン画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	・「リモートメンテナンス」を固定表示する。
表示部	共通	文：黒色 背：灰色	
	改札機釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、自動改札機リモートメンテナンス画面へ遷移する。（②参照）
	ＩＣM釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとＩＣMリモートメンテナンスツールが起動され、該当ツールの画面が表示される （ツール画面の操作方法等については本仕様書の記述範囲外）
	メンテナンス画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとメンテナンス画面に戻る。

5.2.12.2. 自動改札機リモートメンテナンス画面

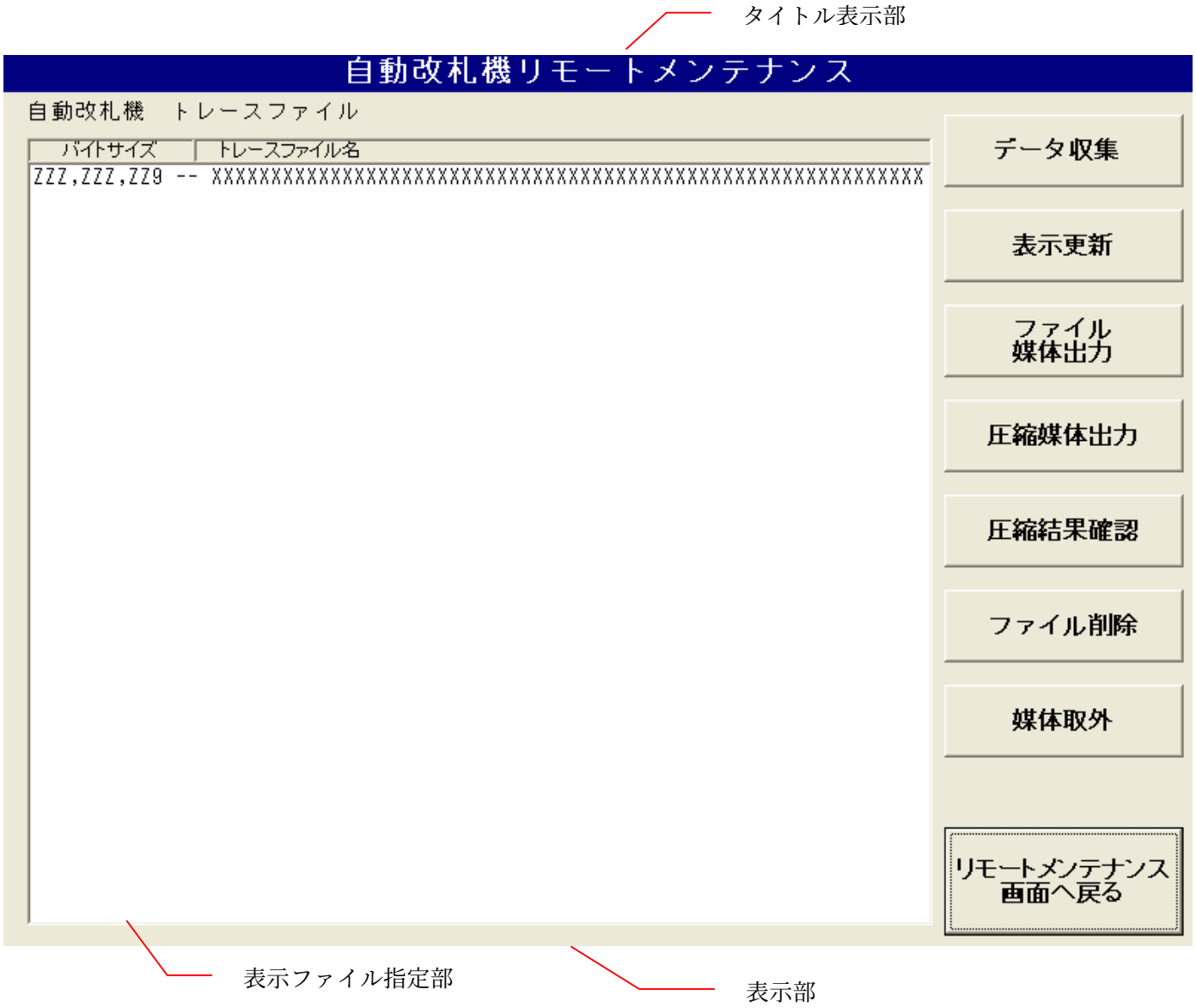


図 5-123：自動改札機リモートメンテナンス画面

表 5-193：自動改札機リモートメンテナンス画面仕様（１／３）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td colspan="2">タイトル表示部</td><td>文：白色
背：青色</td><td>・「自動改札機リモートメンテナンス」を固定表示する。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">表示部</td><td>共通</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・「自動改札機　トレースファイル」を固定表示する。</td></tr>
<tr><td>表示ファイル指定部</td><td>文：黒色
背：白色

ファイル選択時：
文：白色
背：青色</td><td>・改札機トレースファイル情報を表示し、ファイルを選択することができる。
・本画面起動時または表示更新釦押下時の状態を表示するものとする。
・表示データはファイル名で昇順に表示する。
・初期状態はファイル未選択状態とする。
・リストには以下の内容を表示する。
<table>
<tr><td>サイズ</td><td>トレースファイルのサイズを表示する。</td></tr>
<tr><td>ファイル名</td><td>全ファイルのファイル名を表示する。（ファイルの拡張子も表示）</td></tr>
</table>
・リストには最大３２件を表示する。３２件以上のトレースファイルが存在する場合はスクロールする。
・リストボックスは最大で 32,767 行の表示を可能とする。</td></tr>
<tr><td>データ収集釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下するとリモートメンテナンスツールが起動される。</td></tr>
<tr><td>表示更新釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下すると表示ファイル指定部のリストが最新の情報に更新される。</td></tr>
</table>

表 5-194：自動改札機リモートメンテナンス画面仕様（２／３）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	ファイル媒体出力釦	釦文:黒色 釦：灰色	・表示ファイル指定部で選択されたファイル（複数ファイル指定可）を指定フォルダに出力する。 ・複数ファイル選択では、最大 512 ファイルの選択を可能とする。 ・釦を押下するとフォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、出力先フォルダを選択する。 ・フォルダ選択画面にてＯＫ釦が押下されると、選択された出力先フォルダにログファイルを出力する。 ・表示ファイル指定部でファイルが選択されていない場合は、「ファイル指定なし」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・指定フォルダの容量より出力ファイルのファイルサイズが大きい場合は、「空き容量なし」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・指定フォルダが書き込み禁止時は、「書き込み禁止」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・指定フォルダに媒体が指定され、媒体が挿入されていない場合は、「媒体未挿入」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・ログファイル表示リストで選択されたファイルが 512 ファイルを超えた場合は、「出力ファイル数上限オーバー」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・上記以外の異常が発生した場合は、「ファイル出力異常」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）
	圧縮媒体出力釦	釦文:黒色 釦：灰色	・表示ファイル指定部で選択されたファイル（複数ファイル指定可）を圧縮し指定フォルダに出力する。 ・釦を押下するとフォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、出力先フォルダを選択する。 ・圧縮／解凍画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、選択された出力先フォルダに、画面に表示されているフォルダ名と同じ名称のフォルダを作成してログファイルを出力する。 ・表示ファイル指定部でファイルが１つも選択されていない場合は、「ファイル指定なし」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・圧縮処理で異常が発生した場合は、「圧縮処理異常」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・選択したファイル数が上限（512 個）を超えた場合は、「出力ファイル数オーバー」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・選択された出力先フォルダにスペースが含まれている場合、出力先指定異常ポップアップ画面が表示される。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）

表 5-195：自動改札機リモートメンテナンス画面仕様（３／３）

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	圧縮結果確認釦	釦文:黒色 釦：灰色	・指定された圧縮ファイルの内容を表示する。 ・釦を押下するとファイル選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、圧縮ファイルを選択する。 （表示ファイル拡張子：EXE、COM、BAT、CMD） ・ファイル選択画面にてＯＫ釦が押下されると、選圧縮／解凍画面（５．３章　共通画面を参照）を表示し、選択された圧縮ファイルに格納されているファイルの一覧をメモ帳に表示する。 ・圧縮ファイルの内容取得で異常が発生した場合は、「圧縮ファイル内容取得失敗」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）
	ファイル削除釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると「ファイル削除確認」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照） ・「ファイル削除確認」ポップアップ画面ではい釦を押下すると、表示ファイル指定部で選択されたファイル（複数ファイル指定可）を削除し、表示ファイル指定部のリストが最新の情報に更新される。 ・「ファイル削除確認」ポップアップ画面でいいえ釦を押下すると何も行なわれずにポップアップ画面が消える。 ・表示ファイル指定部でファイルが１つも選択されていない場合は、削除処理は行わない。 ・削除処理で異常が発生した場合は、「ファイル削除異常」ポップアップ画面を表示する。 （「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）
	媒体取外釦	釦文:黒色 釦：灰色	・「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ※媒体取り外しの取り外し対象はUSBメモリのみとする。
	リモートメンテナンス画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとリモートメンテナンス画面に戻る。

5.2.13. ＩＤＵ業務画面

ＩＤＵ業務機能については、「ＩＣカード系データ処理機能仕様書」を参照のこと。

①メイン画面

画面レイアウトについては、「ＩＣカード系データ処理機能仕様書」を参照のこと。

①-１　画面遷移

画面遷移については、「ＩＣカード系データ処理機能仕様書」を参照のこと。

①-２　画面表示・操作仕様

画面表示・操作仕様については、「ＩＣカード系データ処理機能仕様書」を参照のこと。

5.2.14. ＬＤＵ業務画面

5.2.14.1. メイン画面

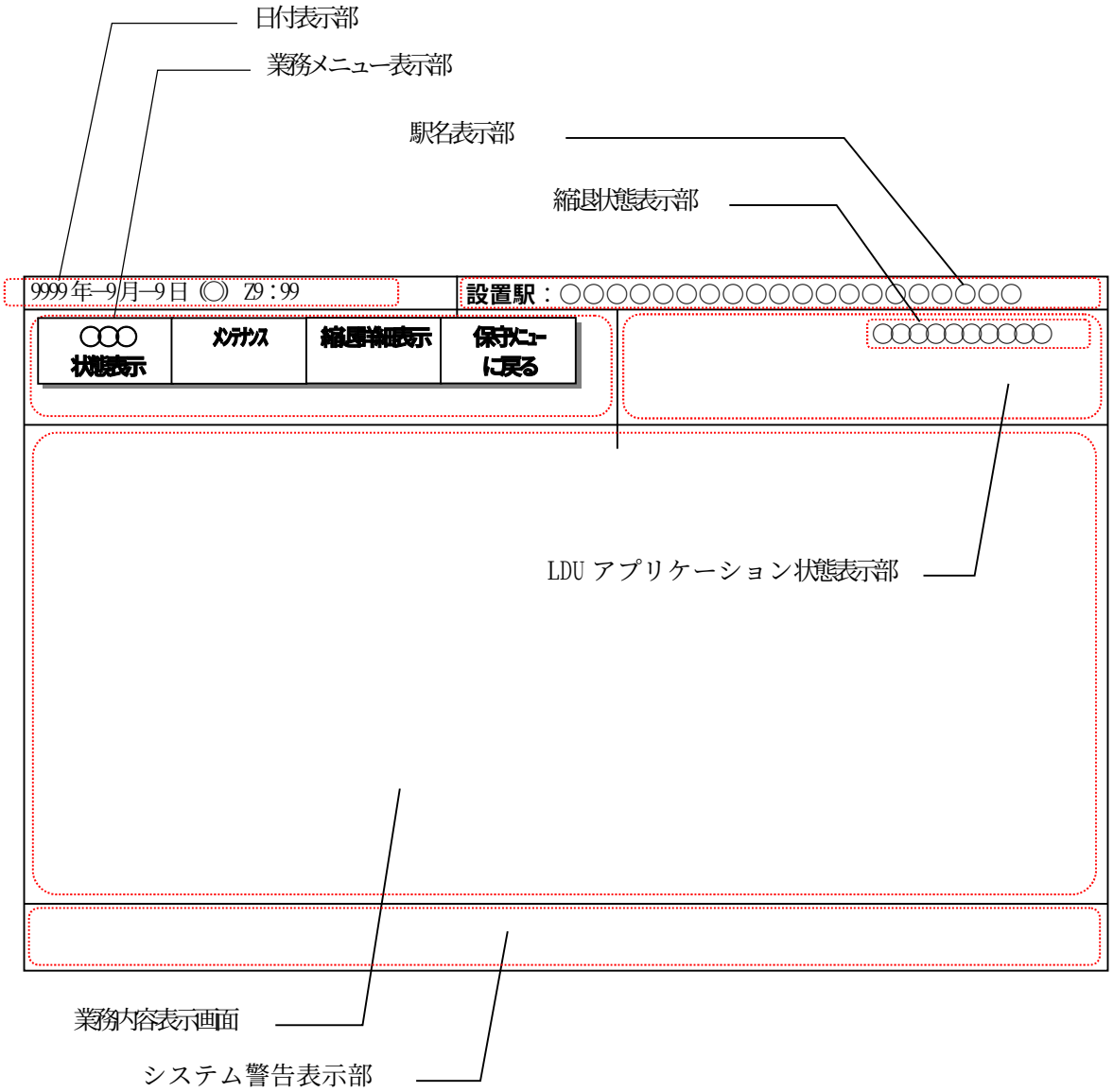


図 5-124：ＬＤＵ業務画面（メイン画面）

表 5-196：ＬＤＵ業務画面（メイン画面）仕様（１／２）

表示エリア	色	表示・操作仕様
日付表示部	文：白色 背：黒色	日付･曜日･時刻を表示する。 a．日付は西暦で表示する。 b．時間は２４時間表示とする。 c．曜日は漢字１文字表示とする。 d．表示例：「2004 年-2 月 18 日（水）　9:03」
駅名表示部	文：黒色 背：白色	LDU アプリケーションが設置されている駅名を表示する。 a．設置駅名は最大全角２０文字とする。 b．「設置駅：」は固定表示とする。 c．表示例：「設置駅：横浜駅」
業務メニュー表示部	背：黒色 釦文：黒色 釦：灰色（白色）	メニュー釦を表示する。 a．以下のメニューを表示する。 ・改札機状態表示（注１） ・ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ・保守ﾒﾆｭｰに戻る b．以下のメニューは「LDU アプリケーション状態表示部_縮退状態表示部」に文言が表示されている場合のみ押下不可とする。 ・縮退詳細表示 c．メニュー釦を押下すると、業務内容表示エリアの表示が遷移する。 d．あるメニュー釦を押下すると、これまで押下されていた釦は灰色に戻る。 e．「改札機状態表示」の押下状態を初期状態とする。

表 5-197：ＬＤＵ業務画面（メイン画面）仕様（２／２）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th colspan="2">表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="4">LDUアプリケーション状態表示部</td><td rowspan="4">縮退状態表示部</td><td rowspan="4">背：赤色
文：白色</td><td colspan="2">LDU アプリケーションの縮退状態を表示する。
a.　表示文言は以下の通りとする。</td></tr>
<tr><td>状態</td><td>表示文言</td></tr>
<tr><td>機能縮退中の時。ただし対象となる縮退機能の詳細は「縮退機能仕様書」を参照のこと。</td><td>「　縮　退　中　」</td></tr>
<tr><td>機能縮退無の時。</td><td>「　　」
（ブランク表示）</td></tr>
<tr><td colspan="2">業務内容表示部</td><td>－</td><td colspan="2">業務メニュー表示部の釦選択に従い、業務の各画面を表示する。詳細は次ページ以降参照。</td></tr>
<tr><td colspan="2">システム警告表示部</td><td>背：黒色
文：黒色（黄色）</td><td colspan="2">LDU アプリケーションの各警告を表示する。警告状態及び文言については別紙３を参照のこと。
a.　警告文言は最大全角 40×2 文字とする。</td></tr>
</table>

5.2.14.2. 業務内容表示部各画面

業務内容表示画面の詳細を以下に示す。

①. 改札機状態表示画面

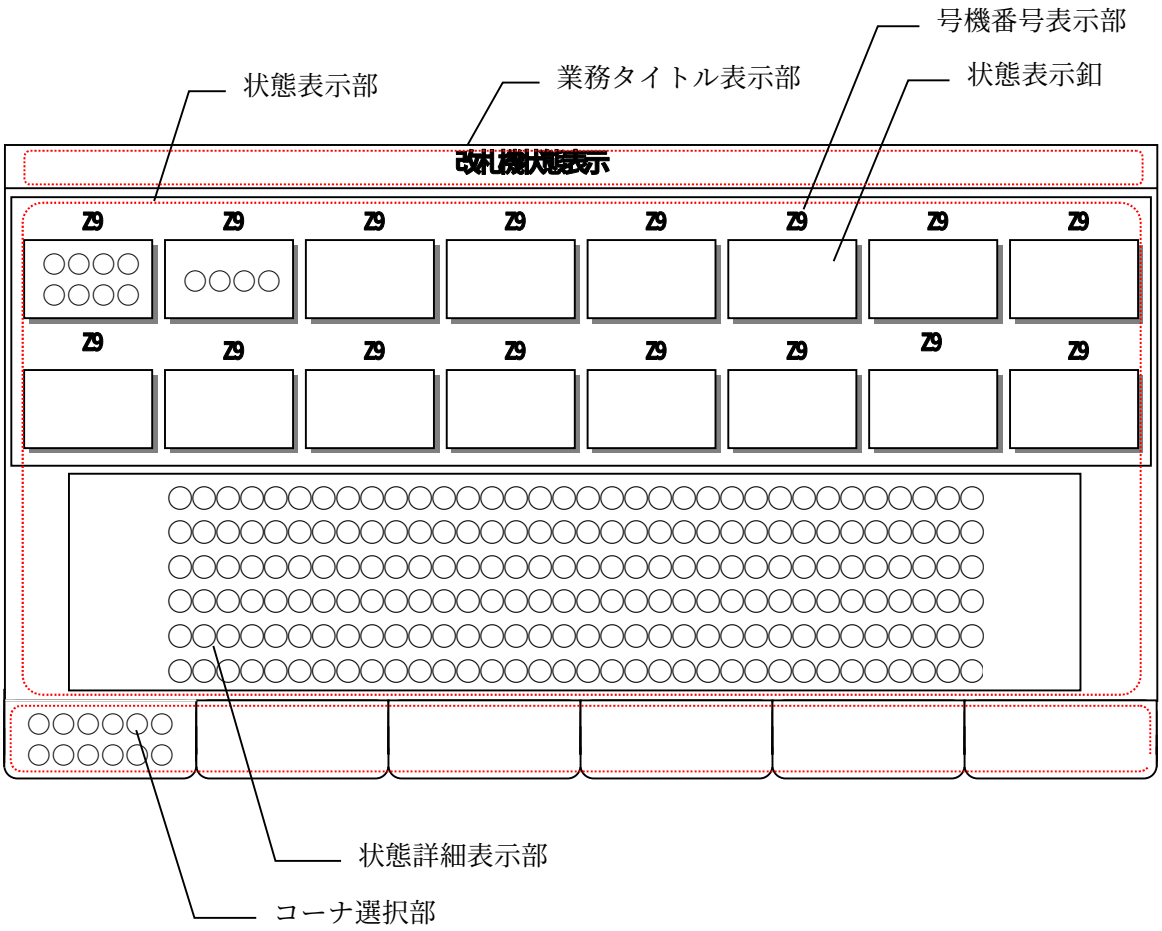


図 5-125：改札機状態表示画面

表 5-198：改札機状態表示画面仕様（1／3）

表示エリア	色	表示・操作仕様
業務タイトル表示部	文：白色 背：緑色	「改札機状態表示」を固定表示する。

表 5-199：改札機状態表示画面仕様（２／３）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th colspan="3">表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td rowspan="5">状態
表示部</td><td>共通</td><td>背：灰色</td><td colspan="3">改札機各号機の状態を表示する。</td></tr>
<tr><td>状態表示釦</td><td>釦文：黒色
釦：右記参照</td><td colspan="3">改札機の状態を表示する。
a．改札機の設置状態に従い配置される。
b．１画面には最大１６個の配置が可能である。
c．表示文言は最大全角 4×2 文字または 4×1 文字とする。
d．釦の表示文言は以下の通りとする。</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>状態</td><td>文言</td><td>色</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>改札機－LDU 間の通信が正常の場合</td><td>「　接続　」
（１行表示）</td><td>灰色</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>改札機－LDU 間の通信が異常の場合</td><td>「通信異常」
（１行表示）</td><td>赤色</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>データ異常が発生した場合
（最優先表示とする。）</td><td>別紙３参照</td><td>赤色</td></tr>
<tr><td></td><td>号機番号
表示部</td><td>文：黒色</td><td colspan="3">改札機の設置表示号機番号を表示する。
a．改札機の設置状態に従い配置される。
b．１画面には最大１６個の配置が可能である。
c．半角 2 文字とする。</td></tr>
<tr><td></td><td>状態詳細表示部</td><td>文：黒色
背：白色</td><td colspan="3">改札機の状態の詳細を表示する。表示文言は別紙１を参照のこと。
a．状態詳細表示は最大全角 34×6 文字とする。
b．状態表示釦を押下すると該当号機の状態詳細が表示される。
c．状態詳細表示中に表示中の号機の状態が変化した場合は状態詳細表示も変化する。
d．初期表示はブランクとする。</td></tr>
</table>

表 5-200：改札機状態表示画面仕様（３／３）

表示エリア	色	表示・操作仕様
コーナ選択部	文：黒色または 赤色 背：灰色	改札機の設置コーナー名称を表示する。 a. コーナー数（＝タブ数）は１～６個の可変個とする。 b. コーナー名称は最大全角 6×2 文字または 6×1 文字とする。 c. コーナーを選択すると選択されたコーナーの選択コーナー状態表示部が表示される。 d. コーナー名称表示例： 「　北　　口　」（１行表示） 「　南　　口　」（２行表示） 「 乗り換え口 」 e. データ異常が発生した改札機が存在した場合、そのコーナーの文字色は赤色に変化する。 f. 全号機の改札機の異常が解除された場合、そのコーナーの文字色は黒色に変化するものとする。 g. コーナー選択後、状態詳細表示部はブランクとする。 h. 画面表示時は左端のタブが選択されているものとする。

②．縮退詳細表示画面

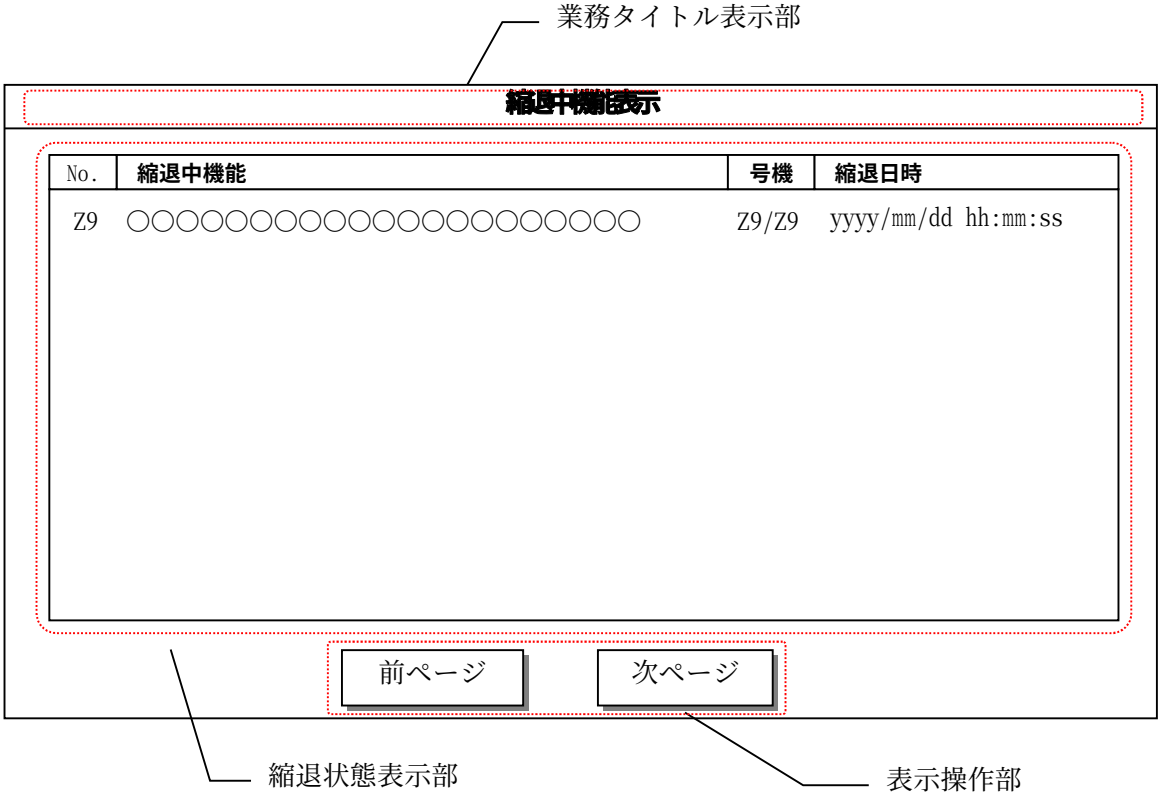


図 5-126：縮退詳細表示画面

表 5-201：縮退詳細表示画面仕様

<table>
<tr><th>表示エリア</th><th>色</th><th colspan="2">表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td>業務タイトル表示部</td><td>文：白色
背：緑色</td><td colspan="2">「縮退中機能表示」を固定表示する。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">縮退状態表示部</td><td rowspan="5">文：黒色
背：白色</td><td colspan="2">縮退中の機能を表示する。
a．画面表示時の状態を表示するものとし、表示中に状態が更新されても（縮退中→縮退無、縮退無→縮退中）、表示内容を更新しない。
b．一度に１０個（行）のデータを表示可能とする。
c．以下の内容を表示する。尚、機能はＮｏ．の昇順に表示されるものとする。</td></tr>
<tr><td>Ｎｏ．</td><td>縮退中の機能の番号を表示する。機能番号は「縮退機能仕様書」を参照のこと。</td></tr>
<tr><td>縮退中機能</td><td>縮退中の機能を表示する。具体的な文言は「縮退機能仕様書」を参照のこと。</td></tr>
<tr><td>号機</td><td>縮退となっている改札機の表示号機を表示する。ただし全号機に対して縮退している場合は「全」と表示する。また、LDU アプリケーション機能の縮退については「－」と表示する。（注１）</td></tr>
<tr><td>縮退日時</td><td>縮退となった日時とする。（注２）</td></tr>
<tr><td>表示操作部</td><td>背：灰色
釦文：黒色
釦：灰色</td><td colspan="2">「前ページ」釦、「次ページ」釦を固定表示する。
a．「前ページ」釦を押下すると、「縮退状態表示部」の表示内容が前ページの内容に更新される。
b．「次ページ」釦を押下すると、「縮退状態表示部」の表示内容が次ページの内容に更新される。
c．「前ページ」釦、「次ページ」釦はそれぞれ「前ページ」、「次ページ」のデータがない場合、押下不可とする。</td></tr>
</table>

（注１）号機表示について
監視盤から指定の縮退表示を行なう
　改札機指定　→　改札機号機
　投入口表示ＣＰＵ指定　→　投入口表示ＣＰＵ号機

（注２）縮退日時表示について
LDU アプリケーションで機能縮退が発生するトリガーは以下の２種類ある。
　①．運用中に異常を検知した。
　②．縮退ＳＷ（コンフィグ設定）で縮退が「入」となった。

縮退日時表示は①のみを対象とする。よって②による縮退の場合は縮退日時はブランクとする。ただし表示の優先順位は異常検知による縮退を「高」とする。

【例】

	縮退時刻	画面表示縮退日時
①．運用中に異常検知	→10:00	10:00
②．縮退ＳＷ「入」	→11:00	10:00
③．①の縮退原因が解除	→12:00	ブランク

5.2.15. システム設定画面

5.2.15.1. メイン画面

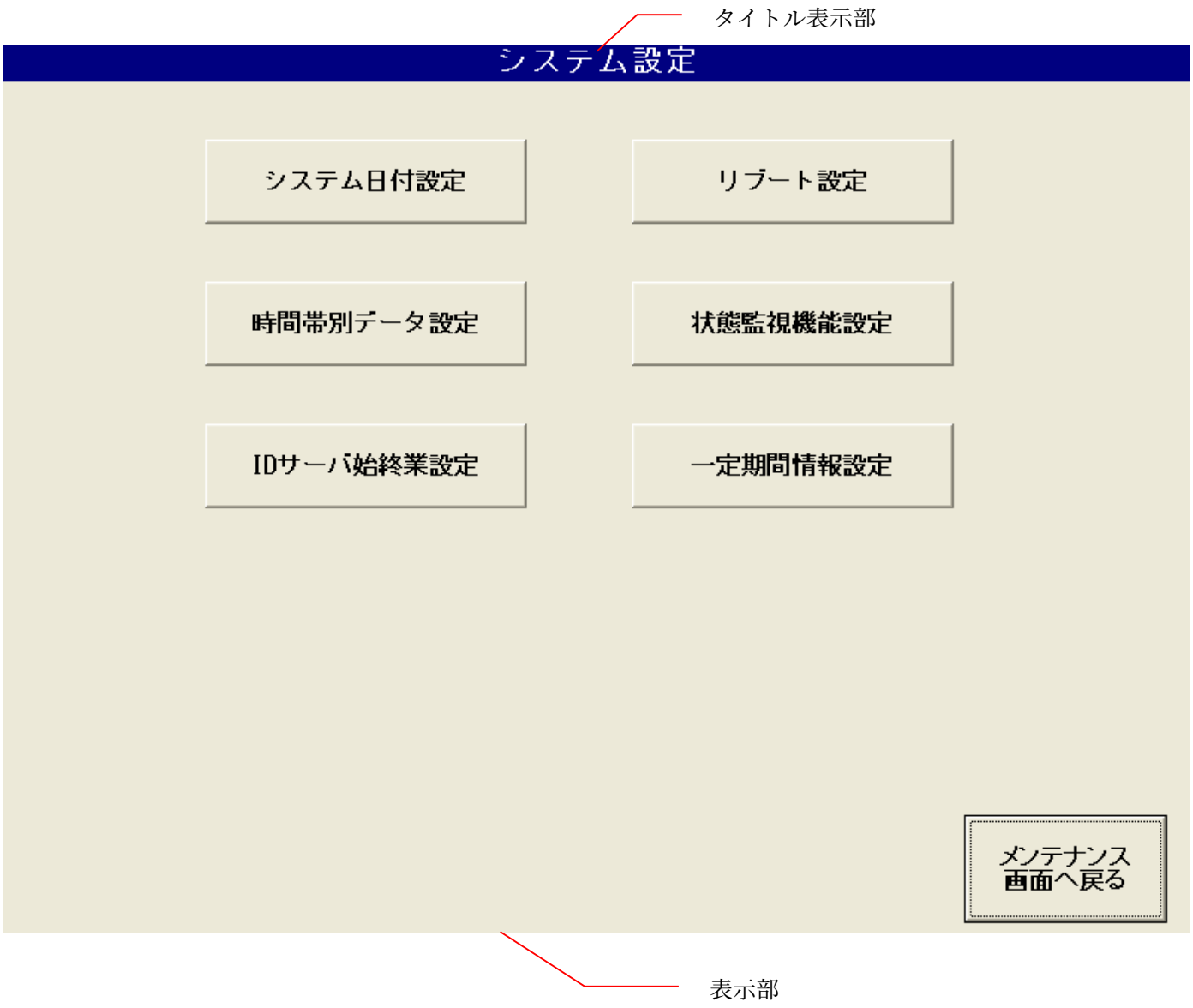


図 5-127：システム設定メイン画面

表 5-202：システム設定メイン画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	・「システム設定」を固定表示する。
表示部	共通	釦文:黒色 背：灰色	
	システム日付設定釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、システム日付設定画面へ遷移する。（②参照）
	リブート設定釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、リブート設定画面へ遷移する。（③参照）
	時間帯別データ設定釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、時間帯別データ設定画面へ遷移する。（④参照）
	状態監視機能設定	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、状態監視機能設定画面へ遷移する。（⑤参照）
	ID サーバ始終業設定	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、ID サーバ始終業設定画面へ遷移する。（⑥参照）
	一定期間情報設定釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると、一定期間情報設定画面へ遷移する。（⑦参照）
	メンテナンス画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとメンテナンス画面に戻る。

5.2.15.2. システム日付設定画面

図 5-128：システム日付設定画面

表 5-203：システム日付設定画面仕様

表示エリア	色	表示・操作仕様
業務タイトル表示部	文：白色 背：青色	「システム日付設定」を固定表示する。
業務表示部	背：灰色 釦文：黒色 (年月日時分秒釦) 釦：灰色（白色） (上記以外の釦) 釦：灰色	システム日付設定を行う。 ・「システム設定画面へ戻る」釦を押下すると、「システム設定メニュー画面」に戻る。 ・「テンキー」釦、「確定」釦及び現在の日付時刻が表示される。 ・「年」「月」「日」「時」「分」数値入力欄が変更されるまで「確定」釦押下不可とする。 ・「年」「月」「日」「時」「分」釦のいずれかを押下すると、その項目が白色ボタンに変わり、数字を「テンキー」釦により値入力が可能となる。ただし入力された値は「確定」釦を押下するまでシステム日付に反映されない。 ・「年」「月」「日」「時」「分」数値入力欄に異常な値が入力されていた場合（空欄も含む）、他の「年」「月」「日」「時」「分」を押下してもフォーカスは移動しない。ただし、「確定」釦は押下できる。 ・再度入力する時には上記『「年」「月」「日」「時」「分」釦のいずれかを押下～』の操作を繰り返す。 ・「確定」釦の押下により入力した内容をチェックする。実存しない数値の入力、及び範囲が不正な入力（適正範囲は 2000 年 1 月 1 日 0 時 0 分～2037 年 12 月 31 日 23 時 59 分）があった場合は、~~入力操作前の値に戻り、~~不正な入力項目をクリアし「異常値入力警告」ポップアップ画面（別紙１．メッセージボックス一覧」参照）が表示される。 チェックＯＫの場合、システム日付の変更処理が実行される。

5.2.15.3. リブート設定画面

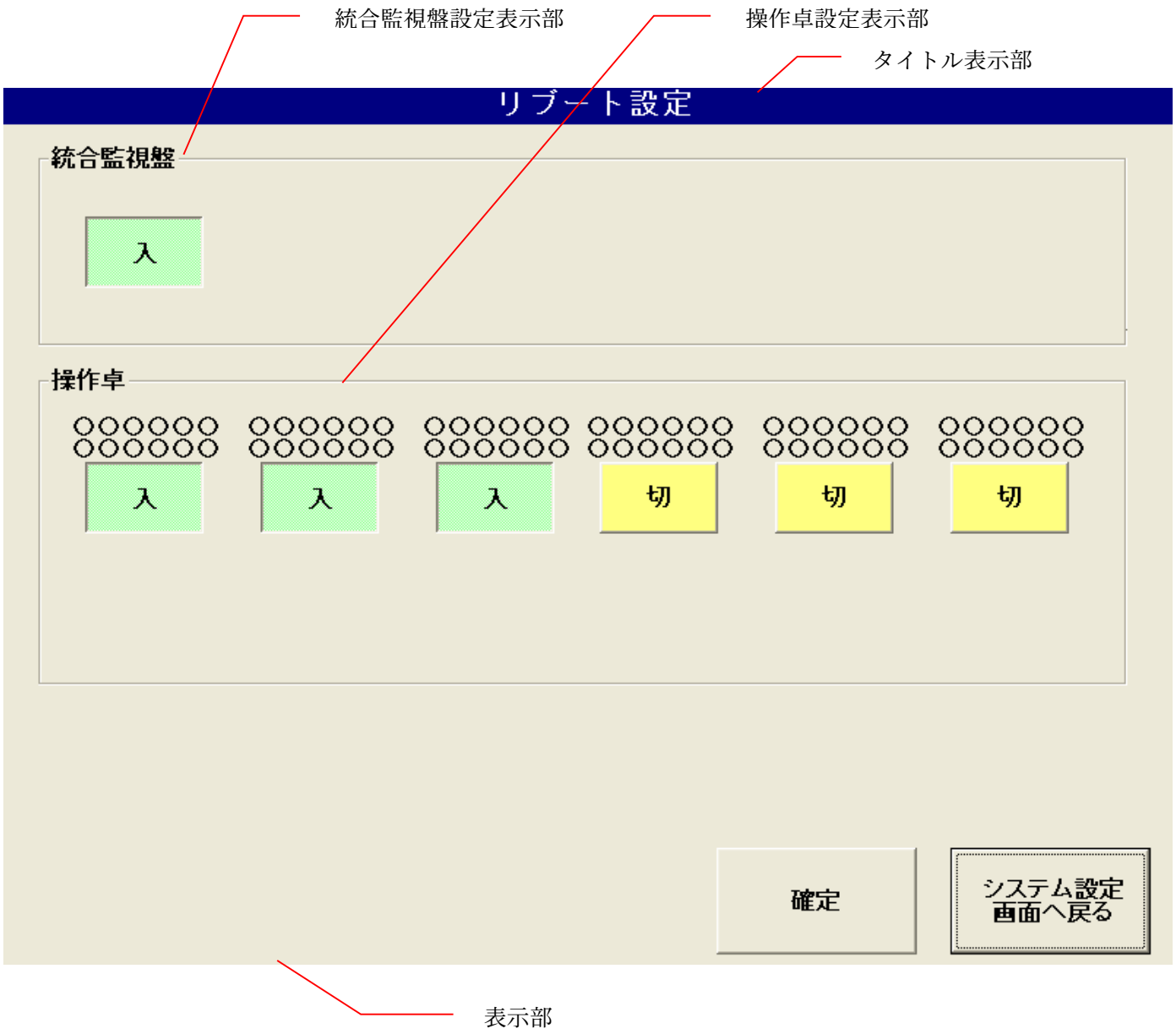


図 5-129：リブート設定画面

表 5-204：リブート設定画面仕様

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td colspan="2">業務タイトル表示部</td><td>文：白色
背：青色</td><td>「リブート設定」を固定表示する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">共通</td><td>背：灰色
文：黒色</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">表示部</td><td>統合監視盤設定表示部</td><td>釦文：黒色
釦：右記参照</td><td>・入切設定釦の初期表示時は現在の設定値を表示する。
・入切設定釦を押下するごとに「入」→「切」→「入」の順に表示が切り替わる。
~~・確定釦を押下すると統合監視盤の設定が更新される。~~
・釦色の設定は以下の通りとする
<table>
<tr><th>釦文言</th><th>釦色</th></tr>
<tr><td>入</td><td>緑色</td></tr>
<tr><td>切</td><td>黄色</td></tr>
<tr><td>~~確定~~</td><td>~~灰色~~</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>操作卓設定表示部</td><td>釦文：黒色
釦：右記参照</td><td>・設定釦は設置コーナ数分表示する。
・設定ボタン上に設置コーナ名称を表示する。
・入切設定釦の初期表示時は現在の設定値を表示する。
・設定釦を押下するごとに「入」→「切」→「入」の順に表示が切り替わる。
~~・「確定」釦を押下すると設定が更新されて操作卓に通知される。~~
~~統合監視盤－操作卓間が通信異常、または統合監視盤アプリケーションが未起動の場合、次回の統合監視盤－操作卓接続時に通知される。~~
・釦色の設定は以下の通りとする
<table>
<tr><th>釦文言</th><th>釦色</th></tr>
<tr><td>入</td><td>緑色</td></tr>
<tr><td>切</td><td>黄色</td></tr>
<tr><td>~~確定~~</td><td>~~灰色~~</td></tr>
</table>
※操作卓画面からのリブート機能「入／切」設定と連動する。操作卓画面からの設定変更時も反映される。画面表示中に操作卓から設定が変更された場合は、次回の画面表示時に反映される。</td></tr>
<tr><td colspan="2">確定ボタン</td><td>釦文：黒色
釦：灰色</td><td>・統合監視盤設定表示部、又は操作卓設定表示部の設定値が変更されるまで「確定」釦押下不可とする。
・確定釦を押下すると、以下が行われる。
・統合監視盤の設定更新
・操作卓の設定更新と操作卓への通知
※統合監視盤－操作卓間が通信異常、または統合監視盤アプリケーションが未起動の場合、次回の統合監視盤－操作卓接続時に通知される。</td></tr>
<tr><td colspan="2">システム設定画面へ戻る釦</td><td>釦文：黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下するとシステム設定画面に戻る。</td></tr>
</table>

5.2.15.4. 時間帯別データ設定画面

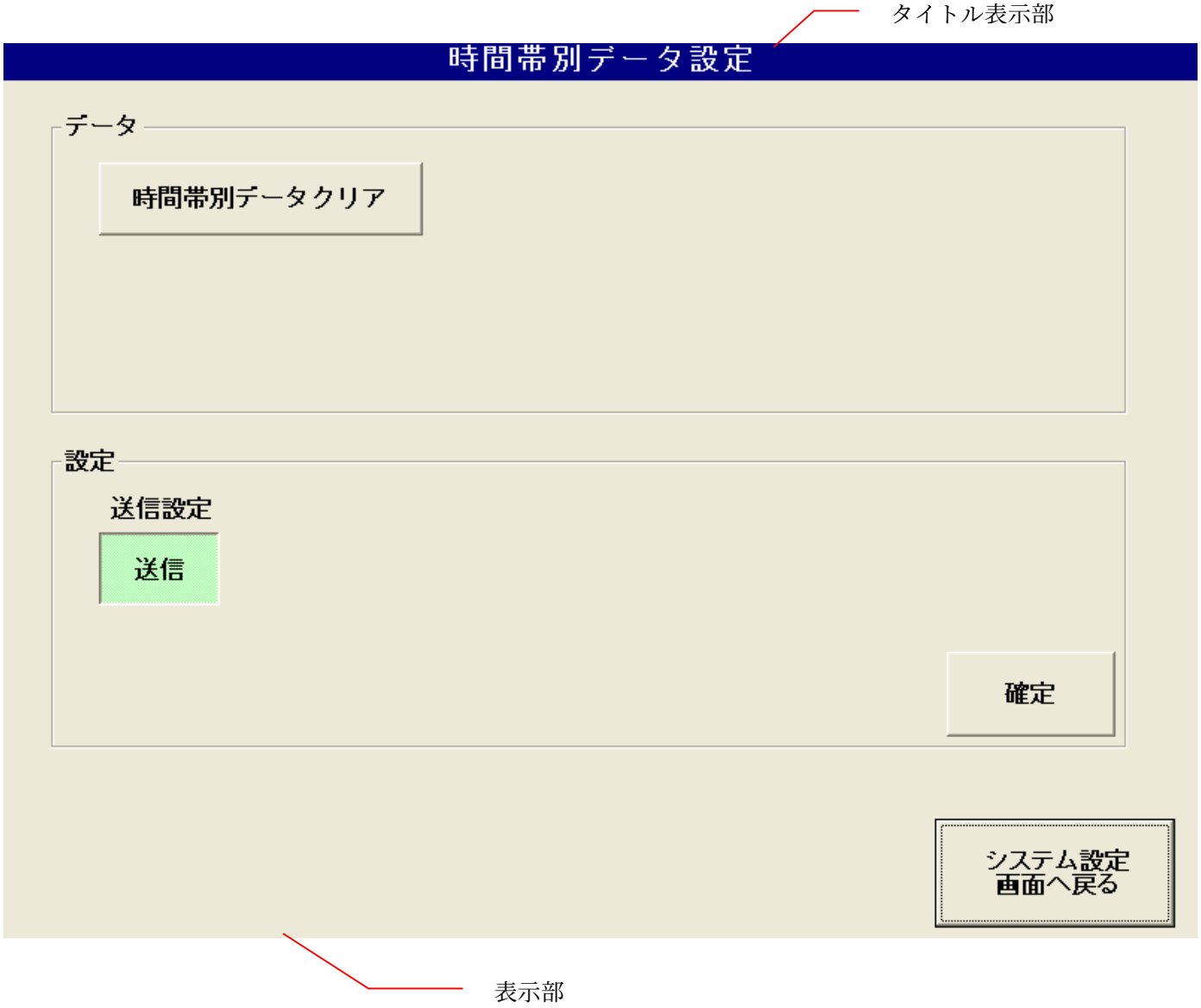


図 5-130：時間帯別データ設定画面

表 5-205：時間帯別データ設定画面仕様

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td colspan="2">タイトル表示部</td><td>文：白色
背：青色</td><td>・「時間帯別データ設定」を固定表示する。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">表示部</td><td>共通</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td></td></tr>
<tr><td>時間帯別データクリア釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下すると時間帯別データのクリア処理が開始される。（①参照）

・統合監視盤アプリケーション未起動時は押下不可とする。</td></tr>
<tr><td>送信設定釦</td><td>釦文:黒色
釦:右記参照</td><td>・設定釦は、「送信」、「停止」を表示する。
・釦を押下するごとに「送信」→「停止」→「送信」の順に表示が切り替わる。
・釦色の設定は以下の通りとする
<table>
<tr><th>釦文言</th><th>釦色</th></tr>
<tr><td>送信</td><td>緑色</td></tr>
<tr><td>停止</td><td>黄色</td></tr>
</table>
・未送時間帯別データを送信中に「停止」設定を行った場合、保持している未送時間帯別データを全て送信完了した後に「停止」設定が有効となる。</td></tr>
<tr><td>確定釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下すると各設定状態が更新される。</td></tr>
<tr><td>システム設定画面へ戻る釦</td><td>釦文:黒色
釦：灰色</td><td>・釦を押下するとシステム設定画面に戻る。</td></tr>
</table>

①．画面操作

クリアガイダンス画面仕様を以下に示す。

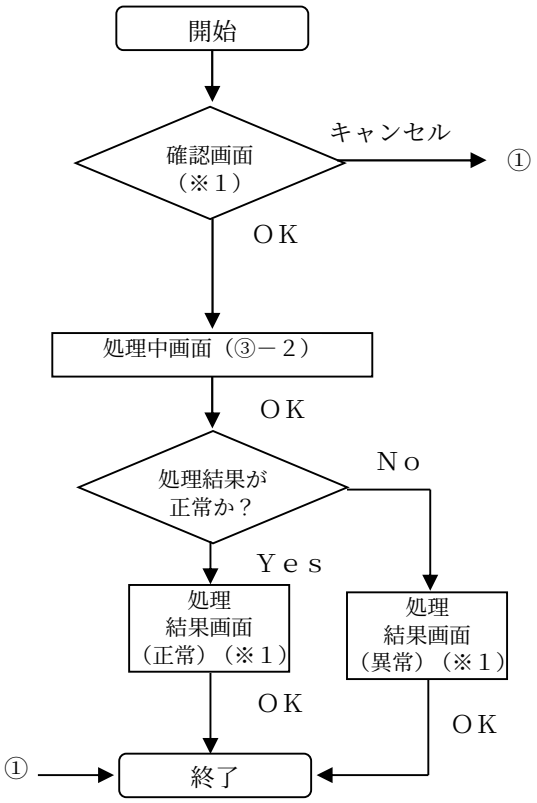


図 5-131：クリアガイダンス画面仕様

※１：「別紙１．メッセージボックス一覧」参照

①－１　ガイダンス画面仕様

図 5-132：処理中ポップアップ画面

5.2.15.5. 状態監視機能設定画面

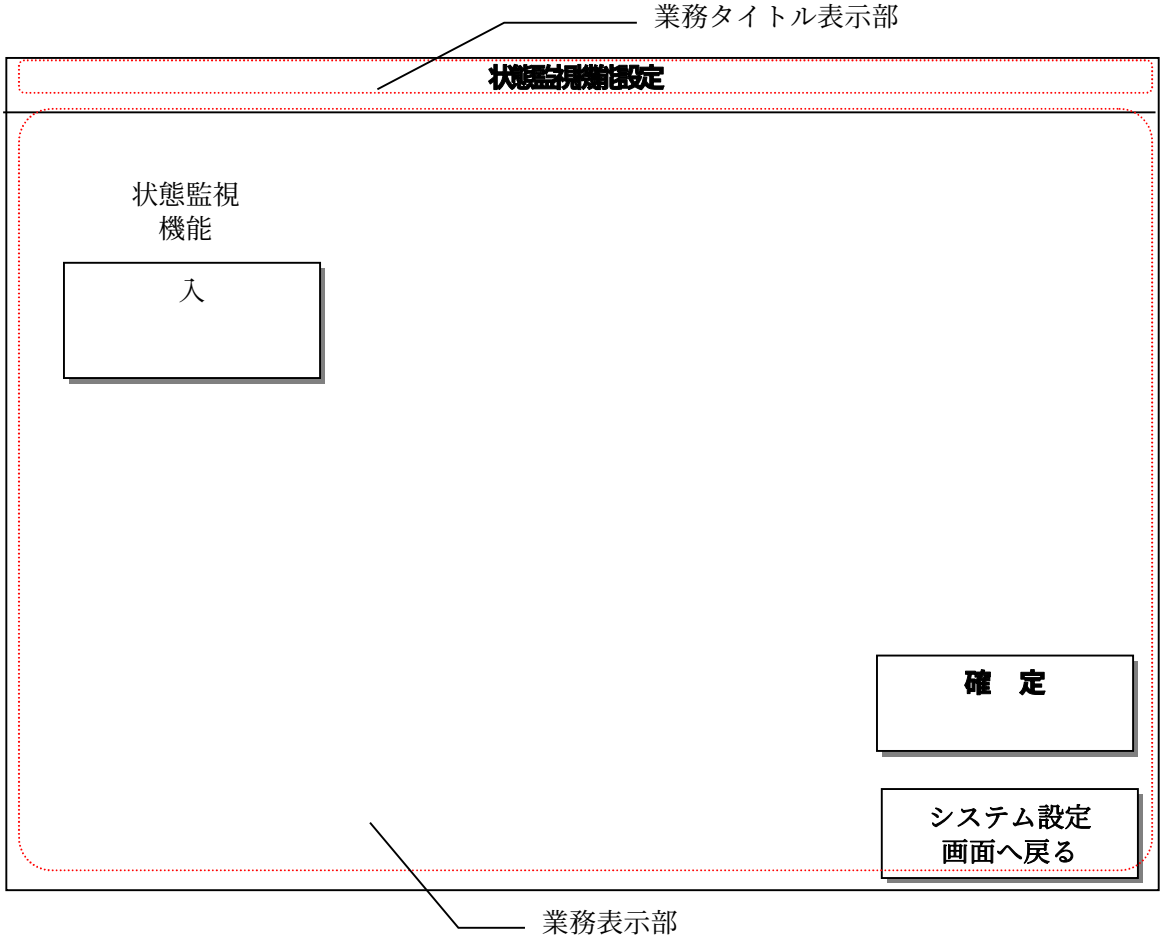


図 5-133：システム設定ＳＷ設定画面

表 5-206：ID サーバ始終業設定画面仕様

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th colspan="2">表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td colspan="2">業務タイトル表示部</td><td>文：白色
背：水色</td><td colspan="2">「状態監視機能設定」を固定表示する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">業務表示部</td><td>文：黒色
背：灰色</td><td colspan="2">ＩＤＵの状態監視機能ＳＷの設定を行う。
a. 「システム設定画面へ戻る」釦を押下すると、「システム設定メニュー画面」に戻る。その際、設定途中の内容は破棄する。
b. 「確定」釦の押下により状態監視機能ＳＷの設定内容をシステムに反映させる。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">状態監視機能ＳＷ</td><td rowspan="2">「入」
表示時</td><td>文：黒色
背：黄色</td><td colspan="2" rowspan="3">釦の出荷時の初期値は“切”とする。
a. 「状態監視機能ＳＷ」釦を押下する度に、「入」→「切」→「入」と表示される。
b. 「確定」釦が押下されると、状態監視機能が以下のように設定される。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">文：黒色
背：緑色</td></tr>
<tr><td>釦=「入」</td><td>ＩＤＵ・ＩＣ-M状態一件明細生成・送信機能を入とする。</td></tr>
<tr><td>「切」
表示時</td><td>釦=「切」</td><td>・ＩＤＵ・ＩＣ-M状態一件明細生成・送信機能を切とする。
・設定確定時に保持していたＩＤＵ・ＩＣ-M状態一件明細及びＩＣ-M駅務機器ＩＤを破棄する。</td></tr>
</table>

5.2.15.6. ID サーバ始終業設定画面

図 5-134：ID サーバ始終業設定画面

表 5-207：ID サーバ始終業設定画面仕様

表示エリア	色	表示・操作仕様
業務タイトル表示部	文：白色 ~~背：青色~~ 背：水色	「ID サーバ始終業設定」を固定表示する。
業務表示部	背：灰色 釦文：黒色 (時分釦) 釦：灰色（白色） (上記以外の釦) 釦：灰色	対 ID サーバ業務開始時刻、対 ID サーバ業務終了時刻の設定を行う。 ・「システム設定画面へ戻る」釦を押下すると、「システム設定メニュー画面」に戻る。 ・「テンキー」釦、「確定」釦及び現在の始終業時刻設定内容が表示される。 ・「時」「分」数値入力欄の変更、始終業時刻機能設定の変更が行われるまで「確定」釦押下不可とする。 ・「時」「分」釦のいずれかを押下すると、その項目が白色ボタンに変わり、数字を「テンキー」釦により値入力が可能となる。ただし入力された値は「確定」釦を押下するまでシステム設定に反映されない。 ・「時」「分」数値入力欄に異常な値が入力されていた場合（空欄も含む）、他の「時」「分」を押下してもフォーカスは移動しない。ただし、「確定」釦は押下できる。 ・再度入力する時には上記『「時」「分」釦のいずれかを押下～』の操作を繰り返す。 ・「確定」釦の押下により入力した内容をチェックする。実存しない数値の入力、及び範囲が不正な入力（時：０～２３、分：０～５９）があった場合は、入力操作前の値に戻り、「異常値入力警告」ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）が表示される。 チェックＯＫの場合、「設定中」ポップアップ画面が表示される。
始終業時刻機能設定	釦文：黒色 釦：右記参照	・機能設定釦は、「入」、「切」を表示する。 ・機能設定釦を押下するごとに「入」→「切」→「入」の順に表示が切り替わる。 ・機能設定釦色の設定は以下の通りとする 釦文言：釦色 入：緑色 切：黄色 ~~・確定釦を押下すると、「設定中」ポップアップ画面が表示される。~~

a.「設定中」ポップアップ画面

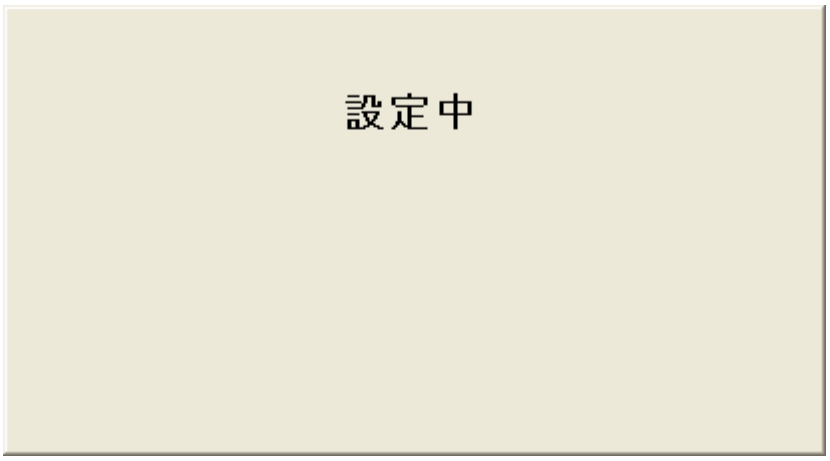


図 5-135：設定中ポップアップ画面

表 5-208：設定中ポップアップ画面仕様

色	表示・操作仕様
文：黒色 背：灰色	画面入力から入力された内容のシステム設定反映処理中であることを表示する。 ・処理が終了するとポップアップ画面が消え、処理結果に応じて実行結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）が表示される。 ・実行結果ポップアップ画面「ＯＫ」釦押下により、ポップアップ画面は消去される。

5.2.15.7. 一定期間情報配信設定画面

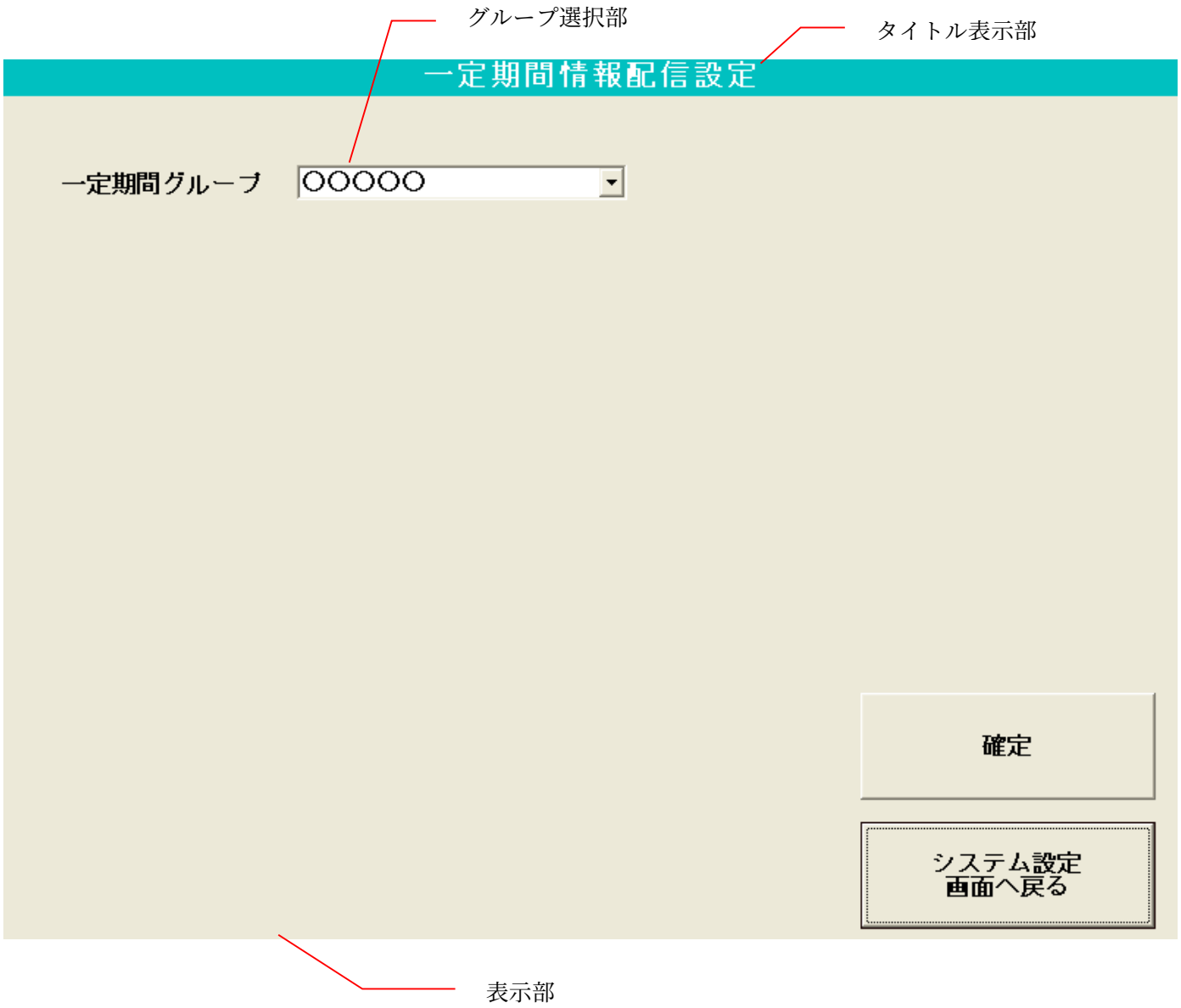


図 5-136：一定期間情報配信設定画面

表 5-209：一定期間情報配信設定画面仕様

表示エリア	色	表示・操作仕様
業務タイトル表示部	文：白色 ~~背：青色~~ 背：水色	「一定期間情報配信設定」を固定表示する。
業務表示部	背：灰色 釦文：黒色 (時分釦) 釦：灰色（白色） (上記以外の釦) 釦：灰色	ＩＣＭに配信する一定期間情報のグループ設定を行う。 ・「システム設定画面へ戻る」釦を押下すると、「システム設定メニュー画面」に戻る。 ・グループ選択部が変更されるまで「確定」釦押下不可とする。 ・「確定」釦の押下により設定が反映される。
グループ選択部	文：黒色 背：白色	出荷時の初期値は“グループ１”とする。 ・現在の配信グループ設定がグループ選択部に表示される。 ・コンボボックスを押下すると、以下の選択肢が表示される。 ・グループ１ ・グループ２ ・グループ３ ・グループ４

5.2.16. TOMAS データ管理画面

5.2.16.1. メイン画面

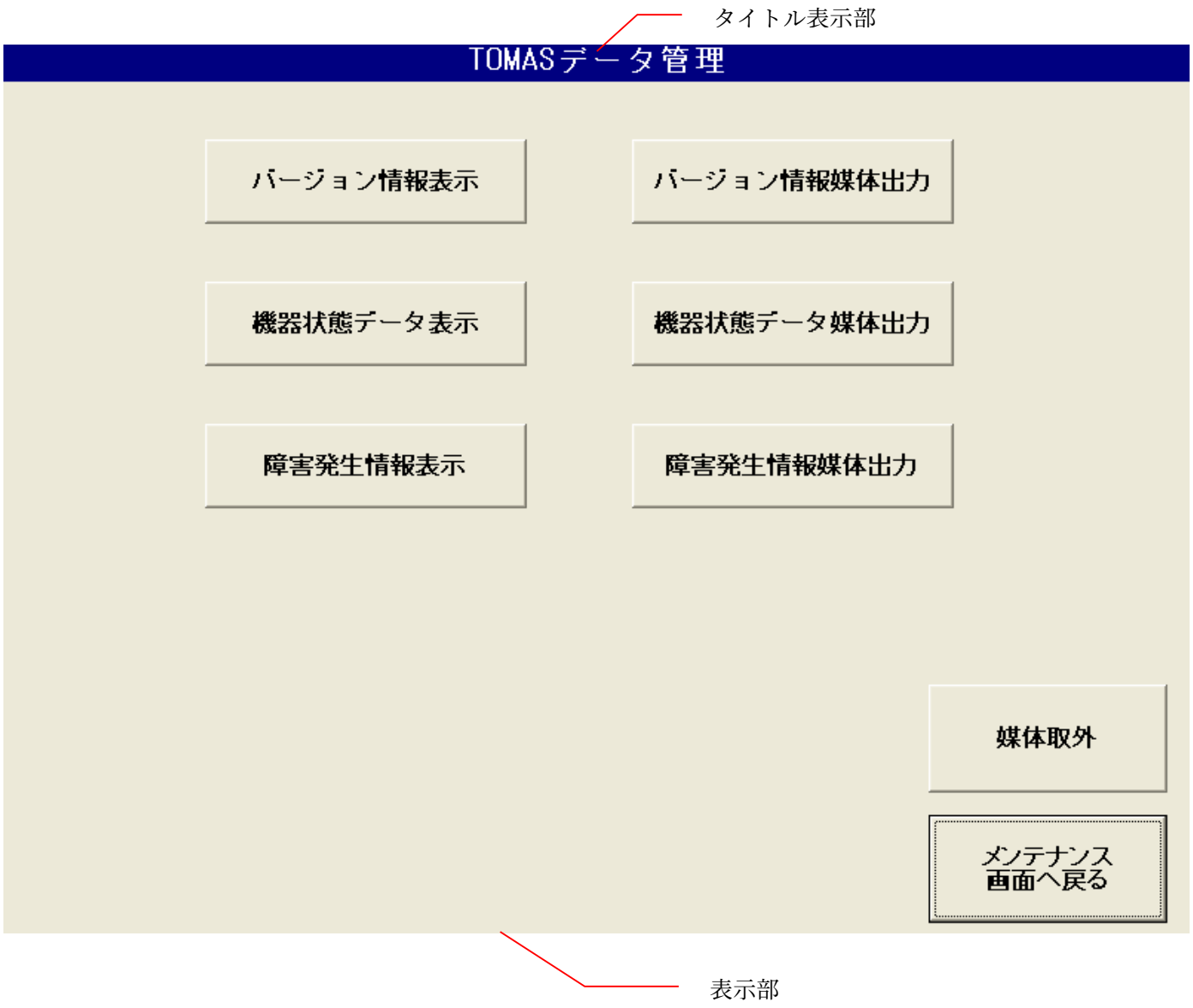


図 5-137：TOMAS データ管理画面

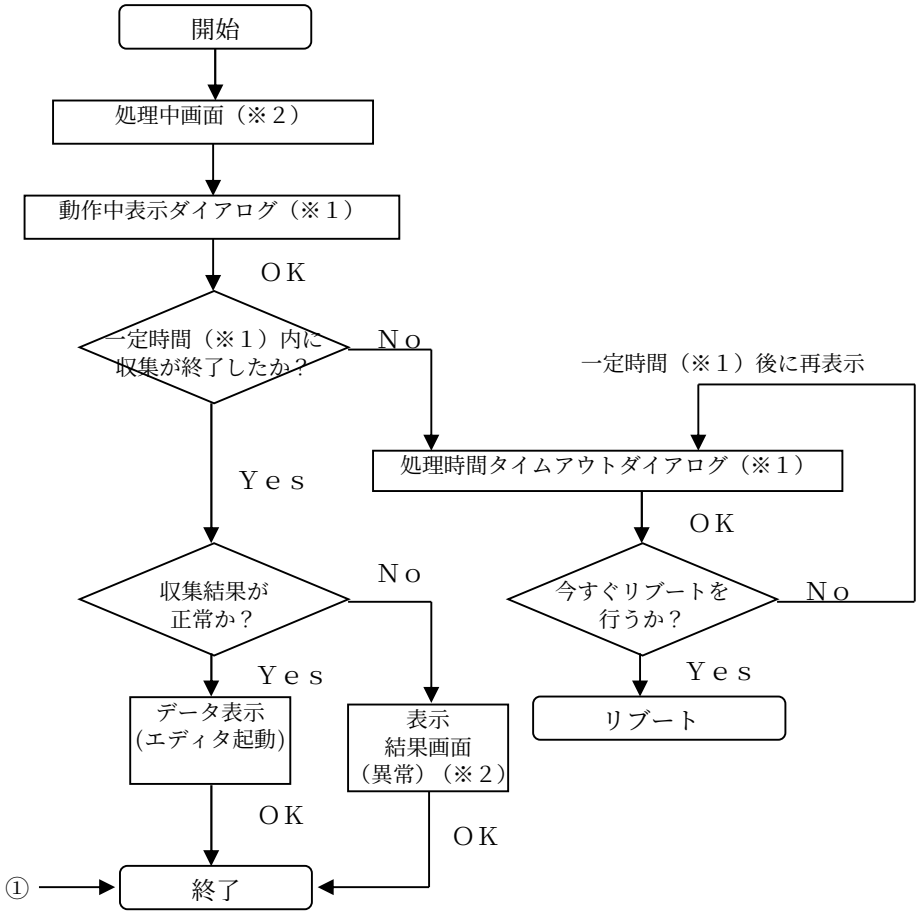
表 5-199：TOMAS データ管理画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	・「TOMAS データ管理」を固定表示する。
表示部	共通	釦文:黒色 背：灰色	
	バージョン情報表示釦	釦文:黒色 釦：灰色	･釦を押下するとエディタが起動されバージョン情報が表示される。（①参照） ・表示フォーマットは「別紙 2．19．バージョン情報フォーマット」を参照
	バージョン情報媒体出力釦	釦文:黒色 釦：灰色	・画面表示時は釦押下不可状態とし、「バージョン情報表示」釦を押下すると押下可状態となる。 ・釦を押下するとバージョン情報媒体出力が開始される。（②参照） ・出力フォーマットは「別紙 2．19．バージョン情報フォーマット」参照 ※出力ファイル名は以下の通りとする。 ・「VersionInfo.txt」
	機器状態データ表示釦	釦文:黒色 釦：灰色	･釦を押下するとエディタが起動されバージョン情報が表示される。（①参照） ・表示フォーマットは「別紙 2．20．機器状態データフォーマット」を参照
	機器状態データ媒体出力釦	釦文:黒色 釦：灰色	・画面表示時は釦押下不可状態とし、「機器状態データ表示」釦を押下すると押下可状態となる。 ・釦を押下するとバージョン情報媒体出力が開始される。（②参照） ・出力フォーマットは「別紙 2．20．機器状態データフォーマット」参照 ※出力ファイル名は以下の通りとする。 ・「KikiInfo.txt」
	障害発生情報表示釦	釦文:黒色 釦：灰色	･釦を押下するとエディタが起動されバージョン情報が表示される。（①参照） ・~~当日発生した~~障害発生情報を最大１０００件表示する。 ・表示フォーマットは「別紙 2．21．障害発生情報フォーマット」を参照
	障害発生情報媒体出力釦	釦文:黒色 釦：灰色	・画面表示時は釦押下不可状態とし、「障害発生情報表示」釦を押下すると押下可状態となる。 ・釦を押下するとバージョン情報媒体出力が開始される。（②参照） ・~~当日発生した~~障害発生情報を最大１０００件出力する。 ・出力フォーマットは「別紙 2．21．障害発生情報フォーマット」参照 ※出力ファイル名は以下の通りとする。 ・「ErrorInfo.txt」
	媒体取外釦	釦文:黒色 釦：灰色	・「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ･媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。

表示エリア		色	表示・操作仕様
	メンテナンス画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとメンテナンス画面に戻る。

① 画面操作（表示）

表示ガイダンス画面仕様を以下に示す。



※１：「自動改札機（EG20 シリーズ）統合監視盤機能仕様書　別紙９高負荷処理時の表示について」参照

※２：「別紙１．メッセージボックス一覧」参照

図 5-138：表示ガイダンス画面仕様

② 画面操作（出力）

出力ガイダンス画面仕様を以下に示す。

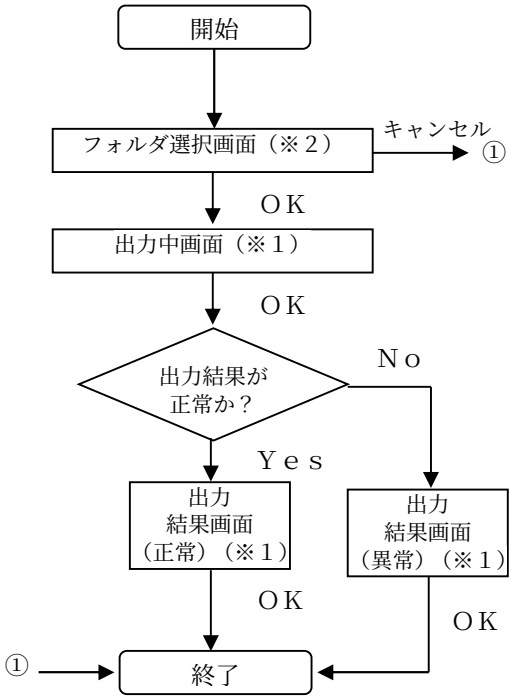


図 5-139：出力ガイダンス画面仕様

※１：「別紙１．メッセージボックス一覧」参照
※２：フォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）

5.2.17. 稼働 Ver 一覧表示画面

5.2.17.1. メイン画面

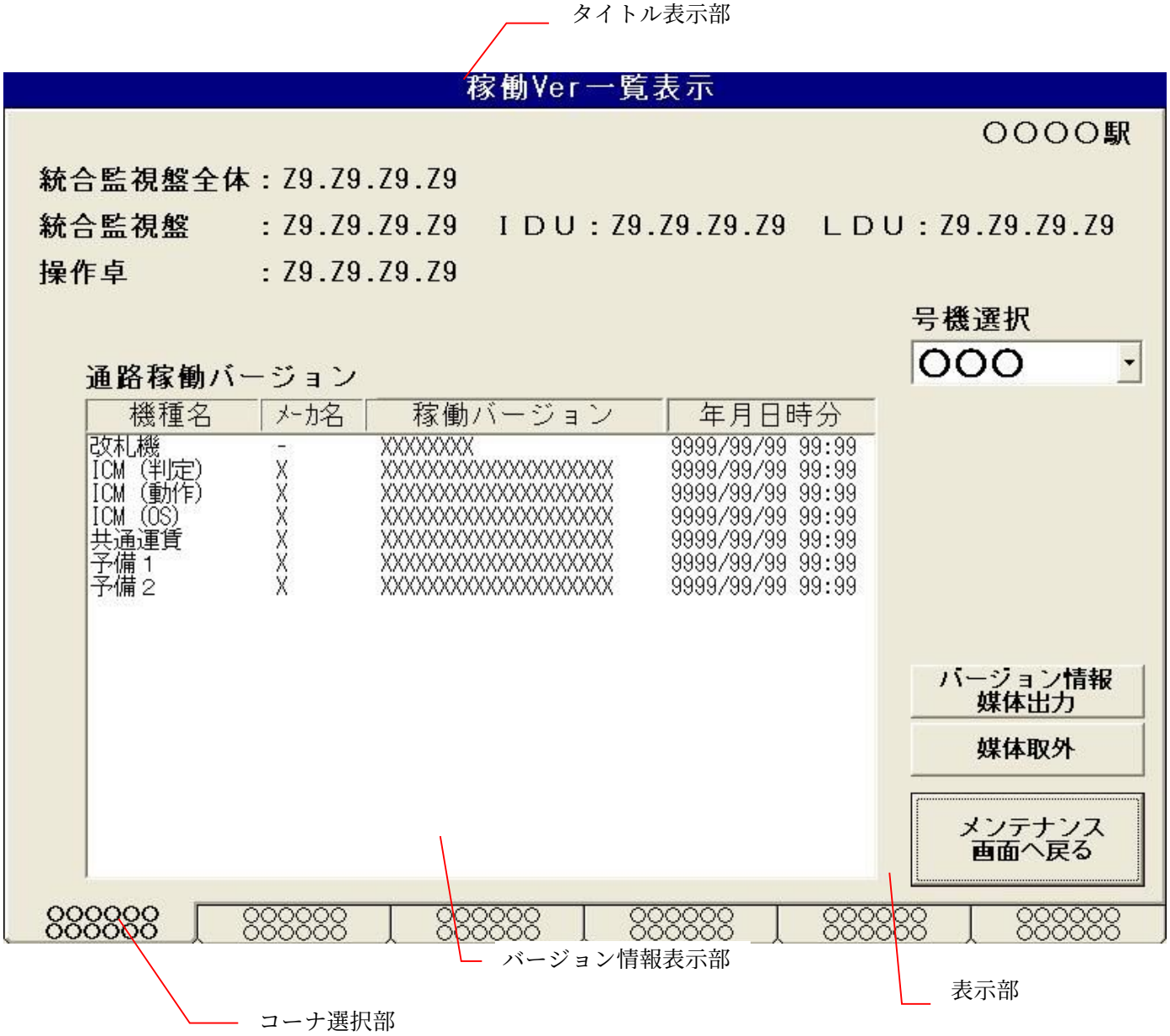


図 5-141：稼働 Ver 一覧表示画面

表 5-201：稼働 Ver 一覧表示画面仕様（１／２）

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	・「稼働バージョン管理」を固定表示する。
表示部	共通（バージョン）	文：黒色 背：灰色	下記バージョンを表示する。 ・統合監視盤全体バージョン ・統合監視盤 ・IDU アプリケーション ・LDU アプリケーション ・操作卓アプリケーション
	共通（号機選択）	文：黒色 背：白色	通路稼働バージョンを表示する通路の号機番号を選択する。 a．プルダウンメニューとし、「コーナ選択部」で選択されたコーナに設置されている通路のコーナ別論理号機番号を候補とする。 b．通路号機を選択すると、選択した号機の稼働バージョンが表示される。
	共通（駅名）	文：黒色 背：灰色	統合監視盤設置駅名（最大全角４文字）を表示する
	バージョン情報媒体出力釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとフォルダ選択画面（５．３章　共通画面を参照）を表示する。 ・フォルダ選択画面にてＯＫ釦を押下すると、統合監視盤全体、統合監視盤／ＩＤＵ／ＬＤＵアプリ、操作卓アプリのバージョンおよび全コーナの改札機、ICM（判定）、ICM（動作）、ICM（OS）、共通運賃、予備１、予備２のバージョンをテキストファイル出力する。 ・出力処理が終了すると、出力結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ※出力ファイル名は「○○○○_KADOVER.TXT」とする。（○○○○＝統合監視盤設置駅名（最大全角４文字）） ※出力ファイルのフォーマットは「別紙 2．22．稼働バージョン一覧出力フォーマット」を参照。
	媒体取外釦	釦文:黒色 釦：灰色	・「媒体取外」釦を押下すると、媒体取外確認ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取外確認ポップアップ画面にてＯＫ釦が押下されると、媒体取り外し中ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ・媒体取り外し処理が終了すると、媒体取り外し結果ポップアップ画面（「別紙１．メッセージボックス一覧」参照）を表示する。 ※媒体取り外しの取り外し対象は USB メモリのみとする。
	バージョン管理画面へ戻る釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下するとバージョン管理画面に戻る。
	コーナ選択部	文：黒色 背：灰色	・コーナを選択する。 ・メーカ名称は最大全角 6×2 文字または 6×1 文字とする。 ・コーナを選択するとコーナの表示部が表示される。 ・タブ数（＝メーカ数）は１～６個の可変個とする。 ・メーカ名称表示例： 「東芝　一般駅」（１行表示） 「　東　　芝　」（２行表示） 「　乗 換 口　」 ・画面表示時は左端のタブが選択されているものとする。

表 5-210：稼働 Ver 一覧表示画面仕様（２／２）

<table>
<tr><th colspan="2">表示エリア</th><th>色</th><th>表示・操作仕様</th></tr>
<tr><td>表示部</td><td>バージョン情報表示部</td><td>文：黒色
背：白色</td><td>・現在稼働している改札機、ＩＣＭの代表バージョンを表示する。表示するバージョンは以下とする。
・改札機
・ICM（判定）
・ICM（動作）
・ICM（OS）
・共通運賃
・予備１
・予備２
・情報表示部には以下の情報を表示する。
<table>
<tr><td>機種名</td><td>改札機、ICM（判定）、ICM（動作）、ICM（OS）、共通運賃、予備１、予備２を固定表示する。</td></tr>
<tr><td>メーカ名</td><td>該当ファイルのフッタ情報のメーカ名を表示する。
（ファイルが存在しない場合は「-」を表示する）
在来線改札機は「-」を表示する。
新幹線改札機は「T」を表示する。</td></tr>
<tr><td>稼働バージョン</td><td>【改札機の場合】
該当ファイルのフッタ情報の表示データの先頭（８バイト）を表示する。
（ファイルが存在しない場合は「--------」を表示する）
【改札機以外の場合】
該当ファイルのフッタ情報のデータ名（１８バイト）＋バージョン（２バイト）を表示する。
（ファイルが存在しない場合は「----------」を表示する）</td></tr>
<tr><td>年月日時分</td><td>該当ファイルのフッタ情報の作成日付を表示する。（ファイルが存在しない場合は「-------- ----」を表示する）</td></tr>
</table>
・ファイル情報の取得で失敗した場合は、該当ファイルのバージョン情報を表示しない。（空白を表示する）
・代表バージョンはファイルリストの先頭に登録されているファイルとする</td></tr>
</table>

5.3. 共通画面フォーマット

5.3.1. フォルダ選択画面

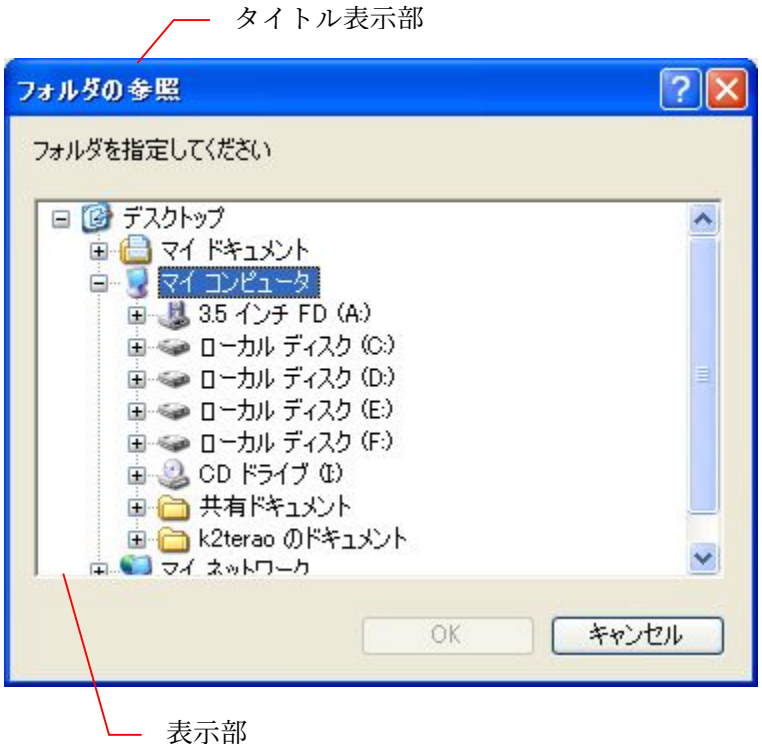


図 5-137：フォルダ選択画面

表 5-211：フォルダ選択画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	・「フォルダの参照」固定
表示部	共通	釦文:黒色 釦：灰色	
	OK 釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると選択されたフォルダを確定し画面を消去する。
	キャンセル釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると画面を消去する。

＊1：選択時は「文：白色、背：青色」とする。

5.3.2. ファイル選択画面

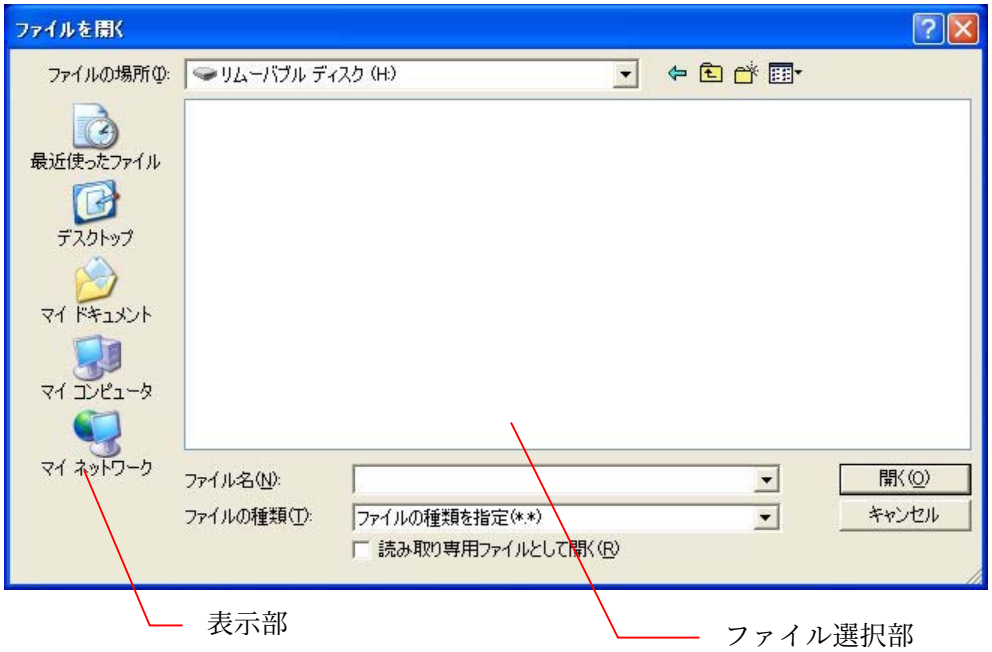


図 5-138：ファイル選択画面

表 5-212：ファイル選択画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部		文：白色 背：青色	・「ファイルを開く」を固定表示する。
表示部	共通	釦文:黒色 釦：灰色	
	ドライブ選択部	文：黒色 背：白色 ＊1	・接続されているドライブを表示する。（初期表示H：）
	ファイル選択部	文：黒色 背：白色 ＊1	・指定されたドライブ、フォルダのファイルを表示する。
	開く釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると選択されたフォルダを確定し画面を消去する。
	キャンセル釦	釦文:黒色 釦：灰色	・釦を押下すると画面を消去する。

＊1：選択時は「文：白色、背：青色」とする。

5.3.3. 圧縮／解凍画面

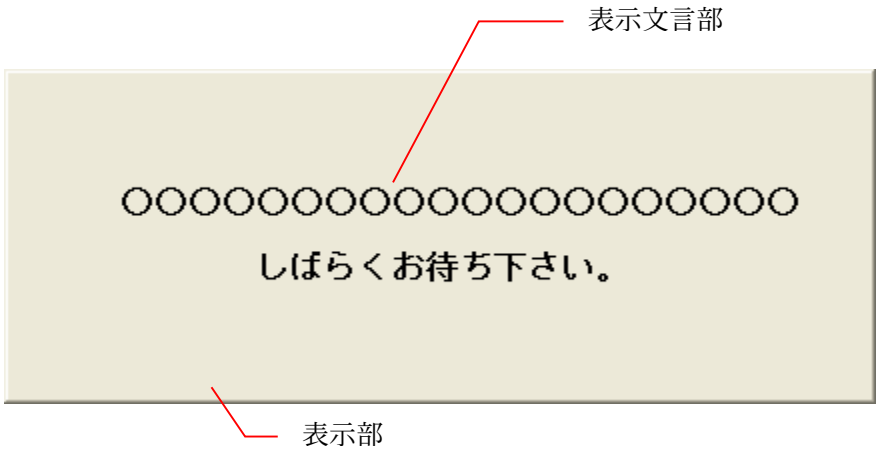


図 5-139：圧縮／解凍画面

表 5-213：圧縮／解凍画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
表示部	共通	文：黒色 背：灰色	「しばらくお待ち下さい。」を固定表示する。
	表示文言部	文：黒色 背：灰色	・表示文言一覧を参照。

表 5-214：表示文言一覧

呼び出し元画面	押下釦	表示タイトル
統合監視盤ログ管理	圧縮媒体出力	指定された対象ファイルの圧縮処理中です。
	システムログ媒体出力	
	メモリダンプ媒体出力	指定された対象ファイルの圧縮処理中です。
自動改札機リモートメンテナンス	圧縮媒体出力	指定された対象ファイルの圧縮処理中です。
	圧縮結果確認	指定された対象ファイルの一覧作成中です。

5.3.4. 改札機バージョン更新中画面

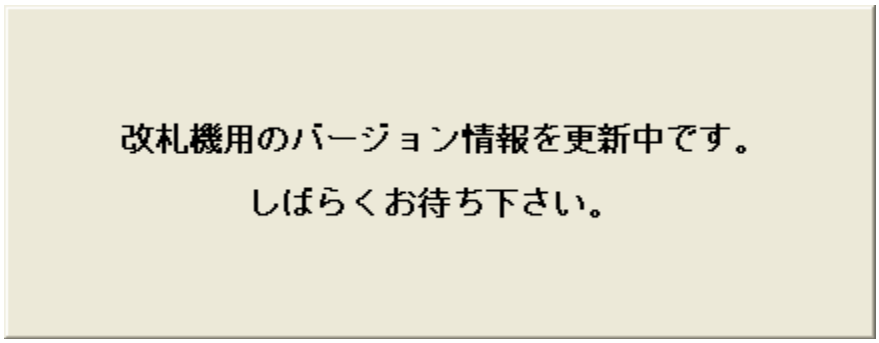


図 5-140：改札機バージョン更新中画面

5.3.5. テンキー画面

図 5-141：テンキー画面

表 5-215：テンキー画面仕様

表示エリア		色	表示・操作仕様
タイトル表示部			「擬似テンキー画面」を固定表示
表示部	共通	文：黒色 背：灰色	
	テンキー入力欄	文：黒色 背：白色	・テンキー入力を表示する。
	確定釦	文：黒色 背：灰色	・釦押下により、入力値を確定し、本画面を消去する。 ・テンキー入力欄の値が、ダブルクリックされた数値入力欄に設定される。
	取消釦	文：黒色 背：灰色	・釦押下により、入力値を破棄し、本画面を消去する。
	テンキー釦	文：黒色 背：灰色	・釦押下により、釦キャプション数値をテンキー入力欄の最下桁に追加する。
	BS 釦	文：黒色 背：灰色	・釦押下により、テンキー入力欄の最下桁（一桁）を削除する。
	C 釦	文：黒色 背：灰色	・釦押下により、テンキー入力欄をクリア（ブランク）する。

別紙１．メッセージボックス一覧

画面名称		番号	項　目	タイトル	メッセージ	釦タイプ	アイコン	特記事項	釦名称
パスワード入力		①	パスワード無効ポップアップ画面	パスワードエラー	パスワードが違います。	OK	なし		確定
バージョン管理	メイン画面	①	出力結果ポップアップ画面	出力結果	異常終了しました。	OK	警告	媒体出力処理異常終了時	Ver一覧USB出力
		②	出力結果ポップアップ画面	出力結果	正常終了しました。	OK	情報	媒体出力処理正常終了時	Ver一覧USB出力
		③	媒体取り外し確認ポップアップ画面	媒体取り外し確認	媒体を取り外しますがよろしいですか？	OK、キャンセル	問い合わせ		媒体取外
		④	媒体取り外し中ポップアップ画面	媒体取り外し	処理中	―	―		媒体取外
		⑤	媒体取り外し結果ポップアップ画面	媒体取り外し結果	正常時　媒体取り外しは正常終了しました。 異常時　媒体取り外しは異常終了しました。	OK	正常　情報 異常　警告		媒体取外
	統合監視盤	①	表示フォルダ指定なしポップアップ画面	監視盤バージョン管理	表示ﾌｫﾙﾀﾞ指定がひとつも選択されていません。	OK	注意	・フォルダ選択部でフォルダが選択されていない場合	表示更新
		②	ファイル無警告画面	データ無警告	媒体出力するデータがありません。	OK	注意	・出力ファイル無し状態時	バージョン情報媒体出力
		③	出力結果ポップアップ画面	出力結果	異常終了しました。	OK	警告	・駅属性ファイルより、設置駅名取得エラー時 ・媒体出力処理異常終了時 ・アプリ起動／終了設定INIファイルアクセス失敗	バージョン情報媒体出力
		④	出力結果ポップアップ画面	出力結果	正常終了しました。	OK	情報	媒体出力処理正常終了時	バージョン情報媒体出力
		⑤	媒体取り外し確認ポップアップ画面	媒体取り外し確認	媒体を取り外しますがよろしいですか？	OK、キャンセル	問い合わせ		媒体取外
		⑥	媒体取り外し中ポップアップ画面	媒体取り外し	処理中	―	―		媒体取外
		⑦	媒体取り外し結果ポップアップ画面	媒体取り外し結果	正常時　媒体取り外しは正常終了しました。 異常時　媒体取り外しは異常終了しました。	OK	正常　情報 異常　警告		媒体取外
		⑧	旧→実行コピー確認ポップアップ画面	旧→実行　コピー	「旧」フォルダの内容を、 「実行」フォルダに戻すことにより、 統合監視盤の一世代前バージョンを、実行バージョンとします。 よろしいですか？	OK、キャンセル	注意		旧→実行　コピー
		⑨	終了確認ポップアップ画面	終了確認	~~統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵアプリケーションを~~ ~~終了します。よろしいですか？~~ 実行コピーを適用するために統合監視盤を 再起動しますか？	OK、キャンセル	注意		ワーク→実行　コピー 旧→実行　コピー
		⑩	媒体→ワークコピー確認ポップアップ画面	媒体→ワーク　コピー	選択されたインストール部材の内容を統合監視盤アプリケーションの 切替領域に展開します。よろしいですか？	OK、キャンセル	注意		媒体→ワーク　コピー
		⑪	ワーク→実行コピー確認ポップアップ画面	ワーク→実行 コピー	「ワーク」フォルダの内容を、 「実行」フォルダに登録することにより、 統合監視盤の最新バージョンを、実行バージョンとします。 よろしいですか？	OK、キャンセル	注意		ワーク→実行　コピー
		⑫	保守単独起動警告画面	ワーク→実行 コピー	保守単独起動のため、ワーク→実行コピーが行えません。	OK	警告		ワーク→実行　コピー
		⑬	締切未送有警告画面	ワーク→実行 コピー	締切未送データがあるため、ワーク→実行コピーが行えません。	OK	警告		ワーク→実行　コピー
		⑭	通信切断異常終了警告画面	ワーク→実行 コピー	通信切断処理中に異常が発生しました。ワーク→実行コピーが行えません。	OK	警告		ワーク→実行　コピー
		⑮	未送作成失敗警告画面	ワーク→実行 コピー	未送データ作成処理中に異常が発生しました。ワーク→実行コピーが 行えません。	OK	警告		ワーク→実行　コピー
		⑯	収集中ポップアップ画面	―	(ポップアップ画面左上にコーナ名称) 締切データを収集中です。 しばらくお待ち下さい。	―	―		
	ＩＤＵ	①	表示フォルダ指定なしポップアップ画面	ＩＤＵバージョン管理	表示ﾌｫﾙﾀﾞ指定がひとつも選択されていません。	OK	注意	・フォルダ選択部でフォルダが選択されていない場合	表示更新
		②	ファイル無警告画面	データ無警告	媒体出力するデータがありません。	OK	注意	・出力ファイル無し状態時	バージョン情報媒体出力
		③	出力結果ポップアップ画面	出力結果	異常終了しました。	OK	警告	・駅属性ファイルより、設置駅名取得エラー時 ・媒体出力処理異常終了時	バージョン情報媒体出力
		④	出力結果ポップアップ画面	出力結果	正常終了しました。	OK	情報	媒体出力処理正常終了時	バージョン情報媒体出力
		⑤	媒体取り外し確認ポップアップ画面	媒体取り外し確認	媒体を取り外しますがよろしいですか？	OK、キャンセル	問い合わせ		媒体取外
		⑥	媒体取り外し中ポップアップ画面	媒体取り外し	処理中	―	―		媒体取外
		⑦	媒体取り外し結果ポップアップ画面	媒体取り外し結果	正常時　媒体取り外しは正常終了しました。 異常時　媒体取り外しは異常終了しました。	OK	正常　情報 異常　警告		媒体取外
		⑧	旧→実行コピー確認ポップアップ画面	旧→実行　コピー	「旧」フォルダの内容を、 「実行」フォルダに戻すことにより、 ＩＤＵの一世代前バージョンを、実行バージョンとします。 よろしいですか？	OK、キャンセル	注意		旧→実行　コピー
		⑨	終了確認ポップアップ画面	終了確認	~~ＩＤＵアプリケーション~~ ~~を終了します。よろしいですか？~~ 実行コピーを適用するために統合監視盤を 再起動しますか？	OK、キャンセル	注意		ワーク→実行　コピー 旧→実行　コピー
		⑩	旧→実行コピー正常終了ポップアップ画面	旧→実行 コピー	「旧」フォルダの内容を、 「実行」フォルダに戻して、 ＩＤＵ の一世代前のバージョンを、 実行バージョンとしました。	OK	注意		旧→実行　コピー
		⑪	旧→実行コピー異常終了ポップアップ画面	旧→実行 コピー	異常終了しました。	OK	注意		旧→実行　コピー
		⑫	媒体→ワークコピー確認ポップアップ画面	媒体→ワーク　コピー	選択されたインストール部材の内容をＩＤＵアプリケーションの 切替領域に展開します。よろしいですか？	OK、キャンセル	注意		媒体→ワーク　コピー
		⑬	ワーク→実行コピー確認ポップアップ画面	ワーク→実行 コピー	「ワーク」フォルダの内容を、 「実行」フォルダに登録することにより、 IDUの最新バージョンを、実行バージョンとします。 よろしいですか？	OK、キャンセル	注意		ワーク→実行　コピー
	ＬＤＵ	①	表示フォルダ指定なしポップアップ画面	ＬＤＵバージョン管理	表示ﾌｫﾙﾀﾞ指定がひとつも選択されていません。	OK	注意	・フォルダ選択部でフォルダが選択されていない場合	表示更新
		②	ファイル無警告画面	データ無警告	媒体出力するデータがありません。	OK	注意	・出力ファイル無し状態時	バージョン情報媒体出力
		③	出力結果ポップアップ画面	出力結果	異常終了しました。	OK	警告		バージョン情報媒体出力
		④	出力結果ポップアップ画面	出力結果	正常終了しました。	OK	情報	媒体出力処理正常終了時	バージョン情報媒体出力
		⑤	媒体取り外し確認ポップアップ画面	媒体取り外し確認	媒体を取り外しますがよろしいですか？	OK、キャンセル	問い合わせ		媒体取外
		⑥	媒体取り外し中ポップアップ画面	媒体取り外し	処理中	―	―		媒体取外
		⑦	媒体取り外し結果ポップアップ画面	媒体取り外し結果	正常時　媒体取り外しは正常終了しました。 異常時　媒体取り外しは異常終了しました。	OK	正常　情報 異常　警告		媒体取外
		⑧	旧→実行コピー確認ポップアップ画面	旧→実行　コピー	「旧」フォルダの内容を、 「実行」フォルダに戻すことにより、 ＬＤＵの一世代前バージョンを、実行バージョンとします。 よろしいですか？	OK、キャンセル	注意		旧→実行　コピー
		⑨	終了確認ポップアップ画面	終了確認	~~ＬＤＵアプリケーション~~ ~~を終了します。よろしいですか？~~ 実行コピーを適用するために統合監視盤を 再起動しますか？	OK、キャンセル	注意		ワーク→実行　コピー 旧→実行　コピー
		⑩	旧→実行コピー正常終了ポップアップ画面	旧→実行 コピー	「旧」フォルダの内容を、 「実行」フォルダに戻して、 ＬＤＵ の一世代前のバージョンを、 実行バージョンとしました。	OK	注意		旧→実行　コピー
		⑪	旧→実行コピー異常終了ポップアップ画面	旧→実行 コピー	異常終了しました。	OK	注意		旧→実行 コピー
		⑫	媒体→ワークコピー確認ポップアップ画面	媒体→ワーク　コピー	選択されたインストール部材の内容をＬＤＵアプリケーションの 切替領域に展開します。よろしいですか？	OK、キャンセル	注意		媒体→ワーク　コピー
		⑬	ワーク→実行コピー確認ポップアップ画面	ワーク→実行 コピー	「ワーク」フォルダの内容を、 「実行」フォルダに登録することにより、 LDUの最新バージョンを、実行バージョンとします。 よろしいですか？	OK、キャンセル	注意		ワーク→実行　コピー

別紙１．メッセージボックス一覧

画面名称	番号	項　目	タイトル	メッセージ	釦タイプ	アイコン	特記事項	釦名称
~~自動~~ 改札機	①	ワーククリア確認ポップアップ画面	XXXXXXワーク クリア	「ワーク」フォルダ内のXXXXXXを、 全て削除します。　よろしいですか？	はい(Y)、いいえ(N)	注意	XXXXXX：リソース選択部で選択された種別名	ワーククリア
	②	ワーククリア正常終了ポップアップ画面	XXXXXXワーク クリア	「ワーク」フォルダ内のXXXXXXを、 全て削除しました。	OK	注意	XXXXXX：リソース選択部で選択された種別名	ワーククリア
	③	ワーククリア異常終了ポップアップ画面	ワーク クリア	異常終了しました。	OK	警告		ワーククリア
	④	ワークコピー確認ポップアップ画面	XXXXXX 媒体→ワーク コピー	YYYYYYの全てのファイルを、 XXXXXXの「ワーク」フォルダにコピーします。 よろしいですか？	はい(Y)、いいえ(N)(正)	注意	YYYYYY：選択されたファイル名 XXXXXX：リソース選択部で選択された種別名	媒体→ワークコピー 圧縮→ワークコピー
	⑤	ワークコピー正常終了ポップアップ画面	XXXXXX 媒体→ワーク コピー	インストール媒体の全てのファイルを、 XXXXXXの「ワーク」フォルダにコピーしました。	OK	注意	YYYYYY：選択されたファイル名 XXXXXX：リソース選択部で選択された種別名	媒体→ワークコピー 圧縮→ワークコピー
	⑥	解凍異常ポップアップ画面	ファイル解凍	圧縮ファイルの解凍でエラーが発生しました。	OK	注意		圧縮→ワークコピー
	⑦	指定種別ファイルなしポップアップ画面	XXXXXXワーク コピー	インストール媒体にXXXXXXは、 ひとつも存在しません。	OK	注意	XXXXXX：リソース選択部で選択された種別名	媒体→ワークコピー 圧縮→ワークコピー
	⑧	ワークコピー異常終了ポップアップ画面	→ワーク コピー	インストール媒体からのコピーエラーが発生しました。 エラーコード＝ZZZZZZ	OK	注意	ZZZZZZ：異常コード	媒体→ワークコピー 圧縮→ワークコピー
	⑨	ワーク→実行コピー確認ポップアップ画面	XXXXXX　ワーク→実行 コピー	「ワーク」フォルダの内容を、 「実行」フォルダに登録することにより、 XXXXXXの最新のバージョンを、 実行バージョンとします。よろしいですか？	はい(Y)、いいえ(N)	注意	XXXXXX：リソース選択部で選択された種別名	ワーク→実行コピー
	⑩	ワーク→実行コピーファイルなしポップアップ画面	XXXXXX ワーク→実行 コピー	「ワーク」フォルダ内のXXXXXXに、 ファイルがひとつも存在しません。	OK	注意	XXXXXX：リソース選択部で選択された種別名	ワーク→実行コピー
	⑪	ワーク→実行コピー正常終了ポップアップ画面	XXXXXX　ワーク→実行 コピー	「ワーク」フォルダの内容を， 「実行」フォルダに登録して、 XXXXXX の最新のバージョンとしました。	OK	注意	XXXXXX：リソース選択部で選択された種別名	ワーク→実行コピー
	⑫	ワークフォルダファイルリストなしポップアップ画面	XXXXXX　ワーク→実行 コピー	「ワーク」フォルダ内のXXXXXXに、 ファイルリストが存在しません。	OK	注意	XXXXXX：リソース選択部で選択された種別名	ワーク→実行コピー
	⑬	旧→実行コピー確認ポップアップ画面	XXXXXX　旧→実行　コピー	「旧」フォルダの内容を、 「実行」フォルダに戻すことにより、 XXXXXXの一世代前バージョンを、実行バージョンとします。 よろしいですか？	はい(Y)、いいえ(N)	注意	XXXXXX：リソース選択部で選択された種別名	旧→実行　コピー
	⑭	旧→実行コピー正常終了ポップアップ画面	XXXXXX　旧→実行 コピー	「旧」フォルダの内容を、 「実行」フォルダに戻して、 XXXXXX の一世代前のバージョンを、 実行バージョンとしました。	OK	注意	XXXXXX：リソース選択部で選択された種別名	旧→実行　コピー
	⑮	旧フォルダファイルリストなしポップアップ画面	XXXXXX　旧→実行 コピー	「旧」フォルダ内のXXXXXXに、 ファイルリストが存在しません。	OK	注意	XXXXXX：リソース選択部で選択された種別名	旧→実行　コピー
	⑯	旧→実行コピーファイルなしポップアップ画面	XXXXXX 旧→実行 コピー	「旧」フォルダ内のXXXXXXに、 ファイルがひとつも存在しません。	OK	注意	XXXXXX：リソース選択部で選択された種別名	旧→実行　コピー
	⑰	旧フォルダファイルリスト登録なしポップアップ画面	XXXXXX 旧→実行 コピー	「旧」フォルダ内のXXXXXXに、 ファイルリストに登録されていて、存在しないファイルがありました。	OK	注意	XXXXXX：リソース選択部で選択された種別名	旧→実行　コピー
	⑱	表示フォルダ指定なしポップアップ画面	~~NEG自動改札機／EG-R自動改札機　バージョン管理~~ 自動改札機　バージョン管理	表示ﾌｫﾙﾀﾞ指定がひとつも選択されていません。	OK	注意	・フォルダ選択部でフォルダが選択されていない場合に表示	表示更新
	⑲	サム値異常ポップアップ画面	~~NEG自動改札機／EG-R自動改札機　バージョン管理~~ 自動改札機　バージョン管理	サム値が異常です。 データを確認してください。	OK	注意		ワーク→実行 コピー 媒体→ワーク コピー 旧→実行 コピー
	⑳	ファイル数オーバーポップアップ画面	~~NEG自動改札機／EG-R自動改札機　バージョン管理~~ 自動改札機　バージョン管理	ファイル数が上限を超えています。 データを確認してください。	OK	注意		ワーク→実行 コピー 媒体→ワーク コピー 旧→実行 コピー
	21	改札機バージョン作成異常ポップアップ画面	~~NEG自動改札機／EG-R自動改札機　バージョン管理~~ 自動改札機　バージョン管理	改札機のバージョン作成で異常が発生しました。	OK	注意		ワーク→実行 コピー 旧→実行 コピー
	22	ワーク→実行コピー異常終了ポップアップ画面	XXXXXX　ワーク→実行 コピー	異常終了しました。	OK	注意	XXXXXX：リソース選択部で選択された種別名	ワーク→実行 コピー
	23	旧→実行コピー異常終了ポップアップ画面	XXXXXX　旧→実行 コピー	異常終了しました。	OK	注意	XXXXXX：リソース選択部で選択された種別名	旧→実行 コピー
	24	媒体取り外し確認ポップアップ画面	媒体取り外し確認	媒体を取り外しますがよろしいですか？	OK、キャンセル	問い合わせ		媒体取外
	25	媒体取り外し中ポップアップ画面	媒体取り外し	処理中	―	―		媒体取外
	26	媒体取り外し結果ポップアップ画面	媒体取り外し結果	正常時　媒体取り外しは正常終了しました。 異常時　媒体取り外しは異常終了しました。	OK	正常　情報 異常　警告		媒体取外
	27	ファイル無警告画面	データ無警告	媒体出力するデータがありません。	OK	注意	・出力ファイル無し状態時	バージョン情報媒体出力
	28	出力結果ポップアップ画面	出力結果	異常終了しました。	OK	警告	・駅属性ファイルより、設置駅名取得エラー時	バージョン情報媒体出力
	29	出力結果ポップアップ画面	出力結果	正常終了しました。	OK	情報	媒体出力処理正常終了時	バージョン情報媒体出力
	30	運賃データ正当性チェック異常ポップアップ画面	~~NEG自動改札機／EG-R自動改札機　バージョン管理~~ 自動改札機　バージョン管理	運賃データ正当性チェック異常（XXX：YYYYY）	OK	注意	XXX:NG位置（ヘッダ、フッダ） YYYYY：ＮＧ項目（機種名、ファイル名、作成日付、バージョン）	ワーク→実行 コピー
	31	ファイル名異常ポップアップ画面	~~NEG自動改札機／EG-R自動改札機　バージョン管理~~ 自動改札機　バージョン管理	ファイル名が異常です。 ファイルリストを確認してください。	OK	注意	・ファイルリストのファイル名が13バイト以上の場合	ワーク→実行 コピー 媒体→ワーク コピー
	32	媒体内ファイルリストなしポップアップ画面	→ワーク コピー	媒体内に、ファイルリストが存在しません。	OK	注意		媒体→ワークコピー
	33	ＴＯＭＡＳ用領域ワークコピー異常終了ポップアップ画面	自動改札機　バージョン管理	ＴＯＭＡＳ用領域コピー異常終了	OK	注意		媒体→ワークコピー 圧縮→ワークコピー
	34	データ種別チェック異常ポップアップ画面	自動改札機　バージョン管理	選択したデータ種別とインストール部材が 一致しません	OK	注意		媒体→ワーク コピー

別紙１．メッセージボックス一覧

画面名称		番号	項　目	タイトル	メッセージ		釦タイプ	アイコン		特記事項	釦名称
	判定ＩＣ－Ｍ	①	媒体選択ポップアップ画面	－	データ種別：○○○○○○ インストール媒体をワークフォルダに コピーします。よろしいですか？		OK、キャンセル	－		○○○○○○：データ種別選択で選択された種別名	媒体→ワークコピー
		②	ワーククリア確認ポップアップ画面	－	データ種別：○○○○○○ ワークフォルダをクリアしますがよろしいです か？		OK、キャンセル	－		○○○○○○：データ種別選択で選択された種別名	ワーククリア
		③	ワーク→実行コピー確認ポップアップ画面	－	データ種別：○○○○○○ 実行フォルダをクリアしワークフォルダの ファイルをコピーしますがよろしいですか？		OK、キャンセル	－		○○○○○○：データ種別選択で選択された種別名	ワーク→実行コピー
		④	旧→実行コピー確認ポップアップ画面	－	データ種別：○○○○○○ 実行フォルダをクリアし旧フォルダの ファイルをコピーしますがよろしいですか？		OK、キャンセル	－		○○○○○○：データ種別選択で選択された種別名	旧→実行コピー
		⑤	実行結果ポップアップ画面	－	正常時	正常終了しました。	OK	－			ワーククリア 媒体→ワークコピー ワーク→実行コピー 旧→実行コピー
					異常時	異常終了しました。	OK	－			
		⑥	ファイル無警告ポップアップ画面	－	「ワーク」フォルダ内にファイルが 一つも存在しません。		OK	－		・ワークフォルダにファイルが一つも無い時	ワーク→実行コピー
		⑦	媒体取り外し確認ポップアップ画面	－	媒体を取り外しますがよろしいですか？		OK、キャンセル	－			媒体取外
		⑧	媒体取り外し中ポップアップ画面	－	処理中		－	－			媒体取外
		⑨	媒体取り外し結果ポップアップ画面	－	正常時	媒体取り外しは正常終了しました。	OK	－			媒体取外
					異常時	媒体取り外しは異常終了しました。		－			
		⑩	ファイル無警告画面	データ無警告	媒体出力するデータがありません。		OK	注意		・出力ファイル無し状態時	バージョン情報媒体出力
		⑪	出力結果ポップアップ画面	出力結果	異常終了しました。		OK	警告		・駅属性ファイルより、設置駅名取得エラー時	媒体出力
		⑫	出力結果ポップアップ画面	出力結果	正常終了しました。		OK	情報		媒体出力処理正常終了時	媒体出力
	ＩＣ－Ｍ共通運賃	①	媒体選択ポップアップ画面	－	インストール媒体をワークフォルダに コピーします。よろしいですか？		OK、キャンセル	－			媒体→ワークコピー
		②	ワーククリア確認ポップアップ画面	－	ワークフォルダをクリアしますがよろしいですか？		OK、キャンセル	－			ワーククリア
		③	ワーク→実行コピー確認ポップアップ画面	－	実行フォルダをクリアしワークフォルダの ファイルをコピーしますがよろしいですか？		OK、キャンセル	－			ワーク→実行コピー
		④	旧→実行コピー確認ポップアップ画面	－	実行フォルダをクリアし旧フォルダの ファイルをコピーしますがよろしいですか？		OK、キャンセル	－			旧→実行コピー
		⑤	実行結果ポップアップ画面	－	正常時	正常終了しました。	OK	－			ワーククリア 媒体→ワークコピー ワーク→実行コピー 旧→実行コピー
					異常時	異常終了しました。	OK	－			
		⑥	ファイル無警告ポップアップ画面	－	「ワーク」フォルダ内にファイルが 一つも存在しません。		OK	－		・ワークフォルダにファイルが一つも無い時	ワーク→実行コピー
		⑦	媒体取り外し確認ポップアップ画面	－	媒体を取り外しますがよろしいですか？		OK、キャンセル	－			媒体取外
		⑧	媒体取り外し中ポップアップ画面	－	処理中		－	－			媒体取外
		⑨	媒体取り外し結果ポップアップ画面	－	正常時	媒体取り外しは正常終了しました。	OK	－			媒体取外
					異常時	媒体取り外しは異常終了しました。		－			
		⑩	ファイル無警告画面	データ無警告	媒体出力するデータがありません。		OK	注意		・出力ファイル無し状態時	バージョン情報媒体出力
		⑪	出力結果ポップアップ画面	出力結果	異常終了しました。		OK	警告		・駅属性ファイルより、設置駅名取得エラー時	媒体出力
		⑫	出力結果ポップアップ画面	出力結果	正常終了しました。		OK	情報		媒体出力処理正常終了時	媒体出力
	操作卓	①	表示フォルダ指定なしポップアップ画面	操作卓バージョン管理	表示ﾌｫﾙﾀﾞ指定がひとつも選択されていません。		OK	注意		・フォルダ選択部でフォルダが選択されていない場合	表示更新
		②	ワーククリア確認ポップアップ画面	ワーククリア	ワークフォルダをクリアしますがよろしいですか？		OK、キャンセル	注意			ワーククリア
		③	媒体→ワークコピー確認ポップアップ画面	媒体→ワークコピー	インストール媒体をワークフォルダに コピーします。よろしいですか？		OK、キャンセル	注意			媒体→ワークコピー
		④	ワーク→実行コピー確認ポップアップ画面	ワーク→実行コピー	実行フォルダをクリアしワークフォルダの ファイルをコピーしますがよろしいですか？		OK、キャンセル	注意			ワーク→実行コピー
		⑤ ⑥	旧→実行コピー確認ポップアップ画面	旧→実行コピー	実行フォルダをクリアし旧フォルダの ファイルをコピーしますがよろしいですか？		OK、キャンセル	注意			旧→実行コピー
		⑦	実行結果ポップアップ画面	実行結果	正常時	正常終了しました。	OK	正常	情報		ワーククリア 媒体→ワークコピー ワーク→実行コピー 旧→実行コピー
					異常時	異常終了しました。	OK	異常	警告		
		⑧	表示フォルダ指定なしポップアップ画面	操作卓バージョン管理	表示ﾌｫﾙﾀﾞ指定がひとつも選択されていません。		OK	注意		・フォルダ選択部でフォルダが選択されていない場合	表示更新
		⑨	ファイル無警告画面	データ無警告	媒体出力するデータがありません。		OK	注意		出力ファイル無し状態時	バージョン情報媒体出力
		⑩	出力結果ポップアップ画面	出力結果	正常時	異常終了しました。	OK	警告		媒体出力処理異常終了時	バージョン情報媒体出力
					異常時	正常終了しました。	OK	情報		媒体出力処理正常終了時	バージョン情報媒体出力
		⑪	媒体取り外し確認ポップアップ画面	媒体取り外し確認	媒体を取り外しますがよろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ			媒体取外
		⑫	媒体取り外し中ポップアップ画面	－	処理中		－	－			媒体取外
		⑬	媒体取り外し結果ポップアップ画面	媒体取り外し結果	正常時	媒体取り外しは正常終了しました。	OK	正常	情報		媒体取外
					異常時	媒体取り外しは異常終了しました。		異常	警告		

別紙１．メッセージボックス一覧

画面名称		番号	項　目	タイトル	メッセージ		釦タイプ	アイコン		特記事項	釦名称
機器情報設定	駅都度データ設定	①	統合駅都度データ媒体インストール確認ポップアップ画面	媒体インストール確認	全体バージョンＶｅｒZ9.Z9.Z9.Z9の統合駅都度データを インストールしますがよろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ		メッセージ内のバージョンは選択した統合駅都度データファイルの 全体バージョンとする。	媒体インストール
		②	インストール媒体選択異常ポップアップ画面	ファイル指定異常	キャビネットファイル以外のファイル指定はできません。		OK	注意		キャビネット以外を選択した時	媒体インストール
		③	統合駅都度データ媒体インストール中ポップアップ画面	媒体インストール中	媒体インストール中		なし	なし			
		④	統合駅都度データ媒体インストール結果ポップアップ画面	媒体インストール結果	正常時	正常終了しました。	OK	正常時	情報		媒体インストール
					異常時	異常終了しました。		異常時	警告		
		⑤	統合駅都度データ反映ポップアップ画面	統合駅都度データ反映	設置駅名を変更し、再起動しますがよろしいですか？ 設置駅名を変更します。よろしいですか？ 設置駅を変更します。よろしいですか？ 反映は再起動後になります。		OK、キャンセル	情報			設置駅データ反映
		⑥	ファイル異常ポップアップ画面	ファイル異常	設置駅情報の取得に失敗しました。		OK	警告		初期画面処理異常時表示	―
		⑦	統合駅都度データ反映結果ポップアップ画面	統合駅都度データ反映結果	正常時	統合駅都度データ反映処理が正常終了しました。	OK	正常時	情報		設置駅データ反映 設置駅変更
					異常時	統合駅都度データ反映処理が異常終了しました。		異常時	警告		
		⑧	媒体取り外し確認ポップアップ画面	媒体取り外し確認	媒体を取り外しますがよろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ			媒体取外
		⑨	媒体取り外し中ポップアップ画面	媒体取り外し	処理中		―	―			媒体取外
		⑩	媒体取り外し結果ポップアップ画面	媒体取り外し結果	正常時	媒体取り外しは正常終了しました。	OK	正常	情報		媒体取外
					異常時	媒体取り外しは異常終了しました。		異常	警告		
		⑪	統合駅タイプ都度データ反映結果ポップアップ画面	統合駅タイプ都度データ反映結果	正常時	統合駅タイプ都度データ反映処理が正常終了しました。	OK	正常	情報		設置駅変更
					異常時	統合駅タイプ都度データ反映処理が異常終了しました。		異常	警告		
					※	該当する駅タイプ都度データが存在しませんでした。		※	注意	※該当駅タイプ都度データなし	
	駅都度データ確認	①	媒体取り外し確認ポップアップ画面	媒体取り外し確認	媒体を取り外しますがよろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ			媒体取外
		②	媒体取り外し中ポップアップ画面	媒体取り外し	処理中		―	―			媒体取外
		③	媒体取り外し結果ポップアップ画面	媒体取り外し結果	正常時	媒体取り外しは正常終了しました。	OK	正常	情報		媒体取外
					異常時	媒体取り外しは異常終了しました。		異常	警告		
		④	駅設定出力確認ポップアップ画面	駅設定出力確認	選択されている駅の現在の駅都度データ１駅分を出力します。 よろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ			駅設定出力
		⑤	ファイル無警告画面	データ無警告	媒体出力するデータがありません。		OK	注意		・出力ファイル無し状態時	駅設定出力
		⑥	駅設定出力結果ポップアップ画面	駅設定出力結果	正常時	正常終了しました。	OK	正常	情報		駅設定出力
					異常時	異常終了しました。		異常	警告		
		⑦	駅設定入力確認ポップアップ画面	駅設定入力確認	駅都度データ１駅分をインストールします。 よろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ			駅設定入力
		⑧	駅設定入力結果ポップアップ画面	駅設定入力結果	正常時	正常終了しました。	OK	正常	情報		駅設定入力
					異常時	異常終了しました。		異常	警告		
		⑨	テキスト媒体出力確認ポップアップ画面	駅設定テキスト出力確認	選択されている駅の現在の駅都度データ１駅分をテキスト媒体出力します。 よろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ			駅設定テキスト出力
		⑩	テキスト媒体出力確認ポップアップ画面	駅設定テキスト出力結果	正常時	正常終了しました。	OK、キャンセル	問い合わせ			駅設定テキスト出力
					異常時	異常終了しました。					
		⑩	表示ファイル無警告画面	データ無警告	テキスト表示するデータがありません。		OK	注意		・表示ファイル無し状態時	駅設定テキスト出力
	機器構成設定	①	媒体取り外し確認ポップアップ画面	媒体取り外し確認	媒体を取り外しますがよろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ			媒体取外
		②	媒体取り外し中ポップアップ画面	媒体取り外し	処理中		―	―			媒体取外
		③	媒体取り外し結果ポップアップ画面	媒体取り外し結果	正常時	媒体取り外しは正常終了しました。	OK	正常	情報		媒体取外
					異常時	媒体取り外しは異常終了しました。		異常	警告		
		④	一時保存確認ポップアップ画面	一時保存確認	機器構成設定を一時保存します。 よろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ			一時保存
		⑤	一時保存結果ポップアップ画面	一時保存結果	異常終了しました。		OK	警告		・一時保存処理異常終了時	一時保存
		⑥	一時保存結果ポップアップ画面	一時保存結果	正常終了しました。		OK	情報		・一時保存処理正常終了時	一時保存
		⑦	一時保存データ取込確認ポップアップ画面	一時保存データ取込確認	機器構成設定の一時保存データ取込します。 よろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ			一時保存データ取込
		⑧	媒体入力確認ポップアップ画面	媒体入力確認	機器構成設定の媒体入力を行います。 よろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ			媒体入力
		⑨	コンピュータ名変更確認ポップアップ画面	コンピュータ名変更確認	コンピュータ名の変更は、次回起動時に反映されます。 ＩＰアドレスの設定はＬＡＮカード設定画面にて行ってください。		OK	問い合わせ 情報			設定反映
		⑩	設定反映正当性チェック異常ポップアップ画面	設定反映正当性チェック異常	○○○○○○○○○○と○○○○○○○○○○の設定値が不正です。 正しい値を入力してください。		OK	警告 注意		○○○○○○○○○○：正当性チェック条件の項目名称	設定反映
		⑪	反映処理結果ポップアップ画面	反映処理設定反映結果	異常終了しました。		OK	警告			設定反映
					正常終了しました。		OK	情報			設定反映
		⑫	設定反映釦未押下ポップアップ画面	設定反映釦未押下	画面表示中に設定されたデータが失われます。 よろしいですか？		はい(Y)、いいえ(N)	問い合わせ			自改画面へ 駅情報画面へ メニュー画面へ戻る
		⑬	設定反映確認ポップアップ画面(駅情報)	設定反映確認	機器構成データをインストールします。よろしいですか？ 反映は再起動後になります。		OK、キャンセル	注意			設定反映
		⑭	設定反映確認ポップアップ画面(自改)	設定反映確認	機器構成データをインストールします。 よろしいですか？		OK、キャンセル	注意			設定反映
		⑮	ファイル無警告画面	データ無警告	媒体出力するデータがありません。		OK	注意		・出力ファイル無し状態時	媒体出力
		⑯	出力先選択ポップアップ画面	フォルダの参照	フォルダを指定してください。		―	―		・コモンダイアログコントロールで実装する。	媒体出力
		⑰	媒体出力結果ポップアップ画面	媒体出力結果	異常終了しました。		OK	警告		・媒体出力処理異常終了時	媒体出力
		⑱	媒体出力結果ポップアップ画面	媒体出力結果	正常終了しました。		OK	情報		・媒体出力処理正常終了時	媒体出力
		⑲	設定値未入力ポップアップ画面	設定反映チェック異常	設定値の入力されていない項目があります。 設定内容を確認してください。		OK	警告			設定反映
	LANカード設定	①	設定更新確認ポップアップ画面	設定更新確認	設定値を反映しますがよろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ			設定更新
		②	設定更新結果異常ポップアップ画面（未設定カードあり）	設定更新結果	LANカード設定(n)に接続機器が設定されていません。		OK	異常	警告	n：画面に表示されているLANカード設定（1）～（5）の番号	設定更新
		③	設定更新結果異常ポップアップ画面（同一機器設定あり）	設定更新結果	接続機器に同一の機器が設定されています。		OK	異常	警告		設定更新
		④	設定更新結果異常ポップアップ画面（LANカード無効化失敗）	ネットワーク接続有効／無効設定処理結果	○○○○○○○○○○の無効化に失敗しました。		OK	異常	警告	○○○○○○○○○○：LANカード名称	設定更新
		⑤	設定更新結果異常ポップアップ画面（INI設定反映失敗）	反映処理結果	異常終了しました。		OK	異常	警告		設定更新
		⑥	設定更新結果異常ポップアップ画面（IPアドレス競合）	設定更新結果	接続機器のＩＰアドレスが競合しています。		OK	異常	警告		設定更新
		⑦	設定更新結果異常ポップアップ画面（デフォルトゲートウェイ競合）	設定更新結果	接続機器のデフォルトゲートウェイが競合しています。		OK	異常	警告		設定更新
		⑧	設定更新結果異常ポップアップ画面（IPアドレス異常）	設定更新結果	接続機器のＩＰアドレスに「0.0.0.0」は設定できません。		OK	異常	警告		設定更新
		⑨	設定更新結果異常ポップアップ画面（サブネットマスク異常）	設定更新結果	接続機器のサブネットマスクに「0.0.0.0」は設定できません。		OK	異常	警告		設定更新
		⑩	設定更新結果異常ポップアップ画面（その他異常）	設定更新結果	設定更新は異常終了しました。		OK	異常	警告		設定更新
		⑪	設定更新結果正常ポップアップ画面	設定更新結果	正常終了しました。 監視盤を再起動してください。		OK	正常	情報		設定更新

別紙１．メッセージボックス一覧

画面名称		番号	項　目	タイトル	メッセージ	釦タイプ	アイコン	特記事項	釦名称
	係員設定 保存／復元	①	上書き保存警告ポップアップ画面	上書き保存警告	設定ファイルを上書きしますが よろしいですか？	OK、キャンセル	警告	監視設定ファイル、自改設定ファイルが両方存在する場合	設定値保存
		②	保存中ポップアップ画面	―	設定値を保存中です。 しばらくお待ち下さい。	OK	―	OK釦は押下不可とする。	設定値保存
		③	実行確認ポップアップ画面	実行確認	監視盤に保存済みの設定値を反映させます。 実行してもよろしいですか？	OK、キャンセル	注意		設定値復元
		④	復元中ポップアップ画面	―	設定値を復元中です。 しばらくお待ち下さい。	OK	―	OK釦は押下不可とする。	設定値復元
		⑤	処理結果（正常終了）ポップアップ画面	保存処理結果	正常時　正常終了しました。 異常時　異常終了しました。	OK	無し		設定値保存
		⑥	処理結果（自改設定変更あり）ポップアップ画面	反映処理結果	自改構成が変更されたため 更新処理はできません。	OK	注意	押下処理時に、自改構成が変更されている場合	設定値復元
		⑦	処理結果（正常終了）ポップアップ画面	反映処理結果	自改設定の更新は正常終了しました。 監視設定の更新は正常終了しました。	OK	無し		設定値復元
		⑧	処理結果（自改設定更新異常終了）ポップアップ画面	反映処理結果	自改設定の更新は正常終了しました。 監視設定の更新は異常終了しました。	OK	無し		設定値復元
		⑨	処理結果（監視設定更新異常終了）ポップアップ画面	反映処理結果	自改設定の更新は正常終了しました。 監視設定の更新は異常終了しました。	OK	無し		設定値復元
		⑩	処理結果（異常終了）ポップアップ画面	反映処理結果	自改設定の更新は異常終了しました。 監視設定の更新は異常終了しました。	OK	無し		設定値復元
		⑪	対象コーナ未選択警告ポップアップ画面	コーナ未選択	対象コーナが選択されていません。 選択してください。	OK	警告		設定値保存 設定値復元
		⑫	復元データなし警告ポップアップ画面	データなし	復元に使用するデータがありません。	OK	警告		設定値復元
		⑬	出力先指定異常ポップアップ画面	出力先指定異常	選択されたフォルダにスペースが含まれています。	OK	警告	選択されたフォルダにスペースが含まれている場合	保存データ媒体出力
	駅務機器ID確認画面	①	媒体出力結果ポップアップ画面	媒体出力結果	異常終了しました。	OK	警告	・媒体出力処理異常終了時	媒体出力
		②	媒体出力結果ポップアップ画面	媒体出力結果	正常終了しました。	OK	情報	・媒体出力処理正常終了時	媒体出力
		③	媒体取り外し確認ポップアップ画面	媒体取り外し確認	媒体を取り外しますがよろしいですか？	OK、キャンセル	問い合わせ		媒体取外
		④	媒体取り外し中ポップアップ画面	媒体取り外し	処理中	―	―		媒体取外
		⑤	媒体取り外し結果ポップアップ画面	媒体取り外し結果	正常時　媒体取り外しは正常終了しました。 異常時　媒体取り外しは異常終了しました。	OK	正常　情報 異常　警告		媒体取外
ログ管理	統合監視盤	①	ファイル指定なしポップアップ画面	監視盤ログ管理	取出しファイルが選択されていません。 選択してください。	OK	注意		ログ媒体出力 ログ圧縮媒体出力
		②	空き容量なしポップアップ画面	ログファイル取出し ログ媒体出力	受け側のドライブのディスクがいっぱいです。 新しいディスクを挿入してください。	OK	注意 無し		ログ媒体出力 ログ圧縮媒体出力 システムログ媒体出力 メモリダンプ媒体出力
		③	書き込み禁止ポップアップ画面	ログファイル取出し ログ媒体出力	ファイルを作成または置換できません。 このディスクはライトプロテクトされています。 ライトプロテクトを解除するか　別のディスクを使ってください。	OK	無し		ログ媒体出力
		④	媒体未挿入ポップアップ画面	ログファイル取出し ログ媒体出力	ドライブにディスクが入ってません。 ディスクを挿入してからやり直してください。	OK	無し		ログ媒体出力
		⑤	フォルダ書き込み不可ポップアップ画面	ログファイル取出し ログ媒体出力	コピー先の空き容量が不足しています。 不要名ファイルを削除するか、ディスクを入れ替えてください	OK	注意		ログ媒体出力
		⑥	ファイル出力異常ポップアップ画面	ログファイル取出し ログ媒体出力	予期せぬエラーが発生しました。 操作をやり直してください。	OK	無し		ログ媒体出力
		⑦	圧縮処理異常ポップアップ画面	ファイル圧縮	ファイルの圧縮でエラーが発生しました。	OK	注意		ログ圧縮媒体出力 システムログ媒体出力 メモリダンプ媒体出力
		⑧	ファイル数オーバーポップアップ画面	ファイル圧縮	指定したファイル数が圧縮対象件数を超過しました。 指定出力先：【XXXXXX】に 指定できるファイル数は、[34件]までです。	OK	注意	XXXXXX：選択フォルダ名＋圧縮ファイル名	ログ圧縮媒体出力
		⑨	表示ファイル未選択ポップアップ画面	監視盤ログ管理	表示ファイルが選択されていません。 選択してください。	OK	注意		ログ表示(テキスト表示)
		⑩	複数ファイル指定ポップアップ画面	監視盤ログ管理	複数ファイルが選択されています。 一つだけ選択してください。	OK	注意		ログ表示(テキスト表示)
		⑪	指定種別なしポップアップ画面	監視盤ログ管理	指定種別が選択されていません。 選択してください。	OK	注意		ログ表示(テキスト表示)
		⑫	指定分類なしポップアップ画面	監視盤ログ管理	指定分類が選択されていません。 選択してください。	OK	注意		ログ表示(テキスト表示)
		⑬	指定号機なしポップアップ画面	監視盤ログ管理	指定号機が選択されていません。 選択してください。	OK	注意		ログ表示(テキスト表示)
		⑭	表示サイズオーバーポップアップ画面	表示データ量オーバー	データ量が多すぎて、全てを表示できません。 一部分のみでも表示しますか？	はい(Y)、いいえ(N)	注意		ログ表示(テキスト表示)
		⑮	イベントログ取得異常ポップアップ画面	イベントログ取出エラー	何らかの異常により、イベントログが取出せませんでした。	Ok	注意		ログ表示(テキスト表示)
		⑯	ファイルなしポップアップ画面	監視盤ログ管理	出力するデータがありません。	Ok	注意		メモリダンプ媒体出力
		⑰	ファイル異常ポップアップ画面	ファイル異常	INIファイルの取得に失敗しました。	Ok	警告	表示項目指定画面初期表示において、 大分類・小分類等を表示する際のINI取得異常時表示	―
		⑱	媒体取り外し確認ポップアップ画面	媒体取り外し確認	媒体を取り外しますがよろしいですか？	OK、キャンセル	問い合わせ		媒体取外
		⑲	媒体取り外し中ポップアップ画面	媒体取り外し	処理中	―	―		媒体取外
		⑳	媒体取り外し結果ポップアップ画面	媒体取り外し結果	正常時　媒体取り外しは正常終了しました。 異常時　媒体取り外しは異常終了しました。	OK	正常　情報 異常　警告		媒体取外
		21	ログ媒体出力正常終了ポップアップ画面	ログ媒体出力	正常時　ログ媒体出力処理は正常終了しました。	OK	正常　情報		ログ媒体出力
		22	ログ圧縮媒体出力正常終了ポップアップ画面	ログ圧縮媒体出力	正常時　ログ媒体出力処理は正常終了しました。	OK	正常　情報		ログ圧縮媒体出力
		23	出力先指定異常ポップアップ画面	出力先指定異常	選択されたフォルダにスペースが含まれています。	OK	警告	選択されたフォルダにスペースが含まれている場合	ログ圧縮媒体出力、 システムログ媒体出力、 メモリダンプ媒体出力
		24	出力ファイル数オーバーポップアップ画面	ファイル指定異常	選択されたファイル数が上限を超えました。 選択できるファイル数は[512]件までです。	OK	警告		ログ媒体出力

別紙１．メッセージボックス一覧

画面名称		番号	項　目	タイトル	メッセージ	釦タイプ	アイコン	特記事項	釦名称
	ＩＤＵ	①	DB関連異常ポップアップ画面	表示異常	ログ一覧の取得に失敗しました。	OK	警告	・表示ファイル指定画面初期表示において、ログ情報取得異常時表示 ・表示更新釦押下時	表示更新
		②	ログ表示処理関連ポップアップ画面	ファイル指定異常	複数ファイル指定、キャビネットファイル以外の ファイル指定はできません。	Ok	警告		ログ表示(テキスト表示)
		③	項目指定異常ポップアップ画面	項目指定異常	項目指定に異常があります。 指定した表示項目を確認してください。	OK	警告		ログ表示(テキスト表示) ログ媒体出力
		④	データ無警告ポップアップ画面	データ無警告	媒体出力するデータがありません。	OK	注意		ログ媒体出力
		⑤	媒体出力結果ポップアップ画面	出力結果	正常時　異常終了しました。 異常時　正常終了しました。	OK	正常時 情報 異常時 警告		ログ媒体出力
		⑥	データ出力失敗ポップアップ画面	データ出力失敗	媒体出力するデータの作成に失敗しました。	OK	警告		ログ表示(テキスト表示) ログ媒体出力
		⑦	時刻指定異常ポップアップ画面	~~時刻指定異常~~　入力異常	表示範囲の開始に未入力の項目があります。	OK	注意		ログ表示(テキスト表示)
		⑧	日付指定異常ポップアップ画面	入力異常	日付の指定が異常です。	OK	注意		-
		⑨	時刻指定異常ポップアップ画面	~~時刻指定異常~~　入力異常	表示範囲の終了に未入力の項目があります。	OK	注意		-
		⑩	時刻範囲異常ポップアップ画面	入力異常	範囲指定の開始時刻が終了時刻より後に設定されています。	OK	注意		ログ表示(テキスト表示)
		⑪	時刻文字異常ポップアップ画面	入力異常	入力された文字は数字ではありません。	OK	注意		-
		⑫	時刻文字混合ポップアップ画面	入力異常	入力された文字に数字以外のものが含まれています。	OK	注意		-
		⑬	年数異常ポップアップ画面	入力異常	年指定の範囲を超えています。	OK	注意		-
		⑭	月数異常ポップアップ画面	入力異常	月指定の範囲を超えています。	OK	注意		-
		⑮	日数異常ポップアップ画面	入力異常	日指定の範囲を超えています。	OK	注意		-
		⑯	時間異常ポップアップ画面	入力異常	時間指定の範囲を超えています。	OK	注意	時分共に、このメッセージ	-
		⑰	ファイル異常ポップアップ画面	ファイル異常	INIファイルの取得に失敗しました。	OK	警告	表示ファイル指定画面初期表示において、 表示項目画面での分類表示文言取得異常時	-
		⑱	媒体取り外し確認ポップアップ画面	媒体取り外し確認	媒体を取り外しますがよろしいですか？	OK、キャンセル	問い合わせ		媒体取外
		⑲	媒体取り外し中ポップアップ画面	媒体取り外し	処理中	―	―		媒体取外
		⑳	媒体取り外し結果ポップアップ画面	媒体取り外し結果	正常時　媒体取り外しは正常終了しました。 異常時　媒体取り外しは異常終了しました。	OK	正常 情報 異常 警告		媒体取外
		21	出力ファイル数オーバーポップアップ画面	ファイル指定異常	選択されたファイル数が上限を超えました。 選択できるファイル数は[512]件までです。	OK	警告		ログ媒体出力
	ＬＤＵ	①	DB関連異常ポップアップ画面	表示異常	ログ一覧の取得に失敗しました。	OK	警告	表示ファイル指定画面初期表示において、 ログ情報取得異常時表示	―
		②	ファイル異常ポップアップ画面	ファイル異常	INIファイルの取得に失敗しました。	OK	警告	表示ファイル指定画面初期表示において、 表示項目画面での分類表示文言取得異常時	―
		③	データ出力失敗ポップアップ画面	データ出力失敗	媒体出力するデータの作成に失敗しました。	OK	警告		ログ表示 (テキスト表示)
		④	データ無警告ポップアップ画面	データ無警告	媒体出力するデータがありません。	OK	注意		ログ媒体出力
		⑤	項目指定異常ポップアップ画面	項目指定異常	項目指定に異常があります。 指定した表示項目を確認してください。	OK	警告		ログ表示(テキスト表示) ログ媒体出力
		⑥	媒体出力結果ポップアップ画面	出力結果	正常時　異常終了しました。 異常時　正常終了しました。	OK	正常時 情報 異常時 警告		ログ媒体出力
		⑦	時刻指定異常ポップアップ画面	~~時刻指定異常~~　入力異常	表示範囲の開始に未入力の項目があります。	OK	注意		-
		⑧	日付指定異常ポップアップ画面	入力異常	日付の指定が異常です。	OK	注意		-
		⑨	時刻指定異常ポップアップ画面	~~時刻指定異常~~　入力異常	表示範囲の終了に未入力の項目があります。	OK	注意		-
		⑩	時刻範囲異常ポップアップ画面	入力異常	範囲指定の開始時刻が終了時刻より後に設定されています。	OK	注意		-
		⑪	時刻文字異常ポップアップ画面	入力異常	入力された文字は数字ではありません。	OK	注意		-
		⑫	時刻文字混合ポップアップ画面	入力異常	入力された文字に数字以外のものが含まれています。	OK	注意		-
		⑬	年数異常ポップアップ画面	入力異常	年指定の範囲を超えています。	OK	注意		-
		⑭	月数異常ポップアップ画面	入力異常	月指定の範囲を超えています。	OK	注意		-
		⑮	日数異常ポップアップ画面	入力異常	日指定の範囲を超えています。	OK	注意		-
		⑯	時間異常ポップアップ画面	入力異常	時間指定の範囲を超えています。	OK	注意	時分共に、このメッセージ	-
		⑰	媒体取り外し確認ポップアップ画面	媒体取り外し確認	媒体を取り外しますがよろしいですか？	OK、キャンセル	問い合わせ		媒体取外
		⑱	媒体取り外し中ポップアップ画面	媒体取り外し	処理中	―	―		媒体取外
		⑲	媒体取り外し結果ポップアップ画面	媒体取り外し結果	正常時　媒体取り外しは正常終了しました。 異常時　媒体取り外しは異常終了しました。	OK	正常 情報 異常 警告		媒体取外
		⑳	ログ表示処理関連ポップアップ画面	ファイル指定異常	複数ファイル指定、キャビネットファイル以外の ファイル指定はできません。	Ok	警告		ログ表示(テキスト表示)
		21	出力ファイル数オーバーポップアップ画面	ファイル指定異常	選択されたファイル数が上限を超えました。 選択できるファイル数は[512]件までです。	OK	警告		ログ媒体出力
	改札機	①	ログデータ収集確認ポップアップ画面	―	改札機からログデータを収集しますがよろしいですか？	OK、キャンセル	―		ログ収集
		②	収集処理実行中ポップアップ画面	―	処理中です。	―	―		ログ収集
		③	収集処理実行結果ポップアップ画面	―	正常時　正常終了しました。 異常時　異常終了しました。	OK	― ―		ログ収集
		④	出力中ポップアップ画面	―	処理中です。	―	―		ログ媒体出力
		⑤	ログ出力結果ポップアップ画面	―	正常時　外部媒体への出力は 正常終了しました。 異常時　外部媒体への出力は 異常終了しました。	OK	― ―		ログ媒体出力
		⑥	媒体取り外し確認ポップアップ画面	―	媒体を取り外しますがよろしいですか？	OK、キャンセル	―		媒体取外
		⑦	媒体取り外し中ポップアップ画面	―	処理中	―	―		媒体取外
		⑧	媒体取り外し結果ポップアップ画面	―	正常時　媒体取り外しは正常終了しました。 異常時　媒体取り外しは異常終了しました。	OK	― ―		媒体取外
		⑨	出力ファイル数オーバーポップアップ画面	ファイル指定異常	選択されたファイル数が上限を超えました。 選択できるファイル数は[512]件までです。	OK	警告		ログ媒体出力

別紙１．メッセージボックス一覧

画面名称		番号	項　目	タイトル	メッセージ		釦タイプ	アイコン		特記事項	釦名称
	判定ＩＣ－Ｍ	①	ログデータ収集確認ポップアップ画面	―	ＩＣＭからログデータを収集します。~~がよろ~~ よろしいですか？		OK、キャンセル	―			ログ収集
		②	収集処理実行中ポップアップ画面	―	処理中です。		―	―			ログ収集
		③	収集処理実行結果ポップアップ画面	―	正常時	正常終了しました。	OK	―			ログ収集
					異常時	異常終了しました。		―			
					満杯時	満杯のため収集に失敗しました。		―		ログ収集時に満杯のため収集不可だった場合	
		④	出力中ポップアップ画面	―	出力処理中		―	―			ログ媒体出力
		⑤	ログ出力結果ポップアップ画面	―	正常時	外部媒体への出力は 正常終了しました。	OK	―			ログ媒体出力
					異常時	外部媒体への出力は 異常終了しました。		―			
		⑥	媒体取り外し確認ポップアップ画面	―	媒体を取り外しますがよろしいですか？		OK、キャンセル	―			媒体取外
		⑦	媒体取り外し中ポップアップ画面	―	処理中		―	―			媒体取外
		⑧	媒体取り外し結果ポップアップ画面	―	正常時	媒体取り外しは正常終了しました。	OK	―			媒体取外
					異常時	媒体取り外しは異常終了しました。		―			
		⑨	出力ファイル数オーバーポップアップ画面	ファイル指定異常	選択されたファイル数が上限を超えました。 選択できるファイル数は[512]件までです。		OK	警告			ログ媒体出力
	操作卓	①	ファイル指定なしポップアップ画面	操作卓ログ管理	取出しファイルが選択されていません。 選択してください。		OK	注意			ログ媒体出力 ログ圧縮媒体出力
		②	空き容量なしポップアップ画面	ログファイル取出し	受け側のドライブのディスクがいっぱいです。		OK	注意			ログ媒体出力
		③	書き込み禁止ポップアップ画面	ログファイル取出し ログ媒体出力	ファイルを作成または置換できません。 このディスクはライトプロテクトされています。 ライトプロテクトを解除するか　別のディスクを使ってください。		OK	無し			ログ媒体出力
		④	媒体未挿入ポップアップ画面	ログファイル取出し ログ媒体出力	ドライブにディスクが入ってません。 ディスクを挿入してからやり直してください。		OK	無し			ログ媒体出力
		⑤	フォルダ書き込み不可ポップアップ画面	ログファイル取出し ログ媒体出力	コピー先の空き容量が不足しています。 不要名ファイルを削除するか、ディスクを入れ替えてください		OK	注意			ログ媒体出力
		⑥	ファイル出力異常ポップアップ画面	ログファイル取出し	予期せぬエラーが発生しました。		OK	無し			ログ媒体出力
		⑦	圧縮処理異常ポップアップ画面	ファイル圧縮	ファイルの圧縮でエラーが発生しました。		OK	注意			ログ圧縮媒体出力 システムログ媒体出力 メモリダンプ媒体出力
		⑧	ファイル数オーバーポップアップ画面	ファイル圧縮	指定したファイル数が圧縮対象件数を超過しました。 指定出力先：【XXXXXX】に 指定できるファイル数は、[34件]までです。		OK	注意		XXXXXX；選択フォルダ名＋圧縮ファイル名	ログ圧縮媒体出力
		⑨	ログ媒体出力正常終了ポップアップ画面	ログ媒体出力	正常時	ログ媒体出力処理は正常終了しました。	OK	正常	情報		ログ媒体出力
		⑩	ログ圧縮媒体出力正常終了ポップアップ画面	ログ圧縮媒体出力	正常時	ログ媒体出力処理は正常終了しました。	OK	正常	情報		ログ圧縮媒体出力
		⑪	ログデータ収集ポップアップ画面	ログデータ収集	操作卓ログデータを収集しますがよろしいですか？		OK、キャンセル	無し		―	収集
		⑫	収集処理実行結果ポップアップ画面	収集結果	正常時	異常終了しました。	OK	正常時	情報		収集
					異常時	正常終了しました。		異常時	警告		
		⑬	表示ファイル未選択ポップアップ画面	操作卓ログ管理	表示ファイルが選択されていません。 選択してください。		OK	注意			ログ表示(テキスト表示)
		⑭	複数ファイル指定ポップアップ画面	操作卓ログ管理	複数ファイルが選択されています。 一つだけ選択してください。		OK	注意			ログ表示(テキスト表示)
		⑮	指定種別なしポップアップ画面	操作卓ログ管理	指定種別が選択されていません。 選択してください。		OK	注意			ログ表示(テキスト表示)
		⑯	指定分類なしポップアップ画面	操作卓ログ管理	指定分類が選択されていません。 選択してください。		OK	注意			ログ表示(テキスト表示)
		⑰	指定号機なしポップアップ画面	操作卓ログ管理	指定号機が選択されていません。 選択してください。		OK	注意			ログ表示(テキスト表示)
		⑱	表示サイズオーバーポップアップ画面	表示データ量オーバー	データ量が多すぎて、全てを表示できません。 一部分のみでも表示しますか？		はい(Y)、いいえ(N)	注意			ログ表示(テキスト表示)
		⑲	媒体取り外し確認ポップアップ画面	媒体取り外し確認	媒体を取り外しますがよろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ			媒体取外
		⑳	媒体取り外し中ポップアップ画面	媒体取り外し	処理中		―	―			媒体取外
		21	媒体取り外し結果ポップアップ画面	媒体取り外し結果	正常時	媒体取り外しは正常終了しました。	OK	正常	情報		媒体取外
					異常時	媒体取り外しは異常終了しました。		異常	警告		
		22	出力先指定異常ポップアップ画面	出力先指定異常	選択されたフォルダにスペースが含まれています。		OK	警告		選択されたフォルダにスペースが含まれている場合	ログ圧縮媒体出力
		23	出力ファイル数オーバーポップアップ画面	ファイル指定異常	選択されたファイル数が上限を超えました。 選択できるファイル数は[512]件までです。		OK	警告			ログ媒体出力

別紙１．メッセージボックス一覧

画面名称		番号	項　目	タイトル	メッセージ		釦タイプ	アイコン		特記事項	釦名称
データ収集・出力	稼働・メンテデータ収集	①	保守データ収集ポップアップ画面	確認	全ての改札機が、電源ＯＮ・通信正常でないと、収集に失敗します。 確認してから「ＯＫ」ボタンを押してください。		OK、キャンセル	無し			収集
		②	媒体出力確認ポップアップ画面	稼動・メンテデータ収集	保守データを媒体に出力しますが、よろしいですか？		OK、キャンセル	無し			媒体出力
		③	収集中ポップアップ画面	―	保守データを収集中です。 しばらくお待ち下さい。		OK	―		OK釦は押下不可とする。	収集
		④	収集結果ポップアップ画面	―	正常時	正常終了しました。	OK	―			収集
					異常時	未収集号機があります。 指定号機選択表示で確認してください。		―			
		⑤	指定号機未選択警告ポップアップ画面	―	指定号機が選択されていません。 選択してください。		OK	―			収集
		⑥	出力中ポップアップ画面	―	保守データを出力中です。 しばらくお待ち下さい。		OK	―		OK釦は押下不可とする。	媒体出力
		⑦	出力結果ポップアップ画面	―	正常時	正常終了しました。	OK	―			媒体出力
					異常時	異常終了しました。		―			
	統合監視盤締切	①	締切データ収集確認ポップアップ画面	確認	収集対象の改札機が、電源ＯＮ・通信正常でないと、収集に失敗します。 確認してから「ＯＫ」ボタンを押してください。		OK、キャンセル	無し			収集
		③	収集中ポップアップ画面	―	締切データを収集中です。 しばらくお待ち下さい。		OK	―		OK釦は押下不可とする。	収集
		④	収集結果ポップアップ画面	―	正常時	正常終了しました。	OK	―			収集
					異常時	収集失敗。未収集号機があります。 …内訳は画面参照。---		―			
		⑤	収集処理開始異常ポップアップ画面	―	未送の締切データが統合監視盤内にあります。 締切データの収集処理を開始できません。		OK	―			収集
		③	出力中ポップアップ画面	―	締切データを出力中です。 しばらくお待ち下さい。		OK	―		OK釦は押下不可とする。	統合監視盤締切処理開始
		④	出力結果ポップアップ画面	―	正常時	正常終了しました。	OK	―			統合監視盤締切処理開始
					異常時	異常終了しました。		―			
		⑤	収集処理開始異常ポップアップ画面	―	未送の締切データが統合監視盤内にあります。 締切データの出力処理を開始できません。		OK	―			統合監視盤締切処理開始
		⑥	オフライン出力中ポップアップ画面	―	締切データをオフライン出力中です。 しばらくお待ち下さい。		OK	―		OK釦は押下不可とする。	締切データオフライン出力
		⑦	オフライン出力開始異常ポップアップ画面	データ無警告	締切出力データが統合監視盤内にありません。 締切データのオフライン出力処理を開始できません。		OK	注意		統合監視盤締切ファイル無し状態時	締切データオフライン出力
		⑧	オフライン出力結果ポップアップ画面	オフライン出力結果	正常時	正常終了しました。	OK	正常	情報		締切データオフライン出力
					異常時	異常終了しました。		異常	警告		
		⑨	締切データクリア確認ポップアップ画面	締切データクリア確認	統合監視盤締切データをクリアしますがよろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ			締切データオフライン出力
		⑩	締切データクリア結果ポップアップ画面	クリア出力結果	正常時	正常終了しました。	OK	正常	情報		締切データオフライン出力
					異常時	異常終了しました。		異常	警告		
		⑪	媒体取り外し確認ポップアップ画面	媒体取り外し確認	媒体を取り外しますがよろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ			媒体取外
		⑫	媒体取り外し中ポップアップ画面	媒体取り外し	処理中		―	―			媒体取外
		⑬	媒体取り外し結果ポップアップ画面	媒体取り外し結果	正常時	媒体取り外しは正常終了しました。	OK	正常	情報		媒体取外
					異常時	媒体取り外しは異常終了しました。		異常	警告		
	マスタデータ入力	①	媒体取り外し確認ポップアップ画面	媒体取り外し確認	媒体を取り外しますがよろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ			媒体取外
		②	媒体取り外し中ポップアップ画面	媒体取り外し	処理中		―	―			媒体取外
		③	媒体取り外し結果ポップアップ画面	媒体取り外し結果	正常時	媒体取り外しは正常終了しました。	OK	正常	情報		媒体取外
					異常時	媒体取り外しは異常終了しました。		異常	警告		
		⑦	マスタデータ入力確認ポップアップ画面	マスタデータ入力確認	現在選択中のコーナのマスタデータを入力します。 よろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ			媒体入力
		⑧	マスタデータ入力結果ポップアップ画面	マスタデータ入力結果	正常時	正常終了しました。	OK	正常	情報		媒体入力
					異常時	異常終了しました。		異常	警告		
		⑨	マスタデータ適用確認ポップアップ画面	マスタデータ適用確認	入力されたマスタデータを適用します。 よろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ			媒体入力
		⑧	マスタデータ更新結果ポップアップ画面	マスタデータ更新結果	正常時	正常終了しました。	OK	正常	情報		媒体入力
					異常時	異常終了しました。		異常	警告		
	外部マスタ入力	①	外部マスタデータ入力確認ポップアップ画面	外部マスタデータ入力確認	×××を入力します。 よろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ		×××はマスターデータ名称 ICカード運用マスタデータ、改札機過渡期制限マスタデータ 新幹線ICカード運用マスタデータ、新幹線改札機スイッチマスタデータ 改札機動作マスタ、商品・割引コードデータ、駅名データ、 券止めマスタ、　券通しマスタ、フリーコードデータ	×××
		②	外部マスタデータ適用確認ポップアップ画面	外部マスタデータ適用確認	×××を適用します。 よろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ			
		③	外部マスタデータ入力結果ポップアップ画面	外部マスタデータ入力結果	正常時	×××を正常に入力しました。	OK	正常	情報		
					異常時	異常終了しました。		異常	警告		
	マスタデータ情報表示	①	データ削除確認ポップアップ画面	―	緊急ネガ	以下のデータを削除しますがよろしいですか？ 緊急ネガデータ	OK、キャンセル	―			データ削除
					通常ネガ	以下のデータを削除しますがよろしいですか？ 通常ネガデータ 緊急ネガデータ					
					クレジットネガ	以下のデータを削除しますがよろしいですか？ クレジットネガデータ					
					一定期間情報	以下のデータを削除しますがよろしいですか？ 一定期間情報データ					
		②	データ削除結果ポップアップ画面	―	正常時	削除処理は正常終了しました。	OK	―			データ削除
					異常時	削除処理は異常終了しました。					
		③	データ入力結果ポップアップ画面	―	正常時	ネガ照会サーバ秘密鍵の入力が正常終了しました。	OK	―			データ入力
					異常時	ネガ照会サーバ秘密鍵の入力が異常終了しました。					
	改札機保守ＳＷ設定クリア	①	クリア確認ポップアップ画面	クリア確認	指定した号機の自改保守ＳＷデータを削除します。 よろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ		―	クリア実行
		②	クリア中ポップアップ画面	―	自改保守SW設定クリア中です。 しばらくおまちください。			―		―	クリア実行
		③	クリア処理結果ポップアップ画面		正常時	正常終了しました。	OK	―			クリア実行
					異常時	異常終了しました。					
	変更前データ保存	①	通信異常改札機有りポップアップ画面	通信異常改札機有り	選択したコーナに通信異常の改札機があります。 通信異常号機の改札機保守設定データは最新で無い可能性があります。		OK	注意			保存
		②	処理結果（正常終了）ポップアップ画面	保存処理結果	正常時	正常終了しました。	OK	正常	情報		保存
					異常時	保存に失敗した項目があります。		異常	警告		
		③	対象コーナ未選択警告ポップアップ画面	コーナ未選択	対象コーナが選択されていません。		OK	警告			保存
通信確認・表示	通信確認	―	―	―	―		―	―		―	―
	通信接続・切断	①	通信接続確認ポップアップ画面	通信接続確認	指定した外部機器と通信接続を開始します。よろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ			通信接続 全号機接続 全号機切離 切離 接続
		②	通信切断確認ポップアップ画面	通信切断確認	指定した外部機器との通信を切断します。よろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ			通信切断 全号機接続 全号機切離 切離 接続
	上位通信状態確認	―	―	―	―		―	―		―	―

別紙１．メッセージボックス一覧

画面名称		番号	項　　目	タイトル	メッセージ	釦タイプ	アイコン	特記事項	釦名称
システム初期化	一括システム出荷時初期化	①	初期化確認ポップアップ画面	初期化確認	初期化処理を行います。よろしいですか？	OK、キャンセル	注意		初期化実行
	統合監視盤	①	初期化確認ポップアップ画面	初期化確認	初期化処理を行います。よろしいですか？	OK、キャンセル	注意		初期化実行
	ＩＤＵ ＬＤＵ	②	データ無警告ポップアップ画面	データ無警告	初期化するデータが 選択されていません。	OK	注意		初期化実行
	設置時初期化	①	初期化確認ポップアップ画面	初期化確認	初期化処理を行います。よろしいですか？	OK、キャンセル	注意		初期化実行
ユーティリティ起動	一般／特権	①	起動失敗ポップアップ画面	固定起動アプリ実行エラー	○○○○○○釦、定義エラー。 XXXXXXXXXXXXを起動できません。	OK	無し	○○○○○○：釦名 XXXXXXXXXXXX：コンフィグ設定で登録されている起動ツールの実行ファイル名	固定起動釦
		②	起動異常ポップアップ画面	アプリ実行エラー	実行するアプリケーションを 正しく設定してください	OK	無し		特権用画面時、起動釦
		③	登録除外ポップアップ画面	実行ファイル名の登録除外	XXXXXXXXXXXXを登録から除外します。 よろしいですか？	はい(Y)、いいえ(N)	注意	XXXXXXXXXXXX：コンフィグ設定で登録されている起動ツールの実行ファイル名	特権用画面時、 設定変更部ダブルクリック
アプリ起動・終了	一括起動・終了	①	起動確認ポップアップ画面	起動確認	統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵアプリケーション を起動します。よろしいですか？	OK、キャンセル	問い合わせ		アプリ起動
		②	２重起動警告ポップアップ画面	２重起動警告	統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵアプリケーション は既に起動しています。	OK	注意		アプリ起動
		③	終了確認ポップアップ画面	終了確認	統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵアプリケーション を終了します。よろしいですか？	OK、キャンセル	問い合わせ		アプリ終了／アプリ完全終了
		④	終了済警告ポップアップ画面	終了済警告	統合監視盤、ＩＤＵ、ＬＤＵアプリケーション は既に終了しています。	OK	注意		アプリ終了／アプリ完全終了
	統合監視盤 (IDU／LDU)	①	起動確認ポップアップ画面	起動確認	XXXXXXXXアプリケーションを起動します。よろしいですか？	ＯＫ、キャンセル	問い合わせ	XXXXXXXX：アプリケーション名称 ・統合監視盤 ・ＩＤＵ ・ＬＤＵ	アプリ起動
		②	２重起動警告ポップアップ画面	２重起動警告	XXXXXXXXアプリケーションは既に起動しています。	ＯＫ	注意	XXXXXXXX：アプリケーション名称 ・統合監視盤 ・ＩＤＵ ・ＬＤＵ	アプリ起動
		③	終了確認ポップアップ画面	終了確認	XXXXXXXXアプリケーションを終了します。よろしいですか？	ＯＫ、キャンセル	問い合わせ	XXXXXXXX：アプリケーション名称 ・統合監視盤 ・ＩＤＵ ・ＬＤＵ	アプリ終了／アプリ完全終了
		④	終了済警告ポップアップ画面	終了済警告	XXXXXXXXアプリケーションは既に終了しています。	ＯＫ	注意	XXXXXXXX：アプリケーション名称 ・統合監視盤 ・ＩＤＵ ・ＬＤＵ	アプリ終了／アプリ完全終了
	シャットダウン	①	シャットダウン確認ポップアップ画面	終了確認	コンピュータをシャットダウンします。よろしいですか？	OK、キャンセル	問い合わせ		シャットダウン
		②	リブート確認ポップアップ画面	終了確認	コンピュータをリブートします。よろしいですか？	OK、キャンセル	問い合わせ		リブート
パスワード設定	一般／特権	①	更新確認ポップアップ画面	パスワードの更新	表示中のパスワードを、登録します。 よろしいですか？	はい(Y)、いいえ(N)	注意		設定
		②	終了確認ポップアップ画面	設定データのキャンセル確認	画面表示中に設定されたデータが失われます。 よろしいですか？	はい(Y)、いいえ(N)	注意		メンテナンスに戻る
		③	パスワード更新異常ポップアップ画面	無し	パスワードファイルアクセスエラー：ZZZZZZZ	無し	無し	ZZZZZZZ:異常コード	設定
リモートメンテナンス	改札機	①	ファイル指定なしポップアップ画面	リモートメンテナンス（自動改札機）	取出しファイルが選択されていません。 選択してください。	OK	注意		ファイル媒体出力 圧縮媒体出力
		②	空き容量なしポップアップ画面	ログファイル取出し	受け側のドライブのディスクがいっぱいです。 新しいディスクを挿入してください。	OK	注意		ファイル媒体出力 圧縮媒体出力
		③	書き込み禁止ポップアップ画面	ログファイル取出し	ファイルを作成または置換できません。このディスクはライト プロテクトされてます。 ライトプロテクトを解除するか　別のディスクを使ってくだ さい。	OK	なし		ファイル媒体出力
		④	媒体未挿入ポップアップ画面	ログファイル取出し	ドライブにディスクが入ってません。 ディスクを挿入してからやり直してください。	OK	なし		ファイル媒体出力
		⑤	ファイル出力異常ポップアップ画面	ログファイル取出し	予期せぬエラーが発生しました。 操作をやり直してください。	OK	なし		ファイル媒体出力
		⑥	圧縮処理異常ポップアップ画面	ファイル圧縮	ファイルの圧縮でエラーが発生しました。	OK	注意		圧縮媒体出力
		⑦	ファイル削除確認ポップアップ画面	トレースファイルの削除	選択中のファイルを削除します。 よろしいですか？	はい(Y)、いいえ(N)	注意		ファイル削除
		⑧	圧縮ファイル内容取得失敗ポップアップ画面	圧縮ファイル内容取得	圧縮ファイル内容の取得でエラーが発生しました。	OK	注意		圧縮媒体出力 圧縮結果確認
		⑨	リモートメンテナンスツール起動異常ポップアップ画面	リモートメンテツール実行エラー	リモートメンテツール(R_MENTE.exe)を起動できません。	OK	なし		データ収集
		⑩	ファイル削除異常ポップアップ画面	トレースファイルの削除	ファイルの削除でエラーが発生しました。	OK	注意		ファイル削除
		⑪	媒体取り外し確認ポップアップ画面	媒体取り外し確認	媒体を取り外しますがよろしいですか？	OK、キャンセル	問い合わせ		媒体取外
		⑫	媒体取り外し中ポップアップ画面	媒体取り外し	処理中	―	―		媒体取外
		⑬	媒体取り外し結果ポップアップ画面	媒体取り外し結果	正常時　媒体取り外しは正常終了しました。 異常時　媒体取り外しは異常終了しました。	OK	正常　情報 異常　警告		媒体取外
		⑭	出力先指定異常ポップアップ画面	出力先指定異常	選択されたフォルダにスペースが含まれています。	OK	警告	選択されたフォルダにスペースが含まれている場合	圧縮媒体出力
		⑮	出力ファイル数オーバーポップアップ画面	ファイル指定異常	選択されたファイル数が上限を超えました。 選択できるファイル数は[512]件までです。	OK	警告		ログ媒体出力
システム設定画面	システム日付設定	①	異常値入力警告ポップアップ画面	入力異常	入力した値は不正です。	OK	注意		確定
	リブート設定	―	―	―	―	―	―	―	―
	時間帯別データ設定	①	時間帯別データクリア確認ポップアップ画面	確認	時間帯別データをクリアしますがよろしいですか？	OK	なし		時間帯別データクリア
		②	時間帯別データクリア中ポップアップ画面	―	時間帯別データをクリア中です。 しばらくお待ちください。 処理中です。	OK	―	OKボタンは押下不可	時間帯別データクリア
	状態監視機能設定	―	―	―	―	―	―	―	―
	IDサーバ始終業設定	①	異常値入力警告ポップアップ画面	―	入力した値は不正です。	OK	―		確定
		②	実行結果ポップアップ画面	―	正常時　異常終了しました。 異常時　正常終了しました。	OK			確定
	一定期間情報配信設定	―	―	―	―	―	―	―	―

別紙１．メッセージボックス一覧

画面名称		番号	項　目	タイトル	メッセージ		釦タイプ	アイコン		特記事項	釦名称
TOMASデータ管理画面	バージョン情報表示	①	表示中ポップアップ画面	―	処理中です。 しばらくお待ち下さい。		OK	―		OK釦は押下不可とする。	表示
		②	処理結果（異常終了）ポップアップ画面	表示処理結果	異常終了しました。		OK	無し			表示
	バージョン情報媒体出力	①	出力中ポップアップ画面	―	出力中です。 しばらくお待ち下さい。		OK	―		OK釦は押下不可とする。	媒体出力
		②	出力結果ポップアップ画面	―	正常時	正常終了しました。	OK	―			媒体出力
					異常時	異常終了しました。		―			
	機器状態データ表示	①	表示中ポップアップ画面	―	処理中です。 しばらくお待ち下さい。		OK	―		OK釦は押下不可とする。	表示
		②	処理結果（異常終了）ポップアップ画面	表示処理結果	異常終了しました。		OK	無し			表示
	機器状態データ媒体出力	①	出力中ポップアップ画面	―	出力中です。 しばらくお待ち下さい。		OK	―		OK釦は押下不可とする。	媒体出力
		②	出力結果ポップアップ画面	―	正常時	正常終了しました。	OK	―			媒体出力
					異常時	異常終了しました。		―			
	障害発生情報表示	①	表示中ポップアップ画面	―	処理中です。 しばらくお待ち下さい。		OK	―		OK釦は押下不可とする。	表示
		②	処理結果（異常終了）ポップアップ画面	表示処理結果	異常終了しました。		OK	無し			表示
	障害発生情報媒体出力	①	出力中ポップアップ画面	―	出力中です。 しばらくお待ち下さい。		OK	―		OK釦は押下不可とする。	媒体出力
		②	出力結果ポップアップ画面	―	正常時	正常終了しました。	OK	―			媒体出力
					異常時	異常終了しました。		―			
稼働Ver一覧表示	稼働Ver一覧表示	①	出力結果ポップアップ画面	出力結果	異常終了しました。		OK	警告		媒体出力処理異常終了時	バージョン情報媒体出力
		②	出力結果ポップアップ画面	出力結果	正常終了しました。		OK	情報		媒体出力処理正常終了時	バージョン情報媒体出力
		③	媒体取り外し確認ポップアップ画面	媒体取り外し確認	媒体を取り外しますがよろしいですか？		OK、キャンセル	問い合わせ			媒体取外
		④	媒体取り外し中ポップアップ画面	媒体取り外し	処理中		―	―			媒体取外
		⑤	媒体取り外し結果ポップアップ画面	媒体取り外し結果	正常時	媒体取り外しは正常終了しました。	OK	正常	情報		媒体取外
					異常時	媒体取り外しは異常終了しました。		異常	警告		

別紙2．保守データ媒体出力フォーマット
　各データの出力フォーマットを次に示す。

別紙2．1．稼動データフォーマット

別紙2．1．1．稼動データフォーマット（在来線）

```
集計開始日時,集計終了日時
99999999999999,99999999999999

集計項目-001,9999999
集計項目-002,9999999
                 :
                 :
集計項目-499,9999999
集計項目-500,9999999
```

別紙2．１．2．稼動データフォーマット（新幹線）

```
データ種別,0xff
駅コード,999　999
処理日時,99999999999999
コーナー,999
号機,999
シーケンスＮｏ．,9999999999
バージョン,999
集計開始日時,99999999999999
集計終了（収集）日時,99999999999999
改札側搬送部点検日時,99999999999999
集札側搬送部点検日時,99999999999999
改札側搬送部番号,9999999999999999
集札側搬送部番号,9999999999999999
改札側検知センサ１レベル,999
      :
改札側検知センサ４８レベル,999
集札側検知センサ１レベル,999
      :
集札側検知センサ４８レベル,999

集計項目-001,9999999999
集計項目-002,9999999999
                 :
                 :
集計項目-499,9999999999
集計項目-500,9999999999
```

16進数2桁

別紙2．2．メンテデータフォーマット

別紙2.1.稼動データフォーマットと同じ

別紙2．3．バージョン一覧フォーマット

```
設置駅：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

【監視盤全体バージョン】
全体バージョン：Z9.Z9.Z9.Z9

【監視盤バージョン】
全体バージョン：Z9.Z9.Z9.Z9

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX W N O Z99999999999  YYYY/MM/DD HH:MM     Z9.Z9.Z9.Z9

【IDUバージョン】
全体バージョン（ワーク）：Z9.Z9.Z9.Z9
               （実行）  ：Z9.Z9.Z9.Z9
               （旧）    ：Z9.Z9.Z9.Z9

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9

【LDUバージョン】
全体バージョン（ワーク）：Z9.Z9.Z9.Z9
               （実行）  ：Z9.Z9.Z9.Z9
               （旧）    ：Z9.Z9.Z9.Z9

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9

【自動改札機バージョン：コーナn】
[判定データバージョン]
9 XXXXXXXXXXXX   W N O XXXXXXXX XXXXXXXX 99999999 9999 99
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

[プログラムバージョン]
9 XXXXXXXXXXXX   W N O XXXXXXXX XXXXXXXX 99999999 9999 99
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

[サブCPU-Pro1バージョン]
9 XXXXXXXXXXXX   W N O XXXXXXXX XXXXXXXX 99999999 9999 99
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

[サブCPU-Pro2バージョン]
9 XXXXXXXXXXXX   W N O XXXXXXXX XXXXXXXX 99999999 9999 99
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

[サブCPU-Pro3バージョン]
9 XXXXXXXXXXXX   W N O XXXXXXXX XXXXXXXX 99999999 9999 99
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

[自改（ＯＳ）バージョン]
9 XXXXXXXXXXXX   W N O XXXXXXXX XXXXXXXX 99999999 9999 99
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

[予備1バージョン]
9 XXXXXXXXXXXX   W N O XXXXXXXX XXXXXXXX 99999999 9999 99
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

[予備2バージョン]
9 XXXXXXXXXXXX   W N O XXXXXXXX XXXXXXXX 99999999 9999 99
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

[予備3バージョン]
9 XXXXXXXXXXXX   W N O XXXXXXXX XXXXXXXX 99999999 9999 99
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
```

【判定IC-Mバージョン：メーカm】
[種別1]
XXXXXXXXXXX.XXX　W N O XXX　XXXXXXXXXXXXXXXXXXX　9999/99/99 99:99
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

[種別2]
XXXXXXXXXXX.XXX　W N O XXX　XXXXXXXXXXXXXXXXXXX　9999/99/99 99:99
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

[種別3]
XXXXXXXXXXX.XXX　W N O XXX　XXXXXXXXXXXXXXXXXXX　9999/99/99 99:99
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

[種別4]
XXXXXXXXXXX.XXX　W N O XXX　XXXXXXXXXXXXXXXXXXX　9999/99/99 99:99
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

[種別5]
XXXXXXXXXXX.XXX　W N O XXX　XXXXXXXXXXXXXXXXXXX　9999/99/99 99:99
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

[種別6]
XXXXXXXXXXX.XXX　W N O XXX　XXXXXXXXXXXXXXXXXXX　9999/99/99 99:99
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

【IC-M共通運賃バージョン】
XXXXXXXXXXX.XXX　○　XXX　XXXXXXXXXXXXXXXXXXX　9999/99/99 99:99
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

【駅都度バージョン】
駅名　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
駅都度バージョン：Z9.Z9.Z9.Z9

【操作卓バージョン】
全体バージョン（ワーク）：Z9.Z9.Z9.Z9
（実行）　：Z9.Z9.Z9.Z9
（旧）　　：Z9.Z9.Z9.Z9

XXXXXXXXXXXXXXXXXXX　W N O　YYYY/MM/DD hh:mm:ss　Z9.Z9.Z9.Z9

※1：m＝メーカ番号
※2：n＝コーナ番号

監視盤バージョンのW/N/Oの存在組合せによる表示パターンは別紙 8.1 統合監視盤バージョン管理画面と同じ。
ＩＤＵバージョンのW/N/Oの存在組合せによる表示パターンは別紙 8.2 ＩＤＵバージョン管理画面と同じ。
ＬＤＵバージョンのW/N/Oの存在組合せによる表示パターンは別紙 8.3 ＬＤＵバージョン管理画面と同じ。
自動改札機バージョンのW/N/Oの存在組合せによる表示パターンは別紙 8.5 ＩＣＭおよび共通運賃バージョン管理画面と同じ。
判定IC-Mバージョンのw/N/Oの存在組合せによる表示パターンは別紙 8.5 ＩＣＭおよび共通運賃バージョン管理画面と同じ。
IC-M共通運賃バージョンのW/N/Oの存在組合せによる表示パターンは別紙 8.5 ＩＣＭおよび共通運賃バージョン管理画面と同じ。
操作卓バージョンのW/N/Oの存在組合せによる表示パターンは別紙 8.6 操作卓バージョン管理画面と同じ。

別紙2．4．駅都度データ確認　テキスト媒体出力（駅情報）フォーマット

設置駅　　：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
設置コーナ：○○○○○○○○○○○○○○

【駅情報】

項目	区分	設定値
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

【監視】

項目	区分	設定値
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

【ネットワーク】

項目	区分	設定値
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

【画面】

項目	区分	設定値
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

※CSVファイルであるため、カンマ区切りとする。
※項目名については「統合駅都度データ仕様書」を参照。
※区分については「統合」「操卓」「IDU」「LDU」が出力される

別紙2．5．駅都度データ確認　テキスト媒体出力（自改）フォーマット

設置駅　　：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
設置コーナ：○○○○○○○○○○○○○○

【自改】

項目	区分	○○○○○○○○	○○○○○○○○	○○○○○○○○	○○○○○○○○	○○○○○○○○	○○○○○○○○	○○○○○○○○	○○○○○○○○	○○○○○○○○	○○○○○○○○	○○○○○○○○	○○○○○○○○	○○○○○○○○
1号機	統合	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	操卓	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	IDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	LDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
2号機	統合	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	操卓	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	IDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	LDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
3号機	統合	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	操卓	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	IDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	LDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
4号機	統合	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	操卓	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	IDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	LDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
5号機	統合	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	操卓	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	IDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	LDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
6号機	統合	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	操卓	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	IDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	LDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
7号機	統合	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	操卓	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	IDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	LDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
8号機	統合	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	操卓	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	IDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	LDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
9号機	統合	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	操卓	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	IDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	LDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
10号機	統合	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	操卓	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	IDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	LDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
11号機	統合	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	操卓	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	IDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	LDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
12号機	統合	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	操卓	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	IDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	LDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
13号機	統合	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	操卓	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	IDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	LDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
14号機	統合	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	操卓	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	IDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	LDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
15号機	統合	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	操卓	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	IDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	LDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
16号機	統合	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	操卓	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	IDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX
	LDU	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXX

※CSVファイルであるため、カンマ区切りとする。

別紙2．6．統合監視盤バージョン出力フォーマット

設置駅：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

統合監視盤バージョン（ワーク）：Z9.Z9.Z9.Z9
（実行）　：Z9.Z9.Z9.Z9
（旧）　　：Z9.Z9.Z9.Z9

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX W N O Z99999999999　YYYY/MM/DD HH:MM　　Z9.Z9.Z9.Z9

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX W N O Z99999999999　YYYY/MM/DD HH:MM　　Z9.Z9.Z9.Z9

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX W N O Z99999999999　YYYY/MM/DD HH:MM　　Z9.Z9.Z9.Z9

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX W N O Z99999999999　YYYY/MM/DD HH:MM　　Z9.Z9.Z9.Z9

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX W N O Z99999999999　YYYY/MM/DD HH:MM　　Z9.Z9.Z9.Z9

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX W N O Z99999999999　YYYY/MM/DD HH:MM　　Z9.Z9.Z9.Z9

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX W N O Z99999999999　YYYY/MM/DD HH:MM　　Z9.Z9.Z9.Z9

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX W N O Z99999999999　YYYY/MM/DD HH:MM　　Z9.Z9.Z9.Z9

：

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX W N O Z99999999999　YYYY/MM/DD HH:MM　　Z9.Z9.Z9.Z9

別紙2．7．IDUアプリケーションバージョン出力フォーマット

```
設置駅：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

IDUアプリケーションバージョン（ワーク）：Z9.Z9.Z9.Z9
                              （実行）　：Z9.Z9.Z9.Z9
                              （旧）　　：Z9.Z9.Z9.Z9

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9
：
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9
```

別紙2．8．LDUアプリケーションバージョン出力フォーマット

```
設置駅：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

LDUアプリケーションバージョン（ワーク）：Z9.Z9.Z9.Z9
                              （実行）　：Z9.Z9.Z9.Z9
                              （旧）　　：Z9.Z9.Z9.Z9

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9
：
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX     W N O  YYYY/MM/DD hh:mm:ss       Z9.Z9.Z9.Z9
```

別紙2．9．自動改札機バージョン出力フォーマット

設置駅：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

データ種別：○○○○○○

全体バージョン（ワーク）：99
（実行）　：99
（旧）　　：99

```
9 XXXXXXXXXXXX   W N O XXXXXXXX XXXXXXXX 99999999 9999 99
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
9 XXXXXXXXXXXX   W N O XXXXXXXX XXXXXXXX 99999999 9999 99
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
9 XXXXXXXXXXXX   W N O XXXXXXXX XXXXXXXX 99999999 9999 99
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
 :
9 XXXXXXXXXXXX   W N O XXXXXXXX XXXXXXXX 99999999 9999 99
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
                        XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
```

別紙2. 10. ICMバージョン出力フォーマット

```
設置駅：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

メーカ名：○○○○○○
データ種別：○○○○○○

全体バージョン（ワーク）：XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
              （実行）　：XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
              （旧）　　：XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

XXXXXXXXXXX.XXX  W N 0 XXX  XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX   9999/99/99 99:99  ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
```

別紙2．11．IC共通運賃バージョン出力フォーマット

```
設置駅：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

全体バージョン（ワーク）：XX
               （実行）　：XX
               （旧）　　：XX

XXXXXXXXXXX.XXX  W N 0 XXX  XXXXXXXXXXXXXXXXXXX   9999/99/99 99:99  ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
```

別紙2．12．操作卓バージョン出力フォーマット

```
設置駅：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

操作卓バージョン（ワーク）：Z9.Z9.Z9.Z9
                 （実行）　：Z9.Z9.Z9.Z9
                 （旧）　　：Z9.Z9.Z9.Z9

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX W N O Z99999999999  YYYY/MM/DD HH:MM     Z9.Z9.Z9.Z9

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX W N O Z99999999999  YYYY/MM/DD HH:MM     Z9.Z9.Z9.Z9

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX W N O Z99999999999  YYYY/MM/DD HH:MM     Z9.Z9.Z9.Z9

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX W N O Z99999999999  YYYY/MM/DD HH:MM     Z9.Z9.Z9.Z9

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX W N O Z99999999999  YYYY/MM/DD HH:MM     Z9.Z9.Z9.Z9

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX W N O Z99999999999  YYYY/MM/DD HH:MM     Z9.Z9.Z9.Z9

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX W N O Z99999999999  YYYY/MM/DD HH:MM     Z9.Z9.Z9.Z9

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX W N O Z99999999999  YYYY/MM/DD HH:MM     Z9.Z9.Z9.Z9

：

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX W N O Z99999999999  YYYY/MM/DD HH:MM     Z9.Z9.Z9.Z9
```

別紙2．13．駅務機器ID出力フォーマット

設置駅：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

ＩＤＵ	XXXXXXXX
ＩＣＭ(99号機)	XXXXXXXX
：	
ＩＣＭ(99号機)	XXXXXXXX

※ＩＣＭの駅務機器IDは設置号機のみ表示される。

別紙2．14．設定値保存・復元　設定値一覧テキストフォーマット

設置駅：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
設置コーナ：○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○　△△△△△△△△△△　□□□□□
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○　△△△△△△△△△△　□□□□□

：

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○　△△△△△△△△△△　□□□□□

○＝画面名称
△＝釦名称
□＝設定値

別紙2．15．統合監視盤締切　オフライン出力フォーマット

```
大分類                                ,  中分類              ,  小分類      ,              ,
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○C,  △△△△△△△△△△△,  □□□□□  ,  ●●●●●  ,  zzzzzzz9
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○C,  △△△△△△△△△△△,  □□□□□  ,  ●●●●●  ,  zzzzzzz9

                  ⋮

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○C,  △△△△△△△△△△△,  □□□□□  ,  ●●●●●  ,  zzzzzzz9
```

○＝項目名１
△＝項目名２
□＝データ名１
●＝データ名２

別紙2．16．駅都度データ確認　駅設定出力フォーマット

1.フォーマット

No.	フィールド名	サイズ (Byte)	内容	備考
1	駅都度データ（１）	75		
2	駅都度データ（２）	75		
：	：	：		
n	駅都度データ（ｎ）	75		

2.フォーマット詳細（駅都度データ）

No.	フィールド名	サイズ (Byte)	内容	備考
1	大分類	2	統合駅都度データの大分類番号	
2	カンマ	1	0x2C固定	
3	中分類	2	統合駅都度データの中分類番号	
4	カンマ	1	0x2C固定	
5	小分類	2	統合駅都度データの小分類番号	
6	カンマ	1	0x2C固定	
7	設定値	64	INIファイル／画面情報ファイル設定値	
8	改行コード	2	0x0D0A固定	
		75		

別紙2．17．機器構成設定　機器構成出力フォーマット

1.フォーマット

No.	フィールド名	サイズ (Byte)	内容	備考
1	駅都度データ（１）	75		
2	駅都度データ（２）	75		
：	：	：		
n	駅都度データ（ｎ）	75		

2.フォーマット詳細（駅都度データ）

No.	フィールド名	サイズ (Byte)	内容	備考
1	大分類	2	統合駅都度データの大分類番号	
2	カンマ	1	0x2C固定	
3	中分類	2	統合駅都度データの中分類番号	
4	カンマ	1	0x2C固定	
5	小分類	2	統合駅都度データの小分類番号	
6	カンマ	1	0x2C固定	
7	設定値	64	INIファイル／画面情報ファイル設定値	
8	改行コード	2	0x0D0A固定	
		75		

別紙2．18．駅都度データ確認　テキスト媒体出力（エンコードコーナ号機）フォーマット

```
設置駅　　：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
【エンコードコーナ号機情報定義】
号機,,区分,FM券ｺｰﾅ番号,FM券号機番号,新幹線ICｺｰﾅ番号,新幹線IC号機番号,NRZ券ｺｰﾅ番号,NRZ券号機番号
1,自社,統合,000,000,002,003,004,005
2,自社,統合,001,002,003,004,005,006
3,自社,統合,002,003,004,005,006,007
4,自社,統合,003,004,005,006,007,008
5,自社,統合,004,005,006,007,008,009
6,自社,統合,005,006,007,008,009,010
7,自社,統合,006,007,008,009,010,011
8,自社,統合,007,008,009,010,011,012
9,自社,統合,008,009,010,011,012,013
10,自社,統合,009,010,011,012,013,014
11,自社,統合,010,011,012,013,014,015
12,自社,統合,011,012,013,014,015,255
13,自社,統合,012,013,014,015,016,000
14,自社,統合,013,014,015,255,017,002
15,自社,統合,014,015,016,000,018,003
16,自社,統合,015,255,017,002,019,004
17,自社,統合,016,000,018,003,020,005
18,自社,統合,017,002,019,004,021,006
19,自社,統合,018,003,020,005,022,007
20,自社,統合,019,004,021,006,023,008
21,自社,統合,020,005,022,007,024,009
22,自社,統合,021,006,023,008,025,010
23,自社,統合,022,007,024,009,026,011
24,自社,統合,023,008,025,010,027,012
25,自社,統合,024,009,026,011,028,013
26,自社,統合,025,010,027,012,029,014
27,自社,統合,026,011,028,013,030,015
28,自社,統合,027,012,029,014,255,255
29,自社,統合,028,013,030,015,032,000
30,自社,統合,029,014,255,255,033,002
31,自社,統合,030,015,032,000,034,003
32,自社,統合,255,255,033,002,035,004
```

別紙2．19．バージョン情報表示／出力フォーマット

```
******************
* バージョン情報 *
******************

【監視盤バージョン情報ZZZZ9】
改札機号機番号：ZZZZ9
種別数　　　　：ZZZZ9

[種別データブロック１]
種別：ZZZZ9
件数：ZZZZ9

ZZZZ9 XXXXXXXX                XXXXXXXXXXXXXXX YYYY/MM/DD HH:MM:SS      ←種別=1～10時
ZZZZ9 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXX YYYY/MM/DD HH:MM:SS      ←種別＝1～10以外時
                                :
ZZZZ9 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXX YYYY/MM/DD HH:MM:SS

                                :

[種別データブロックｎ]
種別：ZZZZ9
件数：ZZZZ9

ZZZZ9 XXXXXXXX                XXXXXXXXXXXXXXX YYYY/MM/DD HH:MM:SS
ZZZZ9 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXX YYYY/MM/DD HH:MM:SS
                                :
ZZZZ9 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXX YYYY/MM/DD HH:MM:SS


【改札機バージョン情報ZZZZ9】
監視盤番号　　：ZZZZ9
改札機号機番号：ZZZZ9
種別数　　　　：ZZZZ9

[種別データブロック１]
種別：ZZZZ9
件数：ZZZZ9

ZZZZ9 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXX YYYY/MM/DD HH:MM:SS
ZZZZ9 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXX YYYY/MM/DD HH:MM:SS
                                :
ZZZZ9 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXX YYYY/MM/DD HH:MM:SS

                                :

[種別データブロックｎ]
種別：ZZZZ9
件数：ZZZZ9

ZZZZ9 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXX YYYY/MM/DD HH:MM:SS
ZZZZ9 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXX YYYY/MM/DD HH:MM:SS
                                :
ZZZZ9 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXX YYYY/MM/DD HH:MM:SS

                                :

【改札機バージョン情報ZZZZ9】
監視盤番号　　：ZZZZ9
改札機号機番号：ZZZZ9
種別数　　　　：ZZZZ9

[種別データブロック１]
種別：ZZZZ9
件数：ZZZZ9

ZZZZ9 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXX YYYY/MM/DD HH:MM:SS
ZZZZ9 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXX YYYY/MM/DD HH:MM:SS
                                :
ZZZZ9 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXX YYYY/MM/DD HH:MM:SS

                                :

[種別データブロックｎ]
種別：ZZZZ9
件数：ZZZZ9

ZZZZ9 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXX YYYY/MM/DD HH:MM:SS
ZZZZ9 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXX YYYY/MM/DD HH:MM:SS
                                :
ZZZZ9 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXX YYYY/MM/DD HH:MM:SS
```

別紙2．20．機器状態データ表示／出力フォーマット

```
****************************
* 機器状態データ             *
****************************

【設定】
***** 電源 *****
監視盤ステータス    = Z9

号機    01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32
-----------------------------------------------------------------------------------------------------
設定 : XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX

***** 通路 *****
監視盤ステータス    = Z9

号機    01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32
-----------------------------------------------------------------------------------------------------
設定 : XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX
ﾊｰﾄﾞ : XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX

***** 縮退 *****
号機    01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32
-----------------------------------------------------------------------------------------------------
設定 : XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX

【実状態】
***** 制御モード *****
緊急ステータス       = Z9
監視盤ステータス     = Z9
保守モード(監視盤) = Z9

号機                    01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32
-----------------------------------------------------------------------------------------------------
号機別制御モード    : XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX
保守モード(改札機) : XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX

***** 電源 *****
監視盤ステータス    = Z9

号機    01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32
-----------------------------------------------------------------------------------------------------
状態 : XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX

***** 通路 *****
監視盤ステータス    = Z9

号機    01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32
-----------------------------------------------------------------------------------------------------
設定 : XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX
ﾊｰﾄﾞ : XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX

***** 縮退 *****
号機    01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32
-----------------------------------------------------------------------------------------------------
設定 : XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX

***** 監視盤異常 *****
接続状態            = XX
監視盤ステータス    = Z9
異常コード          = XX
MTCコード           = XXXXXXXX
改札機号機別モード = Z9

判定モジュール号機別メーカ設定状態
号機    01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32
-----------------------------------------------------------------------------------------------------
        XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX XX

***** 改札機異常 *****
号機            : Z9
異常コード      : XX
異常ステータス : XXXX
ＭＴＣコード    : XXXXXXXX
異常詳細        : XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

            :

号機            : Z9
異常コード      : XX
異常ステータス : XXXX
ＭＴＣコード    : XXXXXXXX
異常詳細        : XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
```

別紙2．21．障害発生情報表示／出力フォーマット

```
****************************
* 障害発生情報             *
****************************

障害発生日付時刻     監視盤番号 改札機番号 異常詳細コード
-------------------------------------------------------
YYYY/MM/DD hh:mm:ss      ZZZZ9      ZZZZ9       XXXXXXXX
YYYY/MM/DD hh:mm:ss      ZZZZ9      ZZZZ9       XXXXXXXX
YYYY/MM/DD hh:mm:ss      ZZZZ9      ZZZZ9       XXXXXXXX
YYYY/MM/DD hh:mm:ss      ZZZZ9      ZZZZ9       XXXXXXXX

                     :

YYYY/MM/DD hh:mm:ss      ZZZZ9      ZZZZ9       XXXXXXXX
```

別紙2.22. 稼働バージョン一覧フォーマット

設置駅　：○○○○ 統合監視盤全体バージョン：Z9.Z9.Z9.Z9 統合監視盤　：Z9.Z9.Z9.Z9 ＩＤＵ　　：Z9.Z9.Z9.Z9 ＬＤＵ　　：Z9.Z9.Z9.Z9 操作卓　　：Z9.Z9.Z9.Z9 コーナ名：○○○○○○○○○○○○○ 号機番号：99号機 改札機　　：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 ICM（判定）：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 ICM（動作）：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 ICM（OS）　：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 共通運賃　　：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 予備１　　：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 予備２　　：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 ： ： 号機番号：99号機 改札機　　：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 ICM（判定）：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 ICM（動作）：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 ICM（OS）　：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 共通運賃　　：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 予備１　　：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 予備２　　：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 コーナ名：○○○○○○○○○○○○○ 号機番号：99号機 改札機　　：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 ICM（判定）：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 ICM（動作）：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 ICM（OS）　：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 共通運賃　　：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 予備１　　：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 予備２　　：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 ： ： 号機番号：99号機 改札機　　：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 ICM（判定）：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 ICM（動作）：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 ICM（OS）　：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 共通運賃　　：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 予備１　　：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99 予備２　　：X XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 9999/99/99 99:99	【出力仕様】 ・設置駅：統合監視盤設置駅名（最大全角４文字） ・統合監視盤全体バージョン：統合監視盤の全体バージョン ・統合監視盤：統合監視盤の稼働バージョン ・ＩＤＵ：ＩＤＵの稼働バージョン ・ＬＤＵ：ＬＤＵの稼働バージョン ・操作卓：操作卓の稼働バージョン 通路稼働バージョン ・設置されているコーナに接続されている通路の稼働バージョンを出力する。 ・出力はコーナ１～コーナ６の順とする。 ・号機番号はコーナ別の論理号機番号とする

別紙3. 初期化削除ファイル詳細

初期化時に削除するファイル詳細を次に示す。

別紙3.1.統合監視盤

項目	「統合監視盤システム初期化画面　初期化項目指定部　項目詳細」　表示内容
出荷時初期化	統合監視盤アプリケーションに関する下記データが初期化されます。 ・集計関連データ　・バックアップデータ ・アプリケーションログデータ　・保守ログデータ ・操作卓アプリケーションログデータ　・操作卓画面操作ログデータ ・その他データ
集計関連データ	集計に関する下記のデータが初期化されます。 ・自改から収集した一件明細、別集札、稼働、メンテ、エラーログデータ ・上位に送信または外部出力する日計締切、時間帯別（通過）、時間帯別（通過＋OD） ・各集計データ（一件明細、別集札） ・統合監視盤が保持している前回締切時刻（前回クリア日時）
バックアップデータ	バックアップデータが初期化されます。 ・自改から収集した一件明細データ ・上位に送信または外部出力した日計締切、時間帯別（通過）、時間帯別（通過＋OD） ・自改に配信したパラメータデータ
統合監視盤ログデータ	ログデータが初期化されます。 ・アプリケーションログデータ ・保守ログデータ ・操作卓アプリケーションログデータ ・操作卓画面操作ログデータ
操作卓ログデータ	ログデータが初期化されます。 ・操作卓から収集したアプリケーションログデータ
その他データ	下記のデータが初期化されます。 ・操作卓が保存している設定データ（画面設定、データ受信状態など） ・自改に関するデータ（自改異常履歴データ、パラメータデータ、自改保守SW設定データ） ・デ集に関するデータ（マスタデータ、運改データ） ・エラーデータ（一件明細、日計締切、時間帯別データ）

別紙3.2.ＩＤＵ

項目	「ＩＤＵアプリケーションシステム初期化画面　初期化項目指定部　項目詳細」　表示内容
出荷時初期化	ＩＤＵに関する下記データが初期化されます。 ・ＤＢデータ　・バックアップデータ ・再送データ　・アプリケーションログ ・保守プログラムログ　・判定ＩＣモジュールログ ・ＤＬＬデータ　・その他データ
ＤＢデータ	ＩＣ一件明細に関する下記のデータが初期化されます。 ・自改から収集したＩＣ一件明細 ・ＤＢログ（ＩＣ一件明細データ） ・媒体出力したＩＣ一件明細データ
バックアップデータ	バックアップデータが初期化されます。 ・判定ＩＣ－Ｍから収集したＩＣ一件明細 ・上位に送信するＩＣ一件明細データ
再送データ	再送データが初期化されます。 ・ＩＣＭから収集した再送ＩＣ一件明細データ ・媒体出力した再送ＩＣ一件明細データ
アプリケーションログ	ログデータが初期化されます。 ・アプリケーションログ ・ＤＢログ（アプリケーションログ）
保守プログラムログ	ログデータが初期化されます。 ・保守プログラムログ ・ＤＢログ（保守プログラムログ）
判定ＩＣモジュールログ	ログデータが初期化されます。 ・判定ＩＣモジュールログ ・ＤＢログ（判定ＩＣモジュールログ）
ＤＬＬデータ	ＩＤＵが保持しているＩＣＭプログラム判定データ、共通運賃データが初期化されます。 ・ＩＣ判定プログラム、ＩＣＭ実行プログラム・判定データバージョン、ＩＣＭＤＬＬ済プログラム・判定データバージョン、ＩＣＭ配信プログラム判定データバージョン、メーカバージョン情報 ・共通運賃データ、共通運賃実行メーカバージョン情報、共通運賃ワークメーカバージョン情報
その他データ	下記のデータが初期化されます。 ・ＩＤＵが保存している設定データ（ネガ年月日、ＩＣ取扱通番など） ・ＩＣＭに関するデータ（通常・緊急・クレジットネガリスト、ＩＤサーバパラメータデータ） ・エラーデータ（ＩＣ一件明細、パラメータデータ、運賃データ）

別紙3.3.ＬＤＵ

項目	「ＬＤＵアプリケーションシステム初期化　初期化項目指定部　項目詳細」　表示内容
出荷時初期化	ＬＤＵに関する下記データが初期化されます。 ・アプリケーションログ　　・保守プログラムログ ・改札機ログ　　・ＤＬＬデータ ・その他データ
アプリケーションログ	ログデータが初期化されます。 ・アプリケーションログ
保守プログラムログ	ログデータが初期化されます。 ・保守プログラムログ
改札機ログ	ログデータが初期化されます。 ・改札機ログ
ＤＬＬデータ	未使用
その他データ	下記のデータが初期化されます。 ・ＬＤＵが保存している設定データ（画面設定など）

別紙3.4.設置時初期化

機種	各アプリケーションに関する初期化されるファイル	
	分類	詳細
統合監視盤	・集計関連データ	・自改から収集した一件明細、別集札、稼働、メンテ、エラーログデータ ・上位に送信または外部出力する日計締切、時間帯別（通過）、時間帯別（通過＋0D） ・各集計データ（一件明細、別集札） ・統合監視盤が保持している前回締切時刻（前回クリア日時）
	・バックアップデータ	・自改から収集した一件明細データ ・上位に送信または外部出力した日計締切、時間帯別（通過）、時間帯別（通過＋0D） ・自改に配信したパラメータデータ
ＩＤＵ	・ＤＢデータ	・自改から収集したＩＣ一件明細 ・ＤＢログ（ＩＣ一件明細データ） ・媒体出力したＩＣ一件明細データ
	・バックアップデータ	・判定ＩＣ－Ｍから収集したＩＣ一件明細 ・上位に送信するＩＣ一件明細データ
	・再送データ	・ＩＣＭから収集した再送ＩＣ一件明細データ ・媒体出力した再送ＩＣ一件明細データ
	・その他データ	・ＩＤＵが保存している設定データ（ネガ年月日、ＩＣ取扱通番など） ・ＩＣＭに関するデータ（通常・緊急・クレジットネガリスト、ＩＤサーバパラメータデータ） ・エラーデータ（ＩＣ一件明細、パラメータデータ、運賃データ）
ＬＤＵ	－	－

別紙4. ユーティリティ設定

別紙4.1. 起動画面の設定

保守ユーティリティ起動画面で登録されているツールを以下に示す。

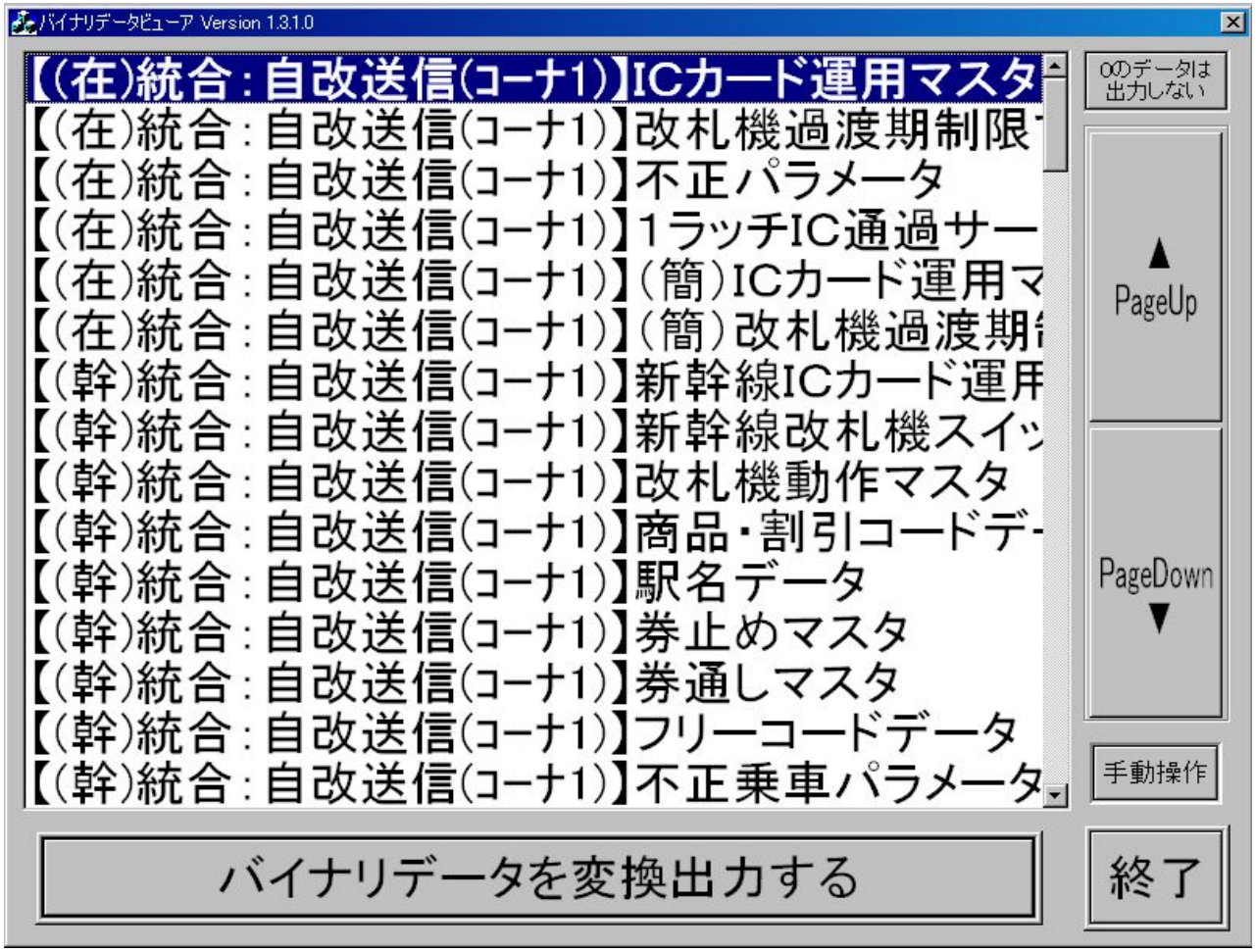
ツール名	一般保守時ボタン名	起動モード		備考
		一般	特権	
アプリ起動ツール	アプリ起動ツール	○	○	独自ツール
データビューア	内部データ表示　※１	○	○	独自ツール
拡張保守ツール	拡張保守ツール	○	○	独自ツール
ソフトウェアキーボード	ソフトＫＢ	○	○	ＯＳ標準
~~自改バージョンチェックツール~~	~~自改バージョンチェック~~	~~○~~	~~○~~	~~独自ツール~~
ＭＡＣアドレス取得ツール	ＭＡＣアドレス取得	○	○	独自ツール
~~部材コピーバッチ~~	~~部材コピー 改札機プログラムコピー~~	~~○~~	~~○~~	~~バッチファイル~~
ＤＢバックアップツール	ＤＢバックアップ	○	○	独自ツール
~~警告消去ツール~~	~~警告クリア~~	~~○~~	~~○~~	~~独自ツール~~
一件明細データ件数確認ツール	~~一件明細データ件数確認~~ 一件明細件数確認	○	○	独自ツール
Ipsec設定ツール	ＩＰｓｅｃ設定	○	○	バッチファイル
エクスプローラ	－	－	○	ＯＳ標準
メモ帳	－	－	○	ＯＳ標準
コントロールパネル	－	－	○	ＯＳ標準

※１：データビューアは、データ収集・出力画面の「マスタデータ表示」釦押下時に起動される。

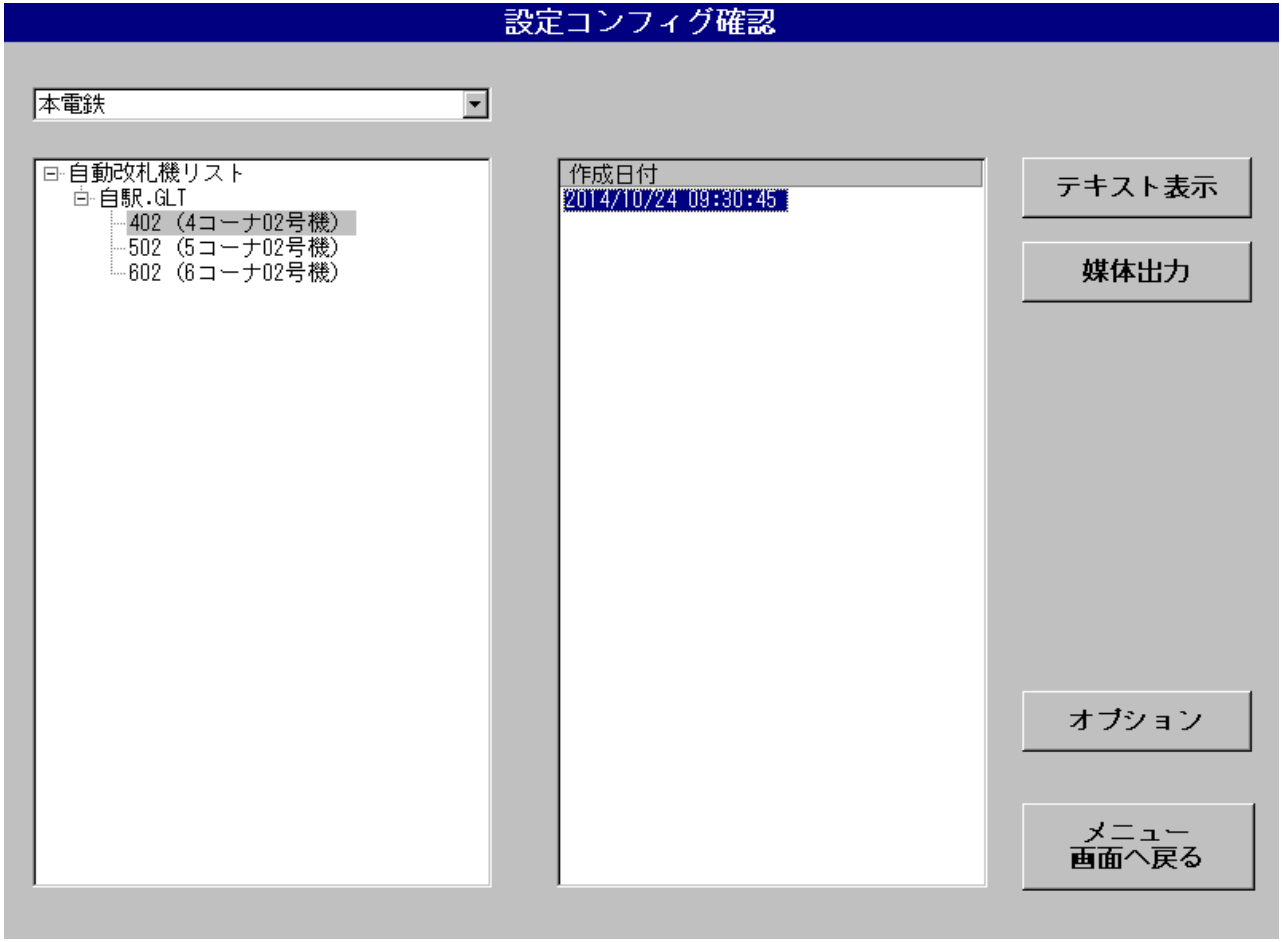
別紙4.2. 独自ツール機能

ツール名	機能
アプリ起動ツール	任意のファイルを指定して実行する。
データビューア　　（※１）	以下のデータを確認できるものとする。 ・【(在)統合：自改送信】ＩＣカード運用マスタ　　（コーナ１～コーナ６） ・【(在)統合：自改送信】改札機過渡期制限マスタ　　（コーナ１～コーナ６） ・【(在)統合：自改送信】不正パラメータ　　（コーナ１～コーナ６） ・【(在)統合：自改送信】１ラッチＩＣ通過サービス不正　　（コーナ１～コーナ６） ・【(在)統合：自改送信】（簡）ＩＣカード運用マスタ　　（コーナ１～コーナ６） ・【(在)統合：自改送信】（簡）改札機過渡期制限マスタ　　（コーナ１～コーナ６） ・【(在)集計】締切データ表示 ・【(在)時間帯別データ】通過／ODデータ表示 ・【(幹)統合：自改送信】新幹線ＩＣカード運用マスタデータパラメータ　　（コーナ１～コーナ６） ・【(幹)統合：自改送信】新幹線改札機スイッチマスタデータパラメータ　　（コーナ１～コーナ６） ・【(幹)統合：自改送信】改札機動作マスタ　　（コーナ１～コーナ６） ・【(幹)統合：自改送信】商品・割引コードデータ　　（コーナ１～コーナ６） ・【(幹)統合：自改送信】駅名マスタ　　（コーナ１～コーナ６） ・【(幹)統合：自改送信】券止めマスタ　　（コーナ１～コーナ６） ・【(幹)統合：自改送信】券通しマスタ　　（コーナ１～コーナ６） ・【(幹)統合：自改送信】フリーコードデータ　　（コーナ１～コーナ６） ・【(幹)集計】締切データ表示 ・【(幹)時間帯別データ】通過／ODデータ表示
拡張保守ツール	拡張保守ツールを起動し、任意のファイルを媒体へ圧縮出力する。
~~改札機バージョンチェックツール~~	~~改札機のバージョンをチェックする。~~
ＭＡＣアドレス取得ツール	統合監視盤／操作卓のGATE.INIに記載されているIPアドレスよりMACアドレスを取得し、GATE.INIに書き戻す。
部材コピーバッチ	コーナー１部材を全コーナー部材にコピーする。
ＤＢバックアップツール	ＩＤＵのＤＢバックアップファイルを作成する。
~~警告消去ツール~~	~~ＩＤＵの警告を消去できる。（ＩＣ一件明細データの前々日データ警告等）~~
一件明細データ件数確認ツール	ＩＣ一件明細データの保持件数を表示する。
IPsec設定ツール	Ipsec設定を行なう。
２）	在来線（ＥＧ２０）改札機　保守ＳＷの設定を表示する。
３）	幹線（ＥＧ３０）　改札機保守ＳＷの設定を表示する。

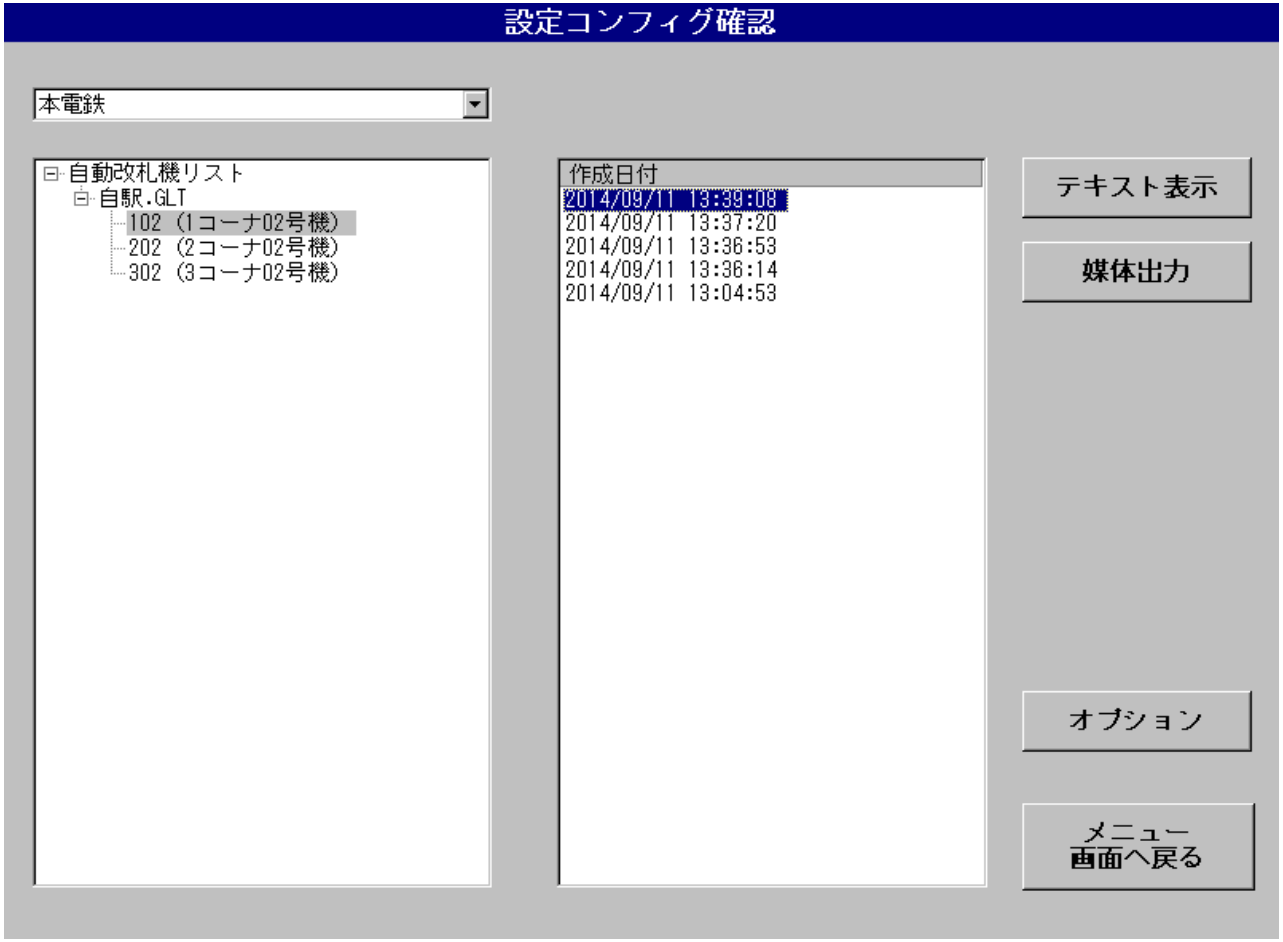
（※１）データビューア画面


バイナリデータビューア Version 1.3.1.0
【(在)統合：自改送信(コーナ1)】ICカード運用マスタ
【(在)統合：自改送信(コーナ1)】改札機過渡期制限
【(在)統合：自改送信(コーナ1)】不正パラメータ
【(在)統合：自改送信(コーナ1)】1ラッチIC通過サー
【(在)統合：自改送信(コーナ1)】(簡)ICカード運用マ
【(在)統合：自改送信(コーナ1)】(簡)改札機過渡期
【(幹)統合：自改送信(コーナ1)】新幹線ICカード運用
【(幹)統合：自改送信(コーナ1)】新幹線改札機スイッ
【(幹)統合：自改送信(コーナ1)】改札機動作マスタ
【(幹)統合：自改送信(コーナ1)】商品・割引コードデ
【(幹)統合：自改送信(コーナ1)】駅名データ
【(幹)統合：自改送信(コーナ1)】券止めマスタ
【(幹)統合：自改送信(コーナ1)】券通しマスタ
【(幹)統合：自改送信(コーナ1)】フリーコードデータ
【(幹)統合：自改送信(コーナ1)】不正乗車パラメータ
0のデータは出力しない
PageUp
PageDown
手動操作
バイナリデータを変換出力する
終了

（※２）自改保守ＳＷ設定ツール（在）画面



（※３）自改保守ＳＷ設定ツール（幹）



別紙５　受信データ表示内容

①状態遷移表

No		イベント	① アイドル	② 入力済	③ 切替	④ 受信済	⑤ 当日切替中	備考
1	保守イベント	媒体→ワーク（注５）	②	②	③	②（注１）	－	
2		ワーク→実行（注５）	③	③	③	③	－	
3		旧→実行（注５）	③	③	③	③（注１）	－	
4		ワーククリア（注５）	①	①or②（注３）	③	①（注１）	－	
5		種別バージョンアップ完了	①	②	①or②（注４）	④	－	
6	TMサーバイベント	運改データDLL	④	④（注２）	④（注２）	④	－	
7		当日切替	①（不可）	②（不可）	③（不可）	⑤	－	
8		当日切替完了	－	－	－	－	①	

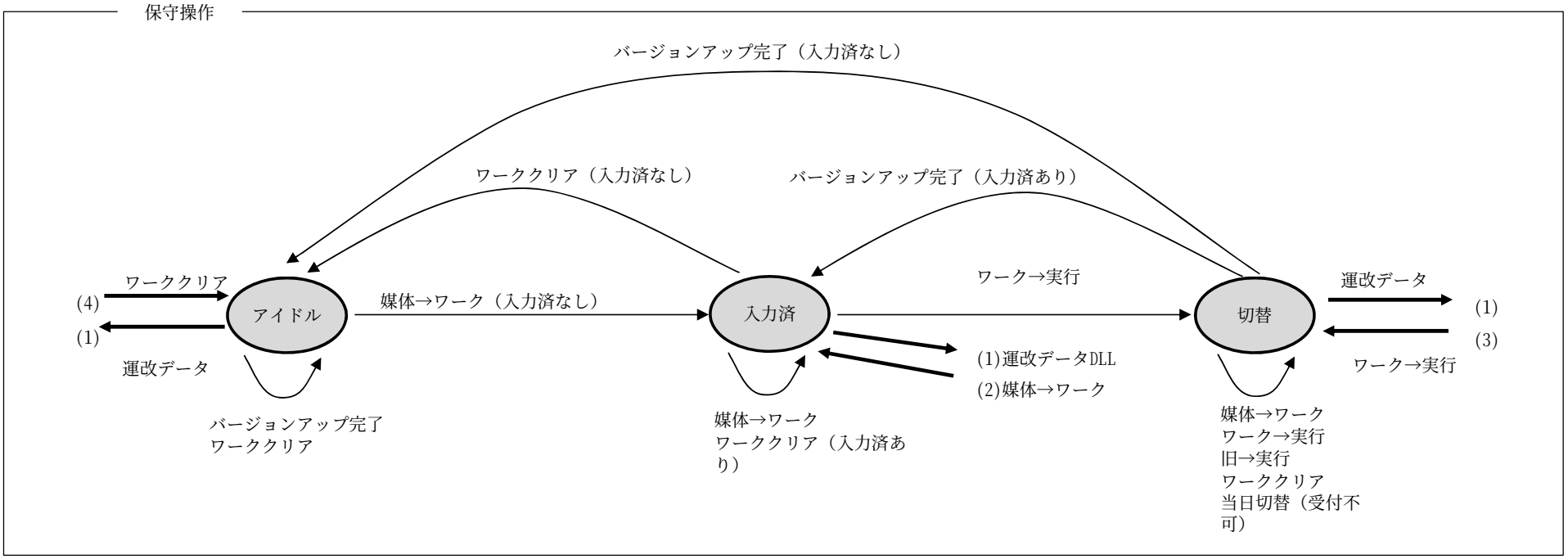
（注１）TMサーバから運改データを受信状態（④）で保守から操作(No1～4)されると、TMサーバから受信した運改データは未受信状態となる
（ただし、受信したデータはクリアされない）
（注２）保守から入力状態（②）でTMサーバから運改データを受信（No6）すると、保守から投入したデータは未投入状態となる
（ただし、投入されたデータはクリアされない）
（注３）ワーククリアされた種別以外に入力済みの種別があれば入力済に遷移する
（注４）入力済みの種別が残っている場合は入力済に遷移する
（注５）接続されているＩＣＭ(２Ｇ)のメーカと異なるメーカのデータが扱われた場合は、受信データ表示部の表示遷移対象外とする。

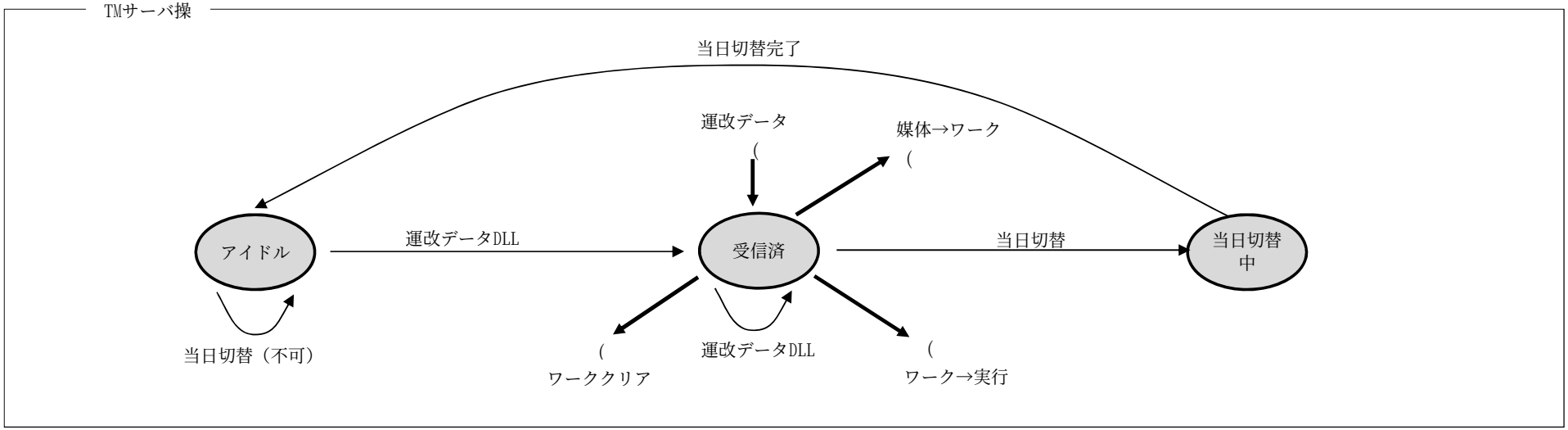
②受信データ表示部の表示内容

No	状態	表示文言
①	アイドル	ブランク
②	入力済み	「運改データ入力有」
③	切替	「運改データ切替」
④	受信済み	「運改データ受信」または「運改データ受XX」　※１
⑤	当日切替中	「運改データ切替」

※１：「運改データ受XX」の「XX」は最後に正常に受信したデータのデータ種別を１６進数表示であらわしたものとする。

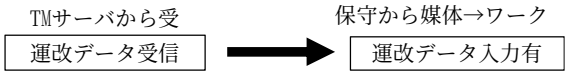
③状態遷移図


保守操作
バージョンアップ完了（入力済なし）
ワーククリア（入力済なし）
バージョンアップ完了（入力済あり）
ワーククリア
(4)
(1)
運改データ
アイドル
媒体→ワーク（入力済なし）
入力済
ワーク→実行
(1)運改データDLL
(2)媒体→ワーク
切替
運改データ
(1)
(3)
ワーク→実行
バージョンアップ完了
ワーククリア
媒体→ワーク
ワーククリア（入力済あり）
媒体→ワーク
ワーク→実行
旧→実行
ワーククリア
当日切替（受付不可）

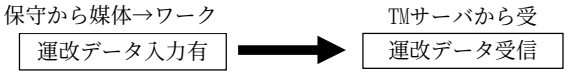

TMサーバ操
当日切替完了
運改データ
(
媒体→ワーク
(
アイドル
運改データDLL
受信済
当日切替
当日切替中
当日切替（不可）
(
ワーククリア
運改データDLL
(
ワーク→実行

④受信データ表示部の表示例

・（注１）の場合



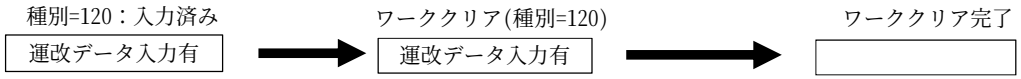
・（注２）の場合



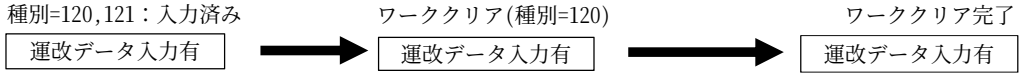
※保守から投入したデータはTMサーバからの切替対象外

・（注３）の場合

【該当種別のみ入力済み】

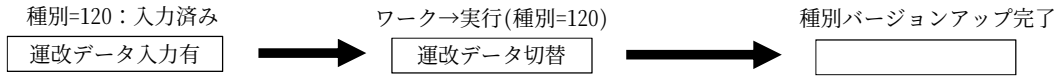


【該当種別および他種別入力済み】

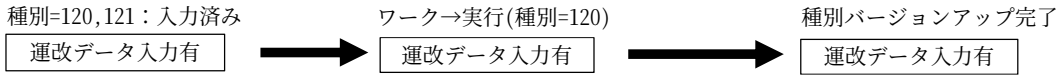


・（注４）の場合

【該当種別のみ入力済み】



【該当種別および他種別入力済み】



別紙６　データ引継情報

別紙６．１　概要

　ＥＧ２０統合監視盤・操作卓アプリケーションの改造部材は全ファイル一括改造部材であることが前提であるため、改造前のバージョンで設定・保存していたデータは改造時に削除される。
　しかし、運用を考慮すると、改造前に使用していた設定・保存データを改造後にも使用する必要がある。
　そこで、保守機能によるワーク→実行コピーと旧→実行コピー、TOMAS機能による当日切替時の設定・保存データの引継ぎについて定義すると共に、データ引継ぎの制限事項も明記する。

別紙6．2　データ引継ぎ情報

下記に、統合監視盤及び操作卓の引継ぎ情報一覧を記載する。
尚、本仕様は「原則」であり、引継ぎ対象情報を可変とする仕組みを改造部材内に用意することにより、引継ぎ情報の制御を行えるものとする。

別紙6．2．1　統合監視盤

データ分類					No	① 保守	② 保守	③ TOMAS	④ TOMAS	⑤ TOMAS	備考
						ワーク→実行コピー	旧→実行コピー	切替実行コピーツール 正常終了時	ロールバック （切替実行コピーツール処理失敗）	ロールバック （切替実行コピーツール処理成功後）	
統合監視盤	プログラム	統合監視盤	プログラム		T-1	ワークで更新	旧で更新	ワークで更新	ツール処理前に戻る	ツール処理前に戻る	
			駅都度データ		T-2	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
	DLLデータ	改札機プログラム			T-3	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
		操作卓	プログラム		T-4	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			駅都度データ		T-5	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			業務画面パスワード		T-6	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
	マスタデータ	不正マスタ			T-8	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
		Suica不正マスタ			T-9	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
		ICカード運用マスタ			T-10	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
		改札機過渡期制限マスタ			T-11	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
	集計データ	締切データ	集計エリア		T-12	クリア	クリア	クリア	ツール処理前に戻る	ツール処理前に戻る	
			未送エリア		T-13	保持	クリア	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
		時間帯別データ	集計エリア		T-14	クリア	クリア	クリア	ツール処理前に戻る	ツール処理前に戻る	
			未送エリア		T-15	クリア	クリア	クリア	ツール処理前に戻る	ツール処理前に戻る	
		通過データ			T-16	クリア	クリア	クリア	ツール処理前に戻る	ツール処理前に戻る	
		別集札データ			T-17	クリア	クリア	クリア	ツール処理前に戻る	ツール処理前に戻る	
	その他保持データ	履歴データ	改札機異常履歴		T-18	保持	クリア	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			統合監視離退履歴		T-19	保持	クリア	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			操作卓離退履歴		T-20	保持	クリア	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
		エラー発生情報			T-21	保持	クリア	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	機能縮退元情報
		保守員設定情報	保守画面スイッチ設定	改札機接続・切断	T-22-1	ワークで更新、値復元	旧で更新、初期値	ワークで更新、値復元	ツール処理前に戻る	③のまま	
				ICM接続・切断	T-22-2	ワークで更新、値復元	旧で更新、初期値	ワークで更新、値復元	ツール処理前に戻る	③のまま	
				デ集接続・切断	T-22-3	ワークで更新、値復元	旧で更新、初期値	ワークで更新、値復元	ツール処理前に戻る	③のまま	
				IDサーバ接続・切断	T-22-4	ワークで更新、値復元	旧で更新、初期値	ワークで更新、値復元	ツール処理前に戻る	③のまま	
				TMサーバ接続・切断	T-22-5	ワークで更新、値復元	旧で更新、初期値	ワークで更新、値復元	ツール処理前に戻る	③のまま	
				卓-遠隔接続・切断	T-22-6	ワークで更新、値復元	旧で更新、初期値	ワークで更新、値復元	ツール処理前に戻る	③のまま	
				操作卓接続・切断	T-22-7	ワークで更新、値復元	旧で更新、初期値	ワークで更新、値復元	ツール処理前に戻る	③のまま	
				統合監視リブート	T-22-8	ワークで更新、値復元	旧で更新、初期値	ワークで更新、値復元	ツール処理前に戻る	③のまま	
				操作卓リブート	T-22-9	ワークで更新、値復元	旧で更新、初期値	ワークで更新、値復元	ツール処理前に戻る	③のまま	
				時間帯別データ送信	T-22-10	ワークで更新、値復元	旧で更新、初期値	ワークで更新、値復元	ツール処理前に戻る	③のまま	
			保守パスワード		T-23	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			改札機MACアドレス		T-24	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			LANカード設定		T-75	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			駅都度設定情報		T-25	保持	旧で更新	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	駅都度情報反映対象INIファイル、画面設定ファイル
			操作卓画面スイッチ設定復元用データ		T-7	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
		ログデータ	統合監視　アプリログ		T-26	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			統合監視　保守ログ		T-27	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			XMLログ		T-28	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			操作卓　アプリログ		T-29	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			操作卓　操作ログ		T-30	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			切替実行コピーツールログ		T-74	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
		バックアップデータ	入力　収入系一件明細データ		T-31	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			入力　別集札データ		T-32	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			入力　稼働データ		T-33	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			入力　メンテデータ		T-34	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			入力　マスタデータ		T-35	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			出力　締切データ		T-36	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			出力　時間帯別データ		T-37	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			出力　稼働データ		T-38	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			出力　メンテデータ		T-39	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
		TOMASデータ	障害情報データ		T-72	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			稼動バージョンデータ		T-73	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
		改札機保守SW情報			T-40	保持	クリア	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
	ワークデータ				T-69	クリア	クリア	クリア	ツール処理前に戻る	③のまま	
IDU	プログラム	IDUプログラム			T-41	ワークで更新	旧で更新	ワークで更新	ツール処理前に戻る	ツール処理前に戻る	
	DLLデータ	ICMプログラム			T-42	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
		共通運賃			T-43	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
	パラメータデータ	ネガデータ	通常ネガデータ		T-44	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			緊急ネガデータ		T-45	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			クレジットネガデータ		T-46	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
		その他パラメータ	一定期間情報		T-47	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			ネガ照会サーバ秘密鍵		T-47	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
	集計データ	IC一件明細データ			T-48	保持	クリア	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
	その他保持データ	内部処理情報			T-49	保持	クリア	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	アプリ内部処理状態情報
		エラー発生情報			T-50	保持	クリア	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	機能縮退元情報
		保守員設定情報	保守画面スイッチ設定	ICM接続・切断	T-51	保持	初期化	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
				ICMプログラムDLL許可設定	T-52	保持	初期化	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
				IDサーバ接続・切断	T-53	保持	初期化	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
				状態監視設定	T-54	保持	初期化	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
				始業時刻・スイッチ設定	T-55	保持	初期化	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
				終業時刻・スイッチ設定	T-56	保持	初期化	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
				一定期間情報配信設定	T-57	保持	初期化	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			駅都度設定情報		T-72	保持	旧で更新	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
		ログデータ	IDUアプリログ		T-58	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			IDU保守ログ		T-59	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			IDUデータベースログ		T-60	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			ICMログ		T-61	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
		バックアップデータ	収集一件明細		T-62	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			出力一件明細		T-63	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
		TOMASデータ	稼動バージョンデータ		T-76	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
	ワークデータ				T-70	クリア	クリア	クリア	ツール処理前に戻る	③のまま	
LDU	プログラム	LDUプログラム			T-64	ワークで更新	旧で更新	ワークで更新	ツール処理前に戻る	ツール処理前に戻る	
	その他保持データ	内部処理情報			T-65	保持	クリア	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	アプリ内部処理状態情報
		保守員設定情報	駅都度設定情報		T-73	保持	旧で更新	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
		ログデータ	LDUアプリログ		T-66	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			LDU保守ログ		T-67	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
			改札機ログ		T-68	保持	保持	保持	ツール処理前に戻る	③のまま	
	ワークデータ				T-71	クリア	クリア	クリア	ツール処理前に戻る	③のまま	

※統合監視盤内部に存在する実ファイルと上記Noの関係は「別紙6.3 ファイル対応表」を参照のこと。

別紙6．2．2 操作卓

データ分類			No	① 統合監視盤保守操作によるバージョンアップ	② 統合監視盤保守操作によるバージョンダウン	③ TOMASによるバージョンアップ	④ 処理発生せず	⑤ TOMASによるバージョンダウン	備考
プログラム	操作卓	プログラム	O-1	DLLデータで更新	DLLデータで更新	DLLデータで更新		DLLデータで更新	
		駅都度データ	O-2	DLLデータで更新	DLLデータで更新	DLLデータで更新		DLLデータで更新	
		業務画面パスワード	O-3	DLLデータで更新	DLLデータで更新	DLLデータで更新		DLLデータで更新	
画面設定	業務画面スイッチ設定		O-4	DLLデータで更新、値復元	DLLデータで更新、値復元	DLLデータで更新、値復元		DLLデータで更新、値復元	
	業務画面マスタデータ設定		O-5	保持	保持	保持		保持	
マスタデータ	不正パラメータ		O-6	保持	保持	保持		保持	
	時差・土休日パラメータ		O-7	保持	保持	保持		保持	
その他保持データ	履歴データ	改札機異常履歴	O-8	保持	保持	保持		保持	
		統合監視盤退履歴	O-9	クリア	クリア	クリア		クリア	統合監視盤接続後、送信される情報
		操作卓縮退履歴	O-10	保持	保持	保持		保持	
	エラー発生情報		O-11	保持	保持	保持		保持	機能縮退元情報
	保守員設定情報	保守パスワード	O-12	保持	保持	保持		保持	
		改札機MACアドレス	O-13	保持	保持	保持		保持	
		LANカード設定	O-18	保持	保持	保持		保持	
		駅都度設定情報	O-17	DLLデータで更新、値復元	DLLデータで更新、値復元	DLLデータで更新、値復元		DLLデータで更新、値復元	
	ログデータ	操作卓アプリログ（未送分）	O-14	保持	保持	保持		保持	
		操作ログ（未送分）	O-15	保持	保持	保持		保持	
ワークデータ			O-16	クリア	クリア	クリア		クリア	

※操作卓内部に存在する実ファイルと上記Noの関係は「別紙6.3 ファイル対応表」を参照のこと。

別紙６．３　ファイル対応表

別紙６．３．１　統合監視盤

<Dドライブ>	データ分類No	備考
KANSI	―	
DATA	―	
K_SETTEI.DAT	T-22	
G_SETTEI.DAT	T-22	
RIREKI01～32.GAT	T-18	
RIKIKI.DAT	T-18	
RIREKIPT.DAT	T-18	
GATE_SW01～32.DAT	T-40	
SYUTIME.DAT	T-1	インストール部材に存在。
PASSINF	T-1	インストール部材に存在。 業務画面パスワードファイルを示し、改札機判定データの更新と共に本ファイルも更新される。 統合監視盤は業務画面にパスワード設定が存在しないため、本ファイルは未使用とな
APLERROR.DAT	T-69	
KANSI_SHUKUTAI_RIREKI.DAT	T-19	
OPERATE_SHUKUTAI_RIREKInn.DAT	T-20	nn:コーナー番号
SD_TIME.DAT	T-1	インストール部材に存在。
DESHU01	―	
DSMASTER	―	
MAST_nnn.DAT	T-69	nnn:シーケンス番号
MASTER01.DAT	T-8	
MASTER03.DAT	T-9	
MASTER08.DAT	T-10	
MASTER09.DAT	T-11	
TCPKAI01.MST	T-69	
DESHU02	※DESHU01と同じ	
DESHU03	※DESHU01と同じ	
DESHU04	※DESHU01と同じ	
DESHU05	※DESHU01と同じ	
DESHU06	※DESHU01と同じ	
EKISVR	―	
CONFIG	―	
N_CFGgg.GAT	T-40	gg:論理号機番号
DATA	―	
K_nn_nnn.DAT	T-69	nn:データ種別　nnn:シーケンス番号
ERROR	―	
ERRORINFgg.DAT	T-72	gg:論理号機番号
KANSIERR.DAT	T-72	
ERRORINFOSEND.DAT	T-72	
ERRORINFOMISOU.DAT	T-72	
GATE	―	
N_VERgg_TMP.GAT	T-69	gg:論理号機番号
N_VERgg_NOW.DAT	T-73	gg:論理号機番号
N_VERgg_OLD.DAT	T-73	gg:論理号機番号
KANSI	※未使用	
UNKAI	―	
UNKAI.DAT	T-69	
UNKAI_nnn.DAT	T-69	nnn:シーケンス番号
VERINF	―	
UNKVERgg.DAT	T-69	gg:論理号機番号
VERINF_nnn.DAT	T-69	nnn:シーケンス番号
ERR	―	
ERR_TIME	―	
yyyymmddhhmmssTIME_ABORT.DAT	T-21	
FILE	―	
yyyymmddhhmmssWATCHDOG.DAT	T-21	
PARA01	―	
yyyymmddhhmmssPR_FU1.PRM	T-21	
yyyymmddhhmmssPR_UNY.PRM	T-21	

					yyyymmddhhmmssPR_KTK.PRM	T-21	
					yyyymmddhhmmssPR_ICT.PRM	T-21	
					yyyymmddhhmmssMAST_nnn.DAT	T-21	nnn:シーケンス番号
			PARA02			※PARA01と同じ	
			PARA03			※PARA01と同じ	
			PARA04			※PARA01と同じ	
			PARA05			※PARA01と同じ	
			PARA06			※PARA01と同じ	
			PRO_HAN01			—	
					yyyymmddhhmmss*.*	T-21	*.*は、改札機へのプログラム判定データのファイル名を示す。
			PRO_HAN02			※PRO_HAN01と同じ	
			PRO_HAN03			※PRO_HAN01と同じ	
			PRO_HAN04			※PRO_HAN01と同じ	
			PRO_HAN05			※PRO_HAN01と同じ	
			PRO_HAN06			※PRO_HAN01と同じ	
			SEND_DATA			—	
				KADO		—	
					yyyymmddhhmmssKADOgg_nnnn.DAT	T-21	gg:論理号機番号　nnnn:異常コード
					yyyymmddhhmmssTM_KADOgg_nnnn.DAT	T-21	gg:論理号機番号　nnnn:異常コード
				MAINTE		—	
					yyyymmddhhmmssMAINTEgg_nnnn.DAT	T-21	gg:論理号機番号　nnnn:異常コード
					yyyymmddhhmmssTM_MAINTEgg_nnnn.DAT	T-21	gg:論理号機番号　nnnn:異常コード
				SHIMEKIRI		—	
					yyyymmddhhmmssSIMEKIRIgg_nnnn.DAT	T-21	gg:論理号機番号　nnnn:異常コード
				TIME		—	
					yyyymmddhhmmssTIMEgg_nnnn.DAT	T-21	gg:論理号機番号　nnnn:異常コード
			SHUKEI_DATA			—	
				BETSU		—	
					yyyymmddhhmmssBETUSHUgg_nnnn .GAT	T-21	gg:論理号機番号　nnnn:異常コード
				KADO		—	
					yyyymmddhhmmssKADOgg_nnnn.GAT	T-21	gg:論理号機番号　nnnn:異常コード
				MAINTE		—	
					yyyymmddhhmmssMAINTEgg_nnnn.GAT	T-21	gg:論理号機番号　nnnn:異常コード
				MEISAI		—	
					yyyymmddhhmmssMEISAIgg_nnnn.GAT	T-21	gg:論理号機番号　nnnn:異常コード
	HOSHU					—	
		DISPLOG.INI				T-1	インストール部材に存在。
		EKI_DATA_CHANGE.CSV				T-1	インストール部材に存在。
		EKI_DATA				—	
			EKI_DATA.CSV			T-2	
			EKI_SETTI.CSV			T-2	
			EKI_DISP_EKIINFO.CSV			T-69	
			EKI_DISP_GATE.CSV			T-69	
		HOSHU_DATA				—	
			BTN_KADOMAINTESHUSHU.TXT			T-1	インストール部材に存在。
			DISP_VERFILE.CSV			T-1	インストール部材に存在。
			HOSHU_KANSI_SETTEI.TXT			※未使用	インストール部材に存在。
			MASTER_NAME.TXT			T-1	インストール部材に存在。
			OUTPUTTARGTFILE.TXT			T-1	インストール部材に存在。
			OUTPUT_IDSETTEI.TXT			T-1	インストール部材に存在。
			PROGRESS_BAR.TXT			T-1	インストール部材に存在。
			SHIMEKIRIGOKISTATUS.TXT			T-1	インストール部材に存在。
			SHUSHUGOKISTATUS.TXT			T-1	インストール部材に存在。
			SOUSINSETTEI.TXT			※未使用	インストール部材に存在。
			SYSTEMINIT.CSV			T-1	インストール部材に存在。
			TIMEDATASTATUS.TXT			T-1	インストール部材に存在。
			H_KADOgg.CSV			T-69	
			H_MAINTEgg.CSV			T-69	
			H_ERRLOGgg.CSV			T-69	
			SYSFORMAT.CSV			T-1	
			LANCARDSETTEI.CSV			T-75	
			xx_yyVER.CSV			T-69	xx:メーカー番号　YY:種別番号
		KIKI_DATA				—	
			KIKI_DATA.CSV			T-69	

			KIKI_DATA_S.CSV	T-69	
			KIKI_DISP_EKIINFO.CSV	T-69	
			KIKI_DISP_GATE.CSV	T-69	
		LOG		※未使用	
		RENEW_DATA		※未使用	
			CORNER1	※未使用	
			CORNER2	※CORNER1と同じ	
			CORNER3	※CORNER1と同じ	
			CORNER4	※CORNER1と同じ	
			CORNER5	※CORNER1と同じ	
			CORNER6	※CORNER1と同じ	
	INI			―	
		ATTRIBUTECHK.INI		T-1	インストール部材に存在。
		DESHU.INI		T-25	インストール部材に存在。
		DESHUCOM.INI		T-1	インストール部材に存在。
		GATE.INI		T-24 T-25	インストール部材に存在。
		HOSYUINF		T-23	インストール部材に存在。
		IC_KYOTU.INI		T-1	インストール部材に存在。
		IC_TUKAFUSEI.INI		T-25	インストール部材に存在。
		ID_CMN.INI		T-1	インストール部材に存在。
		KANGAMEN.INI		T-1	インストール部材に存在。
		KANRI.INI		T-1	インストール部材に存在。
		KANSI.INI		T-25	インストール部材に存在。
		KANSI_MNG.INI		T-1	インストール部材に存在。
		KATOKIDATA.INI		T-1	インストール部材に存在。
		K_SETTEI.INI		T-1	インストール部材に存在。
		K_STS.INI		T-1	インストール部材に存在。
		NGATECOMM.INI		T-1	インストール部材に存在。
		SHUKEI_EKITUDO.INI		T-25	インストール部材に存在。
		START_MODE.INI		T-1	インストール部材に存在。
		STATION.INI		T-25	インストール部材に存在。
		SUB_GATE.INI		T-25	インストール部材に存在。
		USE_MASTER.INI		T-1	インストール部材に存在。
		EKISVR		―	
			EKISVR.INI	T-25	インストール部材に存在。
			EKISVRDATA.INI	T-1	インストール部材に存在。
			EKISVRIF.INI	T-1	インストール部材に存在。
		EKISVRTCP		―	
			EKISVRTCP.INI	T-25	インストール部材に存在。
		HOSHU		―	
			DISPLOG.INI	T-1	インストール部材に存在。
			DISPLOG_TAKU.INI	T-1	インストール部材に存在。
			GATEVER_FILE.INI	T-1	インストール部材に存在。
			GATE_HANTEI_CHK.INI	T-1	インストール部材に存在。
			HOSHU.INI	T-1	インストール部材に存在。
			HOSHUAPL.INI	T-1	インストール部材に存在。
			HOSHUOUTPUT.INI	T-1	インストール部材に存在。
			INITIDUUSER.INI	T-1	インストール部材に存在。
			INITINFO.INI	T-1	インストール部材に存在。
			INITINFO1.INI	T-1	インストール部材に存在。
			INITINFO10.INI	T-1	インストール部材に存在。
			INITINFO11.INI	T-1	インストール部材に存在。
			INITINFO2.INI	T-1	インストール部材に存在。
			INITINFO3.INI	T-1	インストール部材に存在。
			INITINFO4.INI	T-1	インストール部材に存在。
			INITINFO5.INI	T-1	インストール部材に存在。
			INITINFO6.INI	T-1	インストール部材に存在。
			INITINFO7.INI	T-1	インストール部材に存在。
			INITINFO8.INI	T-1	インストール部材に存在。
			INITINFO9.INI	T-1	インストール部材に存在。
			INITKANSIUSER.INI	T-1	インストール部材に存在。
			JIKIUNCHIN_FILE.INI	T-1	インストール部材に存在。
			KIKI_KOUSEI_CEHK.INI	T-1	インストール部材に存在。

		LANCARDINFO.INI	T-1	インストール部材に存在。
		OUTKIKI_LIST.INI	T-1	インストール部材に存在。
		RENEWDATAINFO.INI	T-1	インストール部材に存在。
		SySFORMATSHOUSAI.INI	T-1	インストール部材に存在。
		UNCHINDLL_STS.INI	T-1	インストール部材に存在。
		エラーログ.INI	T-1	インストール部材に存在。
		稼働・メンテデータ.INI	T-1	インストール部材に存在。
	IDUSEIGYO		―	
		IDU.INI	T-1	インストール部材に存在。
		PROC_IDU.INI	T-1	インストール部材に存在。
	KANMA		―	
		BUZZER.INI	T-1	インストール部材に存在。
		ERROR.INI	T-1	インストール部材に存在。
	KANRI		―	
		MUTEX.INI	T-1	インストール部材に存在。
	LDUSEIGYO		―	
		LDU.INI	T-1	インストール部材に存在。
		PROC_LDU.INI	T-1	インストール部材に存在。
	LOG		―	
		DNBN_DESHU.INI	T-1	インストール部材に存在。
		DNBN_ENKAKU.INI	T-1	インストール部材に存在。
		DNBN_GATE_DLL.INI	T-1	インストール部材に存在。
		DNBN_GATE_KAN.INI	T-1	インストール部材に存在。
		DNBN_GATE_KEN.INI	T-1	インストール部材に存在。
		DNBN_KANRI.INI	T-1	インストール部材に存在。
		DNBN_OPERATE.INI	T-1	インストール部材に存在。
		DNBN_TM.INI	T-1	インストール部材に存在。
		DNBN_XML.INI	T-1	インストール部材に存在。
		LOG.INI	T-1	インストール部材に存在。
		LOGSET.INI	T-1	インストール部材に存在。
	MASTER		※未使用	
	OPERATE		―	
		OPERATE.INI	T-25	インストール部材に存在。
		OPERATE_COM.INI	T-1	インストール部材に存在。
	SD		―	
		PROC_SD.INI	T-1	インストール部材に存在。
	SHUKEI		―	
		BETUSHU_DB.UDL	T-1	インストール部材に存在。
		CONNECT.UDL	T-1	インストール部材に存在。
		CSIME_CMN_CSV.INI	T-1	インストール部材に存在。
		CSIME_NOR_CSV.INI	T-1	インストール部材に存在。
		CSOKU_CMN_CSV.INI	T-1	インストール部材に存在。
		CSOKU_NOR_CSV.INI	T-1	インストール部材に存在。
		CTIME_CSV.INI	T-1	インストール部材に存在。
		KYOUDO_TASHA.DAT	T-1	インストール部材に存在。
		MASTER_DB.UDL	T-1	インストール部材に存在。
		MEISAI_DB.UDL	T-1	インストール部材に存在。
		MEISAI_DB2.UDL	T-1	インストール部材に存在。
		MEISAI_DB3.UDL	T-1	インストール部材に存在。
		MEISAI_DB4.UDL	T-1	インストール部材に存在。
		MEISAI_DB5.UDL	T-1	インストール部材に存在。
		MEISAI_DB6.UDL	T-1	インストール部材に存在。
		MSTR_IC.INI	T-1	インストール部材に存在。
		MSTR_SF.INI	T-1	インストール部材に存在。
		MSTR_SFT_KIKAN.INI	T-1	インストール部材に存在。
		MSTR_SFT_KOUMOKU.INI	T-1	インストール部材に存在。
		MSTR_SFT_SEDAI.INI	T-1	インストール部材に存在。
		RACHI_JISHATASHA.DAT	T-1	インストール部材に存在。
		RACHI_JISHATASHA.INI	T-1	インストール部材に存在。
		RACHI_SRV_OFF.DAT	T-1	インストール部材に存在。
		RACHI_SRV_OFF.INI	T-1	インストール部材に存在。
		RACHI_SRV_ON.DAT	T-1	インストール部材に存在。
		RACHI_SRV_ON.INI	T-1	インストール部材に存在。
		RACHI_TASHA.DAT	T-1	インストール部材に存在。

			RACHI_TASHA.INI			T-1	インストール部材に存在。
			SHUKEI.INI			T-1	インストール部材に存在。
			CORNER01			―	
				NMEI_CMN_CSV.INI		T-1	インストール部材に存在。
				NMEI_EDO_CSV.INI		T-1	インストール部材に存在。
				NMEI_IC_CSV.INI		T-1	インストール部材に存在。
				NMEI_OGATA_CSV.INI		T-1	インストール部材に存在。
				NMEI_SF_CSV.INI		T-1	インストール部材に存在。
				NMEI_TASHA.INI		T-1	インストール部材に存在。
				NMEI_TEIKI_CSV.INI		T-1	インストール部材に存在。
			CORNER02			※CORNER01と同じ	
			CORNER03			※CORNER01と同じ	
			CORNER04			※CORNER01と同じ	
			CORNER05			※CORNER01と同じ	
			CORNER06			※CORNER01と同じ	
			EKITUD001			―	
				NMEI_TASHA01.INI		T-1	インストール部材に存在。
				NMEI_TASHA02.INI		T-1	インストール部材に存在。
				NMEI_TASHA03.INI		T-1	インストール部材に存在。
				NMEI_TASHA04.INI		T-1	インストール部材に存在。
				NMEI_TASHA05.INI		T-1	インストール部材に存在。
				NMEI_TASHA06.INI		T-1	インストール部材に存在。
			EKITUD002			※EKITUD001と同じ	
			EKITUD003			※EKITUD001と同じ	
			EKITUD004			※EKITUD001と同じ	
			EKITUD005			※EKITUD001と同じ	
			EKITUD006			※EKITUD001と同じ	
		WAV				―	
			IC_FUSEI.WAV			T-1	インストール部材に存在。
			XRASWA02.WAV			T-1	インストール部材に存在。
			XRASWA31.WAV			T-1	インストール部材に存在。
			XRASWA32.WAV			T-1	インストール部材に存在。
			XRASWA48.WAV			T-1	インストール部材に存在。
		WOL				―	
			WOL.INI			T-1	インストール部材に存在。
		XML				―	
			XML.INI			T-25	インストール部材に存在。
			XMLCOM.INI			T-1	インストール部材に存在。
	N_GATE00					―	
		NHAN1NOW				T-3	
		NHAN1OLD				T-3	
		NHAN1WRK				T-3	
		NOSNOW				T-3	
		NOSOLD				T-3	
		NOSWRK				T-3	
		NPARANOW				※未使用	
		NPRO1NOW				T-3	
		NPRO1OLD				T-3	
		NPRO1WRK				T-3	
		NSCP1NOW				T-3	
		NSCP1OLD				T-3	
		NSCP1WRK				T-3	
		NSCP2NOW				T-3	
		NSCP2OLD				T-3	
		NSCP2WRK				T-3	
		NSCP3NOW				T-3	
		NSCP3OLD				T-3	
		NSCP3WRK				T-3	
		NYOB1NOW				T-3	
		NYOB1OLD				T-3	
		NYOB1WRK				T-3	
		NYOB2NOW				T-3	
		NYOB2OLD				T-3	
		NYOB2WRK				T-3	

	NYOB3NOW				T-3	
	NYOB3OLD				T-3	
	NYOB3WRK				T-3	
N_GATE01					—	
	N_YUKO01.GAT～N_YUKO32.GAT				T-1	インストール部材に存在。
	N_SETIgg.GAT				T-69	gg:論理号機番号
	N_VERgg.GAT				T-69	gg:論理号機番号
	N_VER_ZERO.GAT				T-69	
	N_PA_VER.DAT				T-69	
	NHAN1NOW				—	
		PASSINF			T-6	インストール部材に存在。
		.			T-3	
	NHAN1OLD				T-3	
	NHAN1WRK				T-3	
	NOSNOW				T-3	
	NOSOLD				T-3	
	NOSWRK				T-3	
	NPARANOW				—	
		PARA			—	
		PR_FU1.PRM			T-69	
		PR_ICT.PRM			T-69	
		PR_KTK.PRM			T-69	
		PR_UNY.PRM			T-69	
		RECEIVE_DATA			—	
			N_PA_VERgg_08_NOW.DAT		T-73	gg:論理号機番号
		SEND_DATA			—	
			N_PA_VERgg.DAT		T-69	gg:論理号機番号
			GATE01		—	
				PR_FU1.PRM	T-69	
				PR_ICT.PRM	T-69	
				PR_KTK.PRM	T-69	
				PR_UNY.PRM	T-69	
			GATE02		※GATE01と同じ	
			GATE03		※GATE01と同じ	
			GATE04		※GATE01と同じ	
			GATE05		※GATE01と同じ	
			GATE06		※GATE01と同じ	
			GATE07		※GATE01と同じ	
			GATE08		※GATE01と同じ	
			GATE09		※GATE01と同じ	
			GATE10		※GATE01と同じ	
			GATE11		※GATE01と同じ	
			GATE12		※GATE01と同じ	
			GATE13		※GATE01と同じ	
			GATE14		※GATE01と同じ	
			GATE15		※GATE01と同じ	
			GATE16		※GATE01と同じ	
			GATE17		※GATE01と同じ	
			GATE18		※GATE01と同じ	
			GATE19		※GATE01と同じ	
			GATE20		※GATE01と同じ	
			GATE21		※GATE01と同じ	
			GATE22		※GATE01と同じ	
			GATE23		※GATE01と同じ	
			GATE24		※GATE01と同じ	
			GATE25		※GATE01と同じ	
			GATE26		※GATE01と同じ	
			GATE27		※GATE01と同じ	
			GATE28		※GATE01と同じ	
			GATE29		※GATE01と同じ	
			GATE30		※GATE01と同じ	
			GATE31		※GATE01と同じ	
			GATE32		※GATE01と同じ	
	NPRO1NOW				T-3	

		NPR01OLD			T-3	
		NPR01WRK			T-3	
		NSCP1NOW			T-3	
		NSCP1OLD			T-3	
		NSCP1WRK			T-3	
		NSCP2NOW			T-3	
		NSCP2OLD			T-3	
		NSCP2WRK			T-3	
		NSCP3NOW			T-3	
		NSCP3OLD			T-3	
		NSCP3WRK			T-3	
		NYOB1NOW			T-3	
		NYOB1OLD			T-3	
		NYOB1WRK			T-3	
		NYOB2NOW			T-3	
		NYOB2OLD			T-3	
		NYOB2WRK			T-3	
		NYOB3NOW			T-3	
		NYOB3OLD			T-3	
		NYOB3WRK			T-3	
	N_GATE02				※N_GATE01と同じ	
	N_GATE03				※N_GATE01と同じ	
	N_GATE04				※N_GATE01と同じ	
	N_GATE05				※N_GATE01と同じ	
	N_GATE06				※N_GATE01と同じ	
	OPERATE				—	
		CORNER1			—	
			OPERATE_LOGssssss.DAT		T-69	ssssss:シーケンス番号
			OPERATE_LOGssssss.CAB		T-69	ssssss:シーケンス番号
			OPERATE_SETssssss.DAT		T-69	ssssss:シーケンス番号
			OPERATE_KIKIssssss.DAT		T-69	ssssss:シーケンス番号
			OPERATE_VERSION.DAT		T-73	
			LOG		—	
				OPERATE_EVENTLOG.CAB	T-69	
				OPERATE_INI.CAB	T-69	
				OPERATE_ERROR.CAB	T-69	
				OPERATE_PARA.CAB	T-69	
			SETTEI		—	
				OPERATE_SET.CAB	T-7	
				OPERATE_SET.DAT	T-7	
				H_G_SETTEI.DAT	T-7	
				H_K_SETTEI.DAT	T-7	
				H_G_INFO.DAT	T-7	
				H_PR_JDJ.PRM	T-7	
				H_PR_FU2.PRM	T-7	
				H_HOLYDAYINFO.DAT	T-7	
				H_HOLYDAY.DAT	T-7	
				H_JISA.DAT	T-7	
				H_ICCARDFREE_IN.DAT	T-7	
				H_ICCARDFREE_OUT.DAT	T-7	
		CORNER2			※CORNER1と同じ	
		CORNER3			※CORNER1と同じ	
		CORNER4			※CORNER1と同じ	
		CORNER5			※CORNER1と同じ	
		CORNER6			※CORNER1と同じ	
		PROG			—	
			PROGNOW		—	
				.	T-4	*.*にフォルダも含まれる。
			PROGOLD		※PROGNOWと同じ	
			PROGWRK		※PROGNOWと同じ	
		PROG01			—	
			PROGNOW		—	
				PROG_MASTER_00001.DAT	T-4	
				PROG_MASTER_00002.DAT	T-5	

					PROG_MASTER_00003.DAT	T-6	
				PROGOLD		―	
				PROGWRK		―	
			PROG02			※PROG01と同じ	
			PROG03			※PROG01と同じ	
			PROG04			※PROG01と同じ	
			PROG05			※PROG01と同じ	
			PROG06			※PROG01と同じ	
	PROG					―	
		PROGNOW				―	
				CMNCOMPRESS.DLL		T-1	インストール部材に存在。
				CMNFNIO.DLL		T-1	インストール部材に存在。
				CMNLOG.DLL		T-1	インストール部材に存在。
				CMNMANAGER.DLL		T-1	インストール部材に存在。
				CMNSYSTEM.DLL		T-1	インストール部材に存在。
				CMNUTILITY.DLL		T-1	インストール部材に存在。
				CMNWATCH.DLL		T-1	インストール部材に存在。
				CSCMD32.OCX		T-1	インストール部材に存在。
				DLLLOGSHUKEI.DLL		T-1	インストール部材に存在。
				GATE_VER_DATA_CHECK.DLL		T-1	インストール部材に存在。
				HOSHUSYSTEM.DLL		T-1	インストール部材に存在。
				KANSHICONTROLS.OCX		T-1	インストール部材に存在。
				KANSIVERSION.INI		T-1	インストール部材に存在。
				KANSI_SUM.TXT		T-1	インストール部材に存在。
				LOG_KANRI.DLL		T-1	インストール部材に存在。
				MSTSHUKEI.DLL		T-1	インストール部材に存在。
				NSHUKEI.DLL		T-1	インストール部材に存在。
				OUTSHUKEI.DLL		T-1	インストール部材に存在。
				PROC_DESHU.EXE		T-1	インストール部材に存在。
				PROC_DESHU_TCP.EXE		T-1	インストール部材に存在。
				PROC_EKISVR.EXE		T-1	インストール部材に存在。
				PROC_EKISVR_TCP.EXE		T-1	インストール部材に存在。
				PROC_HOSHU.EXE		T-1	インストール部材に存在。
				PROC_KANGA.EXE		T-1	インストール部材に存在。
				PROC_KANMA.EXE		T-1	インストール部材に存在。
				PROC_KANRI.EXE		T-1	インストール部材に存在。
				PROC_LOG.EXE		T-1	インストール部材に存在。
				PROC_NGATE.EXE		T-1	インストール部材に存在。
				PROC_NGATE_DLL.EXE		T-1	インストール部材に存在。
				PROC_NGATE_KAN.EXE		T-1	インストール部材に存在。
				PROC_NGATE_KEN.EXE		T-1	インストール部材に存在。
				PROC_OPERATE.EXE		T-1	インストール部材に存在。
				PROC_OUTCONTROL.EXE		T-1	インストール部材に存在。
				PROC_OUTPUT.EXE		T-1	インストール部材に存在。
				PROC_SD.EXE		T-1	インストール部材に存在。
				PROC_SHUKEI.EXE		T-1	インストール部材に存在。
				PROC_SHUKEI_MEI.EXE		T-1	インストール部材に存在。
				PROC_TIMER.EXE		T-1	インストール部材に存在。
				PROC_XML.EXE		T-1	インストール部材に存在。
				PROC_XML_TCP.EXE		T-1	インストール部材に存在。
				TSBCAB.DLL		T-1	インストール部材に存在。
				UNLHA32.DLL		T-1	インストール部材に存在。
				FILE		―	
					CORNER01	―	
					SETTEI	―	
					SYUUKEIDISPBTNINF.TXT	T-25	インストール部材に存在。
					SYUUKEIDISPKYODOINF.TXT	T-25	インストール部材に存在。
					CORNER02	※CORNER01と同じ	
					CORNER03	※CORNER01と同じ	
					CORNER04	※CORNER01と同じ	
					CORNER05	※CORNER01と同じ	
					CORNER06	※CORNER01と同じ	
					DB	―	
					LKANGA.MDB	T-1	インストール部材に存在。

					IFILE			―	
						BTN_HANTEIDOSA.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						BTN_ICCARDFUSEIHANTEI.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						BTN_KEIKOKUSYOSAI.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						BTN_TUUROCTL.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						BTN_UNKOUFUNO.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						DATAMENU_IC_SHUKEI.TXT		T-25	インストール部材に存在。
						MENUINF_DATA.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						PROGRESS_BAR.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						TAB_CORNER.TXT		T-1	インストール部材に存在。
					IJYOU			※未使用	
					IMG			―	
						*.JPG		T-1	インストール部材に存在。
					NMEDI			―	
						CALLHYOUJI.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						CORNER_COLOR.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						DLL_NM.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						ERRINF_SHUKUTAI.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						GOUKIJYOTAI.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						IJYOU_NM.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						JYOUIJYUSIN.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						KEIKOKUHYOUJI.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						KEIKOKUJYOTAI.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						MASTER_NAME.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						STATUS_DESHU.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						STATUS_ENKAKU.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						STATUS_IDSV.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						STATUS_TMSV.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						STATUS_TOGO.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						TAB_CORNER.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						UNKAIJYUSIN.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						UNKAIJYUSIN2.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						UNYOUMODE.TXT		T-1	インストール部材に存在。
					SETTEI			―	
						SYUUKEIDISPBTNINF.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						SYUUKEIDISPGRIDINF.TXT		T-1	インストール部材に存在。
						SYUUKEIDISPKYODOINF.TXT		T-1	インストール部材に存在。
				FILE00				※未使用	
					SETTEI			※未使用	
				FILE01				※FILE00と同じ	
				FILE02				※FILE00と同じ	
				FILE03				※FILE00と同じ	
				FILE04				※FILE00と同じ	
				FILE05				※FILE00と同じ	
				FILE06				※FILE00と同じ	
				FILE07				※FILE00と同じ	
				FILE08				※FILE00と同じ	
				FILE09				※FILE00と同じ	
				FILE30				※FILE00と同じ	
			PROGOLD					※未使用	
			PROGWRK					※未使用	
		SHUKEI						―	
			TIME_OD_YOBI.DAT					T-1	インストール部材に存在。
			DB					―	
				BETUSHU_DB.MDF				T-17	インストール部材に存在。
				CORNER01				―	
					SHUKEI_DATA.MDF			T-12 T-14 T-16	インストール部材に存在。
					*.CSV			T-1	インストール部材に存在。
				CORNER02				※CORNER01と同じ	
				CORNER03				※CORNER01と同じ	
				CORNER04				※CORNER01と同じ	
				CORNER05				※CORNER01と同じ	

			CORNER06		※CORNER01と同じ	
		MASTER			―	
			SHUKEI_LOG.LDF		T-1	インストール部材に存在。
			SHUKEI_DATA.MDF		T-1	インストール部材に存在。
			BETUSHU_DB.MDF		T-1	インストール部材に存在。
			BETUSHU_DB.LDF		T-1	インストール部材に存在。
			*.CSV		T-1	インストール部材に存在。
			EKITUD001		―	
				*.CSV	T-1	インストール部材に存在。
			EKITUD002		※EKITUD001と同じ	
			EKITUD003		※EKITUD001と同じ	
			EKITUD004		※EKITUD001と同じ	
			EKITUD005		※EKITUD001と同じ	
			EKITUD006		※EKITUD001と同じ	
			USER01		―	
				*.CSV	T-1	
			USER02		※USER01と同じ	
			USER03		※USER01と同じ	
			USER04		※USER01と同じ	
			USER05		※USER01と同じ	
			USER06		※USER01と同じ	
		OUT_DATA			―	
			CORNER01		―	
				SIMExx.DAT	T-13	xx:コーナー番号
				TIMExx_nnnn.DAT	T-15	xx:コーナー番号　nnnn:未送ファイル番号
			CORNER02		※CORNER01と同じ	
			CORNER03		※CORNER01と同じ	
			CORNER04		※CORNER01と同じ	
			CORNER05		※CORNER01と同じ	
			CORNER06		※CORNER01と同じ	
		SEND_DATA			―	
			SIMEKIRIxx.DAT		T-69	xx:コーナー番号
			TIMExx.DAT		T-69	xx:コーナー番号
			KADOxx.DAT		T-69	xx:コーナー番号
			TM_KADOgg.DAT		T-69	gg:論理号機番号
			MAINTExx.DAT		T-69	xx:コーナー番号
			TM_MAINTEgg.DAT		T-69	gg:論理号機番号
			TUKAxxzzyyyymmddhhmmss.CSV		T-69	xx:コーナー番号
			ICRIYOxxzzyyyymmddhhmmss.CSV		T-69	xx:コーナー番号
			TUKA_SOKUxx.DAT		T-69	xx:コーナー番号
			ICSF_SOKUxx.DAT		T-69	xx:コーナー番号
			FUSEI_SOKUxx.DAT		T-69	xx:コーナー番号
			BETU_SOKUxx.DAT		T-69	xx:コーナー番号
			HOSHU_KADOgg.GAT		T-69	gg:論理号機番号
			HOSHU_MAINTEgg.GAT		T-69	gg:論理号機番号
		SHUKEI_DATA			―	
			MEISAIgg.GAT		T-69	gg:号機番号
			BETUSHUgg.GAT		T-69	gg:号機番号
			KADOgg.GAT		T-69	gg:号機番号
			MAINTEgg.GAT		T-69	gg:号機番号
			CORNER01		―	
				MEISAI_SHUgg.GAT	T-69	gg:号機番号
			CORNER02		※CORNER01と同じ	
			CORNER03		※CORNER01と同じ	
			CORNER04		※CORNER01と同じ	
			CORNER05		※CORNER01と同じ	
			CORNER06		※CORNER01と同じ	
	TOOL				―	
		SUB_DOWN.VBS			T-1	インストール部材に存在。
		SUB_DOWN_1.VBS			T-1	インストール部材に存在。
		SUB_UP.VBS			T-1	インストール部材に存在。
		SUB_UP_1.VBS			T-1	インストール部材に存在。
		DATAVIEWER			―	
			.		T-1	インストール部材に存在。

		EXEC_APP						—	
			.					T-1	インストール部材に存在。
		EXHOSYU						—	
			.					T-1	インストール部材に存在。
		GATE_SW						—	
			.					T-1	インストール部材に存在。
		GATE_VERCHK						—	
			.					T-1	インストール部材に存在。
		R_MENTE						—	
			.					T-1	インストール部材に存在。
	WORK							—	
		VERSIONINFO.TXT						T-69	
		KIKIINFO.TXT						T-69	
		ERRORINFO.TXT						T-69	
		KIKIINFO.DAT						T-69	
	JPR							—	
		.						T-69	
EW4000JR								—	
	ID_UNIT_APL							—	
		APL						—	
			NOW					—	
				CONFIG				—	
					DATA			—	
						DLLDISPBTNINF.CSV		T-41	インストール部材に存在。
						DLLKYOKADISPBTNINF.CSV		T-41	インストール部材に存在。
						GAMEN_LOG.CSV		T-41	インストール部材に存在。
						HOSHUPASS		※未使用	インストール部材に存在。
						HOSHU_LOG.CSV		T-41	インストール部材に存在。
						ICMDISPBTNINF.CSV		T-41	インストール部材に存在。
						ICMDISPDETAILINF.CSV		T-41	インストール部材に存在。
						IDCOMDISPINF.CSV		T-41	インストール部材に存在。
						INILIST.CSV		T-41	インストール部材に存在。
						LOGFILTER.CSV		T-41	インストール部材に存在。
						MASTERDISPINF.CSV		T-41	インストール部材に存在。
						PASSWORD		※未使用	インストール部材に存在。
						SAIICMDISPINF.CSV		T-41	インストール部材に存在。
						SHUKUTAISETTING.CSV		T-41	インストール部材に存在。
						SYSERRORDISPINF.CSV		T-41	インストール部材に存在。
						SYSTEMINIT.CSV		T-41	インストール部材に存在。
						TMCOMDISPINF.CSV		T-41	インストール部材に存在。
						TM_SHUKUTAI_OFF_SHUKUTAISETTING.CSV		T-41	インストール部材に存在。
						TM_SHUKUTAI_ON_SHUKUTAISETTING.CSV		T-41	インストール部材に存在。
						UNKAIDISPINF.CSV		T-41	インストール部材に存在。
					INI			—	
						APLLOG.INI		T-41	インストール部材に存在。
						APL_MESSAGE_NAME.INI		T-41	インストール部材に存在。
						COPYEXEC.INI		T-41	インストール部材に存在。
						DISPLOG.INI		T-41	インストール部材に存在。
						ERROR.INI		T-41	インストール部材に存在。
						FRAMEWORK.INI		T-41	インストール部材に存在。
						HOSHULOG_DB.UDL		T-41	インストール部材に存在。
						ICM.INI		T-72	インストール部材に存在。
						ICMLOG_DB.UDL		T-41	インストール部材に存在。
						ICM_COM.INI		T-41	インストール部材に存在。
						ICM_DNBN_NAME.INI		T-41	インストール部材に存在。
						ICM_MAKER.INI		T-72	インストール部材に存在。
						ICM_SET_ID.INI		T-41	インストール部材に存在。
						ICM_STS_ID.INI		T-41	インストール部材に存在。
						IDSVR_DNBN_NAME.INI		T-41	インストール部材に存在。
						ID_SVR.INI		T-72	インストール部材に存在。
						ID_SVR_COM.INI		T-41	インストール部材に存在。
						ID_UNIT.INI		T-72	インストール部材に存在。
						ID_UNIT_SET_ID.INI		T-41	インストール部材に存在。
						ID_UNIT_STS_ID.INI		T-41	インストール部材に存在。

							KANSI_DNBN_NAME.INI	T-41	インストール部材に存在。
							LOGFILTER.INI	T-41	インストール部材に存在。
							LOG_DB.UDL	T-41	インストール部材に存在。
							MASTER_DB.UDL	T-41	インストール部材に存在。
							MEISAI_DB.UDL	T-41	インストール部材に存在。
							MENTELOG.INI	T-41	インストール部材に存在。
							NEGA_DB.UDL	T-41	インストール部材に存在。
							POPUP_DISP.INI	T-41	インストール部材に存在。
							POP_UP.INI	T-41	インストール部材に存在。
							PROCESS.INI	T-41	インストール部材に存在。
							STATION.INI	T-72	インストール部材に存在。
							TMSVR_DNBN_NAME.INI	T-41	インストール部材に存在。
							TM_SVR.INI	T-41	インストール部材に存在。
							TM_SVR_COM.INI	T-41	インストール部材に存在。
							TOMAS.INI	T-41	インストール部材に存在。
							UNKAI.INI	T-41	インストール部材に存在。
							UTILITY.INI	T-41	インストール部材に存在。
							WARNING_TOOL.INI	T-41	インストール部材に存在。
							WARNING_TOOL_COM.INI	T-41	インストール部材に存在。
							XML.INI	T-41	インストール部材に存在。
							XML_COM.INI	T-41	インストール部材に存在。
						TM_VERSION		—	
							IDUVER.TXT	T-41	インストール部材に存在。
							VER_DA.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_DB.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_FW.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_GAMEN.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_HOSHU.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_ICM_S2.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_ICM_S3.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_ICM_S4.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_IDSVR.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_IDU.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_INI.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_LAUNCHER.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_LOG.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_PC.CSV	T-41	インストール部材に存在。
						VERSION		—	
							VER_DA.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_DB.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_FW.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_GAMEN.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_HOSHU.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_ICM_S2.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_ICM_S3.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_ICM_S4.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_IDSVR.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_IDU.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_ID_UNIT.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_INI.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_LAUNCHER.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_LOG.CSV	T-41	インストール部材に存在。
							VER_PC.CSV	T-41	インストール部材に存在。
					DB			—	
						HOSHULOG_DB.LDF		T-41	インストール部材に存在。
						HOSHULOG_DB.MDF		T-41	インストール部材に存在。
						ICMLOG_DB.LDF		T-41	インストール部材に存在。
						ICMLOG_DB.MDF		T-41	インストール部材に存在。
						LOG_DB.LDF		T-41	インストール部材に存在。
						LOG_DB.MDF		T-41	インストール部材に存在。
						MEISAI_DB.LDF		T-41	インストール部材に存在。
						MEISAI_DB.MDF		T-41	インストール部材に存在。
						NEGA_DB.LDF		T-41	インストール部材に存在。
						NEGA_DB.MDF		T-41	インストール部材に存在。

PROG		―	
	CDIO.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	CORAS_LAUNCHER.EXE	T-41	インストール部材に存在。
	DA_COMMONLIB.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	DA_DETAILS.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	DA_ICMLOG.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	DA_ICM_DNBN.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	DA_IDSVR_DNBN.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	DA_PARAMETER.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	DA_PROHANTEI.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	DA_SCREEN.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	DA_SYSTEMSETTING.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	DA_TMSVR_DNBN.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	DA_TMSVR_LOG.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	DA_UNKAI.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	DA_WARNINGTOOL_DNBN.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	DA_XML_DNBN.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	ERRMSGDLG.EXE	T-41	インストール部材に存在。
	FRAMEWORK.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	GYOUMUGAMENCONTROLLS.OCX	T-41	インストール部材に存在。
	ICMEISAI.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	ICMEISAITOTALSC.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	ICMS2_NOTICMEISAI.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	ICMS2_REICMEISAI.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	ICMS2_TUJOMEISAI.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	ICMS3_CONNECT.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	ICMS3_DATE.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	ICMS3_MASTERSC.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	ICMS3_NEGA.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	ICMS3_PARAMETER.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	ICMS3_PROHANTEI.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	ICMS4_ICMLOG.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	ICMS4_LOGINFO.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	ICMS4_LOGSC.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	ICMSX_COMCONF.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	ICMSX_CONNECT.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	ICMSX_DISCONNECT.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	IDSVR_CONNECT.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	IDSVR_DISCONNECT.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	IDSVR_HEALTHCHK.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	IDSVR_JOBEND.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	IDSVR_JOBSTART.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	IDSVR_KINKYU.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	IDSVR_TUJO.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	LOG.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	OUT_CONTROL.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	PC.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	PROC_IDU_GAMEN.EXE	T-41	インストール部材に存在。
	PROC_IDU_HOSHU.EXE	T-41	インストール部材に存在。
	PROC_IDU_ICMS2.EXE	T-41	インストール部材に存在。
	PROC_IDU_ICMS3.EXE	T-41	インストール部材に存在。
	PROC_IDU_ICMS4.EXE	T-41	インストール部材に存在。
	PROC_IDU_IDSVR.EXE	T-41	インストール部材に存在。
	PROC_IDU_LOG.EXE	T-41	インストール部材に存在。
	PROC_IDU_PC.EXE	T-41	インストール部材に存在。
	RAPID_SW.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	RECVDLG.EXE	T-41	インストール部材に存在。
	REICMEISAI.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	STS_KANSI.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	TSBCAB.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	UNKAI.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	WARTOOL_CONNECT.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	WARTOOL_DISCONNECT.DLL	T-41	インストール部材に存在。
	WARTOOL_HEALTHCHK.DLL	T-41	インストール部材に存在。

								WARTOOL_TUJO.DLL	T-41	インストール部材に存在。
						OLD			※未使用	
							CONFIG		※未使用	
								DATA	※未使用	
								INI	※未使用	
								VERSION	※未使用	
							DB		※未使用	
							PROG		※未使用	
						WRK			※未使用	
				APL_WORK					※未使用	
					XXVER.CSV				T-70	
					ICMUNT_VER.CSV				T-70	
					ICMEI_IDSVR_N.DAT				T-70	
					K_mm_nnn.CAB				T-70	mm：種別コード　nnn：シーケンス番号
					IDU_INFOnn.DAT				T-70	nn：要求種別
					SHUKUTAIDISP.CSV				T-70	
					DISPLOG.TXT				T-70	
					ID_UNIT_VER.CSV				T-70	
					UNKAI.CAB				T-70	
				DATA					—	
					ICM_SETTEI.DAT				T-51 T-52	
					ID_UNIT_SETTEI.DAT				T-53 T-54 T-55 T-56 T-57	
					SHOKI_ICM_SETTEI.DAT				T-70	
					SHOKI_ID_UNIT_SETTEI.DAT				T-70	
				EKI_DATA					※未使用	
				ERROR					—	
					ICMEISAI				—	
						yyyymmddhhmmssmmmICMEIgg_nnnn.GAT			T-50	gg:号機番号　nnnn:異常コード
					IDSVR				—	
						yyyymmddhhmmssmmmICMEI_IDSVR_N_nnnn.DAT			T-50	N:処理種別　nnnn:異常コード
					PARA				—	
						yyyymmddhhmmssmmmREGLR_NG.PRM			T-50	
						yyyymmddhhmmssmmmEMERG_NG.PRM			T-50	
						yyyymmddhhmmssmmmCREDT_NG.PRM			T-50	
						yyyymmddhhmmssmmmIDSVR_PR.PRM			T-50	
						yyyymmddhhmmssmmmHMAC_KEY.PRM			T-50	
					UNKAI				—	
						yyyymmddhhmmssmmm_X_XX_*.*			T-50	X:メーカー番号　XX:種別
						yyyymmddhhmmssmmm_X_*.*			T-50	
						yyyymmddhhmmssmmm*.*			T-50	*.*はID中継ユニットプログラムを示す。
				FRM_WORK					—	
					.				T-70	
				IC_M					—	
					CMN_UNT				—	
								MAKER_CMN_NOW.GAT	T-76	
								MAKER_CMN_WRK.GAT	T-76	
							NOW		—	
								.	T-43	*.*は共通運賃データを示す。
							OLD		※NOWと同様	
							WRK		※NOWと同様	
						NPARANOW			—	
							PARA		—	
								REGLR_NG.PRM	T-44	
								EMERG_NG.PRM	T-45	
								IDSVR_PR.PRM	T-47	
								CREDT_NG.PRM	T-46	
								HMAC_KEY.PRM	T-47	
						PRO_HAN			—	
							MAKER1		—	

| | | |

									.	T-41	インストール部材に存在
								EXHOSHU		—	
									.	T-41	インストール部材に存在
								INIT_DB		—	
									.	T-41	インストール部材に存在
								IPSETUP		—	
									.	T-41	インストール部材に存在
								KEIKOKU_DELETE		—	
									.	T-41	インストール部材に存在
								MEISAIDISP		—	
									.	T-41	インストール部材に存在
								VER_DISP		—	
									.	T-41	インストール部材に存在
								XML		—	
									.	T-41	インストール部材に存在
			ID_UNIT_DB							—	
				HOSHULOG_DB.MDF						T-59	
				ICMLOG_DB.MDF						T-61	
				LOG_DB.MDF						T-58	
				MEISAI_DB.MDF						T-48	
				NEGA_DB.MDF						T-45	
EW4500JR										—	
		LD_UTIL_APL								—	
			APL							—	
					NOW					—	
						CONFIG				—	
							DATA			—	
								DLLDISPBTNINF.CSV		T-64	インストール部材に存在。
								DLLKYOKADISPBTNINF.CSV		T-64	インストール部材に存在。
								EGXDISPBTNINF.CSV		T-64	インストール部材に存在。
								EGXDISPDETAILINF.CSV		T-64	インストール部材に存在。
								GAMEN_LOG.CSV		T-64	インストール部材に存在。
								HOSHUPASS		※未使用	インストール部材に存在。
								HOSHU_LOG.CSV		T-64	インストール部材に存在。
								ICMDISPBTNINF.CSV		T-64	インストール部材に存在。
								ICMDISPDETAILINF.CSV		T-64	インストール部材に存在。
								INILIST.CSV		T-64	インストール部材に存在。
								LOGFILTER.CSV		T-64	インストール部材に存在。
								PASSWORD		※未使用	インストール部材に存在。
								SHUKUTAISETTING.CSV		T-64	インストール部材に存在。
								SYSERRORDISPINF.CSV		T-64	インストール部材に存在。
								SYSTEMINIT.CSV		T-64	インストール部材に存在。
							INI			—	
								APLLOG.INI		T-64	インストール部材に存在。
								APL_MESSAGE_NAME.INI		T-64	インストール部材に存在。
								CPU.INI		T-64	インストール部材に存在。
								CPU_COM.INI		T-64	インストール部材に存在。
								CPU_DNBN_NAME.INI		T-64	インストール部材に存在。
								DISPLOG.INI		T-64	インストール部材に存在。
								EGX.INI		T-73	インストール部材に存在。
								EGX_COM.INI		T-64	インストール部材に存在。
								EGX_DNBN_NAME.INI		T-64	インストール部材に存在。
								ERROR.INI		T-64	インストール部材に存在。
								FRAMEWORK.INI		T-64	インストール部材に存在。
								GATE_INFO.INI		T-64	インストール部材に存在。
								ICM_MAKER.INI		T-64	インストール部材に存在。
								ICM_SET_ID.INI		T-64	インストール部材に存在。
								ICM_STS_ID.INI		T-64	インストール部材に存在。
								ID_UNIT.INI		T-64	インストール部材に存在。
								ID_UNIT_SET_ID.INI		T-64	インストール部材に存在。
								ID_UNIT_STS_ID.INI		T-64	インストール部材に存在。
								MENTELOG.INI		T-64	インストール部材に存在。
								PROCESS.INI		T-64	インストール部材に存在。
								STATION.INI		T-73	インストール部材に存在。

							UNKAI.INI	T-64	インストール部材に存在。
							UTILITY.INI	T-64	インストール部材に存在。
							WARNING_TOOL.INI	T-64	インストール部材に存在。
							WARNING_TOOL_COM.INI	T-64	インストール部材に存在。
						TM_VERSION		―	
							LDUVER.TXT	T-64	インストール部材に存在。
							VER_DA.CSV	T-64	インストール部材に存在。
							VER_EGX_S4.CSV	T-64	インストール部材に存在。
							VER_FW.CSV	T-64	インストール部材に存在。
							VER_GAMEN.CSV	T-64	インストール部材に存在。
							VER_HOSHU.CSV	T-64	インストール部材に存在。
							VER_ICM_S3.CSV	T-64	インストール部材に存在。
							VER_ICM_S4.CSV	T-64	インストール部材に存在。
							VER_IDU.CSV	T-64	インストール部材に存在。
							VER_INI.CSV	T-64	インストール部材に存在。
							VER_LAUNCHER.CSV	T-64	インストール部材に存在。
							VER_LOG.CSV	T-64	インストール部材に存在。
							VER_PC.CSV	T-64	インストール部材に存在。
						VERSION		―	
							VER_DA.CSV	T-64	インストール部材に存在。
							VER_EGX_S4.CSV	T-64	インストール部材に存在。
							VER_FW.CSV	T-64	インストール部材に存在。
							VER_GAMEN.CSV	T-64	インストール部材に存在。
							VER_HOSHU.CSV	T-64	インストール部材に存在。
							VER_ICM_S3.CSV	T-64	インストール部材に存在。
							VER_ICM_S4.CSV	T-64	インストール部材に存在。
							VER_IDU.CSV	T-64	インストール部材に存在。
							VER_ID_UNIT.CSV	T-64	インストール部材に存在。
							VER_INI.CSV	T-64	インストール部材に存在。
							VER_LAUNCHER.CSV	T-64	インストール部材に存在。
							VER_LOG.CSV	T-64	インストール部材に存在。
							VER_PC.CSV	T-64	インストール部材に存在。
					PROG			―	
						DA_COMMONLIB.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						DA_ICMLOG.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						DA_ICM_DNBN.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						DA_PARAMETER.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						DA_PROHANTEI.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						DA_SCREEN.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						DA_SYSTEMSETTING.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						DA_TMSVR_DNBN.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						DA_UNKAI.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						DA_WARNINGTOOL_DNBN.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						FRAMEWORK.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						ICMS3_CONNECT.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						ICMS3_DATE.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						ICMS3_MASTERSC.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						ICMS3_NEGA.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						ICMS3_PARAMETER.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						ICMS3_PROHANTEI.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						ICMS4_ICMLOG.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						ICMS4_LOGINFO.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						ICMS4_LOGSC.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						ICMSX_COMCONF.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						ICMSX_CONNECT.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						ICMSX_DISCONNECT.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						LDU_LAUNCHER.EXE		T-64	インストール部材に存在。
						OUT_CONTROL.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						PC.DLL		T-64	インストール部材に存在。
						PROC_LDU_EGXS4.EXE		T-64	インストール部材に存在。
						PROC_LDU_GAMEN.EXE		T-64	インストール部材に存在。
						PROC_LDU_HOSHU.EXE		T-64	インストール部材に存在。
						PROC_LDU_ICMS3.EXE		T-64	インストール部材に存在。
						PROC_LDU_ICMS4.EXE		T-64	インストール部材に存在。

| | | |

		.	※引継ぎ対象外	TMサーバ配信データ格納フォルダのため、引継有無の対象外。
	OPERATE		―	
		.	※引継ぎ対象外	TMサーバ配信データ格納フォルダのため、引継有無の対象外。
OLD			―	
	KANSI		―	
		.	※引継ぎ対象外	TMサーバ配信データ格納フォルダのため、引継有無の対象外。
	EW4000JR		―	
		.	※引継ぎ対象外	TMサーバ配信データ格納フォルダのため、引継有無の対象外。
	EW4500JR		―	
		.	※引継ぎ対象外	TMサーバ配信データ格納フォルダのため、引継有無の対象外。
	OPERATE		―	
		.	※引継ぎ対象外	TMサーバ配信データ格納フォルダのため、引継有無の対象外。
OPERATE			―	
	.		※引継ぎ対象外	TMサーバ配信データ格納フォルダのため、引継有無の対象外。
TOOL			―	
	.		※引継ぎ対象外	ワーク→実行コピー、旧→実行コピーを行うツールの格納フォルダのため、引継有無の対象外。
TM			―	
	.		※引継ぎ対象外	TMサーバ配信データの解凍領域フォルダのため、引継有無の対象外。
COMMON			―	
	.		※引継ぎ対象外	TMサーバ配信データに対する作業領域フォルダのため、引継有無の対象外。
KANSI_SAVE			―	
	.		※引継ぎ対象外	TMサーバ当日切替処理実行時の作業領域フォルダのため、引継有無の対象外。

<Eドライブ>	データ分類No	備考
KANSI	―	
DB	―	
BETUSHU_DB.LDF	T-17	
CORNER01	―	
SHUKEI_LOG.LDF	T-12 T-14 T-16	
CORNER02	※CORNER01と同じ	
CORNER03	※CORNER01と同じ	
CORNER04	※CORNER01と同じ	
CORNER05	※CORNER01と同じ	
CORNER06	※CORNER01と同じ	
LOG	―	
Liiiiiii.DAT	T-26	
Liiiiiii.IDU	T-26	
HOSHU_LOG	―	
HOSHU_LOG.DAT	T-27	
CORNER1	―	
OPERATE_APL_LOG	―	
Liiiiiii.IDU	T-29	
OPERATE_SOUSA_LOG	―	
PASSLOG.TXT	T-30	
CORNER2	※CORNER1と同じ	
CORNER3	※CORNER1と同じ	
CORNER4	※CORNER1と同じ	
CORNER5	※CORNER1と同じ	
CORNER6	※CORNER1と同じ	
XMLLOG	―	
XMLINTERPRETERnn.LOG	T-28	
EW4000JR	―	
ID_UNIT_LOG	―	
APL_LOG	―	
Liiiiiii.IDU	T-58	
ICM_LOG	―	
Iggnnnnn.IDU	T-61	gg:号機番号　nnnnn:シーケンス番号
HOSHU_LOG	―	
Liiiiiii.IDU	T-59	
DB	―	
MEISAI_DB.LDF	T-60	
NEGA_DB.LDF	T-60	
ICMLOG_DB.LDF	T-60	
LOG_DB.LDF	T-60	
HOSHULOG_DB.LDF	T-60	
INIT_DB	―	
XML_LOG	※未使用	
TOOL_LOG	―	
Lyyyymmddhhmmsss.DAT	T-74	
EW4500JR	―	
LD_UTIL_LOG	―	
APL_LOG	―	
Liiiiiii.IDU	T-66	
CPU_LOG	※未使用	
BACKUP0101	※未使用	
BACKUP1231	※未使用	
EGX_LOG	―	
BACKUP0101	―	
Eggmmddnnnnn.IDU	T-68	gg:号機番号　mmdd:ファイル作成日付　nnnnn:シーケンス番号
BACKUP1231	―	
HOSHU_LOG	―	
Liiiiiii.IDU	T-67	

<Fドライブ>	データ分類No	備考
KANSI	―	
SHUKEI_DATA	―	
MEISAI	―	
MEIBAK1_YY.zzz	T-31	YY:論理号機番号　zzz:シーケンス番号
MEIBAK2_YY.zzz	T-31	YY:論理号機番号　zzz:シーケンス番号
BETSU	―	
BETUBAK1_YY.zzz	T-32	YY:論理号機番号　zzz:シーケンス番号
BETUBAK2_YY.zzz	T-32	YY:論理号機番号　zzz:シーケンス番号
KADO	―	
KADOBAK1_YY.zzz	T-33	YY:論理号機番号　zzz:シーケンス番号
KADOBAK2_YY.zzz	T-33	YY:論理号機番号　zzz:シーケンス番号
MAINTE	―	
MAINTEBAK1_YY.zzz	T-34	YY:論理号機番号　zzz:シーケンス番号
MAINTEBAK2_YY.zzz	T-34	YY:論理号機番号　zzz:シーケンス番号
SEND_DATA	―	
SHIMEKIRI	―	
BACKUP0101	―	
SHIMEKIRIBAKXX_yyyymmddhhmmss_r.zzz	T-36	XX:操作卓論理コーナ番号　r:デ集からのリターンコード　zzz:シーケンス番号
BACKUP1231	―	
TIME	―	
BACKUP0101	―	
TIMEBAKXX_yyyymmddhhmmss_r.zzz	T-37	XX:操作卓論理コーナ番号　r:デ集からのリターンコード　zzz:シーケンス番号
BACKUP1231	―	
KADO	―	
BACKUP0101	―	
KADOBAKXX_yyyymmddhhmmss_r.zzz	T-38	XX:操作卓論理コーナ番号　r:デ集からのリターンコード　zzz:シーケンス番号
BACKUP1231	―	
MAINTE	―	
BACKUP0101	―	
MAINTEBAKXX_yyyymmddhhmmss_r.zzz	T-39	XX:操作卓論理コーナ番号　r:デ集からのリターンコード　zzz:シーケンス番号
TM_MAINTEBAKgg_yyyymmddhhmmss_r.zzz	T-39	XX:操作卓論理コーナ番号　r:デ集からのリターンコード　zzz:シーケンス番号
BACKUP1231	―	
OUTPUT	―	
BACKUP0101	―	
OUTPUTBAK_yyyymmddhhmmss.zzz	T-16	zzz:シーケンス番号
BACKUP1231	―	
PARA01	―	
BACKUP_NEW	―	
MASTERnn_yyyymmddhhmmss.zzz	T-35	nn:マスタ番号　zzz:シーケンス番号
BACKUP0101	―	
MASTERnn_yyyymmddhhmmss.zzz	T-35	nn:マスタ番号　zzz:シーケンス番号
BACKUP1231	―	
PARA02	※PARA01と同じ	
PARA03	※PARA01と同じ	
PARA04	※PARA01と同じ	
PARA05	※PARA01と同じ	
PARA06	※PARA01と同じ	
EW4000JR	―	
ICM_MEI	―	
ICMEI_XX_YY.zzz	T-62	XX:論理コーナ号機番号　YY:論理号機番号
ICMEIBAK_XX_YY.zzz	T-62	XX:論理コーナ号機番号　YY:論理号機番号
IDSVR_MEI	―	
BACKUP0101	―	
ICMEI_IDSV_N_yyyymmddhhmmss.zzz	T-63	N:処理種別　zzz:シーケンス番号
BACKUP1231	―	

別紙６．３．２　操作卓

<Dドライブ>	データ分類No	備考
KANSI	—	
CORNER_KANSI	—	
DATA	—	
CK_G_SETTEI.DAT	0-16	
CK_K_SETTEI.DAT	0-16	
CK_RIREKI01～16.GAT	0-16	
RIKIKI.DAT	0-16	
RIREKIPT.DAT	0-16	
INI	—	
GATE.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
HOSYUINF	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
IC_KYOTU.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
ID_CMN.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
KANGAMEN.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
KANRI.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
KANSI.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
KANSI_MNG.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
KATOKIDATA.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
K_SETTEI.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
K_STS.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
NGATECOM.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
START_MODE.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
STATION.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
SUB_GATE.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
ENKAKU	—	
ENKAKU.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
ENKAKUCOM.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
HITAKU	—	
HITAKU.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
HITAKUCOM.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
HOSHU	—	
DISPLOG.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
HOSHU.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
HOSHUAPL.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
HOSHUOUTPUT.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
KIKI_KOUSEI_CEHK.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
LANCARDINFO.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
OUTKIKI_LIST.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
SYSFORMATSHOUSAI.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
エラーログ.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
稼働・メンテデータ.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
KANMA	—	
BUZZER.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
ERROR.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
GATE_ERROR.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
KANRI	—	
MUTEX.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
KANTAKU	—	

							KANTAKU.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							KANTAKUCOM.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						LOG		—	
							DNBN_DESHU.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							DNBN_ENKAKU.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							DNBN_GATE_DLL.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							DNBN_GATE_KAN.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							DNBN_GATE_KEN.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							DNBN_KANRI.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							DNBN_OPERATE.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							DNBN_TM.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							DNBN_XML.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							LOG.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							LOGSET.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						MASTER		—	
							HOLIDAYINFO.DAT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							ICCARDFREE_IN.DAT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							ICCARDFREE_OUT.DAT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							JISA.DAT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TOTAL_KANSI		—	
							TOTAL_KANSI.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							TOTAL_KANSICOM.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						WAV		—	
							IC_FUSEI.WAV	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							KINKYUU.WAV	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							XRASWA02.WAV	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							XRASWA31.WAV	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							XRASWA32.WAV	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							XRASWA48.WAV	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						WOL		—	
							WOL.INI	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
			PROG					—	
				PROGNOW				—	
					FILE			—	
						IFILE		—	
							BTN_AUTOCHARGE.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							BTN_DENGEN.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							BTN_FAILSAFE.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							BTN_FUSEIGOKISETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							BTN_FUSEITIMING.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							BTN_FUTSUKENFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							BTN_HANTEIDOSA.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							BTN_HORYU.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							BTN_HOSHUSONOTASETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							BTN_ICCARD.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							BTN_ICCARDFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							BTN_ICFUSEITIMING.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							BTN_ICSONOTASETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							BTN_IC_KYUSAIIN.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							BTN_IC_KYUSAIOUT.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							BTN_IC_NEW_KYUSAIOUT.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							BTN_JISADOKYU.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。

						BTN_JISAJIKOKU.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_KAISUKENFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_KANSI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_KEIKOKU.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_KEIKOKUSYOSAI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_MUJINJIKAN.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_NYUJOKENFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_REBOOTSETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_SAMPLINGNINZU.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_SHISYUGYODOSA.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_SHISYUGYOU.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_SHUTUJOFREE.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_SHUTUJOFREEKEIKOKU.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_SONOTAFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_SYUKUSAIJITU1.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_SYUKUSAIJITU2.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_SYUKUSAIJITU3.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_TEIDENJIKAN.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_TEIKIKENFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_TEIKIKENKIGEN.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_TUUKAFUSEIGOKI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_TUUKAHORYUSETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_TUUKASERVICEGOKI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_TUURO.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_TUUROCTL.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_UNKOUFUNO.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						BTN_ZIKIRYOKAKUFLEE.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						DATAMENU_IC_KYUSAI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						DATAMENU_IC_SHUKEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						IC_SYUUKEIDISPGRIDINF.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						MENUINF_DATA.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						MENUINF_GYOMUHOSHU.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						MENUINF_HANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						MENUINF_KYOUDOU_HOSHU.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						MENUINF_KYOUDOU_TOKUSHU.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						MENUINF_NYUSHUTSUSETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						MENUINF_PASSWORD.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						MENUINF_SETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						MENUINF_SETTEI_HOSHU.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						MENUINF_SETTEI_TOKUSHU.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						MENUINF_SETTEI_TUJO.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						MENUINF_SYUKUSAIJITU.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						PROGRESS_BAR.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_AUTOCHARGE.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_DENGEN.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_FAILSAFE.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_FUSEIGOKI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_FUSEIGOKISETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_FUTSUKENFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_HANTEIDOSA.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_HORYU.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_HOSHUSONOTASETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。

						TITLE_ICCARD.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_ICCARDFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_IC_KYUSAIIN.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_IC_KYUSAIOUT.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_JISADOKYU.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_KAISUKENFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_KEIKOKU.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_KEIKYUSFCARD.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_KYOUTUSFCARD.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_KYOUTUSFCARDSETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_MUJINJIKAN.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_NINGEN.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_NYUJOKENFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_REBOOTSETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_SHISYUGYODOSA.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_SHUTUJOFREE.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_SONOTAFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_SONOTASETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_TEIKIKENFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_TEIKIKENKIGEN.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_TUUKAFUSEIGOKI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_TUUKAHORYUSETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_TUUKASERVICEGOKI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_TUURO.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_UNKOUFUNO.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						TITLE_ZIKIRYOKAKUFLEE.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
					IMG		—	
						*.JPG	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
					NMEDI		—	
						CTRL_IC_IRIKIRI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						CTRL_IC_IRIKIRIHOSHU.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						CTRL_IC_KAIHEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						CTRL_IC_MODE.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						CTRL_IC_ONRYOU.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						DLL_NM.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						ERRINF_SHUKUTAI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						GOUKIJYOTAI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						ICDATAJYOUTAI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						IJYOU_NM.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						JYOUIJYOTAI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						JYOUIJYOTAI_LOW.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						JYOUIJYUSIN.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						KEIKOKUHYOUJI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						KEIKOKUJYOTAI.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						STATUS_DESHU.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						STATUS_ENKAKU.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						STATUS_IDSV.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						STATUS_SOUSATAKU.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						STATUS_TMSV.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						STATUS_TOGO.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						UNKAIJYUSIN.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						UNKAIJYUSIN2.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。

							UNYOUMODE.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
						SETTEI		—	
							SYUUKEIDISPBTNINF.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							SYUUKEIDISPGRIDINF.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
							SYUUKEIDISPKYODOINF.TXT	0-1	インストール部材に存在。被操作卓との接続により更新される。
			RECV_DATA					—	
				CNCTINF_sssss.DAT				0-16	sssss:シーケンス番号
				KIKIINF_sssss.DAT				0-16	sssss:シーケンス番号
			SEND_DATA					—	
				CNCTINF_sssss.DAT				0-16	sssss:シーケンス番号
				KIKIINF_sssss.DAT				0-16	sssss:シーケンス番号
			WORK					—	
				.				0-16	
	DATA							—	
		PASSINF						0-3	インストール部材に存在。
		SD_TIME.DAT						0-1	インストール部材に存在。
		G_SETTEI.DAT						0-4	
		K_SETTEI.DAT						0-4	
		HOLIDAY.DAT						0-5 0-7	
		HOLIDAYINFO.DAT						0-5 0-7	
		ICCARDFREE_IN.DAT						0-5 0-6	
		ICCARDFREE_OUT.DAT						0-5 0-6	
		JISA.DAT						0-5 0-7	
		KANSI_SHUKUTAI_RIREKI.DAT						0-9	
		OPERATE_SHUKUTAI_RIREKI.DAT						0-10	
		RIKIKI.DAT						0-8	
		RIREKI01～16.GAT						0-8	
		RIREKIPT.DAT						0-8	
	EKISVR							※未使用	
		WORK						※未使用	
	ENKAKU							—	
		ERRINF						—	
			ERRINF1_01～16.GAT					0-16	
			ERRINF2_01～16.GAT					0-16	
	ERR							—	
		ERR_TIME						—	
			yyyymmddhhmmssTIME_ABORT.DAT					0-11	
		FILE						—	
			yyyymmddhhmmssWATCHDOG.DAT					0-11	
		PARA						—	
			yyyymmddhhmmssPR_FU2.PRM					0-11	
			yyyymmddhhmmssPR_JDJ.PRM					0-11	
	HOSHU							—	
		EKI_DATA_CHANGE.CSV						0-1	インストール部材に存在。
		EKI_DATA						—	
			EKI_SETTI.CSV					0-2	
			EKI_DISP_EKIINFO.CSV					0-16	

			EKI_DISP_GATE.CSV	0-16	
		HOSHU_DATA		—	
			LANCARDSETTEI.CSV	0-18	インストール部材に存在。
			PROGRESS_BAR.TXT	0-1	インストール部材に存在。
			SYSTEMINIT.CSV	0-1	インストール部材に存在。
		KIKI_DATA		—	
			KIKI_DATA.CSV	0-16	
			KIKI_DATA_S.CSV	0-16	
			KIKI_DISP_EKIINFO.CSV	0-16	
			KIKI_DISP_GATE.CSV	0-16	
INI				—	
	GATE.INI			0-13 0-17	インストール部材に存在。
	HOSYUINF			0-12	インストール部材に存在。
	IC_KYOTU.INI			0-1	インストール部材に存在。
	ID_CMN.INI			0-17	インストール部材に存在。
	KANGAMEN.INI			0-1	インストール部材に存在。
	KANRI.INI			0-1	インストール部材に存在。
	KANSI.INI			0-17	インストール部材に存在。
	KANSI_MNG.INI			0-1	インストール部材に存在。
	KATOKIDATA.INI			0-1	インストール部材に存在。
	K_SETTEI.INI			0-1	インストール部材に存在。
	K_STS.INI			0-1	インストール部材に存在。
	NGATECOM.INI			0-1	インストール部材に存在。
	START_MODE.INI			0-1	インストール部材に存在。
	STATION.INI			0-17	インストール部材に存在。
	SUB_GATE.INI			0-1	インストール部材に存在。
	ENKAKU			—	
			ENKAKU.INI	0-17	インストール部材に存在。
			ENKAKUCOM.INI	0-1	
	HITAKU			—	
			HITAKU.INI	0-17	インストール部材に存在。
			HITAKUCOM.INI	0-1	
	HOSHU			—	インストール部材に存在。
			DISPLOG.INI	0-1	インストール部材に存在。
			HOSHU.INI	0-1	インストール部材に存在。
			HOSHUAPL.INI	0-1	インストール部材に存在。
			HOSHUOUTPUT.INI	0-1	インストール部材に存在。
			KIKI_KOUSEI_CEHK.INI	0-1	インストール部材に存在。
			LANCARDINFO.INI	0-1	インストール部材に存在。
			OUTKIKI_LIST.INI	0-1	インストール部材に存在。
			SYSFORMATSHOUSAI.INI	0-1	インストール部材に存在。
			エラーログ.INI	0-1	インストール部材に存在。
			稼働・メンテデータ.INI	0-1	インストール部材に存在。
	KANMA			—	
			BUZZER.INI	0-1	インストール部材に存在。
			ERROR.INI	0-1	インストール部材に存在。
			GATE_ERROR.INI	0-1	インストール部材に存在。
	KANRI			—	
			MUTEX.INI	0-1	インストール部材に存在。
	KANTAKU			—	
			KANTAKU.INI	0-17	インストール部材に存在。

				KANTAKUCOM.INI			0-1	インストール部材に存在。
			LOG				—	
				DNBN_DESHU.INI			0-1	インストール部材に存在。
				DNBN_ENKAKU.INI			0-1	インストール部材に存在。
				DNBN_GATE_DLL.INI			0-1	インストール部材に存在。
				DNBN_GATE_KAN.INI			0-1	インストール部材に存在。
				DNBN_GATE_KEN.INI			0-1	インストール部材に存在。
				DNBN_KANRI.INI			0-1	インストール部材に存在。
				DNBN_OPERATE.INI			0-1	インストール部材に存在。
				DNBN_TM.INI			0-1	インストール部材に存在。
				DNBN_XML.INI			0-1	インストール部材に存在。
				LOG.INI			0-1	インストール部材に存在。
				LOGSET.INI			0-1	インストール部材に存在。
			MASTER				—	
				HOLIDAYINFO.DAT			0-1	インストール部材に存在。
				ICCARDFREE_IN.DAT			0-1	インストール部材に存在。
				ICCARDFREE_OUT.DAT			0-1	インストール部材に存在。
				JISA.DAT			0-1	インストール部材に存在。
			TOTAL_KANSI				—	
				TOTAL_KANSI.INI			0-17	インストール部材に存在。
				TOTAL_KANSICOM.INI			0-1	インストール部材に存在。
			WAV				—	
				IC_FUSEI.WAV			0-1	インストール部材に存在。
				KINKYUU.WAV			0-1	インストール部材に存在。
				XRASWA02.WAV			0-1	インストール部材に存在。
				XRASWA31.WAV			0-1	インストール部材に存在。
				XRASWA32.WAV			0-1	インストール部材に存在。
				XRASWA48.WAV			0-1	インストール部材に存在。
			WOL				—	
				WOL.INI			0-1	インストール部材に存在。
	LOG						—	
		Liiiiiii.IDU					0-14	
	N_GATE01						—	
		N_SETI01～16.GAT					0-1	インストール部材に存在。
		N_VER01～16.GAT					0-1	インストール部材に存在。
		N_VER_ZERO.GAT					0-16	
		N_YUKO01～16.GAT					0-16	
		NPARANOW					—	
			PARA				—	
				PR_FU2.PRM			0-16	
				PR_JDJ.PRM			0-16	
			SEND_DATA				—	
				N_PA_VERgg.DAT			0-16	gg:論理号機番号
				GATE01			—	
					PR_FU2.PRM		0-16	
					PR_JDJ.PRM		0-16	
				GATE02			※GATE01と同じ	
				GATE03			※GATE01と同じ	
				GATE04			※GATE01と同じ	
				GATE05			※GATE01と同じ	
				GATE06			※GATE01と同じ	
				GATE07			※GATE01と同じ	

				GATE08		※GATE01と同じ	
				GATE09		※GATE01と同じ	
				GATE10		※GATE01と同じ	
				GATE11		※GATE01と同じ	
				GATE12		※GATE01と同じ	
				GATE13		※GATE01と同じ	
				GATE14		※GATE01と同じ	
				GATE15		※GATE01と同じ	
				GATE16		※GATE01と同じ	
	PASSLOG					—	
		PASSLOG.TXT				0-15	
	PROG					—	
		KPROGNOW				—	
			CMNCOMPRESS.DLL			0-1	インストール部材に存在。
			CMNFNIO.DLL			0-1	インストール部材に存在。
			CMNLOG.DLL			0-1	インストール部材に存在。
			CMNMANAGER.DLL			0-1	インストール部材に存在。
			CMNSYSTEM.DLL			0-1	インストール部材に存在。
			CMNUTILITY.DLL			0-1	インストール部材に存在。
			CMNWATCH.DLL			0-1	インストール部材に存在。
			CSCMD32.OCX			0-1	インストール部材に存在。
			GATE_VER_DATA_CHECK.DLL			0-1	インストール部材に存在。
			HOSHUSYSTEM.DLL			0-1	インストール部材に存在。
			KANSHICONTROLS.OCX			0-1	インストール部材に存在。
			KANSIVERSION.INI			0-1	インストール部材に存在。
			KANSI_SUM.TXT			0-1	インストール部材に存在。
			LOG_KANRI.DLL			0-1	インストール部材に存在。
			PROC_ENKAKU.EXE			0-1	インストール部材に存在。
			PROC_ENKAKU_TCP.EXE			0-1	インストール部材に存在。
			PROC_HITAKU.EXE			0-1	インストール部材に存在。
			PROC_HOSHU.EXE			0-1	インストール部材に存在。
			PROC_KANGA.EXE			0-1	インストール部材に存在。
			PROC_KANMA.EXE			0-1	インストール部材に存在。
			PROC_KANRI.EXE			0-1	インストール部材に存在。
			PROC_KANTAKU.EXE			0-1	インストール部材に存在。
			PROC_LOG.EXE			0-1	インストール部材に存在。
			PROC_NGATE.EXE			0-1	インストール部材に存在。
			PROC_NGATE_DLL.EXE			0-1	インストール部材に存在。
			PROC_NGATE_KAN.EXE			0-1	インストール部材に存在。
			PROC_NGATE_KEN.EXE			0-1	インストール部材に存在。
			PROC_SD.EXE			0-1	インストール部材に存在。
			PROC_TIMER.EXE			0-1	インストール部材に存在。
			PROC_TOTAL_KANSI.EXE			0-1	インストール部材に存在。
			TSBCAB.DLL			0-1	インストール部材に存在。
			UNLHA32.DLL			0-1	インストール部材に存在。
			FILE			—	
				IFILE		—	
					BTN_AUTOCHARGE.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_DENGEN.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_FAILSAFE.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_FUSEIGOKISETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_FUSEITIMING.TXT	0-1	インストール部材に存在。

					BTN_FUTSUKENFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_HANTEIDOSA.TXT	0-17	インストール部材に存在。
					BTN_HORYU.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_HOSHUSONOTASETTEI.TXT	0-17	インストール部材に存在。
					BTN_ICCARD.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_ICCARDFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_ICFUSEITIMING.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_ICSONOTASETTEI.TXT	0-17	インストール部材に存在。
					BTN_IC_KYUSAIIN.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_IC_KYUSAIOUT.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_IC_NEW_KYUSAIOUT.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_JISADOKYU.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_JISAJIKOKU.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_KAISUKENFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_KANSI.TXT	0-17	インストール部材に存在。
					BTN_KEIKOKU.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_KEIKOKUSYOSAI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_MUJINJIKAN.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_NYUJOKENFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_REBOOTSETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_SAMPLINGNINZU.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_SHISYUGYODOSA.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_SHISYUGYOU.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_SHUTUJOFREE.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_SHUTUJOFREEKEIKOKU.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_SONOTAFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_SYUKUSAIJITU1.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_SYUKUSAIJITU2.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_SYUKUSAIJITU3.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_TEIDENJIKAN.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_TEIKIKENFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_TEIKIKENKIGEN.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_TUUKAFUSEIGOKI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_TUUKAHORYUSETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_TUUKASERVICEGOKI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_TUURO.TXT	0-17	インストール部材に存在。
					BTN_TUUROCTL.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					BTN_UNKOUFUNO.TXT	0-17	インストール部材に存在。
					BTN_ZIKIRYOKAKUFLEE.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					DATAMENU_IC_KYUSAI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					DATAMENU_IC_SHUKEI.TXT	0-17	インストール部材に存在。
					IC_SYUUKEIDISPGRIDINF.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					MENUINF_DATA.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					MENUINF_GYOMUHOSHU.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					MENUINF_HANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					MENUINF_KYOUDOU_HOSHU.TXT	0-17	インストール部材に存在。
					MENUINF_KYOUDOU_TOKUSHU.TXT	0-17	インストール部材に存在。
					MENUINF_NYUSHUTSUSETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					MENUINF_PASSWORD.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					MENUINF_SETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					MENUINF_SETTEI_HOSHU.TXT	0-17	インストール部材に存在。
					MENUINF_SETTEI_TOKUSHU.TXT	0-17	インストール部材に存在。

					MENUINF_SETTEI_TUJO.TXT	0-17	インストール部材に存在。
					MENUINF_SYUKUSAIJITU.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					PROGRESS_BAR.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_AUTOCHARGE.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_DENGEN.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_FAILSAFE.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_FUSEIGOKI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_FUSEIGOKISETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_FUTSUKENFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_HANTEIDOSA.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_HORYU.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_HOSHUSONOTASETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_ICCARD.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_ICCARDFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_IC_KYUSAIIN.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_IC_KYUSAIOUT.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_JISADOKYU.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_KAISUKENFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_KEIKOKU.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_KEIKYUSFCARD.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_KYOUTUSFCARD.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_KYOUTUSFCARDSETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_MUJINJIKAN.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_NINGEN.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_NYUJOKENFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_REBOOTSETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_SHISYUGYODOSA.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_SHUTUJOFREE.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_SONOTAFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_SONOTASETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_TEIKIKENFUSEIHANTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_TEIKIKENKIGEN.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_TUUKAFUSEIGOKI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_TUUKAHORYUSETTEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_TUUKASERVICEGOKI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_TUURO.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_UNKOUFUNO.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					TITLE_ZIKIRYOKAKUFLEE.TXT	0-1	インストール部材に存在。
				IMG		—	
					*.JPG	0-1	インストール部材に存在。
				NMEDI		—	
					CALLHYOUJI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					CTRL_IC_IRIKIRI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					CTRL_IC_IRIKIRIHOSHU.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					CTRL_IC_KAIHEI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					CTRL_IC_MODE.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					CTRL_IC_ONRYOU.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					DLL_NM.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					ERRINF_SHUKUTAI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					GOUKIJYOTAI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					ICDATAJYOUTAI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
					IJYOU_NM.TXT	0-1	インストール部材に存在。

								JYOUIJYOTAI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
								JYOUIJYOTAI_LOW.TXT	0-1	インストール部材に存在。
								JYOUIJYUSIN.TXT	0-1	インストール部材に存在。
								KEIKOKUHYOUJI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
								KEIKOKUJYOTAI.TXT	0-1	インストール部材に存在。
								STATUS_DESHU.TXT	0-1	インストール部材に存在。
								STATUS_ENKAKU.TXT	0-1	インストール部材に存在。
								STATUS_IDSV.TXT	0-1	インストール部材に存在。
								STATUS_SOUSATAKU.TXT	0-1	インストール部材に存在。
								STATUS_TMSV.TXT	0-1	インストール部材に存在。
								STATUS_TOGO.TXT	0-1	インストール部材に存在。
								UNKAIJYUSIN.TXT	0-1	インストール部材に存在。
								UNKAIJYUSIN2.TXT	0-1	インストール部材に存在。
								UNYOUMODE.TXT	0-17	インストール部材に存在。
							SETTEI		—	
								SYUUKEIDISPBTNINF.TXT	0-17	インストール部材に存在。
								SYUUKEIDISPGRIDINF.TXT	0-1	インストール部材に存在。
								SYUUKEIDISPKYODOINF.TXT	0-17	インストール部材に存在。
						FILE00			※未使用	
							SETTEI		※未使用	
						FILE01			※FILE00と同じ	
						FILE02			※FILE00と同じ	
						FILE03			※FILE00と同じ	
						FILE04			※FILE00と同じ	
						FILE05			※FILE00と同じ	
						FILE06			※FILE00と同じ	
						FILE07			※FILE00と同じ	
						FILE08			※FILE00と同じ	
						FILE09			※FILE00と同じ	
						FILE30			※FILE00と同じ	
			PROGOLD						※未使用	
			PROGWRK						※未使用	
	TOOL								—	
		SUB_UP_1.VBS							0-1	インストール部材に存在。
		DATAVIEWER							—	
			.						0-1	インストール部材に存在。
		EXEC_APP							—	
			.						0-1	インストール部材に存在。
		EXHOSYU							—	
			.						0-1	インストール部材に存在。
	TOUGOU								—	
		PROG							—	
			PROGNOW						—	
				PROG_MASTER00001.DAT					0-1	
				PROG_MASTER00002.DAT					0-2	
				PROG_MASTER00003.DAT					0-3	
				WORKCOPY.VBS					0-1	
				監視盤部材					0-1	
					.				0-1	*.*にフォルダも含まれる。
			PROGOLD						※未使用	
			PROGWRK						※未使用	
		RECV_DATA							—	

			SHUKEI_nn_sssss.DAT	0-16	nn:データ種別　sssss:シーケンス番号
			SHUKEInn.CSV	0-16	nn:データ種別　sssss:シーケンス番号
			OPERATE_PROG_nn_sssss.DAT	0-16	nn:データ種別　sssss:シーケンス番号
			OPERATE_SETsssss.DAT	0-16	sssss:シーケンス番号
		SEND_DATA		―	
			CNCTINF_sssss.DAT	0-16	sssss:シーケンス番号
			LOGINF_nn_sssss.DAT	0-16	sssss:シーケンス番号
			OPERATE_SETsssss.DAT	0-16	sssss:シーケンス番号
		SETTEI		―	
			OPERATE_SET.CAB	0-16	
			H_G_SETTEI.DAT	0-16	
			H_K_SETTEI.DAT	0-16	
			H_G_INFO.DAT	0-16	
			H_PR_JDJ.PRM	0-16	
			H_PR_FU2.PRM	0-16	
			H_HOLYDAYINFO.DAT	0-16	
			H_HOLYDAY.DAT	0-16	
			H_JISA.DAT	0-16	
			H_ICCARDFREE_IN.DAT	0-16	
			H_ICCARDFREE_OUT.DAT	0-16	
	WORK			―	
		.		0-16	
NEW				―	
	KANSI			―	
		.		※引継ぎ対象外	ＴＭサーバ配信データ格納フォルダのため、引継有無の対象外。
OLD				―	
	KANSI			―	
		.		※引継ぎ対象外	ＴＭサーバ配信データ格納フォルダのため、引継有無の対象外。
TOOL				―	
	.			※引継ぎ対象外	ワーク→実行コピーを行うツールの格納フォルダのため、引継有無の対象外。

別紙６．４　データ引継ぎ制限事項

操作	制限対象					回避方法
ワーク→実行コピー	統合監視盤	集計データ	締切データ		未送エリアは保持されるが、集計エリアはクリアされる。	ワーク→実行コピー時に未送確定は自動で行なわれない。データロスト回避のためにはデータ収集・出力機能にて未送データの確定が必要となる。 尚、データ収集・出力機能にて未送を確定した後に一件明細データが発生した場合、そのデータはクリア対象となるため、データロストを回避するためには通信接続・切断機能にて改札機を切離し、統合監視盤に対して一件明細データを発生させない手順が必要となる。
			時間帯別データ		クリアされる。	データ集計機に時間帯別データ送信後、通信接続・切断機能にて改札機を切離し、統合監視盤に対して一件明細データを発生させない手順が必要となる。
			通過データ		クリアされる。	―
			別集札データ		クリアされる。	―
旧→実行コピー	統合監視盤	集計データ	締切データ		クリアされる。	旧→実行コピー前に、データ集計機に対して締切データを送信させる必要がある。
			時間帯別データ		クリアされる。	データ集計機に時間帯別データ送信後、通信接続・切断機能にて改札機を切離し、統合監視盤に対して一件明細データを発生させない手順が必要となる。
			通過データ		クリアされる。	―
			別集札データ		クリアされる。	―
		その他保持データ	履歴データ		クリアされる。	―
			エラー発生情報		クリアされる。	―
			保守員設定情報	保守画面スイッチ設定	初期値状態に戻る。	―
				駅都度設定情報	旧情報から引き継がれる。	旧領域に保持されている駅都度設定情報はどのタイミングで設定されたものか不明であるため、最新の駅都度設定情報を反映させるためには、機器情報設定機能にて再度駅都度を反映し直す必要がある。
			改札機保守SW情報		クリアされる。	―
	ＩＤＵ	集計データ	ＩＣ一件明細データ		クリアされる。	―
		その他保持データ	エラー発生情報		クリアされる。	―
			保守員設定情報	保守画面スイッチ設定	初期値状態に戻る。	―
				駅都度設定情報	旧情報から引き継がれる。	旧領域に保持されている駅都度設定情報はどのタイミングで設定されたものか不明であるため、最新の駅都度設定情報を反映させるためには、機器情報設定機能にて再度駅都度を反映し直す必要がある。
TOMAS当日切替	統合監視盤	集計データ	時間帯別データ		クリアされる。	データ集計機に時間帯別データ送信後、通信接続・切断機能にて改札機を切離し、統合監視盤に対して一件明細データを発生させない手順が必要となる。
			通過データ		クリアされる。	―
			別集札データ		クリアされる。	―

別紙７．外部機器一覧

画面	外部機器	備　考
通信確認画面	データ集計機	
	ＩＤ管理駅サーバ	
	ＴＯＭＡＳ駅サーバ	
	自動改札機	
	ＩＣＭ	
	操作卓	
	ログ中継機	・通信接続・切断画面では対象外機器とする。 ・上位通信状態確認画面ではブランクとする。

別紙8. バージョン表示レイアウト

各データのバージョン表示対象ファイルと、表示フォーマット例を次に示す。

8.1 統合監視盤バージョン管理画面

バージョン情報表示対象		備考
ワーク	D:\NEW\KANSI\PROG\KPROGNOW	サブフォルダは出力の非対象
	D:\NEW\KANSI\INI	サブフォルダは出力の対象
	D:\NEW\KANSI\DATA\PASSINF	PASSINF内のバージョンを出力
実行	D:\KANSI\PROG\KPROGNOW	サブフォルダは非対象
	D:\KANSI\INI	サブフォルダは出力の対象
	D:\KANSI\DATA\PASSINF	PASSINF内のバージョンを出力
旧	D:\OLD\KANSI\PROG\KPROGNOW	サブフォルダは非対象
	D:\OLD\KANSI\INI	サブフォルダは出力の対象
	D:\OLD\KANSI\DATA\PASSINF	PASSINF内のバージョンを出力

ワーク	実行	旧	出力例
―	―	―	（フォルダに存在するファイルが対象。何も表示されない。）
○	―	―	atest.ini　W　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0
○	○	―	atest.ini　W N　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0
○	●	―	atest.ini　W　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0 N　945　2012/06/13 18:13　1.2.0.0
○	―	○	atest.ini　W　0　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0
○	―	●	atest.ini　W　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0 0　945　2012/06/13 18:16　1.3.0.0
○	○	○	atest.ini　W N 0　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0
○	○	●	atest.ini　W N　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0 0　945　2012/06/13 18:18　1.3.0.0
○	●	○	atest.ini　W　0　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0 N　945　2012/06/13 18:20　1.2.0.0
●	○	○	atest.ini　W　945　2012/06/13 18:21　1.4.0.0 N 0　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0
○	●	◎	atest.ini　W　945　2012/06/13 18:21　1.4.0.0 N　945　2012/06/13 18:23　1.2.0.0 0　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0
―	○	―	atest.ini　N　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0
―	○	○	atest.ini　N 0　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0
―	○	●	atest.ini　N　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0 0　945　2012/06/13 18:26　1.2.0.0
―	―	○	atest.ini　0　945　2012/06/13 18:26　1.2.0.0

○： ファイルが存在する
●： ファイルが存在し、○と異なる内容
◎： ファイルが存在し、○●と異なる内容
―： ファイルが存在しない

8.2 ＩＤＵバージョン管理画面

バージョン情報表示対象		備考
ワーク	D:\NEW\EW4000JR\ID_UNIT_APL\APL\NOW\CONFIG\INI	サブフォルダは出力の非対象
	D:\NEW\EW4000JR\ID_UNIT_APL\APL\NOW\CONFIG\DATA	サブフォルダは出力の非対象
	D:\NEW\EW4000JR\ID_UNIT_APL\APL\NOW\CONFIG\TM_VERSION	サブフォルダは出力の非対象
	D:\NEW\EW4000JR\ID_UNIT_APL\APL\NOW\PROG	サブフォルダは出力の非対象
実行	D:\EW4000JR\ID_UNIT_APL\APL\NOW\CONFIG\INI	サブフォルダは出力の非対象
	D:\EW4000JR\ID_UNIT_APL\APL\NOW\CONFIG\DATA	サブフォルダは出力の非対象
	D:\EW4000JR\ID_UNIT_APL\APL\NOW\CONFIG\TM_VERSION	サブフォルダは出力の非対象
	D:\EW4000JR\ID_UNIT_APL\APL\NOW\PROG	サブフォルダは出力の非対象
旧	D:\OLD\EW4000JR\ID_UNIT_APL\APL\NOW\CONFIG\INI	サブフォルダは出力の非対象
	D:\OLD\EW4000JR\ID_UNIT_APL\APL\NOW\CONFIG\DATA	サブフォルダは出力の非対象
	D:\OLD\EW4000JR\ID_UNIT_APL\APL\NOW\CONFIG\TM_VERSION	サブフォルダは出力の非対象
	D:\OLD\EW4000JR\ID_UNIT_APL\APL\NOW\PROG	サブフォルダは出力の非対象

ワーク	実行	旧	出力例
－	－	－	（フォルダに存在するファイルが対象。何も表示されない。）
○	－	－	ADU_TEST.ini W 2012/06/13 23:47:45 1.4.0.0
○	○	－	ADU_TEST.ini W N 2012/06/13 23:47:45 1.4.0.0
○	●	－	ADU_TEST.ini W 2012/06/13 23:47:45 1.4.0.0 N 2012/06/13 23:48:05 1.3.0.0
○	－	○	ADU_TEST.ini W 0 2012/06/13 23:47:45 1.4.0.0
○	－	●	ADU_TEST.ini W 2012/06/13 23:47:45 1.4.0.0 0 2012/06/13 23:48:30 1.2.0.0
○	○	○	ADU_TEST.ini W N 0 2012/06/13 23:47:45 1.4.0.0
○	○	●	ADU_TEST.ini W N 2012/06/13 23:47:45 1.4.0.0 0 2012/06/13 23:48:30 1.2.0.0
○	●	○	ADU_TEST.ini W 0 2012/06/13 23:47:45 1.4.0.0 N 2012/06/13 23:48:05 1.3.0.0
●	○	○	ADU_TEST.ini W 2012/06/13 23:47:45 1.4.0.0 N 0 2012/06/13 23:48:05 1.3.0.0
○	●	◎	ADU_TEST.ini W 2012/06/13 23:47:45 1.4.0.0 N 2012/06/13 23:48:05 1.3.0.0 0 2012/06/13 23:48:30 1.2.0.0
－	○	－	ADU_TEST.ini N 2012/06/13 23:47:45 1.4.0.0
－	○	○	ADU_TEST.ini N 0 2012/06/13 23:47:45 1.4.0.0
－	○	●	ADU_TEST.ini N 2012/06/13 23:47:45 1.4.0.0 0 2012/06/13 23:48:30 1.2.0.0
－	－	○	ADU_TEST.ini 0 2012/06/13 23:47:45 1.4.0.0

○： ファイルが存在する
●： ファイルが存在し、○と異なる内容
◎： ファイルが存在し、○●と異なる内容
－： ファイルが存在しない

8.3 ＬＤＵバージョン管理画面

※プログラムファイルはＩＤＵと同じ。

バージョン情報表示対象		備考
ワーク	D:\NEW\EW4500JR\LD_UTIL_APL\APL\NOW\CONFIG\INI	サブフォルダは出力の非対象
	D:\NEW\EW4500JR\LD_UTIL_APL\APL\NOW\CONFIG\DATA	サブフォルダは出力の非対象
	D:\NEW\EW4500JR\LD_UTIL_APL\APL\NOW\CONFIG\TM_VERSION	サブフォルダは出力の非対象
	D:\NEW\EW4500JR\LD_UTIL_APL\APL\NOW\PROG	サブフォルダは出力の非対象
実行	D:\EW4500JR\LD_UTIL_APL\APL\NOW\CONFIG\INI	サブフォルダは出力の非対象
	D:\EW4500JR\LD_UTIL_APL\APL\NOW\CONFIG\DATA	サブフォルダは出力の非対象
	D:\EW4500JR\LD_UTIL_APL\APL\NOW\CONFIG\TM_VERSION	サブフォルダは出力の非対象
	D:\EW4500JR\LD_UTIL_APL\APL\NOW\PROG	サブフォルダは出力の非対象
旧	D:\OLD\EW4500JR\LD_UTIL_APL\APL\NOW\CONFIG\INI	サブフォルダは出力の非対象
	D:\OLD\EW4500JR\LD_UTIL_APL\APL\NOW\CONFIG\DATA	サブフォルダは出力の非対象
	D:\OLD\EW4500JR\LD_UTIL_APL\APL\NOW\CONFIG\TM_VERSION	サブフォルダは出力の非対象
	D:\OLD\EW4500JR\LD_UTIL_APL\APL\NOW\PROG	サブフォルダは出力の非対象

ワーク	実行	旧	出力例
―	―	―	（フォルダに存在するファイルが対象。何も表示されない。）
○	―	―	ADU_TEST.ini　W　2012/06/13 23:47:45　1.4.0.0
○	○	―	ADU_TEST.ini　W N　2012/06/13 23:47:45　1.4.0.0
○	●	―	ADU_TEST.ini　W　2012/06/13 23:47:45　1.4.0.0 N　2012/06/13 23:48:05　1.3.0.0
○	―	○	ADU_TEST.ini　W　0　2012/06/13 23:47:45　1.4.0.0
○	―	●	ADU_TEST.ini　W　2012/06/13 23:47:45　1.4.0.0 0　2012/06/13 23:48:30　1.2.0.0
○	○	○	ADU_TEST.ini　W N 0　2012/06/13 23:47:45　1.4.0.0
○	○	●	ADU_TEST.ini　W N　2012/06/13 23:47:45　1.4.0.0 0　2012/06/13 23:48:30　1.2.0.0
○	●	○	ADU_TEST.ini　W　0　2012/06/13 23:47:45　1.4.0.0 N　2012/06/13 23:48:05　1.3.0.0
●	○	○	ADU_TEST.ini　W　2012/06/13 23:47:45　1.4.0.0 N 0　2012/06/13 23:48:05　1.3.0.0
○	●	◎	ADU_TEST.ini　W　2012/06/13 23:47:45　1.4.0.0 N　2012/06/13 23:48:05　1.3.0.0 0　2012/06/13 23:48:30　1.2.0.0
―	○	―	ADU_TEST.ini　N　2012/06/13 23:47:45　1.4.0.0
―	○	○	ADU_TEST.ini　N 0　2012/06/13 23:47:45　1.4.0.0
―	○	●	ADU_TEST.ini　N　2012/06/13 23:47:45　1.4.0.0 0　2012/06/13 23:48:30　1.2.0.0
―	―	○	ADU_TEST.ini　0　2012/06/13 23:47:45　1.4.0.0

○：　ファイルが存在する
●：　ファイルが存在し、○と異なる内容
◎：　ファイルが存在し、○●と異なる内容
―：　ファイルが存在しない

8.4 改札機（在来線）バージョン管理画面

・ファイルリストに登録されたファイルが存在しない場合、登録されていないものとして表示は行わない。

ワーク	実行	旧	出力例
－	－	－	（フォルダに存在するファイルが対象。何も表示されない。）
○	－	－	0 EG20GATE.VER　W　EG6000JR EG20GATE　20120406 1714 99 99.99　全V:EG20_9999 判定:K.02c /04 APL:eg20-01.01 OS:01.00　00 N 0 -------- --------　-------- ----
○	○	－	0 EG20GATE.VER　W N　EG6000JR EG20GATE　20120406 1714 99 99.99　全V:EG20_9999 判定:K.02c /04 APL:eg20-01.01 OS:01.00　00 0 -------- --------　-------- ----
○	●	－	0 EG20GATE.VER　W　EG6000JR EG20GATE　20120406 1714 99 99.99　全V:EG20_9999 判定:K.02c /04 APL:eg20-01.01 OS:01.00　00 N　EG6000JR EG20GATE　20120406 1714 02 99.99　全V:EG20_9999 判定:K.02c /04 APL:eg20-01.01 OS:01.00　00 0 -------- --------　-------- ----
○	－	○	0 EG20GATE.VER　W　0 EG6000JR EG20GATE　20120406 1714 99 99.99　全V:EG20_9999 判定:K.02c /04 APL:eg20-01.01 OS:01.00　00 N　-------- --------　-------- ----
○	－	●	0 EG20GATE.VER　W　EG6000JR EG20GATE　20120406 1714 99 99.99　全V:EG20_9999 判定:K.02c /04 APL:eg20-01.01 OS:01.00　00 0 EG6000JR EG20GATE　20120406 1714 01 99.99　全V:EG20_9999 判定:K.02c /04 APL:eg20-01.01 OS:01.00　00 N　-------- --------　-------- ----
○	○	○	0 EG20GATE.VER　W N 0 EG6000JR EG20GATE　20120406 1714 99 99.99　全V:EG20_9999 判定:K.02c /04 APL:eg20-01.01 OS:01.00　00
○	○	●	0 EG20GATE.VER　W N　EG6000JR EG20GATE　20120406 1714 99 99.99　全V:EG20_9999 判定:K.02c /04 APL:eg20-01.01 OS:01.00　00 0 EG6000JR EG20GATE　20120406 1714 01 99.99　全V:EG20_9999 判定:K.02c /04 APL:eg20-01.01 OS:01.00　00
○	●	○	0 EG20GATE.VER　W　EG6000JR EG20GATE　20120406 1714 99 99.99　全V:EG20_9999 判定:K.02c /04 APL:eg20-01.01 OS:01.00　00 N　EG6000JR EG20GATE　20120406 1714 02 99.99　全V:EG20_9999 判定:K.02c /04 APL:eg20-01.01 OS:01.00　00 0 EG6000JR EG20GATE　20120406 1714 99 99.99　全V:EG20_9999 判定:K.02c /04 APL:eg20-01.01 OS:01.00　00
●	○	○	0 EG20GATE.VER　W　EG6000JR EG20GATE　20120406 1714 99 99.99　全V:EG20_9999 判定:K.02c /04 APL:eg20-01.01 OS:01.00　00 N 0 EG6000JR EG20GATE　20120406 1714 02 99.99　全V:EG20_9999 判定:K.02c /04 APL:eg20-01.01 OS:01.00　00
○	●	◎	0 EG20GATE.VER　W　EG6000JR EG20GATE　20120406 1714 99 99.99　全V:EG20_9999 判定:K.02c /04 APL:eg20-01.01 OS:01.00　00 N　EG6000JR EG20GATE　20120406 1714 02 99.99　全V:EG20_9999 判定:K.02c /04 APL:eg20-01.01 OS:01.00　00 0 EG6000JR EG20GATE　20120406 1714 01 99.99　全V:EG20_9999 判定:K.02c /04 APL:eg20-01.01 OS:01.00　00
－	○	－	0 EG20GATE.VER　N　EG6000JR EG20GATE　20120406 1714 02 99.99　全V:EG20_9999 判定:K.02c /04 APL:eg20-01.01 OS:01.00　00 W　0 -------- --------　-------- ----
－	○	○	0 EG20GATE.VER　N 0 EG6000JR EG20GATE　20120406 1714 02 99.99　全V:EG20_9999 判定:K.02c /04 APL:eg20-01.01 OS:01.00　00 W　-------- --------　-------- ----
－	○	●	0 EG20GATE.VER　N　EG6000JR EG20GATE　20120406 1714 02 99.99　全V:EG20_9999 判定:K.02c /04 APL:eg20-01.01 OS:01.00　00 0 EG6000JR EG20GATE　20120406 1714 01 99.99　全V:EG20_9999 判定:K.02c /04 APL:eg20-01.01 OS:01.00　00 W　-------- --------　-------- ----
－	－	○	0 EG20GATE.VER　0 EG6000JR EG20GATE　20120406 1714 01 99.99　全V:EG20_9999 判定:K.02c /04 APL:eg20-01.01 OS:01.00　00 W N　-------- --------　-------- ----

○：　ファイルが存在する
●：　ファイルが存在し、○と異なる内容
◎：　ファイルが存在し、○●と異なる内容
－：　ファイルが存在しない

8.5 改札機（幹線）、ＩＣＭおよび共通運賃バージョン管理画面

・ファイルリストに登録されたファイルが存在しない場合、登録されていないものとして表示は行わない。
・ワークフォルダに対しては、ファイルリストを除くすべてのファイルを対象とする。

ワーク	実行	旧	出力例
－	－	－	（フォルダに存在するファイルが対象。何も表示されない。）
○	－	－	hant.ver　W　72E　99.99　0I.01　99　2012/04/06 17:04 全体Ｖｅｒ：２ＧＩＣＭ９９．９９ 判定Ｖｅｒ：Ｉ．０１　00
○	○	－	hant.ver　W N　72E　99.99　0I.01　99　2012/04/06 17:04 全体Ｖｅｒ：２ＧＩＣＭ９９．９９ 判定Ｖｅｒ：Ｉ．０１　00
○	●	－	hant.ver　W　72E　99.99　0I.01　99　2012/04/06 17:04 全体Ｖｅｒ：２ＧＩＣＭ９９．９９ 判定Ｖｅｒ：Ｉ．０１　00 hant.ver　N　72E　99.99　0I.01　33　2012/04/06 17:04 全体Ｖｅｒ：２ＧＩＣＭ９９．９９ 判定Ｖｅｒ：Ｉ．０１　00
○	－	○	hant.ver　W　0　72E　99.99　0I.01　99　2012/04/06 17:04 全体Ｖｅｒ：２ＧＩＣＭ９９．９９ 判定Ｖｅｒ：Ｉ．０１　00
○	－	●	hant.ver　W　72E　99.99　0I.01　99　2012/04/06 17:04 全体Ｖｅｒ：２ＧＩＣＭ９９．９９ 判定Ｖｅｒ：Ｉ．０１　00 hant.ver　0　72E　99.99　0I.01　11　2012/04/06 17:04 全体Ｖｅｒ：２ＧＩＣＭ９９．９９ 判定Ｖｅｒ：Ｉ．０１　00
○	○	○	hant.ver　W N 0　72E　99.99　0I.01　99　2012/04/06 17:04 全体Ｖｅｒ：２ＧＩＣＭ９９．９９ 判定Ｖｅｒ：Ｉ．０１　00
○	○	●	hant.ver　W N　72E　99.99　0I.01　99　2012/04/06 17:04 全体Ｖｅｒ：２ＧＩＣＭ９９．９９ 判定Ｖｅｒ：Ｉ．０１　00 hant.ver　0　72E　99.99　0I.01　11　2012/04/06 17:04 全体Ｖｅｒ：２ＧＩＣＭ９９．９９ 判定Ｖｅｒ：Ｉ．０１　00
○	●	○	hant.ver　W　0　72E　99.99　0I.01　99　2012/04/06 17:04 全体Ｖｅｒ：２ＧＩＣＭ９９．９９ 判定Ｖｅｒ：Ｉ．０１　00 hant.ver　N　72E　99.99　0I.01　33　2012/04/06 17:04 全体Ｖｅｒ：２ＧＩＣＭ９９．９９ 判定Ｖｅｒ：Ｉ．０１　00
●	○	○	hant.ver　W　72E　99.99　0I.01　99　2012/04/06 17:04 全体Ｖｅｒ：２ＧＩＣＭ９９．９９ 判定Ｖｅｒ：Ｉ．０１　00 hant.ver　N 0　72E　99.99　0I.01　33　2012/04/06 17:04 全体Ｖｅｒ：２ＧＩＣＭ９９．９９ 判定Ｖｅｒ：Ｉ．０１　00
○	●	◎	hant.ver　W　72E　99.99　0I.01　99　2012/04/06 17:04 全体Ｖｅｒ：２ＧＩＣＭ９９．９９ 判定Ｖｅｒ：Ｉ．０１　00 hant.ver　N　72E　99.99　0I.01　33　2012/04/06 17:04 全体Ｖｅｒ：２ＧＩＣＭ９９．９９ 判定Ｖｅｒ：Ｉ．０１　00 hant.ver　0　72E　99.99　0I.01　11　2012/04/06 17:04 全体Ｖｅｒ：２ＧＩＣＭ９９．９９ 判定Ｖｅｒ：Ｉ．０１　00
－	○	－	hant.ver　N　72E　99.99　0I.01　99　2012/04/06 17:04 全体Ｖｅｒ：２ＧＩＣＭ９９．９９ 判定Ｖｅｒ：Ｉ．０１　00
－	○	○	hant.ver　N 0　72E　99.99　0I.01　99　2012/04/06 17:04 全体Ｖｅｒ：２ＧＩＣＭ９９．９９ 判定Ｖｅｒ：Ｉ．０１　00
－	○	●	hant.ver　N　72E　99.99　0I.01　33　2012/04/06 17:04 全体Ｖｅｒ：２ＧＩＣＭ９９．９９ 判定Ｖｅｒ：Ｉ．０１　00 hant.ver　0　72E　99.99　0I.01　11　2012/04/06 17:04 全体Ｖｅｒ：２ＧＩＣＭ９９．９９ 判定Ｖｅｒ：Ｉ．０１　00
－	－	○	hant.ver　0　72E　99.99　0I.01　11　2012/04/06 17:04 全体Ｖｅｒ：２ＧＩＣＭ９９．９９ 判定Ｖｅｒ：Ｉ．０１　00

○：　ファイルが存在する
●：　ファイルが存在し、○と異なる内容
◎：　ファイルが存在し、○●と異なる内容
－：　ファイルが存在しない

8.6 操作卓バージョン管理画面

バージョン情報表示対象		備考
ワーク	D:\NEW\OPERATE\PROG\KPROGNOW	サブフォルダは出力の非対象
実行	D:\OPERATE\PROG\KPROGNOW	サブフォルダは非対象
旧	D:\OLD\OPERATE\PROG\KPROGNOW	サブフォルダは非対象

ワーク	実行	旧	出力例
―	―	―	（フォルダに存在するファイルが対象。何も表示されない。）
○	―	―	atest.ini　W　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0
○	○	―	atest.ini　W N　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0
○	●	―	atest.ini　W　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0 N　945　2012/06/13 18:13　1.2.0.0
○	―	○	atest.ini　W　0　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0
○	―	●	atest.ini　W　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0 0　945　2012/06/13 18:16　1.3.0.0
○	○	○	atest.ini　W N 0　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0
○	○	●	atest.ini　W N　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0 0　945　2012/06/13 18:18　1.3.0.0
○	●	○	atest.ini　W　0　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0 N　945　2012/06/13 18:20　1.2.0.0
●	○	○	atest.ini　W　945　2012/06/13 18:21　1.4.0.0 N 0　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0
○	●	◎	atest.ini　W　945　2012/06/13 18:21　1.4.0.0 N　945　2012/06/13 18:23　1.2.0.0 0　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0
―	○	―	atest.ini　N　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0
―	○	○	atest.ini　N 0　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0
―	○	●	atest.ini　N　945　2012/02/28 16:47　1.1.0.0 0　945　2012/06/13 18:26　1.2.0.0
―	―	○	atest.ini　0　945　2012/06/13 18:26　1.2.0.0

○：ファイルが存在する
●：ファイルが存在し、○と異なる内容
◎：ファイルが存在し、○●と異なる内容
―：ファイルが存在しない

別紙9. ジャーナル印字レイアウト

（1）駅都度データ確認（駅情報）

・◎印は改行を意味する。
・緑色は固定部を意味する。
・ベージュ色は可変部を意味し、印字サイズは可変で左詰めとなる。
・複数コーナ印字時は、最終行(**********END**********)を印字せず設置コーナ(6行目)からの印字を行い、全コーナ印字完了で最終行を印字する。
・印字内容は適用されている駅都度データとするため、駅都度データを適用していない場合は印刷失敗となる。
・駅都度データに存在しないデータは印刷されない。
・設置駅名は、適用されている駅都度データ内の駅名を印字する。
・1行に収まらない場合は自動改行する。

ジャーナル幅

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	備考
1	駅		都		度		デ		ー		タ		確		認		（		駅		情		報		）		◎																																									
2	印		字		日		時		：		Y	Y	Y	Y	年		M	M	月		D	D	日		H	H	：	M	M	◎																																					
3	保		存		日		時		：		Y	Y	Y	Y	年		M	M	月		D	D	日		H	H	：	M	M	◎																																					
4	◎																																																																		
5	設		置		駅		：		サイズ可変								◎																																																				
6	設		置		コ		ー		ナ		：		サイズ可変								◎																																															
7	◎																																																																		
8			【		駅		情		報		】		◎																																																								
9			駅		タ		イ		プ			統		合			Z	9	◎																																																	
10			駅		タ		イ		プ			操		卓			Z	9	◎																																																
11			サ		イ		バ		ネ		コ		ー		ド			（	線		区		）			統		合			Z	Z	9	◎																																	
12			サ		イ		バ		ネ		コ		ー		ド			（	線		区		）			操		卓			Z	Z	9	◎																																	
13			サ		イ		バ		ネ		コ		ー		ド			（	駅		順		）			統		合			Z	Z	9	◎																																	
14			サ		イ		バ		ネ		コ		ー		ド			（	駅		順		）			操		卓			Z	Z	9	◎																																	
15			サ		イ		バ		ネ		コ		ー		ド			（	線		区		）		（	I	D	U	）			I	D	U			Z	Z	9	◎																											
16			サ		イ		バ		ネ		コ		ー		ド			（	駅		順		）		（	I	D	U	）			I	D	U			Z	Z	9	◎																											
17			駅		名		称		（		統		合		監		視		盤		／		操		作		卓		）			統		合			サイズ可変					◎																											
18			駅		名		称		（		統		合		監		視		盤		／		操		作		卓		）			操		卓			サイズ可変					◎																											
19			駅		名		称		（	I	D	U	/	L	D	U	）			I	D	U		サイズ可変							◎																																			
20			駅		名		称		（	I	D	U	/	L	D	U	）			L	D	U		サイズ可変							◎																																			
21			コ		ー		ナ		名		称			統		合			サイズ可変								◎																																								
22			コ		ー		ナ		名		称			操		卓			サイズ可変								◎																																								
23			コ		ー		ナ		名		称			I	D	U			サイズ可変							◎																																								
24			コ		ー		ナ		名		称			L	D	U			サイズ可変							◎																																								
25			コ		ー		ナ		ー		1		設		置		有		無				統		合		9	◎																																							
26			コ		ー		ナ		ー		2		設		置		有		無				統		合		9	◎																																							
27			コ		ー		ナ		ー		3		設		置		有		無				統		合		9	◎																																							
28			コ		ー		ナ		ー		4		設		置		有		無				統		合		9	◎																																							
29			コ		ー		ナ		ー		5		設		置		有		無				統		合		9	◎																																							
30			コ		ー		ナ		ー		6		設		置		有		無				統		合		9	◎																																							
31			コ		ー		ナ		ー		n		属		性			I	D	U		9	◎																																											
32			コ		ー		ナ		ー		n		属		性			L	D	U		9	◎																																											
33			表		示		コ		ー		ナ		番		号			I	D	U		Z	9	◎																																										
34			表		示		コ		ー		ナ		番		号			L	D	U		Z	9	◎																																										
35			操		作		卓		コ		ー		ナ		番		号			操		卓		9	◎																																										
36			分		類			統		合			9		9		9		9		9		9	◎																																											
37			通		過		サ		ー		ビ		ス			統		合			9	◎																																											
38			駅		コ		ー		ド			統		合			9	9	9	9	◎																																													
39			窓		口		コ		ー		ド			統		合			9	9	◎																																													
40			共		社		1		地		域		コ		ー		ド			統		合		Z	9	◎																																							
41			共		社		1		鉄		道		コ		ー		ド			統		合		Z	9	◎																																							
42			共		社		2		地		域		コ		ー		ド			統		合		Z	9	◎																																							
43			共		社		2		鉄		道		コ		ー		ド			統		合		Z	9	◎																																							
44			共		社		3		地		域		コ		ー		ド			統		合		Z	9	◎																																							
45			共		社		3		鉄		道		コ		ー		ド			統		合		Z	9	◎																																							
46			（	在		）	ラ		ッ		チ		属		性			（	2		ラ		ッ		チ		連		絡		）		統		合			9	◎																											
47			（	在		）	ラ		ッ		チ		属		性			（	都		営		連		絡		）		統		合		9	◎																															
48			（	在		）	ラ		ッ		チ		属		性			（	自		社		2		ラ		ッ		チ		）		統		合			9	◎																											
49			共		社		相		手		会		社		情		報		1				統		合		9	◎																																					
50			共		社		相		手		会		社		情		報		2				統		合		9	◎																																					

| | | |

| | | |

| | | |

| | | |

| | | |

（2）駅都度データ確認（自改）

・◎印は改行を意味する。
・緑色は固定部を意味する。
・ベージュ色は可変部を意味し、印字サイズは可変で左詰めとなる。
・指定号機のみの印字になる。
・複数コーナ印字時は、最終行(**********END**********)を印字せず設置コーナ(6行目)からの印字を行い、
　全コーナ印字完了で最終行を印字する。
・印字内容は適用されている駅都度データとするため、駅都度データを適用していない場合は印刷失敗となる。
・駅都度データに存在しないデータは印刷されない。
・設置駅名は、適用されている駅都度データ内の駅名を印字する。
・１行に収まらない場合は自動改行する。

ジャーナル幅

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	備考
1	駅		都		度		デ		ー		タ		確		認		◎																	
2	印		字		日		時		:		Y	Y	Y	Y	年		M	M	月		D	D	日		H	H	:	M	M	◎				
3	保		存		日		時		:		Y	Y	Y	Y	年		M	M	月		D	D	日		H	H	:	M	M	◎				
4	◎																																	
5	設		置		駅		:		サイズ可変											◎														
6	設		置		コ		ー		ナ		:		サイズ可変											◎										
7	◎																																	
8			【		I		P		ア		ド		レ		ス		】		統		合		◎											
9			1		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
10			2		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
11			3		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
12			4		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
13			5		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
14			6		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
15			7		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
16			8		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
17			9		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
18			1	0	号		機			Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎									
19			1	1	号		機			Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎									
20			1	2	号		機			Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎									
21			1	3	号		機			Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎									
22			1	4	号		機			Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎									
23			1	5	号		機			Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎									
24			1	6	号		機			Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎									
25	◎																																	
26			【		I		P		ア		ド		レ		ス		】		操		卓		◎											
27			1		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
28			2		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
29			3		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
30			4		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
31			5		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
32			6		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
33			7		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
34			8		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
35			9		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
36			1	0	号		機			Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎									
37			1	1	号		機			Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎									
38			1	2	号		機			Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎									
39			1	3	号		機			Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎									
40			1	4	号		機			Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎									
41			1	5	号		機			Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎									
42			1	6	号		機			Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎									
43	◎																																	
44			【		I		C		M				I		P		ア		ド		レ		ス		】		I	D	U	◎				
45			1		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
46			2		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
47			3		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
48			4		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
49			5		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
50			6		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
51			7		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
52			8		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
53			9		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
54			1	0	号		機			Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎									
55			1	1	号		機			Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎									
56			1	2	号		機			Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎									
57			1	3	号		機			Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎									
58			1	4	号		機			Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎									
59			1	5	号		機			Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎									
60			1	6	号		機			Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎									
61	◎																																	
62			【		サ		ブ		ネ		ッ		ト		マ		ス		ク		】		統		合		◎							
63			1		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
64			2		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
65			3		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
66			4		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
67			5		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										
68			6		号		機		Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	◎										

| | | |

| | | |

243		1	号	機		9	◎																												
244		2	号	機		9	◎																												
245		3	号	機		9	◎																												
246		4	号	機		9	◎																												
247		5	号	機		9	◎																												
248		6	号	機		9	◎																												
249		7	号	機		9	◎																												
250		8	号	機		9	◎																												
251		9	号	機		9	◎																												
252		1	0	号	機	9	◎																												
253		1	1	号	機	9	◎																												
254		1	2	号	機	9	◎																												
255		1	3	号	機	9	◎																												
256		1	4	号	機	9	◎																												
257		1	5	号	機	9	◎																												
258		1	6	号	機	9	◎																												
259	◎																																		
260		【	論	理	コ	ー	ナ	ー	番	号	】	操	卓	◎																					
261		1	号	機		9	◎																												
262		2	号	機		9	◎																												
263		3	号	機		9	◎																												
264		4	号	機		9	◎																												
265		5	号	機		9	◎																												
266		6	号	機		9	◎																												
267		7	号	機		9	◎																												
268		8	号	機		9	◎																												
269		9	号	機		9	◎																												
270		1	0	号	機	9	◎																												
271		1	1	号	機	9	◎																												
272		1	2	号	機	9	◎																												
273		1	3	号	機	9	◎																												
274		1	4	号	機	9	◎																												
275		1	5	号	機	9	◎																												
276		1	6	号	機	9	◎																												
277	◎																																		
278		【	論	理	コ	ー	ナ	ー	番	号	】	I	D	U	◎																				
279		1	号	機		9	◎																												
280		2	号	機		9	◎																												
281		3	号	機		9	◎																												
282		4	号	機		9	◎																												
283		5	号	機		9	◎																												
284		6	号	機		9	◎																												
285		7	号	機		9	◎																												
286		8	号	機		9	◎																												
287		9	号	機		9	◎																												
288		1	0	号	機	9	◎																												
289		1	1	号	機	9	◎																												
290		1	2	号	機	9	◎																												
291		1	3	号	機	9	◎																												
292		1	4	号	機	9	◎																												
293		1	5	号	機	9	◎																												
294		1	6	号	機	9	◎																												
295	◎																																		
296		【	論	理	コ	ー	ナ	ー	番	号	】	L	D	U	◎																				
297		1	号	機		9	◎																												
298		2	号	機		9	◎																												
299		3	号	機		9	◎																												
300		4	号	機		9	◎																												
301		5	号	機		9	◎																												
302		6	号	機		9	◎																												
303		7	号	機		9	◎																												
304		8	号	機		9	◎																												
305		9	号	機		9	◎																												
306		1	0	号	機	9	◎																												
307		1	1	号	機	9	◎																												
308		1	2	号	機	9	◎																												
309		1	3	号	機	9	◎																												
310		1	4	号	機	9	◎																												
311		1	5	号	機	9	◎																												
312		1	6	号	機	9	◎																												
313	◎																																		
314		【	コ	ー	ナ	別	論	理	号	機	番	号	】	統	合	◎																			
315		1	号	機		9	9	◎																											
316		2	号	機		9	9	◎																											
317		3	号	機		9	9	◎																											
318		4	号	機		9	9	◎																											
319		5	号	機		9	9	◎																											
320		6	号	機		9	9	◎																											
321		7	号	機		9	9	◎																											
322		8	号	機		9	9	◎																											
323		9	号	機		9	9	◎																											
324		1	0	号	機	9	9	◎																											
325		1	1	号	機	9	9	◎																											
326		1	2	号	機	9	9	◎																											
327		1	3	号	機	9	9	◎																											
328		1	4	号	機	9	9	◎																											
329		1	5	号	機	9	9	◎																											

330		1	6	号	機		9	9	◎																										
331	◎																																		
332		【	コ	ー	ナ	別	論	理	号	機	番	号	】	操	卓	◎																			
333		1	号	機		9	9	◎																											
334		2	号	機		9	9	◎																											
335		3	号	機		9	9	◎																											
336		4	号	機		9	9	◎																											
337		5	号	機		9	9	◎																											
338		6	号	機		9	9	◎																											
339		7	号	機		9	9	◎																											
340		8	号	機		9	9	◎																											
341		9	号	機		9	9	◎																											
342		1	0	号	機		9	9	◎																										
343		1	1	号	機		9	9	◎																										
344		1	2	号	機		9	9	◎																										
345		1	3	号	機		9	9	◎																										
346		1	4	号	機		9	9	◎																										
347		1	5	号	機		9	9	◎																										
348		1	6	号	機		9	9	◎																										
349	◎																																		
350		【	コ	ー	ナ	別	論	理	号	機	番	号	】	I	D	U	◎																		
351		1	号	機		9	9	◎																											
352		2	号	機		9	9	◎																											
353		3	号	機		9	9	◎																											
354		4	号	機		9	9	◎																											
355		5	号	機		9	9	◎																											
356		6	号	機		9	9	◎																											
357		7	号	機		9	9	◎																											
358		8	号	機		9	9	◎																											
359		9	号	機		9	9	◎																											
360		1	0	号	機		9	9	◎																										
361		1	1	号	機		9	9	◎																										
362		1	2	号	機		9	9	◎																										
363		1	3	号	機		9	9	◎																										
364		1	4	号	機		9	9	◎																										
365		1	5	号	機		9	9	◎																										
366		1	6	号	機		9	9	◎																										
367	◎																																		
368		【	コ	ー	ナ	別	論	理	号	機	番	号	】	L	D	U	◎																		
369		1	号	機		9	9	◎																											
370		2	号	機		9	9	◎																											
371		3	号	機		9	9	◎																											
372		4	号	機		9	9	◎																											
373		5	号	機		9	9	◎																											
374		6	号	機		9	9	◎																											
375		7	号	機		9	9	◎																											
376		8	号	機		9	9	◎																											
377		9	号	機		9	9	◎																											
378		1	0	号	機		9	9	◎																										
379		1	1	号	機		9	9	◎																										
380		1	2	号	機		9	9	◎																										
381		1	3	号	機		9	9	◎																										
382		1	4	号	機		9	9	◎																										
383		1	5	号	機		9	9	◎																										
384		1	6	号	機		9	9	◎																										
385	◎																																		
386		【	通	路	種	別	】	統	合	◎																									
387		1	号	機		XX	◎																												
388		2	号	機		XX	◎																												
389		3	号	機		XX	◎																												
390		4	号	機		XX	◎																												
391		5	号	機		XX	◎																												
392		6	号	機		XX	◎																												
393		7	号	機		XX	◎																												
394		8	号	機		XX	◎																												
395		9	号	機		XX	◎																												
396		1	0	号	機		XX	◎																											
397		1	1	号	機		XX	◎																											
398		1	2	号	機		XX	◎																											
399		1	3	号	機		XX	◎																											
400		1	4	号	機		XX	◎																											
401		1	5	号	機		XX	◎																											
402		1	6	号	機		XX	◎																											
403	◎																																		
404		【	通	路	種	別	】	操	卓	◎																									
405		1	号	機		XX	◎																												
406		2	号	機		XX	◎																												
407		3	号	機		XX	◎																												
408		4	号	機		XX	◎																												
409		5	号	機		XX	◎																												
410		6	号	機		XX	◎																												
411		7	号	機		XX	◎																												
412		8	号	機		XX	◎																												
413		9	号	機		XX	◎																												
414		1	0	号	機		XX	◎																											
415		1	1	号	機		XX	◎																											
416		1	2	号	機		XX	◎																											

417		1	3	号	機		XX	◎																											
418		1	4	号	機		XX	◎																											
419		1	5	号	機		XX	◎																											
420		1	6	号	機		XX	◎																											
421	◎																																		
422		【	通	路	種	別	】	I	D	U	◎																								
423		1	号	機		XX	◎																												
424		2	号	機		XX	◎																												
425		3	号	機		XX	◎																												
426		4	号	機		XX	◎																												
427		5	号	機		XX	◎																												
428		6	号	機		XX	◎																												
429		7	号	機		XX	◎																												
430		8	号	機		XX	◎																												
431		9	号	機		XX	◎																												
432		1	0	号	機		XX	◎																											
433		1	1	号	機		XX	◎																											
434		1	2	号	機		XX	◎																											
435		1	3	号	機		XX	◎																											
436		1	4	号	機		XX	◎																											
437		1	5	号	機		XX	◎																											
438		1	6	号	機		XX	◎																											
439	◎																																		
440		【	通	路	種	別	】	L	D	U	◎																								
441		1	号	機		XX	◎																												
442		2	号	機		XX	◎																												
443		3	号	機		XX	◎																												
444		4	号	機		XX	◎																												
445		5	号	機		XX	◎																												
446		6	号	機		XX	◎																												
447		7	号	機		XX	◎																												
448		8	号	機		XX	◎																												
449		9	号	機		XX	◎																												
450		1	0	号	機		XX	◎																											
451		1	1	号	機		XX	◎																											
452		1	2	号	機		XX	◎																											
453		1	3	号	機		XX	◎																											
454		1	4	号	機		XX	◎																											
455		1	5	号	機		XX	◎																											
456		1	6	号	機		XX	◎																											
457	◎																																		
458		【	改	札	機	タ	イ	プ	】	統	合	◎																							
459		1	号	機		9	◎																												
460		2	号	機		9	◎																												
461		3	号	機		9	◎																												
462		4	号	機		9	◎																												
463		5	号	機		9	◎																												
464		6	号	機		9	◎																												
465		7	号	機		9	◎																												
466		8	号	機		9	◎																												
467		9	号	機		9	◎																												
468		1	0	号	機		9	◎																											
469		1	1	号	機		9	◎																											
470		1	2	号	機		9	◎																											
471		1	3	号	機		9	◎																											
472		1	4	号	機		9	◎																											
473		1	5	号	機		9	◎																											
474		1	6	号	機		9	◎																											
475	◎																																		
476		【	改	札	機	タ	イ	プ	】	操	卓	◎																							
477		1	号	機		9	◎																												
478		2	号	機		9	◎																												
479		3	号	機		9	◎																												
480		4	号	機		9	◎																												
481		5	号	機		9	◎																												
482		6	号	機		9	◎																												
483		7	号	機		9	◎																												
484		8	号	機		9	◎																												
485		9	号	機		9	◎																												
486		1	0	号	機		9	◎																											
487		1	1	号	機		9	◎																											
488		1	2	号	機		9	◎																											
489		1	3	号	機		9	◎																											
490		1	4	号	機		9	◎																											
491		1	5	号	機		9	◎																											
492		1	6	号	機		9	◎																											
493	◎																																		
494		【	兼	掌	設	定	】	統	合	◎																									
495		1	号	機		9	◎																												
496		2	号	機		9	◎																												
497		3	号	機		9	◎																												
498		4	号	機		9	◎																												
499		5	号	機		9	◎																												
500		6	号	機		9	◎																												
501		7	号	機		9	◎																												
502		8	号	機		9	◎																												
503		9	号	機		9	◎																												

| | | |

| | | |

| | | |

（3）－1設定値一覧（在来線）

・◎印は改行を意味する。
・緑色は固定部を意味する。
・ベージュ色は可変部を意味し、印字サイズは可変で左詰めとなる。
・複数コーナ印字時は、最終行(**********END**********)を印字せず設置コーナ(6行目)からの印字を行い、
　全コーナ印字完了で最終行を印字する。
・1行に収まらない場合は自動改行する。
※1:「切」または「入」。
※2:「出」または「入」または「両」または「止」。
※3:「切」または「全券」または「定期」。「切」の場合はベージュ色内で右詰めとなる。
※4:「最大」または「大」または「中」または「小」または「最小」。「大」または「中」または「小」の場合はベージュ色内で右詰めとなる。
※5:「開」または「閉」。
※6:「非表示」または「矢印表示」または「残額表示」。「非表示」の場合はベージュ色内で右詰めとなる。
※7:「IC」または「IC磁気」。
※8:「切」または「全券」または「定期」。

ジャーナル幅

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	備考
1	設	定	値	一	覧						◎																										
2	印	字	日	時	:					Y	Y	Y	Y	年		M	M	月			D	D	日		H	H	:	M	M		◎						
3	◎																																				
4	設	置	駅	:	サイズ可変															◎																	
5	設	置	コ	一	ナ					:	サイズ可変													◎													
6	保	存	日	時	:					Y	Y	Y	Y	年		M	M	月			D	D	日		H	H	:	M	M		◎						
7	◎																																				
8			【	監	視	画	面		】						◎																						
9			接	客	モ	一	ド														0	1	号		機		:		※1		◎						
10			接	客	モ	一	ド														0	2	号		機		:		※1		◎						
11			接	客	モ	一	ド														0	3	号		機		:		※1		◎						
12			接	客	モ	一	ド														0	4	号		機		:		※1		◎						
13			接	客	モ	一	ド														0	5	号		機		:		※1		◎						
14			接	客	モ	一	ド														0	6	号		機		:		※1		◎						
15			接	客	モ	一	ド														0	7	号		機		:		※1		◎						
16			接	客	モ	一	ド														0	8	号		機		:		※1		◎						
17			接	客	モ	一	ド														0	9	号		機		:		※1		◎						
18			接	客	モ	一	ド														1	0	号		機		:		※1		◎						
19			接	客	モ	一	ド														1	1	号		機		:		※1		◎						
20			接	客	モ	一	ド														1	2	号		機		:		※1		◎						
21			接	客	モ	一	ド														1	3	号		機		:		※1		◎						
22			接	客	モ	一	ド														1	4	号		機		:		※1		◎						
23			接	客	モ	一	ド														1	5	号		機		:		※1		◎						
24			接	客	モ	一	ド														1	6	号		機		:		※1		◎						
25			車	イ	ス	モ	一	ド													0	1	号		機		:		※1		◎						
26			車	イ	ス	モ	一	ド													0	2	号		機		:		※1		◎						
27			車	イ	ス	モ	一	ド													0	3	号		機		:		※1		◎						
28			車	イ	ス	モ	一	ド													0	4	号		機		:		※1		◎						
29			車	イ	ス	モ	一	ド													0	5	号		機		:		※1		◎						
30			車	イ	ス	モ	一	ド													0	6	号		機		:		※1		◎						
31			車	イ	ス	モ	一	ド													0	7	号		機		:		※1		◎						
32			車	イ	ス	モ	一	ド													0	8	号		機		:		※1		◎						
33			車	イ	ス	モ	一	ド													0	9	号		機		:		※1		◎						
34			車	イ	ス	モ	一	ド													1	0	号		機		:		※1		◎						
35			車	イ	ス	モ	一	ド													1	1	号		機		:		※1		◎						
36			車	イ	ス	モ	一	ド													1	2	号		機		:		※1		◎						
37			車	イ	ス	モ	一	ド													1	3	号		機		:		※1		◎						
38			車	イ	ス	モ	一	ド													1	4	号		機		:		※1		◎						
39			車	イ	ス	モ	一	ド													1	5	号		機		:		※1		◎						
40			車	イ	ス	モ	一	ド													1	6	号		機		:		※1		◎						
41			異	常	表	示	（	点	検	中		）									0	1	号		機		:		※1		◎						
42			異	常	表	示	（	点	検	中		）									0	2	号		機		:		※1		◎						
43			異	常	表	示	（	点	検	中		）									0	3	号		機		:		※1		◎						
44			異	常	表	示	（	点	検	中		）									0	4	号		機		:		※1		◎						
45			異	常	表	示	（	点	検	中		）									0	5	号		機		:		※1		◎						
46			異	常	表	示	（	点	検	中		）									0	6	号		機		:		※1		◎						
47			異	常	表	示	（	点	検	中		）									0	7	号		機		:		※1		◎						
48			異	常	表	示	（	点	検	中		）									0	8	号		機		:		※1		◎						
49			異	常	表	示	（	点	検	中		）									0	9	号		機		:		※1		◎						
50			異	常	表	示	（	点	検	中		）									1	0	号		機		:		※1		◎						
51			異	常	表	示	（	点	検	中		）									1	1	号		機		:		※1		◎						
52			異	常	表	示	（	点	検	中		）									1	2	号		機		:		※1		◎						
53			異	常	表	示	（	点	検	中		）									1	3	号		機		:		※1		◎						
54			異	常	表	示	（	点	検	中		）									1	4	号		機		:		※1		◎						
55			異	常	表	示	（	点	検	中		）									1	5	号		機		:		※1		◎						
56			異	常	表	示	（	点	検	中		）									1	6	号		機		:		※1		◎						
57	◎																																				
58			【	通	路	画	面		】						◎																						
59			通	路	モ	一	ド														0	1	号		機		:		※2		◎						
60			通	路	モ	一	ド														0	2	号		機		:		※2		◎						
61			通	路	モ	一	ド														0	3	号		機		:		※2		◎						
62			通	路	モ	一	ド														0	4	号		機		:		※2		◎						
63			通	路	モ	一	ド														0	5	号		機		:		※2		◎						
64			通	路	モ	一	ド														0	6	号		機		:		※2		◎						
65			通	路	モ	一	ド														0	7	号		機		:		※2		◎						
66			通	路	モ	一	ド														0	8	号		機		:		※2		◎						
67			通	路	モ	一	ド														0	9	号		機		:		※2		◎						
68			通	路	モ	一	ド														1	0	号		機		:		※2		◎						
69			通	路	モ	一	ド														1	1	号		機		:		※2		◎						
70			通	路	モ	一	ド														1	2	号		機		:		※2		◎						
71			通	路	モ	一	ド														1	3	号		機		:		※2		◎						
72			通	路	モ	一	ド														1	4	号		機		:		※2		◎						
73			通	路	モ	一	ド														1	5	号		機		:		※2		◎						
74			通	路	モ	一	ド														1	6	号		機		:		※2		◎						
75			リ	セ	ッ	ト																全	号		機		:		※1		◎						
76			無	人	／	遠	隔		モ		一		ド									全	号		機		:		※1		◎						
77			無	人	モ	一	ド		（		地		方							）		全	号		機		:		※1		◎						
78			無	人	モ	一	ド		（		首		都					圏			）		全	号			機		※1		XX		◎				
79	◎																																				
80			【	電	源	画	面		】						◎																						
81			電	源																	0	1	号		機		:		※1		◎						
82			電	源																	0	2	号		機		:		※1		◎						
83			電	源																	0	3	号		機		:		※1		◎						
84			電	源																	0	4	号		機		:		※1		◎						
85			電	源																	0	5	号		機		:		※1		◎						
86			電	源																	0	6	号		機		:		※1		◎						
87			電	源																	0	7	号		機		:		※1		◎						
88			電	源																	0	8	号		機		:		※1		◎						
89			電	源																	0	9	号		機		:		※1		◎						
90			電	源																	1	0	号		機		:		※1		◎						
91			電	源																	1	1	号		機		:		※1		◎						
92			電	源																	1	2	号		機		:		※1		◎						
93			電	源																	1	3	号		機		:		※1		◎						
94			電	源																	1	4	号		機		:		※1		◎						

95		電	源													1	5	号	機	:	※1	◎																			
96		電	源													1	6	号	機	:	※1	◎																			
97	◎																																								
98		【	運	行	不	能	設	定	画	面						】	◎																								
99		運	行	不	能											全	号	機		:	※1	◎																			
100	◎																																								
101		【	出	場	フ	リ	ー	画	面	】	◎																														
102		出	場	フ	リ	ー				全	号	機		:						※3		◎																			
103	◎																																								
104		【	磁	気	旅	客	フ	リ	ー	画	面	】	◎																												
105		磁	気	旅	客	フ	リ	ー				全	号	機		:	※1	◎																							
106		磁	気	旅	客	フ	リ	ー				0	1	号	機		:	※1	◎																						
107		磁	気	旅	客	フ	リ	ー				0	2	号	機		:	※1	◎																						
108		磁	気	旅	客	フ	リ	ー				0	3	号	機		:	※1	◎																						
109		磁	気	旅	客	フ	リ	ー				0	4	号	機		:	※1	◎																						
110		磁	気	旅	客	フ	リ	ー				0	5	号	機		:	※1	◎																						
111		磁	気	旅	客	フ	リ	ー				0	6	号	機		:	※1	◎																						
112		磁	気	旅	客	フ	リ	ー				0	7	号	機		:	※1	◎																						
113		磁	気	旅	客	フ	リ	ー				0	8	号	機		:	※1	◎																						
114		磁	気	旅	客	フ	リ	ー				0	9	号	機		:	※1	◎																						
115		磁	気	旅	客	フ	リ	ー				1	0	号	機		:	※1	◎																						
116		磁	気	旅	客	フ	リ	ー				1	1	号	機		:	※1	◎																						
117		磁	気	旅	客	フ	リ	ー				1	2	号	機		:	※1	◎																						
118		磁	気	旅	客	フ	リ	ー				1	3	号	機		:	※1	◎																						
119		磁	気	旅	客	フ	リ	ー				1	4	号	機		:	※1	◎																						
120		磁	気	旅	客	フ	リ	ー				1	5	号	機		:	※1	◎																						
121		磁	気	旅	客	フ	リ	ー				1	6	号	機		:	※1	◎																						
122	◎																																								
123		【	警	告	表	示	設	定	画	面	】	◎																													
124		磁	気	券								全	号	機		:	※1	◎																							
125		磁	気	連	絡	定	期	券				全	号	機		:	※1	◎																							
126		I	C	カ	ー	ド						全	号	機		:	※1	◎																							
127	◎																																								
128		【	始	終	業	動	作	設	定	画	面	】	◎																												
129		始	業	設	定																※1	◎																			
130		終	業	設	定																※1	◎																			
131	◎																																								
132		【	そ	の	他	設	定	画	面	】	◎																														
133		音	声	案	内	判	定					全	号	機		:	※1	◎																							
134		音	声	案	内	判	定	以	外			全	号	機		:	※1	◎																							
135		音	量	切	替						全	号	機		:					※4		◎																			
136		他	駅	乗	車							全	号	機		:	※1	◎																							
137		冬	季	モ	ー	ド						全	号	機		:	※1	◎																							
138		終	業	ド	ア	モ	ー	ド													※5	◎																			
139	◎																																								
140		【	通	過	サ	ー	ビ	ス	号	機		設	定	画	面		】	◎																							
141		通	過	サ	ー	ビ	ス	号	機			0	1	号	機		:	※1	◎																						
142		通	過	サ	ー	ビ	ス	号	機			0	2	号	機		:	※1	◎																						
143		通	過	サ	ー	ビ	ス	号	機			0	3	号	機		:	※1	◎																						
144		通	過	サ	ー	ビ	ス	号	機			0	4	号	機		:	※1	◎																						
145		通	過	サ	ー	ビ	ス	号	機			0	5	号	機		:	※1	◎																						
146		通	過	サ	ー	ビ	ス	号	機			0	6	号	機		:	※1	◎																						
147		通	過	サ	ー	ビ	ス	号	機			0	7	号	機		:	※1	◎																						
148		通	過	サ	ー	ビ	ス	号	機			0	8	号	機		:	※1	◎																						
149		通	過	サ	ー	ビ	ス	号	機			0	9	号	機		:	※1	◎																						
150		通	過	サ	ー	ビ	ス	号	機			1	0	号	機		:	※1	◎																						
151		通	過	サ	ー	ビ	ス	号	機			1	1	号	機		:	※1	◎																						
152		通	過	サ	ー	ビ	ス	号	機			1	2	号	機		:	※1	◎																						
153		通	過	サ	ー	ビ	ス	号	機			1	3	号	機		:	※1	◎																						
154		通	過	サ	ー	ビ	ス	号	機			1	4	号	機		:	※1	◎																						
155		通	過	サ	ー	ビ	ス	号	機			1	5	号	機		:	※1	◎																						
156		通	過	サ	ー	ビ	ス	号	機			1	6	号	機		:	※1	◎																						
157	◎																																								
158		【	始	終	業	時	刻	設	定	画	面	】	◎																												
159		始	業	時	刻	設	定							9	9	時	9	9	分			◎																			
160		終	業	時	刻	設	定							9	9	時	9	9	分			◎																			
161	◎																																								
162		【	判	定	動	作	画	面	】	◎																															
163		期	間	判	定							全	号	機		:	※1	◎																							
164		区	間	判	定							全	号	機		:	※1	◎																							
165		I	C	会	社	間	経	路	連	続	性		全	号	機		:	※1	◎																						
166		I	C	入	場	残	額	判	定			全	号	機		:	※1	◎																							
167		オ	ー	ト	チ	ャ	ー	ジ	機	能		全	号	機		:	※1	◎																							
168		I	C	入	場	券	サ	ー	ビ	ス		全	号	機		:	※1	◎																							
169	◎																																								
170		【	保	留	設	定	画	面	】	◎																															
171		処	理	異	常	保	留					全	号	機		:	※1	◎																							
172		不	正	保	留							全	号	機		:	※1	◎																							
173	◎																																								
174		【	フ	ェ	ー	ル	セ	ー	フ	画	面	】	◎																												
175		定	期	券	フ	ェ	ー	ル	セ	ー	フ		全	号	機		:	※1	◎																						
176		普	通	券	フ	ェ	ー	ル	セ	ー	フ		全	号	機		:	※1	◎																						
177	◎																																								
178		【	I	C	カ	ー	ド	判	定	画	面	】	◎																												
179		I	C	カ	ー	ド	判	定				0	1	号	機		:	※1	◎																						
180		I	C	カ	ー	ド	判	定				0	2	号	機		:	※1	◎																						
181		I	C	カ	ー	ド	判	定				0	3	号	機		:	※1	◎																						
182		I	C	カ	ー	ド	判	定				0	4	号	機		:	※1	◎																						
183		I	C	カ	ー	ド	判	定				0	5	号	機		:	※1	◎																						
184		I	C	カ	ー	ド	判	定				0	6	号	機		:	※1	◎																						
185		I	C	カ	ー	ド	判	定				0	7	号	機		:	※1	◎																						
186		I	C	カ	ー	ド	判	定				0	8	号	機		:	※1	◎																						
187		I	C	カ	ー	ド	判	定				0	9	号	機		:	※1	◎																						
188		I	C	カ	ー	ド	判	定				1	0	号	機		:	※1	◎																						
189		I	C	カ	ー	ド	判	定				1	1	号	機		:	※1	◎																						
190		I	C	カ	ー	ド	判	定				1	2	号	機		:	※1	◎																						
191		I	C	カ	ー	ド	判	定				1	3	号	機		:	※1	◎																						
192		I	C	カ	ー	ド	判	定				1	4	号	機		:	※1	◎																						
193		I	C	カ	ー	ド	判	定				1	5	号	機		:	※1	◎																						
194		I	C	カ	ー	ド	判	定				1	6	号	機		:	※1	◎																						
195	◎																																								
196		【	終	電	延	長	設	定	画	面	】	◎																												
197		終	電	延	長	判	定					全	号	機		:	※1	◎																							
198		開	始	年	月	日		全	号	機	:	9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	◎																			
199		終	了	年	月	日		全	号	機	:	9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	◎																			
200	◎																																								
201		【	リ	ブ	ー	ト	設	定	画	面	】	◎																												
202		リ	ブ	ー	ト	設	定														※1	◎																			

| | | |

312		通	過	サ	ー	ビ	ス	不	正	号	機	0	4	号	機	:	※1	◎				
313		通	過	サ	ー	ビ	ス	不	正	号	機	0	5	号	機	:	※1	◎				
314		通	過	サ	ー	ビ	ス	不	正	号	機	0	6	号	機	:	※1	◎				
315		通	過	サ	ー	ビ	ス	不	正	号	機	0	7	号	機	:	※1	◎				
316		通	過	サ	ー	ビ	ス	不	正	号	機	0	8	号	機	:	※1	◎				
317		通	過	サ	ー	ビ	ス	不	正	号	機	0	9	号	機	:	※1	◎				
318		通	過	サ	ー	ビ	ス	不	正	号	機	1	0	号	機	:	※1	◎				
319		通	過	サ	ー	ビ	ス	不	正	号	機	1	1	号	機	:	※1	◎				
320		通	過	サ	ー	ビ	ス	不	正	号	機	1	2	号	機	:	※1	◎				
321		通	過	サ	ー	ビ	ス	不	正	号	機	1	3	号	機	:	※1	◎				
322		通	過	サ	ー	ビ	ス	不	正	号	機	1	4	号	機	:	※1	◎				
323		通	過	サ	ー	ビ	ス	不	正	号	機	1	5	号	機	:	※1	◎				
324		通	過	サ	ー	ビ	ス	不	正	号	機	1	6	号	機	:	※1	◎				
325	◎																					
326		【	時	差	時	刻	設	定	画	面	】	◎										
327		有	効	時	間	帯	開	始	時	刻		全	号	機		9	9	時	9	9	分	◎
328		有	効	時	間	帯	終	了	時	刻		全	号	機		9	9	時	9	9	分	◎
329		限	度	時	刻			全	号	機	:	9	9	時	9	9	分	◎				
330	◎																					
331		【	通	過	サ	ー	ビ	ス	不	正	保	留	画	面	】			◎				
332		通	過	サ	ー	ビ	ス	不	正	保	留		全	号	機		:	※1	◎			
333	◎																					
334		【	入	場	フ	リ	ー	設	定	画	面	】	◎									
335		入	場	フ	リ	ー	1	◎														
336		開	始	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
337		終	了	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
338		券	種															※8				◎
339		入	場	フ	リ	ー	2	◎														
340		開	始	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
341		終	了	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
342		券	種															※8				◎
343		入	場	フ	リ	ー	3	◎														
344		開	始	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
345		終	了	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
346		券	種															※8				◎
347		入	場	フ	リ	ー	4	◎														
348		開	始	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
349		終	了	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
350		券	種															※8				◎
351		入	場	フ	リ	ー	5	◎														
352		開	始	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
353		終	了	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
354		券	種															※8				◎
355		入	場	フ	リ	ー	6	◎														
356		開	始	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
357		終	了	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
358		券	種															※8				◎
359		入	場	フ	リ	ー	7	◎														
360		開	始	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
361		終	了	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
362		券	種															※8				◎
363		入	場	フ	リ	ー	8	◎														
364		開	始	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
365		終	了	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
366		券	種															※8				◎
367		入	場	フ	リ	ー	9	◎														
368		開	始	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
369		終	了	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
370		券	種															※8				◎
371	◎																					
372		【	日	跨	り	出	場	フ	リ	ー	設	定	画	面	】			◎				
373		日	跨	り	出	場	フ	リ	ー	1	◎											
374		開	始	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
375		終	了	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
376		券	種															※8				◎
377		日	跨	り	出	場	フ	リ	ー	2	◎											
378		開	始	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
379		終	了	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
380		券	種															※8				◎
381		日	跨	り	出	場	フ	リ	ー	3	◎											
382		開	始	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
383		終	了	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
384		券	種															※8				◎
385		日	跨	り	出	場	フ	リ	ー	4	◎											
386		開	始	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
387		終	了	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
388		券	種															※8				◎
389		日	跨	り	出	場	フ	リ	ー	5	◎											
390		開	始	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
391		終	了	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
392		券	種															※8				◎
393		日	跨	り	出	場	フ	リ	ー	6	◎											
394		開	始	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
395		終	了	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
396		券	種															※8				◎
397		日	跨	り	出	場	フ	リ	ー	7	◎											
398		開	始	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
399		終	了	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
400		券	種															※8				◎
401		日	跨	り	出	場	フ	リ	ー	8	◎											
402		開	始	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
403		終	了	日	時			9	9	9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	:	9	9	◎
404		券	種															※8				◎
405	◎																					
406		【	祝	祭	日	1	設	定	画	面	】	◎										
407		振	替	休	日	あ	り	1								9	9	/	9	9		◎
408		振	替	休	日	あ	り	2								9	9	/	9	9		◎
409		振	替	休	日	あ	り	3								9	9	/	9	9		◎
410		振	替	休	日	あ	り	4								9	9	/	9	9		◎
411		振	替	休	日	あ	り	5								9	9	/	9	9		◎
412		振	替	休	日	あ	り	6								9	9	/	9	9		◎
413		振	替	休	日	あ	り	7								9	9	/	9	9		◎
414		振	替	休	日	あ	り	8								9	9	/	9	9		◎

登録件数0の場合
は印字されない。

登録されている
件数分印字される。

登録件数0の場合
は印字されない。

登録件数0の場合
は印字されない。

登録件数0の場合
は印字されない。

| | | |

（3）－2設定値一覧（新幹線）

・◎印は改行を意味する。
・緑色は固定部を意味する。
・ベージュ色は可変部を意味し、印字サイズは可変で左詰めとなる。
・複数コーナ印字時は、最終行(**********END**********)を印字せず設置コーナ(6行目)からの印字を行い、
　全コーナ印字完了で最終行を印字する。
※1:「切」または「入」。
※2:「出」「入」「両」「止」。
※3:「大」または「小」。
※4:「開」または「閉」。
※5:「切」または「定期券」。

ジャーナル幅

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	備考
1	設		定		値		一		覧		◎																										
2	印		字		日		時		:		Y	Y	Y	Y	年		M	M	月		D	D	日		H	H	:	M	M		◎						
3	◎																																				
4	設		置		駅		:		サイズ可変											◎																	
5	設		置		コ		ー		ナ		:		サイズ可変											◎													
6	保		存		日		時		:		Y	Y	Y	Y	年		M	M	月		D	D	日		H	H	:	M	M		◎						
7	◎																																				
8			【		監		視		画		面		】		◎																						
9			異		常		表		示		（		点		検		中		）		0	1	号		機		:		※1		◎						
10			異		常		表		示		（		点		検		中		）		0	2	号		機		:		※1		◎						
11			異		常		表		示		（		点		検		中		）		0	3	号		機		:		※1		◎						
12			異		常		表		示		（		点		検		中		）		0	4	号		機		:		※1		◎						
13			異		常		表		示		（		点		検		中		）		0	5	号		機		:		※1		◎						
14			異		常		表		示		（		点		検		中		）		0	6	号		機		:		※1		◎						
15			異		常		表		示		（		点		検		中		）		0	7	号		機		:		※1		◎						
16			異		常		表		示		（		点		検		中		）		0	8	号		機		:		※1		◎						
17			異		常		表		示		（		点		検		中		）		0	9	号		機		:		※1		◎						
18			異		常		表		示		（		点		検		中		）		1	0	号		機		:		※1		◎						
19			異		常		表		示		（		点		検		中		）		1	1	号		機		:		※1		◎						
20			異		常		表		示		（		点		検		中		）		1	2	号		機		:		※1		◎						
21			異		常		表		示		（		点		検		中		）		1	3	号		機		:		※1		◎						
22			異		常		表		示		（		点		検		中		）		1	4	号		機		:		※1		◎						
23			異		常		表		示		（		点		検		中		）		1	5	号		機		:		※1		◎						
24			異		常		表		示		（		点		検		中		）		1	6	号		機		:		※1		◎						
25	◎																																				
26			【		通		路		画		面		】		◎																						
27			通		路		モ		ー		ド										0	1	号		機		:		※2		◎						
28			通		路		モ		ー		ド										0	2	号		機		:		※2		◎						
29			通		路		モ		ー		ド										0	3	号		機		:		※2		◎						
30			通		路		モ		ー		ド										0	4	号		機		:		※2		◎						
31			通		路		モ		ー		ド										0	5	号		機		:		※2		◎						
32			通		路		モ		ー		ド										0	6	号		機		:		※2		◎						
33			通		路		モ		ー		ド										0	7	号		機		:		※2		◎						
34			通		路		モ		ー		ド										0	8	号		機		:		※2		◎						
35			通		路		モ		ー		ド										0	9	号		機		:		※2		◎						
36			通		路		モ		ー		ド										1	0	号		機		:		※2		◎						
37			通		路		モ		ー		ド										1	1	号		機		:		※2		◎						
38			通		路		モ		ー		ド										1	2	号		機		:		※2		◎						
39			通		路		モ		ー		ド										1	3	号		機		:		※2		◎						
40			通		路		モ		ー		ド										1	4	号		機		:		※2		◎						
41			通		路		モ		ー		ド										1	5	号		機		:		※2		◎						
42			通		路		モ		ー		ド										1	6	号		機		:		※2		◎						
43			リ		セ		ッ		ト												全		号		機		:		※1		◎						
44			無		人		／		遠		隔		モ		ー		ド				全		号		機		:		※1		◎						
45	◎																														◎						
46			【		電		源		画		面		】		◎																◎						
47			電		源																0	1	号		機		:		※1		◎						
48			電		源																0	2	号		機		:		※1		◎						
49			電		源																0	3	号		機		:		※1		◎						
50			電		源																0	4	号		機		:		※1		◎						
51			電		源																0	5	号		機		:		※1		◎						
52			電		源																0	6	号		機		:		※1		◎						
53			電		源																0	7	号		機		:		※1		◎						
54			電		源																0	8	号		機		:		※1		◎						
55			電		源																0	9	号		機		:		※1		◎						
56			電		源																1	0	号		機		:		※1		◎						
57			電		源																1	1	号		機		:		※1		◎						
58			電		源																1	2	号		機		:		※1		◎						
59			電		源																1	3	号		機		:		※1		◎						
60			電		源																1	4	号		機		:		※1		◎						
61			電		源																1	5	号		機		:		※1		◎						
62			電		源																1	6	号		機		:		※1		◎						
63	◎																																				
64			【		I	C	自		駅		下		車		有		効		設		定		画		面		】		◎								
65			自		駅		下		車		有		効								全		号		機		:		※1		◎						
66	◎																																				
67			【		当		駅		迄		在		来		特		急		券		設		定		画		面		】		◎						
68			上		り		方		面												全		号		機		:		※1		◎						
69			下		り		方		面												全		号		機		:		※1		◎						
70	◎																																				
71			【		冬		季		モ		ー		ド		設		定		画		面		】		◎												
72			冬		季		モ		ー		ド										全		号		機		:		※1		◎						
73	◎																																				
74			【		そ		の		他		設		定		画		面		】		◎																
75			音		量		切		替												全		号		機		:		※3								
76			終		業		ド		ア		モ		ー		ド														※4								
77	◎																																				
78			【		磁		気		旅		客		フ		リ		ー		設		定		画		面		】		◎								
79			磁		気		旅		客		フ		リ		ー						0	1	号		機		:		※1		◎						
80			磁		気		旅		客		フ		リ		ー						0	2	号		機		:		※1		◎						
81			磁		気		旅		客		フ		リ		ー						0	3	号		機		:		※1		◎						
82			磁		気		旅		客		フ		リ		ー						0	4	号		機		:		※1		◎						
83			磁		気		旅		客		フ		リ		ー						0	5	号		機		:		※1		◎						

84		磁	気	旅	客	フ	リ	ー					0	6	号	機	:	※1	◎					
85		磁	気	旅	客	フ	リ	ー					0	7	号	機	:	※1	◎					
86		磁	気	旅	客	フ	リ	ー					0	8	号	機	:	※1	◎					
87		磁	気	旅	客	フ	リ	ー					0	9	号	機	:	※1	◎					
88		磁	気	旅	客	フ	リ	ー					1	0	号	機	:	※1	◎					
89		磁	気	旅	客	フ	リ	ー					1	1	号	機	:	※1	◎					
90		磁	気	旅	客	フ	リ	ー					1	2	号	機	:	※1	◎					
91		磁	気	旅	客	フ	リ	ー					1	3	号	機	:	※1	◎					
92		磁	気	旅	客	フ	リ	ー					1	4	号	機	:	※1	◎					
93		磁	気	旅	客	フ	リ	ー					1	5	号	機	:	※1	◎					
94		磁	気	旅	客	フ	リ	ー					1	6	号	機	:	※1	◎					
95	◎																							
96		【	新	幹	線	運	行	不	能	設	定	画	面	】	◎									
97		自	駅	入	場	救	済				全	号	機		:	※1	◎							
98		磁	気	券	回	収	中	止			全	号	機		:	※1	◎							
99		入	場	中	止						全	号	機		:	※1	◎							
100	◎																							
101		【	団	体	通	過	モ	ー	ド	設	定	画	面	】	◎									
102		団	体	通	過	モ	ー	ド			0	1	号	機	:	※1	◎							
103		団	体	通	過	モ	ー	ド			0	2	号	機	:	※1	◎							
104		団	体	通	過	モ	ー	ド			0	3	号	機	:	※1	◎							
105		団	体	通	過	モ	ー	ド			0	4	号	機	:	※1	◎							
106		団	体	通	過	モ	ー	ド			0	5	号	機	:	※1	◎							
107		団	体	通	過	モ	ー	ド			0	6	号	機	:	※1	◎							
108		団	体	通	過	モ	ー	ド			0	7	号	機	:	※1	◎							
109		団	体	通	過	モ	ー	ド			0	8	号	機	:	※1	◎							
110		団	体	通	過	モ	ー	ド			0	9	号	機	:	※1	◎							
111		団	体	通	過	モ	ー	ド			1	0	号	機	:	※1	◎							
112		団	体	通	過	モ	ー	ド			1	1	号	機	:	※1	◎							
113		団	体	通	過	モ	ー	ド			1	2	号	機	:	※1	◎							
114		団	体	通	過	モ	ー	ド			1	3	号	機	:	※1	◎							
115		団	体	通	過	モ	ー	ド			1	4	号	機	:	※1	◎							
116		団	体	通	過	モ	ー	ド			1	5	号	機	:	※1	◎							
117		団	体	通	過	モ	ー	ド			1	6	号	機	:	※1	◎							
118	◎																							
119		【	始	終	業	動	作	設	定	画	面	】	◎											
120		始	業	設	定											XX	◎							
121		終	業	設	定											XX	◎							
122	◎																							
123		【	始	終	業	時	刻	設	定	画	面	】	◎											
124		始	業	時	刻	設	定					9	9	時	9	9	分	◎						
125		終	業	時	刻	設	定					9	9	時	9	9	分	◎						
126	◎																							
127		【	終	電	延	長	設	定	画	面	】	◎												
128		終	電	延	長	設	定				全	号	機		:	※1								
129	◎																							
130		【	磁	気	券	期	間	判	定	画	面	】	◎											
131		期	間	判	定						全	号	機		:	※1	◎							
132	◎																							
133		【	磁	気	券	保	留	設	定	画	面	】	◎											
134		処	理	異	常	保	留				全	号	機		:	※1	◎							
135		不	正	保	留						全	号	機		:	※1	◎							
136	◎																							
137		【	不	正	項	目	設	定	画	面	】	◎												
138		入	出	場	サ	イ	ク	ル	入	場	券		全	号	機		:	※1	◎					
139		入	出	場	サ	イ	ク	ル	磁	気	F	R	E	X		全	号	機	:	※1	◎			
140		入	出	場	サ	イ	ク	ル	新	幹	線		特	急	回	数	券		全	号	機	:	※1	◎
141		入	出	場	サ	イ	ク	ル	乗	車	券		特	急	券		全	号	機	:	※1	◎		
142		入	出	場	時	間	磁	気	F	R	E	X		全	号	機	:	※1	◎					
143		入	出	場	時	間	新	幹	線		特	急	回	数	券		全	号	機	:	※1	◎		
144		入	出	場	時	間	乗	車	券		特	急	券		全	号	機	:	※1	◎				
145		再	投	入							全	号	機		:	※1	◎							
146		乗	特	比	較	入	場				全	号	機		:	※1	◎							
147		乗	特	比	較	出	場				全	号	機		:	※1	◎							
148		定	特	比	較	入	場				全	号	機		:	※1	◎							
149		定	特	比	較	出	場				全	号	機		:	※1	◎							
150		当	駅	迄	乗	車	券				全	号	機		:	※1	◎							
151		I	C	一	枚	通	過	判	定		全	号	機		:	※1	◎							
152		自	駅	在	来	改	札	自	動	化		全	号	機		:	※1	◎						
153		当	駅	か	ら	券	必	須	（	磁	気	）	全	号	機		:	※1	◎					
154		新	幹	線	I	C	入	出	場	駅		全	号	機		:	※1	◎						
155		I	C	入	出	場	時	間			全	号	機		:	※1	◎							
156		同	一	駅	入	出	場	時	間	（	磁	気	）	全	号	機	:	※1	◎					
157		同	一	駅	短	時	間	出	入	（	磁	気	）	全	号	機	:	※1	◎					
158		同	一	駅	短	時	間	入	出	（	磁	気	）	全	号	機	:	※1	◎					
159	◎																							
160		【	在	来	線	I	C	不	正	項	目	設	定	画	面	】	◎							
161		I	C	カ	ー	ド	入	出	場	サ	イ	ク	ル	全	号	機	:	※1	◎					
162		I	C	カ	ー	ド	定	期	経	路	外	乗	全	号	機	:	※1	◎	溢れた分は自動改行					
163	◎																							
164		【	不	正	号	機	設	定	画	面	】	◎												
165		不	正	号	機						0	1	号	機	:	※1	◎							
166		不	正	号	機						0	2	号	機	:	※1	◎							
167		不	正	号	機						0	3	号	機	:	※1	◎							
168		不	正	号	機						0	4	号	機	:	※1	◎							
169		不	正	号	機						0	5	号	機	:	※1	◎							
170		不	正	号	機						0	6	号	機	:	※1	◎							
171		不	正	号	機						0	7	号	機	:	※1	◎							
172		不	正	号	機						0	8	号	機	:	※1	◎							
173		不	正	号	機						0	9	号	機	:	※1	◎							
174		不	正	号	機						1	0	号	機	:	※1	◎							
175		不	正	号	機						1	1	号	機	:	※1	◎							
176		不	正	号	機						1	2	号	機	:	※1	◎							
177		不	正	号	機						1	3	号	機	:	※1	◎							
178		不	正	号	機						1	4	号	機	:	※1	◎							
179		不	正	号	機						1	5	号	機	:	※1	◎							
180		不	正	号	機						1	6	号	機	:	※1	◎							
181	◎																							
182		【	在	来	特	急	券	集	札	設	定	画	面	】	◎									
183		在	来	特	急	券	集	札			全	号	機		:	※1	◎							
184	◎																							
185		【	在	来	線	I	C	判	定	画	面	】	◎											

186		在	来	会	社	間	経	路	連	続	性		全	号	機	:	※1	◎					溢れた分は自動改行
187		在	来	入	場	残	額	判	定			全	号	機	:	※1	◎						
188	◎																						
189		【	音	声	案	内	設	定	画	面	】	◎											
190		音	声	案	内							全	号	機	:	※1	◎						
191	◎																						
192		【	I	C	カ	ー	ド	判	定	設	定	画	面	】	◎								
193		I	C	カ	ー	ド	判	定				0	1	号	機	:	※1	◎					0:「入」1:「切」
194		I	C	カ	ー	ド	判	定				0	2	号	機	:	※1	◎					0:「入」1:「切」
195		I	C	カ	ー	ド	判	定				0	3	号	機	:	※1	◎					0:「入」1:「切」
196		I	C	カ	ー	ド	判	定				0	4	号	機	:	※1	◎					0:「入」1:「切」
197		I	C	カ	ー	ド	判	定				0	5	号	機	:	※1	◎					0:「入」1:「切」
198		I	C	カ	ー	ド	判	定				0	6	号	機	:	※1	◎					0:「入」1:「切」
199		I	C	カ	ー	ド	判	定				0	7	号	機	:	※1	◎					0:「入」1:「切」
200		I	C	カ	ー	ド	判	定				0	8	号	機	:	※1	◎					0:「入」1:「切」
201		I	C	カ	ー	ド	判	定				0	9	号	機	:	※1	◎					0:「入」1:「切」
202		I	C	カ	ー	ド	判	定				1	0	号	機	:	※1	◎					0:「入」1:「切」
203		I	C	カ	ー	ド	判	定				1	1	号	機	:	※1	◎					0:「入」1:「切」
204		I	C	カ	ー	ド	判	定				1	2	号	機	:	※1	◎					0:「入」1:「切」
205		I	C	カ	ー	ド	判	定				1	3	号	機	:	※1	◎					0:「入」1:「切」
206		I	C	カ	ー	ド	判	定				1	4	号	機	:	※1	◎					0:「入」1:「切」
207		I	C	カ	ー	ド	判	定				1	5	号	機	:	※1	◎					0:「入」1:「切」
208		I	C	カ	ー	ド	判	定				1	6	号	機	:	※1	◎					0:「入」1:「切」
209	◎																						
210		【	新	幹	線	I	C	取	扱	い	設	定	画	面	】	◎							
211		新	幹	線	I	C	取	扱	い			全	号	機	:	※1	◎						
212	◎																						
213		【	I	C	・	磁	気	併	用	設	定	画	面	】	◎								
214		I	C	・	磁	気	併	用	設	定			全	号	機	:	※1	◎					
215	◎																						
216		【	投	入	口	画	面	表	示	内	容	画	面	】	◎								
217		モ	バ	イ	ル	s	u	i	c	a	特	急	券	全	号	機	:	※1	◎				
218	◎																						
219		【	そ	の	他	設	定	画	面	】	◎												溢れた分は自動改行
220		点	検	中	フ	ザ	ー	鳴	動								※1	◎					
221		券	づ	ま	り	ブ	ザ	ー	鳴	動							※1	◎					
222	◎																						
223		【	在	来	線	I	C	通	過	処	理	（	コ	ー	ナ	別	）	設	定	画	面	】	◎
224		I	C	通	過	サ	ー	ヒ゛	ス	判	定			全	号	機	:	※1	◎				
225		I	C	通	過	サ	ー	ヒ゛	ス	救	済			全	号	機	:	※1	◎				
226	◎																						
227		【	e	チ	ケ	ッ	ト	障	害	モ	ー	ト゛	設	定	画	面	】	◎					
228		e	チ	ケ	ッ	ト	障	害	モ	ー	ト゛			0	1	号	機	:	※1	◎			
229		e	チ	ケ	ッ	ト	障	害	モ	ー	ト゛			0	2	号	機	:	※1	◎			
230		e	チ	ケ	ッ	ト	障	害	モ	ー	ト゛			0	3	号	機	:	※1	◎			
231		e	チ	ケ	ッ	ト	障	害	モ	ー	ト゛			0	4	号	機	:	※1	◎			
232		e	チ	ケ	ッ	ト	障	害	モ	ー	ト゛			0	5	号	機	:	※1	◎			
233		e	チ	ケ	ッ	ト	障	害	モ	ー	ト゛			0	6	号	機	:	※1	◎			
234		e	チ	ケ	ッ	ト	障	害	モ	ー	ト゛			0	7	号	機	:	※1	◎			
235		e	チ	ケ	ッ	ト	障	害	モ	ー	ト゛			0	8	号	機	:	※1	◎			
236		e	チ	ケ	ッ	ト	障	害	モ	ー	ト゛			0	9	号	機	:	※1	◎			
237		e	チ	ケ	ッ	ト	障	害	モ	ー	ト゛			1	0	号	機	:	※1	◎			
238		e	チ	ケ	ッ	ト	障	害	モ	ー	ト゛			1	1	号	機	:	※1	◎			
239		e	チ	ケ	ッ	ト	障	害	モ	ー	ト゛			1	2	号	機	:	※1	◎			
240		e	チ	ケ	ッ	ト	障	害	モ	ー	ト゛			1	3	号	機	:	※1	◎			
241		e	チ	ケ	ッ	ト	障	害	モ	ー	ト゛			1	4	号	機	:	※1	◎			
242		e	チ	ケ	ッ	ト	障	害	モ	ー	ト゛			1	5	号	機	:	※1	◎			
243		e	チ	ケ	ッ	ト	障	害	モ	ー	ト゛			1	6	号	機	:	※1	◎			
244	◎																						
245		**【**	**無**	**人**	**モ**	**ー**	**ド**	**動**	**作**	**設**	**定**	**画**	**面**	**】**	**◎**								
246		**無**	**人**	**モ**	**ー**	**ド**	**開**	**始**	**時**	**間**	**設**	**定**					**※1**	◎					
247		**無**	**人**	**モ**	**ー**	**ド**	**O**	**N**	**時**	**刻**			**9**	**9**	**時**	**9**	**9**	**分**	◎				
248	◎																						
249		【	定	期	券	期	限	表	示	期	間	設	定	画	面	】	◎						
250		期	限	前	予	告	（	I	C	）						9	9	日	◎				
251	◎																						
252		【	I	C	入	場	フ	リ	ー	画	面	】	◎										
253		入	場	フ	リ	ー	券	種		（	1	）				※5		◎					
254		入	場	フ	リ	ー	券	種		（	2	）				※5		◎					
255		入	場	フ	リ	ー	券	種		（	3	）				※5		◎					
256		入	場	フ	リ	ー	券	種		（	4	）				※5		◎					
257		入	場	フ	リ	ー	券	種		（	5	）				※5		◎					
258		入	場	フ	リ	ー	券	種		（	6	）				※5		◎					
259		入	場	フ	リ	ー	券	種		（	7	）				※5		◎					
260		入	場	フ	リ	ー	券	種		（	8	）				※5		◎					
261		入	場	フ	リ	ー	券	種		（	9	）				※5		◎					
262		入	場	フ	リ	ー	開	始	年	月	日	時		（	1	）		9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	◎
263		入	場	フ	リ	ー	終	了	年	月	日	時		（	1	）		9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	◎
264		入	場	フ	リ	ー	開	始	年	月	日	時		（	2	）		9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	◎
265		入	場	フ	リ	ー	終	了	年	月	日	時		（	2	）		9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	◎
266		入	場	フ	リ	ー	開	始	年	月	日	時		（	3	）		9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	◎
267		入	場	フ	リ	ー	終	了	年	月	日	時		（	3	）		9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	◎
268		入	場	フ	リ	ー	開	始	年	月	日	時		（	4	）		9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	◎
269		入	場	フ	リ	ー	終	了	年	月	日	時		（	4	）		9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	◎
270		入	場	フ	リ	ー	開	始	年	月	日	時		（	5	）		9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	◎
271		入	場	フ	リ	ー	終	了	年	月	日	時		（	5	）		9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	◎
272		入	場	フ	リ	ー	開	始	年	月	日	時		（	6	）		9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	◎
273		入	場	フ	リ	ー	終	了	年	月	日	時		（	6	）		9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	◎
274		入	場	フ	リ	ー	開	始	年	月	日	時		（	7	）		9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	◎
275		入	場	フ	リ	ー	終	了	年	月	日	時		（	7	）		9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	◎
276		入	場	フ	リ	ー	開	始	年	月	日	時		（	8	）		9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	◎
277		入	場	フ	リ	ー	終	了	年	月	日	時		（	8	）		9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	◎
278		入	場	フ	リ	ー	開	始	年	月	日	時		（	9	）		9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	◎
279		入	場	フ	リ	ー	終	了	年	月	日	時		（	9	）		9	9	/	9	9	/	9	9	9	9	◎
280	◎																						
281		【	I	C	出	場	フ	リ	ー	画	面	】	◎										
282		出	場	フ	リ	ー	券	種		（	1	）				※5		◎					
283		出	場	フ	リ	ー	券	種		（	2	）				※5		◎					
284		出	場	フ	リ	ー	券	種		（	3	）				※5		◎					
285		出	場	フ	リ	ー	券	種		（	4	）				※5		◎					
286		出	場	フ	リ	ー	券	種		（	5	）				※5		◎					
287		出	場	フ	リ	ー	券	種		（	6	）				※5		◎					

| | | |

372		盛	岡																				※1	◎				
373		い	わ	て	沼	宮	内																※1	◎				
374		二	戸																				※1	◎				
375		八	戸																				※1	◎				
376		七	戸	十	和	田																	※1	◎				
377		新	青	森																			※1	◎				
378		奥	津	軽	い	ま	べ	つ															※1	◎				
379		木	古	内																			※1	◎				
380		新	函	館	北	斗																	※1	◎				
381		上	越	新	幹	線	◎																					
382		熊	谷																				※1	◎				
383		本	庄	早	稲	田																	※1	◎				
384		高	崎																				※1	◎				
385		上	毛	高	原																		※1	◎				
386		越	後	湯	沢																		※1	◎				
387		浦	佐																				※1	◎				
388		長	岡																				※1	◎				
389		燕	三	条																			※1	◎				
390		新	潟																				※1	◎				
391		ガ	ー	ラ	湯	沢																	※1	◎				
392		北	陸	新	幹	線	◎																					
393		安	中	榛	名																		※1	◎				
394		軽	井	沢																			※1	◎				
395		佐	久	平																			※1	◎				
396		上	田																				※1	◎				
397		長	野																				※1	◎				
398		飯	山																				※1	◎				
399		上	越	妙	高																		※1	◎				
400		糸	魚	川																			※1	◎				
401		黒	部	宇	奈	月	温	泉															※1	◎				
402		富	山																				※1	◎				
403		新	高	岡																			※1	◎				
404		金	沢																				※1	◎				
405		山	形	新	幹	線	◎																					
406		米	沢																				※1	◎				
407		高	畠																				※1	◎				
408		赤	湯																				※1	◎				
409		か	み	の	や	ま	温	泉															※1	◎				
410		山	形																				※1	◎				
411		天	童																				※1	◎				
412		さ	く	ら	ん	ぼ	東	根															※1	◎				
413		村	山																				※1	◎				
414		大	石	田																			※1	◎				
415		新	庄																				※1	◎				
416		秋	田	新	幹	線	◎																					
417		雫	石																				※1	◎				
418		田	沢	湖																			※1	◎				
419		角	館																				※1	◎				
420		大	曲																				※1	◎				
421		秋	田																				※1	◎				
422	◎																											
423		【	磁	気	券	不	正	判	定	対	象	発	駅	設	定	画	面	】	◎									
424		不	正	判	定	対	象	駅	（	北	海	道	・	東	北	新	幹	線	）	◎								
425		東	京																				※1	◎				
426		上	野																				※1	◎				
427		大	宮																				※1	◎				
428		小	山																				※1	◎				
429		宇	都	宮																			※1	◎				
430		那	須	塩	原																		※1	◎				
431		新	白	河																			※1	◎				
432		郡	山																				※1	◎				
433		福	島																				※1	◎				
434		白	石	蔵	王																		※1	◎				
435		仙	台																				※1	◎				
436		古	川																				※1	◎				
437		く	り	こ	ま	高	原																※1	◎				
438		一	ノ	関																			※1	◎				
439		水	沢	江	刺																		※1	◎				
440		北	上																				※1	◎				
441		新	花	巻																			※1	◎				
442		盛	岡																				※1	◎				
443		い	わ	て	沼	宮	内																※1	◎				
444		二	戸																				※1	◎				
445		八	戸																				※1	◎				
446		七	戸	十	和	田																	※1	◎				
447		新	青	森																			※1	◎				
448		奥	津	軽	い	ま	べ	つ															※1	◎				
449		木	古	内																			※1	◎				
450		新	函	館	北	斗																	※1	◎				
451		不	正	判	定	対	象	駅	（	上	越	新	幹	線	）	◎												
452		熊	谷																				※1	◎				
453		本	庄	早	稲	田																	※1	◎				
454		高	崎																				※1	◎				
455		上	毛	高	原																		※1	◎				
456		越	後	湯	沢																		※1	◎				
457		浦	佐																				※1	◎				
458		長	岡																				※1	◎				
459		燕	三	条																			※1	◎				
460		新	潟																				※1	◎				
461		ガ	ー	ラ	湯	沢																	※1	◎				
462		不	正	判	定	対	象	駅	（	北	陸	新	幹	線	）	◎												
463		安	中	榛	名																		※1	◎				
464		軽	井	沢																			※1	◎				
465		佐	久	平																			※1	◎				
466		上	田																				※1	◎				
467		長	野																				※1	◎				
468		飯	山																				※1	◎				
469		上	越	妙	高																		※1	◎				
470		糸	魚	川																			※1	◎				
471		黒	部	宇	奈	月	温	泉															※1	◎				
472		富	山																				※1	◎				
473		新	高	岡																			※1	◎				
474		金	沢																				※1	◎				

| | | |

529	◎			
530	【在来線IC通過処理(全コーナ)設定画面】	◎		
531	IC通過処理(全コーナ)	※1	◎	
532	◎			
533	【通過処理設定画面】	◎		
534	通過処理許容時間(1)99時間99分	◎		溢れた分は自動改行
535	通過処理許容時間(2)99時間99分	◎		溢れた分は自動改行
536	通過処理許容時間(3)99時間99分	◎		溢れた分は自動改行
537	通過処理許容時間(4)99時間99分	◎		溢れた分は自動改行
538	通過処理許容時間(5)99時間99分	◎		溢れた分は自動改行
539	通過処理コーナ番号(1)999	◎		
540	通過処理コーナ番号(2)999	◎		
541	通過処理コーナ番号(3)999	◎		
542	通過処理コーナ番号(4)999	◎		
543	通過処理コーナ番号(5)999	◎		
544	通過処理地域コード(1)99	◎		
545	通過処理地域コード(2)99	◎		
546	通過処理地域コード(3)99	◎		
547	通過処理地域コード(4)99	◎		
548	通過処理地域コード(5)99	◎		
549	通過処理ユーザコード(1)99	◎		
550	通過処理ユーザコード(2)99	◎		
551	通過処理ユーザコード(3)99	◎		
552	通過処理ユーザコード(4)99	◎		
553	通過処理ユーザコード(5)99	◎		
554	◎			
555	********END***********	◎		

通過処理許容時間(n)－通過処理ｺｰﾅ番号(n)
－通過処理地域ｺｰﾄﾞ(n)－通過処理ﾕｰｻﾞｺｰﾄﾞ(n
のセットで比較処理を行う。
差異がる場合には各行に★を印刷する。

（4）－1通過データ出力（在来線）

・◎印は改行を意味する。
・緑色は固定部を意味する。
・ベージュ色は可変部を意味し、印字サイズは可変で左詰めとなる。
・青色は可変部を意味し、印字サイズは可変で右詰めとなる。
・複数コーナ印字時は、最終行(**********END**********)を印字せず設置コーナ(6行目)からの印字を行い、
　全コーナ印字完了で最終行を印字する。
・1行に収まらない場合は自動改行する。

ジャーナル幅

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	備考
1	通	過	デ		ー		タ		出		力				◎																			
2	印	字	日		時		:		Y	Y	Y	Y	年		M	M		月			D	D		日		H	H	:	M	M	◎			
3	◎																																	
4	設	置	駅		:		サイズ可変													◎														
5	設	置	コ		ー		ナ		:	サイズ可変														◎										
6	◎																																	
7	【	通	過		デ		ー		タ		】				◎																			
8	改	札	側		通		過		合		計				◎																			
9	総	通	過																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
10	定	期	券																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
11	そ	の	他		定		期														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
12	エ	ド	モ		ン		ソ		ン		券										Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
13	S	F	カ		ー		ド														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
14	回	数	券																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
15	大	型	券																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
16	精	算	券																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
17	ス	イ	カ		定		期														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
18	ス	イ	カ		S	F															Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
19	そ	の	他		複		数		枚												Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
20	乗	＋	定																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
21	回	＋	定																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
22	定	＋	定																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
23	障	・	知		・		介														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
24	ス	イ	カ		定		期		S	F											Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
25	イ	コ	カ																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
26	そ	の	他		I	C															Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
27	パ	ス	モ		定		期														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
28	ﾊﾟ	ｽﾓ	定		期		S	F													Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
29	パ	ス	モ		S	F															Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
30	ス	イ	カ		定		期		（		小		）								Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
31	ス	イ	カ		S	F	（		小		）										Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
32	ス	イ	カ		定		期		S	F	（		小		）						Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
33	イ	コ	カ		（		小		）												Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
34	そ	の	他		I	C	（		小		）										Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
35	パ	ス	モ		定		期		（		小		）								Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
36	ﾊﾟ	ｽﾓ	定		期		S	F	（		小		）								Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
37	パ	ス	モ		S	F	（		小		）										Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
38	ト	イ	カ																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
39	ト	イ	カ		（		小		）												Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
40	ピ	タ	パ																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
41	ピ	タ	パ		（		小		）												Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
42	磁	気	入		場		券														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
43	磁	気	入		場		券		（		小		）								Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
44	磁	気	職		務		乗		車		証										Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
45	I	C	職		務		乗		車		証										Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
46	イ	ン	パ		S	F															Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
47	イ	ン	パ		S	F	（		小		）										Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
48	I	C	企		画		券														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
49	I	C	企		画		券		（		小		）								Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
50	I	C	入		場		券														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
51	I	C	入		場		券		（		小		）								Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
52	◎																																	
53	集	札	側		通		過		合		計				◎																			
54	総	通	過																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
55	定	期	券																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
56	そ	の	他		定		期														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
57	エ	ド	モ		ン		ソ		ン		券										Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
58	S	F	カ		ー		ド														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
59	回	数	券																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
60	大	型	券																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
61	精	算	券																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
62	ス	イ	カ		定		期														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
63	ス	イ	カ		S	F															Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
64	そ	の	他		複		数		枚												Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
65	乗	＋	定																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
66	回	＋	定																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
67	定	＋	定																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
68	障	・	知		・		介														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
69	ス	イ	カ		定		期		S	F											Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
70	イ	コ	カ																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
71	そ	の	他		I	C															Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
72	パ	ス	モ		定		期														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
73	ﾊﾟ	ｽﾓ	定		期		S	F													Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
74	パ	ス	モ		S	F															Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
75	ス	イ	カ		定		期		（		小		）								Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
76	ス	イ	カ		S	F	（		小		）										Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
77	ス	イ	カ		定		期		S	F	（		小		）						Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
78	イ	コ	カ		（		小		）												Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
79	そ	の	他		I	C	（		小		）										Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
80	パ	ス	モ		定		期		（		小		）								Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
81	ﾊﾟ	ｽﾓ	定		期		S	F	（		小		）								Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
82	パ	ス	モ		S	F	（		小		）										Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
83	ト	イ	カ																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
84	ト	イ	カ		（		小		）												Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
85	ピ	タ	パ																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
86	ピ	タ	パ		（		小		）												Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
87	磁	気	入		場		券														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
88	磁	気	入		場		券		（		小		）								Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
89	磁	気	職		務		乗		車		証										Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
90	I	C	職		務		乗		車		証										Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
91	イ	ン	パ		S	F															Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
92	イ	ン	パ		S	F	（		小		）										Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
93	I	C	企		画		券														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
94	I	C	企		画		券		（		小		）								Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
95	I	C	入		場		券														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
96	I	C	入		場		券		（		小		）								Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			

97	◎																															
98	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	E	N	D	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	◎			

（4）－２通過データ出力（新幹線）

・◎印は改行を意味する。
・緑色は固定部を意味する。
・ページュ色は可変部を意味し、印字サイズは可変で左詰めとなる。
・青色は可変部を意味し、印字サイズは可変で右詰めとなる。
・複数コーナ印字時は、最終行(**********END**********)を印字せず設置コーナ(6行目)からの印字を行い、
　全コーナ印字完了で最終行を印字する。

ジャーナル幅

	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67	備考
1	通過データ出力◎	
2	印字日時：YYYY年MM月DD日HH：MM◎	
3	◎	
4	設置駅：サイズ可変◎	
5	設置コーナ：サイズ可変◎	
6	◎	
7	【JR東新幹線通過データ】◎	
8	改札側　新幹線通過合計◎	
9	総通過　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
10	磁気FREX/磁気FREXﾊﾞﾙ　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
11	一乗化券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
12	入場券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
13	その他1枚　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
14	特急回数券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
15	精算券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
16	乗車券+特急券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
17	(磁気)定期券+特急券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
18	(磁気)定期券+回数特急券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	(磁気)定期券+回数特急券
19	職務乗車証+特急券等　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
20	その他複数枚　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
21	ｽｲｶFREX/ｽｲｶFREXﾊﾞﾙ　大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	ｽｲｶFREX/ｽｲｶFREXﾊﾞﾙ 大人
22	(幹)ｽｲｶ定期券　大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
23	(幹)ｽｲｶ定期券　小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
24	(幹)ﾊﾟｽﾓ定期券　大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
25	(幹)ﾊﾟｽﾓ定期券　小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
26	新幹線SF小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
27	新幹線SF大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
28	eチケット大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	モﾊﾞｲﾙSuica特急券 大人
29	eチケット小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	モﾊﾞｲﾙSuica特急券 小児
30	IC(幹)身障者　知的障害者定期券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	IC(幹)身障者、知的障害者定期券
31	ｽｲｶFREX/ｽｲｶFREXﾊﾞﾙ　小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	ｽｲｶFREX/ｽｲｶFREXﾊﾞﾙ 小児
32	◎	
33	集札側　新幹線通過合計◎	
34	総通過　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
35	磁気FREX/磁気FREXﾊﾞﾙ　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
36	一乗化券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
37	入場券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
38	その他1枚　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
39	特急回数券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
40	精算券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
41	乗車券+特急券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
42	(磁気)定期券+特急券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
43	(磁気)定期券+回数特急券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	(磁気)定期券+回数特急券
44	職務乗車証+特急券等　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
45	その他複数枚　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
46	ｽｲｶFREX/ｽｲｶFREXﾊﾞﾙ　大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	ｽｲｶFREX/ｽｲｶFREXﾊﾞﾙ 大人
47	(幹)ｽｲｶ定期券　大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
48	(幹)ｽｲｶ定期券　小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
49	(幹)ﾊﾟｽﾓ定期券　大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
50	(幹)ﾊﾟｽﾓ定期券　小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
51	新幹線SF小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
52	新幹線SF大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
53	eチケット大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	モﾊﾞｲﾙSuica特急券 大人
54	eチケット小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	モﾊﾞｲﾙSuica特急券 小児
55	IC(幹)身障者、知的障害者定期券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	IC(幹)身障者、知的障害者定期券
56	ｽｲｶFREX/ｽｲｶFREXﾊﾞﾙ　小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	ｽｲｶFREX/ｽｲｶFREXﾊﾞﾙ 小児
57	◎	
58	幹一在乗換　在来線通過合計◎	
59	総通過　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
60	定期券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
61	その他定期券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
62	ｴﾄﾞﾓﾝﾂﾝ券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
63	磁気SFｶｰﾄﾞ　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
64	回数券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
65	大型磁気化券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
66	精算券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
67	ｽｲｶ定期券　大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
68	ｽｲｶSF大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
69	その他複数枚　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
70	乗車券+定期券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
71	回数券+定期券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
72	定期券+定期券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
73	身障者、知的障害者定期券(磁気+ｽｲｶ)　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	身障者、知的障害者定期券(磁気+ｽｲｶ)
74	ｽｲｶ定期SF大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
75	ｲｺｶ大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
76	ﾋﾟﾀﾊﾟ大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
77	ﾊﾟｽﾓ定期券　大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
78	ﾊﾟｽﾓ定期SF大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
79	ﾊﾟｽﾓSF大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
80	ｽｲｶ定期券　小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
81	ｽｲｶSF小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
82	ｽｲｶ定期SF小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
83	ｲｺｶ小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
84	ﾋﾟﾀﾊﾟ小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
85	ﾊﾟｽﾓ定期券　小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
86	ﾊﾟｽﾓ定期SF小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
87	ﾊﾟｽﾓSF小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
88	ﾄｲｶ大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
89	ﾄｲｶ小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
90	その他IC大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
91	その他IC小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
92	入場券大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
93	入場券小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
94	磁気職務乗車証　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
95	IC職務乗車証　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
96	インバSF大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
97	インバSF小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
98	IC企画券大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
99	IC企画券小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
100	◎	
101	在一幹乗換　在来線通過合計◎	
102	総通過　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
103	定期券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
104	その他定期券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
105	ｴﾄﾞﾓﾝﾂﾝ券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
106	磁気SFｶｰﾄﾞ　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
107	回数券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
108	大型磁気化券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
109	精算券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
110	ｽｲｶ定期券　大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
111	ｽｲｶSF大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
112	その他複数枚　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
113	乗車券+定期券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
114	回数券+定期券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
115	定期券+定期券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
116	身障者、知的障害者定期券(磁気+ｽｲｶ)　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	身障者、知的障害者定期券(磁気+ｽｲｶ)
117	ｽｲｶ定期SF大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
118	ｲｺｶ大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
119	ﾋﾟﾀﾊﾟ大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
120	ﾊﾟｽﾓ定期券　大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
121	ﾊﾟｽﾓ定期SF大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
122	ﾊﾟｽﾓSF大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
123	ｽｲｶ定期券　小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
124	ｽｲｶSF小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
125	ｽｲｶ定期SF小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
126	ｲｺｶ小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
127	ﾋﾟﾀﾊﾟ小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
128	ﾊﾟｽﾓ定期券　小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
129	ﾊﾟｽﾓ定期SF小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
130	ﾊﾟｽﾓSF小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
131	ﾄｲｶ大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
132	ﾄｲｶ小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
133	その他IC大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
134	その他IC小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
135	入場券大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
136	入場券小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
137	磁気職務乗車証　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
138	IC職務乗車証　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
139	インバSF大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
140	インバSF小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
141	IC企画券大人　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
142	IC企画券小児　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
143	◎	
144	自駅入場救済通過合計◎	
145	総通過　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
146	磁気FREX/磁気FREXﾊﾞﾙ　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
147	一乗化券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
148	入場券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
149	その他1枚　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
150	特急回数券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	
151	精算券　ZZ,ZZZ,ZZ9◎	

152	乗車券+特急券	ZZ.ZZZ.ZZ9	◎
153	(磁気)定期券+特急券	ZZ.ZZZ.ZZ9	◎
154	(磁気)定期券+回数特急券	ZZ.ZZZ.ZZ9	◎
155	職務乗車証+特急券等	ZZ.ZZZ.ZZ9	◎
156	その他複数枚	ZZ.ZZZ.ZZ9	◎
157	ｽｲｶFREX/ｽｲｶFREXﾊﾟﾙ 大人	ZZ.ZZZ.ZZ9	◎
158	(幹)ｽｲｶ定期券 大人	ZZ.ZZZ.ZZ9	◎
159	(幹)ｽｲｶ定期券 小児	ZZ.ZZZ.ZZ9	身障者、知的障害者定期券(磁気・ｽｲｶ)
160	(幹)ﾊﾟｽﾓ定期券 大人	ZZ.ZZZ.ZZ9	◎
161	(幹)ﾊﾟｽﾓ定期券 小児	ZZ.ZZZ.ZZ9	◎
162	新幹線SF 小児	ZZ.ZZZ.ZZ9	◎
163	新幹線SF 大人	ZZ.ZZZ.ZZ9	◎
164	eﾁｹｯﾄ 大人	ZZ.ZZZ.ZZ9	◎
165	eﾁｹｯﾄ 小児	ZZ.ZZZ.ZZ9	◎
166	IC(幹)身障者、知的障害者定期券	.ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	IC(幹)身障者、知的障害者定期券
167	ｽｲｶFREX/ｽｲｶFREXﾊﾟﾙ 小児	.ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	ｽｲｶFREX/ｽｲｶFREXﾊﾟﾙ 小児
168	◎		
169	磁気券回収中止通過合計◎		
170	総通過	ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	
171	磁気FREX/磁気FREXﾊﾟﾙﾟﾙ	ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	
172	一葉化券	ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	
173	入場券	ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	
174	その他1枚	ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	
175	特急回数券	ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	
176	精算券	ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	
177	乗車券+特急券	ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	
178	(磁気)定期券+特急券	ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	
179	(磁気)定期券+回数特急券	ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	
180	職務乗車証+特急券等	ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	
181	その他複数枚	ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	
182	ｽｲｶFREX/ｽｲｶFREXﾊﾟﾙ 大人	ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	
183	(幹)ｽｲｶ定期券 大人	ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	
184	(幹)ｽｲｶ定期券 小児	ZZ.ZZZ.ZZ9	
185	(幹)ﾊﾟｽﾓ定期券 大人	ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	
186	(幹)ﾊﾟｽﾓ定期券 小児	ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	
187	新幹線SF 小児	ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	
188	新幹線SF 大人	ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	
189	eﾁｹｯﾄ 大人	ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	
190	eﾁｹｯﾄ 小児	ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	
191	IC(幹)身障者、知的障害者定期券	.ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	IC(幹)身障者、知的障害者定期券
192	ｽｲｶFREX/ｽｲｶFREXﾊﾟﾙ 小児	ZZ.ZZZ.ZZ9 ◎	ｽｲｶFREX/ｽｲｶFREXﾊﾟﾙ 小児
193	◎		
194	********END**********	◎	

（5）－1利用金額データ出力（在来線）

・◎印は改行を意味する。
・緑色は固定部を意味する。
・ベージュ色は可変部を意味し、印字サイズは可変で左詰めとなる。
・青色は可変部を意味し、印字サイズは可変で右詰めとなる。
・複数コーナ印字時は、最終行(**********END**********)を印字せず設置コーナ(6行目)からの印字を行い、
　全コーナ印字完了で最終行を印字する。
・1行に収まらない場合は自動改行する。

ジャーナル幅

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	備考
1	利	用	金	額	デ		ー		タ		出		力		◎																			
2	印	字	日	時	:		Y	Y	Y	Y	年		M	M	月				D	D	日			H	H	:		M	M	◎				
3	◎																																	
4	設	置	駅	:	サイズ可変															◎														
5	設	置	コ	ー	ナ		:		サイズ可変															◎										
6	◎																																	
7	【	I	C	カ	ー		ド		利		用		金		額				デ		ー			タ		】			◎					
8	改	札	側	通	過		合		計		◎																							
9	機	関	1																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
10	機	関	2																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
11	機	関	3																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
12	機	関	4																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
13	機	関	5																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
14	機	関	6																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
15	機	関	7																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
16	機	関	8																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
17	機	関	9																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
18	機	関	1	0																	Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
19	◎																																	
20	集	札	側	通	過		合		計		◎																							
21	機	関	1																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
22	機	関	2																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
23	機	関	3																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
24	機	関	4																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
25	機	関	5																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
26	機	関	6																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
27	機	関	7																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
28	機	関	8																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
29	機	関	9																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
30	機	関	1	0																	Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
31	◎																																	
32	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	E	N	D	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	◎			

（5）－１利用金額データ出力（新幹線）

・◎印は改行を意味する。
・緑色は固定部を意味する。
・ページュ色は可変部を意味し、印字サイズは可変で左詰めとなる。
・青色は可変部を意味し、印字サイズは可変で右詰めとなる。
・複数コーナ印字時は、最終行(**********END**********)を印字せず設置コーナ(6行目)からの印字を行い、
全コーナ印字完了で最終行を印字する。

ジャーナル幅

	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	備考
1	利　用　金　額　デ　ー　タ　出　力　◎	
2	印　字　日　時　：　Y Y Y Y　年　M M　月　D D　日　H H ： M M ◎	
3	◎	
4	設　置　駅　：　サイズ可変　◎	
5	設　置　コ　ー　ナ　：　サイズ可変　◎	
6	◎	
7	【　J　R　東　新　幹　線　金　額　デ　ー　タ　】　◎	
8	改　札　側　大　人　新　幹　線　ス　イ　カ　通　過　合　計　◎	
9	機　関　1　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
10	機　関　2　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
11	機　関　3　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
12	機　関　4　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
13	機　関　5　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
14	機　関　6　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
15	機　関　7　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
16	機　関　8　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
17	機　関　9　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
18	機　関　1 0　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
19	大　人　ス　イ　カ　利　用　総　合　計　金　額　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	大人スイカ利用総合計金額
20	◎	
21	集　札　側　大　人　新　幹　線　ス　イ　カ　通　過　合　計　◎	
22	機　関　1　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
23	機　関　2　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
24	機　関　3　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
25	機　関　4　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
26	機　関　5　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
27	機　関　6　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
28	機　関　7　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
29	機　関　8　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
30	機　関　9　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
31	機　関　1 0　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
32	大　人　ス　イ　カ　利　用　総　合　計　金　額　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	大人スイカ利用総合計金額
33	◎	
34	改　札　側　小　児　新　幹　線　ス　イ　カ　通　過　合　計　◎	
35	機　関　1　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
36	機　関　2　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
37	機　関　3　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
38	機　関　4　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
39	機　関　5　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
40	機　関　6　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
41	機　関　7　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
42	機　関　8　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
43	機　関　9　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
44	機　関　1 0　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
45	小　児　ス　イ　カ　利　用　総　合　計　金　額　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	小児スイカ利用総合計金額
46	◎	
47	集　札　側　小　児　新　幹　線　ス　イ　カ　通　過　合　計　◎	
48	機　関　1　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
49	機　関　2　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
50	機　関　3　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
51	機　関　4　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
52	機　関　5　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
53	機　関　6　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
54	機　関　7　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
55	機　関　8　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
56	機　関　9　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
57	機　関　1 0　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
58	小　児　ス　イ　カ　利　用　総　合　計　金　額　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	小児スイカ利用総合計金額
59	◎	
60	幹　線　運　賃　大　人　ス　イ　カ　通　過　合　計　◎	
61	機　関　1　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
62	機　関　2　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
63	機　関　3　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
64	機　関　4　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
65	機　関　5　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
66	機　関　6　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
67	機　関　7　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
68	機　関　8　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
69	機　関　9　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
70	機　関　1 0　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
71	大　人　ス　イ　カ　利　用　総　合　計　金　額　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	大人スイカ利用総合計金額
72	◎	
73	幹　線　運　賃　小　児　ス　イ　カ　通　過　合　計　◎	
74	機　関　1　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
75	機　関　2　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
76	機　関　3　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
77	機　関　4　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
78	機　関　5　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
79	機　関　6　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
80	機　関　7　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
81	機　関　8　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
82	機　関　9　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
83	機　関　1 0　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
84	小　児　ス　イ　カ　利　用　総　合　計　金　額　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	小児スイカ利用総合計金額
85	◎	
86	乗　換　在　来　運　賃　大　人　ス　イ　カ　通　過　合　計　◎	
87	機　関　1　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
88	機　関　2　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
89	機　関　3　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
90	機　関　4　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
91	機　関　5　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
92	機　関　6　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
93	機　関　7　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
94	機　関　8　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
95	機　関　9　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
96	機　関　1 0　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
97	大　人　ス　イ　カ　利　用　総　合　計　金　額　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	大人スイカ利用総合計金額
98	◎	
99	乗　換　在　来　運　賃　小　児　ス　イ　カ　通　過　合　計　◎	
100	機　関　1　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
101	機　関　2　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
102	機　関　3　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
103	機　関　4　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
104	機　関　5　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
105	機　関　6　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
106	機　関　7　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
107	機　関　8　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
108	機　関　9　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
109	機　関　1 0　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	
110	小　児　ス　イ　カ　利　用　総　合　計　金　額　Z Z , Z Z Z , Z Z 9　◎	小児スイカ利用総合計金額
111	◎	
112	* * * * * * * * * * * * E N D * * * * * * * * * * * * * ◎	

（6）稼動バージョン一覧

・◎印は改行を意味する。
・緑色は固定部を意味する。
・ベージュ色は可変部を意味し、印字サイズは可変で左詰めとなる。
・指定号機のみの印字になる。
・複数コーナ印字時は、最終行(**********END**********)を印字せず設置コーナ(19行目)からの印字を行い、全コーナ印字完了で最終行を印字する。
・1行に収まらない場合は自動改行する。

ジャーナル幅

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	備考
1	稼		働		バ		ー		ジ		ョ		ン		ー		覧		◎															
2	印		字		日		時		:		Y	Y	Y	Y	年		M	M	月		D	D	日		H	H	:	M	M	◎				
3	◎																																	
4	設		置		駅		:		サイズ可変											◎														
5	◎																																	
6	統		合		監		視		盤		全		体		バ		ー		ジ		ョ		ン		◎									
7	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9		◎																	
8	統		合		監		視		盤		◎																							
9	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9		◎																	
10	I		D		U		◎																											
11	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9		◎																	
12	L		D		U		◎																											
13	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9		◎																	
14	◎																																	
15	操		作		卓		◎																											
16	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9	.	Z	Z	9		◎																	
17	◎																																	
18	コ		ー		ナ		名		:		サイズ可変											◎												
19	号		機		番		号		:		0	1	号		機		◎																	
20	改		札		機							可変(最大8バイト)								◎														
21	I	C	M		(		判		定		)		サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
22	I	C	M		(		動		作		)		サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
23	I	C	M		(	O	S		)				サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
24	共		通		運		賃						サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
25	予		備		1		◎																											
26	予		備		2		◎																											
27	◎																																	
28	号		機		番		号		:		0	2	号		機		◎																	
29	改		札		機							サイズ可変(最大8バイト)								◎														
30	I	C	M		(		判		定		)		サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
31	I	C	M		(		動		作		)		サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
32	I	C	M		(	O	S		)				サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
33	共		通		運		賃						サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
34	予		備		1		◎																											
35	予		備		2		◎																											
36	◎																																	
37	号		機		番		号		:		0	3	号		機		◎																	
38	改		札		機							サイズ可変(最大8バイト)								◎														
39	I	C	M		(		判		定		)		サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
40	I	C	M		(		動		作		)		サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
41	I	C	M		(	O	S		)				サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
42	共		通		運		賃						サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
43	予		備		1		◎																											
44	予		備		2		◎																											
45	◎																																	
46	号		機		番		号		:		0	4	号		機		◎																	
47	改		札		機							サイズ可変(最大8バイト)								◎														
48	I	C	M		(		判		定		)		サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
49	I	C	M		(		動		作		)		サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
50	I	C	M		(	O	S		)				サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
51	共		通		運		賃						サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
52	予		備		1		◎																											
53	予		備		2		◎																											
54	◎																																	
55	号		機		番		号		:		0	5	号		機		◎																	
56	改		札		機							サイズ可変(最大8バイト)								◎														
57	I	C	M		(		判		定		)		サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
58	I	C	M		(		動		作		)		サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
59	I	C	M		(	O	S		)				サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
60	共		通		運		賃						サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
61	予		備		1		◎																											
62	予		備		2		◎																											
63	◎																																	
64	号		機		番		号		:		0	6	号		機		◎																	
65	改		札		機							サイズ可変(最大8バイト)								◎														
66	I	C	M		(		判		定		)		サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
67	I	C	M		(		動		作		)		サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
68	I	C	M		(	O	S		)				サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
69	共		通		運		賃						サイズ可変(最大20バイト)																			◎		
70	予		備		1		◎																											
71	予		備		2		◎																											

72	◎			
73	号機番号:07号機	◎		
74	改札機	サイズ可変(最大8バイト)	◎	
75	ICM(判定)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
76	ICM(動作)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
77	ICM(OS)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
78	共通運賃	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
79	予備1	◎		
80	予備2	◎		
81	◎			
82	号機番号:08号機	◎		
83	改札機	サイズ可変(最大8バイト)	◎	
84	ICM(判定)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
85	ICM(動作)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
86	ICM(OS)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
87	共通運賃	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
88	予備1	◎		
89	予備2	◎		
90	◎			
91	号機番号:09号機	◎		
92	改札機	サイズ可変(最大8バイト)	◎	
93	ICM(判定)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
94	ICM(動作)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
95	ICM(OS)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
96	共通運賃	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
97	予備1	◎		
98	予備2	◎		
99	◎			
100	号機番号:10号機	◎		
101	改札機	サイズ可変(最大8バイト)	◎	
102	ICM(判定)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
103	ICM(動作)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
104	ICM(OS)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
105	共通運賃	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
106	予備1	◎		
107	予備2	◎		
108	◎			
109	号機番号:11号機	◎		
110	改札機	サイズ可変(最大8バイト)	◎	
111	ICM(判定)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
112	ICM(動作)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
113	ICM(OS)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
114	共通運賃	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
115	予備1	◎		
116	予備2	◎		
117	◎			
118	号機番号:12号機	◎		
119	改札機	サイズ可変(最大8バイト)	◎	
120	ICM(判定)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
121	ICM(動作)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
122	ICM(OS)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
123	共通運賃	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
124	予備1	◎		
125	予備2	◎		
126	◎			
127	号機番号:13号機	◎		
128	改札機	サイズ可変(最大8バイト)	◎	
129	ICM(判定)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
130	ICM(動作)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
131	ICM(OS)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
132	共通運賃	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
133	予備1	◎		
134	予備2	◎		
135	◎			
136	号機番号:14号機	◎		
137	改札機	サイズ可変(最大8バイト)	◎	
138	ICM(判定)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
139	ICM(動作)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
140	ICM(OS)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
141	共通運賃	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
142	予備1	◎		
143	予備2	◎		
144	◎			
145	号機番号:15号機	◎		
146	改札機	サイズ可変(最大8バイト)	◎	
147	ICM(判定)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
148	ICM(動作)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
149	ICM(OS)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
150	共通運賃	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
151	予備1	◎		
152	予備2	◎		
153	◎			
154	号機番号:16号機	◎		
155	改札機	サイズ可変(最大8バイト)	◎	
156	ICM(判定)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	
157	ICM(動作)	サイズ可変(最大20バイト)	◎	

158	I	C	M		(		O	S	)				サイズ可変(最大20バイト)																			◎	
159	共		通		運		賃						サイズ可変(最大20バイト)																			◎	
160	予		備		1		◎																											
161	予		備		2		◎																											
162	◎																																	
163	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	E	N	D	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	◎		

（7）－1締切オフライン出力（在来線）

・◎印は改行を意味する。
・緑色は固定部を意味する。
・ベージュ色は可変部を意味し、印字サイズは可変で左詰めとなる。
・青色は可変部を意味し、印字サイズは可変で右詰めとなる。
・複数コーナ印字時は、最終行(**********END**********)を印字せず設置コーナ(6行目)からの印字を行い、
　全コーナ印字完了で最終行を印字する。
・1行に収まらない場合は自動改行する。

ジャーナル幅

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	備考
1	締	切	オ	フ	ラ	イ	ン	出	力	◎																								
2	印	字	日	時	:	Y	Y	Y	Y	年	M	M	月	D	D	日	H	H	:	M	M	◎												
3	◎																																	
4	設	置	駅	:	サイズ可変															◎														
5	設	置	コ	ー	ナ	:	サイズ可変																	◎										
6	◎																																	
7	【	通	過	デ	ー	タ	】	◎																										
8	改	札	側	通	過	合	計	◎																										
9	総	通	過																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
10	定	期	券																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
11	そ	の	他	定	期																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
12	エ	ド	モ	ン	ソ	ン	券														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
13	S	F	カ	ー	ド																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
14	回	数	券																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
15	大	型	券																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
16	精	算	券																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
17	ス	イ	カ	定	期																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
18	ス	イ	カ	S	F																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
19	そ	の	他	複	数	枚															Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
20	乗	＋	定																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
21	回	＋	定																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
22	定	＋	定																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
23	障	・	知	・	介																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
24	ス	イ	カ	定	期	S	F														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
25	イ	コ	カ																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
26	そ	の	他	I	C																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
27	パ	ス	モ	定	期																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
28	ﾊﾟ	ｽﾓ	定	期	S	F															Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
29	パ	ス	モ	S	F																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
30	ス	イ	カ	定	期	（	小	）													Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
31	ス	イ	カ	S	F	（	小	）													Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
32	ス	イ	カ	定	期	S	F	（	小	）											Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
33	イ	コ	カ	（	小	）															Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
34	そ	の	他	I	C	（	小	）													Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
35	パ	ス	モ	定	期	（	小	）													Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
36	ﾊﾟ	ｽﾓ	定	期	S	F	（	小	）												Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
37	パ	ス	モ	S	F	（	小	）													Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
38	ト	イ	カ																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
39	ト	イ	カ	（	小	）															Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
40	ピ	タ	パ																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
41	ピ	タ	パ	（	小	）															Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
42	磁	気	入	場	券																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
43	磁	気	入	場	券	（	小	）													Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
44	磁	気	職	務	乗	車	証														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
45	I	C	職	務	乗	車	証														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
46	イ	ン	パ	S	F																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
47	イ	ン	パ	S	F	（	小	）													Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
48	I	C	企	画	券																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
49	I	C	企	画	券	（	小	）													Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
50	I	C	入	場	券																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
51	I	C	入	場	券	（	小	）													Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
52	◎																																	
53	集	札	側	通	過	合	計	◎																										
54	総	通	過																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
55	定	期	券																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
56	そ	の	他	定	期																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
57	エ	ド	モ	ン	ソ	ン	券														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
58	S	F	カ	ー	ド																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
59	回	数	券																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
60	大	型	券																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
61	精	算	券																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
62	ス	イ	カ	定	期																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
63	ス	イ	カ	S	F																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
64	そ	の	他	複	数	枚															Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
65	乗	＋	定																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
66	回	＋	定																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
67	定	＋	定																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
68	障	・	知	・	介																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
69	ス	イ	カ	定	期	S	F														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
70	イ	コ	カ																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
71	そ	の	他	I	C																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
72	パ	ス	モ	定	期																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
73	ﾊﾟ	ｽﾓ	定	期	S	F															Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
74	パ	ス	モ	S	F																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
75	ス	イ	カ	定	期	（	小	）													Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
76	ス	イ	カ	S	F	（	小	）													Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
77	ス	イ	カ	定	期	S	F	（	小	）											Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
78	イ	コ	カ	（	小	）															Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
79	そ	の	他	I	C	（	小	）													Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
80	パ	ス	モ	定	期	（	小	）													Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
81	ﾊﾟ	ｽﾓ	定	期	S	F	（	小	）												Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
82	パ	ス	モ	S	F	（	小	）													Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
83	ト	イ	カ																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
84	ト	イ	カ	（	小	）															Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
85	ピ	タ	パ																		Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
86	ピ	タ	パ	（	小	）															Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
87	磁	気	入	場	券																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
88	磁	気	入	場	券	（	小	）													Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
89	磁	気	職	務	乗	車	証														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
90	I	C	職	務	乗	車	証														Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
91	イ	ン	パ	S	F																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
92	イ	ン	パ	S	F	（	小	）													Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
93	I	C	企	画	券																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
94	I	C	企	画	券	（	小	）													Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
95	I	C	入	場	券																Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			
96	I	C	入	場	券	（	小	）													Z	Z	,	Z	Z	Z	,	Z	Z	9	◎			

97	◎																															
98	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	E	N	D	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	◎			

（7）－２締切オフライン出力（新幹線）

・◎印は改行を意味する。
・緑色は固定部を意味する。
・ページュ色は可変部を意味し、印字サイズは可変で左詰めとなる。
・青色は可変部を意味し、印字サイズは可変で右詰めとなる。
・複数コーナ印字時は、最終行(**********END**********)を印字せず設置コーナ(6行目)からの印字を行い、
全コーナ印字完了で最終行を印字する。

ジャーナル幅

	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67	備考
1	締切オフラインㅤㅤㅤ

（8）駅務機器ID出力

・◎印は改行を意味する。
・緑色は固定部を意味する。
・ベージュ色は可変部を意味し、印字サイズは可変で左詰めとなる。
・1行に収まらない場合は自動改行する。

ジャーナル幅

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	備考
1	駅		務		機		器		I		D		出		力		◎																	
2	印		字		日		時		:		Y	Y	Y	Y	年		M	M	月		D	D	日		H	H	:		M	M	◎			
3	◎																																	
4	設		置		駅		:		サイズ可変											◎														
5	◎																																	
7	I		D		U																		X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
8	I		C		M		(	0	1		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
9	I		C		M		(	0	2		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
10	I		C		M		(	0	3		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
11	I		C		M		(	0	4		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
12	I		C		M		(	0	5		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
13	I		C		M		(	0	6		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
14	I		C		M		(	0	7		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
15	I		C		M		(	0	8		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
16	I		C		M		(	0	9		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
17	I		C		M		(	0	0		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
18	I		C		M		(	1	1		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
19	I		C		M		(	1	2		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
20	I		C		M		(	1	3		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
21	I		C		M		(	1	4		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
22	I		C		M		(	1	5		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
23	I		C		M		(	1	6		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
24	I		C		M		(	1	7		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
25	I		C		M		(	1	8		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
26	I		C		M		(	1	9		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
27	I		C		M		(	2	0		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
28	I		C		M		(	2	1		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
29	I		C		M		(	2	2		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
30	I		C		M		(	2	3		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
31	I		C		M		(	2	4		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
32	I		C		M		(	2	5		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
33	I		C		M		(	2	6		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
34	I		C		M		(	2	7		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
35	I		C		M		(	2	8		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
36	I		C		M		(	2	9		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
37	I		C		M		(	3	0		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
38	I		C		M		(	3	1		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
39	I		C		M		(	3	2		号		機		)								X	X	X	X	X	X	X	X	◎			
40	◎																																	
41	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	E	N	D	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	◎			

（9）駅都度データ確認（ｴﾝｺｰﾄﾞｺｰﾅ号機情報定義）

・◎印は改行を意味する。
・緑色は固定部を意味する。
・ベージュ色は可変部を意味し、印字サイズは可変で左詰めとなる。
・印字内容は適用されている駅都度データとするため、駅都度データを適用していない場合は印刷失敗となる。
・駅都度データに存在しないデータは印刷されない。
・設置駅名は、適用されている駅都度データ内の駅名を印字する。

ジャーナル幅

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	備考
1	駅	都	度	デ	ー	タ	確	認	◎																									
2	(	エ	ン	コ	ー	ド	コ	ー	ナ	号	機	情	報	定	義	)	◎																	
3	印	字	日	時	:	Y	Y	Y	Y	年	M	M	月	D	D	日	H	H	:	M	M	◎												
4	保	存	日	時	:	Y	Y	Y	Y	年	M	M	月	D	D	日	H	H	:	M	M	◎												
5	◎																																	
6	設	置	駅	:	サイズ可変															◎														
7	◎																																	
8		【	改	札	機				設	置	条	件											自	社	】			統	合		◎			
9		1	号	機		F	M	券		コ	ー	ナ	ー	番	号								9	9	9	◎								
10		1	号	機		F	M	券			号	機	番	号									9	9	9	◎								
11		1	号	機		新	幹	線	I	C		コ	ー	ナ	ー	番	号						9	9	9	◎								
12		1	号	機		新	幹	線	I	C			号	機	番	号							9	9	9	◎								
13		1	号	機		N	R	Z	券		コ	ー	ナ	ー	番	号							9	9	9	◎								
14		1	号	機		N	R	Z	券			号	機	番	号								9	9	9	◎								
15		2	号	機		F	M	券		コ	ー	ナ	ー	番	号								9	9	9	◎								
16		2	号	機		F	M	券			号	機	番	号									9	9	9	◎								
17		2	号	機		新	幹	線	I	C		コ	ー	ナ	ー	番	号						9	9	9	◎								
18		2	号	機		新	幹	線	I	C			号	機	番	号							9	9	9	◎								
19		2	号	機		N	R	Z	券		コ	ー	ナ	ー	番	号							9	9	9	◎								
20		2	号	機		N	R	Z	券			号	機	番	号								9	9	9	◎								
21		3	号	機		F	M	券		コ	ー	ナ	ー	番	号								9	9	9	◎								
22		3	号	機		F	M	券			号	機	番	号									9	9	9	◎								
23		3	号	機		新	幹	線	I	C		コ	ー	ナ	ー	番	号						9	9	9	◎								
24		3	号	機		新	幹	線	I	C			号	機	番	号							9	9	9	◎								
25		3	号	機		N	R	Z	券		コ	ー	ナ	ー	番	号							9	9	9	◎								
26		3	号	機		N	R	Z	券			号	機	番	号								9	9	9	◎								
27		4	号	機		F	M	券		コ	ー	ナ	ー	番	号								9	9	9	◎								
28		4	号	機		F	M	券			号	機	番	号									9	9	9	◎								
29		4	号	機		新	幹	線	I	C		コ	ー	ナ	ー	番	号						9	9	9	◎								
30		4	号	機		新	幹	線	I	C			号	機	番	号							9	9	9	◎								
31		4	号	機		N	R	Z	券		コ	ー	ナ	ー	番	号							9	9	9	◎								
32		4	号	機		N	R	Z	券			号	機	番	号								9	9	9	◎								
33		5	号	機		F	M	券		コ	ー	ナ	ー	番	号								9	9	9	◎								
34		5	号	機		F	M	券			号	機	番	号									9	9	9	◎								
35		5	号	機		新	幹	線	I	C		コ	ー	ナ	ー	番	号						9	9	9	◎								
36		5	号	機		新	幹	線	I	C			号	機	番	号							9	9	9	◎								
37		5	号	機		N	R	Z	券		コ	ー	ナ	ー	番	号							9	9	9	◎								
38		5	号	機		N	R	Z	券			号	機	番	号								9	9	9	◎								
39		6	号	機		F	M	券		コ	ー	ナ	ー	番	号								9	9	9	◎								
40		6	号	機		F	M	券			号	機	番	号									9	9	9	◎								
41		6	号	機		新	幹	線	I	C		コ	ー	ナ	ー	番	号						9	9	9	◎								
42		6	号	機		新	幹	線	I	C			号	機	番	号							9	9	9	◎								
43		6	号	機		N	R	Z	券		コ	ー	ナ	ー	番	号							9	9	9	◎								
44		6	号	機		N	R	Z	券			号	機	番	号								9	9	9	◎								
45		7	号	機		F	M	券		コ	ー	ナ	ー	番	号								9	9	9	◎								
46		7	号	機		F	M	券			号	機	番	号									9	9	9	◎								
47		7	号	機		新	幹	線	I	C		コ	ー	ナ	ー	番	号						9	9	9	◎								
48		7	号	機		新	幹	線	I	C			号	機	番	号							9	9	9	◎								
49		7	号	機		N	R	Z	券		コ	ー	ナ	ー	番	号							9	9	9	◎								
50		7	号	機		N	R	Z	券			号	機	番	号								9	9	9	◎								
51		8	号	機		F	M	券		コ	ー	ナ	ー	番	号								9	9	9	◎								
52		8	号	機		F	M	券			号	機	番	号									9	9	9	◎								
53		8	号	機		新	幹	線	I	C		コ	ー	ナ	ー	番	号						9	9	9	◎								
54		8	号	機		新	幹	線	I	C			号	機	番	号							9	9	9	◎								
55		8	号	機		N	R	Z	券		コ	ー	ナ	ー	番	号							9	9	9	◎								
56		8	号	機		N	R	Z	券			号	機	番	号								9	9	9	◎								
57		9	号	機		F	M	券		コ	ー	ナ	ー	番	号								9	9	9	◎								
58		9	号	機		F	M	券			号	機	番	号									9	9	9	◎								
59		9	号	機		新	幹	線	I	C		コ	ー	ナ	ー	番	号						9	9	9	◎								
60		9	号	機		新	幹	線	I	C			号	機	番	号							9	9	9	◎								
61		9	号	機		N	R	Z	券		コ	ー	ナ	ー	番	号							9	9	9	◎								
62		9	号	機		N	R	Z	券			号	機	番	号								9	9	9	◎								
63		1	0	号	機		F	M	券		コ	ー	ナ	ー	番	号							9	9	9	◎								
64		1	0	号	機		F	M	券			号	機	番	号								9	9	9	◎								
65		1	0	号	機		新	幹	線	I	C		コ	ー	ナ	ー	番	号					9	9	9	◎								
66		1	0	号	機		新	幹	線	I	C			号	機	番	号						9	9	9	◎								
67		1	0	号	機		N	R	Z	券		コ	ー	ナ	ー	番	号						9	9	9	◎								
68		1	0	号	機		N	R	Z	券			号	機	番	号							9	9	9	◎								

69			1	1	号	機		F	M	券		コ	ー	ナ	ー	番	号		9	9	9	◎																	
70			1	1	号	機		F	M	券		号	機	番	号				9	9	9	◎																	
71			1	1	号	機		新	幹	線	I	C		コ	ー	ナ	ー	番	号		9	9	9	◎															
72			1	1	号	機		新	幹	線	I	C		号	機	番	号				9	9	9	◎															
73			1	1	号	機		N	R	Z	券		コ	ー	ナ	ー	番	号		9	9	9	◎																
74			1	1	号	機		N	R	Z	券		号	機	番	号				9	9	9	◎																
75			1	2	号	機		F	M	券		コ	ー	ナ	ー	番	号		9	9	9	◎																	
76			1	2	号	機		F	M	券		号	機	番	号				9	9	9	◎																	
77			1	2	号	機		新	幹	線	I	C		コ	ー	ナ	ー	番	号		9	9	9	◎															
78			1	2	号	機		新	幹	線	I	C		号	機	番	号				9	9	9	◎															
79			1	2	号	機		N	R	Z	券		コ	ー	ナ	ー	番	号		9	9	9	◎																
80			1	2	号	機		N	R	Z	券		号	機	番	号				9	9	9	◎																
81			1	3	号	機		F	M	券		コ	ー	ナ	ー	番	号		9	9	9	◎																	
82			1	3	号	機		F	M	券		号	機	番	号				9	9	9	◎																	
83			1	3	号	機		新	幹	線	I	C		コ	ー	ナ	ー	番	号		9	9	9	◎															
84			1	3	号	機		新	幹	線	I	C		号	機	番	号				9	9	9	◎															
85			1	3	号	機		N	R	Z	券		コ	ー	ナ	ー	番	号		9	9	9	◎																
86			1	3	号	機		N	R	Z	券		号	機	番	号				9	9	9	◎																
87			1	4	号	機		F	M	券		コ	ー	ナ	ー	番	号		9	9	9	◎																	
88			1	4	号	機		F	M	券		号	機	番	号				9	9	9	◎																	
89			1	4	号	機		新	幹	線	I	C		コ	ー	ナ	ー	番	号		9	9	9	◎															
90			1	4	号	機		新	幹	線	I	C		号	機	番	号				9	9	9	◎															
91			1	4	号	機		N	R	Z	券		コ	ー	ナ	ー	番	号		9	9	9	◎																
92			1	4	号	機		N	R	Z	券		号	機	番	号				9	9	9	◎																
93			1	5	号	機		F	M	券		コ	ー	ナ	ー	番	号		9	9	9	◎																	
94			1	5	号	機		F	M	券		号	機	番	号				9	9	9	◎																	
95			1	5	号	機		新	幹	線	I	C		コ	ー	ナ	ー	番	号		9	9	9	◎															
96			1	5	号	機		新	幹	線	I	C		号	機	番	号				9	9	9	◎															
97			1	5	号	機		N	R	Z	券		コ	ー	ナ	ー	番	号		9	9	9	◎																
98			1	5	号	機		N	R	Z	券		号	機	番	号				9	9	9	◎																
99			1	6	号	機		F	M	券		コ	ー	ナ	ー	番	号		9	9	9	◎																	
100			1	6	号	機		F	M	券		号	機	番	号				9	9	9	◎																	
101			1	6	号	機		新	幹	線	I	C		コ	ー	ナ	ー	番	号		9	9	9	◎															
102			1	6	号	機		新	幹	線	I	C		号	機	番	号				9	9	9	◎															
103			1	6	号	機		N	R	Z	券		コ	ー	ナ	ー	番	号		9	9	9	◎																
104			1	6	号	機		N	R	Z	券		号	機	番	号				9	9	9	◎																
105	◎																																								
106	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	E	N	D	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	◎										

（10）－１改札機保守設定データ確認（在来線）

・◎印は改行を意味する。
・緑色は固定部を意味する。
・ベージュ色は可変部を意味し、印字サイズは可変で左詰めとなる。
・設置駅名は、適用されている駅都度データ内の駅名を印字する。

※1　0:本屋口、1:鶴見線口、2:西鶴見口、3:空2本屋、4:安田口、5:西船一般、6:西船共同、7:西船1口、
　　8:IC通過、9:IC共同、10:MS特急、11:南武乗継、12:南武併設、13:須賀乗継、14:須賀併設
※2　0:通常、1:新宿
※3　0:閉、1:開
※4　切り／入り
※5　0:無し、1:集札、2:改札、3:両用
※6　0:無し、1:有り
※7　1:オムロン、2:東芝、3:日本信号
※8　0:改札主機、1:集札主機
※9　0:OFF、1:小、2:中、3:大、4:最大
※10　16進(0～ffffffff)
※11　10進(0～255)
※12　10進(0～2)
※13　0:通常、1:高、2:低
※14　0:通常、1:速い、2:遅い
※15　BCD(0～23)
※16　BCD(0～59)
※17　0:全券　切、1:他自　切、2:入り
※18　10進(0～99999999)
※19　10進(50～99999999)
※20　10進(0～9900)
※21　10進(0～16)
※22　10進(10～1000)
※23　10進(0～600000)
※24　10進(0～15)
※25　10進(1～16)
※26　10進(0～65535)
※27　日本語、日＋英、英語
※28　10進(0～5000)
※29　10進(0～17280000)
※30　10進(0～1440)
※31　10進(0～10)

ジャーナル幅

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	備考
1	改		札		機		保		守		設		定		デ		一		タ		確		認		◎									
2	印		字		日		時		:		Y	Y	Y	Y	年		M	M	月		D	D	日		H	H	:	M	M	◎				
3	◎																																	
4	設		置		駅		:		サイズ可変											◎														
5	設		置		コ		一		ナ		:		サイズ可変												◎									
6	保		存		日		時		:		Y	Y	Y	Y	年		M	M	月		D	D	日		H	H	:	M	M	◎				
7	号		機		番		号		:		9	9	号		機		◎																	
8	◎																																	
9			《		保		守		員		操		作		部		》		◎															
10			【		設		置		設		定		ー		設		置		条		件		】								◎			
11			ラ		ッ		チ		タ		イ		プ										:		サイズ可変						◎			※1
12			特		殊		案		内																:		※2				◎			※2　0:通常、1:新宿
13			ス		リ		ー		プ		ド		ア		設		定										:		※3		◎			※3　0:閉、1:開
14			省		電		力		制		御														:		※4				◎			※4　切り／入り
15			E		X		I		C		磁		気		券		通		過						:		※4				◎			※4　切り／入り
16	◎																																	
17			【		機		体		実		装		ー		搬		送		機		構		】		◎									
18			搬		送		路		設		定		（		再		起		動		後		有		効		）		:		※5		◎	
19			入		鋏		パ		ン		チ				改		札								:		※4				◎			
20			入		鋏		パ		ン		チ				集		札								:		※4				◎			
21			廃		券		パ		ン		チ				改		札								:		※4				◎			
22			廃		券		パ		ン		チ				集		札								:		※4				◎			
23			印		刷		機		構						改		札								:		※4				◎			
24			印		刷		機		構						集		札								:		※4				◎			
25	◎																																	
26			【		機		体		実		装		ー		音		声		機		構		】		◎									
27			音		声		案		内																:		※6				◎			
28	◎																																	
29			【		機		体		実		装		ー		集		札		箱		機		構		】		◎							
30			集		札		箱						改		札										:		※6				◎			
31			集		札		箱						集		札										:		※6				◎			
32			集		札		箱		満		杯		検		知				改		札				:		※6				◎			
33			集		札		箱		満		杯		検		知				集		札				:		※6				◎			
34	◎																																	
35			【		機		体		実		装		ー		I		C		機		構		】		◎									
36			I		C		設		定		（		再		起		動		後		有		効		）		:		※5				◎	
37			モ		ジ		ュ		ー		ル		メ		ー		カ		ー		番		号		:		※7						◎	
38			R		／		W		主		機		方		向						:		※8								◎			
39	◎																																	

40		【	動	作	設	定	ー	筐	体	】	◎													
41		ド	ア	開	放											:	※4			◎				
42		人	間	検	知											:	※4			◎				
43		ブ	ロ	グ	ラ	ム	診	断								:	※4			◎				
44	◎																							
45		【	動	作	設	定	ー	I	C	】	◎													
46		I	C	ブ	ザ	ー	音	量					:	※9						◎				
47		ロ	グ	デ	ー	タ	抽	出	レ	ベ	ル		:	※10							◎			
48		セ	キ	ュ	リ	テ	ィ	モ	ー	ド						:	※4			◎				
49	◎																							
50		【	動	作	設	定	ー	事	業	者	設	定	】			◎								
51		地	域	コ	ー	ド										:	※11			◎				
52		ユ	ー	ザ	ー	コ	ー	ド								:	※11			◎				
53	◎																							
54		【	動	作	設	定	ー	清	算	事	業	者	設	定	】					◎				
55		地	域	コ	ー	ド										:	※11			◎				
56		ユ	ー	ザ	ー	コ	ー	ド								:	※11			◎				
57	◎																							
58		【	動	作	設	定	ー	無	札	片	側	検	知	】						◎				
59		無	札	片	側	検	知	設	定					:	※4					◎				
60	◎																							
61		【	処	理	ー	印	刷	／	パ	ン	チ	設	定	】		◎								
62		入	鋏	パ	ン	チ		改	札					:	※4					◎				
63		入	鋏	パ	ン	チ		集	札					:	※4					◎				
64		廃	券	パ	ン	チ		改	札					:	※4					◎				
65		廃	券	パ	ン	チ		集	札					:	※4					◎				
66		印	刷					改	札					:	※4					◎				
67		印	刷					集	札					:	※4					◎				
68	◎																							
69		【	処	理	ー	搬	送	設	定	】	◎													
70		強	制	搬	送									:	※4					◎				
71		監	視	リ	セ	ッ	ト	強	制	搬	送			:	※4					◎				
72		追	加	投	入	枚	数										:	※12		◎				
73		最	大	保	留	枚	数		改	札							:	※12		◎				
74		最	大	保	留	枚	数		集	札							:	※12		◎				
75	◎																							
76		【	処	理	ー	取	込	設	定	】	◎													
77		取	込	設	定								改	札	:		※4				◎			
78		取	込	設	定								集	札	:		※4				◎			
79		不	在	取	込	設	定						改	札	:		※4				◎			
80		不	在	取	込	設	定						集	札	:		※4				◎			
81		監	視	リ	セ	ッ	ト	取	込	設	定		改	札	:		※4				◎			
82		監	視	リ	セ	ッ	ト	取	込	設	定		集	札	:		※4				◎			
83	◎																							
84		【	処	理	ー	券	返	却	設	定	】	◎												
85		券	返	却	設	定			改	札					:	※4				◎				
86		券	返	却	設	定			集	札					:	※4				◎				
87	◎																							
88		【	処	理	ー	音	声	設	定	】	◎													
89		警	報											:	※4					◎				
90		音	声	案	内									:	※4					◎				
91		小	児	音										:	※4					◎				
92		通	過	サ	ー	ビ	ス	チ	ャ	イ	ム			:	※4					◎				
93		音	程											:	※13					◎				※13　0:通常、1:高、2:低
94		話	速											:	※14					◎				※14　0:通常、1:速い、2:遅い
95		音	声	言	語	切	替						:	※27						◎				※27　日本語、日＋英、英語
96	◎																							
97		【	処	理	ー	ロ	グ	収	集	】	◎													
98		通	行	ロ	グ	収	集							:	※4					◎				
99		搬	送	ロ	グ	収	集							:	※4					◎				
100	◎																							
101		【	判	定	ー	日	付	設	定	】	◎													
102		運	用	日	付	更	新	時	刻		時					:	※15			◎				
103		運	用	日	付	更	新	時	刻		分					:	※16			◎				
104		有	効	開	始	時	刻		時							:	※15			◎				
105		有	効	開	始	時	刻		分							:	※16			◎				
106	◎																							
107		【	判	定	ー	判	定	設	定	】	◎													
108		普	通	券	サ	ム	チ	ェ	ッ	ク				:	※4					◎				
109		定	期	券	サ	ム	チ	ェ	ッ	ク				:	※4					◎				
110		定	期	固	有		精	算	定	期	有	無		:	※6					◎				
111		磁	気	職	務	乗	車	証	判	定				:	※4					◎				
112		特	殊	通	過	サ	ー	ビ	ス	開	始	時	刻			時		:		※15		◎		
113		特	殊	通	過	サ	ー	ビ	ス	開	始	時	刻			分		:		※16		◎		
114		特	殊	通	過	サ	ー	ビ	ス	終	了	時	刻			時		:		※15		◎		
115		特	殊	通	過	サ	ー	ビ	ス	終	了	時	刻			分		:		※16		◎		
116		区	数	不	足	／	区	間	外	通	過	可	否	:		※4					◎			
117		乗	車	時	刻	判	定						:	※17										
118	◎																							

119		【	判	定	ー	不	正	判	定	設	定	】	◎									
120		通	過	サ	ー	ビ	ス	許	容	時	間	(	時	)	:	※15	◎					
121		通	過	サ	ー	ビ	ス	許	容	時	間	(	分	)	:	※16	◎					
122		定	期	同	ー	駅	入	出	場	時	間	(	時	)	:	※15	◎					
123		定	期	同	ー	駅	入	出	場	時	間	(	分	)	:	※16	◎					
124	◎																					
125		【	タ	イ	マ	ー	券	取	込	・	改	・	放	出	・	通	常	】	◎			
126		エ	ド	モ	ン	ソ	ン	券				:	※18			◎						
127		大	型	券								:	※18			◎						
128		定	期	券								:	※18			◎						
129		S	F									:	※18			◎						
130		無	効	券								:	※18			◎						
131		異	常	券								:	※18			◎						
132		非	磁	気	化	券						:	※18			◎						
133	◎																					
134		【	タ	イ	マ	ー	券	取	込	・	集	・	放	出	・	通	常	】	◎			
135		エ	ド	モ	ン	ソ	ン	券				:	※18			◎						
136		大	型	券								:	※18			◎						
137		定	期	券								:	※18			◎						
138		S	F									:	※18			◎						
139		無	効	券								:	※18			◎						
140		異	常	券								:	※18			◎						
141		非	磁	気	化	券						:	※18			◎						
142	◎																					
143		【	タ	イ	マ	ー	券	取	込	・	改	・	放	出	・	遠	隔	】	◎			
144		エ	ド	モ	ン	ソ	ン	券				:	※18			◎						
145		大	型	券								:	※18			◎						
146		定	期	券								:	※18			◎						
147		S	F									:	※18			◎						
148		無	効	券								:	※18			◎						
149		異	常	券								:	※18			◎						
150		非	磁	気	化	券						:	※18			◎						
151	◎																					
152		【	タ	イ	マ	ー	券	取	込	・	集	・	放	出	・	遠	隔	】	◎			
153		エ	ド	モ	ン	ソ	ン	券				:	※18			◎						
154		大	型	券								:	※18			◎						
155		定	期	券								:	※18			◎						
156		S	F									:	※18			◎						
157		無	効	券								:	※18			◎						
158		異	常	券								:	※18			◎						
159		非	磁	気	化	券						:	※18			◎						
160	◎																					
161		【	タ	イ	マ	ー	券	取	込	・	改	・	通	過	・	通	常	】	◎			
162		エ	ド	モ	ン	ソ	ン	券				:	※18			◎						
163		大	型	券								:	※18			◎						
164		定	期	券								:	※18			◎						
165		S	F									:	※18			◎						
166		無	効	券								:	※18			◎						
167		異	常	券								:	※18			◎						
168		非	磁	気	化	券						:	※18			◎						
169	◎																					
170		【	タ	イ	マ	ー	券	取	込	・	集	・	通	過	・	通	常	】	◎			
171		エ	ド	モ	ン	ソ	ン	券				:	※18			◎						
172		大	型	券								:	※18			◎						
173		定	期	券								:	※18			◎						
174		S	F									:	※18			◎						
175		無	効	券								:	※18			◎						
176		異	常	券								:	※18			◎						
177		非	磁	気	化	券						:	※18			◎						
178	◎																					
179		【	タ	イ	マ	ー	券	取	込	・	改	・	通	過	・	遠	隔	】	◎			
180		エ	ド	モ	ン	ソ	ン	券				:	※18			◎						
181		大	型	券								:	※18			◎						
182		定	期	券								:	※18			◎						
183		S	F									:	※18			◎						
184		無	効	券								:	※18			◎						
185		異	常	券								:	※18			◎						
186		非	磁	気	化	券						:	※18			◎						
187	◎																					
188		【	タ	イ	マ	ー	券	取	込	・	集	・	通	過	・	遠	隔	】	◎			
189		エ	ド	モ	ン	ソ	ン	券				:	※18			◎						
190		大	型	券								:	※18			◎						
191		定	期	券								:	※18			◎						
192		S	F									:	※18			◎						
193		無	効	券								:	※18			◎						
194		異	常	券								:	※18			◎						
195		非	磁	気	化	券						:	※18			◎						
196	◎																					
197		【	タ	イ	マ	ー	そ	の	他	1	】	◎										
198		追	加	投	入	待	ち	音	声	案	内	鳴	動	タ	イ	マ	:	※18	◎			
199		追	加	投	入	待	ち	N	G	タ	イ	マ	(	1	)	:	※18	◎				

| | | |

（10）－2改札機保守設定データ確認（新幹線）

・◎印は改行を意味する。
・緑色は固定部を意味する。
・ベージュ色は可変部を意味し、印字サイズは可変で左詰めとなる。
・設置駅名は、適用されている駅都度データ内の駅名を印字する。

※1　切り／入り
※2　0:切り、1:完全、2:中間
※3　0:閉、1:開
※4　0:無し、1:集札、2:改札、3:両用
※5　0:無し、1:有り
※6　0:無効、1:有効
※7　10進(0～255)
※8　0:上、1:下
※9　0:警告音無、1:警告音１、2:警告音２、3:警告音３
※10　0:OFF、1:小、2:中、3:大、4:最大
※11　16進(0～ffffffff)
※12　10進(0～255)
※13　10進(0～3)
※14　1:大、0:小
※15　10進(0～8)
※16　0:男性、1:女性
※17　16進(0～ff)
※18　0:通常、1:高、2:低
※19　0:通常、1:速い、2:遅い
※20　BCD(0～23)
※21　BCD(0～59)
※22　10進(0～99999999)
※23　10進(6000～99999999)
※24　10進(10～1000)
※25　0:AUTO、1:10M、2:100M
※26　10進(0～16)
※27　10進(0～600000)
※28　10進(0～65535)
※29　0:通常、1:テスト
※30　BCD(0～x999999)
※31　10進(0～99)
※32　10進(1～16)
※33　10進(0～100)
※34　10進(0～1000)
※35　10進(5～30)
※36　10進(0～10)

ジャーナル幅

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	備考
1	改		札	機	保	守	設		定		デ		ー		タ		確		認		◎													
2	印		字	日	時	:	Y	Y	Y	Y	年		M	M	月		D	D	日		H	H	:		M	M				◎				
3	◎																																	
4	設		置	駅	:	サイズ可変														◎														
5	設		置	コ	ー	ナ	:		サイズ可変															◎										
6	保		存	日	時	:	Y	Y	Y	Y	年		M	M	月		D	D	日		H	H	:		M	M				◎				
7	号		機	番	号	:	9	9	号		機		◎																					
8	◎																																	
9			《	係	員	操	作		部		》		◎																					
10			【	基	本	操	作		ー		基		本		操		作		】		◎										◎			
11			団	体	通	過	モ		ー		ド										:		※1								◎			
12			取	り	忘	れ	防		止		モ		ー		ド						:		※2								◎			
13			人	間	検	知															:		※1								◎			
14			O	F	F	時	ド		ア		設		定														:		※3		◎			
15	◎																																	
16			【	基	本	操	作		ー		印		字		設		定		】		◎													
17			改	札	直	接	印		刷												:		※1								◎			
18			改	札	転	写	印		刷												:		※1								◎			
19			集	札	直	接	印		刷												:		※1								◎			
20			集	札	転	写	印		刷												:		※1								◎			
21	◎																																	
22			【	基	本	操	作		ー		特		殊		設		定		】		◎													
23			当	駅	か	ら	券		判		定										:		※1								◎			
24			在	来	自	駅	自		動		化		／		在		幹		乗		継		判				定			:		※1		◎
25	◎																																	
26			《	保	守	員	操		作		部		／		設		定		メ		ニ		ュ				ー			》		◎		
27			【	機	体	実	装		ー		搬		送		機		構		】		◎													
28			搬	送	路	設	定														:		※4								◎			
29	◎																																	
30			【	機	体	実	装		ー		パ		ン		チ		機		構		】		◎											
31			直	接	印	刷	部		入		鋏		パ		ン		チ				改		札				:			※5			◎	
32			直	接	印	刷	部		入		鋏		パ		ン		チ				集		札				:			※5			◎	
33			直	接	印	刷	部		廃		券		パ		ン		チ				改		札				:			※5			◎	
34			直	接	印	刷	部		廃		券		パ		ン		チ				集		札				:			※5			◎	
35			転	写	印	刷	部		入		鋏		パ		ン		チ				改		札				:			※5			◎	
36			転	写	印	刷	部		入		鋏		パ		ン		チ				集		札				:			※5			◎	
37	◎																																	

| | | |

| | | |

| | | |

299		【	タ	イ	マ	ー	券	取	込	・	専	用	集	・	通	過	】	◎		
300		入	場	券									:	※22		◎				
301		定	期	券									:	※22		◎				
302		そ	の	他									:	※22		◎				
303		無	効	券									:	※22		◎				
304		異	常	券									:	※22		◎				
305		非	磁	気	化	券							:	※22		◎				
306	◎																			
307		【	タ	イ	マ	ー	券	取	込	・	乗	換	改	・	通	過	】	◎		
308		入	場	券									:	※22		◎				
309		定	期	券									:	※22		◎				
310		そ	の	他									:	※22		◎				
311		無	効	券									:	※22		◎				
312		異	常	券									:	※22		◎				
313		非	磁	気	化	券							:	※22		◎				
314	◎																			
315		【	タ	イ	マ	ー	券	取	込	・	乗	換	集	・	通	過	】	◎		
316		入	場	券									:	※22		◎				
317		定	期	券									:	※22		◎				
318		そ	の	他									:	※22		◎				
319		無	効	券									:	※22		◎				
320		異	常	券									:	※22		◎				
321		非	磁	気	化	券							:	※22		◎				
322	◎																			
323		【	タ	イ	マ	ー	追	加	投	入	待	ち	N	G	タ	イ	マ	】	◎	
324		追	加	投	入	待	ち	N	G	タ	イ	マ	(	1	)	:	※22			
325		追	加	投	入	待	ち	N	G	タ	イ	マ	(	2	)	:	※22			
326		判	定	N	G	追	加	翳	し	待	ち	タ	イ	マ	1	:	※22			
327		判	定	N	G	追	加	翳	し	待	ち	タ	イ	マ	2	:	※22			
328		判	定	O	K	追	加	翳	し	待	ち	タ	イ	マ	1	:	※22			
329		判	定	O	K	追	加	翳	し	待	ち	タ	イ	マ	2	:	※22			
330		追	加	投	入	待	音	声	案	内	鳴	動	タ	イ	マ	:	※22			
331	◎																			
332		【	タ	イ	マ	ー	そ	の	他	(	1	)	】	◎						
333		初	期	シ	ー	ケ	ン	ス	タ	イ	マ		:	※22		◎				
334		I	C	・	小	児	灯	点	灯	待	ち	タ	イ	マ	:	※22		◎		
335		I	C	保	守	継	続	タ	イ	マ	:	※22				◎				
336	◎																			
337		【	タ	イ	マ	ー	そ	の	他	(	2	)	】	◎						
338		投	入	可	表	示	点	灯	タ	イ	マ	:	※22			◎				
339		投	入	可	表	示	消	灯	タ	イ	マ		:	※22		◎				
340		判	定	O	K	表	示	点	灯	タ	イ	マ	:	※22		◎				
341		判	定	O	K	表	示	消	灯	タ	イ	マ	:	※22		◎				
342		判	定	N	G	表	示	点	灯	タ	イ	マ	:	※22		◎				
343		判	定	N	G	表	示	消	灯	タ	イ	マ	:	※22		◎				
344		I	C	判	定	O	K	表	示	点	灯	タ	イ	マ	:	※22		◎		
345		I	C	判	定	O	K	表	示	消	灯	タ	イ	マ	:	※22		◎		
346		I	C	判	定	N	G	表	示	点	灯	タ	イ	マ	:	※22		◎		
347		I	C	判	定	N	G	表	示	消	灯	タ	イ	マ	:	※22		◎		
348	◎																			
349		【	タ	イ	マ	ー	そ	の	他	(	3	)	】	◎						
350		省	電	力	モ	ー	ド	移	行	タ	イ	マ	:	※23		◎				
351		改	札	機	保	留	部	回	収	操	作	タ	イ	マ	:	※22		◎		
352		2	次	画	面	ス	イ	ッ	チ	長	押	し	有	効	タ	イ	マ	:	※24	◎
353		自	動	復	帰	開	始	タ	イ	マ					:	※22		◎		
354		自	動	復	帰	タ	イ	マ							:	※22		◎		
355		入	場	券	不	正	利	用	警	告	動	作	タ	イ	マ	:	※24	◎		
356	◎																			
357		【	タ	イ	マ	ー	そ	の	他	(	4	)	】	◎						
358		券	無	し	タ	イ	マ							:	※22		◎			
359		両	方	向	指	定	タ	イ	マ					:	※22		◎			
360		取	違	防	止	タ	イ	マ						:	※22		◎			
361		2	次	画	面	消	灯	タ	イ	マ				:	※22		◎			
362		強	行	突	破	オ	ー	ト	リ	セ	ッ	ト	タ	イ	マ	:	※22			
362		無	人	モ	ー	ド	警	報	停	止	時	間	:	※22						
363	◎																			
364		【	P	I	O	設	定	ー	通	路	案	内	(	1	)	】	◎			
365		進	入	許	可		改	札							:	※17	◎			
366		進	入	禁	止		改	札							:	※17	◎			
367		進	入	許	可		集	札							:	※17	◎			
368		進	入	禁	止		集	札							:	※17	◎			
369		緊	急				改	集							:	※17	◎			
370	◎																			
371		【	P	I	O	設	定	ー	通	路	案	内	(	2	)	】	◎			
372		無	線		進	入	許	可		改	札				:	※17	◎			
373		無	線		進	入	禁	止		改	札				:	※17	◎			
374		無	線		進	入	許	可		集	札				:	※17	◎			
375		無	線		進	入	禁	止		集	札				:	※17	◎			
376		無	線		緊	急				改	集				:	※17	◎			
377	◎																			
378		【	P	I	O	設	定	ー	通	路	案	内	(	3	)	】	◎			
379		ド	ア	リ	セ	ッ	ト	進	入	許	可		改	札	:	※17	◎			
380		ド	ア	リ	セ	ッ	ト	進	入	禁	止		改	札	:	※17	◎			
381		ド	ア	リ	セ	ッ	ト	進	入	許	可		集	札	:	※17	◎			
382		ド	ア	リ	セ	ッ	ト	進	入	禁	止		集	札	:	※17	◎			
383		ド	ア	リ	セ	ッ	ト	緊	急				改	集	:	※17	◎			
384	◎																			

385		【	P	I	O	設	定	ー	ホ゜	ー	ル	ラ	ン	フ゜	・	改	札	・	小	児	灯	】	
386		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	1							:	※17	◎					
387		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	2							:	※17	◎					
388		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	3							:	※17	◎					
389		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	4							:	※17	◎					
390		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	5							:	※17	◎					
391		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	6							:	※17	◎					
392	◎																						
393		【	P	I	O	設	定	ー	ホ゜	ー	ル	ラ	ン	フ゜	・	改	札	・	I	C	灯	】	
394		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	1							:	※17	◎					
395		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	2							:	※17	◎					
396		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	3							:	※17	◎					
397		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	4							:	※17	◎					
398		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	5							:	※17	◎					
399		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	6							:	※17	◎					
400	◎																						
401		【	P	I	O	設	定	ー	ホ゜	ー	ル	ラ	ン	フ゜	・	改	札	・	異	常	灯	】	
402		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	1							:	※17	◎					
403		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	2							:	※17	◎					
404		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	3							:	※17	◎					
405		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	4							:	※17	◎					
406		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	5							:	※17	◎					
407		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	6							:	※17	◎					
408	◎																						
409		【	P	I	O	設	定	ー	ホ゜	ー	ル	ラ	ン	フ゜	・	集	札	・	小	児	灯	】	
410		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	1							:	※17	◎					
411		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	2							:	※17	◎					
412		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	3							:	※17	◎					
413		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	4							:	※17	◎					
414		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	5							:	※17	◎					
415		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	6							:	※17	◎					
416	◎																						
417		【	P	I	O	設	定	ー	ホ゜	ー	ル	ラ	ン	フ゜	・	集	札	・	I	C	灯	】	
418		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	1							:	※17	◎					
419		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	2							:	※17	◎					
420		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	3							:	※17	◎					
421		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	4							:	※17	◎					
422		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	5							:	※17	◎					
423		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	6							:	※17	◎					
424	◎																						
425		【	P	I	O	設	定	ー	ホ゜	ー	ル	ラ	ン	フ゜	・	集	札	・	異	常	灯	】	
426		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	1							:	※17	◎					
427		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	2							:	※17	◎					
428		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	3							:	※17	◎					
429		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	4							:	※17	◎					
430		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	5							:	※17	◎					
431		点	灯	ラ	ン	プ	番	号	6							:	※17	◎					
432	◎																						
433		【	P	I	O	設	定	ー	取	出	口	表	示	灯	】	◎							
434		取	出	口	順	次	表	示	(	O	K	色	)	改	札	:	※17	◎					
435		取	出	口	全	体	表	示	(	O	K	色	)	改	札	:	※17	◎					
436		取	出	口	順	次	表	示	(	N	G	色	)	改	札	:	※17	◎					
437		取	出	口	全	体	表	示	(	N	G	色	)	改	札	:	※17	◎					
438		取	出	口	順	次	表	示	(	O	K	色	)	集	札	:	※17	◎					
439		取	出	口	全	体	表	示	(	O	K	色	)	集	札	:	※17	◎					
440		取	出	口	順	次	表	示	(	N	G	色	)	集	札	:	※17	◎					
441		取	出	口	全	体	表	示	(	N	G	色	)	集	札	:	※17	◎					
442	◎																						
443		【	P	I	O	設	定	ー	異	常	予	告	灯	】	◎								
444		異	常	予	告	灯		改	札							:	※17	◎					
445		異	常	予	告	灯		集	札							:	※17	◎					
446	◎																						
447		【	I	C	ﾕﾆｯﾄ	ー	通	信	速	度	設	定	】	◎									
448		I	C	ユ	ニ	ッ	ト	ー	監	視	盤	間	:	※25									
449	◎																						
450		【	I	C	ﾕﾆｯﾄ	ー	R	／	W	初	期	化	設	定	1	】	◎						
451		A	C	K	待	ち	カ	ウ	ン	タ					:	※26	◎						
452		A	C	K	待	ち	タ	イ	マ	(	m	s	)		:	※24	◎						
453		レ	ス	ポ	ン	ス	タ	イ	マ	2	(	m	s	)	:	※27		◎					
454		2	度	読	み	防	止	タ	イ	マ	(	m	s	)	:	※27		◎					
455	◎																						
456		【	I	C	ﾕﾆｯﾄ	ー	ポ	ー	ト	番	号	設	定	】	◎								
457		コ	ネ	ク	シ	ョ	ン	1					:	※28	◎								
458		コ	ネ	ク	シ	ョ	ン	2					:	※28	◎								
459		コ	ネ	ク	シ	ョ	ン	3					:	※28	◎								
460		コ	ネ	ク	シ	ョ	ン	4					:	※28	◎								
461	◎																						
462		【	I	C	ﾕﾆｯﾄ	ー	I	C	判	定	設	定	(	1	)	◎							
463		I	C	テ	ス	ト	カ	ー	ド	判	定	:	※29		◎								
464		I	C	最	終	利	用	日	付	判	定		:	※1	◎								
465		I	C	入	出	場	サ	イ	ク	ル	(	入	場	側	)	:	※1	◎					
466		I	C	入	出	場	サ	イ	ク	ル	(	全	体	)	:	※1	◎						
467		I	C	定	期	併	用	判	定						:	※1	◎						
468		I	C	不	正	警	告	設	定						:	※1	◎						
469		在	来	線	I	C	取	り	扱	い					:	※1	◎						
470		仙	台	空	港	線	判	定							:	※1	◎						
471	◎																						

472		【	I	C	ユニット	ー	I	C	判	定	設	定	(	2	)	】	◎				
473		I	C	定	期	同	ー	駅	入	出	場	時	間		時	:	※20	◎			
474		I	C	定	期	同	ー	駅	入	出	場	時	間		分	:	※21	◎			
475		I	C	再	投	入	異	常	時	間		時			:	※20	◎				
476		I	C	再	投	入	異	常	時	間		分			:	※21	◎				
477		入	場	時	残	額	(	大	人	料	金	)	:	※30		◎					
478		入	場	時	残	額	(	小	児	料	金	)	:	※30		◎					
479	◎																				
480		【	I	C	ユニット	ー	I	C	不	正	設	定	(	1	)	】	◎				
481		I	C	定	期	券	期	限	切	れ	後	案	内	:	※31	◎					
482		I	C	妥	当	性	判	定	期	間	チ	ェ	ッ	ク	:	※32	◎				
483	◎																				
484		【	I	C	ユニット	ー	動	作	タ	イ	マ	設	定	】	◎						
485		ヘ	ル	ス	チ	ェ	ッ	ク					:	※28	◎						
486		レ	ス	ポ	ン	ス	待	ち					:	※28	◎						
487		I	C	処	理	実	行	許	可	待	ち		:	※28	◎						
488		R	／	W	ヘ	ル	ス	チ	ェ	ッ	ク	待	ち	:	※28	◎					
489		判	定	結	果	表	示	消	灯					:	※28	◎					
490	◎																				
491		【	I	C	ユニット	ー	通	信	タ	イ	マ	設	定	(	1	)	】	◎			
492		ソ	ケ	ッ	ト	接	続	応	答	待	ち		:	※28	◎						
493		通	信	監	視								:	※28	◎						
494		C	l	o	s	e	待	ち					:	※28	◎						
495		再	接	続	待	ち							:	※28	◎						
496		回	線	切	断	C	M	D	待	ち			:	※28	◎						
497		コ	ネ	ク	ト	タ	イ	ム	ア	ウ	ト	後	再	接	続	:	※28	◎			
498		コ	ネ	ク	ト	拒	否	後	再	接	続		:	※28	◎						
499		I	C	集	計	受	信	応	答	待	ち		:	※28	◎						
500		業	務	終	了	要	求	応	答	待	ち		:	※28	◎						
501		未	送	I	C	集	計	送	信	要	求	待	ち	:	※28	◎					
502	◎																				
503		【	I	C	ユニット	ー	通	信	タ	イ	マ	設	定	(	2	)	】	◎			
504		再	送	I	C	集	計	送	信	開	始	応	答	待	ち	:	※28	◎			
505		再	送	I	C	集	計	送	信	要	求	待	ち	:	※28	◎					
506		再	送	I	C	集	計	受	信	応	答	待	ち	:	※28	◎					
507		I	C	プ	ロ	グ	ラ	ム	受	信	待	ち	:	※28	◎						
508		I	C	プ	ロ	グ	ラ	ム	受	信	プ	ロ	ッ	ク	間	:	※28	◎			
509		パ	ラ	メ	ー	タ	受	信	待	ち			:	※28	◎						
510		パ	ラ	メ	ー	タ	受	信	プ	ロ	ッ	ク	間	:	※28	◎					
511		初	期	シ	ー	ケ	ン	ス	終	了	待	ち	:	※28	◎						
512		I C	プ	ロ	グ	ラ	ム	バ	ー	ジ	ョ	ン	受	信	待	:	※28	◎			
513		パ	ラ	メ	ー	タ	バ	ー	ジ	ョ	ン	受	信	待	ち	:	※28	◎			
514	◎																				
515		【	I	C	ユニット	ー	通	信	タ	イ	マ	設	定	(	3	)	】	◎			
516		ロ	グ	情	報	デ	ー	タ	応	答	待	ち	:	※28	◎						
517		マ	ス	タ	デ	ー	タ	受	信	待	ち		:	※28	◎						
518		業	務	終	了	後	回	線	切	断	要	求	待	ち	:	※28	◎				
519	◎																				
520		【	I	C	ユニット	ー	駅	タ	イ	プ	】	◎									
521		在	来	線	I	C	駅	タ	イ	プ				:	※12	◎					
522	◎																				
523		【	I	C	設	定	ー	I	C	設	定	S	W	】	◎						
524		I	C	カ	ー	ド	判	定						:	※1	◎					
525	◎																				
526		【	I	C	設	定	ー	I	C	タ	イ	マ	(	1	)	】	◎				
527		I	C	カ	ー	ド	N	G	リ	セ	ッ	ト	タ	イ	マ	:	※22	◎			
528		I	C	カ	ー	ド	読	取	未	了	処	理	タ	イ	マ	:	※22	◎			
529		I	C	カ	ー	ド	書	込	未	了	処	理	タ	イ	マ	:	※22	◎			
530		R	W	初	期	化	完	了	待	ち	タ	イ	マ	:	※22	◎					
531		R	W	受	付	禁	止	応	答	待	ち	タ	イ	マ	:	※22	◎				
532		R	／	W	受	付	許	可	応	答	待	ち	タ	イ	マ	:	※22	◎			
533		I	C	カ	ー	ド	取	違	防	止	タ	イ	マ	:	※22	◎					
534		日	時	異	常	許	容	範	囲	(	分	)			:	※33	◎				
535		I	C	ユ	ニ	ッ	ト	起	動	待	ち	タ	イ	マ	:	※22	◎				
536	◎																				
537		【	I	C	設	定	ー	I	C	タ	イ	マ	(	2	)	】	◎				
538		業	務	開	始	通	知	再	送	タ	イ	マ	:	※22	◎						
539		業	務	終	了	完	了	待	ち	タ	イ	マ	:	※22	◎						
540		レ	ス	ポ	ン	ス	待	ち	タ	イ	マ	:	※22	◎							
541		ヘ	ル	ス	チ	ェ	ッ	ク	タ	イ	マ	:	※22	◎							
542		リ	ブ	ー	ト	タ	イ	マ			:	※22	◎								
543		メ	ン	テ	集	計	完	了	待	ち	タ	イ	マ	:	※22	◎					
544	◎																				
545		【	I	C	設	定	ー	R	／	W	テ	ス	ト	タ	イ	マ	】	◎			
546		連	続	P	o	l	l	用	:	受	付	部	点	灯	タ	イ	マ	:	※34	◎	
547		1	回	P	o	l	l	用	:	受	付	部	点	灯	タ	イ	マ	:	※34	◎	
548		1	回	P	o	l	l	用	:	P	o	l	l	禁	止	タ	イ	マ	(| m | s |)	:	※35	◎
544	◎																				
545		【	I	C	設	定	ー	企	画	券	許	容	時	間	】	◎					
252		企	画	券	連	絡	許	容	時	間		時		:	※20	◎					
253		企	画	券	連	絡	許	容	時	間		分		:	※21	◎					
254		企	画	券	入	場	許	容	時	間		時		:	※20	◎					
255		企	画	券	入	場	許	容	時	間		分		:	※21	◎					
549	◎																				
550		【	中	継	機	設	定	ー	ポ	ー	ト	番	号	設	定	】	◎				
551		コ	ネ	ク	シ	ョ	ン	1						:	※28	◎					
552		コ	ネ	ク	シ	ョ	ン	2						:	※28	◎					

| | | |